健診施設等建設事業
建築工事

令和6年5月

南魚沼市

図面リスト

建築図

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
A-001	特記仕様書(1)	A-036	2階平面詳細図(2)	A-071	3階展開図(7)	A-106	部分詳細図(6)
A-002	特記仕様書(2)	A-037	2階平面詳細図(3)	A-072	3階展開図(8)	A-107	部分詳細図(AW)
A-003	特記仕様書(3)	A-038	2階平面詳細図(4)	A-073	3階展開図(9)	A-108	部分詳細図(ACW1)
A-004	特記仕様書(4)	A-039	3階平面詳細図(1)	A-074	3階展開図(10)	A-109	部分詳細図(ACW2)
A-005	工事区分表	A-040	3階平面詳細図(2)	A-075	3階展開図(11)	A-110	部分詳細図(煙突)
A-006	設計概要・案内図	A-041	3階平面詳細図(3)	A-076	3階展開図(12)	A-111	部分詳細図(SP,SLW)
A-007	配置図	A-042	3階平面詳細図(4)	A-077	3階展開図(13)	A-112	部分詳細図(Exp.j)
A-008	敷地面積求積図	A-043	1階展開図(1)	A-078	1階天井伏図	A-113	家具詳細図(1)
A-009	地盤面算定図	A-044	1階展開図(2)	A-079	2階天井伏図	A-114	家具詳細図(2)
A-010	建物求積図(1)	A-045	1階展開図(3)	A-080	3,R階天井伏図	A-115	家具詳細図(3)
A-011	建物求積図(2)	A-046	1階展開図(4)	A-081	渡り廊下棟 平面図	A-116	家具詳細図(4)
A-012	外部仕上表(1)	A-047	1階展開図(5)	A-082	渡り廊下棟 屋根伏図	A-117	1階サインキープラン図
A-013	内部仕上表(1)	A-048	2階展開図(1)	A-083	渡り廊下棟 立面図・断面図	A-118	2階サインキープラン図
A-014	内部仕上表(2)	A-049	2階展開図(2)	A-084	渡り廊下棟 平面詳細図	A-119	3階サインキープラン図
A-015	内部仕上表(3)	A-050	2階展開図(3)	A-085	渡り廊下棟 断面詳細図	A-120	サイン詳細図(1)
A-016	内部仕上表(4)	A-051	2階展開図(4)	A-086	渡り廊下棟 天井伏図	A-121	サイン詳細図(2)
A-017	内部仕上表(5)	A-052	2階展開図(5)	A-087	バルクタンク置場詳細図	A-200	EV詳細図(1)
A-018	内部仕上表(6)	A-053	2階展開図(6)	A-088	1階建具キープラン図	A-201	EV詳細図(2)
A-019	ピット平面図	A-054	2階展開図(7)	A-089	2階建具キープラン図	A-202	EV詳細図(3)
A-020	1階平面図	A-055	2階展開図(8)	A-090	3階建具キープラン図	A-203	EV詳細図(4)
A-021	2階平面図	A-056	2階展開図(9)	A-091	R階建具キープラン図	A-204	EV詳細図(5)
A-022	3階平面図	A-057	2階展開図(10)	A-092	渡り廊下建具キープラン図	A-205	<参考図>仮設計画図
A-023	屋根伏図	A-058	2階展開図(11)	A-093	建具特記	G-001	外構計画図【撤去】
A-024	立面図(1)	A-059	2階展開図(12)	A-094	建具表(1)<SSD,SS>	G-002	外構計画図【新設】
A-025	立面図(2)	A-060	2階展開図(13)	A-095	建具表(2)<AW,AD>	G-003	渡り廊下1階廻り詳細図
A-026	断面図(1)	A-061	2階展開図(14)	A-096	建具表(3)<AD,ACW,AG>	G-004	外構詳細図(1)
A-027	矩計図(1)	A-062	2階展開図(15)	A-097	建具表(4)<SD,SW>	G-005	外構詳細図(2)
A-028	矩計図(2)	A-063	2階展開図(16)	A-098	建具表(5)<SF,LSD>	G-006	防火水槽詳細図
A-029	矩計図(3)	A-064	2階展開図(17)	A-099	建具表(6)<SP,BT,SLW>		
A-030	階段(1)詳細図	A-065	3階展開図(1)	A-100	建具表(7)<TB>		
A-031	階段(2)詳細図	A-066	3階展開図(2)	A-101	部分詳細図(1)		
A-032	階段(3)詳細図	A-067	3階展開図(3)	A-102	部分詳細図(2)		
A-033	1階平面詳細図(1)	A-068	3階展開図(4)	A-103	部分詳細図(3)		
A-034	1階平面詳細図(2)	A-069	3階展開図(5)	A-104	部分詳細図(4)		
A-035	2階平面詳細図(1)	A-070	3階展開図(6)	A-105	部分詳細図(5)		

構造図

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
S-01	構造特記仕様書（１）	S-35	地中大梁断面リスト
S-02	構造特記仕様書（２）	S-36	地中小梁断面リスト
S-03	構造特記仕様書（３）	S-37	柱芯案内図
S-04	鉄筋コンクリート構造配筋標準図（１）	S-38	鉄骨柱リスト
S-05	鉄筋コンクリート構造配筋標準図（２）	S-39	鉄骨大梁リスト
S-06	鉄筋コンクリート構造配筋標準図（３）	S-40	鉄骨小梁・その他鉄骨部材リスト
S-07	鉄筋コンクリート構造配筋標準図（４）	S-41	床版スラブリスト
S-08	鉄骨標準図（１）	S-42	鉄骨軸組詳細図
S-09	鉄骨標準図（２）	S-43	階段詳細図（１）
S-10	鉄骨標準図（３）	S-44	階段詳細図（２）
S-11	フラットデッキ標準図	S-45	雑詳細図（１）
S-12	鉄骨柱脚標準図（１）	S-46	雑詳細図（２）
S-12a	鉄骨柱脚標準図（２）		
S-13	F.T.Pile構法（標準タイプ）	S-51	【渡り廊下】杭伏図
S-14	F.T.Pile構法（引抜き対応,非SC杭タイプ）	S-52	【渡り廊下】基礎伏図
S-15	地質調査位置・断面図	S-53	【渡り廊下】２階伏図
S-16	計画地ボーリング柱状図	S-54	【渡り廊下】Ｒ階伏図
S-17	既往土質ボーリング柱状図（１）	S-55	【渡り廊下】軸組図
S-18	既往土質ボーリング柱状図（２）	S-56	【渡り廊下】杭ﾘｽﾄ･基礎ﾌｰﾁﾝｸﾞ・地中梁断面図
S-19	既往土質ボーリング柱状図（３）	S-57	【渡り廊下】柱芯案内図
S-20	既往土質ボーリング柱状図（４）	S-58	【渡り廊下】鉄骨部材リスト
S-21	杭伏図	S-59	【渡り廊下】床スラブリスト・その他詳細図
S-22	基礎伏図	S-60	【渡り廊下】鉄骨軸組詳細図
S-23	１階伏図	S-61	【バルクタンク置場】伏図･軸組図･部材リスト
S-24	２階伏図	S-62	【貯雪スペース】断面配筋詳細図
S-25	３階伏図		
S-26	Ｒ階伏図	S-71	（参考図）山留計画（１）
S-27	塔屋伏図	S-72	（参考図）山留計画（２）
S-28	軸組図（１）	S-73	（参考図）１階梁貫通スリーブ伏図
S-29	軸組図（２）	S-74	（参考図）２階梁貫通スリーブ伏図
S-30	軸組図（３）	S-75	（参考図）３階梁貫通スリーブ伏図
S-31	軸組図（４）	S-76	（参考図）Ｒ階梁貫通スリーブ伏図
S-32	軸組図（５）		
S-33	軸組図（６）		
S-34	基礎フーチング断面図		

健診施設等建設事業　建築工事 工事設計図	新潟県南魚沼市 令和 6 年 4 月（全　　枚）

仕　様　書

Ⅰ　共通仕様

1.本共通仕様及び特記仕様に記載されてない事項は、「国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　公共建築工事標準仕様書（建築工事編）令和４年版」（以下「標仕」という。）による。

2.標仕に用いられている用語を次のとおり読み替える。
(1)「契約書」を「南魚沼市財務規則（平成19年3月30日規則第4号）」並びに「南魚沼市建設工事請負基準約款」（以下「約款」という。）に読み替える。
(2)「監督職員」を「監督員」に読み替える。
(3)「特記仕様書」を「特記仕様」に読み替える。

3.次の各号に該当する標仕の項目について、標仕の規定を別表に置き換えて適用する。
(1)　1章　各章共通事項　1節　共通事項　1.1.2 用語の定義の(ア)、(セ)、(ナ)
(2)　〃　1.4.2 材料の品質の（1）及び（2）
(3)　〃　1.4.4材料の検査等の（1）
(4)　〃　1.6.1工事検査の（2）及び（3）

4.次に掲げる標仕の規定は、適用しない。
1章　1.1.2　用語の定義の(ニ)
〃　1.6.2　技術検査

別　表（建築工事）

号	項　目	置き換え後の標仕の規定
	1 章　各章共通事項 1 節　共通事項	
(1)	1.1.2　用語の定義	(ア)「監督員」とは、約款第11条に基づき受注者に通知された者をいう。
		(セ)「書面」とは発行年月日及び氏名が記載された文書又は新潟県CALSシステム上で電子決裁処理された電磁的記録をいう。
		(ナ)「工事検査」とは、約款に基づく次の各事項の確認をするために発注者又は検査職員が行う検査をいい、 工事の施工体制、施工状況、出来形、品質及び出来ばえの検査(ただし、②に係る検査を除く。)を含む。 ①工事の完成(約款第28条) ②部分払の請求に係る出来形部分又は部分払指定工事材料等(約款第34条) ③部分引渡しの指定部分に係る工事の完成(約款第35条) ④契約の解除時における出来形部分(約款第43条) ⑤必要があると認めたときの臨時検査(約款第44条)
(2)	1.4.2　材料の品質等	（1）使用する材料は「建築材・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿（契約時の最新版）」の名簿に記載されている品目については、当該名簿に記載されている材料又は製造所の製品とするほか、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、新品とする。ただし、設計図書に定めのある場合は、この限りでない。 なお、「新品」とは、品質及び性能が製造所から出荷された状態であるものを指し、製造者による使用期限等の定めがある場合を除き、製造後一定期間内であることを条件とするものではない。
		（2）使用する材料が、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料を、監督員に提出する。 ただし、設計図書に定めるＪＩＳ又はＪＡＳの材料で、ＪＩＳ又は ＪＡＳのマーク表示のあるものを使用する場合又はあらかじめ監督員の承諾を受けた場合(次の(ｱ)から(ｳ)のいずれかに該当する材料を使用する場合は、 あらかじめ監督員の承諾を受けたとみなすことができる。)は、この限りでない。 (ｱ) 建築基準法その他の認定品で、マーク等の確認ができる材料 (ｲ) 建築材・設備機材等品質性能評価事業　建築材料等評価名簿に記載されている材料又は製造所の製品（特記で標仕の規定に基づく品質及び性能以外を規定した場合を除く。） (ｳ) 特記により指定された材料又は製造者の製品
(3)	1.4.4　材料の検査等	（1）工事現場に搬入した材料は、種別ごとに監督員の検査を受ける。ただし、次の(ｱ)若しくは(ｲ)に該当する場合又はあらかじめ監督員の承諾を受けた場合は、この限りでない。 (ｱ) 工事完成検査時又は工事写真で、ＪＩＳ若しくはＪＡＳのマークを確認できる場合 (ｲ) 建築基準法その他の認定品と指定された材料で、工事完成検査時又は、工事写真で品質、性能を証明するマーク等を確認できる場合
(4)	1.6.1　工事検査	（2）約款に基づく部分払を請求する場合は、当該請求に係る出来部分等の算出方法について監督員の指示を受けるものとする。 （3）（1）の通知又は（2）の請求に基づく検査並びに約款第43条及び第44条に規定する検査は、発注者から通知された検査日に受ける。

Ⅱ　特記仕様

1.項目は、番号に ◯ 印の付いたものを適用する。
2.特記事項は、⊙印の付いたものを適用する。
⊙印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
⊙印と※印の付いた場合は、共に適用する。
3.特記事項に記載の(　.　.　)内の表示番号は、標仕の当該項目、当該図または当該表を示す。
なお、(参考　・　)は標仕の「各部配筋　参考図」を表す。
4.製造所名は、五十音順とし「株式会社」等の記載は省略する。また（　）内は製品名を示す。

章	項　目	特　記　事　項
①各章共通事項	① 工事実績情報ｻｰﾋﾞｽ(CORINS)への登録	※請負工事費500万円以上の場合は登録する。 (1.1.4)
	② 概成工期	※無し　・有(工期　令和　年　月　日) (1.2.1)
	③ 品質計画等	建築基準法に基づき指定する条件 (1.2.2) ・地区の区分に応じた風速（Vo（m／sec））　⊙ ３０　・ ３２ ・地表面粗度区分　・ Ⅰ　・ Ⅱ　⊙ Ⅲ　・ Ⅳ ⊙多雪地域の指定　積雪区分　建告示第１４５５号　別表（　）
	④ 電気保安技術者	※要（　） (1.3.3)
	⑤ 発生材の処理等	２４追加特記　７「発生材の処理等」による。 (1.3.8)
	⑥ 特別な材料の工法	標仕に記載されていない特別な材料の工法は、材料製造所の指定工法による。 (1.5.2)
	⑦ 技能士	適用工事種別 ／ 技能検定の職種 鉄筋工事 ／ ⊙鉄筋施工(鉄筋組立て作業) コンクリート工事 ／ ⊙型枠施工 鉄骨工事 ／ ⊙とび ﾌﾞﾛｯｸ･ALCﾊﾟﾈﾙ工事 ／ ・ブロック建築　⊙ＡＬＣパネル施工 防水工事 ／ ⊙防水施工 (⊙ｱｽﾌｧﾙﾄ防水工事作業　⊙塗膜防水工事作業 ⊙合成ｺﾞﾑ系ｼｰﾄ防水工事作業　⊙ｼｰﾘﾝｸﾞ防水工事作業) 石工事 ／ ・石材施工（石張り作業） タイル工事 ／ ⊙タイル張り 木工事 ／ ⊙建築大工 屋根及びとい工事 ／ ⊙建築板金（内外装板金作業） 金属工事 ／ ⊙内装仕上げ施工（鋼製下地工事作業） 左官工事 ／ ⊙左官 建具工事 ／ ⊙サッシ施工　⊙ガラス施工　⊙自動ドア施工 カーテンウォール工事 ／ ⊙カーテンウォール施工(ＰＣ)　⊙サッシ施工　⊙ガラス施工 塗装工事 ／ ⊙塗装（建築塗装作業） 内装工事 ／ ⊙内装仕上げ施工 (⊙ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ系床仕上げ工事作業　⊙ﾎﾞｰﾄﾞ仕上げ工事作業)　⊙表装（壁装作業） 植栽工事 ／ ・造園 ※これにより難い場合は監督員と協議する。
	⑧ 見本施工	※実施する（　） (1.5.5)
	⑨ 化学物質の濃度測定	２４追加特記　⑧「化学物質の濃度測定」による。 (1.5.9)
	⑩ 完成図等	次のものを作成し提出する。なお、作成方法・部数等は監督員の指示による。 提出部数等　⊙A1　1 部　⊙A3　3 部　⊙ＣＡＤデータ) ⊙案内図及び配置図　⊙平面図　⊙立面図　⊙断面図 (1.7.1～1.7.3) ⊙仕上表　⊙建物の保全に関する説明書(取扱説明書を含む。) ⊙その他監督員が指示した図面
	⑪ 施工図等の取扱	施工図等の著作権に係わる当該建築物に限る使用権は、発注者に委譲するものとする。
	⑫ 工事完成写真	工事完了後整理のうえ監督員に提出する。　提出部数　3 部 工事完成写真は、着手前の敷地全景(敷地の位置は朱線で記入)、外部全景４面、内部主要各室、屋外施設その他監督員が必要と認め指示した個所等とする。
	⑬ 特別完成写真	写真専門業者の撮影したカラー写真　2 部提出する。(ネガ又は電子データ共) 大きさ　⊗キャビネ　・半紙　⊙電子データ（２００dpi/inch） ⊙撮影カット数：外部 20カット、内部 各室 2カット ⊙撮影者：監督員の指示による。
	⑭ 工事施工状況写真	工事施工状況写真の撮影は、工事に係る材料、施工及び品質管理の状況が確認できるように行うものとし、「国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　営繕工事写真撮影要領による工事写真撮影ガイドブック　建築工事編及び解体工事編（令和5年版）」を参考に、撮影計画書を作成して、監督員に提出する。 ただし、あらかじめ監督員の承諾を受けた場合は、撮影計画書の作成を省略できる。 提出部数　2 部 印刷物若しくは電子データ(DVD等のメディア)で提出する。
	⑮ 設備工事との取合い	２４追加特記　⑥「工事区分表」による。
②仮設工事	① 監督員事務所等	⊙監督員事務所　・10　・20　・35　・65　⊙ 30 ㎡程度を設ける。 (2.3.1) ・仮設事務所の中に監督員用空間を　㎡程度確保する。 ⊙監督員が使用できる備品として、下記のものを工事期間中現場に用意し、貸与する。 ⊙保護帽　6ケ　⊙雨具　4 着　⊙長靴　4 足　⊙墜落制止用器具　4 組 ⊙インターネット接続環境（使用料は、請負者負担） ⊙レーザープリンター：1台（A3対応） ⊙机、椅子、書棚、図面架（監督員の指示による。）
	② 工事用水	構内既存の施設　※利用できない　・利用できる（※有償　・無償）
	③ 工事用電力	構内既存の施設　※利用できない　・利用できる（※有償　・無償）
	④ 仮設建物等	現場事務所、倉庫、下小屋等の仮設建物の位置はあらかじめ監督員の承諾を受ける。
	⑤ 足場	「手すり先行工法に関するｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ」に基づく足場の設置に当たっては、同ｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝの別紙１「手すり先行工法による足場の組立等に関する基準」における2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。
③土工事	① 埋戻し及び盛土	・Ａ種 ※Ｂ種　・Ｃ種　・Ｄ種　・建設汚泥から再生した処理土 (3.2.3)(表3.2.1)
	② 建設発生土の処理	・構内指示の場所（・敷き均し　・堆積） (3.2.5) ⊙構外搬出適切処理(指定場所：新潟砂利建設工業(株) 南魚沼市田崎地内) ・処分地未特定のため、場内仮置きとし契約後変更とする
④地業工事 ※構造特記仕様書による	1 試験	・試験杭 (4.2.1～4.2.5) 位置、本数及び寸法　※図示　・監督員の指示による ・杭の載荷試験　・鉛直載荷試験　・水平載荷試験 試験位置　※図示　載荷荷重　N/mm² ・地盤の載荷試験　※平板載荷試験　・ 試験位置　※図示　載荷荷重　N/mm²
	2 既製ｺﾝｸﾘｰﾄ杭地業	種類 (4.3.1)(4.3.3) ・遠心力高強度プレストレストコンクリートくい（ＰＨＣ杭） ・外殻鋼管付きコンクリートくい（ＳＣ杭） ・プレストレスト鉄筋コンクリートくい（ＰＲＣ杭）

④地業工事 ※構造特記仕様書による

2 既製ｺﾝｸﾘｰﾄ杭地業

		種類	ｺﾝｸﾘｰﾄ強度(N/mm²)	鋼管厚(mm)	杭径(mm)	杭長(mm)	継手数	ｾｯﾄ数	長期設計支持力(kN/本)	備考
試験杭	上杭									
	中杭									
	下杭									
本　杭	上杭									
	中杭									
	下杭									

先端部形状　※開放形　・閉そく平たん形 (4.3.3)
施工法 (4.3.4～4.3.5)
・特定埋込み杭工法(建築基準法に基づく埋込杭工法とし、杭材料は指定又は認定条件に適合するもの)
・セメントミルク工法　支持地盤への掘削深さ　・1.5m程度　・
支持地盤への根入れ深さ　・１ｍ以上　・
水平方向の位置ずれ精度　・100mm以下　・　mm以下
杭の継手　※アーク溶接（　）　・無溶接継手（　） (4.3.6)
杭頭の処理　※切断しない　・ (4.3.8)

3 場所打ちコンクリート杭地業
コンクリートの種別及び設計基準強度 (4.5.4)(表4.5.1)
（　）種かつ（　）Ｎ/mm²　以上
スランプ　（　）
セメントの種類　※高炉セメントＢ種　・ (4.5.4)
帯筋　※参考2.2④丸形(ロ)　・図示 (4.5.4)
鉄筋の最小かぶり厚さ　・　mm　・図示
鉄筋かごの補強　・図示
組み立てた鉄筋の節ごとの継ぎ手　※重ね継手　・重ね継手の長さ　図示による
掘削工法　・アースドリル工法(※安定液使用　・無水掘削) (4.5.5)
・リバース工法
・オールケーシング工法(孔内の水張　※行う　・行わない)
・場所打ち鋼管コンクリート杭工法（鋼管の材料　・　） (4.5.6)
・拡底杭工法　(※安定液使用　・　)
孔壁測定　・行う　・　行わない (4.5.5～4.5.6)

4 砂利地業　※再生クラッシャラン　・　切込み砂利及び切込み砕石 (4.6.2)
5 床下防湿層　施工箇所　※建物内の土間ｽﾗﾌﾞ及び土間ｺﾝｸﾘｰﾄ下（ﾋﾟｯﾄ下を除く） (4.6.5)
・図示による

⑤鉄筋工事 ※構造特記仕様書による

1 鉄筋の種別 (5.2.1)(表5.2.1)

種類の記号	呼び径(mm)	備考
・SD345		異形鉄筋
・SD295		異形鉄筋
・		

2 鉄筋の継手及び定着
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋　※ガス圧接　・重ね継手 (5.3.4)
継手位置　※各部配筋参考図による　・図示
機械式定着工法の適用　・適用箇所（・　・図示）
・種類（　）

3 鉄筋の最少かぶり厚さ
最小かぶり厚さは目地底から算定する (5.3.5)

4 帯筋　※Ｈ形(口は除く)　・ (参考2.2)
5 最上階柱頭補強　※行う　・　行わない (参考2.1)
6 壁開口部の補強　一般壁　※Ａ形　・Ｂ形　・図示 (参考4.4)
耐震壁　※図示
7 梁貫通孔の補強形式　※Ｈ形　・ＭＨ形　・ Ｍ形 (参考7.1)
・既製品(建築基準法による指定又は認定を受けたもの)
8 圧接完了後の抜取試験　※超音波探傷試験　・引張試験 (5.4.9)
9 機械式継手　適用箇所　※図示　・
10 溶接継手　適用箇所　※図示　・

⑥コンクリート工事 ※構造特記仕様書による

1 普通ｺﾝｸﾘｰﾄの設計基準強度

設計基準強度 Fc(N/mm²)	施工箇所	スランプ
・２１	・建物躯体	・
※２４	・	・
・１８	・	・

※構造体ｺﾝｸﾘｰﾄ：発注強度=設計基準強度(Ｆｃ)+構造体強度補正値(Ｓ)
2 ﾚﾃﾞｨｰﾐｸｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄの類別　※Ⅰ類　・Ⅱ類 (6.2.1)(表6.2.1)
3 セメントの種類　※普通ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞセメント又は高炉セメントのＡ種 (6.3.1)(6.3.2)(表6.3.1)
・高炉セメントＢ種（　）
普通ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞの品質は、JIS R 5210に示された規定の他、次の規定の全てに適合するものとする。ただし、無筋ｺﾝｸﾘｰﾄに用いる場合を除く。

水和熱	7ｄ	352 J/g以下
	28ｄ	402 J/g以下

4 骨材の品質　アルカリシリカ反応性による区分 (6.3.1)(6.5.4)
・Ａ
※Ｂ(※コンクリート中のアルカリ総量Ｒｔ=3.0kg/m³以下)
5 混和材料の種別　※混和剤　・混和材 (6.3.1)
6 無筋コンクリート　※下記のコンクリートは無筋コンクリートとして扱う。 (6.14.1)
・配管埋設用コンクリート　・防水層保護コンクリート　・捨コンクリート
・側溝類コンクリート　・裏込めコンクリート　・
7 型枠材料
外部に面するコンクリート打放し仕上げ（仕上塗材、塗装等の仕上げを行う場合を含む。）の打増し厚さ　※20mm　・図示 (6.8.1)
ひび割れ誘発目地　※図示　・監督員の指示による
8 ｺﾝｸﾘｰﾄ躯体表面の処理
外装ﾀｲﾙ後張り面の躯体表面の処理 (6.8.3)(11.3.5)(15.3.4)
ＭＣＲ工法又は(15.3.4)(4)による目荒らし工法とする。なお、目荒らし工法の場合は、モルタルの接着に適した粗面に仕上げる工法を 1.2.2「施工計画」による品質計画で定める。また、粗面の状態は、監督員の承諾を受ける。
適用範囲は１１章タイル工事　３コンクリート素地面の処理による。
コンクリートの増打ち厚さ　※２０mm　・
9 コンクリート打放し仕上げ
厚さは合板の厚さとする。 (表6.2.4)

種別	コーン穴の仕上げ面	厚さ	施工箇所
・Ａ種	・面うち　・　面と同一	※12mm　・　15mm	
・Ｂ種	・面うち　・　面と同一	※12mm　・　15mm	
・Ｃ種	・	・12mm	

10 寒中コンクリート　・適用する　※適用しない (6.11.1)

⑦鉄骨工事 ※構造特記仕様書による

1 鉄骨製作工場
・監督員の承諾する製作工場 (7.1.3)
・建築基準法第77条の56に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認可を受けた㈱日本鉄骨評価センター又は（株）全国鉄骨評価機構の「鉄骨政策工場の性能評価基準」に定める「　グレード」として国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場
2 施工管理技術者　※適用する　・適用しない (7.1.3)(7.1.4)
3 鋼材　鋼材の材質 (7.2.1)(表7.2.1)

種類の記号	使用箇所	規格等
		※JIS規格による
		※JIS規格による

4 高力ボルト　※ﾄﾙｼｱ形高力ﾎﾞﾙﾄ　・ＪＩＳ形高力ﾎﾞﾙﾄ　・溶融亜鉛めっき高力ﾎﾞﾙﾄ (7.2.2)
・その他建築基準法に基づき認定を受けたもの（　）
5 工作図　高力ボルト及び普通ボルトの線端距離、ボルト間隔、ゲージ等 (7.3.2)
※建築工事監理指針による　・図示
6 開先形状　※鉄骨工事技術指針による　・図示 (7.6.4)
7 スカラップ　※図示による　・監督員の指示による (7.6.7)
8 溶接部の試験　ＡＯＱＬ　※４．０％　・２．５％ (7.6.12)
検査水準　※第６水準　・図示 (7.6.12)(表7.6.2)

試験の種別	試験箇所	試験方法
・超音波探傷試験(UT)		※標仕7.6.12(4)による
・放射線試験(RT)		
・マクロ試験		

9 デッキプレートの溶接
・焼抜き栓溶接　・アークスポット溶接 (7.7.8)
・隅肉溶接　・
10 耐火被覆 (7.9.2～7.9.7)

種別		所要性能及び適用構造区分
・耐火材吹付け	・乾式吹付けﾛｯｸｳｰﾙ	
	・半乾式吹付けﾛｯｸｳｰﾙ	
	・湿式吹付けﾛｯｸｳｰﾙ	
	・	
・耐火板張り		
・耐火材巻付け		
・ﾗｽ張りﾓﾙﾀﾙ塗り		

11 アンカーボルトの保持及び埋込み工法
※構造用ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ(形状、寸法は図示による。) (7.10.3)
・建方用ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ(・Ａ種　※Ｂ種) (表7.10.1)
12 柱底均しモルタル　※Ａ種　・Ｂ種 (表7.10.2)
13 錆止め塗料塗り　※Ａ種　・Ｂ種 (表18.3.1)

⑧コンクリートブロック・ＡＬＣパネル及び押出成形セメント板工事

1 補強ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ造　ﾌﾞﾛｯｸの種類等 (8.2.2)(8.2.3)(8.2.5)

断面形状及び圧縮強さによる区分	正味厚さ(mm)	モデュール呼び寸法(mm) 長さ	高さ	化粧の有無	適用箇所
・				・無　・有	

モルタルの調合（容積比）　・セメント（　）：砂（　）
各部の配筋　※図示　・監督員の指示による

2 ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ帳壁及び塀　ﾌﾞﾛｯｸの種類等 (8.3.2)(8.3.3)(8.3.4)

断面形状及び圧縮強さによる区分	正味厚さ(mm)	モデュール呼び寸法(mm) 長さ	高さ	化粧の有無	適用箇所
・空洞ﾌﾞﾛｯｸC (16)				・無　・有	
・型枠状ﾌﾞﾛｯｸ20				・無　・有	
・				・無　・有	

塀の厚さ　・
壁鉄筋の継手、定着及び末端部の折り曲げ形状　※図示　・
各部の配筋　※図示　・監督員の指示による

3 ＡＬＣパネル (8.4.2～8.4.5)(表8.4.2)(表8.4.3)(表8.4.4)

種類	単位荷重(N/m²)	厚さ(mm)	取付け工法種別等
・外壁パネル	・1180　・1960	・100	・A種　・B種
※平パネル		・120	
・意匠パネル		・	
・間仕切パネル		・80　・100	・C種　・D種　・E種
※平パネル		・	
・屋根パネル	・980	・100	※標仕8.4.5による
・床パネル	・2350　・3530	・100　・150	耐火性能・有り(・1時間　・2時間)

間仕切壁パネル構法　耐震性能（　）

4 押出成形ｾﾒﾝﾄ板（ＥＣＰ） (8.5.2～8.5.4)(表8.5.1)(表8.5.2)

施工箇所	表面形状	厚さ(mm)	幅(mm)	工法	耐火性能
⊙外壁ﾊﾟﾈﾙ	※ﾌﾗｯﾄﾊﾟﾈﾙ	60	600	⊙A種 ・B種	⊗有り(　) ・無し
	・ﾃﾞｻﾞｲﾝﾊﾟﾈﾙ				
	・ﾀｲﾙﾍﾞｰｽﾊﾟﾈﾙ				
⊙間仕切壁ﾊﾟﾈﾙ	※ﾌﾗｯﾄﾊﾟﾈﾙ	60	600	・B種 ⊙C種	※無し ⊙有り(　)
	・ﾃﾞｻﾞｲﾝﾊﾟﾈﾙ				
	・ﾀｲﾙﾍﾞｰｽﾊﾟﾈﾙ				

⑨防水工事

1 アスファルト防水 (9.2.2)(9.2.3)(表9.2.3)～(表9.2.9)

種別	施工箇所
・ＡＩ－１	
⊙ＡＩ－２	健診施設棟屋根１，屋根２
・Ａ－２	
・Ｄ－２	
・ＢＩ－２	

アスファルト　※３種 (9.2.2)
断熱工法の断熱材　厚さ(mm)　※ 25　⊙ 100 (9.2.2)
材質　屋根保護防水断熱工法　※JIS A 9521押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ3種bA(ｽｷﾝ層付)
材質　露出防水断熱工法　※JIS A 9521発泡ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ断熱材若しくは、JIS A 9521硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号若しくは2号
乾式保護材の材料 (9.2.2)

種類		寸法(mm)：厚さ×幅	適用
⊙押出成形ｾﾒﾝﾄ板（窯業系ﾊﾟﾈﾙ）	※Ⅰ類	※１５　×　１５００	※無石綿に限る
	・Ⅱ類	・　×	
・金属複合板		※１２　×	

株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO.,LTD.	代表設計者	一級建築士　第147732号 松崎　正志	日付		特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事	図面内容 特記仕様書(1)	図面番号 A-001
							縮尺 N.S	区分 意匠図

⑨ 防水工事

2 改質アスファルトシート防水

(9.3.2)(9.3.3)(表9.3.1)～(表9.3.3)

種　別	厚　さ	施　工　箇　所
・		
・		

③ 合成高分子系ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄ防水

(9.4.2)(9.4.3)(表9.4.1)(表9.4.2)

種　別	厚　さ	施　工　箇　所	仕上塗料塗り	使用分類
⊙ ＳＩ－Ｍ２	2.0	渡り廊下･塔屋屋根 平場	・ シルバー	⊙非歩行
⊙ ＳＩ－Ｆ２	2.0	パラペット立上り部分	⊙ カラー	・軽歩行

接着工法の場合　(9.4.3)

脱気装置　種類　※製造所の仕様　・

設置数量　※製造所の仕様　・　㎡当たり１箇所

ＰＣコンクリート部材下地　(9.4.4)

目地処理(接着工法)　※図示

入隅部の増張り(S-F1、SI-F1工法の場合)　・行わない　・行う(幅　mm程度)

④ 塗膜防水

(9.5.2)(9.5.3)(表9.5.1)(表9.5.2)

種別	施　工　箇　所	備　考
・Ｘ－１		仕上塗料塗り
⊙Ｘ－２	パラペット天端･防水アゴ廻り･ハト小屋屋根	・シルバー　⊙カラー

種別　Ｘ－１の脱気装置

・設ける　種類　※製造所の仕様　・

設置数量　※製造所の仕様　・　㎡当たり１箇所

⑤ シーリング

下表以外は標仕表9.7.1による。　(9.7.2)(表9.7.1)

施　工　箇　所	シーリング材の種類(記号)

接着性試験　(9.7.5)

※簡易接着性試験　・引張接着性試験(施工部位　　)

ただし試験成績書を監督員に提出し、承諾を得た場合は試験を省略できる

⑥ 防水の保証等

※防水工事は、新潟県防水工事業協同組合員の施工とし、受注者は新潟県防水工事業協同組合と連名の保証書を提出する。ただし、市が認めた場合は、組合員外の施工とすることができる。この場合は、受注者と施工者との連名の保証書とする。

工 法 種 別	施　工　箇　所	保　証　期　間
⊙アスファルト防水工法	健診施設棟屋根１、屋根２	１０年間
⊙シート防水　工法	渡り廊下、健診施設棟PH屋根	１０年間

※保証書の提出部数　正本　部・副本　部

10 石工事

1 天然石張り

石の種類・表面仕上げ　(10.2.1)(表10.2.1)(表10.2.2)

施工箇所	種類	等級	種　類	寸法(mm)	厚さ(mm)	仕上げの種類
・床石		※２等	※正方形に近い矩形			

2 テラゾ張り

種石の種類　※大理石　・　(10.2.1)

表面仕上げ　※本磨き　・　(表10.2.2)

3 床及び階段の石張り

床石張りの石裏面処理　・　行う　(10.6.2)

屋内のワックス掛け　・　行う　(10.1.5)

⑪ タイル工事

① セラミックタイル

タイルの種類　(11.2.2)

施工場所・用途	形状寸法(mm)	耐凍害性 あり	耐凍害性 なし	うわぐすり 施釉	うわぐすり 無釉	役物 あり	役物 なし	色 標準	色 特注	備考
⊙1階 床	600	・	⊙	⊙	⊙	・	⊙	⊙	・	LIXIL ｽﾄｰﾝｴｯｼﾞⅡ 床用
		・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	

備考欄に記載された商品名等は、品質の程度を示すための参考商品名である。

役物：標準的な曲がり（小口、標準、二丁、屏風）の役物は一体成形とする

タイルの見本焼き　※ 行わない　・ 行う（※外装タイル　・　　）

2 壁タイル張り工法

内装タイル　・改良積上げ張り　(11.2.7)(表11.2.3)

外装タイル　・密着張り・改良積上げ張り・改良圧着張り

ユニットタイル（内装タイル以外）　・マスク張り・モザイクタイル張り

下地モルタル塗り　※標仕15.3.5

タイルの試験張り　※行わない　・行う（※外装タイル　・　　）

3 コンクリート素地面の処理

・ＭＣＲ工法　・目荒らし工法　(11.2.7)

施工範囲　※ 図示

⑫ 木工事

① 表面仕上げ

(12.1.4)(表12.1.1)(表12.1.2)

表面仕上げの種別		適用箇所
機械加工	・Ａ種	
	・Ｂ種	
	・Ｃ種	
手加工	・Ｈ－Ａ種	
	・Ｈ－Ｂ種	
	・Ｈ－Ｃ種	

② 製材

(12.2.1)(12.4.1)(12.5.1)(12.6.1)(12.7.1)(表12.2.1)(表12.2.2)

・「製材の日本農林規格」による下地用針葉樹製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	保存処理	材面の品質
			※ 2級　・				
			※ 2級　・				
			※ 2級　・				

・「製材の日本農林規格」による造作用針葉樹製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	保存処理	材面の品質
見え掛り面			※ 上小節　・				
見え掛り面以外			※ 小節以上　・				

・「製材の日本農林規格」による広葉樹製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	含水率	保存処理	材面の品質
			※ 1等　・	※ 10%以下　・		
			※ 1等　・	※ 10%以下　・		
			※ 1等　・	※ 10%以下　・		

⑫ 木工事

③ 造作用集成材

・「製材の日本農林規格」以外の製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	造作材の材面の品質	防虫処理	含水率
			(　　)造作材の場合（※A種 ・B種）	・適用する ・適用しない	
			(　　)造作材の場合（※A種 ・B種）	・適用する ・適用しない	
			(　　)造作材の場合（※A種 ・B種）	・適用する ・適用しない	

ホルムアルデヒド放散量　※ 規制対象外　・　(12.2.1)

⊙「集成材の日本農林規格」による造作用集成材

施工箇所	樹種	品名	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質
⊙図示	杉	ｷｰﾁｯｸ	15		※ １等・ ２等
⊙図示	杉	ｷｰﾌﾟﾗｲﾝﾃﾘｱ	30		※ １等・ ２等
					※ １等・ ２等

・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材

施工箇所	品名	樹種	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面数	寸法(mm)	見付け材面の等級
		化粧薄板：芯材：				※１等 ・２等
		化粧薄板：芯材：				※１等 ・２等
		化粧薄板：芯材：				※１等 ・２等

・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり構造用集成柱

施工箇所	品名	樹種	化粧薄板の厚さ(mm)	寸法(mm)	見付け材面の品質
		化粧薄板：芯材：			
		化粧薄板：芯材：			
		化粧薄板：芯材：			

・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率
				※15%以下 ・
				※15%以下 ・
				※15%以下 ・

・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の品質	含水率
						※15%以下 ・
						※15%以下 ・
						※15%以下 ・

・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり構造用集成柱

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の品質	含水率
						※15%以下 ・
						※15%以下 ・
						※15%以下 ・

4 造作用単板積層材

ホルムアルデヒド放散量　※ 規制対象外　・　(12.2.1)

「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材

施工箇所	品名	寸法(mm)	表面の品質	防虫処理の適用
			・有り（・ 天然木加工 ・ 塗装加工）・無し（等級：　）	・適用する ・適用しない
			・有り（・ 天然木加工 ・ 塗装加工）・無し（等級：　）	・適用する ・適用しない

「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材

施工箇所	寸法(mm)	表面の品質	含水率	防虫処理の適用
		・有り（・天然木化粧加工・塗装加工）・無し（　）	※14%以下 ・	・適用する ・適用しない
		・有り（・天然木化粧加工・塗装加工）・無し（　）	※14%以下 ・	・適用する ・適用しない

5 直交集成板

・直交集成板（ＣＬＴ）　(12.2.1)

施工箇所	品名	曲げ性能(強度等級)	種別	接着性能(使用環境)	樹種	寸法(mm)

⑥ 合板等

・「合板の日本農林規格」による普通合板　(12.2.1)

施工箇所	品名	厚さ(mm)	接着の程度	板面の品質		単板の樹種名
		※5.5 ・	※ 1類 ・ 2類	広葉樹 針葉樹	※2等以上 ・1等 ※C-D以上 ・	
		※5.5 ・	※ 1類 ・ 2類	広葉樹 針葉樹	※2等以上 ・1等 ※C-D以上 ・	

・「合板の日本農林規格」による構造用合板

施工箇所	品名	厚さ(mm)	接着の程度	等級	板面の品質	単板の樹種名	保存処理	防虫処理の適用	強度等級
		※12 ・	※ 1類 ・特類	※2級以上 ・1級		※C-D以上 ・		・適用する ・適用しない	・指定する（　）・指定しない
		※12 ・	※ 1類 ・特類	※2級以上 ・1級		※C-D以上 ・		・適用する ・適用しない	・指定する（　）・指定しない
		※12 ・	※ 1類 ・特類	※2級以上 ・1級		※C-D以上 ・		・適用する ・適用しない	・指定する（　）・指定しない

⑫ 木工事

⑥ 合板等

・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板

施工箇所	品名	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理
				・１類 ・特類	・適用する ・適用しない
				・１類 ・特類	・適用する ・適用しない
				・１類 ・特類	・適用する ・適用しない

・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板

施工箇所	厚さ(mm)	接着の程度	化粧板に使用する単板の樹種名	防虫処理
		・１類 ・２類		・適用する ・適用しない
		・１類 ・２類		・適用する ・適用しない
		・１類 ・２類		・適用する ・適用しない

・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板

施工箇所	品目	厚さ(mm)	接着の程度	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理
			・１類 ・２類			・適用する ・適用しない
			・１類 ・２類			・適用する ・適用しない
			・１類 ・２類			・適用する ・適用しない

・パーティクルボード

施工箇所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分	厚さ(mm)
		※13タイプ ・	※P又はM ・		※15 ・
		※13タイプ ・	※P又はM ・		※15 ・

・構造用パネル

施工箇所	品名	等級	厚さ(mm)
		・１級 ・２級 ・３級 ・４級	
		・１級 ・２級 ・３級 ・４級	

・ミディアムデンシティーファイバーボード（ＭＤＦ）

施工箇所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分	厚さ(mm)

⑦ 接着剤

ホルムアルデヒドの放散量　※ 規制対象外　・　(12.2.2)(12.2.3)

⑧ 防腐・防蟻処理

・ 防腐、防蟻処理を省略できるが樹種による製材　(12.3.1)(12.3.2)

適用部位：（　　）

・ 薬剤の加圧注入

適用部材	保存処理性能区分
	・Ｋ２ ・Ｋ３ ・Ｋ４
	・Ｋ２ ・Ｋ３ ・Ｋ４
	・Ｋ２ ・Ｋ３ ・Ｋ４

・ 薬剤の接着材への混入

適用部位（　　）

・ 防虫処理

適用部位（　　）

⑬ 屋根及びとい工事

1 長尺金属板葺

(13.2.2)(13.2.3)(表13.2.1)

屋根葺形式	長尺金属板の種類	板厚(mm)
	※塗装溶融55%ｱﾙﾐﾆｳﾑ亜鉛合金めっき鋼板 ・	※0.4 ・
	・	

② 折　板　葺

(13.3.2)(13.3.3)(表13.2.1)

形　式	※重ね形　⊙はぜ締め形　・かん合形
形状(mm)	山高（ 160 ）山ﾋﾟｯﾁ（ 500 ）板厚 ※ 0.6　⊙ 0.8
	山高（ 120 ）山ﾋﾟｯﾁ（ 550 ）板厚 ※ 0.6　⊙ 0.8
耐力による区分	・１種 ・２種 ・３種 ・４種 ・５種
材　料（規格等）	※塗装溶融55%ｱﾙﾐﾆｳﾑ亜鉛合金めっき鋼板 ・
軒先面戸板	※有り　・無し
断熱材	※有り（種別　厚　mm）　⊙ 無し
耐火性能	※30分耐火　・ 無し

③ と　い

材 種　※配管用鋼管　⊙硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管　(13.5.2)(表13.5.1)

鋼管製といの防露　※ 標仕表13.5.4による

掃除口　・有り　⊙無し

⑭ 金属工事

1 あと施工アンカーの引抜き耐力試験

※ 適用する。　(14.1.3)

② ステンレスの表面仕上げ

(14.2.1)

種　類	施　工　箇　所
※ＨＬ程度	図示
・No２Ｂ程度	
・鏡面仕上げ	
⊙ カラー	図示

③ アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理

(14.2.2)(表14.2.1)

種　別	色合い	施　工　箇　所
⊙BB－１種	無着色	
⊙BB－２種	・ﾌﾞﾗｳﾝ系　・ｽﾃﾝｶﾗｰ ⊙ﾌﾞﾗｯｸ	アルミサッシ、アルミカーテンウォール
・		

④ 鉄鋼の亜鉛めっき

(14.2.3)(表14.2.2)

表面処理法	種　別	施　工　箇　所
溶融亜鉛めっき	⊙A種(板厚6.0mm以上)	屋外階段
	・B種(板厚3.2mm以上)	
	・C種(板厚1.6mm以上)	
電気亜鉛めっき	・D種	
	・E種	
	・F種	

⑤ 軽量鉄骨天井下地

屋外の場合の形式及び寸法　(14.4.3)(表14.4.2)

※下記以外は、標仕14.4.3及び表14.4.2による

下地材の間隔（mm） 野縁受、吊りﾎﾞﾙﾄ、ｲﾝｻｰﾄ 中央部	周辺部	野　縁	施　工　箇　所

ただし、建築基準法に基づき指定する条件により、定まる風圧力に対応した工法を、標仕1.2.2[施工計画書]による品質計画で定める。

ふところが３ｍを超える場合の補強　※図示　・　(14.4.4)

⑭ 金属工事

⑥ 金属成形板張り

(14.6.2)(表14.2.1)

形　状	製法	材　種	寸法(mm)	厚さ(mm)	表面処理	色合い
⊙ｽﾊﾟﾝﾄﾞﾚﾙ形	⊙押出し ・ロール	※ｱﾙﾐﾆｳﾑ製 ・	W=100	1.0	・BB-1種	無着色
					・BB-2種	・ﾌﾞﾗｳﾝ系
					⊙C種	・ﾌﾞﾗｯｸ ・ｽﾃﾝｶﾗｰ
・ﾊﾟﾈﾙ形	※ﾌﾞﾚｽ ・					

伸縮調整継手　※設けない　・設ける（施工箇所は図示）　(14.6.3)

⑦ ｱﾙﾐﾆｳﾑ製笠木

オーブン形式アルミニウム製笠木の種類　(14.7.2～3)(表14.2.1)(表14.7.1)

種　類	呼称肉厚(mm)	表面処理及び色合い	固定間隔・方法
・300形	1.8以上	・BA-1種　・ﾌﾞﾗｳﾝ系	建築基準法に基づき指定する条件により定める
⊙350形	2.0以上	・BA-2種　・ﾌﾞﾗｯｸ	
⊙400形	2.0以上	⊙BB-2種　⊙ｽﾃﾝｶﾗｰ	
⊙図示	2.0以上		

コーナー部及び突当たり部等の役物は笠木本体製造所の仕様による。

⑮ 左官工事

① 床コンクリートの直均し仕上げ

下表以外は標仕表6.2.5及び標仕15.4.2による　(表6.2.5)(15.4.1)(15.4.2)

施　工　箇　所	平たんさ(mm)	備　考
ﾌﾘｰｱｸｾｽﾌﾛｱ(ﾊﾟﾈﾙ構法)範囲	1mにつき10以下	塗料塗りの場合も含む
ﾌﾘｰｱｸｾｽﾌﾛｱ(溝構法)範囲	3mにつき 7以下	

2 仕上塗材仕上げ

(15.6.2)(表15.6.1)

種　類	呼　び　名	仕上げの形状等
・薄付け仕上塗材	・外装薄塗材Ｅ	※砂壁状　・着色骨材砂壁状
	・内装薄塗材Ｅ	砂壁状じゅらく
・複層仕上塗材	・複層塗材ＣＥ	・ゆず肌　・凸部処理　※凹凸状
	・複層塗材Ｅ	耐候性　※３種　・２種　・１種
	・複層塗材ＲＥ	上塗材
	・防水形複層塗材Ｅ	溶媒　※水系　・溶剤系
	・防水形複層塗材ＲＥ	樹脂　※ｱｸﾘﾙ系　・
	・	・ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ系
	・	外観　※つやあり　・つやなし
	・	・ﾒﾀﾘｯｸ
	・	防水形は増塗を行う。

3 しっくい塗り

防火材料の指定　※屋内の壁、天井の仕上げ材は防火材料とする。　(15.6.2)

※施工箇所

室名	部位

※左官業者

新潟県左官業協同組合（平成26年12月31日に解散した新潟県左官同業会を含む。以下、同様。）の組合員が、新潟県左官業協同組合主催の「漆喰塗り技能者資格講習会」の修了者立ち会いのもとで施工すること。ただし、これによることができない場合は、理由及び施工者を明らかにした書面を提出し、監督員の承諾を受けて施工するものとする。

※材料、下地、調合、塗り厚、工程及び工法

「既調合しっくい塗り標準仕様書」（新潟県土木部都市局営繕課）による。

⑯ 建具工事

1 見本の製作等

・見本の製作　（建具番号　　）　(16.1.4)

・特殊な建具の仮組等（建具番号　　）

2 防犯建物部品

※適用する（適用部品及び適用位置は図示による）　(16.1.6)

③ ｱﾙﾐﾆｳﾑ製建具

外部に面する建具の性能等級(ｺﾝｸﾘｰﾄ下地及び鉄骨下地)　(16.2.2)(表16.2.1)

種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み(mm)	施工箇所
・A種	Ｓ－４	※Ａ－３	※Ｗ－４	※７０	図示
※B種	Ｓ－５	⊙Ａ－４	⊙Ｗ－５	・	
・C種	Ｓ－６	Ａ－４	Ｗ－５	・	

外部に面する建具の性能等級(木下地)　(16.2.2)(表16.2.2)

種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み(mm)	施工箇所
・D種	Ｓ－２	Ａ－３	Ｗ－３		
・E種	Ｓ－３	Ａ－３	Ｗ－３		

表面処理　(16.2.4)(表14.2.1)

施工箇所	種　別	色　合　い　等
外部建具	※BB-１種	・無着色
	⊙BB-２種 ・	・標準色（※ﾌﾞﾗｳﾝ系　⊙ﾌﾞﾗｯｸ　・ｽﾃﾝｶﾗｰ） ・
内部建具	⊙BC-１種　・	⊙無着色
	・BC-２種	・標準色（※ﾌﾞﾗｳﾝ系　・ﾌﾞﾗｯｸ　・ｽﾃﾝｶﾗｰ）

4 樹脂製建具

外部に面する樹脂製建具の性能等級(ｺﾝｸﾘｰﾄ下地及び鉄骨下地)(16.3.2)(表16.3.1)

種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み(mm)	施工箇所
・A種	Ｓ－４	Ａ－４	Ｗ－４		
・B種	Ｓ－５		Ｗ－５		
・C種	Ｓ－６				

外部に面する樹脂製建具の性能等級(木下地)　(16.3.2)(表16.3.2)

種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み(mm)	施工箇所
・D種	Ｓ－２	Ａ－４	Ｗ－３		
・E種	Ｓ－３				

外部に面する樹脂製建具の遮音性能等級　(16.3.2)(表16.3.2)

性能等級	施工箇所
・Ｔ－１	適用箇所は建具表による
・Ｔ－２	

外部に面する樹脂製建具の断熱性能等級　(16.3.2)(表16.3.3)

断熱性の等級	熱貫流率（W/（㎡･K）	施工箇所
・Ｈ－４	2.9以下	適用箇所は建具表による
・Ｈ－５	2.3以下	
・Ｈ－６	1.9以下	
・Ｈ－７	1.5以下	
・Ｈ－８	1.1以下	

⑯ 建具工事

4 樹脂製建具

ガラス　※複層ガラス　・単板ガラス　・三重ガラス　(16.3.3)
表面色　標準色（※ブラウン系　・ブラック　・ステンカラー）　(16.3.4)
水切り　※図示　(16.3.5)

⑤ 網戸

防虫網　(16.2.3)
網の種別　※合成樹脂製　・ｶﾞﾗｽ繊維入り合成樹脂製　・ｽﾃﾝﾚｽ(SUS316)製
形　式　・外部可動式　・固定式　・図示

⑥ 鋼製建具（標準型鋼製建具を含む）

簡易気密型ﾄﾞｱｾｯﾄの性能の適用　(16.4.2)(表16.4.1)
※適用する(適用箇所は建具表による)　・適用しない
外部に面する建具の耐風圧性　(16.4.2)(表16.2.1)
・Ｓ－４　⊙Ｓ－５　・Ｓ－６
鋼板類の厚さ（１枚の戸の有効間口幅950mm又は有効高さ2,400mmを超える場合）
※下表以外は表16.4.2による　(16.4.4)(表16.4.2)

区　分		使用箇所	厚さ(mm)
窓	枠類	外部の下枠、水切り板	2.3
出入口	枠類	外部に面するスイングドアの建具	2.3
	戸	中骨	2.3

（上表によるほか、建具製作所の仕様による性能など資料を提出し、監督員の承諾を受ける。）
・図示

⑦ 鋼製軽量建具（標準型鋼製軽量建具を含む）

簡易気密型ﾄﾞｱｾｯﾄの性能の適用　(16.5.2)
・適用する（適用箇所は建具表による）

⑧ ｽﾃﾝﾚｽ製建具

簡易気密型ﾄﾞｱｾｯﾄの性能の適用　(16.4.2)(表16.4.3)
・適用する（適用箇所は建具表による）
外部に面する建具の耐風圧性　(16.6.2)(表16.2.1)
・Ｓ－４　⊙Ｓ－５　・Ｓ－６
表面仕上げ　※ＨＬ仕上げ　・鏡面仕上げ　(16.6.4)
曲げ加工　※普通曲げ(外部)　・角出し曲げ(内部)　(16.6.5)

9 木製建具

かまち戸の樹種　かまち（　　）　鏡板（　　）　(16.7.2)
ふすまの上張り　※新鳥の子又はﾋﾞﾆﾙ紙程度　・鳥の子　(表16.7.3)
ふすまの縁の仕上げ　・塗り縁　・生地縁　(表16.7.10)

⑩ 建具用金物

マスターキー　※製作する（３本）　・製作しない　(16.8.4)
鍵札数量　・錠前１組に２枚とする　⊙錠前１組に３枚とする
かぎ箱　市販品　形式　・３０組用　・６０組用　・１２０組用
(16.9.2)(16.9.3)(表16.9.1～4)

⑪ 自動ﾄﾞｱ開閉装置

引き戸用駆動装置の種類	引き戸用検出装置の種類		防　錆
⊙SSLD-1	⊙光線（反射）ｾﾝｻｰ	・電波ｾﾝｻｰ	⊙適用する
・SSLD-2	・熱線ｾﾝｻｰ	⊙ﾀｯﾁｽｲｯﾁ	・適用しない
⊙DSLD-1	・音波ｾﾝｻｰ	・押しﾎﾞﾀﾝｽｲｯﾁ	
・DSLD-2	・光電ｾﾝｻｰ	⊙多機能ﾄｲﾚｽｲｯﾁ	

凍結防止措置　※ 行わない　⊙ 行う（　　）　(16.9.3)
※適用する（適用建具及び適用位置は図示による）　(16.10.1)

⑫ 自閉式上吊り引戸装置

⑬ 重量シャッター

シャッターの種類　(16.11.2)
・管理用シャッター　⊙外壁用防火シャッター
⊙屋内用防火シャッター　・防炎シャッター
管理用シャッター及び外壁防火シャッターの耐風圧強度（　　）N/m²
(16.11.2)
開閉機能　※上部電動式（手動併用）　・上部手動式　(16.11.2)(表16.11.1)
一般重量シャッターのシャッターケース　※設ける　・設けない　(16.11.2)
開閉形式　※手動式　・上部電動式（手動併用）　(16.12.2)
外部に面するシャッターの耐風圧強度（　　）N/m²　(16.12.2)
スラット　(16.12.3)(16.12.4)(表16.12.2)

⑭ 軽量シャッター

材　質	めっき付着量	厚さ(mm)	形　状
・塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯	※Z06又はF06 ・	・0.5 ・0.6	※ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞ形 ・ｵｰﾊﾞｰﾗｯﾋﾟﾝｸﾞ形
・塗装溶融55%ｱﾙﾐﾆｳﾑ-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯	※AZ90 ・	・0.8 ・1.0	

ｶﾞｲﾄﾞﾚｰﾙ等　※鋼板製　・ｽﾃﾝﾚｽ製SUS304(厚さ1.5mm)　(表16.12.2)
ｼｬｯﾀｰｹｰｽ　厚さ（mm）　・0.4　・0.8　・　(表16.12.2)
(16.13.2)(16.13.3)

15 ｵｰﾊﾞｰﾍｯﾄﾞﾄﾞｱ

セクション材料	開閉方式	収納形式	ｶﾞｲﾄﾞﾚｰﾙ
※スチールタイプ	※ﾊﾟﾗﾝｽ式	・ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ形	※溶融亜鉛ﾒｯｷ鋼板
・アルミニウムタイプ	・ﾁｪｰﾝ式	・ﾛｰﾍｯﾄﾞ形	・ｽﾃﾝﾚｽ鋼板(SUS304)
・ファイバーグラスタイプ	・電動式	・ﾊｲﾘﾌﾄ形	
		・ﾊﾞｰﾁｶﾙ形	

耐風圧性能による区分　・５０　・７５　・１００　・１２５　(16.13.2)
下記以外は、建具表による　(16.14.2)
・合わせガラス
特性による種類　・Ⅰ類　・Ⅱ-1類　・Ⅱ-2類　・Ⅲ類

⊙強化ガラス

材料板ｶﾞﾗｽによる種類	特性による種類
⊙ﾌﾛｰﾄ強化ｶﾞﾗｽ	・Ⅰ類
⊙型板ｶﾞﾗｽ	⊙Ⅲ類（曲面はⅠ類）

⊙複層ガラス

種　類	断熱性、日射遮へい性による区分
・断熱複層ｶﾞﾗｽ	・Ｔ１　⊙Ｔ２　・Ｔ３　・Ｔ４　・Ｔ５　・Ｔ６
⊙日射熱遮へい複層ｶﾞﾗｽ	⊙Ｇ　・Ｓ

・熱線吸収板ガラス

材料板ｶﾞﾗｽによる種類	特性による種類	色　調
・熱線吸収ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ	・１種	・ﾌﾞﾙｰ　・ｸﾞﾚｰ
・熱線吸収網入り磨き板ｶﾞﾗｽ	・２種	・ﾌﾞﾛﾝｽﾞ　・ｸﾞﾘｰﾝ

・熱線反射ガラス

種　類	材料板ｶﾞﾗｽの種類	日射遮へい性	耐久性
※熱線反射ｶﾞﾗｽ	・ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ	・１種	・Ａ類
・高性能熱線反射ｶﾞﾗｽ	・熱線吸収板ｶﾞﾗｽ ・強化ｶﾞﾗｽ ・倍強度ｶﾞﾗｽ	・２種 ・３種	・Ｂ類

・倍強度ガラス

材料板ｶﾞﾗｽには種類の名称	色　調
※ﾌﾛｰﾄ倍強度ｶﾞﾗｽ	
・熱線吸収倍強度ｶﾞﾗｽ	・ｸﾞﾚｰ　・ﾌﾞﾙｰ　・ﾌﾞﾛﾝｽﾞ　・

⑰ ガラス留め材

ガラス留め材　(16.14.2)(表9.7.1)

建具の種類	材　種
アルミニウム製	⊙ｼｰﾘﾝｸﾞ材　※ｶﾞｽｹｯﾄ（FIX部はｼｰﾘﾝｸﾞ材）
鋼製及び軽量鋼製	※ｼｰﾘﾝｸﾞ材
ステンレス製	※ｼｰﾘﾝｸﾞ材

(16.14.5)

寸 法(mm)		表 面 形 状		性　能　等	
呼び寸法	厚さ	色　調	パターン	防火性能	耐火性能
		※クリア ・		※無し ・	※無し ・

18 ｶﾞﾗｽﾌﾞﾛｯｸ積み

壁用金属枠及び補強材

壁用金属枠の種類	規格及び補強材等
※アルミニウム製	・標仕16.2.3のｱﾙﾐﾆｳﾑ製建具の材料による
・	・

化粧目地モルタルの色　※モルタル色　・
シーリング材料
下記以外は標仕表9.7.1による　(16.14.5)(9.7.2)(表9.7.1)

被着体の組合せ	シーリング材の種別		
	記号	主成分による区分	耐久性による区分

⑲ ガラス用フィルム

名　称	種 類	張 り 面	性 能 値
※ｶﾞﾗｽ飛散防止ﾌｨﾙﾑ	第２種	※内張り　・外張り	飛散防止率　95%以上
・			

品質　JIS A 5759による

⑱ 塗装工事

① 素地ごしらえ

せっこうﾎﾞｰﾄﾞ面及びその他ﾎﾞｰﾄﾞ面の継ぎ目処理工法の場合　(18.2.7)(表18.2.7)
種別　※Ａ種　・Ｂ種（施工箇所：　　）

② 錆止め塗料塗り

２回目の錆止め塗料塗り　(18.3.3)
⊙鉄骨等の製作工場　・工事現場

③ 耐候性塗料塗り

鉄工面耐候性塗料塗りの上塗り塗料　(18.7.2)
・１級　・２級　・３級
亜鉛メッキ鋼面耐候性塗料塗りの上塗り塗料　(18.7.3)
⊙１級　・２級　・３級
ｺﾝｸﾘｰﾄ面及び押出成形ｾﾒﾝﾄ板面耐候性塗料塗りの種別　(18.7.4)
・Ａ種　・Ｂ種　・Ｃ種

④ 塗装業者

※日本塗装工業会の会員　・監督員の承諾する業者

⑲ 内装工事

① ビニル床シート

(19.2.2)

種　類	JISの記号	色　柄	厚さ(mm)
※発泡層のないもの	※FS⊙TS	※無地　⊙ﾏｰﾌﾞﾙ柄	※2.0
・発泡層のあるもの	・HS・KS	※柄物　・無地	
・			

工法　※熱溶接工法　・突付け（施工箇所　　）　(19.2.3)
(19.2.2)

② ビニル床タイル

種　類	JISの記号	厚さ(mm)	備　考
※ｺﾝﾎﾟｼｼｮﾝﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ	ＫＴ	※2.0	
・単層ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ	ＴＴ	・	
・複層ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ	ＦＴ	・	
・置敷きﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ	ＦＯＡ	・	
・薄型置敷きﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ	ＦＯＢ	・	

視覚障害者用床ﾀｲﾙ　(19.2.2)

③ 誘導用、注意喚起用床材

適用箇所	種　類	寸　法 (mm)	形　状
屋　内	⊙塩化ﾋﾞﾆﾙ系	※300×300　・	ﾌﾞﾛｯｸﾊﾟﾀｰﾝ JIS T 9251 による 色彩は黄色を原則とする
	・ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ系	※300×300　・	
	・磁器又はせっ器ﾀｲﾙ	・	
屋　外	⊙ｺﾝｸﾘｰﾄ系	※300×300×60　・300×300×30	
	・磁器又はせっ器ﾀｲﾙ	・	

④ ビニル幅木

厚さ(mm)　※1.5　・　・　(19.2.2)
高さ(mm)　※60　・75　⊙100

5 帯電防止床ﾀｲﾙ

(19.2.2)

種　類	厚 さ(mm)	性　能
・ｺﾝﾎﾟｼｼｮﾝﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ	※2.0　・	体積抵抗値(JIS K 6911による) 1.0×10^{9} Ω以下、又は、 漏洩抵抗値(JIS A 1454による) 1.0×10^{10} Ω未満
・	・	
・	・	

⑥ カーペット敷き

・織じゅうたん　(19.3.2)(19.3.3)(表19.3.1)

種別	織り方	ﾊﾟﾙ形状	帯電性	色・柄等
・Ａ種	・ｳｨﾙﾄﾝｶｰﾍﾟｯﾄ	・ｶｯﾄﾊﾟｲﾙ	人体帯電圧 ※3kV以下 ・	※単一色(無地) ・柄物(標準品)
・Ｂ種	・ﾀﾞﾌﾞﾙﾌｪｰｽｶｰﾍﾟｯﾄ	・ﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ		
・Ｃ種	・ｱｷｽﾐﾝｽﾀｰｶｰﾍﾟｯﾄ	・ｶｯﾄ、ﾙｰﾌﾟ併用		

・タフテッドカーペット　(19.3.2)(19.3.3)(表19.3.2)

ﾊﾟｲﾙ形状	ﾊﾟｲﾙ長(mm)	工　法	帯電性
・ｶｯﾄﾊﾟｲﾙ	※5.0～7.0　・	※全面接着工法 ・ｸﾞﾘｯﾊﾟｰ工法	人体帯電圧 ※3kV以下 ・
・ﾏﾙﾁﾚﾍﾞﾙﾙｰﾌﾟ	※4.0～6.0　・		
・ﾚﾍﾞﾙﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ	※4.0		
・ｶｯﾄ、ﾙｰﾌﾟ併用	・		

⊙タイルカーペット　(19.3.3)

種　別	ﾊﾟｲﾙ形状	電気抵抗値(Ω)	寸　法	層　厚	施 工 箇 所
※第一種	※ﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ	※適用しない	※500角	※6.5mm	⊙図示
・	・ｶｯﾄﾊﾟｲﾙ	・10^{9}Ω以下	・	・	・

(19.4.2)(19.4.3)(表19.4.4～表19.4.8)

種　別	仕 上 げ の 種 類
・弾性ウレタン塗り床材	※平滑仕上　・防滑仕上　・つや消し仕上げ
⊙エポキシ樹脂塗り床材	※薄膜流し展べ工法（※平滑　・防滑）
	・厚膜流し展べ工法（※平滑　・防滑）
	・樹脂モルタル工法（※平滑　・防滑）
	・薄膜型塗床工法

⑦ 合成樹脂塗り床

⑧ 床用塗料塗り

材　質　水性ｱｸﾘﾙｳﾚﾀﾝ樹脂系塗料　（※標準色　・　）
仕上種別　※平滑仕上げ　⊙防滑仕上げ
塗布量　ﾌﾟﾗｲﾏｰ塗のうえ主剤3回塗りとし、総塗布量は0.5Kg/m²以上とする。

⑨ 防塵用塗料塗り

材　質　水性ｱｸﾘﾙ系塗料　（※標準色　・　）
仕上種別　ｺｰﾃｨﾝｸﾞ(ﾛｰﾗｰ刷毛塗り)
塗布量　主剤2回りとし、総塗布量は0.25Kg/m²以上とする。

⑩ フローリング張り

(19.5.2～19.5.7)(表19.5.1～表19.5.4)

品　名	樹　種	種　別	工　法	現場塗装仕上げ
・ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾎﾞｰﾄﾞ1等	※なら ・		⊙根太張り工法 ⊙直張り工法 ・接着工法 ・	・行う ・行わない
・ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ1等	※なら ・			・行う ・行わない
⊙天然木化粧複合ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ	※なら ・	⊙A種 ・B種 ※C種		・行う ⊙行わない (ｸﾘｱ塗装品)

11 畳敷き

畳の種別　(19.6.2)(表19.6.1)
・Ａ種　・Ｂ種　・Ｃ種　・Ｄ種(・KT-Ⅰ　・KT-Ⅱ　※KT-Ⅲ　・KT-K　・KT-N)

⑫ せっこうﾎﾞｰﾄﾞその他のﾎﾞｰﾄﾞ張り

(19.7.2)(表19.7.1)

種　類	JISの記号	厚さ(mm)・規格等
・硬質木毛ｾﾒﾝﾄ板	ＨＷ	・15　・20　・25
・普通木毛ｾﾒﾝﾄ板	ＮＷ	・15　・20　・25
・けい酸ｶﾙｼｳﾑ板	０．８ＦＫ	・　　ﾀｲﾌﾟ2(無石綿)
⊙ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板	ＤＲ	※ﾌﾗｯﾄﾀｲﾌﾟ(※9.0　・12.0　・　) ・凹凸ﾀｲﾌﾟ(※12.0　・15.0)　((個)不燃)
⊙せっこうﾎﾞｰﾄﾞ	ＧＢ－Ｒ	⊙9.5（準不燃）　⊙12.5（不燃）
⊙不燃積層せっこうﾎﾞｰﾄﾞ	ＧＢ－ＮＣ	9.5(不燃)　⊙化粧無(下地張り用) ⊙化粧有(ﾄﾗﾊﾞｰﾁ模様)
⊙ｼﾞｰﾝｸﾞせっこうﾎﾞｰﾄﾞ	ＧＢ－Ｓ	・9.5（準不燃）　⊙12.5（準不燃）
⊙強化せっこうﾎﾞｰﾄﾞ	ＧＢ－Ｆ	・12.5（不燃）　・15.0（不燃）⊙21
・		

軽量鉄骨下地ﾎﾞｰﾄﾞ遮音壁の遮音ｼｰﾙ材　(19.7.2)(表9.7.1)
※適用する（・アクリル系　・ポリウレタン系　・ジョイントコンパウンド）
・適用しない

⊙せっこうボードの目地処理　(19.7.2)(表19.7.5)

目地処理の処理	せっこうﾎﾞｰﾄﾞのｴｯｼﾞの種類	施　工　箇　所
⊙継目処理工法	・ﾃｰﾊﾟｰｴｯｼﾞ　⊙ﾍﾞﾍﾞﾙｴｯｼﾞ	図示
・突付け工法		
・目透し工法	・ﾍﾞﾍﾞﾙｴｯｼﾞ　・ｽｸｴｱｴｯｼﾞ	

⑬ 吸音材

(表19.7.1)

種　類	記　号	厚さ(mm)
・ﾛｯｸｳｰﾙ吸音材料	ＲＷ－Ｂ	※25　・
※ｸﾞﾗｽｳｰﾙ吸音材料	ＧＷ－Ｂ	※25　⊙50
・		・

⑭ 壁紙張り

(19.8.2)

施工箇所	壁紙の種類 紙製	織物	ビニル	化学繊維	無機質	防火性能の級別	備　考
図示	・	・	⊙	・	・	※不燃・準不燃・難燃	
	・	・	・	・	・	※不燃・準不燃・難燃	
	・	・	・	・	・	※不燃・準不燃・難燃	

素地ごしらえ　(19.8.3)(表18.2.4)(表18.2.5)(表18.2.7)
ﾓﾙﾀﾙ、ｺﾝｸﾘｰﾄ面　※Ｂ種　・Ａ種（施工箇所：　　）
せっこうﾎﾞｰﾄﾞ面　※Ｂ種　・Ａ種（施工箇所：　　）

⑮ 断熱材打込み工法

断熱材　(6.8.2)(19.9.2)

断熱材の種類			厚さ(mm)
・ﾋﾞｰｽﾞ法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ保温板	・１号　・２号　・３号　・４号		・ ・
⊙押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ保温板	・１種ｂ	・Ａ　・Ｂ　・Ｃ	・
	・２種ｂ	・Ａ　・Ｂ　・Ｃ	・
	・３種ａ	・Ａ　・Ｂ　・Ｃ　・Ｄ	・
	⊙３種ｂ	⊙Ａ　・Ｂ　・Ｃ　・Ｄ	
	スキン層	⊙あり　・なし	
・硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ断熱材	・１種	・１号　・２号　・３号	・
	・２種	・１号	・Ａ　・Ｂ　・Ｃ　・Ｄ　・Ｅ	・
		・２号	・Ａ　・Ｂ　・Ｃ　・Ｄ　・Ｅ　・Ｆ	・
		・３号	
		・４号	
	・３種	・１号	・Ａ　・Ｂ　・Ｃ　・Ｄ	
		・２号	・Ａ　・Ｂ　・Ｃ　・Ｄ	
・ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑ断熱材	・１種	・１号	・Ａ　・Ｂ　・Ｃ　・Ｄ　・Ｅ	・
		・２号	・Ａ　・Ｂ　・Ｃ　・Ｄ　・Ｅ	・
		・３号	・Ａ　・Ｂ　・Ｃ　・Ｄ　・Ｅ	・
	・２種	・１号Ａ　・２号Ａ　・３号Ａ		
	・３種	・１号Ａ		
⊙断熱材兼用型枠	建設技術評価規定（昭和53年　建設省告示第976号）に基づき建設大臣が評価した工法		・

⑯ 断熱材現場発泡工法

断熱材の種類　・Ａ種１　⊙Ａ種１Ｈ　(19.9.3)
断熱材の吹付け厚さ　⊙ 25　⊙50 mm

⑳ ユニット及びその他工事

1 基本要求品質

(20.1.2)
特記以外の建物内部に使用するユニット及びその他工事の既製品等の品質、又は製品を構成する材料のホルムアルデヒドの放散量はＦ☆☆☆☆を基本とする。なお該当する材料等がない場合において、Ｆ☆☆☆☆以外の材料等を使用する場合は監督員の承諾を受けること。

方　向	表 面 仕 上 げ	耐火性能	防水性能
・垂直方向 ・水平方向	※完全(全貫通型)ｽﾘｯﾄ	・耐火型	・有り ・無し

	目　地　材	目地寸法(mm)
内壁（幅×深さ）	ｼｰﾘﾝｸﾞ材（見え掛かりのみ）	※20×10
外壁（幅×深さ）	ｼｰﾘﾝｸﾞ材（内外とも）	※20×10

2 耐震スリット

(20.2.2)

施工箇所	構　法	仕上り高(mm)	適用地震時水平力	耐荷重性能注(1)	表面仕上げ材注(2)
図示	・ﾊﾟﾈﾙ構法 ⊙溝構法	・ ※50未満	・1.0G ・0.6G	⊙3,000N ・5,000N	・帯電防止床ﾀｲﾙ ⊙ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ
	・ﾊﾟﾈﾙ構法 ・溝構法	・ ※50未満	・1.0G ・0.6G	・3,000N ・5,000N	・帯電防止床ﾀｲﾙ ・ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ

注(1)：耐荷重性能5,000Nについては、国土交通省の建設技術評価「耐震型ﾌﾘｰｱｸｾｽﾌﾛｱの開発」において評価を取得したもの又は同等のものとする。
注(2)：表面仕上げ材の品質・規格等は、19章内装工事による。
ｽﾛｰﾌﾟ及びﾎﾞｰﾀﾞｰ
※製造所の標準仕様（ただし、構成材は標仕20.2.2(2)(イ)による）　・図示
ｺﾝｾﾝﾄ等の取付け対応
仕様　※製造所の標準仕様（ｺﾝｾﾝﾄ本体は別途設備工事）
ｺﾝｾﾝﾄの箇所数　※10～15m²に1箇所程度
配線用取出しﾊﾟﾈﾙ
ﾌﾘｰｱｸｾｽﾌﾛｱ全体面積に対する設置割合　※20～30%
配線取り出し開口　※40mm×80mm程度の開口
空調用吹き出しﾊﾟﾈﾙ
※無し　・有り（※固定式　・可変式　：施工箇所は図示）

③ フリーアクセスフロア

④ 可動間仕切

(20.2.3)

構造形式	ﾊﾟﾈﾙ部の総厚さ(mm)	表面材種厚さ(mm)	ﾊﾟﾈﾙ表面仕上げ	遮音性(JISによる記号)
※ﾊﾟﾈﾙ式 ・ｽﾀｯﾄﾞ式 ・ｽﾀｯﾄﾞﾊﾟﾈﾙ式	⊙70	※鋼板 (※0.6　・0.8) ・	・ﾒﾗﾐﾝ樹脂焼付け ・ｱｸﾘﾙ樹脂焼付け ⊙化粧鋼鈑	⊙有り

不燃材料の認定　・有り

⑤ 移動間仕切

(20.2.4)

遮音性能区分	厚さ(mm)	表面材	表面仕上げ	操作方法
・一般ﾀｲﾌﾟ	・	※鋼板	・焼付け塗装	・手動式　・電動式　・部分電動式
⊙遮音ﾀｲﾌﾟ(注1)	⊙60	※鋼板	⊙焼付け塗装	⊙手動式　・電動式　・部分電動式

注：表面仕上げの壁紙張りの品質は１９章内装工事　１５壁紙張りによる。
遮音性能　※36dB/500Hz以上　・36dB/500Hz未満
パネル圧接装置操作方法　※製造所標準仕様　・

⑥ トイレブース

表面仕上げ材　⊙ﾒﾗﾐﾝ樹脂系化粧板（標準色　ｱﾙﾐ製ｺｰﾅｰｴｯｼﾞ付き）　(20.2.5)
・ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ樹脂系化粧板（標準色　ｱﾙﾐ製ｺｰﾅｰｴｯｼﾞ付き）
脚部(ｽﾃﾝﾚｽ製)　※幅木ﾀｲﾌﾟ　・支柱ﾀｲﾌﾟ
ﾄﾞｱｴｯｼﾞ　※曲面形　・ﾌﾗｯﾄ形　・製造所の仕様

⑦ 手すり及びタラップ

(20.2.6)(20.2.12)(表14.2.2)

種　類	材料の種別	表　面　処　理
⊙手すり	※ｽﾃﾝﾚｽsus304	※ＨＬ程度　・鏡面程度　・
	・鉄	亜鉛めっき　外部　※Ｃ種　・ 内部　※Ｅ種　・
⊙ﾀﾗｯﾌﾟ	※ｽﾃﾝﾚｽsus304	※研磨なし　・
	・鉄	亜鉛めっき　内外部　※Ｃ種　・

⑧ 階段滑止め

材　種　※ｽﾃﾝﾚｽ(SUS304)　・ｱﾙﾐﾆｳﾑ　・黄銅　(20.2.7)
形　状　※ﾋﾞﾆﾙﾀｲﾔ入り　・ﾋﾞﾆﾙﾀｲﾔなし
両端ﾌﾗｯﾄｴﾝﾄﾞ　※有り（ｽﾃﾝﾚｽ製　※ﾋﾞﾆﾙ製）　・　無し
幅(mm)　・30　・35　⊙40　・
取付け方法　※接着工法　・　埋込み工法

⑨ 階段手すり

種　別	施 工 箇 所
※集成材ｸﾘｱﾗｯｶｰ仕上げ(市販品) 径　・38mm　⊙45mm　・60mm	図示
⊙ビニル製手すり(幅 約40mm)	図示

⑩ 黒板及びホワイトボード

(20.2.9)

種　類	区　分	種　類	備　考
・黒板	※焼付け ・	※鋼製 ・ほうろう	※平面　・曲面　・ｽｸﾘｰﾝ付引分
⊙ﾎﾜｲﾄﾎﾞｰﾄﾞ	・	・	※平面　・曲面　・ｽｸﾘｰﾝ付引分

11 ブラインド

(20.2.14)

形　式	種　類	ｽﾗｯﾄの材質	ｽﾗｯﾄの幅(mm)
※横形	※ｷﾞｱ式 ・ｺｰﾄﾞ式 ・操作棒式	※ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金製 ・樹脂製 ・木製	※25 ⊙35 ・100
・縦形	・1本操作ｺｰﾄﾞ ※2本操作ｺｰﾄﾞ	・焼付け塗装仕上げのｱﾙﾐｽﾗｯﾄ ・特殊防炎加工のｸﾛｽﾗｯﾄ	・80 ・100

⑫ ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ及びｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ

※市販品（ｱﾙﾐﾆｳﾑ製　押出し型材）

使 用 区 分	溝幅×深さ（mm）
⊙横形ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ	※90×150　・120×150　⊙150×150
・縦形ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ	※120×80　・150×80　・
・ｶｰﾃﾝ（又はﾚｰｽ共）	※150×80　・180×80　・
・ｶｰﾃﾝ＋横形ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ	※180×150　・

色彩　・Ｂ－１　・Ｂ－２（・ﾌﾞﾗｳﾝ系　・ﾌﾞﾗｯｸ　・ｽﾃﾝｶﾗｰ）
・図示

13 ロールスクリーン

(20.2.15)

操 作 方 法	幅及び高さ	材　種	品 質 等
・ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ式 ・ｺｰﾄﾞ式（ﾁｪｰﾝ式） ・電動式	・ ・ ・	・ｶﾞﾗｽ繊維製 ・合成・天然繊維製 ・木製	

巻取りﾊﾟｲﾌﾟ、ｳｪｲﾄﾊﾞｰ、操作ｺｰﾄﾞ、操作ﾁｪｰﾝの材料
※製造所の仕様　・

14 カーテン及びカーテンレール

カーテン　(20.2.16)

取付箇所	形　式		開閉操作方　式	ひだの種類	きれ地の種別、品質、特殊加工品
・ ・	・ｼﾝｸﾞﾙ ・ﾀﾞﾌﾞﾙ	・片引き ・引分け	・手引き ・ひも引き ・電動	・つまみひだ ・箱ひだ、片ひだ ・ﾌﾟﾚｰﾝひだ	・ ・

暗幕用ｶｰﾃﾝの両端、上部及び召合せの重なり　※300mm以上　・

株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者　一級建築士　第147732号　松崎　正志	日付	特記

件名：健診施設等建設事業　建築工事

図面内容：特記仕様書(3)　図面番号：A-003

縮尺：N.S　区分：意匠図

⑳ ユニット及びその他工事

カーテンレール (20.2.16)

強さによる区分	材　料	仕 上 げ	形　状
※10-90 ・	※ｱﾙﾐﾆｳﾑ製 ・ｽﾃﾝﾚｽ製	※ｱﾙﾏｲﾄ ・	※角形 ・

⑮ ピクチャーレール

ﾚｰﾙ　材　質　ｱﾙﾐﾆｳﾑ製(ｼﾙﾊﾞｰ)
　　形　式　先付け天井埋込型(見切縁兼用)
ﾗﾝﾅｰ　材　質　本体：真鍮製　ﾌｯｸ：ｽﾃﾝﾚｽ製(可動式)
　　耐荷重　25kg程度／個
　　個　数　２個／ﾚｰﾙ１m

⑯ 天井点検口

目地形状	適 用 箇 所	寸法（mm）
⊙額縁ﾀｲﾌﾟ	下記以外全て	※450×450
⊙目地ﾀｲﾌﾟ	※図示 ・天井仕上げ材がDRの範囲	⊙600×600

⑰ 床下点検口

本体の材質	目地の材質	適用箇所	寸法（mm）
※ｱﾙﾐ製	※ｱﾙﾐ　・ｽﾃﾝﾚｽ　・黄銅	下記以外全て	※600×600
・ｽﾃﾝﾚｽ製			・

⑱ 積雪表示板

※塩化ﾋﾞﾆﾙ製（白）、ｽﾃﾝﾚｽｽﾅｯﾄ(10mm)４本詰め、文字入れ共
取付け場所（・図示　⊙監督員の指示による　）
寸法　１８０×１６０×５

設 計 積 雪 量
下記の積雪量を超えるときは
雪下ろしが必要です
設計積雪量　O．Om
設　計　者　株式会社○○設計事務所
施　工　者　○○建設株式会社
竣工年月日　令和○○年○○月○○日
（１６０mm）
（１８０mm）

⑲ 表示

室名札 (20.2.11)

材　質	寸法(mm)	突出型	面付型	文字形式	受 金 具
※塩化ﾋﾞﾆｰﾙ製	※260×80×5	ヶ所	ヶ所	※文字書込み	※ｽﾃﾝﾚｽ(SUS304)
⊙ｱｸﾘﾙ樹脂製	⊙図示	ヶ所	ヶ所	・文字彫込み	・
・県産杉板材	※260×80×12	ヶ所	ヶ所	⊙印刷	

20 くつふきマット

市販品
材　質　・塩化ﾋﾞﾆﾙ製(ｺｲﾙ状　ｽﾃﾝﾚｽ製受枠)
　　・ﾋﾞﾆﾙ製(ｽﾃﾝﾚｽ製受枠)
　　・硬質ｱﾙﾐﾆｳﾑ製（受枠とも）
　　・ｽﾃﾝﾚｽ製（受枠とも）

21 流し台ユニット

ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞの放散量　※規制対象外　・第三種

種　類	寸 法 (L=mm)	適 用 内 容	規格・品質等
⊙流し台	※1200　・1500　⊙図示	ﾄﾗｯﾌﾟ付き	・優良住宅部品
・ｺﾝﾛ台	※600　・700　・	ﾊﾞｯｸｶﾞｰﾄﾞ　※有り	(ｾｸｼｮﾅﾙｷｯﾁﾝⅠ型)
・つり戸棚	※1200　・900　・600		⊙市販品
・水切り棚	※1200　・900	ｽﾃﾝﾚｽ製　※1段式	※市販品

22 屋内掲示板

枠の材質　※ｱﾙﾐﾆｳﾑ製
表面の材質　※特殊発砲ﾋﾞﾆｰﾙ張り

㉓ 洗面カウンター

材　種　・ﾒﾗﾐﾝ樹脂化粧板張り（芯材：集成材）⊙人工大理石（品質　※図示）
奥行き(mm)　・約450　⊙約600

24 敷地境界石標

・かこう岩（文字記号等入り）
※ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ製の市販品程度

㉑ 排水工事

① 排水管

排水管用材料 (21.2.1)(表21.2.1)

材　種	管の種類	管形状（接合方法）
※遠心力鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ管	※外圧管（※１種　・２種）	Ｂ形（ｺﾞﾑ接合）
・硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管	※ＶＰ　・ＶＵ ・ＲＳ－ＶＵ	
・		

② 排水桝及びふた

側塊の形状及び寸法　・図示　・
鋳鉄製ﾏﾝﾎｰﾙふた (21.2.1)

種　類		適用荷重
・水封形	・中ふた付密閉形(ﾃｰﾊﾟｰ・ﾊﾟｯｷﾝ式)	・T-2　・
・簡易気密形(ﾊﾟｯｷﾝ式)	・密閉型（ﾎﾞﾙﾄ・ﾊﾟｯｷﾝ式）	・T-6　・
・密閉形(ﾃｰﾊﾟｰ・ﾊﾟｯｷﾝ式)		・T-20　・

ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞふた (21.2.1)

材　質	形　式	種　類	適用荷重	ﾒﾝﾊﾞｰﾋﾟｯﾁ	上面形状
⊙鋼製	※受枠付き	⊙溝ふた用	・歩行用	※細目	※凹凸形
⊙ｽﾃﾝﾚｽ製	・ ﾎﾞﾙﾄ固定 ※無し ⊙図示	⊙桝ふた用 ・かさ上げ用 ・U字溝用	・T- 2 ・T- 6 ⊙T-14 (駐車場) ⊙T-20(外構)	・普通目 ⊙細目	※平形 ⊙凹凸形

③ 埋戻し土

※Ｂ種　・建設汚泥から再生した処理土 (21.2.1)

④ 暗きょ、縁石及び側溝

コンクリート縁石及び側溝 (21.3.1)

名　称	形　状	寸　法
⊙縁石	・ 図示	・ 図示
・Ｌ型側溝	・	・
・Ｕ型側溝	・	・
・Ｕ型側溝ふた	・	・

砂利地業の厚さ　※100mm　・　mm (21.3.2)

㉒ 舗装工事

① 盛土に用いる材料

・Ａ種　・Ｂ種　・Ｃ種　・Ｄ種 (22.2.3)(表3.2.1)

2 凍上抑制層の材料

※再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ　・ｸﾗｯｼｬﾗﾝ　・切り込み砂利　・ (22.2.3)
※添加材料による安定処理 (22.2.2)(22.2.3)(表22.2.1)
砂の粒度試験　・行う　・行わない

3 路床安定処理

種　類　・普通ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄ　・ﾌﾗｲｱｯｼｭｾﾒﾝﾄB種
　　・高炉ｾﾒﾝﾄB種　・生石灰(・特号　・１号)　・消石灰(・特号　・１号)
添加量　kg／m³(目標CBR　・3以上　・5以上　・　)

4 路床の試験

支持力比（CBR）試験　・行う（※乱した土　・乱さない土）・行わない (22.2.5)
路床締固め度の試験　・行う　・行わない
現場CBR試験　・行う　・行わない

5 路盤材料

路盤の厚さ　・　mm (22.3.2)
路盤材料
※再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ(RC－40)　・ｱｽﾌｧﾙﾄ再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ(ARC－40)　(22.3.3)(表22.3.1)
・ｸﾗｯｼｬﾗﾝ(C－40)　・ｸﾗｯｼｬﾗﾝ鉄鋼ｽﾗｸﾞ(CS－40)
・粒度調整砕石

6 路盤の締固め度試験

※行う (22.3.5)

⑦ アスファルト舗装

再生アスファルトの種類　・60～80　・80～100 (22.4.2)
加熱アスファルト混合物等（表層）の種類 (22.4.4)
　・密粒度アスファルト混合物(13)　・細粒度アスファルト混合物(13)
　※密粒度アスファルト混合物(13F)

アスファルト混合物等の抽出試験　・行う　※行わない (22.4.6)

⑧ コンクリート舗装

ｺﾝｸﾘｰﾄの種類　※普通ｺﾝｸﾘｰﾄ　・ (22.5.3)(表22.5.1)

部 位	設計基準強度(N/mm2)	スランプ(cm)	粗骨材の最大寸法(mm)	厚 さ(mm)
・車路及び駐車場 ⊙ 貯雪スペース	※24	※8	砂利の場合　・25　⊙40 砂石の場合　・20　・25	・150 ⊙200
・歩行者用通路	※18	※8	・砂利の場合　25 ・砂石の場合　20	・ 70

早強セメント　※使用しない　・使用する (22.5.3)
注入目地材料　※低弾性ﾀｲﾌﾟ　・高弾性ﾀｲﾌﾟ (22.5.3)(表22.5.2)
(22.6.2)(表22.6.1)

区　分	舗 装 の 種 類	着色部の下部	部位	厚さ(mm)
※加熱系	・アスファルト混合物 ・石油樹脂系混合物		・車道 ・歩道	・ ・
・常温系	・ニート工法 ・塗布工法	・アスファルト舗装 ・コンクリート舗装		

⑨ カラー舗装

加熱系混合物に添加する材料 (22.6.3)
　・着色骨材（　　）　・自然石（　　）
配合 (22.6.4)
　結合材に石油樹脂を使用する場合の顔料添加量　・
　ニート工法及び塗布工法の配合等　・
ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物の抽出試験　※行わない　・行う (22.6.6)

10 透水性ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装

ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物の抽出試験　※行わない　・ 行う (22.7.6)
厚さ試験　・行わない　※ 行う (22.7.6)

11 ブロック系舗装

・ｺﾝｸﾘｰﾄ平板舗装 (22.8.2)(22.8.3)

種　類	寸法(mm)	厚さ(mm)	目地材
※普通平板(Ｎ)　・保水性平板（Ｍ）	※300角	※60	※砂
・透水性平板(Ｐ)	・	・	・ﾓﾙﾀﾙ

・ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ舗装 (22.8.2)(22.8.3)

種　類	曲げ強度	厚さ(mm)	表面加工及び色彩等
※普通ブロック（Ｎ） ・透水性ブロック（Ｐ） ・保水性ブロック（Ｍ）	・3.0N/mm2 ・5.0N/mm2 ・	車道部 ※80 ・ 歩道部 ※60 ・	※標準ﾀｲﾌﾟ ・表面化粧ﾀｲﾌﾟ 誘導、注意喚起用は黄色とする

・舗石舗装 (22.8.2)(22.8.3)

種　類	厚さ(mm)	施工方法	基　層
※小舗石（かこう岩） ・	※60～100(図示) ・	※うろこ張り ・	※ｺﾝｸﾘｰﾄ版（厚70mm） ・ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物（厚50mm）

⑫ 区画線

路面表示用塗料

規格番号	種　類	施工時の条件	塗料状態	幅(mm)	厚さ(mm)	適 用
JIS K 5665	・１種(ﾍﾟｲﾝﾄ式)	常温	液　状	※150 ・		※白 ・黄
	・２種(ﾍﾟｲﾝﾄ式)	加熱				
	※３種１号(溶融式)	溶融	粉体状		※1.0	

揮発性有機溶剤の含有率は、塗料総質量に対して5%以下とする。

植栽工事

23 1 土壌の試験

・水素イオン濃度指数（pH）、電気伝導度（EC）・行う　※行わない (23.1.3)

2 樹木の植栽基盤整備

芝及び地被類 (23.2.2)(23.2.3)(表23.2.1)(表23.2.2)

適　用	有効土層の厚さ(mm)	工　法	整備範囲
※行う　・行わない	※20　・	※Ｂ種　・	※植栽範囲　・図示

樹木 (23.2.2)(23.2.3)(表23.2.1)(表23.2.2)

樹木の樹高(m)	有効土層の厚さ(cm)	工 法	整備範囲
・12以上	※100　・	※Ａ種	※薬張りの範囲
・7以上～12未満	※80　・	・Ｂ種	ただし、低木は植栽範囲
・3以上～7未満	※60　・	・Ｃ種	・図示
・3未満	※50　・	・Ｄ種	

工法Ｄ種以外の工法で、現状地盤高と計画地盤高が同一でない場合は、計画地盤高からを有効土層とする。ただし、計画地盤高が現状地盤高より高い場合は、計画地盤高まで植込み用土で盛土を行う。
植栽基盤の排水設備　・設ける　・設けない (23.2.2)

3 植込み用土

※現場発生土の良質土　・客土（・黒土　・真砂土　・　） (23.2.3)

4 土壌改良材

※使用する（使用量　　）　・使用しない (23.2.3)(23.2.4)
施工箇所　※植栽範囲　・図示

5 支 柱 材

※加圧式防腐処理丸太　・竹 (23.3.2)

6 幹巻き用材料

※幹巻き用ﾃｰﾌﾟ　・わら又はこも (23.3.2)

7 芝 張 り

種類　※こうらい芝　・野芝 (23.4.2)
工法　平地　※目地張り　・べた張り (23.4.3)
　　法面　・目地張り　※べた張り

8 枯補償及び枯損処理

期間　※引渡しの日から１年間 (23.3.4)(23.3.6)(23.4.7)(23.5.5)
　　・　年間　・　年　月　日迄

9 屋上緑化システム

土壌層　※改良土　・人工軽量土 (23.5.2)(23.5.3)
　　・厚さ　mm
排水層　・軽量骨材（厚さ　mm）　・板状成形品 (23.5.3)
　　・透水排水管

※「屋根ふき材及び屋外に面する帳壁の風圧に対する構造体力上の安全性を確かめるための構造計算の基準を定める件」(平成12年5月31日付け 建設省告示第1458号)による風圧力に対応した固定工法を標仕1.2.2[施工計画書]による品質計画で定める。

㉔ 追加特記

① 公共事業労務費調査への協力

※協力する

② 工事監理方式

共同監理　⊙ 有り　・ 無し

③ 適用基準等

・営繕工事電子納品要領（国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修）
※工事運行マニュアル（新潟県土木部都市局営繕課作成）

④ 総合図

※作成する　（１）工事の着手に先立ち、速やかに総合図を作成し、監督員の確認を受ける。
　　（２）総合図は、必要に応じて監督員の指示により、平面詳細図、展開図、
　　天井伏図、設備取合い図等にて調整・作図をする。

⑤ 工事成績評定

※受注者は、工事成績評定の対象となる工事施工において、自ら立案し実施した創意工夫や工事特性に関する項目、または地域社会への貢献として評価できる項目について、工事完了までに所定の様式により提出することができる。
（様式等は、工事運行マニュアルによる。）

⑥ 工事区分表 ⊙別図による。

⑦ 発生材の処理等

1 再生資材の利用

下記資材の使用に際し、再生資材を利用すること。

再 生 資 材 名	規　格	使 用 箇 所	再資源化施設名・所在地	備　考

2 建設発生土の利用

盛土等に使用する発生土は、下記の工事からの建設発生土を利用すること。

発 注 機 関	工　事　名	発 生 場 所	施工会社名・連絡先	備　考

3 建設発生土の搬出

工事の施工により発生する建設発生土は、下記の場所に搬出するものとして積算している。

受入工事名／施設名称	
工事場所／施設所在地	
連　絡　先	
仮 置 場 所 の 有 無	
備　考	

4 建設廃棄物の搬出

工事の施工により発生する廃棄物は、下記の場所に搬出するものとして積算している。

搬出する廃棄物名	
処 理 施 設 名 称	
施 設 所 在 地	
連　絡　先	
備　考	

上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

5 建設リサイクル法の対象建設工事において、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、同法第１８条に基づき再資源化等完了報告書を提出すること。

6 自ら産業廃棄物を運搬・処分する以外は、委託契約書の写しを提出すること。

7 協議について

建設工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、上記の指定や条件によりがたい場合は、速やかに監督員に報告し、協議すること。

⑧ 化学物質の濃度測定

1)測定時期
・測定時期は家具設置等の別途工事が行われる前とする。ただし、内装又は塗装等の施工が終了し、その後十分な換気が行われていること、及び中央式空気調和設備のように換気を行いながら空気調和を行う設備がある場合は、設備の試運転が終了していることとする。
・測定時期は工事完了時とする。なお、内部工事期間等が特記されている場合は、内部工事完了時と工事完了時に、それぞれ行う。
※測定時期の決定は、測定結果が指針値を超えた場合に、６）の措置を講じる時間を見込むこと。

㉔ 追加特記

2)測定対象物質
※ホルムアルデヒド　（指定値0.08ppm以下）
※トルエン　（指定値0.07ppm以下）
※キシレン　（指定値0.05ppm以下）
※エチルベンゼン　（指定値0.88ppm以下）
※スチレン　（指定値0.05ppm以下）
⊙パラジクロロベンゼン　（指定値0.04ppm以下）
3)測定室

⊙ １階	⊙	2 室	（測定箇所　2 箇所）
⊙ ２階	⊙	20 室	（測定箇所　20 箇所）
⊙ ３階	⊙	20 室	（測定箇所　20 箇所）

4)測定方法
測定機器
※パッシブ型採取機器
・監督員の承諾する機器
測定要領
※測定前の措置
測定を開始する前に、測定対象室のすべての窓及び扉（造りつけ家具、押入等の収納部分の扉を含む。）を開放し、３０分間換気する。その後、測定対象室のすべての窓及び扉を５時間閉鎖する。ただし、造りつけ家具、押入等の収納部分の扉は開放したままとする。
※測定は次のイ～ハによる。
イ　上記測定前の措置の状態のままで測定する。
ロ　測定時間は、原則として２４時間とする。ただし、工程等の都合により、２４時間測定が行えない場合は、８時間測定とする。なお、８時間測定の場合は、午後２時～３時が測定時間帯の中央となるよう１０時３０分から１８時３０分までの時間帯で測定する。
ハ　測定回数は１回とし、複数回の測定は不要とする。
※その他
上記測定前の措置及び測定においては、換気設備又は空気調和設備は稼働させたままとする。ただし、局所的な換気扇等で常時稼働させないものは停止させたままとする。
5)測定結果の分析
※測定対象化学物質を採取したパッシブ型採取機器を分析機関に送付し濃度を測定する。
6)測定結果が指針値を超えた場合の措置
※測定結果が厚生労働省の指針値を超えていた場合は、発散源を特定し、換気等の措置を講じた後、再度４）、５）により、測定を行う。
7)報告書の提出
※測定結果の報告書を監督員に提出する。

9 中間技術検査

・本工事は、中間技術検査を１回実施する。検査時期については、工事現場着手前に監督員と協議すること。
・低入札価格調査基準価格を下回った額で契約となった場合は、中間技術検査を１回実施する。検査時期については、工事現場着手前に監督員と協議すること。

⑩ 仮設工事追記

（１）仮設建物等
⊙指定の場所（発注者において占用した国道17号バイパス用地Ａ＝約600㎡）を現場事務所及び作業員用駐車場として使用する。
⊙上記用地の借地料は無償とするが、電気・通信・給排水引き込みに係る費用は受託者の負担とする。
⊙現場事務所の中に監督員用空間を30㎡程度確保する。

（２）仮囲い等
⊙市民病院駐車場内の動線計画について、仮囲いの影響を考慮の上、車両、歩行者が安全で円滑に利用できるよう、必要な路面標示、表示板の設置、誘導員の配置等を行う。

（３）工事看板
⊙工事現場に工事名称、設計監理者等を示す表示板を設置する。
表示板の仕様及び設置位置は監督員の指示による。

株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者　一級建築士　第147732号　松崎　正志	日付	特記	件名：健診施設等建設事業　建築工事	図面内容：特記仕様書(4) 縮尺：N.S 図面番号：A-004 区分：意匠図

[1]共通事項

番号	工 事 項 目	区 分					
		建築	電気	空調	衛生	昇降機	
仮設							
1	工事用電力、上下水道、ガス引込工事	○	○	○	○	○	
2	工事用電力、上下水道、ガス料金（引込負担金、基本料金含）	○	○	○	○	○	使用工事別
3	本設受電後引渡しまでの電力基本料金	○	○	○	○	○	関連工事別
4	本設後引渡しまでのガス基本料金	○	○	○	○	○	関連工事別
5	本設後引渡しまでの上水基本料金	○	○	○	○	○	関連工事別
6	本設後引渡しまでの下水基本料金	○	○	○	○	○	関連工事別
7	本設後引渡しまでの電力、上下水道、ガス使用料金	○	○	○	○	○	関連工事別
8	試運転及び清掃の電力、用水、ガス、燃料費等	○	○	○	○	○	関連工事別
9	防火水槽、受水槽、消防用水槽等の水張り	○			○		
10	現場作業所仮設建物	○	○	○	○	○	
11	監督員事務室及び会議室	○	○	○	○	○	
12	上記の什器備品、事務機器及び消耗品類	○	○	○	○	○	
経費							
1	電力引込負担金						別途
2	上水引込負担金						別途
3	下水引込負担金						別途
4	ガス引込負担金						別途
5	電話引込負担金						別途
6	本設受電後引渡しまでの電気主任技術者費用		○				
7	工事上の各種申請届出費用	○	○	○	○	○	関連工事別
8	建物による近隣への電波障害対策						別途工事
9	工事用仮設物による近隣への電波障害対策	○					
本設							
1	本設電力引込工事		○				
2	本設上水引込工事				○		
3	本設下水引込工事						市負担
4	本設ガス引込工事				○		
5	電話本設引込工事		○				
6	外装・外部・内部サイン（本体、下地、基礎）	○					

[2]建築関連項目

番号	工 事 項 目	区 分					
		建築	電気	空調	衛生	昇降機	
1	構造躯体の貫通スリーブ又は箱入れ	○	○	○	○	○	鉄筋コンクリート部のみ
2	構造躯体の鉄骨スリーブ及び補強	○					
3	スリーブ又は箱入れの躯体補強	○					
4	スリーブ又は箱入れの穴埋め	○	○	○	○	○	本補修は建築工事（仕上の必要箇所）
5	躯体関係の遮音，防音，防振	○					
6	躯体関係の断熱	○					
7	コンクリート槽類（防水・仕上・断熱共）	○					消防用水槽含む
8	コンクリート槽類の人通口，通気口など	○					
9	コンクリート槽類のマンホール蓋，タラップなど	○					
10	グリーストラップ、ガソリントラップ				○		
11	電極棒、ﾌﾛｰﾄｽｲｯﾁ				○		
12	同上に伴う配管		○				
13	電極棒から最寄り接続端子までの配線				○		
14	ﾌﾛｰﾄｽｲｯﾁから最寄りの接続端子までの配線				○		
15	ﾙｰﾌﾄﾞﾚｲﾝ及び雨水配管（屋外第一枡接続又は雨水槽まで）	○					屋内管防露共
16	雨水槽排水ポンプ以降及び屋外第一枡以降の配管及び枡	○					屋内管防露共
17	機械室などの排水溝，桝及び蓋	○					
18	トレンチピット及び蓋						
19	同上の電気配管配線工事及び盤と機器の渡り配管配線						
20	シンダーコンクリート及びピット	○					
21	フリーアクセス・ＯＡフロアー	○					
22	ピット縁金物　溝蓋　格子蓋	○					
23	排水溝及び沈殿桝	○					
24	造付流し	○					
25	同上排水金物	○					
26	側溝・側溝用第一集水桝及び蓋	○					
27	第一集水桝以降の配管及び枡	○					
28	桝、ハンドホール用化粧蓋		○		○		
29	桝、ハンドホール用化粧蓋の仕上げ	○					
30	設備機器類の墨出し，取付		○	○	○	○	
31	屋内に設置する機器の基礎及び仕上	○					
32	屋上及び屋外設置機器の基礎、防油堤、門扉、囲障等、仕上共	○					外灯基礎は電気工事
33	機器設置に対する躯体補強	○					
34	機器設置のアンカー取付及び穴埋め補修		○	○	○	○	
35	機器類の吊上フック	○				○	
36	機器用共通鉄骨架台	○					
37	機器点検用タラップ及びキャットウォーク	○					
38	水槽平架台				○		
39	機器の遮音，防音，防振	○	○	○	○		
40	パイプシャフトなどの点検口及びドア	○					
41	各設備のための床，壁，天井の点検口	○					
42	壁，天井の吹出口，吸込口の開口及び補強	○					墨出しは空調設備工事
43	壁，天井の照明器具，盤等の開口及び補強	○					墨出しは電気設備工事
44	壁，天井の設備機器の開口及び補強	○					
45	ボード壁，ＥＣＰ壁の開口及び開口補強	○					
46	間仕切り壁下地材設備用穴あけ		○	○	○		
47	電気用位置ボックス類の仕上げ部切り込み（材工共）	○	○				石、タイル、鋼板については建築工事
48	パーティション	○					2.1m以上、オプション部品含む
49	パーティション内のスイッチ、コンセント、配管取付		○				
50	上記の穴あけ	○					
51	スラブ下ダクト及び配管・配線用吊金具インサートの取付	○	○	○	○	○	ＰＣの場合は建築工事
52	光天井の内部仕上げ						
53	フード側面化粧板（幕板）	○					
54	ブラインド、カーテン、暗幕						備品
55	ブラインドボックス、カーテンボックス	○					
56	アコーディオンカーテン						
57	カーテンレール	○					
58	自動ドア，電動シャッター類の電源供給		○				
59	自動ドア，電動シャッター類の制御盤及び二次側配線、スイッチ、制御線	○					
60	電動ｶｰﾃﾝ、ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ制御設備等の盤及び2次側配線						
61	電気錠	○					
62	集合玄関機への取付け用開口						
63	屋上、機械室などの点検用階段	○					
64	ガードポール、ガードパイプ、車止め	○					
65	システム天井						
66	システム天井用設備器具						
67	手摺	○					便所内含む
68	サイン（室名表示、階数表示、案内板等）	○					
69	サイン（立入禁止、危険物表示等の補助案内板）	○	○	○	○	○	
70	ユニットシャワー						水栓、排水口、照明器具等一式
71	ユニットシャワーの電源接続						
72	ユニットシャワーの（排気・換気）ダクト及び接続						
73	ユニットシャワーの（給排水・給湯）配管及び接続						
74	電気湯沸器及び取付				○		
75	ガス湯沸器及び取付				○		リモコンの配管配線含む
76	ミニキッチンセット、キッチンセット	○					水栓、排水トラップ付
77	下流し、流し台、コンロ台、吊戸棚、水切棚	○					
78	上記の水栓、目皿、排水トラップ及び配管接続				○		
79	洗濯機用防水パン						排水トラップ付
80	床流し（目皿、トラップ）				○		
81	多目的トイレセット						
82	ベビーベッド、ベビーチェア等	○					下地補強が必要な工事
83	紙巻器				○		
84	洗面化粧台				○		排水トラップ付
85	洗面カウンター（ボウル一体のもの）	○					
86	上記以外の洗面カウンター	○					
87	洗面カウンター等の洗面器、水栓金具、配管接続				○		
88	鏡（全て）	○					
89	造作棚、工作台、黒板、掲示板等	○					

[3]電気設備関連

番号	工 事 項 目	区 分					
		建築	電気	空調	衛生	昇降機	
1	煙突	○					
2	煙突までの煙道・排風ダクト、通気、給油管			○			
3	防油堤、別置きオイルタンクの躯体、充てん砂	○					
4	別置きオイルタンク、燃料の満油		○				
5	盤類取付けの為の下地補強	○					
6	動力制御盤内の始動装置		○				
7	電動機ユニット制御盤の2次側配線			○	○		
8	空調機内のマリンランプ、スイッチ、配管配線			○			
9	マルチ空調機、ﾌｧﾝｺｲﾙ、全熱交換機のスイッチとそれに伴う配線			○			
10	同上に伴う配管、ボックス		○				
11	マルチ空調室外機から室内機等、運転制御に必要な制御配線			○			
12	マルチ空調機の室外機ユニットの渡り電源、制御線			○			
13	換気扇などコンセント接続機器の差込プラグ		○				
14	ユニットバス・シャワー内の照明器具						
15	看板、サインなどの一次側電源						
16	看板、サインなどの組込照明、二次配線						
17	電気自動車充電装置		○				
18	空調用自動制御装置及び機器制御盤の二次側配線			○			
19	上記の電源供給及び配管配線		○				
20	中央監視パネル本体			○			
21	中央監視装置、リモートステーション			○			
22	ﾘﾓｰﾄｽﾃｰｼｮﾝから中央監視盤装置までの配管配線			○			
23	各種制御遠方監視及び操作制御		○	○	○		
24	各種インターロック		○	○	○		
25	量水器の遠方計量用配管配線			○			
26	情報システムの機器、光配線と整端装置						別途工事
27	同上機器スペース、電源、UTPケーブル、端末配線器具		○				
28	融雪ヒーター（雨どい）	○					
29	造付家具への器具取付用穴あけ	○					
30	造付家具に設置する照明器具、スイッチの取付、通線、結線	○	○				図示
31	非常用発電機設備排気筒（横引）及び給油設備		○				
32	太陽光パネル		○				本体、架台、配線、配管含む
33	通信鉄塔						
34	コンピューター関連機器の専用回線及び配線						別途工事
35	上記の電源工事、配管及び呼び線		○				
36	電話交換装置						別途工事
37	電話機器設置及び接続						別途工事
38	上記の接地工事及び電源工事		○				

[4]給排水衛生設備関連

番号	工 事 項 目	区 分					
		建築	電気	空調	衛生	昇降機	
1	空調調和機　ドレン配管　排水金物			○			
2	空気調和機　給水器具			○			
3	トイレライニング・汚垂石等	○					
4	既製品流し及び排水金物	○					
5							
6	ＥＶピット内排水口及び配管						
7	ドライエリア内排水溝及び配管（屋外第一枡接続又は雨水槽まで）						
8	圧送ポンプ本体				○		
9	圧送ポンプの制御盤				○		
10	同上用一次側電源供給		○				
11	制御盤以降二次側電源ケーブル，制御用配線工事を含む一切				○		
12	給水用電磁弁本体				○		
13	スロップシンク、大小便器および給排水接続				○		
14	温水洗浄暖房便座				○		
15	湯沸器およびボイラーガス周りの不燃、断熱処理	○					
16	和便器、グリーストラップ下部の区画形成	○					
17	配管用漏水ドレンパン						
18							
19	上記給水、バルブ及び排水管				○		
20	水中ポンプ及びケーブル、フロートスイッチの取付				○		
21	上記の制御盤への接続				○		
22	ウォータークーラーの設置						別途工事
23	上記の配管接続				○		
24	うがい器の設置						別途工事
25	上記の配管接続				○		
26	各種自動販売機の設置						別途工事
27	上記の電源工事、配管及び呼び線		○				
28	上記の給排水設備工事				○		
29	外構散水設備				○		
30	厨房機器類			○			
31	厨房機器設備一次側電源供給		○				
32	消雪設備・水中ポンプ電源		○				

[5]空調設備関連

番号	工 事 項 目	区 分					
		建築	電気	空調	衛生	昇降機	
1	ドアガラリ及びレターンガラリ	○					
2	外壁ガラリ	○					防虫網共
3	上記のダンパー			○			
4	外壁取付ダクト			○			防虫網共
5	上記のダンパー			○			
6	天井パス及びダンパー			○			
7	換気扇及びウェーザーカバー			○			
8	厨房排気フード			○			
9	ベントキャップ			○			
10	レジスター	○					
11	換気扇取付枠			○			
12	空調機器の設置			○			
13	空調機器用の穴あけ及びスリーブキャップ	○					
14	空調機器用の電源工事		○				

[6]防災設備関連

番号	工 事 項 目	区 分					
		建築	電気	空調	衛生	昇降機	
1	避難器具	○					
2	各種消火器						備品
3	消火器類埋込ボックス	○					
4	防火戸開閉装置（レリーズ）		○				
5	防火戸の煙感知器連動自閉装置		○				
6	防火，防煙シャッター、垂れ壁の自閉装置	○					
7	排煙口　防火ダンパーの自動（開放・閉鎖）装置及び手動開放装置			○			自然排煙方式は建築工事
8	煙感知器及びリレーまでの配管配線		○				
9	防煙垂壁	○					
10	防煙ダンパー閉鎖装置						
11	上記の連動制御装置、煙感知器の取付及び配線		○				
12	消火栓箱（ホース，ノズル）				○		
13	消火栓箱の起動押釦，表示灯，発信機		○				
14	同上の電気配管，配線		○				
15	ガス漏れ警報装置及び緊急しゃ断装置と配管配線						
16	ガス遮断弁装置				○		
17	自動火災報知設備		○				
18	同上の電気配管，配線		○				
19	防火水槽工事	○					
20	消火ポンプ起動リレー盤		○				
21	排煙機、消火ポンプなど防災動力機器の制御盤			○	○		
22	防災センターなどの化粧用列盤		○				
23	防災センター（中央管理室）内各備品						別途工事
24	シャフト内防爆区画の形成						

[7]昇降機設備工事区分

番号	工 事 項 目	区 分					
		建築	電気	空調	衛生	昇降機	
1	昇降路の型枠、上り場、床持出工事	○					
2	昇降路の築造、防火区画工事（ｺﾝｸﾘｰﾄ強度は21N/㎡以上）	○					
3	昇降路の建築構造梁の耐火被覆工事	○					
4	機械室の床開口部及び補強						
5	機械室の床配管後のシンダーコンクリート打ち及び床仕上						
6	採光用窓，出入口ドア，ガラリ窓，換気扇枠の製作及び取付						
7	エレベーター機械室内の換気設備						
8	エレベーター昇降路及びエレベーター内の換気設備			○			
9	各階出入口躯体開口の設置及び補強						
10	昇降路内ピットの防水	○					
11	昇降路内ピット点検タラップの製作及び取付					○	
12	ピットに段差がある場合、転落防止柵又は壁の設置工事						
13	ピット下利用がある場合、2重スラブ又は厚壁工事						
14	ピットが法定、又は必要寸法より深い場合の嵩上げ工事	○					
15	屋上、開放廊下等外気と接する乗場雨水除け対策工事						
16	最大42m以内で速度に応じて30秒以内で停止できる距離にて地震時非常着床階の設置工事						
17	各階出入口扉三方枠及び乗場ドア取付用アングル設置工事	○					
18	各階出入口扉三方枠の製作及び取付					○	
19	上記三方枠廻り空隙の充填及び補修	○					
20	出入化粧三方枠（大枠）の製作及び取付					○	
21	上記三方枠廻り空隙の充填及び補修	○					
22	乗場敷居受け用アングル又はH鋼設置工事	○					
23	乗場表示装置等の取付用下地鋼材の設置工事	○					
24	機器搬入用仮設開口及び搬入後の復旧工事	○					
25	ガイドレール，ブラケット等，昇降路内の構成部材一式の製作及び取付					○	
26	レール取付用プレート又はレール支持柱設置工事及び錆止め塗装	○					
27	レール取付用ビーム設置工事	○					
28	かご敷居～壁を125mm以内にする鋼板設置下地工事	○					
29	停止階間が10mを超える場合、昇降路救出口の接地工事（750×1200）						
30	乗場関係機器取付後の壁、床仕上げ工事	○					
31	身障者用ステンレス鏡					○	
32	中間ビームの製作及び取付	○					
33	天井フックの製作及び取付	○					
34	ホール押釦，インジケーター，鋼索（ロープ）等の躯体開口の設置及び補強	○					
35	昇降路，ピット内の保守用コンセントの設置		○				
36	転送盤及びインターホンの設置，配線の接続及び調整					○	転送盤DC電源共
37	一次側電源等供給工事（動力、照明電源及び接地線）		○				
38	煙感知器設置工事		○				
39	端子盤以降の遠隔監視，インターホン及び警報ベル用配管配線					○	
40	ｴﾚﾍﾞｰﾀｰ制御盤又は補助盤から、機械室設置への端子盤に至る遠隔監視ｲﾝﾀｰﾎﾝ及び警報ﾍﾞﾙ用配管配線		○				
41	館内放送（スピーカー）付の場合の信号線引込工事		○				
42	エレベーター遠隔監視用電話回線工事（配管）		○				
43	転送盤への配管工事（接地線含む）		○				
44	その他信号線の昇降路外配管配線工事		○				
45	エレベーター機械室躯体関係の遮音，防音，防振工事	○					
46	エレベーター内監視カメラの取付及び調整						
47	同上エレベーター制御盤から監視モニターまでの配管配線						
48	地震時非常着床階の避難経路照明及び非常灯設置工事		○				
49	乗場戸に近接して設ける防火シャッター等の防火区画工事	○					
50	エレベーターと防火シャッター等の連動用接点信号の配管配線		○				
51	昇降路内感知器点検中のﾘﾐｯﾄｽｲｯﾁ及び運転停止制御					○	

株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者	一級建築士　第147732号 松﨑　正志	日付
特記	件名：健診施設等建設事業　建築工事	図面内容：工事区分表 縮尺：N.S	図面番号：A-005 区分：意匠図

■敷地概要

工事名称	南魚沼市健診施設等建設事業 建築工事		
工事種別	増築		
用途	主たる用途：健診施設		
	建築基準法の用途：病院（区分：08260） 自動車車庫（区分：08490） 防火対象物の用途：（健診施設棟）6項イ(4) （既存：市民病院）6項イ(1)		
建築主	氏名：南魚沼市長 林 茂男 住所：新潟県南魚沼市六日町180番地1		
地名地番	新潟県南魚沼市六日町636-2、729-8・9・10・11、714-2、721-1・3、2643-1		
住居表示	なし		
都市計画区域	・市街化区域 ・市街化調整区域 (・)非線引 ・無指定		
地域地区	用途地域	第一種住居地域	無指定
	防火指定	指定なし	指定なし
	高度地区	なし	なし
	日影規制	5時間/3時間 測定面:+4.0m	なし
	指定建ぺい率	60% →70%（角地適用）	70% →80%（角地適用）
	指定容積率	200%	200%
	敷地面積	15,519.20㎡	9,430.42㎡
	その他	高さ制限：15m、法22条区域	高さ制限：18m、法22条区域
前面道路	東側：幅員14.80m（市道県立病院線 法42条1項一号道路） 北側：幅員10.60m（市道杉の島線 法42条1項一号道路） 北側：幅員6.00m（市道杉の島横枕線 法42条1項一号道路） 西側：幅員8.00m（市道特養線 法42条1項一号道路） 西側：幅員7.37m（市道杉の島特養線 法42条1項一号道路）		
敷地面積	24,949.62 ㎡		

■建物概要

建物番号	建物名称	構造	規模	高さ		延べ面積					建築面積	備考
				最高の高さ	最高の軒高	1F	2F	3F	PHF	合計		
<既存建物>												
既存建物1	市民病院	鉄骨造	地上3階/地下0階	13.520	12.970	6,445.34	6,068.95	359.79		12,874.08	6,950.22	第13南4286-1号･確認済H27.3.30･検査済H27.9.24
既存建物2	バルクタンク室	鉄骨造	地上1階/地下0階	3.470	3.470	16.80				16.80	16.80	
既存建物3	駐輪場	ｱﾙﾐ合金造	地上1階/地下0階	2.408	2.408	27.43				27.43	27.43	第17南4184号･確認済29.11.16･検査済H29.12.6
既存建物4	玄関庇	鉄骨造	地上1階/地下0階	5.260	5.030	0.00				0.00	133.53	第21南4145号･確認済 R3. 10. 1･検査済R4. 7. 20
既存建物合計										12,918.31	7,127.98	
<計画建物>												
申請建物1	健診施設棟	鉄骨造	地上3階/地下0階	14.915	14.035	1,542.96	1,531.27	1,582.57	37.21	4,694.01	1,591.83	
申請建物2	渡り廊下	鉄骨造	地上2階/地下0階	8.800	7.750		138.21			138.21	138.21	
申請建物3	バルクタンク置場	鉄骨造	地上1階/地下0階	3.460	3.235	10.80				10.80	10.80	
計画建物合計										4,843.02	1,740.84	
<合計>										17,761.33	8,868.82	

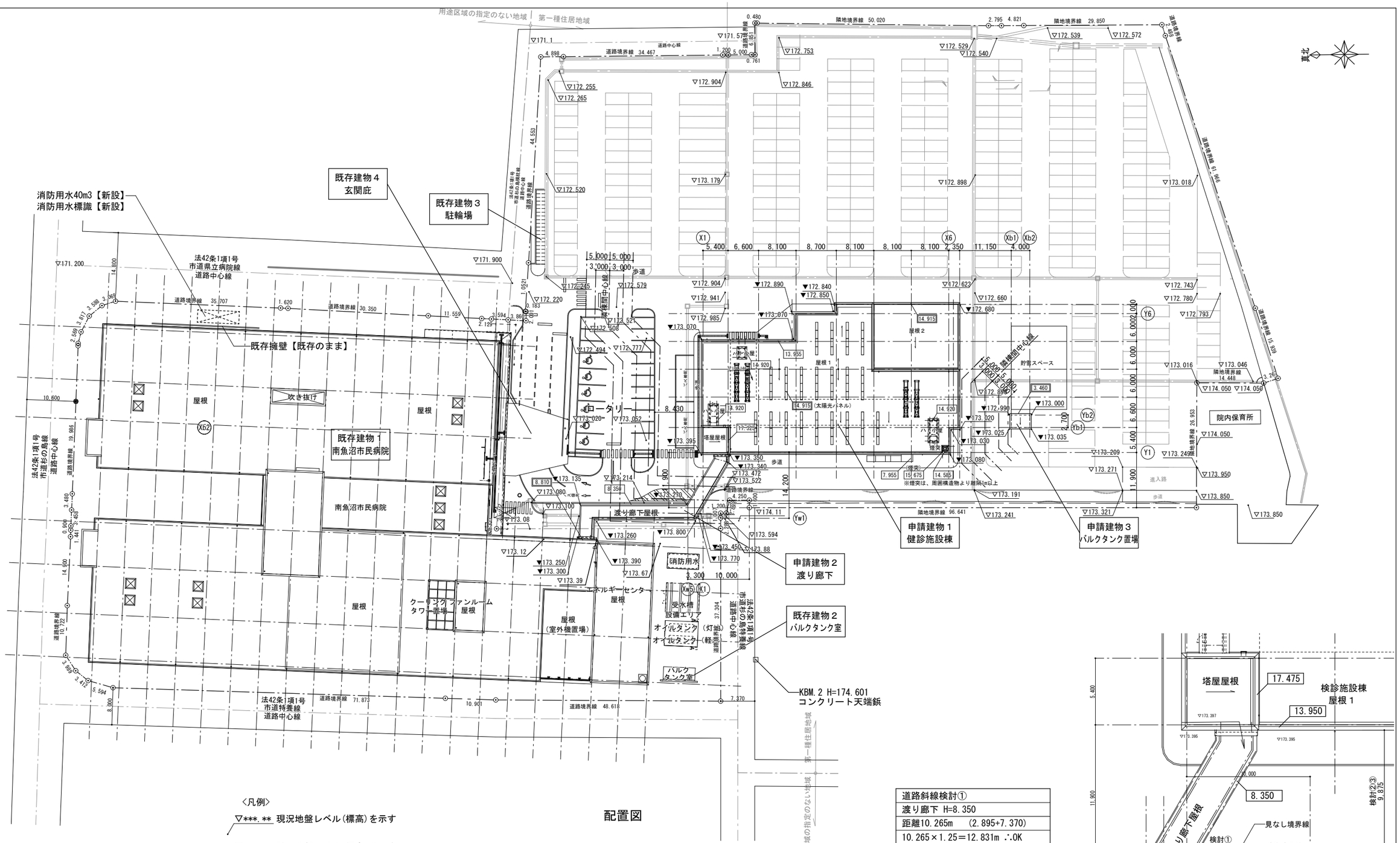
建蔽率	建蔽率の限度 15,519.20 × 0.7 + 9,430.42 × 0.8 ÷ 24,949.62 ＝ 73.779 ∴73% 8,868.82 ÷ 24,949.62 ×100 ＝ 35.546 35.55% ＜ 73%
容積率	容積率対象面積： 17,761.33 － 1,004.59(容積率不算入部分:建物求積図・面積表参照)＝ 16,756.74 16,756.74 ÷ 24,949.62 ×100 ＝ 67.162 67.17% ＜ 200%
備考	

■案内図

計画地：新潟県南魚沼市六日町636-2、729-8・9・10・11、714-2、721-1・3、2643-1

N

株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者	一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 建築概要・案内図 縮尺 N.S	図面番号 A-006 区分 意匠図



配置図

〈凡例〉

▽***.** 現況地盤レベル(標高)を示す

▼***.** 計画地盤レベル(標高)を示す

建築物ごとの地盤面からの建物最高高さを示す（mm）

建築物ごとの地盤面からの建物高さを示す（mm）

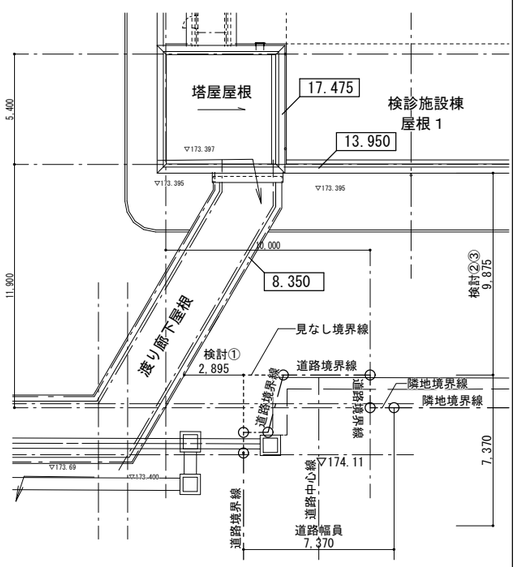
■建物高さ

設計GL(1FL＝市民病院1FL)＝▽173.12	
□健診施設棟	地盤面＝設計GL-75
□渡り廊下	地盤面＝設計GL+200
□バルクタンク置場	地盤面＝設計GL-120

道路斜線検討①
渡り廊下 H=8.350
距離10.265m　(2.895+7.370)
10.265×1.25＝12.831m ∴OK

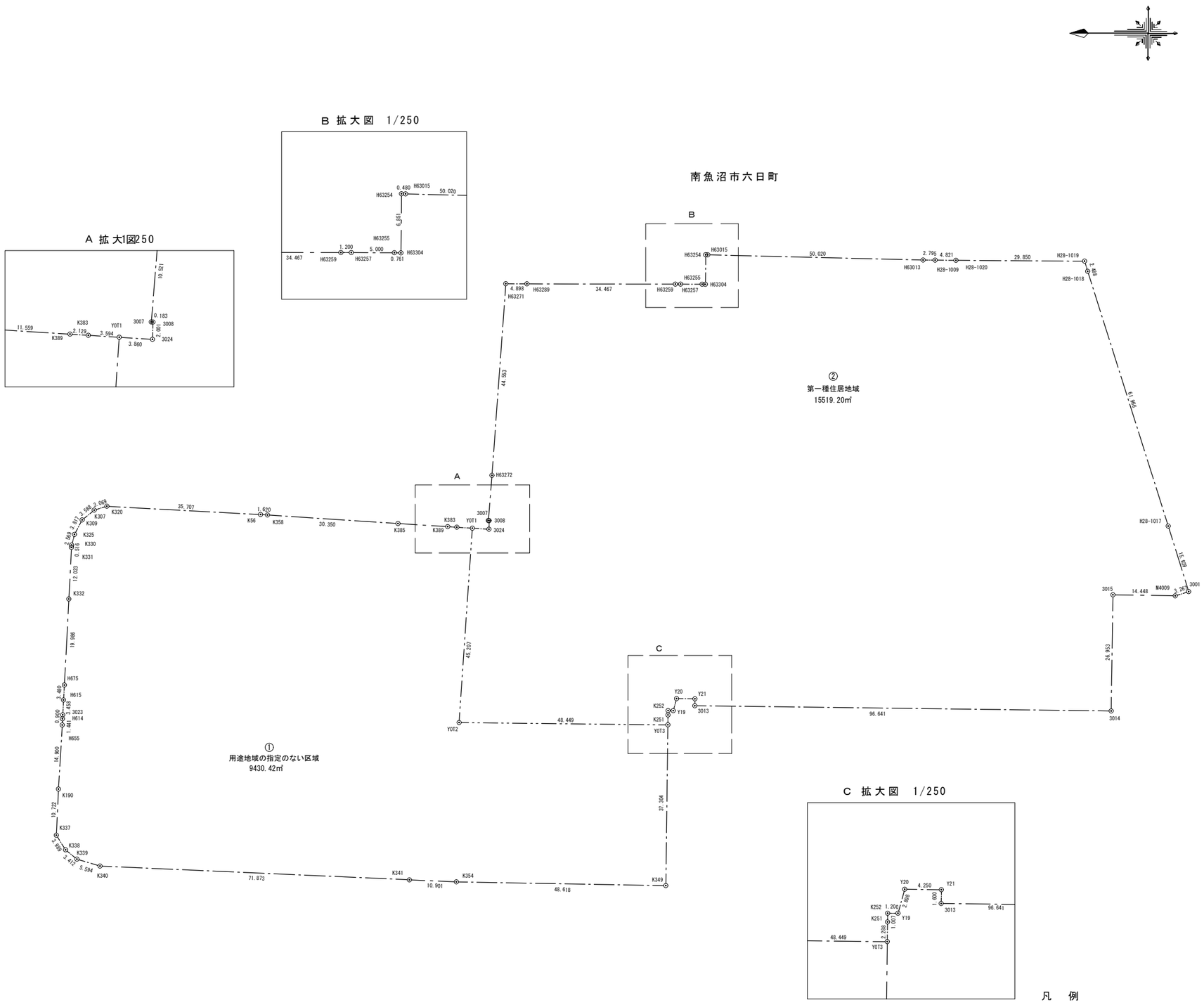
道路斜線検討②
健診施設棟(屋根1) H=13.95
距離17.245m　(9.875+7.370)
17.245×1.25＝21.556m ∴OK

道路斜線検討③
健診施設棟(塔屋) H=17.450
距離17.245m　(9.875+7.370)
17.245×1.25＝21.556m ∴OK



道路斜線検討図 S=1/300(A3)

株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事	図面内容 配置図 / 縮尺 1/400(A1), 1/800(A3) / 図面番号 A-007 / 区分 意匠図



凡 例

- 求積敷地線
- 用途区域線
- 公図（境界線）

求積表

用途地域の指定のない区域

①					
点 名	X	Y	Xn+1−Xn−1	Yn・(Xn+1−Xn−1)	距 離
Y0T1	117289.629	32541.983	0.518	16856.747194	3.594
K383	117293.216	32542.209	5.712	185881.097808	2.129
K389	117295.341	32542.343	13.662	444593.490066	11.559
K385	117306.878	32543.070	41.822	1361016.273540	30.350
K358	117337.163	32545.057	31.903	1038284.953471	1.620
K56	117338.781	32545.147	37.273	1213055.264131	35.707
K320	117374.436	32547.074	38.587	1255893.944438	3.069
K307	117377.368	32546.166	5.729	186456.985014	3.588
K309	117380.165	32543.918	4.589	149344.039702	3.817
K325	117381.957	32540.547	2.451	79756.880697	2.569
K330	117382.616	32538.063	0.685	22288.573155	0.516
K331	117382.642	32537.547	0.647	21051.792909	12.023
K332	117383.263	32525.540	1.652	53732.192080	19.986
H675	117384.294	32505.580	1.237	40209.402460	3.480
H615	117384.500	32502.106	0.393	12773.327658	3.458
3023	117384.687	32498.653	0.236	7669.682108	0.900
H614	117384.736	32497.754	0.098	3184.779892	1.441
H655	117384.785	32496.313	0.944	30676.519472	14.900
K190	117385.680	32481.439	1.371	44532.052869	10.722
K337	117386.156	32470.727	−1.652	−53641.641004	3.989
K338	117384.028	32467.352	−4.771	−154901.736392	3.412
K339	117381.385	32465.194	−8.004	−259851.412776	5.594
K340	117376.024	32463.593	−77.163	−2504988.226659	71.873
K341	117304.222	32460.397	−82.693	−2684247.609121	10.901
K354	117293.331	32459.913	−59.502	−1931429.743326	48.618
K349	117244.720	32459.048	−49.080	−1593090.075840	37.304
Y0T3	117244.251	32496.350	47.978	1559109.880300	48.449
Y0T2	117292.698	32496.880	45.378	1474643.420640	45.207
合 計				18860.854486	
面 積				9430.4272430	
地 積				9430.42 ㎡	

第一種住居地域

②					
点 名	X	Y	Xn+1−Xn−1	Yn・(Xn+1−Xn−1)	距 離
3001	117123.380	32527.255	1.616	52564.044080	15.939
H28-1017	117128.116	32542.475	23.428	762405.104300	61.966
H28-1018	117146.808	32601.555	19.413	632893.987215	2.488
H28-1019	117147.529	32603.937	30.571	996734.958027	29.850
H28-1020	117177.379	32604.134	34.671	1130417.929914	4.821
H28-1009	117182.200	32604.161	7.616	248313.290176	2.795
H63013	117184.995	32604.200	52.801	1721534.364200	50.020
H63015	117235.001	32605.399	50.486	1646116.173914	0.480
H63254	117235.481	32605.411	0.543	17704.738173	6.851
H63304	117235.544	32598.560	0.824	26861.213440	0.761
H63255	117236.305	32598.579	5.761	187800.413619	5.000
H63257	117241.305	32598.594	6.200	202111.282800	1.200
H63259	117242.505	32598.598	35.667	1162694.194866	34.467
H63289	117276.972	32598.667	39.365	1283246.526455	4.898
H63271	117281.870	32598.677	8.105	264212.277085	44.553
H63272	117285.077	32554.239	4.040	131519.125560	10.521
3007	117285.910	32543.751	0.650	21153.438150	0.183
3008	117285.727	32543.741	−0.134	−4360.861294	2.001
3024	117285.776	32541.740	3.902	126977.869480	3.860
Y0T1	117289.629	32541.983	6.922	225255.606326	45.207
Y0T2	117292.698	32496.880	−45.378	−1474643.420640	48.449
Y0T3	117244.251	32496.350	−48.476	−1575293.062600	2.288
K251	117244.222	32498.638	−0.041	−1332.444158	1.007
K252	117244.210	32499.645	−1.212	−39389.569740	1.200
Y19	117243.010	32499.636	−1.985	−64511.777460	2.898
Y20	117242.225	32502.426	−5.035	−163649.714910	4.250
Y21	117237.975	32502.373	−4.230	−137485.037790	1.600
3013	117237.995	32500.773	−96.614	−3140029.682622	96.641
3014	117141.361	32499.556	−97.048	−3154016.910688	26.953
3015	117140.947	32526.506	−14.861	−483376.405666	14.448
M4009	117126.500	32526.285	−17.567	−571389.248595	3.267
合 計				31038.401617	
面 積				15519.2008085	
地 積				15519.20 ㎡	

総合計面積	24949.6280515 ㎡
地 積	24949.62 ㎡

求 積 図

業 務 名	健診委第6号 健診施設等建設事業敷地面積求積業務		
箇 所 名	南魚沼市六日町 地内		
縮 尺	S=1:500（A1版） S=1:1000（A3版）	図 面 番 号	1 − 1
作成年月日	令和 5 年 9 月 25 日		
請 負 者	ＴＡＧ株式会社		
調 査 者	計 算 者	検 査 者	照 合 者

測 量 士 田村 政弘

株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代 表 設計者	一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事

図面内容	敷地求積図	図面番号	A-008
縮尺	1/500(A1), 1/1000(A3)	区分	意匠図

□凡例

***.**	標高を示す
±***	設計GL（1FL=市民病院1FL=標高173.12）からの高さを示す
±*.***	市民病院基準高さ（標高171.40）からの高さを示す

□基準高さ

申請建物基準高さ	173.12	（設計GL）
既存:玄関庇基準高さ	173.12	
既存:自転車置場	172.245	
既存:市民病院基準高さ	171.40	（参考図1:Z0±0）

→平均地盤面算定上の基準高さとする。

□基準高さの差

申請建物、既存:玄関庇　173.12 - 171.40 =1.72m

既存:自転車置場　172.245 - 171.40 =0.845m

※申請建物の地盤面算定図(KA-04)の各部分の高さに、
上記基準高さの差を加えた数が、市民病院基準高さからの高さとなる。

□平均地盤面の算定

建物番号		面積小計	周長小計	備考
申請建物番号1	健診施設棟	287.303800	174.380000	本図による
申請建物番号2	渡り廊下	180.873458	92.188000	本図による
申請建物番号3	バルクタンク置場	21.607500	13.400000	本図による
既存棟	市民病院	762.565000	474.800000	既存図による
既存棟	駐輪場	32.005325	35.365000	既存図、本図による
既存棟	玄関庇	58.227280	39.186000	既存図、本図による
合計		1,342.582363	829.319000	

□市民病院Z0(171.40)からの高さ

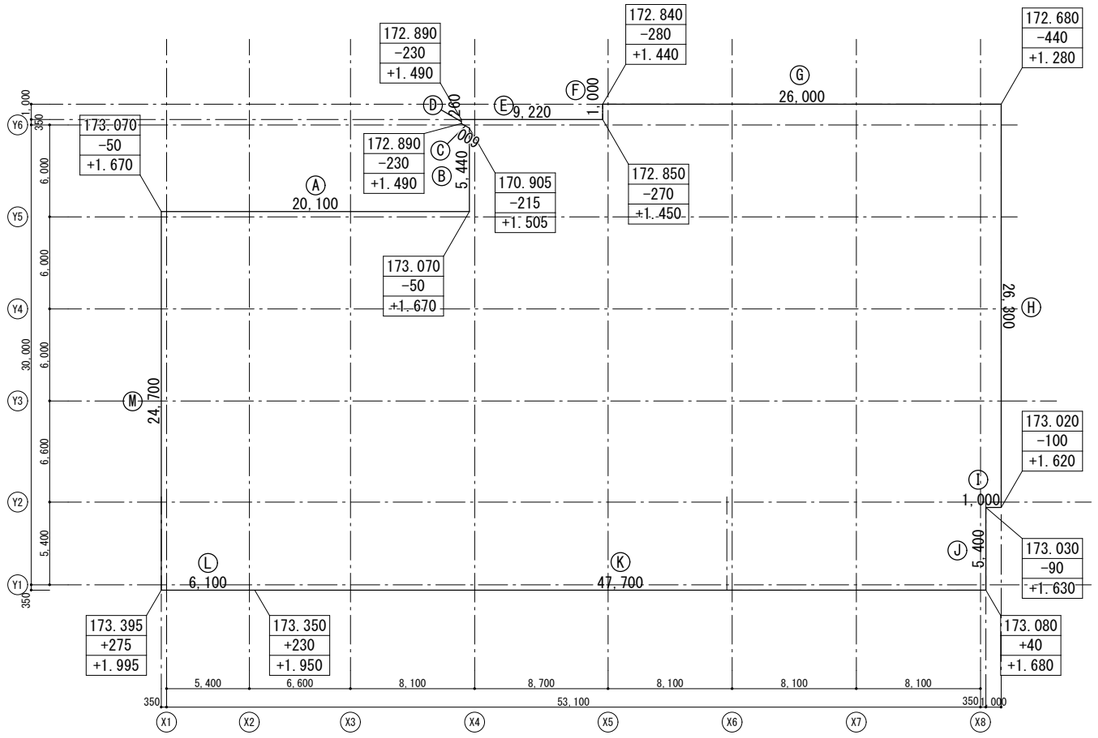
面積(㎡) / 周長(m)

1,342.582363 / 829.319000 ＝　1.618897

∴平均地盤面 ＝ 171.40 + 1.6m

※標高：173.00m ＝ 申請建物設計GL -0.12m

※安全側に算定



申請建物１：健診施設棟 地盤面算定図

	計算式					
記号	距離(m)	×（ 高さ始点	+ 高さ終点 ）		＝	面積(㎡)
A	20.100	× 1.670			＝	33.567000
B	6.000	×（1.670	＋ 1.505 ）	÷ 2	＝	9.525000
C	0.600	×（1.505	＋ 1.490 ）	÷ 2	＝	0.898500
D	0.260	× 1.490			＝	0.387400
E	9.220	×（1.490	＋ 1.450 ）	÷ 2	＝	13.553400
F	1.000	×（1.450	＋ 1.440 ）	÷ 2	＝	1.445000
G	26.000	×（1.440	＋ 1.280 ）	÷ 2	＝	35.360000
H	26.300	×（1.280	＋ 1.620 ）	÷ 2	＝	38.135000
I	1.000	×（1.620	＋ 1.630 ）	÷ 2	＝	1.625000
J	5.400	×（1.630	＋ 1.680 ）	÷ 2	＝	8.937000
K	47.700	×（1.680	＋ 1.950 ）	÷ 2	＝	86.575500
L	6.100	×（1.950	＋ 1.995 ）	÷ 2	＝	12.032250
M	24.700	×（1.995	＋ 1.670 ）	÷ 2	＝	45.262750
面積合計 287.303800㎡						
全周長 174.380000 m						
面積/周長 1.647573 m			∴1.647573-1.72＝-0.072427			
∴地盤面＝設計GL -0.075 m 安全側に算定						

ガスバルク置場 地盤面算定

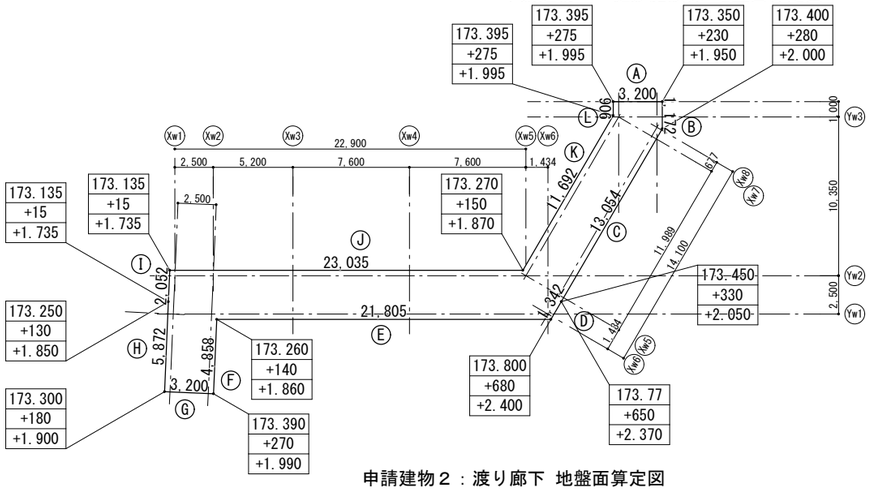
	計算式					
記号	距離(m)	×（ 高さ始点	+ 高さ終点 ）		＝	面積(㎡)
A	4.000	×（1.590	＋ 1.600 ）	÷ 2	＝	6.380000
B	2.700	×（1.600	＋ 1.635 ）	÷ 2	＝	4.367250
C	4.000	×（1.635	＋ 1.625 ）	÷ 2	＝	6.520000
D	2.700	×（1.625	＋ 1.590 ）	÷ 2	＝	4.340250
面積合計 21.607500 ㎡						
全周長 13.400000 m						
面積/周長 1.612500 m			∴1.612500-1.7＝-0.107500			
∴地盤面＝設計GL -0.120 m 安全側に算定						

※市民病院Z0(171.40)からの高さを示す

既存:自転車置場 地盤面算定

	計算式					
記号	距離(m)	×（ 高さ始点	+ 高さ終点 ）		＝	面積(㎡)
南面	15.964	×（0.815	＋ 0.995 ）	÷ 2	＝	14.447420
東面	1.7185	×（0.995	＋ 0.995 ）	÷ 2	＝	1.709908
北面	15.964	×（0.995	＋ 0.815 ）	÷ 2	＝	14.447420
西面	1.7185	×（0.815	＋ 0.815 ）	÷ 2	＝	1.400578
面積合計 32.005325 ㎡						
全周長 35.365000 m						
面積/周長 0.905000 m						

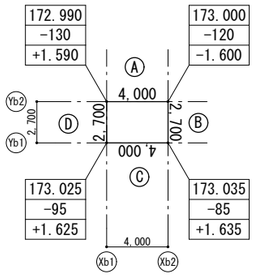
※市民病院Z0(171.40)からの高さを示す



申請建物２：渡り廊下 地盤面算定図

	計算式					
記号	距離(m)	×（ 高さ始点	+ 高さ終点 ）		＝	面積(㎡)
A	3.200	×（1.995	＋ 1.995 ）	÷ 2	＝	6.384000
B	1.172	×（1.995	＋ 2.000 ）	÷ 2	＝	2.341070
C	13.054	×（2.000	＋ 2.050 ）	÷ 2	＝	26.434350
D	1.342	×（2.370	＋ 2.400 ）	÷ 2	＝	3.200670
E	21.805	×（2.400	＋ 1.860 ）	÷ 2	＝	46.444650
F	4.858	×（1.860	＋ 1.990 ）	÷ 2	＝	9.351650
G	3.200	×（1.990	＋ 1.900 ）	÷ 2	＝	6.224000
H	5.872	×（1.900	＋ 1.850 ）	÷ 2	＝	11.010000
I	2.052	×（1.735	＋ 1.735 ）	÷ 2	＝	3.560220
J	23.035	×（1.735	＋ 1.870 ）	÷ 2	＝	41.520588
K	11.692	×（1.870	＋ 1.995 ）	÷ 2	＝	22.594790
L	0.906	×（1.995	＋ 1.995 ）	÷ 2	＝	1.807470
面積合計 180.873458 ㎡						
全周長 92.188000 m						
面積/周長 1.962007 m			∴1.962007-1.72＝0.242007			
∴地盤面＝設計GL +0.200 m 安全側に算定						

※市民病院Z0(171.40)からの高さを示す



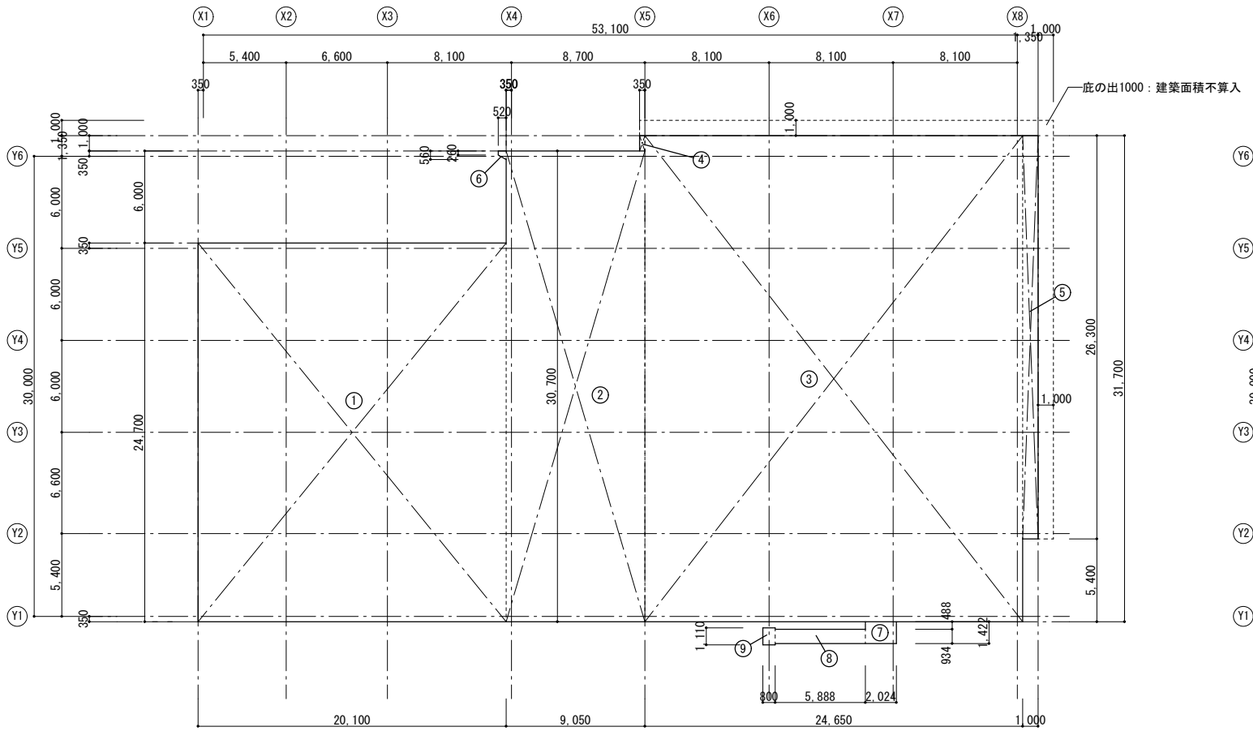
申請建物３：ガスバルク置場 地盤面算定図

既存:玄関庇 地盤面算定

	計算式					
記号	距離(m)	×（ 高さ始点	+ 高さ終点 ）		＝	面積(㎡)
A-B	11.600	×（1.580	＋ 1.460 ）	÷ 2	＝	17.632000
B-C	10.893	×（1.460	＋ 1.390 ）	÷ 2	＝	15.522525
C-D	5.800	×（1.390	＋ 1.490 ）	÷ 2	＝	8.352000
D-A	10.893	×（1.490	＋ 1.580 ）	÷ 2	＝	16.720755
面積合計 58.227280 ㎡						
全周長 39.186000 m						
面積/周長 1.485920 m						

※市民病院Z0(171.40)からの高さを示す

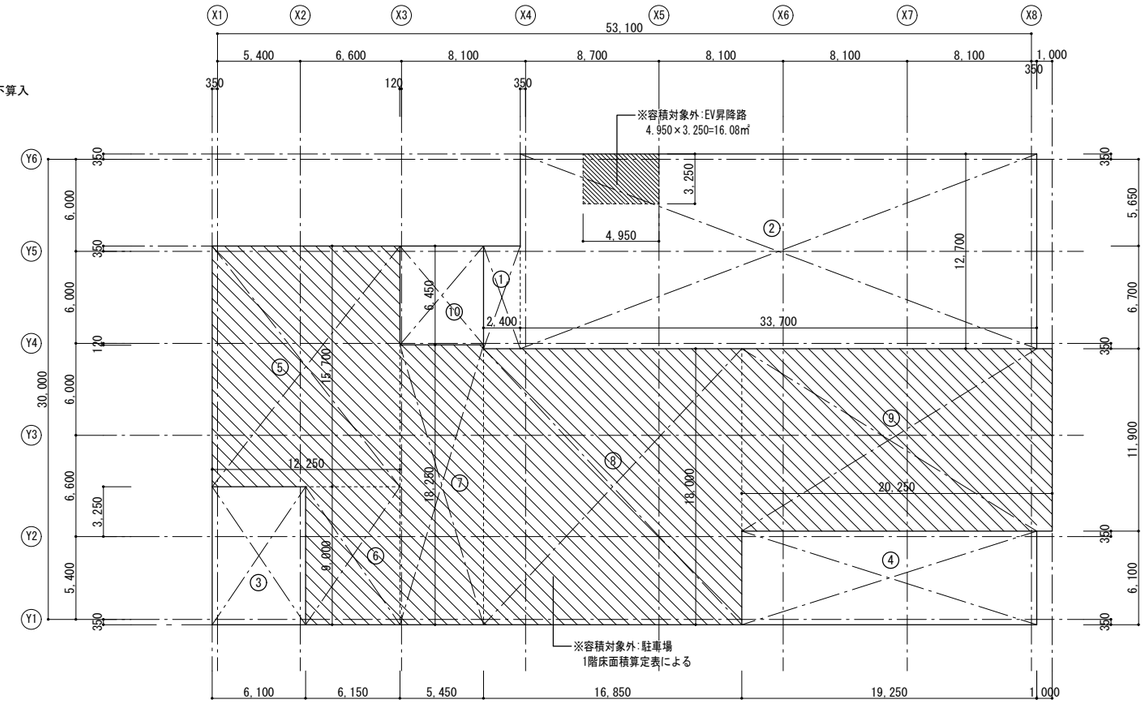
株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表 設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 地盤面算定図 / 縮尺 1/200(A1), 1/400(A3) / 図面番号 A-009 / 区分 意匠図



健診施設等
建築面積求積図

建築床面積算定

記号	計算式			面積	
①	20.100	×	24.700	496.470000	
②	9.050	×	30.700	277.835000	
③	24.650	×	31.700	781.405000	
④	0.350	×	1.000	0.350000	
⑤	1.000	×	26.300	26.300000	
⑥	(0.260+ 0.560)×0.520/2			0.213200	
⑦	2.024	×	1.422	2.878128	
⑧	5.888	×	0.934	5.499392	
⑨	0.800	×	1.110	0.888000	
			計	1,591.838720	1,591.83



1階床面積求積図

1階床面積算定

記号	計算式			面積	
①	2.400	×	6.700	16.080000	
②	33.700	×	12.700	427.990000	
③	6.100	×	9.000	54.900000	
④	19.250	×	6.100	117.425000	
⑤	12.250	×	15.700	192.325000	
⑥	6.150	×	9.000	55.350000	
⑦	5.450	×	18.250	99.462500	
⑧	16.850	×	18.000	303.300000	
⑨	20.250	×	11.900	240.975000	
⑩	5.450	×	6.450	35.152500	
	病院部分 ① ～ ④ ⑩			651.547500	651.55
	駐車場部分 ⑤ ～ ⑨			891.412500	891.41
			計	1,542.960000	1,542.96

容積率不算入部分算定（EV昇降路）

記号	計算式			面積	
1階	4.950	×	3.250	16.087500	16.08
2階	4.950	×	3.250	16.087500	16.08
3階	4.950	×	3.250	16.087500	16.08
			計		48.24

容積率不算入部分算定（駐車場）

記号	計算式	面積	
1階	1階床面積算定による	891.412500	
	計	891.412500	891.41

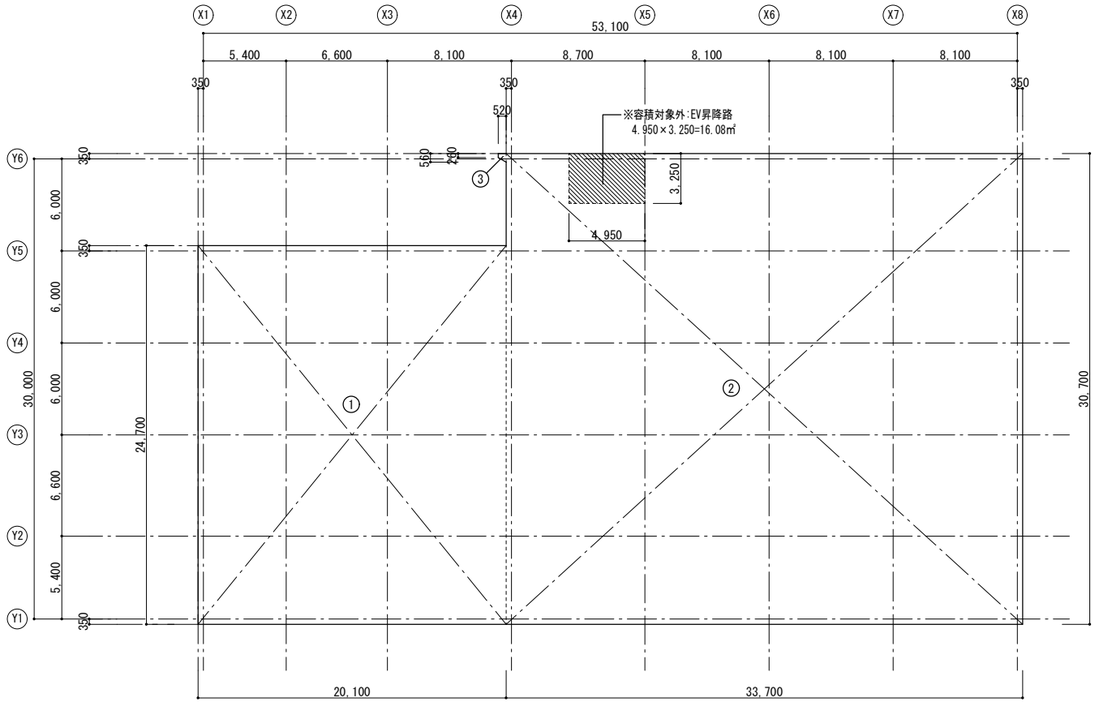
容積率不算入部分算定（既存市民病院EV昇降路）

記号				面積	
1階	9.520	＋	18.080		27.60
2階	9.950	＋	17.720		27.67
3階			9.67		9.67
			計		64.94

合計 1,004.59

容積率不算入部分
算定表

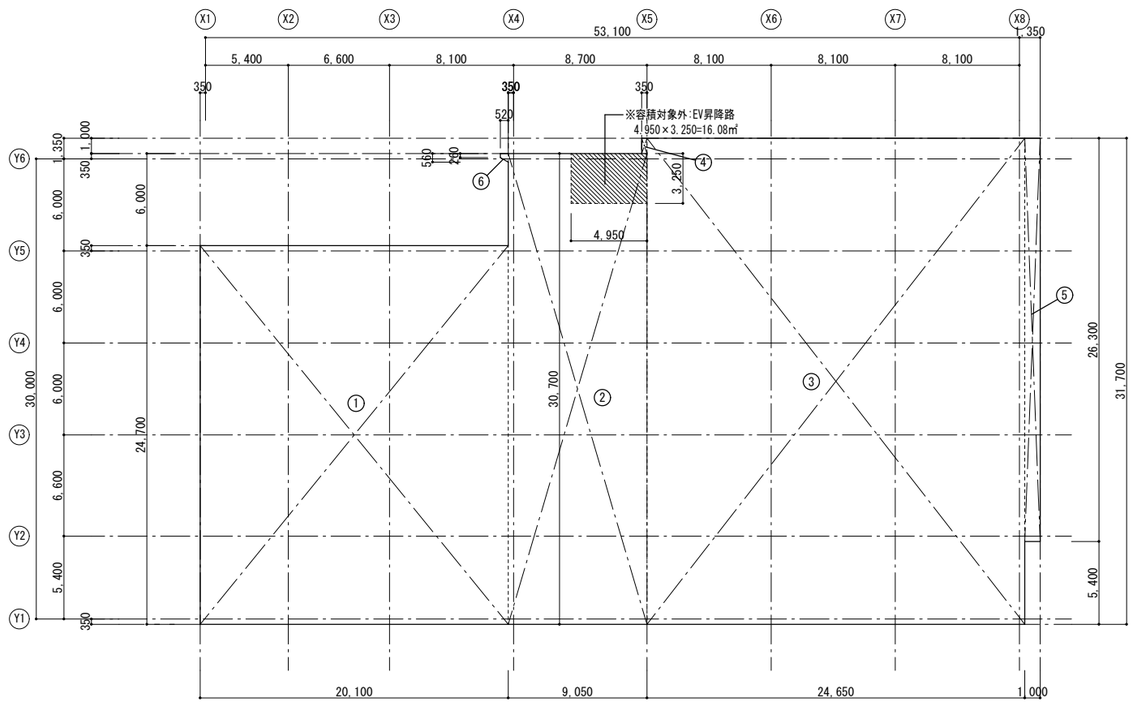
株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO, LTD.	代表 設計者	一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 建物求積図・面積表(1) / 縮尺 1/200(A1), 1/400(A3)	図面番号 A-010 / 区分 意匠図



2階床面積求積図

2階床面積算定

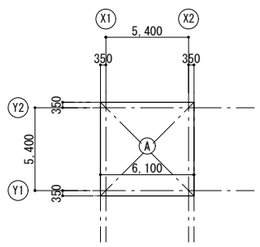
記号	計算式	面積	
①	20.100 × 24.700	496.470000	
②	33.700 × 30.700	1,034.590000	
③	(0.260+ 0.560)×0.520/2	0.213200	
	計	1,531.273200	1,531.27



3階床面積求積図

3階床面積算定

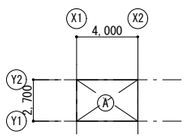
記号	計算式	面積	
①	20.100 × 24.700	496.470000	
②	9.050 × 30.700	277.835000	
③	24.650 × 31.700	781.405000	
④	0.350 × 1.000	0.350000	
⑤	1.000 × 26.300	26.300000	
⑥	(0.260+ 0.560)×0.520/2	0.213200	
	計	1,582.573200	1,582.57



塔屋床面積求積図

塔屋面積算定

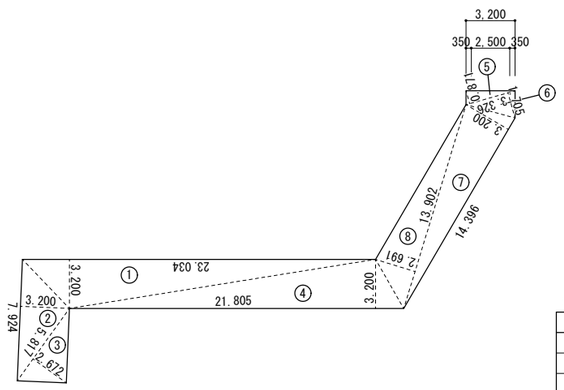
記号	計算式	面積	
Ⓐ	6.100 × 6.100	37.210000	
	計	37.210000	37.21



バルクタンク置場
床面積・建築面積求積図

バルクタンク置場面積・建築面積算定

記号	計算式	面積	
Ⓐ	4.000 × 2.700	10.800000	
	計	10.800000	10.80



渡り廊下
床面積・建築面積求積図

渡り廊下面積・建築面積算定

記号	計算式	面積	
①	23.034 × 3.200 /2	36.854400	
②	7.924 × 3.200 /2	12.678400	
③	5.817 × 2.672 /2	7.771512	
④	21.805 × 3.200 /2	34.888000	
⑤	3.326 × 0.871 /2	1.448473	
⑥	3.326 × 1.705 /2	2.835415	
⑦	14.396 × 3.200 /2	23.033600	
⑧	13.902 × 2.691 /2	18.705141	
	計	138.214941	138.21

株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 建物求積図・面積表(2) 縮尺 1/200(A1), 1/400(A3)	図面番号 A-011 区分 意匠図

外部仕上表

場　所	部　位	仕　上
〈健診施設棟〉		
塔屋屋根	平場	合成高分子系ルーフィングシート防水工法（断熱工法）
		コンクリート直均し下地　押出法ポリスチレンフォーム保温板3種bAt=100 +塩化ビニル系ルーフィングシート（機械的固定工法SI-M2）　+保護塗料塗(高反射)
	パラペット	天端：アルミ笠木（シルバーアルマイトクリア）
		立上り：コンクリート打放し補修 +塩化ビニル系ルーフィングシート（接着工法SI-F2）
屋根1、屋根2	平場	屋根保護防水密着断熱工法
		アスファルト防水（AI-2）　+押出法ポリスチレンフォーム保温板3種bA t=100 +絶縁シートt=0.15
		+押えコンクリートt=80（溶接金網6φ　100×100入り）+伸縮目地W=25@2,500内外(端部600以内)
	排水溝	防水モルタル金ゴテ押え
	パラペット	天端　：コンクリート金ゴテ押え +ウレタン塗膜防水（X-2）　+アルミ笠木（シルバーアルマイトクリア）
		立上り：コンクリート打放し補修 +アスファルト防水 +乾式保護板t=15
	設備基礎	天端　：コンクリート金ゴテ押え +ウレタン塗膜防水（X-2）
		立上り：コンクリート打放し補修 +アスファルト防水 +乾式保護板 t=15
		鉄骨架台：溶融亜鉛めっき仕上
	ハト小屋	天端　：コンクリート金ゴテ押え +ウレタン塗膜防水（X-2）
		立上り：コンクリート打放し補修 +アスファルト防水 +乾式保護板 t=15
		外壁　：コンクリート打放し補修 +アクリルシリコン樹脂塗装
	その他	丸環：SUS製 @3,000程度、タラップ：SUS HL 既製品、煙突
軒天		ケイカル板t=6 EP
外壁	外壁	押出成形セメント板t=60 +アクリルシリコン樹脂塗装 トップコート仕上
	腰壁・柱脚（下部）	コンクリート打ち放し仕上 +アクリルシリコン撥水材
	柱（上部）	アルミスパンドレル（フッ素系樹脂焼付塗装）
階段(3)(屋外階段)	屋根	カラーガルバリウム鋼板t=0.8（H=120 @550）、軒樋、
	鉄骨階段	ササラ、段(縞鋼板t=6)：溶融亜鉛メッキ
	落下防止手摺	DP
	受け梁	DP

場　所	部　位	仕　上
〈渡り廊下〉		
屋根	平場	合成高分子系ルーフィングシート防水工法（断熱工法）
		コンクリート直均し下地　押出法ポリスチレンフォーム保温板3種bAt=100 +塩化ビニル系ルーフィングシート（機械的固定工法SI-M2）　+保護塗料塗(高反射)
	パラペット	天端：アルミ笠木（シルバーアルマイトクリア）
		立上り：コンクリート打放し補修 +塩化ビニル系ルーフィングシート（接着工法SI-F2）
	その他	
軒天		ケイカル板t=6 EP
外壁	外壁	押出成形セメント板t=60 +アクリルシリコン樹脂塗装 トップコート仕上
	柱	耐火塗装（1時間・準屋外仕様・フッ素樹脂系上塗材）
		被覆厚：t=1.75（方杖部：t=2.25）　※メーカー仕様による
	柱脚	コンクリート打ち放し仕上 +アクリルシリコン撥水材
〈バルクタンク置場〉		
屋根		カラーガルバリウム鋼板t=0.8（H=160 @500）、軒樋、雪止め金物
柱・梁		DP
床		コンクリート直均し +防塵塗装
その他		スチールメッシュフェンスH=2,400
〈共通〉		
共通	ルーフドレン	鋳鉄製100φ（横引き）
	竪樋	カラー硬質塩ビ管VP100φ ※竪樋ヒーター(100V)設置<本工事>
外構	雨水側溝	自由勾配側溝、U字溝、雨水桝
	舗装（車路）	アスファルト舗装
	舗装（歩道）	カラーアスファルト舗装
	白線引き	W=150

一般共通事項

1．巾木の高さは床仕上面からの高さを示す。
2．天井の高さは床仕上面からの高さを示す。
3．ビニル床シートは、溶接工法とする。
4．ビニル床シートは、引渡し時に樹脂ワックス２回塗仕上を行うこと。
5．石膏ボード間仕切出隅部には、塩ビ製コーナービート取付けとする。(H=天井高)
6．石膏ボードは、目地処理を行うこと。
7．仕上材･下地材･塗料･接着剤のホルムアルデヒド放散量による区分は規制対象外（Ｆ☆☆☆☆）とする（天井裏共）。
8．石綿等をあらかじめ添加した建築材料（石綿等を飛散又は発散させるおそれがないものとして国土交通大臣が定めたもの又は国土交通大臣の認定を受けたものを除く。）を使用しないこと。
9．クロルピリホスを放出する建材は使用しない事とする。
10．床土間スラブ下にはﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰﾄｔ0.15を敷き込むこと。
11．特記なき限り、押えコンクリート、嵩上げコンクリートは溶接金網6φ-100x100入りとする。
12．点検口位置は参考とし、各設備施工者と調整の上決定する。
13．ビニルクロスは不燃材料とする。
14．単板積層板加工シートは不燃材料とする。
15．屋内の防滑性ビニル床シート（NC）は滑り抵抗係数0.4とする。
16．外部に面するアルミサッシ、アルミカーテンウォールは黒色とする。
17．外構及び駐車場・車路に設置するグレーチングは、全て細目、ノンスリップ、ボルト固定仕様とする。
18．手摺その他物品を壁･天井に取り付ける際には、必要に応じて適切に下地を設置する。

略号

RC	：コンクリート打放し
CB	：コンクリートブロック積み
WB	：木製幅木（UC塗り）
SB	：ステンレス製幅木
GB-R	：せっこうボード
GB-S	：シージングせっこうボード
GB-F	：強化せっこうボード
GB-R-H	：普通硬質せっこうボード
GB-NC	：不燃積層せっこうボード
XpB	：放射線防護無鉛ボード
FK	：けい酸カルシウム板
GB-D	：化粧せっこうボード
不燃GB-D	：化粧せっこうボード（不燃認定品）
DR	：ロックウール化粧吸音板
LGS	：軽量鉄骨下地
RD	：ルーフドレイン
HL	：ヘアライン仕上げ
ビニル床シート(A)	：ビニル床シート（インレイド）t=2.0
ビニル床シート(B)	：ビニル床シート（マーブル）t=2.0

塗装略号

EP	：合成樹脂エマルションペイント塗り
EP-G	：つや有り合成樹脂エマルションペイント塗り
UC	：ウレタン樹脂ワニス塗り
OSCL	：オイルステイン・クリアラッカー塗り
DP	：耐候性塗料
SOP	：合成樹脂調合ペイント（環境配慮型）
NAD	：アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り

下地略号

C	：コンクリート下地、コンクリートブロック下地、ALC下地
S	：軽量鉄骨下地
M	：モルタル下地
GB	：せっこうボード類
W	：木下地

断熱材

屋根	：押出法ポリスチレンフォーム保温板3bA t=100
外壁	：現場発泡硬質ウレタンフォームA種1H t=50 吹付
断熱補強（屋根基礎下等）	：現場発泡硬質ウレタンフォームA種1H t=25 吹付
スラブ下（2F以上）	：現場発泡硬質ウレタンフォームA種1H t=50 吹付
スラブ下（1F）	：押出法ポリスチレンフォーム保温板3bA t=50 打込　※駐車場を除く

防火等認定材料表

せっこうボード t=9.5	：準不燃QM-9828
せっこうボード t=12.5、21.0	：不燃NM-8619
強化せっこうボード t=12.5、21.0	：不燃NM-8615
シージングせっこうボード t=9.5	：準不燃QM-9826
シージングせっこうボード t=12.5	：不燃NM-9639
化粧せっこうボードt=9.5（GB-D）	：不燃NM-8613
不燃積層せっこうボードt=9.5(GB-NC)	：不燃NM-8613
ロックウール化粧吸音板 t=12	：不燃NM-8599
けい酸カルシウム板	：不燃NM-8578
メラミン化粧板	：不燃NM-2183
放射線防護無鉛ボード	：不燃NM-3472
ビニルクロス（同等品）	：不燃NM-0342
ガラスクロス張/ｸﾞﾗｽｸｰﾙ保温板	：不燃NM-8604
化粧ケイカル	：不燃NM-0458
単板積層板加工シート	：不燃NM-4385

耐火リスト

種別		耐火時間	仕様/認定番号
外壁　（非耐力壁）		1～3階：1時間	FP060NE-9035　押出成形セメント板t=60
外壁腰壁			H12建告1399　鉄筋コンクリート造 t100以上、かぶり厚20以上
間仕切壁　（非耐力壁）			FP060NE-9240　押出成形セメント板t=60 間仕切壁工法
柱	一般部		FP060CN－9460　鉄骨柱 +ロックウール吹付t=25
	一般部 ※渡り廊下	2階	FP060CN-9200　鉄骨柱 +ロックウール吹付t=30
	外壁廻り		FP060CN-0538-2　鉄骨柱 +ロックウール吹付t=25 +押出成形セメント板※合成耐火
	外部 ※渡り廊下	1階	FP060CN－9472　丸型鋼管 +耐火塗料(準屋外仕様)
梁	一般部		FP060BM-9408　鉄骨梁 +ロックウール吹付t=25
	外壁廻り		FP060BM-0366-3 鉄骨梁 +ロックウール吹付t=25 +押出成形セメント板　※合成耐火
床			H12建告1399　鉄筋コンクリート造 t100以上、かぶり厚20以上
屋根	アスファルト防水		
	シート防水		DR-2015(6)　仕様は外部仕上表による。
	折板(階段3)		FP030RF-1812-1(1) 亜鉛アルミめっき鋼板 裏貼なし
	折板(ﾊﾞﾙｸﾀﾝｸ)	30分	FP030RF-1989(1) 亜鉛アルミめっき鋼板 裏貼なし
階段			H12建告1399　鉄造
アルミサッシ			EB-3517　アルミニウム合金製たてすべり出し窓

参考品番リスト　※全て同等品とする

○アスファルト防水：田島ルーフィング(株) PX-030R
○シート防水：田島ルーフィング(株) VIT-U820V-CC
○ウレタン塗膜防水：田島ルーフィング(株) OAPM-8A
○笠木（既製品）：（株）ABC商会 アルウィトラRD-A
○笠木（アルミ曲げ加工）：（株）ABC商会 アルウィトラRD-MAG
○アクリルシリコン撥水材：エスケー化研(株) セラミクリートガードSi
○アクリルシリコン樹脂塗装トップコート仕上
　：エスケー化研(株) 水性セラタイトSi平滑工法
○耐火塗料：エスケー化研(株) SKタイカコート フッ素上塗材 準屋外仕様
○アルミスパンドレル（木目塗装・フッ素樹脂焼付塗装）
　：理研軽金属工業(株) RA-100 WP木目塗装
○600角床タイル：リクシル(株) ストーンエッジⅡ 床用
○合成樹脂塗床：(株)ABC商会 ケミクリートE
　・流しのべコーティング工法 t=0.8
○外部床用塗料塗(ノンスリップ仕上)：(株)ABC商会 ルメアコートAU
　・防滑工法
○防塵塗装：(株)ABC商会 カラートップA
○スチールメッシュフェンス：朝日スチール工業(株) UNフェンス
○踏板付SUSタラップ：(株)ナスタ 塔屋タラップ
　・シマ板付
○竪樋ヒーター：サンライズ工業(株) 雨樋･排水路ヒーター(100V)
○単層積層板：(株)キーテック バームクーヘン
　・杉（県産材）
○単層積層板加工シート：(株)キーテック バームクーヘン
　・杉　・t=15､30（50%ずつ程度）
○化粧シート貼：3M(株) ダイノックフィルム
　・マットシリーズ PW-MT
○ビニル床シート(A)：東リ(株) フロアリュームフレークNW
○ビニル床シート(B)：東リ(株) フロアリュームマーブルNW
○ビニル床シート(厨房用)：田島ルーフィング(株) クリナ
○複合フローリング(直貼用)：(株)ウッドワン グランドフローリング
　・なら(クリア塗装) t=12･巾91
○複合フローリング(捨貼用)：(株)ウッドワン 複合フローリング
　・なら(クリア塗装) t=12･巾91
○洗面カウンターA：TOTO(株)マーブライトカウンター(陶器)ML550
○洗面カウンターB：TOTO(株)ツインデッキカウンター(ポウルー体)奥行450
○洗面カウンターC：TOTO(株)マーブライトカウンター(ポウルー体)MC35
○ミニキッチン：リクシル(株) ミニキッチン
　・扉タイプ、SUSシンク
○消火器ボックス（全埋込）：ナカエ業(株) NHED-FO-P1N
○消火器ボックス（据置）：ナカエ業(株) NH-1800W
○壁掛ホーローホワイトボード：杉田エース(株) UH-1218
○検体用パスボックス：ナカエ業(株)　パスボックス
　・丁番式扉 H=500･W=500･D=400 NSPB-100S-5050

株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO.,LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事	図面内容 外部仕上表	図面番号 A-012
					縮尺 N.S	区分 意匠図

内部仕上表

階	室名	FLよりの高さ 仕上高 躯体高	床 下地	床 仕上	巾木 仕上	巾木 高さ	壁 ※乾式耐火壁の仕様は平面図壁リスト参照 下地	壁 仕上	天井 下地	天井 仕上	天井 廻り縁	天井高	排煙設備 内装制限	備考
1階	[共用] ピロティ	±0～-50 -100	RC金ゴテ押え	600角舗装用床タイル貼	-	-		壁：押出成形セメント板t=60 アクリルシリコン樹脂塗装 トップコート仕上 腰壁(H=900)：コンクリート打ち放し仕上 アクリルシリコン撥水材	LGS	アルミスパンドレル 木目塗装(フッ素樹脂焼付塗装)	アルミ製	3,250	自然排煙 なし	点字ブロック(300角)
	[共用] 玄関ホール	±0 -50	RC金ゴテ押え	土間：600角舗装用床タイル貼 ホール：ビニル床シート(A)	土間:床同材 ﾎｰﾙ:木製t=24 OSCL	100	GB-Rt=12.5×2 一部:乾式耐火壁	単板積層板加工シート貼	LGS	GB-Rt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	3,000 一部:3,250	自然排煙 なし(SP設置) 国交告251号四号	下足入、ベンチ、点字ブロック(300角)、 全埋込型消火器ボックス 床見切:SUS304製t=5、手摺
	[共用] ポーチ(1)	+350 +300	RC金ゴテ押え	600角舗装用床タイル貼	-	-		壁：押出成形セメント板t=60 アクリルシリコン樹脂塗装 トップコート仕上 腰壁(H=900)：コンクリート打ち放し仕上 アクリルシリコン撥水材	LGS	ケイカル板t=6 EP	アルミ製	3,250	自然排煙 なし	地流し
	[共用] 職員玄関	+400,+450 +300	RC金ゴテ押え	土間：600角舗装用床タイル貼 ホール：ビニル床シート(B)	ビニル巾木 土間:床同材	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,700	排煙告示【二】 準不燃	下足入、框:SUSノンスリップ
	[共用] 電気室・蓄電池室	+300 +100	RC	嵩上げコンクリートt=200の上 合成樹脂塗床	柱型:ビニル巾木	100	一部:乾式耐火壁	柱型：ケイカル板t=6 EP-G 壁：グラスウールボードt=50 ガラスクロス貼	-	断熱材の上、グラスウールボードt=50 ガラスクロス貼	-	直天井	排煙告示【一】 準不燃	配線ピット、ピット蓋
	[共用] 非常用発電機室	+300 +100	RC	嵩上げコンクリートt=200の上 合成樹脂塗床	柱型:ビニル巾木	100	一部:乾式耐火壁	柱型：ケイカル板t=6 EP-G 壁：グラスウールボードt=50 ガラスクロス貼	-	断熱材の上、グラスウールボードt=50 ガラスクロス貼	-	直天井	排煙告示【一】 準不燃	設備基礎、配線ピット、ピット蓋、煙突 据置型消火器ボックス、 防油堤H=300
	[共用] 消火ポンプ室	+100 +85	RC金ゴテ押え	合成樹脂塗床	柱型:ビニル巾木	100	一部:乾式耐火壁	柱型：ケイカル板t=6 EP-G 壁：断熱材の上、グラスウールボードt=50 ガラスクロス貼	-	グラスウールボードt=50 ガラスクロス貼	-	直天井	排煙告示【一】 準不燃	設備基礎、マンホール(防水・防臭型) 据置型消火器ボックス、
	[共用] 衛生機械室	+100 +85	RC金ゴテ押え	合成樹脂塗床	柱型:ビニル巾木	100	一部:乾式耐火壁	柱型：ケイカル板t=6 EP-G 壁：断熱材の上、グラスウールボードt=50 ガラスクロス貼	-	グラスウールボードt=50 ガラスクロス貼	-	直天井	排煙告示【一】 準不燃	設備基礎、マンホール(防水・防臭型)
	[共用] ごみ置場	+100 +85	RC金ゴテ押え	合成樹脂塗床	ビニル巾木	100	GB-St=12.5 一部:乾式耐火壁	ケイカル板t=6 EP-G	LGS	GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,700	排煙告示【一】 準不燃	マンホール(防水・防臭型)
	[通所リハビリ] ポーチ(2)	±0 -115	RC金ゴテ押え	600角舗装用床タイル貼	-	-		壁：押出成形セメント板t=60 アクリルシリコン樹脂塗装 トップコート仕上 腰壁(H=900)：コンクリート打ち放し仕上 アクリルシリコン撥水材	LGS	ケイカル板t=6 EP-G	塩ビ製	3,250	自然排煙 なし	
	[通所リハビリ] 玄関	±0 -50	RC金ゴテ押え	土間：600角舗装用床タイル貼 ホール：ビニル床シート(A)	ビニル巾木 土間:床同材	300	GB-Rt=12.5×2 一部:乾式耐火壁	ビニルクロス	LGS	GB-Rt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	排煙告示【二】 準不燃(通路)	床見切:SUS304製t=5
	[通所リハビリ] 通所リハビリ室	±0 -50	RC金ゴテ押え	複合フローリングt=12(直貼用)	木製t=24 OSCL	300	GB-Rt=12.5×2 一部:乾式耐火壁 グラスウール充填	ビニルクロス	LGS	GB-Rt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,900	自然排煙 なし(SP設置) 国交告251号四号	ライニング 全埋込型消火器ボックス スチール製ブラインドボックス
	[通所リハビリ] 便所(1)	±0 -50	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	床材立上	100	GB-St=12.5 グラスウール充填	メラミン不燃化粧板t=3(目透かし貼)	LGS	GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,400	排煙告示【二】 なし	ライニング、L型手摺、コート掛け、洗面カウンター、鏡
	[通所リハビリ] 便所(2)	±0 -50	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	床材立上	100	GB-St=12.5 一部:乾式耐火壁 グラスウール充填	メラミン不燃化粧板t=3(目透かし貼)	LGS	GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,400	排煙告示【二】 なし	ライニング、L型手摺、コート掛け、洗面カウンター、鏡
	[通所リハビリ] SK室	±0 -50	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-St=12.5	ケイカル板t=6 EP-G	LGS	GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,400	排煙告示【二】 なし	ライニング、モップ掛け
	[通所リハビリ] 多目的便所	±0 -50	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	床材立上	300	GB-St=12.5 グラスウール充填	メラミン不燃化粧板t=3(目透かし貼)	LGS	GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,400	排煙告示【二】 なし	ライニング、L型手摺、跳ね上げ手摺、収納式多目的ベッド、コート掛け、自動ドアスイッチ 鏡
	[駐車場] 駐車スペース	±0～-100 -115	RC金ゴテ押え	コンクリート直均し仕上	-	-		壁：押出成形セメント板t=60 アクリルシリコン樹脂塗装 トップコート仕上 腰壁(H=900)：コンクリート打ち放し仕上 アクリルシリコン撥水材	LGS	ケイカル板t=6 EP-G	アルミ製	3,250	自然排煙 なし	駐車区画白線引きW=100、樹脂製コーナーガード
	[駐車場] 車路	±0～-100 -115	RC金ゴテ押え	コンクリート直均し仕上 歩行者車路:合成樹脂塗床(ノンスリップ)	-	-		壁：押出成形セメント板t=60 アクリルシリコン樹脂塗装 トップコート仕上 腰壁(H=900)：コンクリート打ち放し仕上 アクリルシリコン撥水材	LGS	ケイカル板t=6 EP-G	アルミ製	3,250	自然排煙 なし	歩行者通路ラインペイント、排水溝・SUS製グレーチング
2階	[共用] EVホール	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2 一部:乾式耐火壁	ビニルクロス	LGS	GB-Rt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	排煙告示【二】 準不燃(通路)	
	[共用] 廊下(2)	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	ビニルクロス	LGS	GB-Rt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	機械排煙 なし(SP設置) 国交告251号四号	スチール製ブラインドボックス、緩降機
	[共用] 廊下(4)	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2 一部:乾式耐火壁	ビニルクロス	LGS	GB-Rt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	機械排煙 なし(SP設置) 国交告251号四号	全埋込型消火器ボックス、管理用扉
	[共用] 便所(1)	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	床材立上	100	GB-St=12.5 グラスウール充填	メラミン不燃化粧板t=3(目透かし貼)	LGS	GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,400	排煙告示【二】 なし	ライニング、L型手摺、コート掛け、洗面カウンター、鏡
	[共用] 便所(2)	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	床材立上	100	GB-St=12.5 グラスウール充填	メラミン不燃化粧板t=3(目透かし貼)	LGS	GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,400	排煙告示【二】 なし	ライニング、L型手摺、コート掛け、洗面カウンター、鏡

株式会社 山下テクノス
TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.

代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志

日付	

特記

件名：健診施設等建設事業　建築工事

図面内容：内部仕上表(1)

縮尺：N.S

図面番号：A-013

区分：意匠図

内部仕上表

階	室名	FLよりの高さ 仕上高 躯体高	床 下地	床 仕上	巾木 仕上	巾木 高さ	壁 ※乾式耐火壁の仕様は平面図壁リスト参照 下地	壁 仕上	天井 下地	天井 仕上	天井 廻り縁	天井高	排煙設備 内装制限	備考
2階	[共用] 空調機械室	±0 -15	RC金ゴテ押え	合成樹脂塗床	ビニル製	100	GB-Rt=12.5×2 一部:乾式耐火壁	グラスウールボードt=50 ガラスクロス貼	-	グラスウールボードt=50 ガラスクロス貼	-	直天井	排煙告示【一】 準不燃	
	[共用] 医療設備機械室	±0 -15	RC金ゴテ押え	合成樹脂塗床	ビニル製	100	GB-Rt=12.5×2 一部:乾式耐火壁	グラスウールボードt=50 ガラスクロス貼	-	グラスウールボードt=50 ガラスクロス貼	-	直天井	排煙告示【一】 準不燃	設備基礎
	[共用] PS・AL弁室	±0 -15	RC金ゴテ押え	防塵塗装	-	-	GB-Rt=12.5×2	素地	-	-	-	直天井	排煙告示【二】 なし	
	[共用] EPS(1)	±0 -15	RC金ゴテ押え	防塵塗装	-	-	GB-Rt=12.5×2	素地	-	-	-	直天井	排煙告示【二】 なし	
	[共用] EPS(2)	±0 -15	RC金ゴテ押え	防塵塗装	-	-	GB-Rt=12.5×2	素地	-	-	-	直天井	排煙告示【二】 なし	
	[共用] 掃除用具入れ	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	ビニル製	100	GB-Rt=12.5×2	ビニルクロス	LGS	GB-Rt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,400	排煙告示【二】 なし	
	[健診受付] 受付	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	ビニル製 一部:木製t=24 OSCL	100	GB-Rt=12.5×2 一部:乾式耐火壁 一部:合板t=12	ビニルクロス 一部:単板積層板t=15,30パターン張りの上、半造膜塗装	LGS	GB-Rt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	機械排煙 なし(SP設置) 国交告251号四号	受付カウンター
	[健診受付] 待合ホール	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	ビニル製 柱・飾り壁 :木製t=24 OSCL	100	GB-Rt=12.5×2	ビニルクロス 柱・飾り壁:単板積層板加工シート貼	LGS	GB-Rt=9.5 +DRt=9 一部:折上天井	塩ビ製	2,700 折上部:3,000	機械排煙 なし(SP設置) 国交告251号四号	据置型消火器ボックス (採血ベッド)中間吊りカーテンレール (血圧測定コーナー)机・椅子<別途>を設置 (腹囲測定コーナー)置型パーティション<別途>を設置 (身長・体重想定コーナー)置型パーティション<別途>を設置 (聴力検査ブース)検査ブース<別途>を設置 (視力検査コーナー)机・椅子<別途>を設置 (フリースペース)
	[健診受付] 廊下(1)・健診衣コーナー	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	ビニル製	100	GB-Rt=12.5×2	ビニルクロス	LGS	GB-Rt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	機械排煙 なし(SP設置) 国交告251号四号	健診衣棚 全埋込型消火器ボックス
	[健診受付] 更衣室(1)	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	ビニル製	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	GB-Rt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	排煙告示【二】 なし	スチールパーティション、中間吊りカーテンレール、鏡 洗面化粧台<機械設備工事>
	[健診受付] 更衣室(2)	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	ビニル製	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	GB-Rt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	排煙告示【二】 なし	スチールパーティション、中間吊りカーテンレール、鏡 スチール製ブラインドボックス 洗面化粧台<機械設備工事>
	[健診受付] 更衣室(3)	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	ビニル製	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	GB-Rt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	排煙告示【二】 なし	スチールパーティション、中間吊りカーテンレール、鏡 スチール製ブラインドボックス 洗面化粧台<機械設備工事>
	[健診受付] 問診コーナー	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	ビニル製	100	GB-Rt=12.5×2	ビニルクロス	LGS	GB-Rt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	機械排煙 なし(SP設置) 国交告251号四号	問診ブース×5(スチールパーティション・中間吊りカーテンレール)
	[検体検査] 便所(男)	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	床材立上	100	GB-St=12.5 グラスウール充填	メラミン不燃化粧板t=3(目透かし貼)	LGS	GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,400	排煙告示【二】 なし	ライニング、L型手摺、小便器用手摺、洗面カウンター、鏡 トイレブース、検体用パスボックス、汚垂タイル(薄型)
	[検体検査] 便所(女)	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	床材立上	100	GB-St=12.5 グラスウール充填	メラミン不燃化粧板t=3(目透かし貼)	LGS	GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,400	排煙告示【二】 なし	ライニング、L型手摺、洗面カウンター、鏡 トイレブース、検体用パスボックス
	[検体検査] 多目的便所	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	床材立上	100	GB-St=12.5 グラスウール充填	メラミン不燃化粧板t=3(目透かし貼)	LGS	GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,400	排煙告示【二】 なし	ライニング、L型手摺、跳ね上げ手摺、ベビーシート、ベビーチェア コート掛け、鏡
	[検体検査] SK室	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	床材立上	100	GB-St=12.5	ケイカル板t=6 EP-G	LGS	GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,400	排煙告示【二】 なし	ライニング、モップ掛け
	[検体検査] 検査室	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	不燃GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	排水桝、グレーチング蓋、検体用パスボックス、検体受け渡しカウンター・小窓 ライニング、流し台
	[検体検査] 採血ブース	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	ビニルクロス	LGS	GB-Rt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	機械排煙 なし(SP設置) 国交告251号四号	検体受け渡しカウンター・小窓、ライニング
	[生理検査] 超音波検査室(1)	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	不燃GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	
	[生理検査] 超音波検査室(2)	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	不燃GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	
	[生理検査] 超音波検査室(3)	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	不燃GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	

内部仕上表

階	室名	FLよりの高さ 仕上高 躯体高	床 下地	床 仕上	巾木 仕上	巾木 高さ	壁 ※乾式耐火壁の仕様は平面図壁リスト参照 下地	壁 仕上	天井 下地	天井 仕上	天井 廻り縁	天井高	排煙設備 内装制限	備考
2階	[生理検査] 超音波検査室(4)	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	不燃GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	
	[生理検査] 廊下(3)	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	ビニルクロス	LGS	GB-Rt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	機械排煙 なし(SP設置) 国交告251号四号	全埋込型消火器ボックス
	[生理検査] 心電図検査室	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP 一部:スチールパーティション	LGS	不燃GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	ライニング
	[生理検査] 眼科検査室	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	不燃GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	ライニング、スチールパーティション、中間吊りカーテンレール
	[生理検査] 肺機能検査室	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	不燃GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	
	[放射線検査] CT室	±0 -170	RC金ゴテ押え	嵩上げコンクリートt=170 ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	XpBt=15×2	EP	LGS	GB-NCt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,900	排煙告示【四】 下地共不燃	※放射線防護仕様（鉛当量2.0mmPb相当） 配管ピット、ピット蓋
	[放射線検査] CT操作室	±0 -170	RC金ゴテ押え	嵩上げコンクリートt=170 ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	不燃GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	配管ピット、ピット蓋
	[放射線検査] X-P(胸)前室	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP 一部:スチールパーティション	LGS	GB-NCt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,900	機械排煙 なし(SP設置) 国交告251号四号	更衣ブース×4(スチールパーティション・中間吊りカーテンレール)
	[放射線検査] X-P(胸)室	±0 -15	RC金ゴテ押え	嵩上げコンクリートt=170 ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	XpBt=15×2	EP	LGS	不燃GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,900	排煙告示【四】 下地共不燃	※放射線防護仕様（鉛当量2.0mmPb相当） 配管ピット、ピット蓋
	[放射線検査] 操作室(1)	±0 -170	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	GB-NCt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	配管ピット、ピット蓋、中間吊りカーテンレール
	[放射線検査] X-TV(胃)前室	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP 一部:スチールパーティション	LGS	GB-NCt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,900	機械排煙 なし(SP設置) 国交告251号四号	更衣ブース×4(スチールパーティション・中間吊りカーテンレール) 手洗カウンターL=1,500、鏡、ライニング×2、流し台×2 受付カウンター
	[放射線検査] X-TV(胃)室(1)	±0 -170	RC金ゴテ押え	嵩上げコンクリートt=170 ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	XpBt=15×2	EP	LGS	不燃GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,900	排煙告示【四】 下地共不燃	※放射線防護仕様（鉛当量2.0mmPb相当） 配管ピット、ピット蓋
	[放射線検査] 操作室(2)	±0 -170	RC金ゴテ押え	嵩上げコンクリートt=170 ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	不燃GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	配管ピット、ピット蓋、カウンター・小窓
	[放射線検査] X-TV(胃)室(2)	±0 -170	RC金ゴテ押え	嵩上げコンクリートt=170 ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	XpBt=15×2	EP	LGS	不燃GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,900	排煙告示【四】 下地共不燃	※放射線防護仕様（鉛当量2.0mmPb相当） 配管ピット、ピット蓋
	[放射線検査] 操作室(3)	±0 -170	RC金ゴテ押え	嵩上げコンクリートt=170 ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	不燃GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	配管ピット、ピット蓋、カウンター・小窓
	[放射線検査] 操作前室	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	GB-NCt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	
	[放射線検査] 倉庫	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	不燃GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,700	排煙告示【二】 下地共不燃 ※将来対応	将来対応:トイレ・処置室用配管<機械設備工事>
	[内視鏡検査] 前処置室	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP 一部:スチールパーティション	LGS	GB-NCt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	前処置ブース×4(スチールパーティション・中間吊りカーテンレール) 手洗カウンターL=1,500、鏡
	[内視鏡検査] リカバリー室	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	GB-NCt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	中間吊りカーテンレール
	[内視鏡検査] 内視鏡検査室(1)	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP 一部:スチールパーティション	LGS	GB-NCt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	ライニング
	[内視鏡検査] 内視鏡検査室(2)	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP 一部:スチールパーティション	LGS	GB-NCt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	ライニング
	[内視鏡検査] 内視鏡検査室(3)	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP 一部:スチールパーティション	LGS	GB-NCt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	ライニング
	[内視鏡検査] 前通路	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP 一部:スチールパーティション	LGS	GB-NCt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	据置型消火器ボックス
	[内視鏡検査] 洗浄室	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-St=12.5×2	EP	LGS	不燃GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	ライニング、流し台

内部仕上表

階	室名	FLよりの高さ 仕上高 躯体高	床 下地	床 仕上	巾木 仕上	巾木 高さ	壁 ※乾式耐火壁の仕様は平面図壁リスト参照 下地	壁 仕上	天井 下地	天井 仕上	天井 廻り縁	天井高	排煙設備 内装制限	備考
2階	[婦人科診察] 診察室(1)	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	ビニルクロス	LGS	GB-NCt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	中間吊りカーテンレール、壁付カーテンレール
	[婦人科診察] 診察室(2)	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	ビニルクロス	LGS	GB-NCt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	中間吊りカーテンレール、壁付カーテンレール
	[婦人科診察] 作業室・バックヤード	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	不燃GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	ライニング、流し台×2・カウンター
	[婦人科診察] 中待合室	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	ビニルクロス	LGS	GB-NCt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	スチール製ブラインドボックス
	[婦人科診察] マンモグラフィ更衣室(1)	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	不燃GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,700	排煙告示【二】 なし	
	[婦人科診察] マンモグラフィ更衣室(2)	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	不燃GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,700	排煙告示【二】 なし	
	[婦人科診察] マンモグラフィ室	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	XpBt=15×2	EP	LGS	不燃GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	※放射線防護仕様（鉛当量2.0mmPb相当）
	[放射線検査] 骨密度撮影室	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	XpBt=15×2	EP	LGS	不燃GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	※放射線防護仕様（鉛当量2.0mmPb相当）
	[放射線検査] 操作室(4)	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	不燃GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	中間吊りカーテンレール
	[診察] 診察室(1)	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	ビニルクロス	LGS	GB-NCt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	
	[診察] 診察室(2)	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	ビニルクロス	LGS	GB-NCt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	
	[健康づくり・介護予防] 相談コーナー	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	ビニルクロス	LGS	GB-Rt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	機械排煙 なし(SP設置) 国交告251号四号	スチール製ブラインドボックス
	[共用] 渡り廊下	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	GB-Rt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,450	自然排煙 なし(SP設置) 国交告251号四号	スチール製ブラインドボックス 手摺、全埋込型消火器ボックス Exp.j
3階	[共用] EVホール	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	ビニル巾木 一部:木製t=24 OSCL	100	GB-Rt=12.5×2 一部:乾式耐火壁	EP 一部:単板積層板加工シート貼	LGS	GB-Rt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	3,000	自然排煙 なし(SP設置) 国交告251号四号	全埋込型消火器ボックス 手摺
	[共用] 展示・ラウンジ	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	GB-Rt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	3,000	自然排煙 なし(SP設置) 国交告251号四号	ピクチャーレール 手摺
	[共用] 便所(男)	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	床材立上	100	GB-St=12.5 グラスウール充填	メラミン不燃化粧板t=3(目透かし貼)	LGS	GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,400	排煙告示【二】 なし	洗面カウンター、L型手摺、小便器用手摺、汚垂タイル(薄型) ライニング、トイレブース、ベビーチェア、ベビーシート、鏡
	[共用] 便所(女)	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	床材立上	100	GB-St=12.5 グラスウール充填	メラミン不燃化粧板t=3(目透かし貼)	LGS	GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,400	排煙告示【二】 なし	洗面カウンター、L型手摺 ライニング、トイレブース、ベビーチェア、ベビーシート、鏡
	[共用] 多目的便所	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	床材立上	100	GB-St=12.5 グラスウール充填	メラミン不燃化粧板t=3(目透かし貼)	LGS	GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,400	排煙告示【二】 なし	ライニング、L型手摺、跳ね上げ手摺、ベビーチェア、コート掛け、鏡
	[共用] 幼児用便所	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	床材立上	100	GB-St=12.5 グラスウール充填	メラミン不燃化粧板t=3(目透かし貼)	LGS	GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,400	排煙告示【二】 なし	洗面カウンター、ライニング、コート掛け、鏡
	[共用] SK室	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	床材立上	100	GB-St=12.5	ケイカル板t=6 EP-G	LGS	GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,400	排煙告示【二】 なし	ライニング、モップ掛け
	[共用] 廊下(1)	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	ビニル巾木 一部:木製t=24 OSCL	100	GB-Rt=12.5×2	EP 一部:単板積層板加工シート貼	LGS	GB-Rt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	3,000	自然排煙 なし(SP設置) 国交告251号四号	全埋込型消火器ボックス、据置型消火器ボックス スチール製ブラインドボックス、 緩降機
	[共用] PS・AL弁室	±0 -15	RC金ゴテ押え	防塵塗装	-	-	GB-Rt=12.5×2	素地	LGS	-	-	直天井	排煙告示【二】 なし	
	[共用] EPS(1)	±0 -15	RC金ゴテ押え	防塵塗装	-	-	GB-Rt=12.5×2	素地	LGS	-	-	直天井	排煙告示【二】 なし	

株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 内部仕上表(4) 縮尺 N.S	図面番号 A-016 区分 意匠図

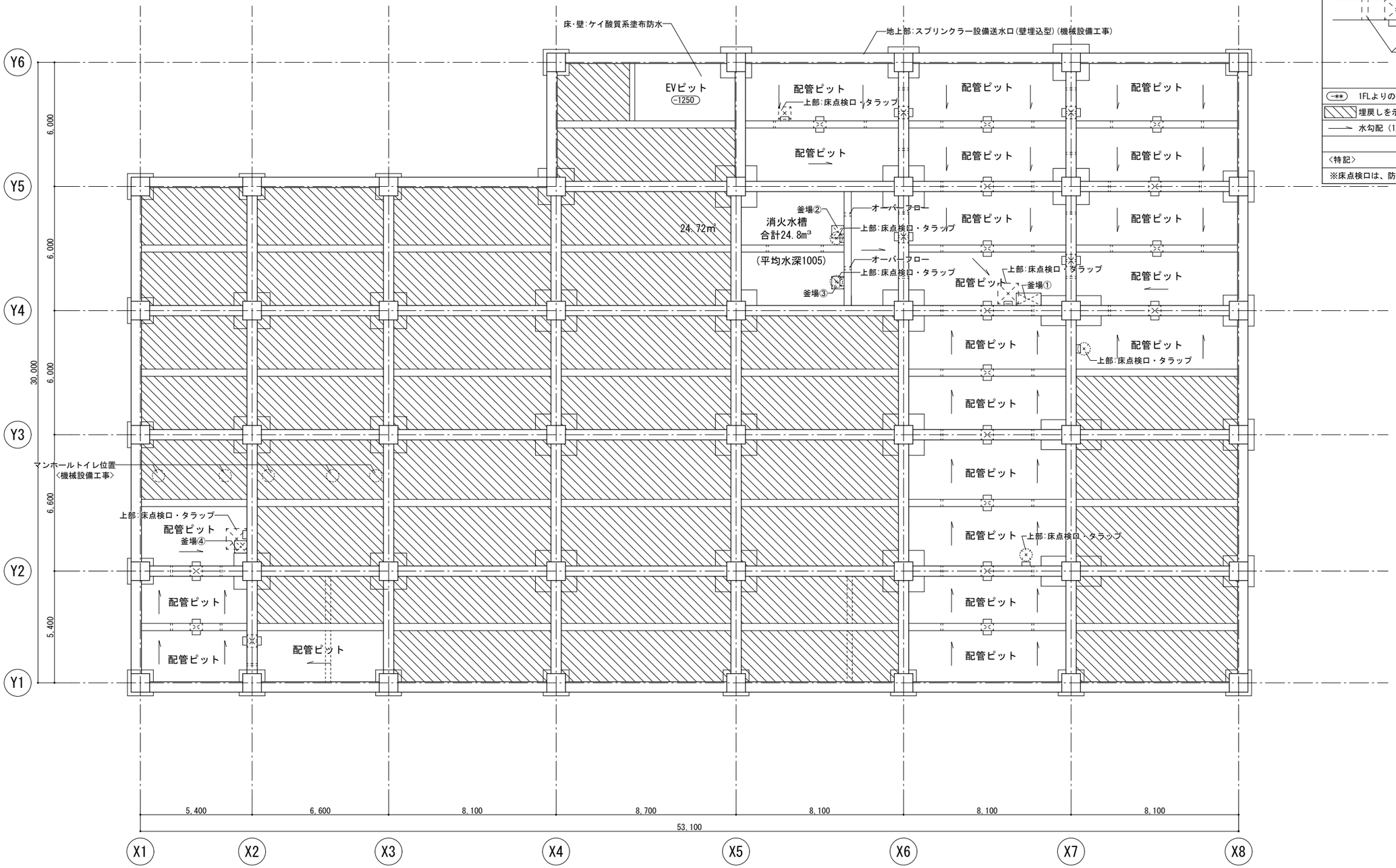
内部仕上表

階	室名	FLよりの高さ 仕上高 躯体高	床 下地	床 仕上	巾木 仕上	巾木 高さ	壁 ※乾式耐火壁の仕様は平面図壁リスト参照 下地	壁 仕上	天井 下地	天井 仕上	天井 廻り縁	天井高	排煙設備 内装制限	備考
3階	[共用] EPS(2)	±0 -15	RC金ゴテ押え	防塵塗装	-	-	GB-Rt=12.5×2	素地	LGS	-	-	直天井	排煙告示【二】 なし	
	[運動施設・避難場所] ロビー	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	GB-Rt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	3,000 一部:3,130	自然排煙 なし(SP設置) 国交告251号四号	スチール製ブラインドボックス 緩降機
	[運動施設・避難場所] 多目的室	±0 -165	RC金ゴテ押え	遮音乾式二重床 パーティクルボードt=20 捨貼合板t=12 複合フローリングt=12（捨貼用）	木製t=24 OSCL	100	乾式耐火壁 一部:GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	GB-Rt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	3,500	自然排煙 なし(SP設置) 国交告251号四号	全埋込型消火器ボックス スチール製ブラインドボックス
	[運動施設・避難場所] 器材庫	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	乾式耐火壁 一部:GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,700 一部:3,130	自然排煙 なし(SP設置) 国交告251号四号	スチール製ブラインドボックス
	[交流施設] 小会議室(1)	±0 -45	RC金ゴテ押え	複合フローリングt=12（直貼用）	木製t=24 OSCL	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	GB-NCt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	ガラスパーティション、可動間仕切り壁
	[交流施設] 小会議室(2)	±0 -45	RC金ゴテ押え	複合フローリングt=12（直貼用）	木製t=24 OSCL	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	GB-NCt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	ガラスパーティション、可動間仕切り壁
	[交流施設] 中会議室	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	GB-NCt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	3,000	排煙告示【四】 下地共不燃	スチール製ブラインドボックス
	[交流施設] 栄養管理指導室	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	GB-NCt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,900 一部:3,130	排煙告示【四】 下地共不燃	ホワイトボード1,800×1,200×3枚、調理台(師範用、生徒用) スチール製ブラインドボックス
	[託児・託老] 託児・託老室	±0 -45	RC金ゴテ押え	複合フローリングt=12（直貼用）	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	ビニルクロス	LGS	GB-NCt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	ガラスパーティション
	[食堂・厨房] 食堂	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(A)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2 一部:乾式耐火壁	ビニルクロス	LGS	GB-Rt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,900	自然排煙 なし(SP設置) 国交告251号四号	据置型消火器ボックス、厨房カウンター、鏡 スチール製ブラインドボックス 洗面化粧台<機械設備工事>
	[食堂・厨房] 厨房前室	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	ケイカル板t=6 EP	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	据置型消火器ボックス
	[食堂・厨房] 厨房	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(厨房用)	SUS巾木	100	GB-St=12.5	化粧ケイカル板t=6(目地シール)	LGS	ケイカル板t=6 EP	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	ライニング 厨房機器<機械設備工事>
	[食堂・厨房] 事務室	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP 一部:スチールパーティション	LGS	ケイカル板t=6 EP	塩ビ製	2,400	排煙告示【四】 下地共不燃	
	[食堂・厨房] 更衣室	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP 一部:スチールパーティション	LGS	ケイカル板t=6 EP	塩ビ製	2,400	排煙告示【四】 下地共不燃	
	[管理諸室] 事務室	±0 -50	RC金ゴテ押え	OAフロアH=40 タイルカーペットt=7	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	GB-NCt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	自然排煙 なし(SP設置) 国交告251号四号	据置型消火器ボックス スチール製ブラインドボックス
	[管理諸室] サーバー室	±0 -50	RC金ゴテ押え	OAフロアH=40 タイルカーペットt=7	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	不燃GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,700	排煙告示【二】 なし	
	[管理諸室] スタッフ休憩室(男)	±0 -50	RC金ゴテ押え	OAフロアH=40 タイルカーペットt=7	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP 一部:スチールパーティション	LGS	GB-NCt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	ミニキッチンW=1,050
	[管理諸室] スタッフ休憩室(女)	±0 -50	RC金ゴテ押え	OAフロアH=40 タイルカーペットt=7	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP 一部:スチールパーティション	LGS	GB-NCt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	ミニキッチンW=1,050 スチール製ブラインドボックス
	[管理諸室] 給湯室	±0 -50	RC金ゴテ押え	OAフロアH=40 タイルカーペットt=7	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP 一部:スチールパーティション	LGS	GB-NCt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	排煙告示【二】 下地共不燃	ミニキッチンW=1,500
	[管理諸室] 管理者室(1)	±0 -50	RC金ゴテ押え	OAフロアH=40 タイルカーペットt=7	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	ビニルクロス	LGS	GB-NCt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	スチール製ブラインドボックス 鏡 洗面化粧台<機械設備工事>
	[管理諸室] 管理者室(2)	±0 -50	RC金ゴテ押え	OAフロアH=40 タイルカーペットt=7	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	ビニルクロス	LGS	GB-NCt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	スチール製ブラインドボックス 鏡 洗面化粧台<機械設備工事>
	[管理諸室] 廊下(3)	±0 -50	RC金ゴテ押え	OAフロアH=40 タイルカーペットt=7	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	不燃GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	
	[管理諸室] カンファレンス	±0 -50	RC金ゴテ押え	OAフロアH=40 タイルカーペットt=7	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	GB-NCt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	スチール製ブラインドボックス
	[管理諸室] 医局	±0 -50	RC金ゴテ押え	OAフロアH=40 タイルカーペットt=7	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP 一部:スチールパーティション	LGS	GB-NCt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	ミニキッチンW=900、鏡 スチール製ブラインドボックス 洗面化粧台<機械設備工事>

内部仕上表

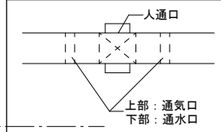
階	室名	FLよりの高さ 仕上高 躯体高	床 下地	床 仕上	巾木 仕上	巾木 高さ	壁 ※乾式耐火壁の仕様は平面図壁リスト参照 下地	壁 仕上	天井 下地	天井 仕上	天井 廻り縁	天井高	排煙設備 内装制限	備考
3階	[管理諸室] 医局更衣室(1)	±0 -50	RC金ゴテ押え	OAフロアH=40 タイルカーペットt=7	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP 一部:スチールパーティション	LGS	GB-NCt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	
	[管理諸室] 医局更衣室(2)	±0 -50	RC金ゴテ押え	OAフロアH=40 タイルカーペットt=7	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP 一部:スチールパーティション	LGS	GB-NCt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	
	[管理諸室] 廊下(2)	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2 一部:乾式耐火壁	EP	LGS	GB-Rt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	2,700	自然排煙 なし(SP設置) 国交告251号四号	全埋込型消火器ボックス スチール製ブラインドボックス 緩降機
	[管理諸室] 書庫	±0 -45	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,700	排煙告示【二】 なし	可動式書架用埋込レール(可動式書架:別途工事)
	[管理諸室] スタッフ休憩・更衣室(女)	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	不燃GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	洗面カウンター、鏡
	[管理諸室] スタッフ休憩・更衣室(男)	±0 -50	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2	EP	LGS	不燃GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,700	排煙告示【四】 下地共不燃	鏡 洗面化粧台<機械設備工事>
	[管理諸室] スタッフ便所(女)	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-St=12.5 グラスウール充填	メラミン不燃化粧板t=3(目透かし貼)	LGS	GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,400	排煙告示【二】 なし	洗面カウンター、鏡、L型手摺、 ライニング、トイレブース
	[管理諸室] スタッフ便所(男)	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-St=12.5 グラスウール充填	メラミン不燃化粧板t=3(目透かし貼)	LGS	GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,400	排煙告示【二】 なし	洗面カウンター、鏡、L型手摺、小便器用手摺、汚垂タイル(薄型) ライニング、トイレブース
	[管理諸室] 防災倉庫	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2 一部:乾式耐火壁	EP	LGS	GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,500	排煙告示【二】 なし	
	[管理諸室] 排煙機室	±0 -15	RC金ゴテ押え	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2 一部:乾式耐火壁	EP	LGS	GB-Dt=9.5	塩ビ製	2,500	排煙告示【二】 なし	床開口(排煙ダクト用、SFD設置<機械設備工事>)
	階段(1)	±0 -15	モルタル金ゴテ	ビニル床シート(A)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2 一部:乾式耐火壁	EP	LGS	GB-Rt=9.5 +DRt=9	塩ビ製	直天井	令126条の2 -1-3 準不燃(通路)	段鼻:SUSノンスリップ(ゴムタイヤ入り) 手摺、落下防止手摺、点字ブロック(300角)
	階段(2)	±0 -15	モルタル金ゴテ	ビニル床シート(B)	ビニル巾木	100	GB-Rt=12.5×2 一部:乾式耐火壁	EP	LGS	最上階のみ:GB-Dt=9.5 段裏:NAD	塩ビ製	直天井	令126条の2 -1-3 準不燃(通路)	段鼻:SUSノンスリップ(ゴムタイヤ入り) 手摺、落下防止手摺、点字ブロック(300角)
	EV(1)(2)	±0 -15		<仕様> 乗用・13人乗・バリアフリー	<積載荷重> 900kg		<扉寸法> W900×H2,100	<かご内法寸法> 間口1,600×奥行1,350	<速度> 60m/min					

株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 内部仕上表(6) 縮尺 N.S	図面番号 A-018 区分 意匠図



ピット平面図

〈凡例〉



人通口は600φとする
手掛け:SUSφ19（両側）

特記なき限り
通気口：φ150×2
通水口：φ150半割×2

(-**) 1FLよりのレベルを示す （1FL＝設計GL＝KBM.2-1.481）

埋戻しを示す

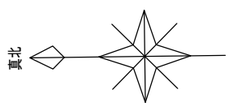
水勾配（1/100以上）を示す

〈特記〉

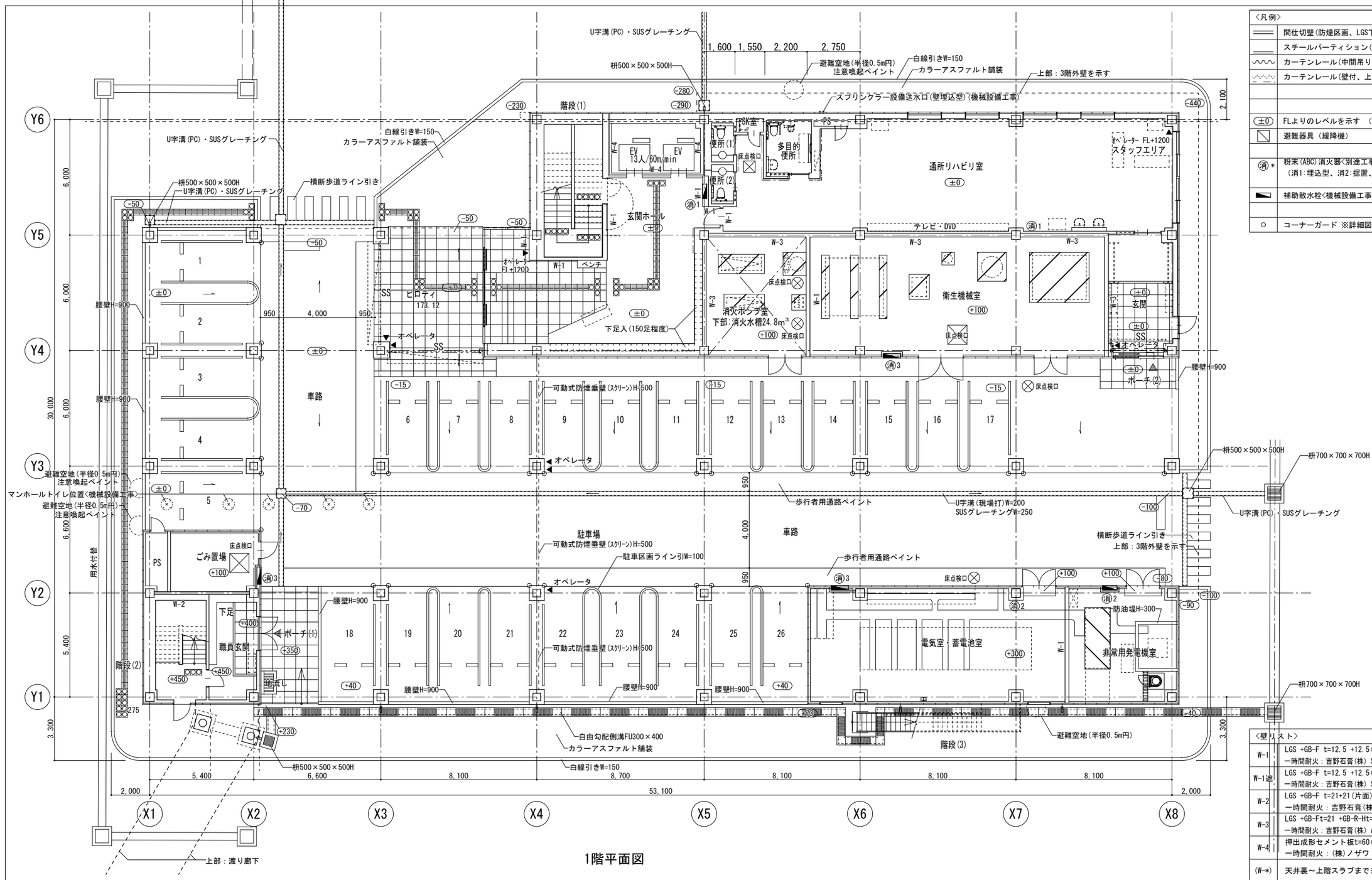
※床点検口は、防水防臭型とする。

釜場リスト

名称	X	Y	H
釜場①	1200	600	300
釜場②	600	600	300
釜場③	600	600	300
釜場④	600	600	300



株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者	一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 ピット平面図 縮尺 1/200（A3）	図面番号 A-019 区分 意匠図



1階平面図

真北

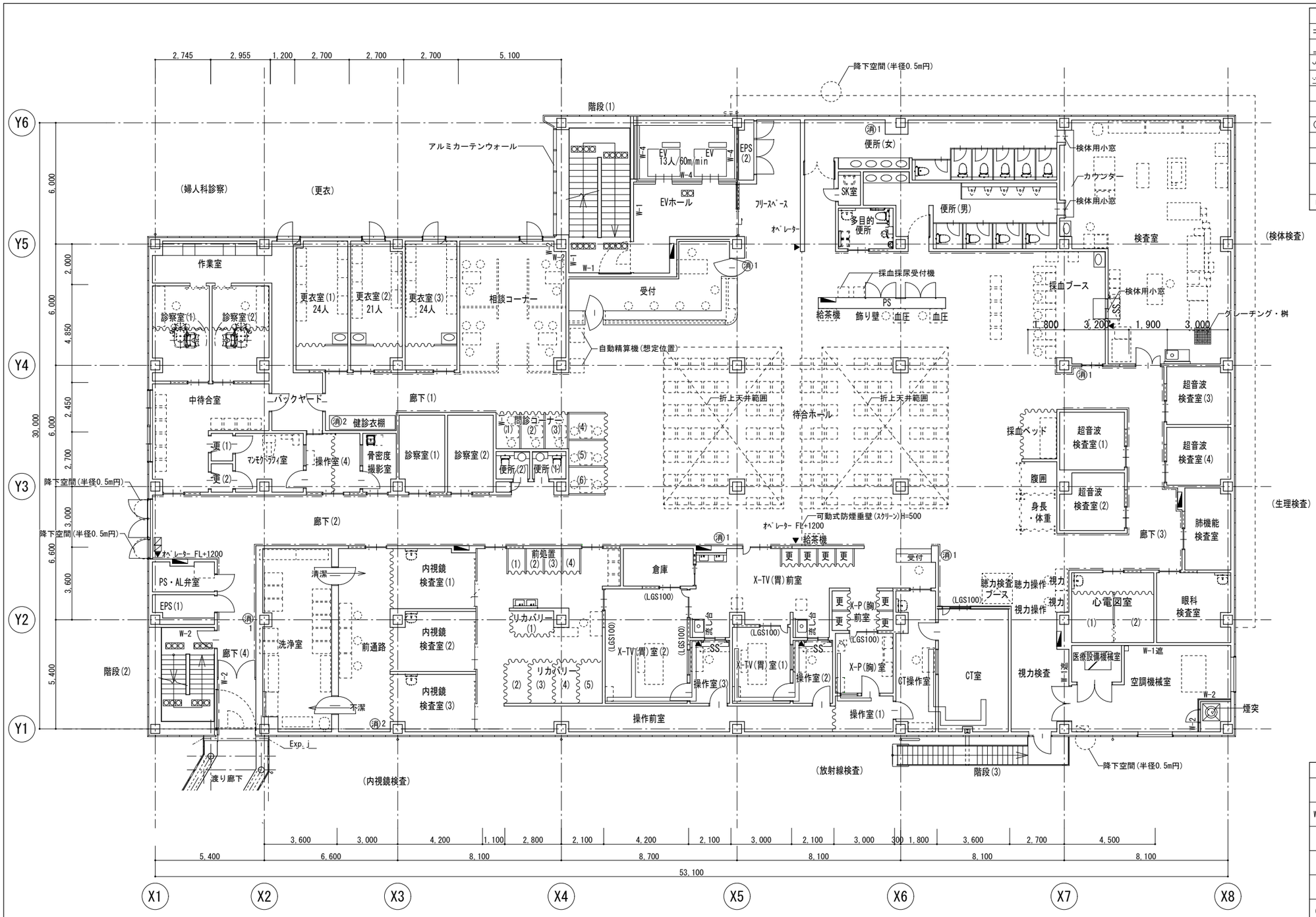
<凡例>

	間仕切壁(防煙区画、LGS下地)を示す
	スチールパーティション(防煙区画)を示す
	カーテンレール(中間吊り、上部開放)を示す
	カーテンレール(壁付、上部垂壁)を示す
±0	FLよりのレベルを示す (1FL＝設計GL＝KBM.2-1.481)
	避難器具 (緩降機)
消*	粉末(ABC)消火器<別途工事> (消1:埋込型、消2:据置、消3:補助散水栓一体型)
	補助散水栓<機械設備工事>
○	コーナーガード ※詳細図参照

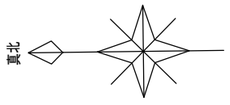
<壁リスト>

W-1	LGS +GB-F t=12.5 +12.5(両面) 一時間耐火：吉野石膏(株) S12目透し仕様(FP060NP-0289)同等品
W-1遮	LGS +GB-F t=12.5 +12.5(両面) グラスウール充填 一時間耐火：吉野石膏(株) S12・WⅠ目透し仕様(FP060NP-0290)同等品
W-2	LGS +GB-F t=21+21(片面) 一時間耐火：吉野石膏(株) Sウォール(FP060NP-0007)同等品
W-3	LGS +GB-Ft=21 +GB-R-Ht=9.5(両面) 一時間耐火：吉野石膏(株) A-2000・WⅡ(FP060NP-0383(2))同等品
W-4	押出成形セメント板t=60(間仕切壁) 一時間耐火：(株)ノザワ アスロック(FP060NP-9240)同等品
(W-*)	天井裏～上階スラブまでを示す ※天井面以下は建具
放	放射線区画(内壁)：無鉛ボードXPt=15+15(片面)
W遮	グラスウール24kg/m3充填 t=50
備考	・乾式耐火間仕切壁は、スラブ～スラブとする。 ・特記なき間仕切壁は、LGS +GB-Rt=12.5+12.5(水廻りはGB-S)とし、LGS及び石膏ボード下貼はスラブ～スラブとする。 ・外壁及びXPS等に面する内壁は、全て片面張とする。 ・特記なきLGS下地は、下記のとおりとする。 1階：100型、2,3階：90型、外壁廻り：65型 ・外壁は、押出成形セメント板t=60 とする。

株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO.,LTD.	代表 設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 1階平面図 縮尺 1/100(A1),1/200(A3)
					図面番号 A-020 区分 意匠図



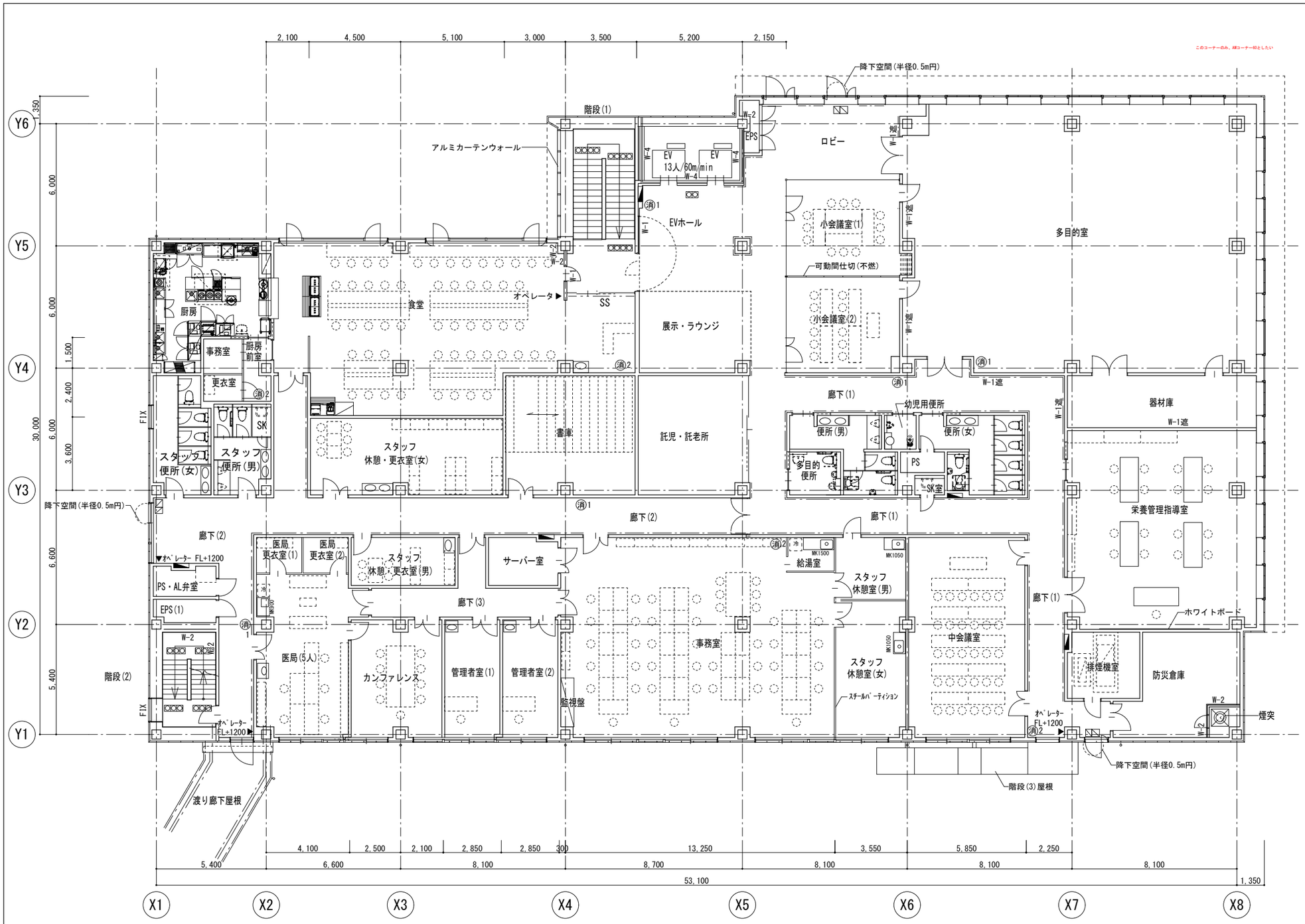
2階平面図



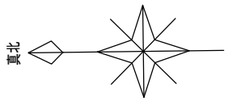
〈凡例〉	
	間仕切壁(防煙区画、LGS下地)を示す
	スチールパーティション(防煙区画)を示す
	カーテンレール(中間吊り、上部開放)を示す
	カーテンレール(壁付、上部垂壁)を示す
±0	FLよりのレベルを示す (1FL＝設計GL＝KBM.2-1.481)
	避難器具 (緩降機)
消*	粉末(ABC)消火器〈別途工事〉 (消1:埋込型、消2:据置、消3:補助散水栓一体型)
	補助散水栓〈機械設備工事〉

〈壁リスト〉	
W-1	LGS +GB-F t=12.5 +12.5(両面) 一時間耐火：吉野石膏(株) S12目透し仕様(FP060NP-0289)同等品
W-1遮	LGS +GB-F t=12.5 +12.5(両面) グラスウール充填 一時間耐火：吉野石膏(株) S12・WⅠ目透し仕様(FP060NP-0290)同等品
W-2	LGS +GB-F t=21+21(片面) 一時間耐火：吉野石膏(株) Sウォール(FP060NP-0007)同等品
W-3	LGS +GB-Ft=21 +GB-R-Ht=9.5(両面) 一時間耐火：吉野石膏(株) A-2000・WⅡ(FP060NP-0383(2))同等品
W-4	押出成形セメント板t=60(間仕切壁) 一時間耐火：(株)ノザワ アスロック(FP060NP-9240)同等品
(W-*)	天井裏～上階スラブまでを示す ※天井面以下は建具
放	放射線区画(内壁)：無鉛ボードXPt=15+15(片面)
W遮	グラスウール24kg/m3充填 t=50
備考	・乾式耐火間仕切壁は、スラブ～スラブとする。 ・特記なき間仕切壁は、LGS +GB-Rt=12.5+12.5(水廻りはGB-S)とし、LGS及び石膏ボード下貼はスラブ～スラブとする。 ・外壁及びPS等に面する内壁は、全て片面張とする。 ・特記なきLGS下地は、下記のとおりとする。 1階：100型、2,3階：90型、外壁廻り：65型 ・外壁は、押出成形セメント板t=60 とする。

株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO.,LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 2階平面図 / 縮尺 1/100(A1),1/200(A3) / 図面番号 A-021 / 区分 意匠図



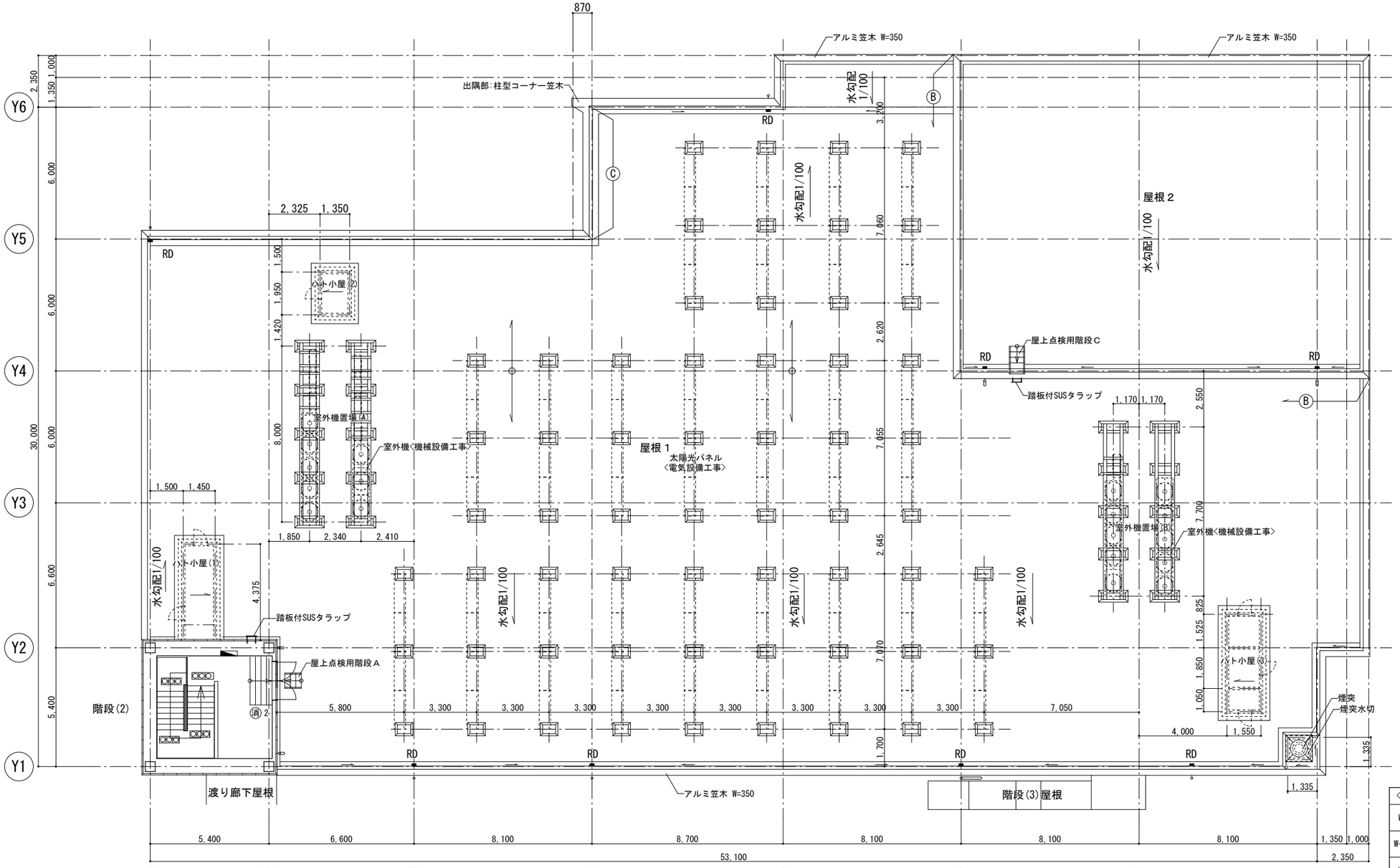
3階平面図

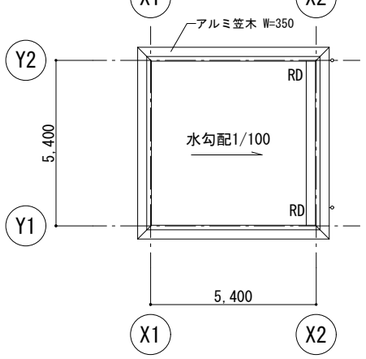


〈凡例〉	
	間仕切壁(防煙区画、LGS下地)を示す
	スチールパーティション(防煙区画)を示す
	カーテンレール(中間吊り、上部開放)を示す
	カーテンレール(壁付、上部垂壁)を示す
±0	FLよりのレベルを示す (1FL＝設計GL＝KBM.2-1.481)
	避難器具 (緩降機)
消＊	粉末(ABC)消火器〈別途工事〉 (消1:埋込型、消2:据置、消3:補助散水栓一体型)
	補助散水栓〈機械設備工事〉

〈壁リスト〉	
W-1	LGS +GB-F t=12.5 +12.5(両面) 一時間耐火：吉野石膏(株) S12目透し仕様(FP060NP-0289)同等品
W-1遮	LGS +GB-F t=12.5 +12.5(両面) グラスウール充填 一時間耐火：吉野石膏(株) S12・WⅠ目透し仕様(FP060NP-0290)同等品
W-2	LGS +GB-F t=21+21(片面) 一時間耐火：吉野石膏(株) Sウォール(FP060NP-0007)同等品
W-3	LGS +GB-Ft=21 +GB-R-Ht=9.5(両面) 一時間耐火：吉野石膏(株) A-2000・WⅡ(FP060NP-0383(2))同等品
W-4	押出成形セメント板t=60(間仕切壁) 一時間耐火：(株)ノザワ アスロック(FP060NP-9240)同等品
(W-＊)	天井裏～上階スラブまでを示す ※天井面以下は建具
放	放射線区画(内壁)：無鉛ボードXPt=15+15(片面)
W遮	グラスウール24kg/m3充填 t=50
備考	・乾式耐火間仕切壁は、スラブ～スラブとする。 ・特記なき間仕切壁は、LGS +GB-Rt=12.5+12.5(水廻りはGB-S)とし、LGS及び石膏ボード下貼はスラブ～スラブとする。 ・外壁及びPS等に面する内壁は、全て片面張とする。 ・特記なきLGS下地は、下記のとおりとする。 1階：100型、2,3階：90型、外壁廻り：65型 ・外壁は、押出成形セメント板t=60 とする。

株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO, LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 3階平面図	図面番号 A-022
					縮尺 1/100(A1), 1/200(A3)	区分 意匠図





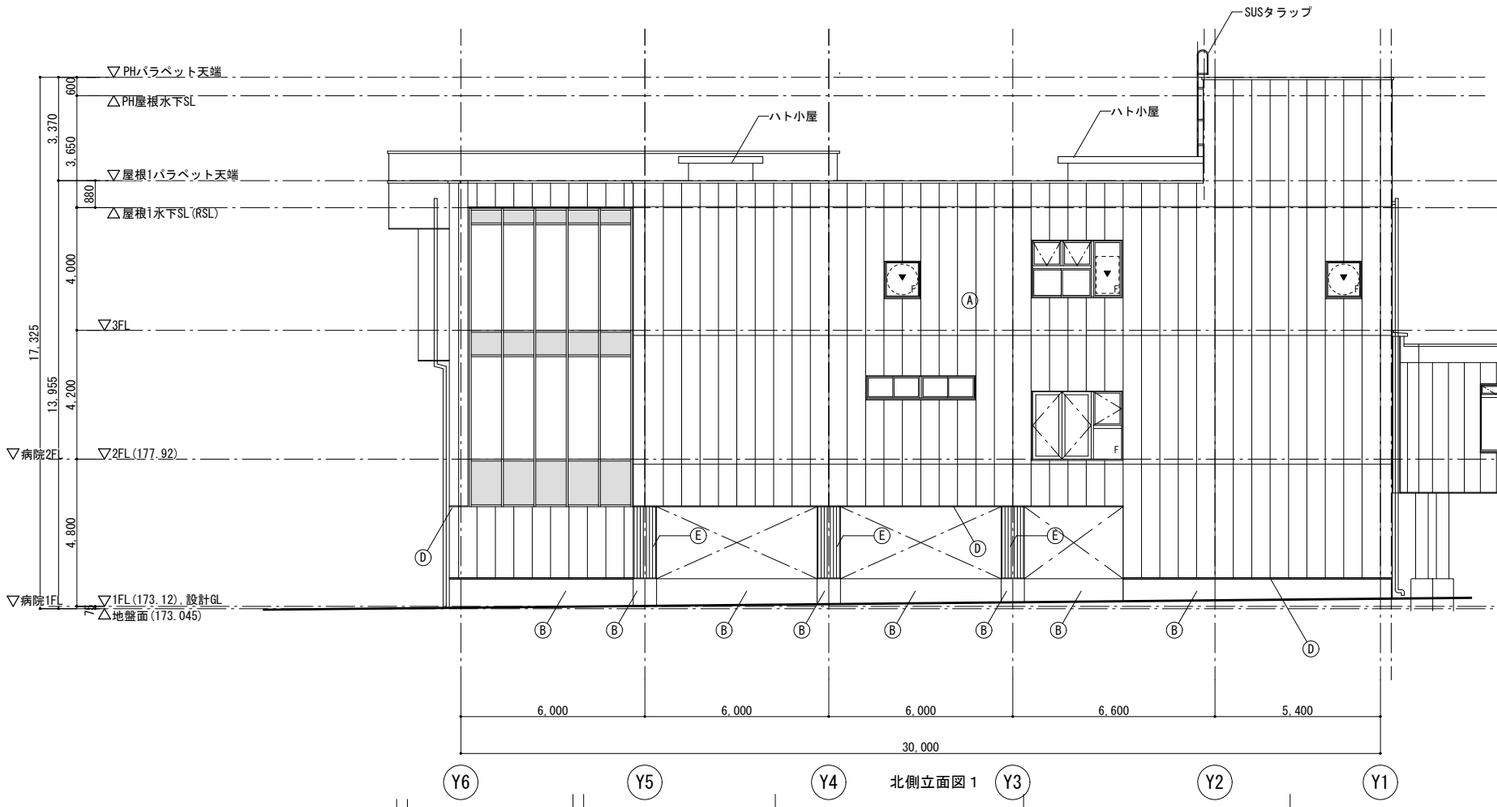
PH屋根平面図

屋根伏図

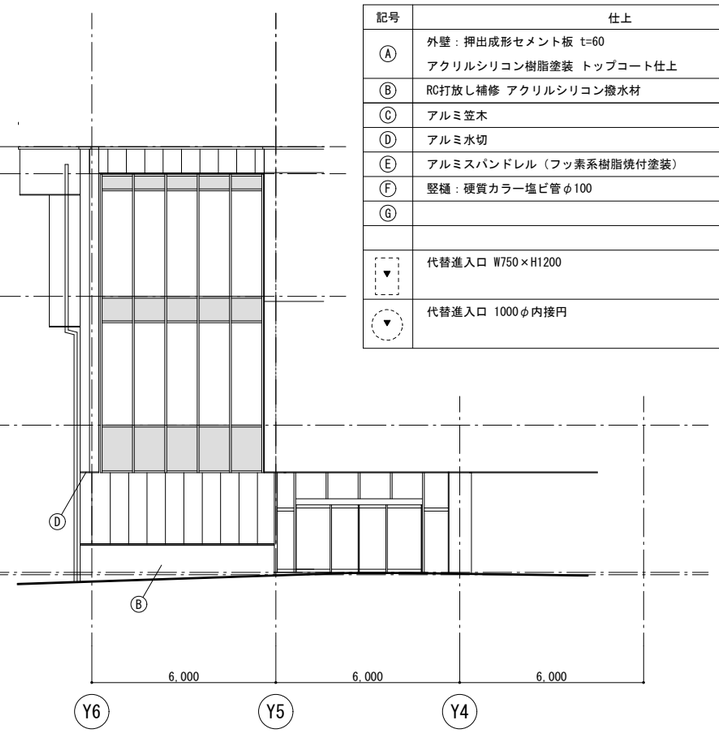
〈凡例〉	
	間仕切壁(防煙区画、LGS下地)を示す
	スチールパーティション(防煙区画)を示す
	カーテンレール(中間吊り、上部開放)を示す
	カーテンレール(壁付、上部垂壁)を示す
±0	FLよりのレベルを示す (1FL＝設計GL＝KBM.2-1.481)
	避難器具 (緩降機)
消*	粉末(ABC)消火器〈別途工事〉 (消1:埋込型、消2:据置、消3:補助散水栓一体型)
	補助散水栓〈機械設備工事〉
A	アルミ笠木 W=350(既製品) ※特記なきはAとする
B	アルミ笠木 W=450(t=2 曲げ加工)
C	アルミ笠木 W=470(t=2 曲げ加工)

〈壁リスト〉	
W-1	LGS +GB-F t=12.5 +12.5(両面) 一時間耐火:吉野石膏(株) S12目透し仕様(FP060NP-0289)同等品
W-1遮	LGS +GB-F t=12.5 +12.5(両面) グラスウール充填 一時間耐火:吉野石膏(株) S12・WⅠ目透し仕様(FP060NP-0290)同等品
W-2	LGS +GB-F t=21+21(片面) 一時間耐火:吉野石膏(株) Sウォール(FP060NP-0007)同等品
W-3	LGS +GB-Ft=21 +GB-R-Ht=9.5(両面) 一時間耐火:吉野石膏(株) A-2000・WⅡ(FP060NP-0383(2))同等品
W-4	押出成形セメント板t=60(間仕切壁) 一時間耐火:(株)ノザワ アスロック(FP060NP-9240)同等品
(W-*)	天井裏～上階スラブまでを示す ※天井面以下は建具
放	放射線区画(内壁):無鉛ボードXPt=15+15(片面)
W遮	グラスウール24kg/m3充填 t=50
備考	・乾式耐火間仕切壁は、スラブ～スラブとする。 ・特記なき間仕切壁は、LGS +GB-Rt=12.5+12.5(水廻りはGB-S)とし、LGS及び石膏ボード下貼はスラブ～スラブとする。 ・外壁及びPS等に面する内壁は、全て片面張とする。 ・特記なきLGS下地は、下記のとおりとする。 1階:100型、2,3階:90型、外壁廻り:65型 ・外壁は、押出成形セメント板t=60 とする。

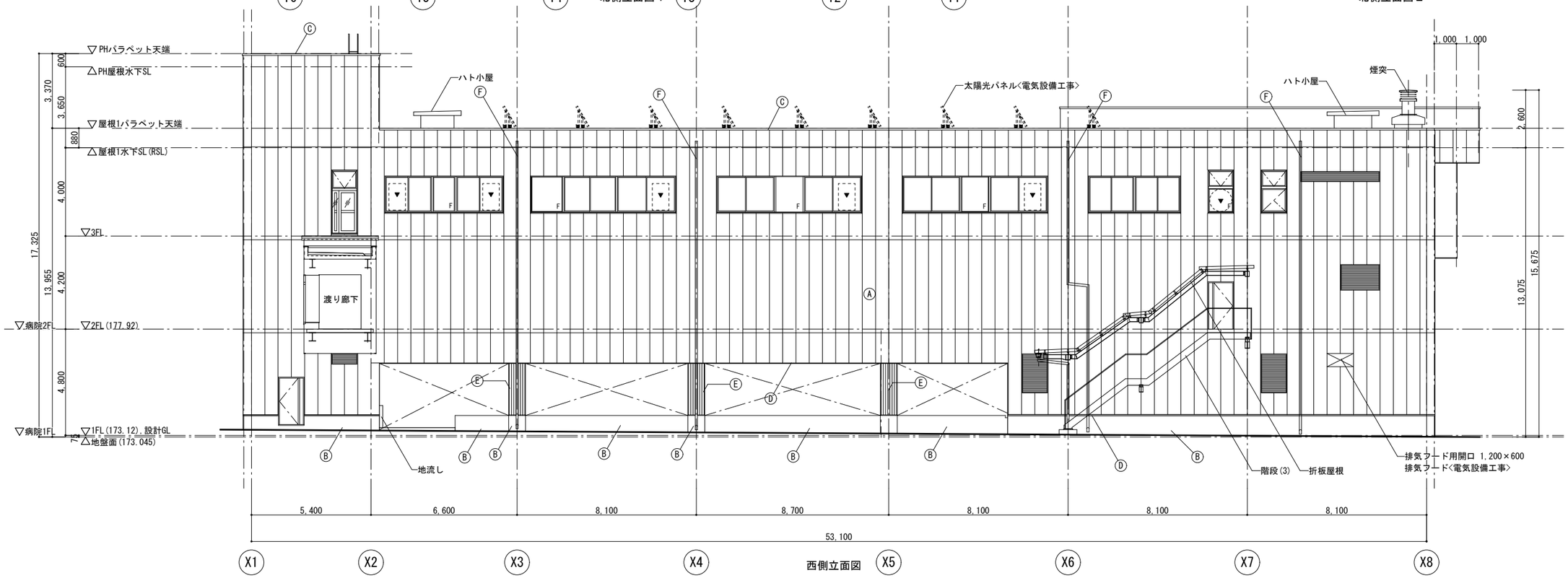
株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO.,LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 屋根伏図 縮尺 1/100(A1),1/200(A3)	図面番号 A-023 区分 意匠図



北側立面図１



北側立面図２

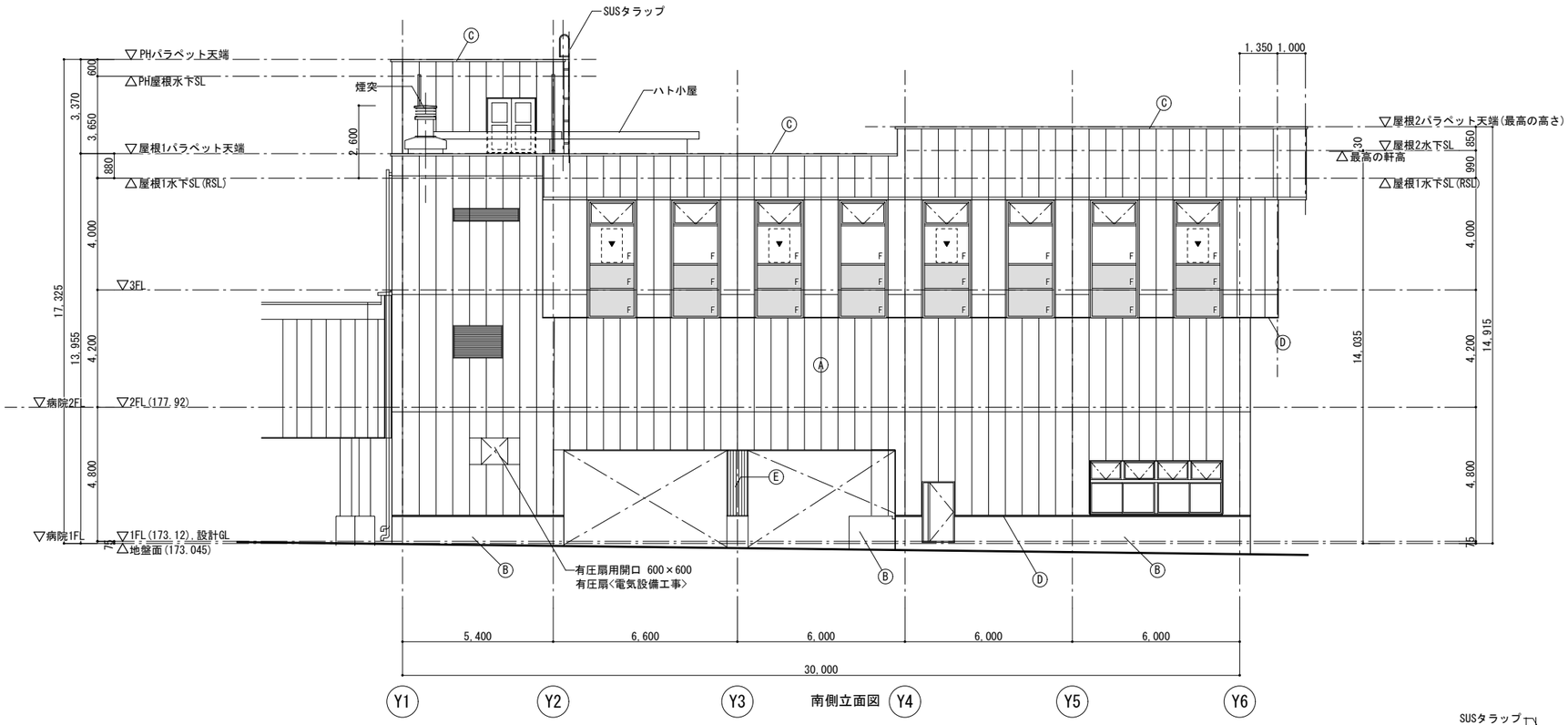


西側立面図

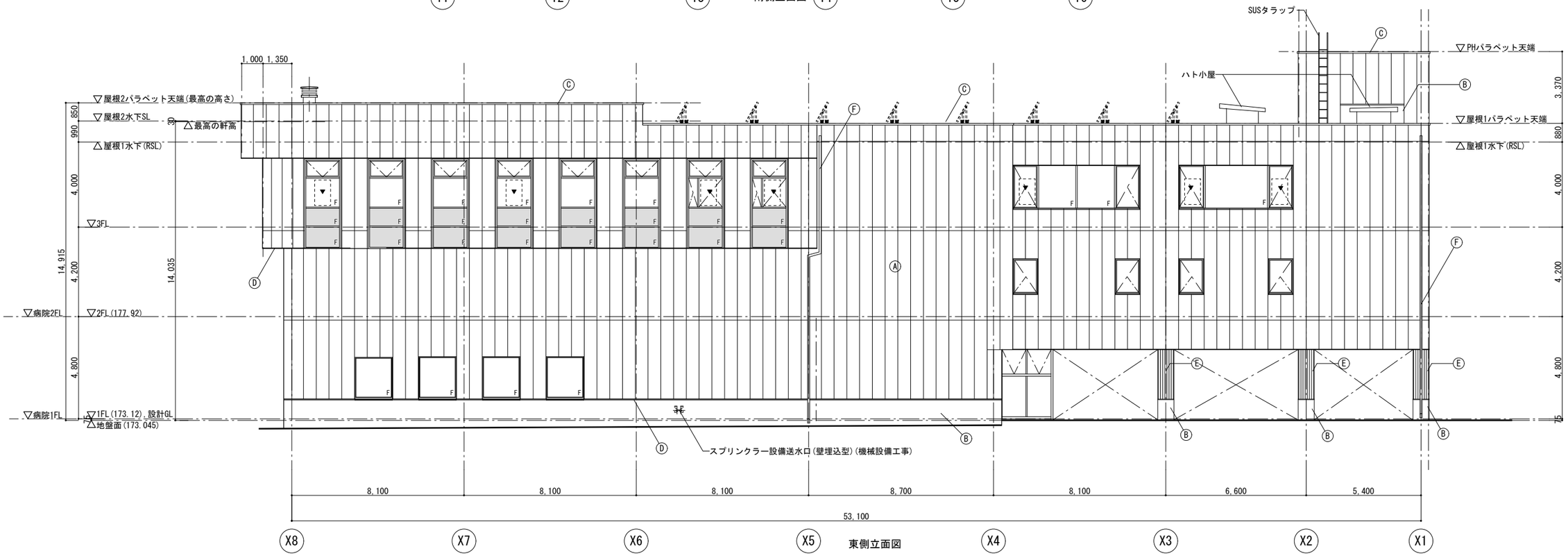
<仕上リスト>

記号	仕上
Ⓐ	外壁：押出成形セメント板 t=60 アクリルシリコン樹脂塗装 トップコート仕上
Ⓑ	RC打放し補修 アクリルシリコン撥水材
Ⓒ	アルミ笠木
Ⓓ	アルミ水切
Ⓔ	アルミスパンドレル（フッ素系樹脂焼付塗装）
Ⓕ	竪樋：硬質カラー塩ビ管φ100
Ⓖ	
▼	代替進入口 W750×H1200
▼	代替進入口 1000φ内接円

株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO.,LTD.	代表 設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付 2024.3	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 立面図(1) 縮尺 1/100(A1),1/200(A3)	図面番号 A-024 区分 意匠図



南側立面図

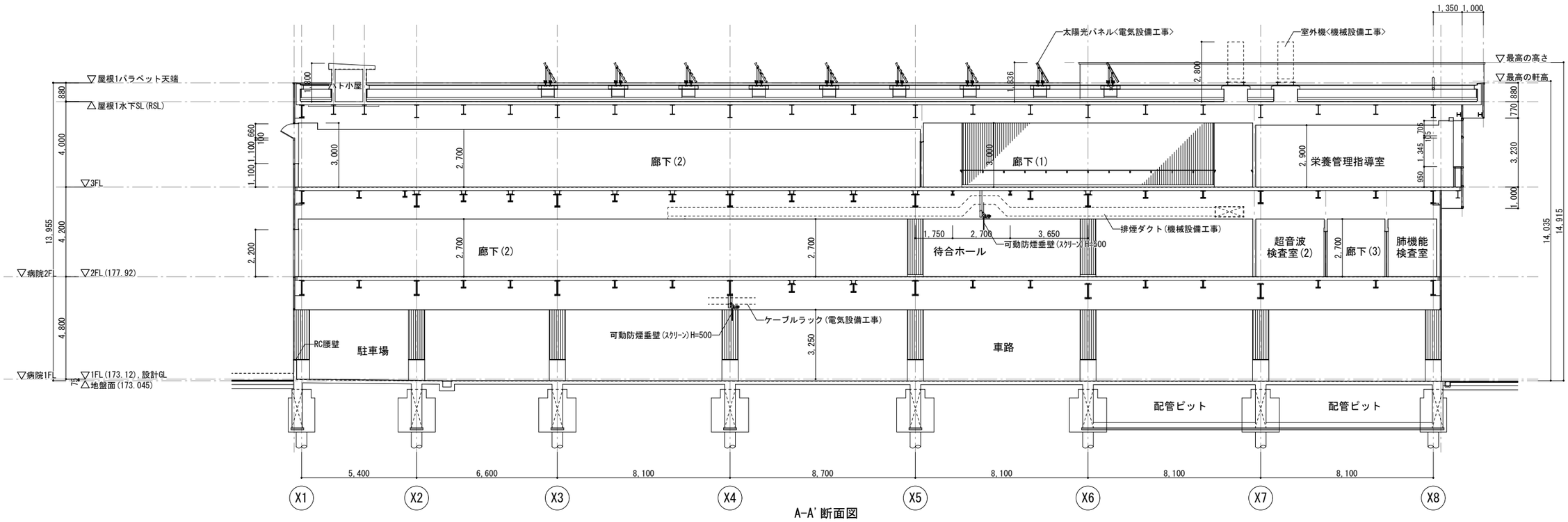


東側立面図

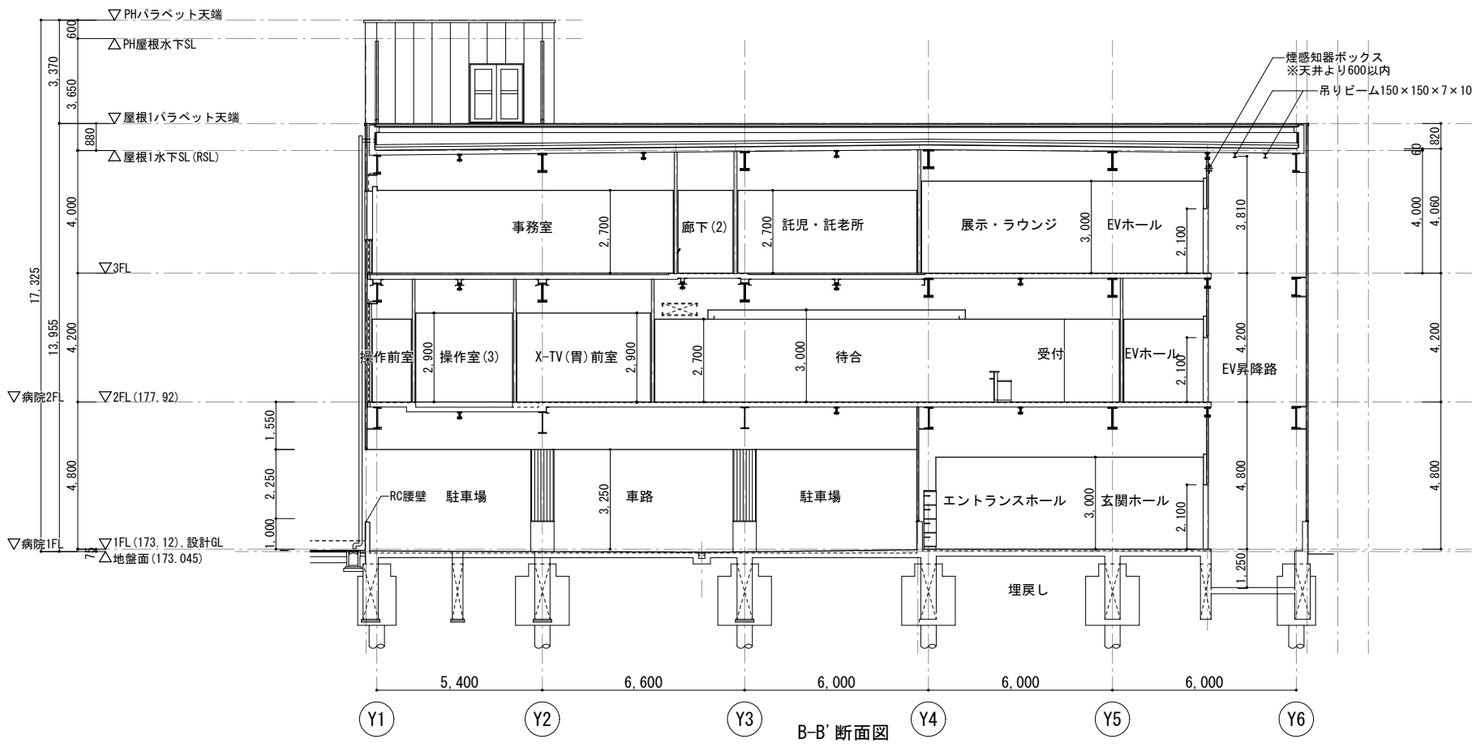
<仕上リスト>

記号	仕上
Ⓐ	外壁：押出成形セメント板 t=60 アクリルシリコン樹脂塗装 トップコート仕上
Ⓑ	RC打放し補修 アクリルシリコン撥水材
Ⓒ	アルミ笠木
Ⓓ	アルミ水切
Ⓔ	アルミスパンドレル（フッ素系樹脂焼付塗装）
Ⓕ	竪樋：硬質カラー塩ビ管φ100
Ⓖ	
▼	代替進入口 W750×H1200
▼	代替進入口 1000φ内接円

株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表 設計者	一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付 2024.3	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事
図面内容 立面図(2)	図面番号 A-025	縮尺 1/100(A1),1/200(A3)	区分 意匠図		

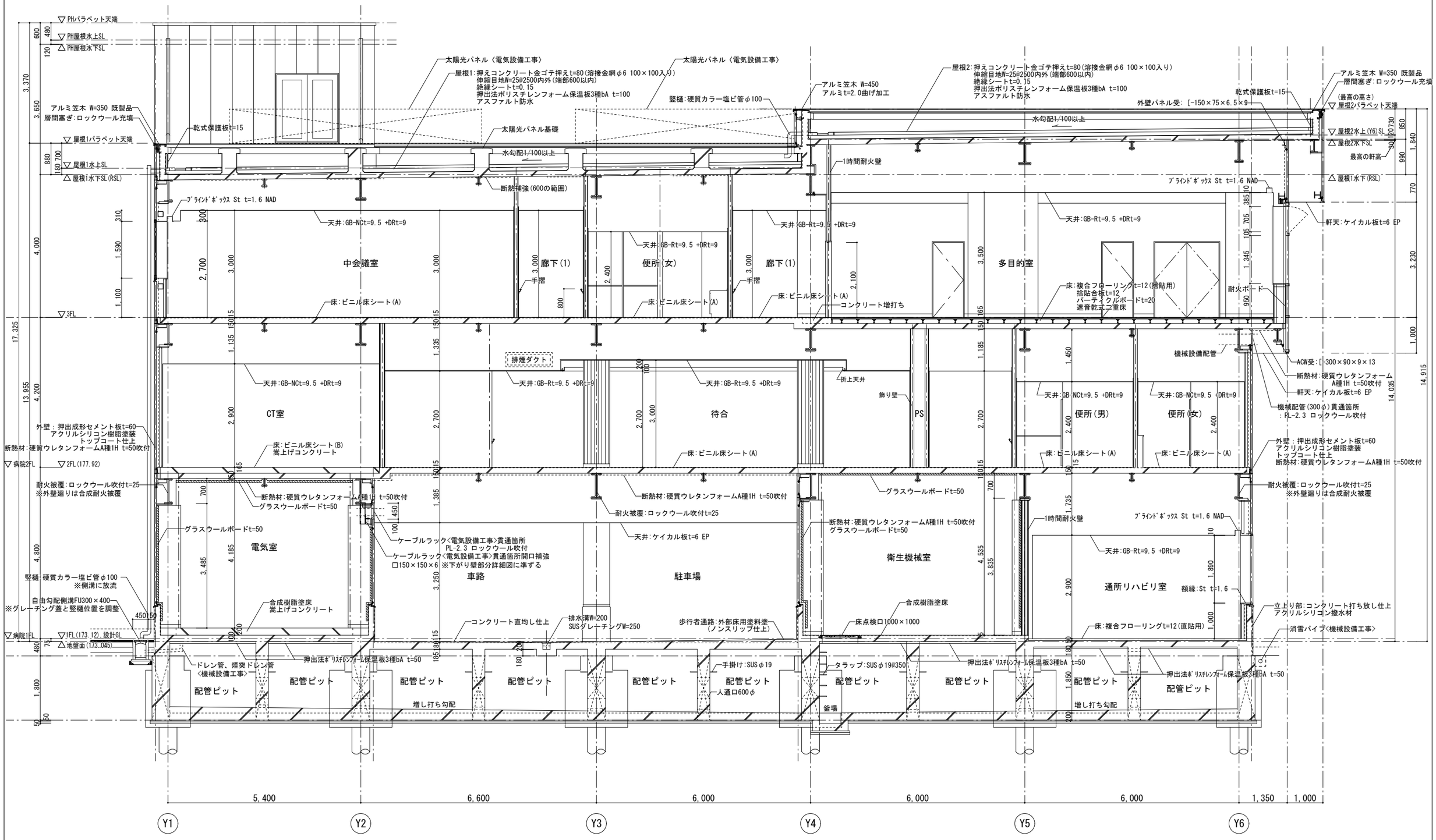


A-A' 断面図

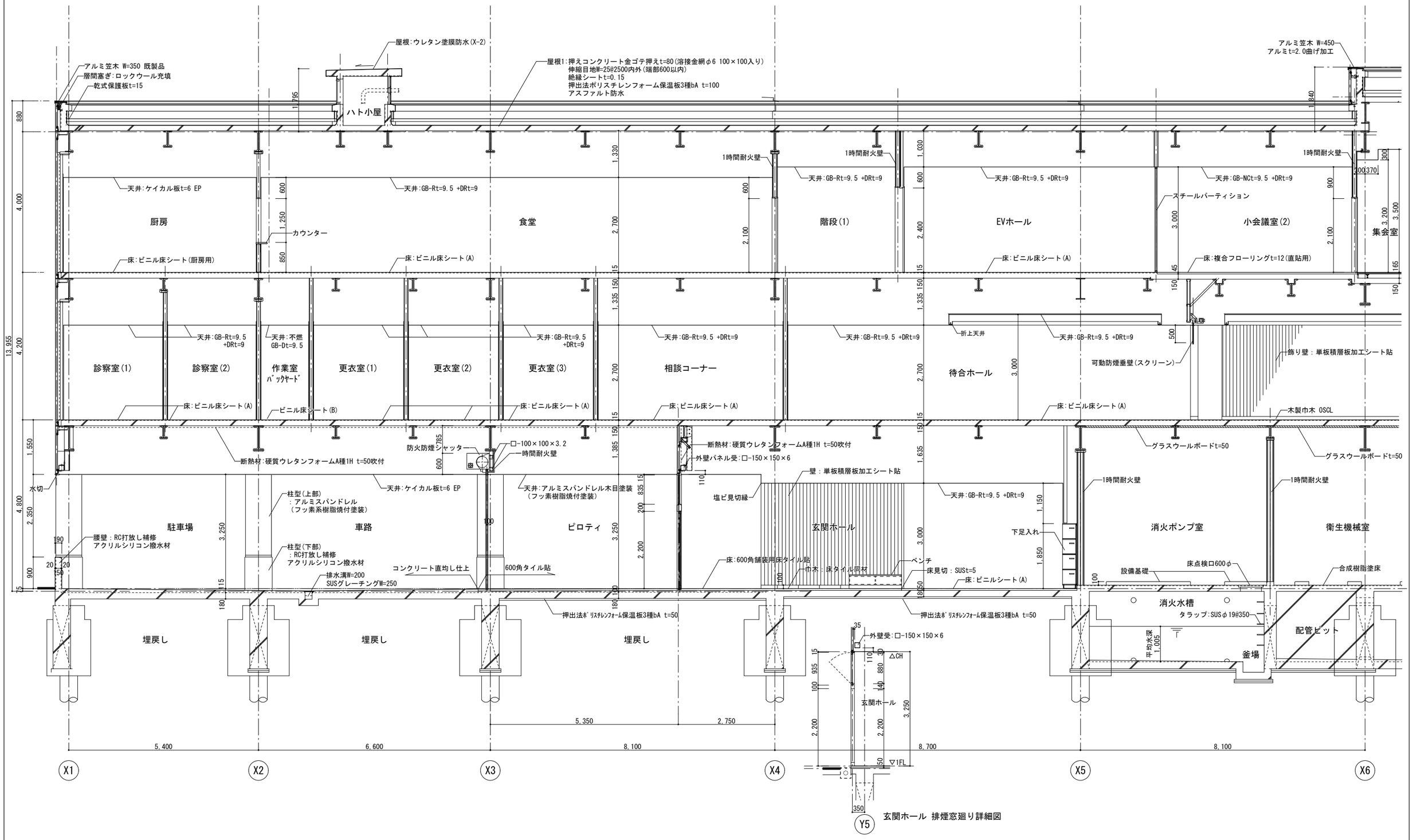


B-B' 断面図

株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付 2024.3	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 断面図 縮尺 1/100(A1),1/200(A3)	図面番号 A-026 区分 意匠図

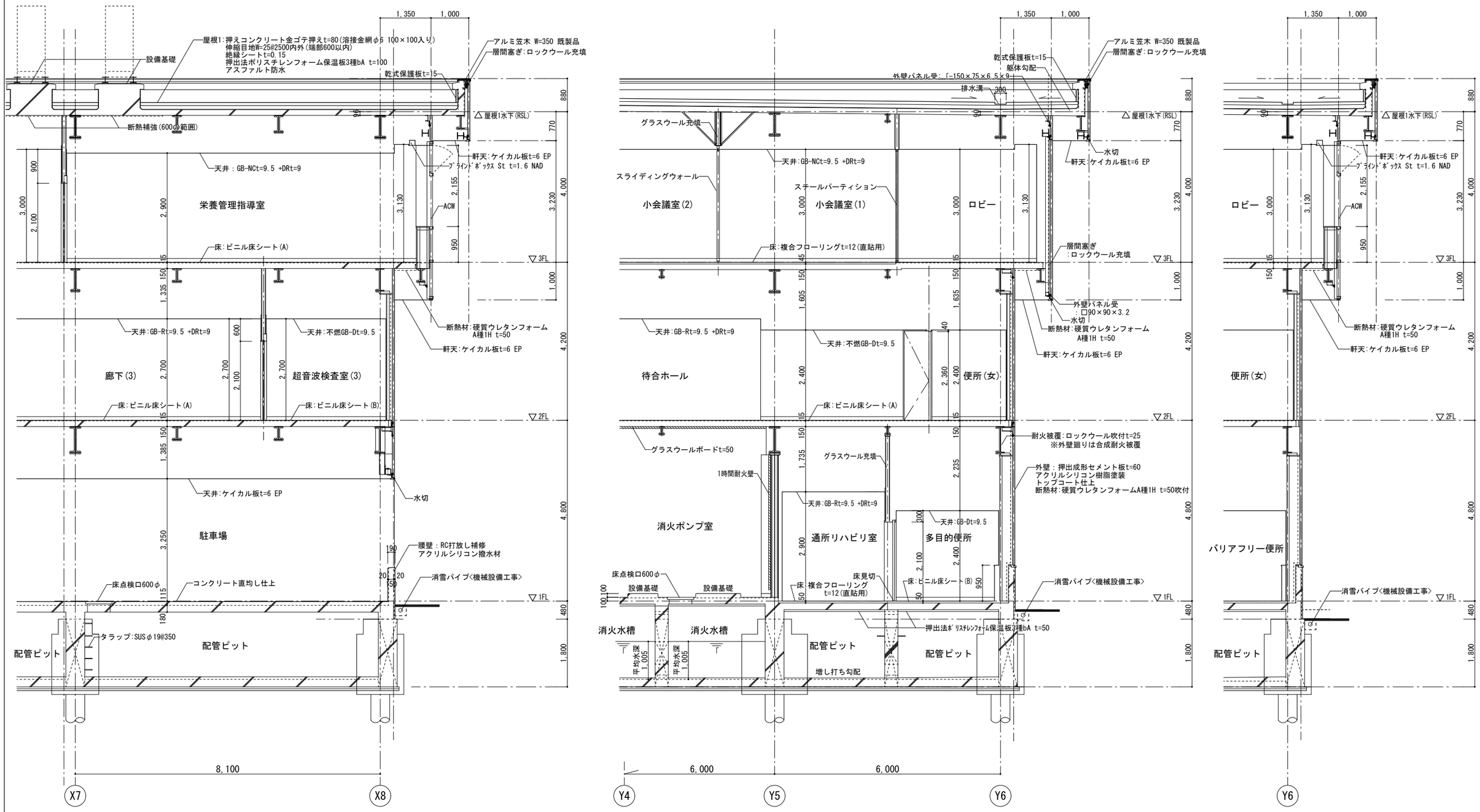


株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO.,LTD.	代表 設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付 2024.3	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 矩計図(1) 縮尺 1/50(A1),1/100(A3)
					図面番号 A-027 区分 意匠図

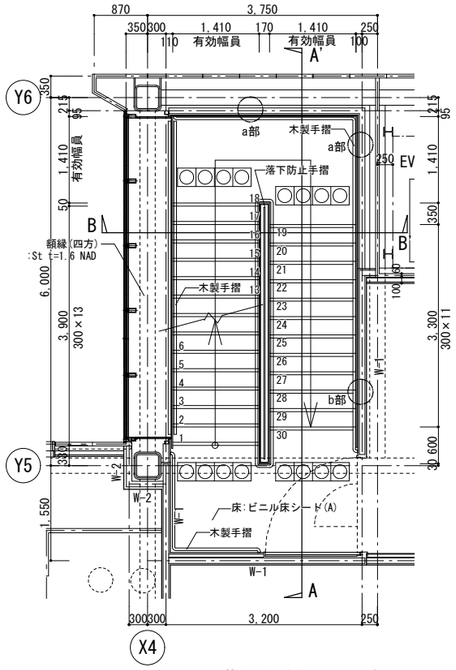


玄関ホール 排煙窓廻り詳細図

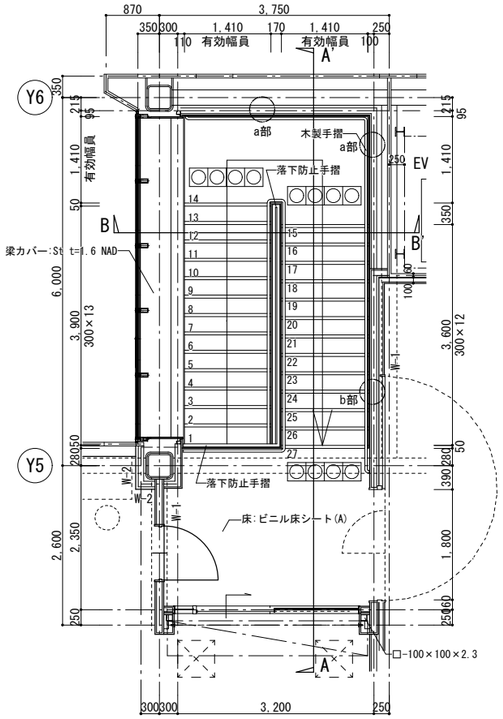
株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO.,LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付 2024.3	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 矩計図(2) 縮尺 1/50(A1),1/100(A3)
					図面番号 A-028 区分 意匠図



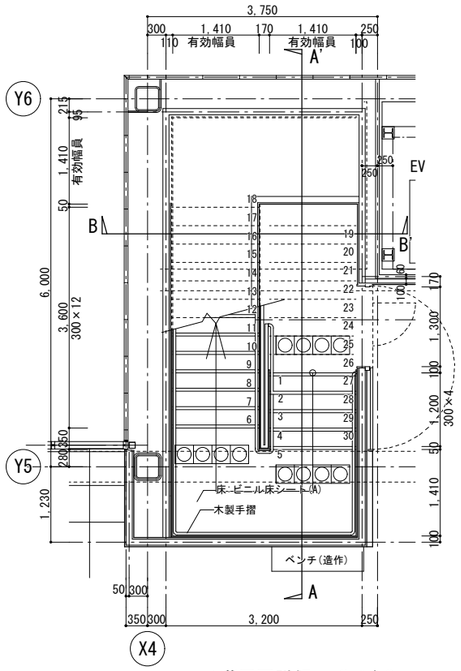
株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付 2024.3	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 矩計図(3) 縮尺 1/50(A1), 1/100(A3)
					図面番号 A-029 区分 意匠図



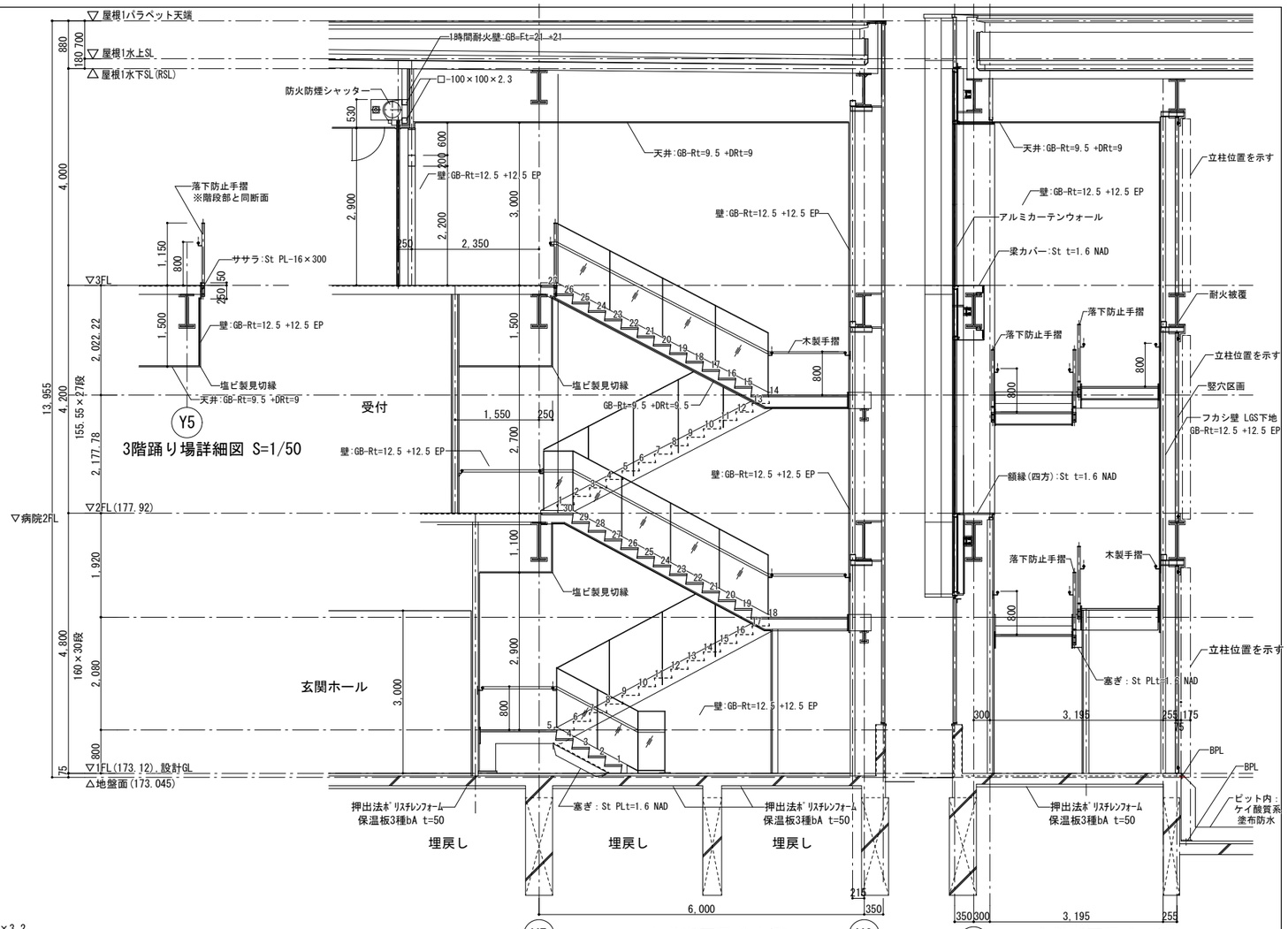
2階平面詳細図 S=1/50

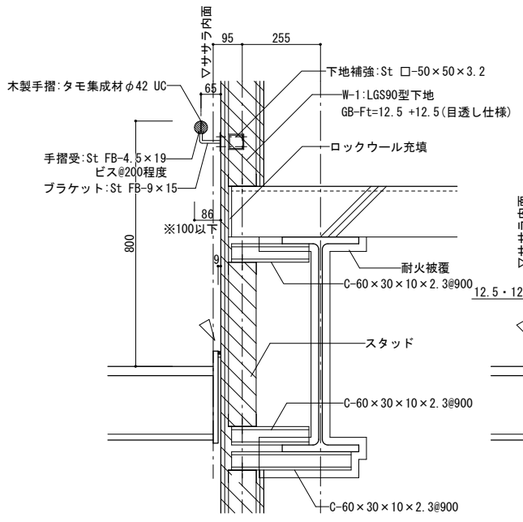


3階平面詳細図 S=1/50



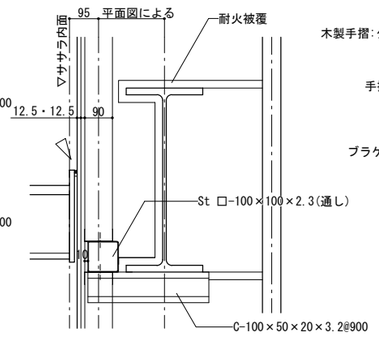
1階平面詳細図 S=1/50





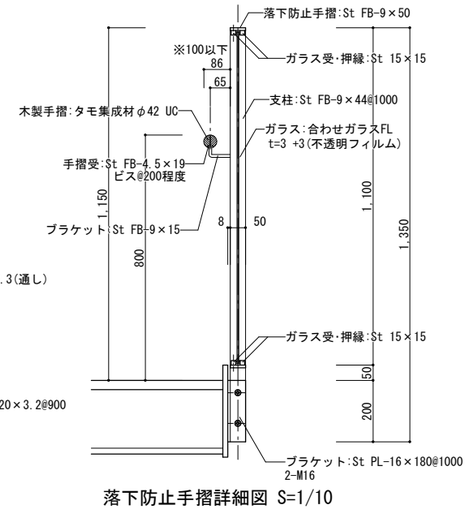
a部詳細図 S=1/10

シーリング



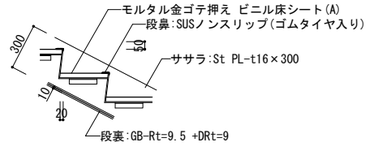
b部詳細図 S=1/10

シーリング



落下防止手摺詳細図 S=1/10

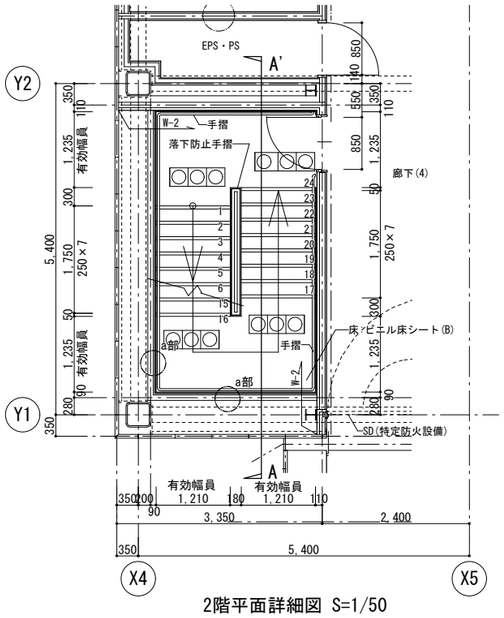
※鋼材は全てNAD塗装とする



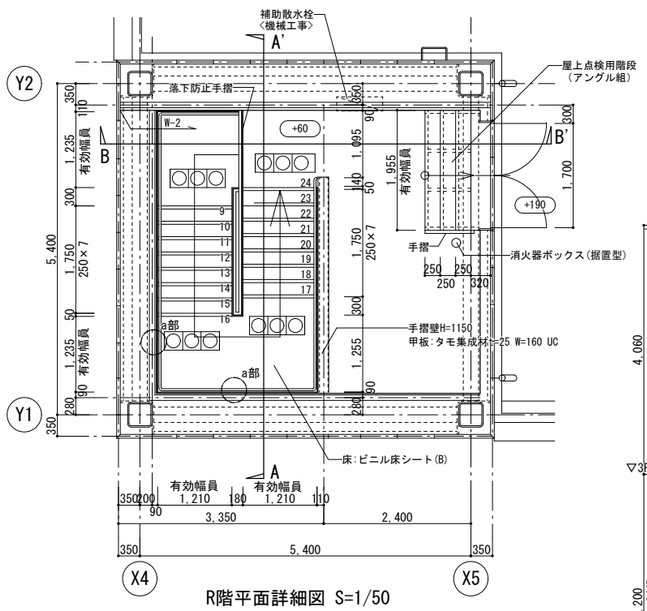
階段詳細図 S=1/20

※鋼材は全てNAD塗装とする

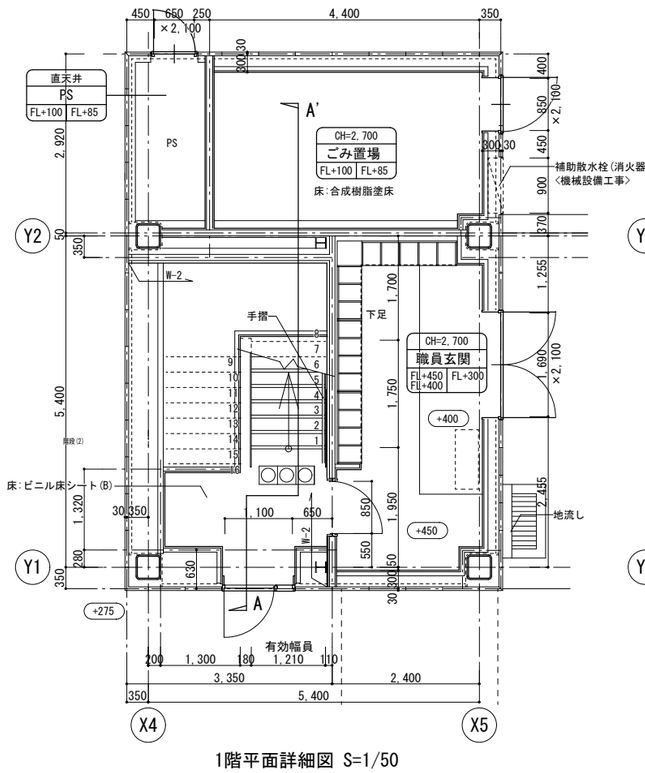
株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO.,LTD.	代表 設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付 2024.3	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 階段(1)詳細図(1)	図面番号 A-030
					縮尺 図示(A1)	区分 意匠図



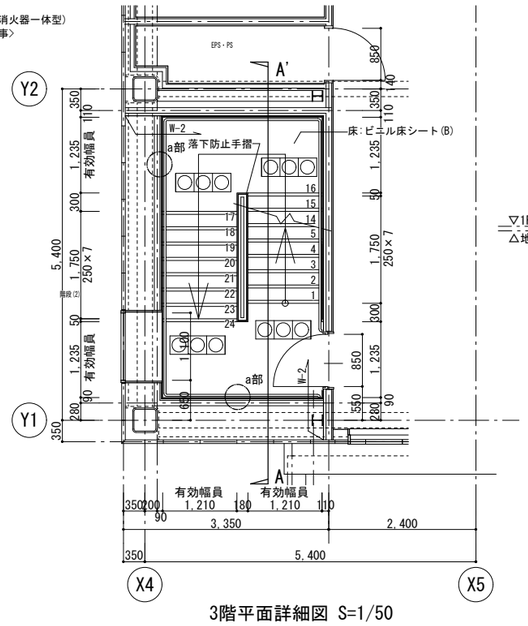
2階平面詳細図 S=1/50



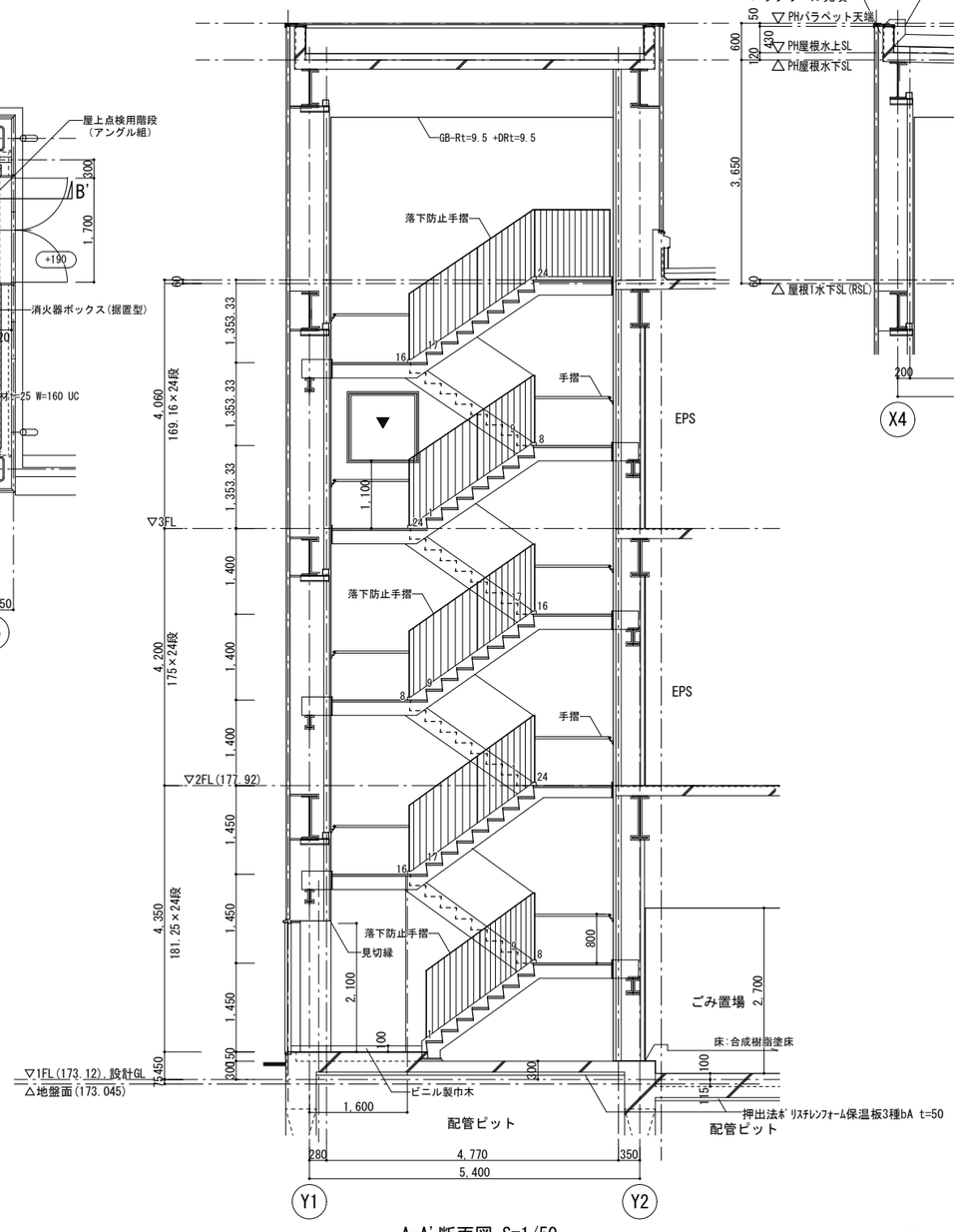
R階平面詳細図 S=1/50



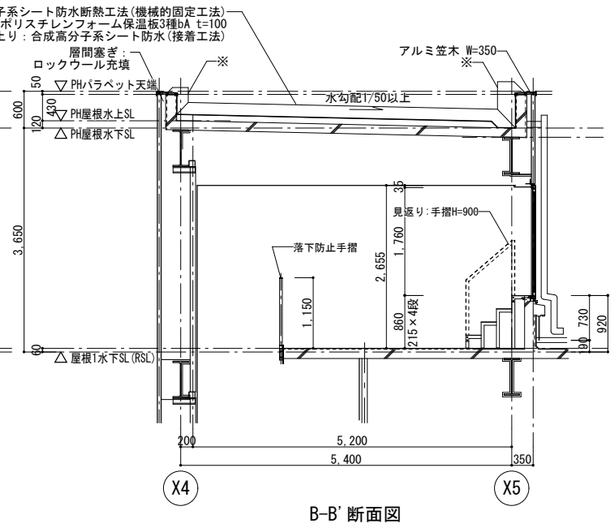
1階平面詳細図 S=1/50



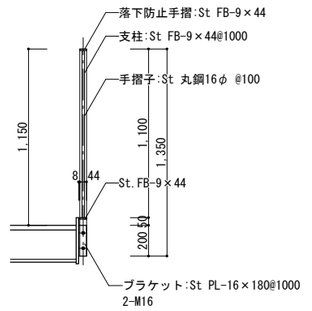
3階平面詳細図 S=1/50



A-A'断面図 S=1/50

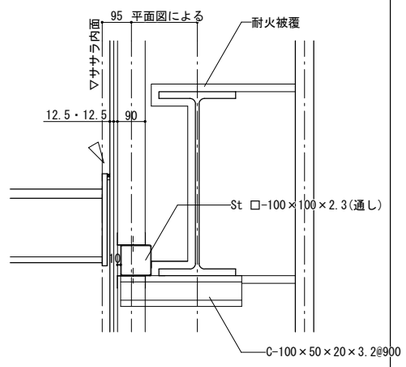


B-B'断面図



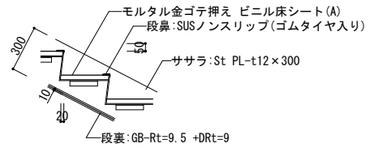
落下防止手摺詳細図 S=1/20

※鋼材は全てNAD塗装とする



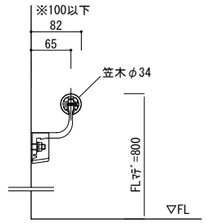
a部詳細図 S=1/10

シーリング



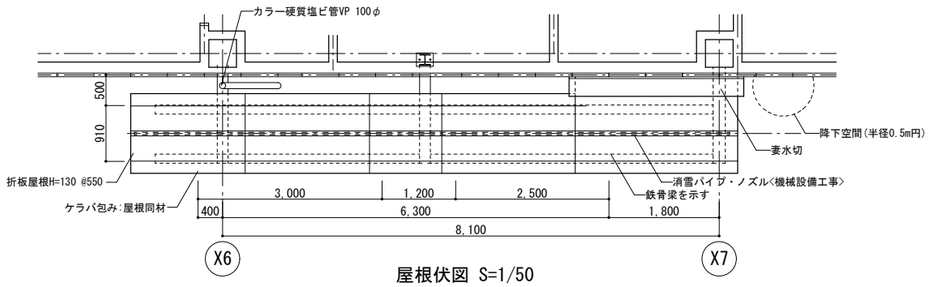
階段詳細図 S=1/20

※鋼材は全てNAD塗装とする

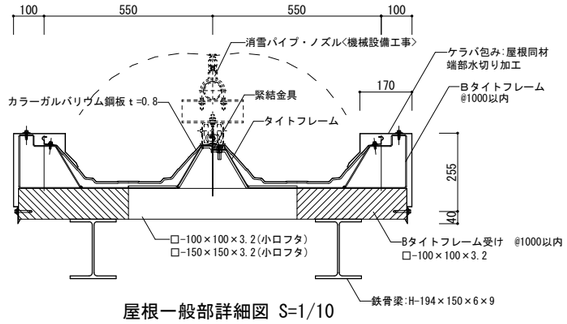


壁付手摺 S=1/5

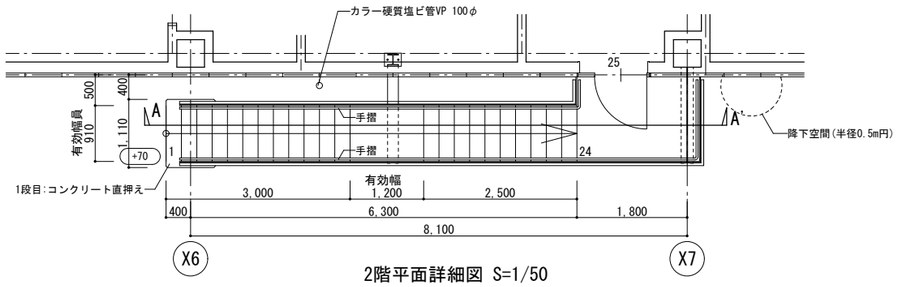
株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO.,LTD.	代表 設計者	一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付 2024.3	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 階段(2)詳細図	図面番号 A-031
						縮尺 図示(A1)	区分 意匠図



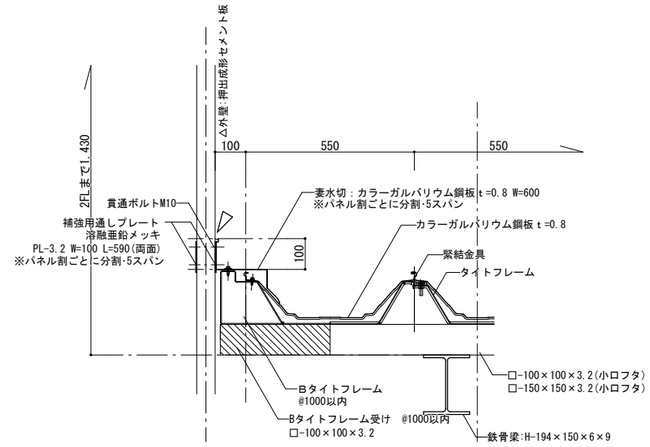
屋根伏図 S=1/50



屋根一般部詳細図 S=1/10

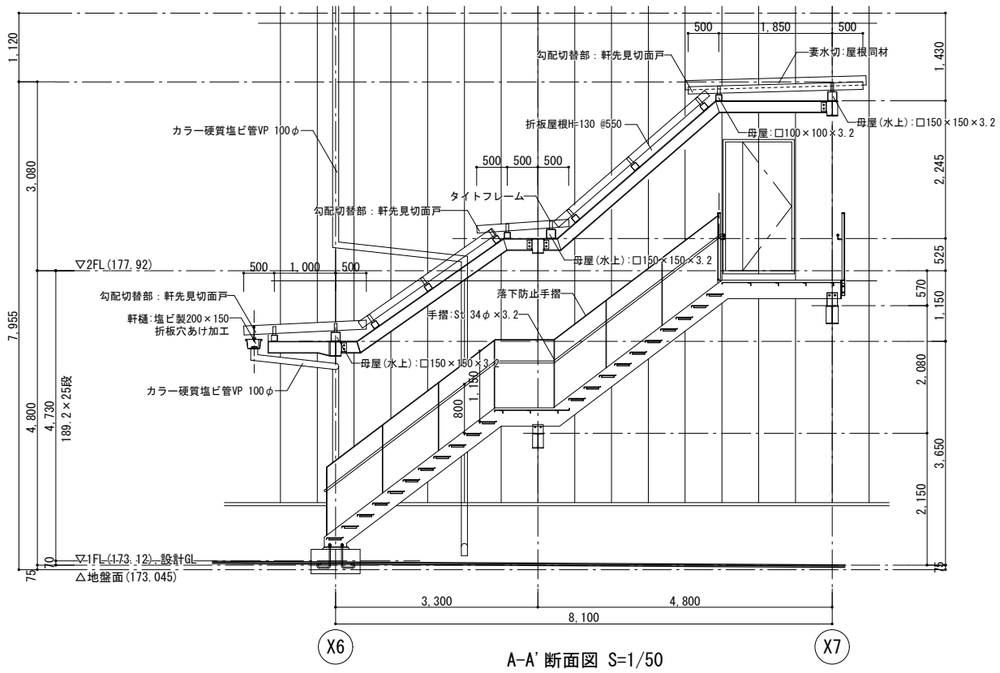


2階平面詳細図 S=1/50

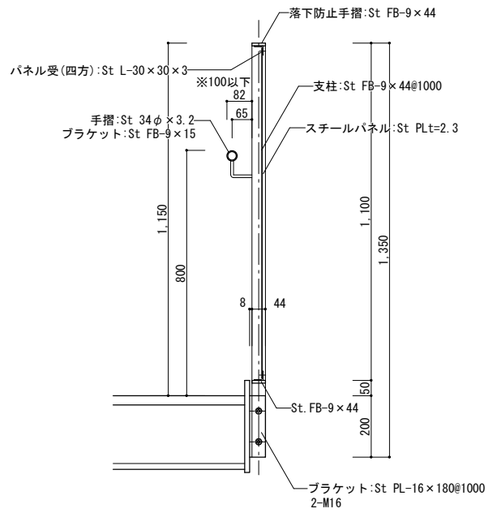


屋根外壁取合部詳細図 S=1/10

シーリングを示す

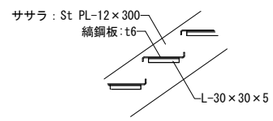


A-A'断面図 S=1/50



落下防止手摺詳細図 S=1/10

※鋼材は全て溶融亜鉛メッキとする

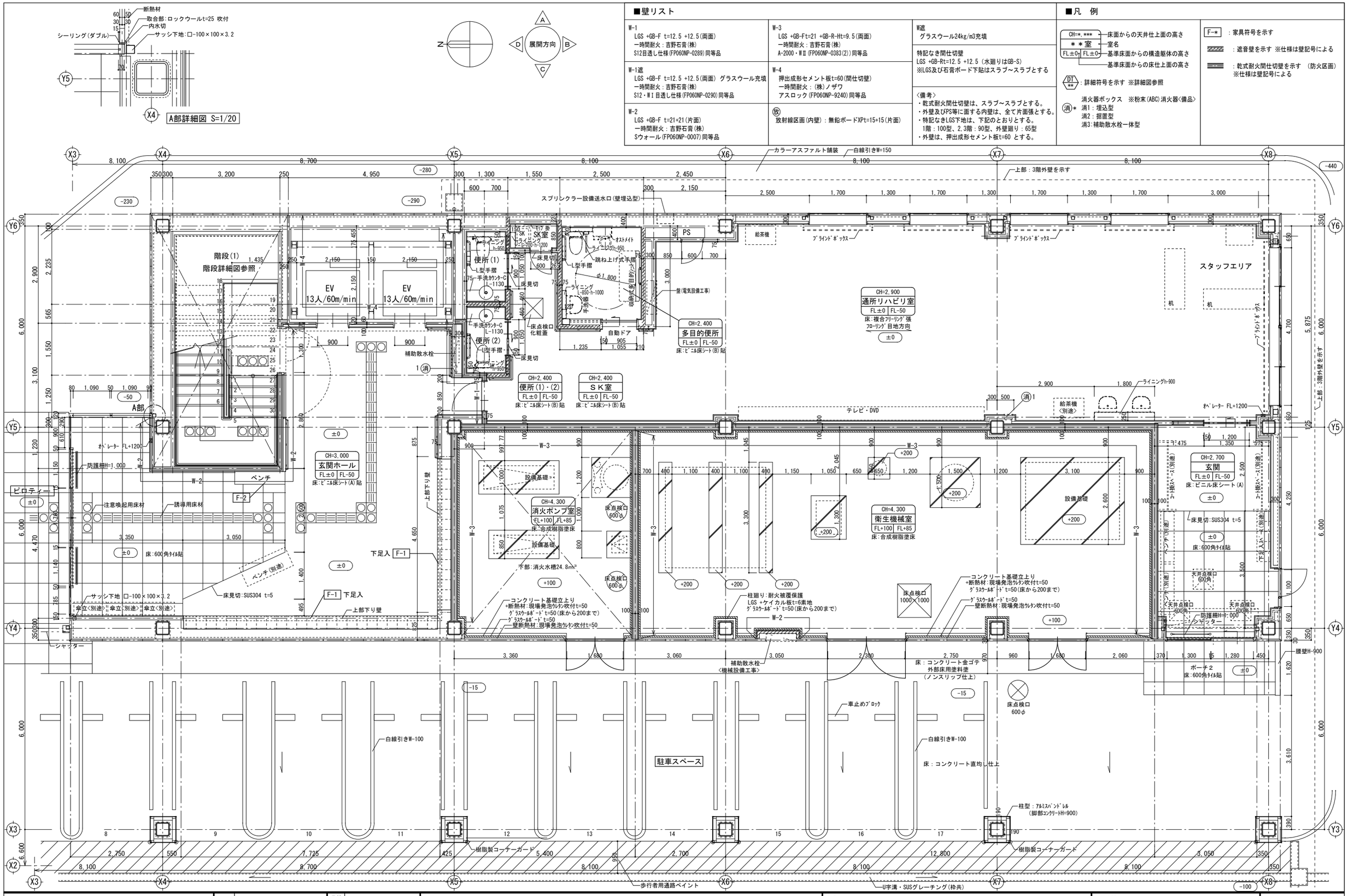


階段詳細図 S=1/20

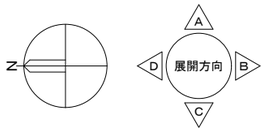
※鋼材は全て溶融亜鉛メッキとする

屋根:三晃式丸馳折版Ⅲ型 @550 H=120 同等品

株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付 2024.3	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 階段(3)詳細図	図面番号 A-032
					縮尺 図示(A1)	区分 意匠図



株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO, LTD.	代表 設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記
件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 1階平面詳細図(1)	図面番号 A-033	
	縮尺 1/50(A1), 1/100(A3)	区分 意匠図	

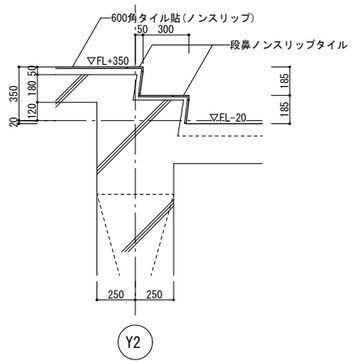


■壁リスト

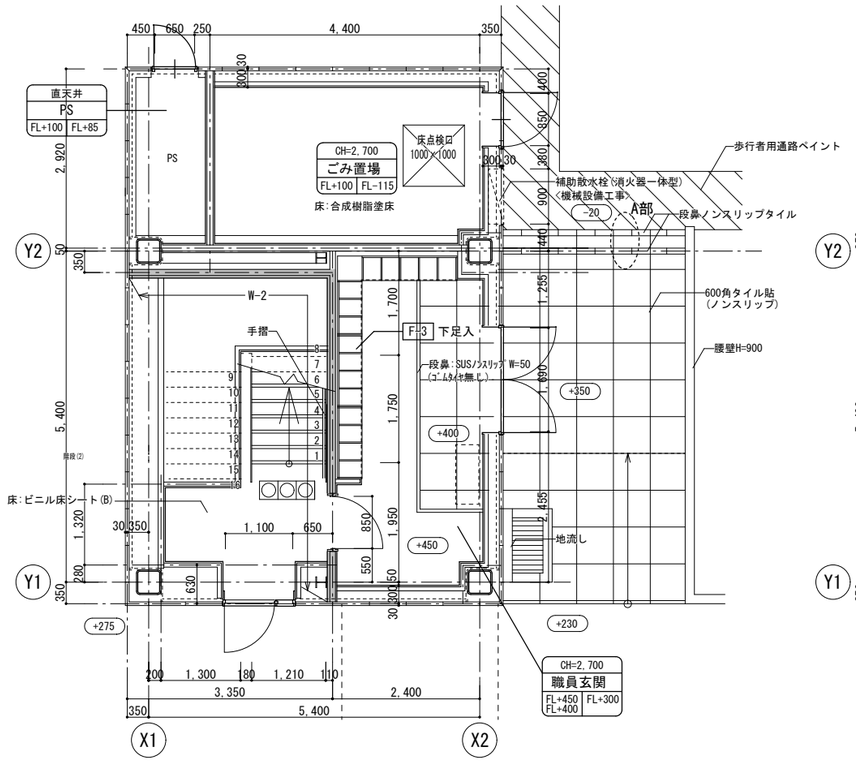
W-1 LGS +GB-F t=12.5 +12.5(両面) 一時間耐火：吉野石膏(株) S12目透し仕様(FP060NP-0289)同等品	W-3 LGS +GB-Ft=21 +GB-R-Ht=9.5(両面) 一時間耐火：吉野石膏(株) A-2000・WⅢ(FP060NP-0383(2))同等品	W遮 グラスウール24kg/m3充填
W-1遮 LGS +GB-F t=12.5 +12.5(両面) グラスウール充填 一時間耐火：吉野石膏(株) S12・WⅠ目透し仕様(FP060NP-0290)同等品	W-4 押出成形セメント板t=60(間仕切壁) 一時間耐火：(株)ノザワ アスロック(FP060NP-9240)同等品	特記なき間仕切壁 LGS +GB-Rt=12.5 +12.5 (水廻りはGB-S) ※LGS及び石膏ボード下貼はスラブ～スラブとする
W-2 LGS +GB-F t=21+21(片面) 一時間耐火：吉野石膏(株) Sウォール(FP060NP-0007)同等品	放 放射線区画(内壁)：無鉛ボードXPt=15+15(片面)	〈備考〉 ・乾式耐火間仕切壁は、スラブ～スラブとする。 ・外壁及びPS等に面する内壁は、全て片面張とする。 ・特記なきLGS下地は、下記のとおりとする。 1階：100型、2,3階：90型、外壁廻り：65型 ・外壁は、押出成形セメント板t=60 とする。

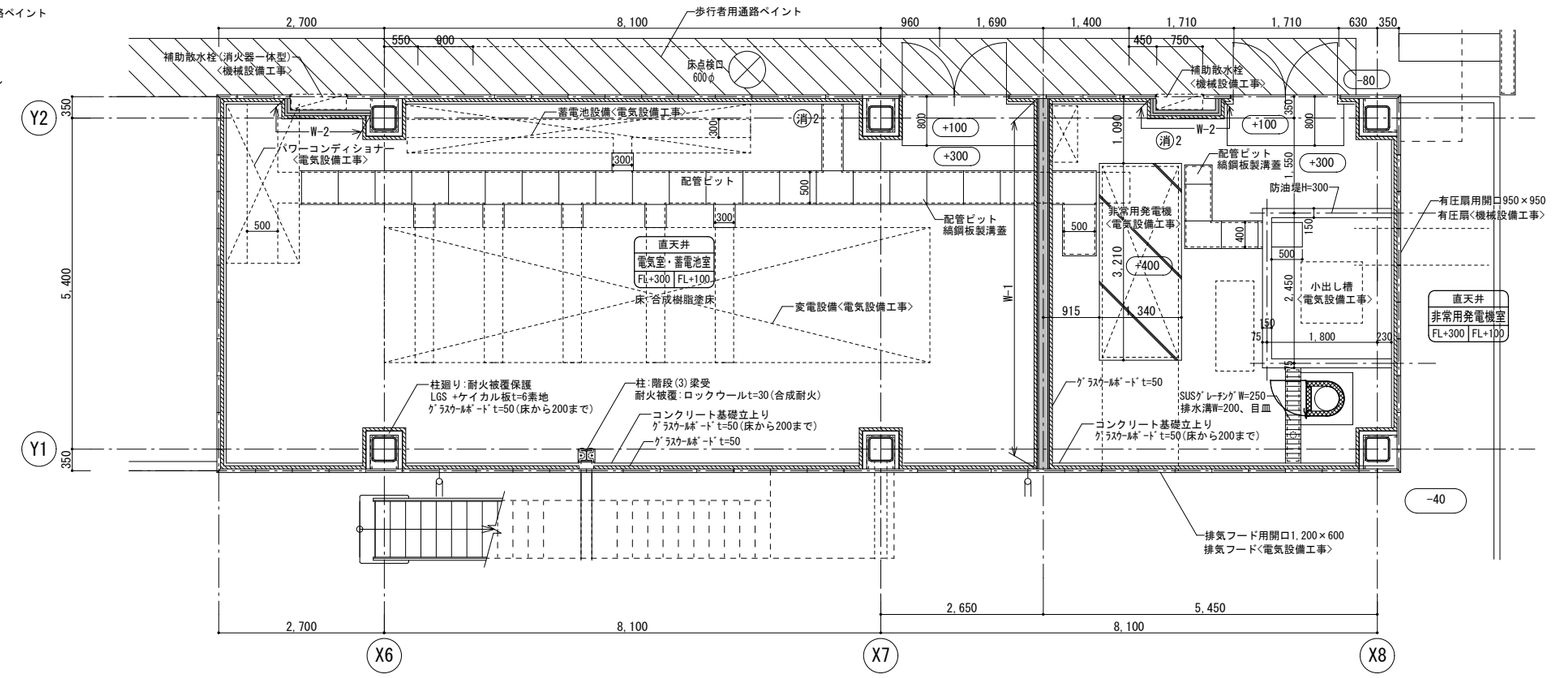
■凡　例

CH=*.***：床面からの天井仕上面の高さ ＊＊室：室名 FL±0：基準床面からの構造躯体の高さ FL±0：基準床面からの床仕上面の高さ	F-＊：家具符号を示す
DT/＊＊：詳細符号を示す ※詳細図参照	：遮音壁を示す ※仕様は壁記号による
消＊：消火器ボックス　※粉末(ABC)消火器〈備品〉 消1：埋込型 消2：据置型 消3：補助散水栓一体型	：乾式耐火間仕切壁を示す　(防火区画) ※仕様は壁記号による



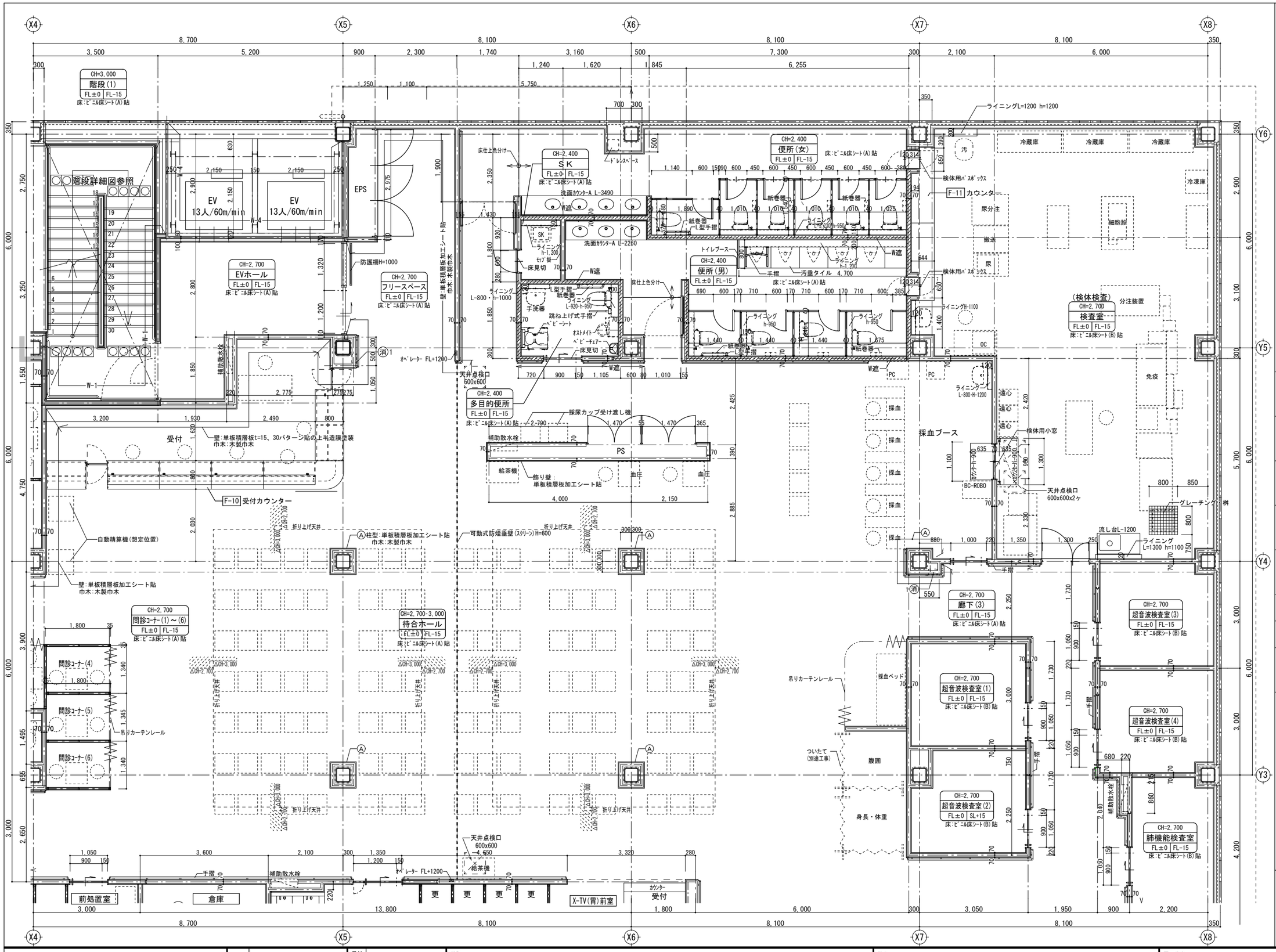
A部詳細図 S=1/20(A1)





1階平面詳細図

株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表 設計者	一級建築士　第147732号 松崎　正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事	図面内容 1階平面詳細図(2) 縮尺 1/50(A1), 1/100(A3)	図面番号 A-034 区分 意匠図



■凡　例

CH=*.***
＊＊室
FL±0 FL±0
床面からの天井仕上面の高さ
室名
基準床面からの構造躯体の高さ
基準床面からの床仕上面の高さ

DT **：詳細符号を示す ※詳細図参照

消 ＊ 消火器ボックス　※粉末(ABC)消火器〈備品〉
消1：埋込型
消2：据置型
消3：補助散水栓一体型

F-＊ ：家具符号を示す

：遮音壁を示す ※仕様は壁記号による

：乾式耐火間仕切壁を示す （防火区画）
※仕様は壁記号による

■壁リスト

W-1
LGS +GB-F t=12.5 +12.5(両面)
一時間耐火：吉野石膏(株)
S12目透し仕様(FP060NP-0289)同等品

W-1遮
LGS +GB-F t=12.5 +12.5(両面) グラスウール充填
一時間耐火：吉野石膏(株)
S12・WⅠ目透し仕様(FP060NP-0290)同等品

W-2
LGS +GB-F t=21+21(片面)
一時間耐火：吉野石膏(株)
Sウォール(FP060NP-0007)同等品

W-3
LGS +GB-Ft=21 +GB-R-Ht=9.5(両面)
一時間耐火：吉野石膏(株)
A-2000・WⅡ(FP060NP-0383(2))同等品

W-4
押出成形セメント板t=60(間仕切壁)
一時間耐火：(株)ノザワ
アスロック(FP060NP-9240)同等品

放
放射線区画(内壁)：無鉛ボードXPt=15+15(片面)

W遮
グラスウール24kg/m3充填

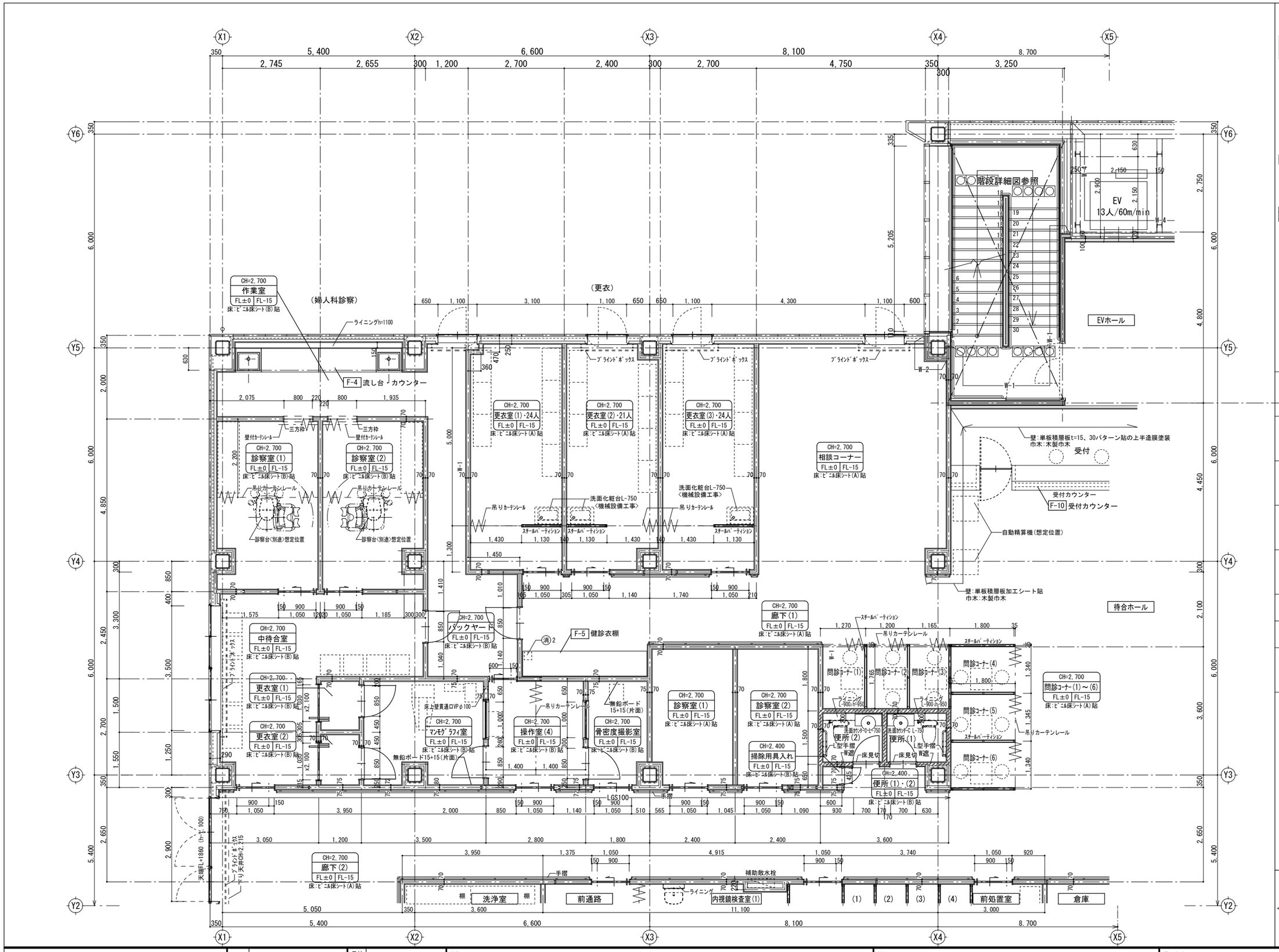
特記なき間仕切壁
LGS +GB-Rt=12.5 +12.5 (水廻りはGB-S)
※LGS及び石膏ボード下貼はスラブ～スラブとする

〈備考〉
・乾式耐火間仕切壁は、スラブ～スラブとする。
・外壁及びPS等に面する内壁は、全て片面張とする。
・特記なきLGS下地は、下記のとおりとする。
　1階：100型、2,3階：90型、外壁廻り：65型
・外壁は、押出成形セメント板t=60 とする。

A B C D 展開方向

N

株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO, LTD.	代表 設計者	一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事	図面内容 ２階平面詳細図（１） 縮尺 1/50(A1), 1/100(A3)	図面番号 A-035 区分 意匠図



■凡　例

CH=*.***
＊＊室
FL±0 FL±0
床面からの天井仕上面の高さ
室名
基準床面からの構造躯体の高さ
基準床面からの床仕上面の高さ

DT ＊＊ ：詳細符号を示す ※詳細図参照

消 ＊ 消火器ボックス　※粉末(ABC)消火器〈備品〉
消1：埋込型
消2：据置型
消3：補助散水栓一体型

F-＊ ：家具符号を示す

：遮音壁を示す ※仕様は壁記号による

：乾式耐火間仕切壁を示す　(防火区画)
※仕様は壁記号による

スラブ落とし範囲を示す。

■壁リスト

W-1
LGS +GB-F t=12.5 +12.5(両面)
一時間耐火：吉野石膏(株)
S12目透し仕様(FP060NP-0289)同等品

W-1遮
LGS +GB-F t=12.5 +12.5(両面) グラスウール充填
一時間耐火：吉野石膏(株)
S12・WⅠ目透し仕様(FP060NP-0290)同等品

W-2
LGS +GB-F t=21+21(片面)
一時間耐火：吉野石膏(株)
Sウォール(FP060NP-0007)同等品

W-3
LGS +GB-Ft=21 +GB-R-Ht=9.5(両面)
一時間耐火：吉野石膏(株)
A-2000・WⅡ仕様(FP060NP-0383(2))同等品

W-4
押出成形セメント板t=60(間仕切壁)
一時間耐火：(株)ノザワ
アスロック(FP060NP-9240)同等品

放 放射線区画(内壁)：無鉛ボードXPt=15+15(片面)

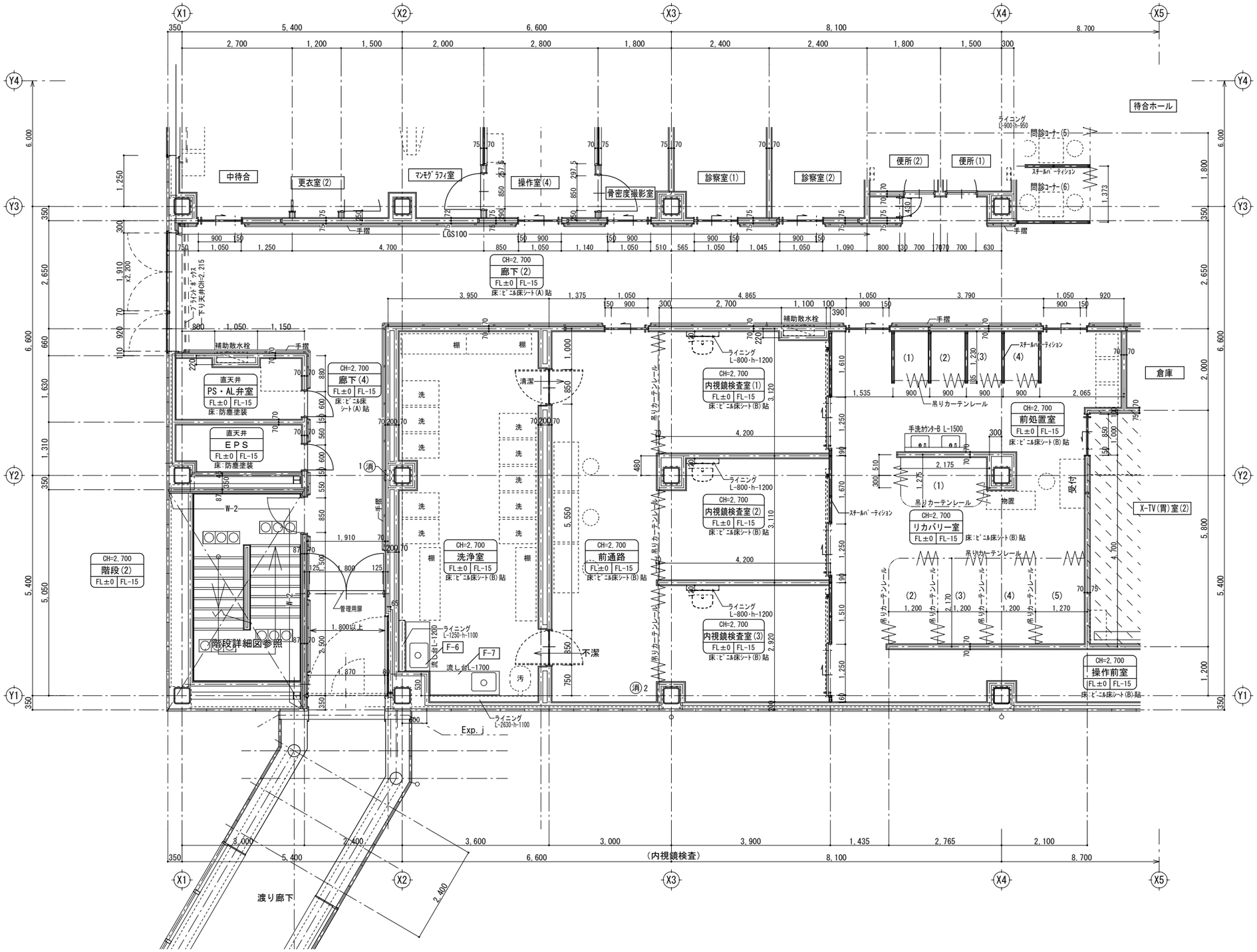
W遮
グラスウール24kg/m3充填

特記なき間仕切壁
LGS +GB-Rt=12.5 +12.5 (水廻りはGB-S)
※LGS及び石膏ボード下貼はスラブ～スラブとする

〈備考〉
・乾式耐火間仕切壁は、スラブ～スラブとする。
・外壁及びPS等に面する内壁は、全て片面張とする。
・特記なきLGS下地は、下記のとおりとする。
　1階：100型、2,3階：90型、外壁廻り：65型
・外壁は、押出成形セメント板t=60 とする。

A 展開方向 B C D

株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表 設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事	図面内容 2階平面詳細図（2）	図面番号 A-036
					縮尺 1/50(A1), 1/100(A3)	区分 意匠図



■凡　例

CH=*.***　床面からの天井仕上面の高さ
＊＊室　室名
FL±0　基準床面からの構造躯体の高さ
FL±0　基準床面からの床仕上面の高さ

DT **：詳細符号を示す ※詳細図参照

消　消火器ボックス　※粉末(ABC)消火器〈備品〉
消1：埋込型
消2：据置型
消3：補助散水栓一体型

F-＊　：家具符号を示す

：遮音壁を示す ※仕様は壁記号による

：乾式耐火間仕切壁を示す　(防火区画)
※仕様は壁記号による

スラブ落とし範囲を示す。

■壁リスト

W-1
LGS +GB-F t=12.5 +12.5(両面)
一時間耐火：吉野石膏(株)
S12目透し仕様(FP060NP-0289)同等品

W-1遮
LGS +GB-F t=12.5 +12.5(両面) グラスウール充填
一時間耐火：吉野石膏(株)
S12・WⅠ目透し仕様(FP060NP-0290)同等品

W-2
LGS +GB-F t=21+21(片面)
一時間耐火：吉野石膏(株)
Sウォール(FP060NP-0007)同等品

W-3
LGS +GB-Ft=21 +GB-R-Ht=9.5(両面)
一時間耐火：吉野石膏(株)
A-2000・WⅡ(FP060NP-0383(2))同等品

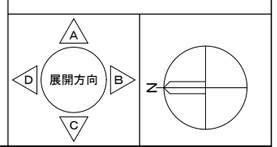
W-4
押出成形セメント板t=60(間仕切壁)
一時間耐火：(株)ノザワ
アスロック(FP060NP-9240)同等品

放
放射線区画(内壁)：無鉛ボードXPt=15+15(片面)

W遮
グラスウール24kg/m3充填

特記なき間仕切壁
LGS +GB-Rt=12.5 +12.5 (水廻りはGB-S)
※LGS及び石膏ボード下貼はスラブ～スラブとする

〈備考〉
・乾式耐火間仕切壁は、スラブ～スラブとする。
・外壁及びPS等に面する内壁は、全て片面張とする。
・特記なきLGS下地は、下記のとおりとする。
　1階：100型、2.3階：90型、外壁廻り：65型
・外壁は、押出成形セメント板t=60 とする。



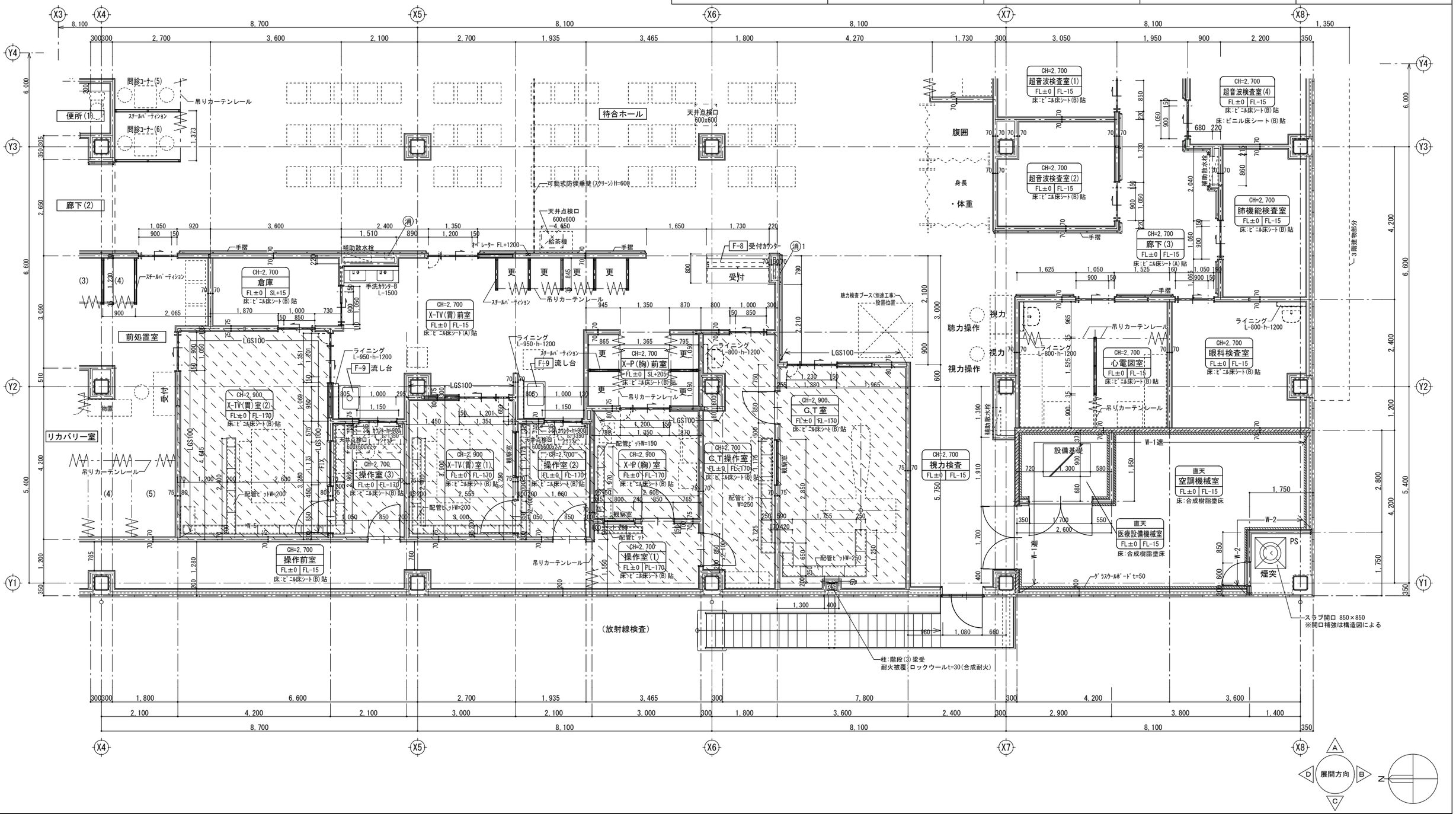
株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO.,LTD.	代表 設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事	図面内容 2階平面詳細図（3） 縮尺 1/50(A1),1/100(A3) 図面番号 A-037 区分 意匠図

■壁リスト

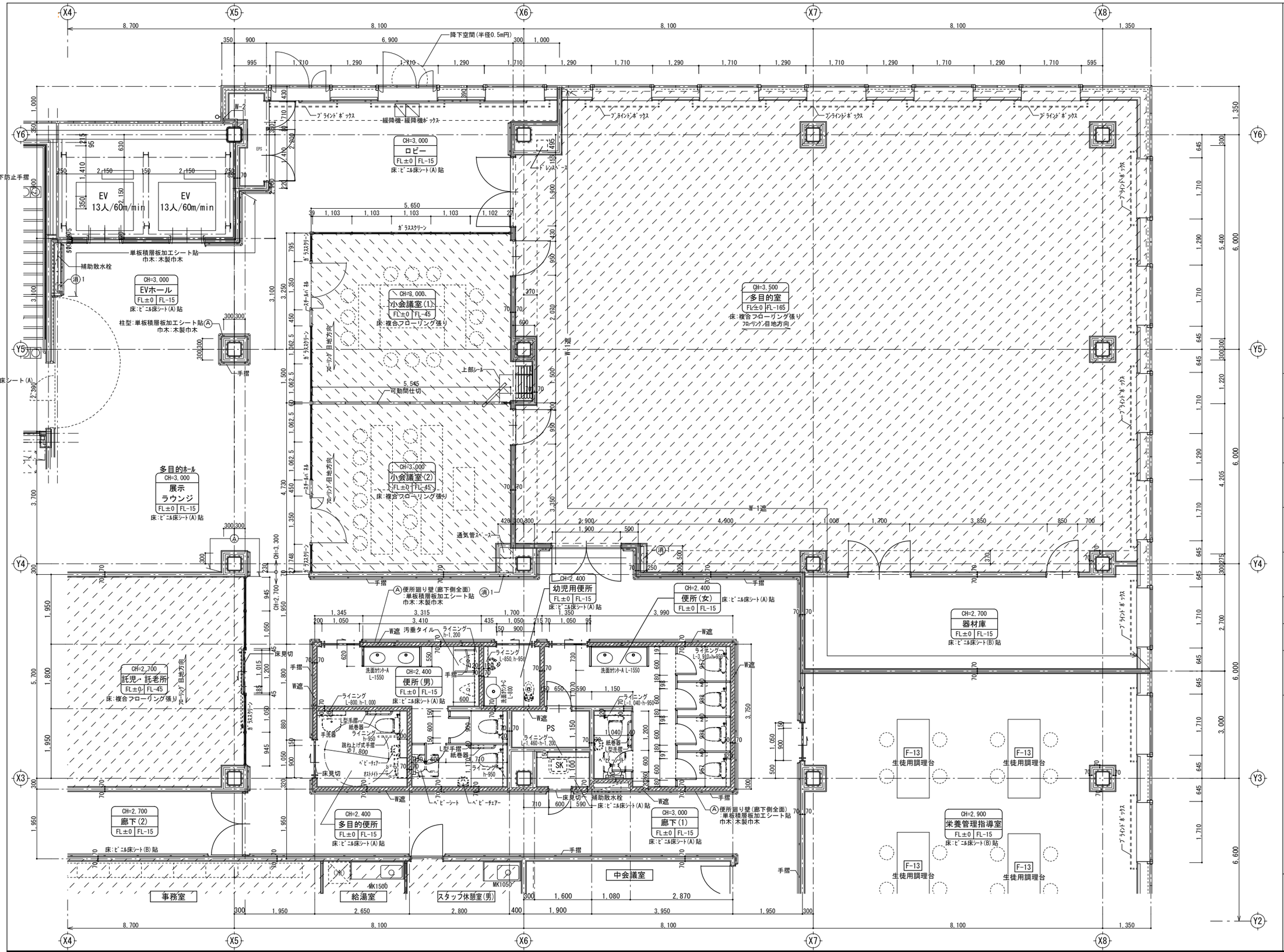
W-1 LGS +GB-F t=12.5 +12.5(両面) 一時間耐火：吉野石膏(株) S12目透し仕様(FP060NP-0289)同等品	W-3 LGS +GB-Ft=21 +GB-R-Ht=9.5(両面) 一時間耐火：吉野石膏(株) A-2000・WⅡ(FP060NP-0383(2))同等品	W遮 グラスウール24kg/m3充填	
W-1遮 LGS +GB-F t=12.5 +12.5(両面) グラスウール充填 一時間耐火：吉野石膏(株) S12・WⅠ目透し仕様(FP060NP-0290)同等品	W-4 押出成形セメント板t=60(間仕切壁) 一時間耐火：(株)ノザワ アスロック(FP060NP-9240)同等品	特記なき間仕切壁 LGS +GB-Rt=12.5 +12.5（水廻りはGB-S） ※LGS及び石膏ボード下貼はスラブ～スラブとする	
W-2 LGS +GB-F t=21+21(片面) 一時間耐火：吉野石膏(株) Sウォール(FP060NP-0007)同等品	放 放射線区画(内壁)：無鉛ボードXPt=15+15(片面)	〈備考〉 ・乾式耐火間仕切壁は、スラブ～スラブとする。 ・外壁及びPS等に面する内壁は、全て片面張とする。 ・特記なきLGS下地は、下記のとおりとする。 1階：100型、2,3階：90型、外壁廻り：65型 ・外壁は、押出成形セメント板t=60 とする。	

■凡　例

- CH=*,*** ― 床面からの天井仕上面の高さ
- ＊＊室 ― 室名
- FL±0 FL±0 ― 基準床面からの構造躯体の高さ / 基準床面からの床仕上面の高さ
- DT ** ：詳細符号を示す ※詳細図参照
- 消* 消火器ボックス　※粉末(ABC)消火器〈備品〉 消1：埋込型 消2：据置型 消3：補助散水栓一体型
- F-* ：家具符号を示す
- ：遮音壁を示す ※仕様は壁記号による
- ：乾式耐火間仕切壁を示す （防火区画） ※仕様は壁記号による



株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事	図面内容 ２階平面詳細図（４） 縮尺 1/50(A1), 1/100(A3)
					図面番号 A-038 区分 意匠図



■凡　例

CH=*.***　床面からの天井仕上面の高さ
＊＊室　室名
FL±0　基準床面からの構造躯体の高さ
FL±0　基準床面からの床仕上面の高さ

DT **：詳細符号を示す ※詳細図参照

消＊　消火器ボックス　※粉末(ABC)消火器〈備品〉
消1：埋込型
消2：据置型
消3：補助散水栓一体型

F-＊　：家具符号を示す

：遮音壁を示す ※仕様は壁記号による

：乾式耐火間仕切壁を示す　(防火区画)
※仕様は壁記号による

スラブ落とし範囲を示す。

■壁リスト

W-1
LGS +GB-F t=12.5 +12.5(両面)
一時間耐火：吉野石膏(株)
S12目透し仕様(FP060NP-0289)同等品

W-1遮
LGS +GB-F t=12.5 +12.5(両面) グラスウール充填
一時間耐火：吉野石膏(株)
S12・WⅠ目透し仕様(FP060NP-0290)同等品

W-2
LGS +GB-F t=21+21(片面)
一時間耐火：吉野石膏(株)
Sウォール(FP060NP-0007)同等品

W-3
LGS +GB-Ft=21 +GB-R-Ht=9.5(両面)
一時間耐火：吉野石膏(株)
A-2000・WⅡ(FP060NP-0383(2))同等品

W-4
押出成形セメント板t=60(間仕切壁)
一時間耐火：(株)ノザワ
アスロック(FP060NP-9240)同等品

放
放射線区画(内壁)：無鉛ボードXPt=15+15(片面)

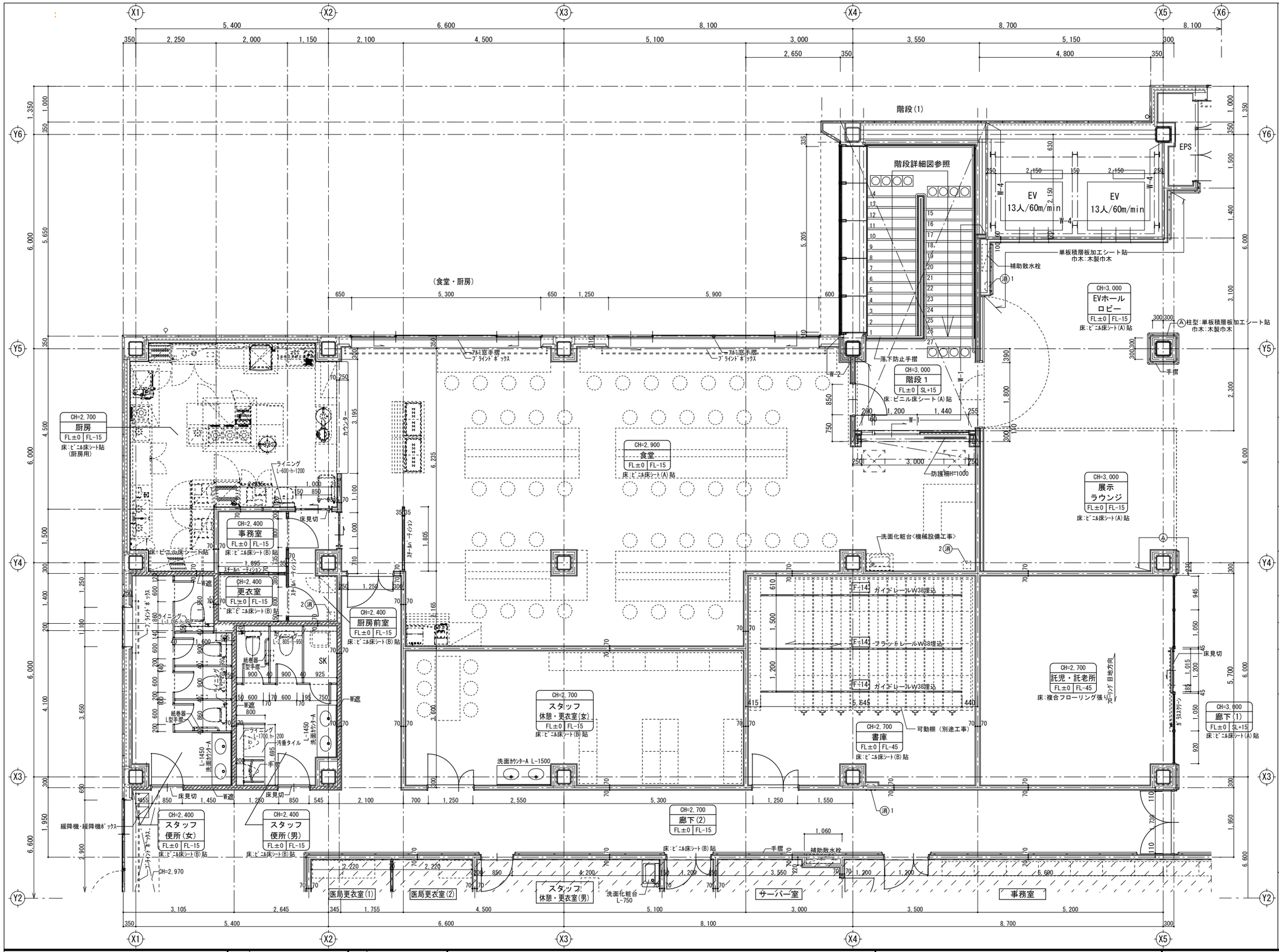
W遮
グラスウール24kg/m3充填

特記なき間仕切壁
LGS +GB-Rt=12.5 +12.5 (水廻りはGB-S)
※LGS及び石膏ボード下貼はスラブ～スラブとする

〈備考〉
・乾式耐火間仕切壁は、スラブ～スラブとする。
・外壁及びPS等に面する内壁は、全て片面張とする。
・特記なきLGS下地は、下記のとおりとする。
　1階：100型、2,3階：90型、外壁廻り：65型
・外壁は、押出成形セメント板t=60 とする。

展開方向 A B C D

株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO.,LTD.	代表 設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事	図面内容 3階平面詳細図（1） 縮尺 1/50(A1),1/100(A3) 図面番号 A-039 区分 意匠図



■凡　例

CH=*.***
＊＊室
FL±0 FL±0
- 床面からの天井仕上面の高さ
- 室名
- 基準床面からの構造躯体の高さ
- 基準床面からの床仕上面の高さ

DT ＊＊ ：詳細符号を示す ※詳細図参照

消＊ 消火器ボックス　※粉末(ABC)消火器〈備品〉
消1：埋込型
消2：据置型
消3：補助散水栓一体型

F-＊ ：家具符号を示す

：遮音壁を示す ※仕様は壁記号による

：乾式耐火間仕切壁を示す （防火区画）
※仕様は壁記号による

スラブ落とし範囲を示す。

■壁リスト

W-1
LGS +GB-F t=12.5 +12.5(両面)
一時間耐火：吉野石膏(株)
S12目透し仕様(FP060NP-0289)同等品

W-1遮
LGS +GB-F t=12.5 +12.5(両面) グラスウール充填
一時間耐火：吉野石膏(株)
S12・WⅠ目透し仕様(FP060NP-0290)同等品

W-2
LGS +GB-F t=21+21(片面)
一時間耐火：吉野石膏(株)
Sウォール(FP060NP-0007)同等品

W-3
LGS +GB-Ft=21 +GB-R-Ht=9.5(両面)
一時間耐火：吉野石膏(株)
A-2000・WⅡ(FP060NP-0383(2))同等品

W-4
押出成形セメント板t=60(間仕切壁)
一時間耐火：(株)ノザワ
アスロック(FP060NP-9240)同等品

放
放射線区画(内壁)：無鉛ボードXPt=15+15(片面)

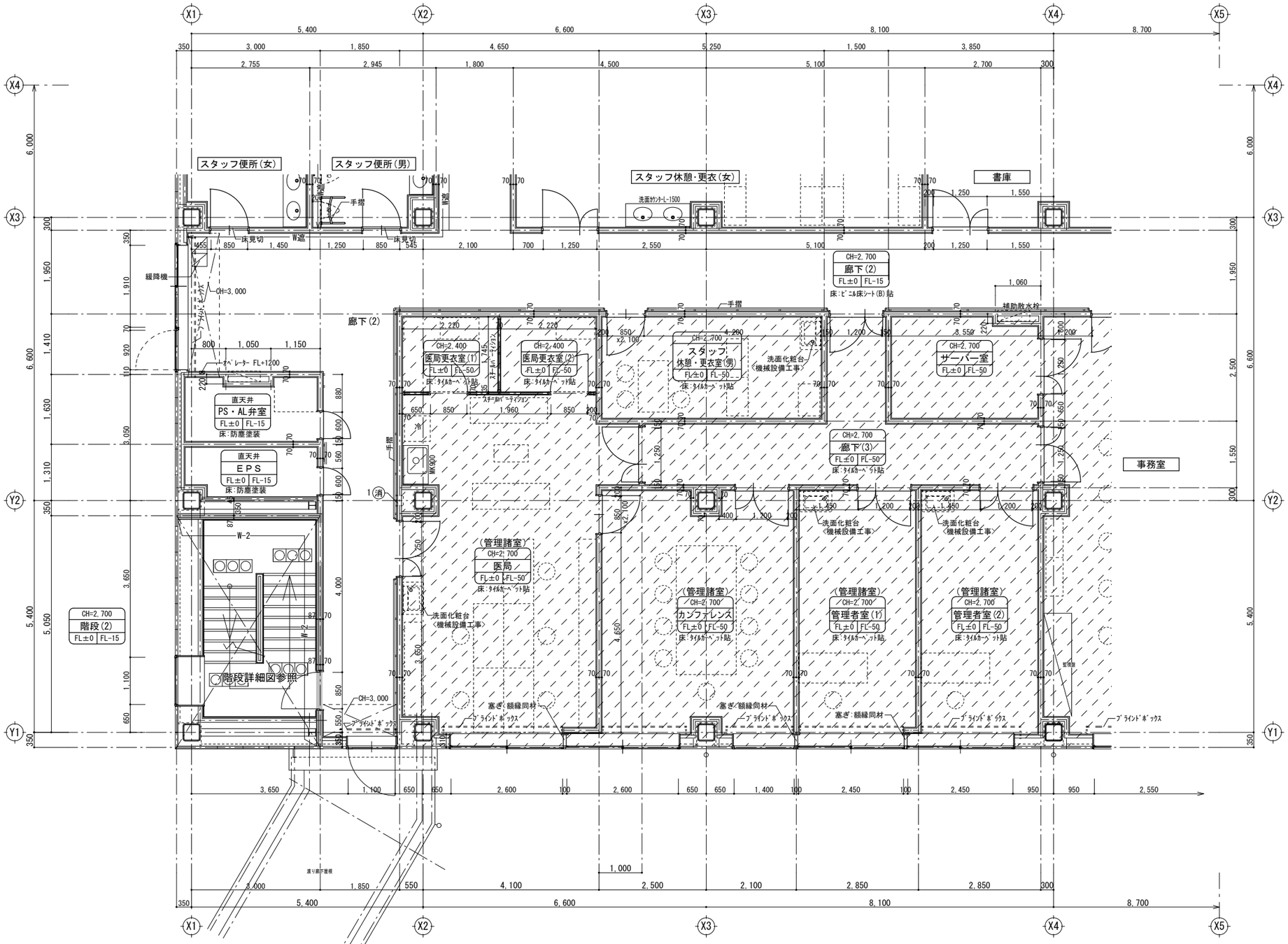
W遮
グラスウール24kg/m3充填

特記なき間仕切壁
LGS +GB-Rt=12.5 +12.5 (水廻りはGB-S)
※LGS及び石膏ボード下貼はスラブ～スラブとする

〈備考〉
・乾式耐火間仕切壁は、スラブ～スラブとする。
・外壁及びPS等に面する内壁は、全て片面張とする。
・特記なきLGS下地は、下記のとおりとする。
　1階：100型、2.3階：90型、外壁廻り：65型
・外壁は、押出成形セメント板t=60 とする。

展開方向 A B C D

株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO.,LTD.	代表 設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事	図面内容 3階平面詳細図（2） 縮尺 1/50(A1),1/100(A3) 図面番号 A-040 区分 意匠図



■凡　例

CH=*,***　床面からの天井仕上面の高さ
＊＊室　室名
FL±0　FL±0　基準床面からの構造躯体の高さ
基準床面からの床仕上面の高さ

DT **：詳細符号を示す ※詳細図参照

消 *　消火器ボックス　※粉末(ABC)消火器〈備品〉
消1：埋込型
消2：据置型
消3：補助散水栓一体型

F-*　：家具符号を示す

：遮音壁を示す ※仕様は壁記号による

：乾式耐火間仕切壁を示す　(防火区画)
※仕様は壁記号による

スラブ落とし範囲を示す。

■壁リスト

W-1
LGS +GB-F t=12.5 +12.5(両面)
一時間耐火：吉野石膏(株)
S12目透し仕様(FP060NP-0289)同等品

W-1遮
LGS +GB-F t=12.5 +12.5(両面) グラスウール充填
一時間耐火：吉野石膏(株)
S12・WⅠ目透し仕様(FP060NP-0290)同等品

W-2
LGS +GB-F t=21+21(片面)
一時間耐火：吉野石膏(株)
Sウォール(FP060NP-0007)同等品

W-3
LGS +GB-Ft=21 +GB-R-Ht=9.5(両面)
一時間耐火：吉野石膏(株)
A-2000・WⅡ(FP060NP-0383(2))同等品

W-4
押出成形セメント板t=60(間仕切壁)
一時間耐火：(株)ノザワ
アスロック(FP060NP-9240)同等品

放
放射線区画(内壁)：無鉛ボードXPt=15+15(片面)

W遮
グラスウール24kg/m3充填

特記なき間仕切壁
LGS +GB-Rt=12.5 +12.5 (水廻りはGB-S)
※LGS及び石膏ボード下地はスラブ～スラブとする

〈備考〉
・乾式耐火間仕切壁は、スラブ～スラブとする。
・外壁及びPS等に面する内壁は、全て片面張とする。
・特記なきLGS下地は、下記のとおりとする。
　1階：100型、2,3階：90型、外壁廻り：65型
・外壁は、押出成形セメント板t=60 とする。

展開方向 A B C D

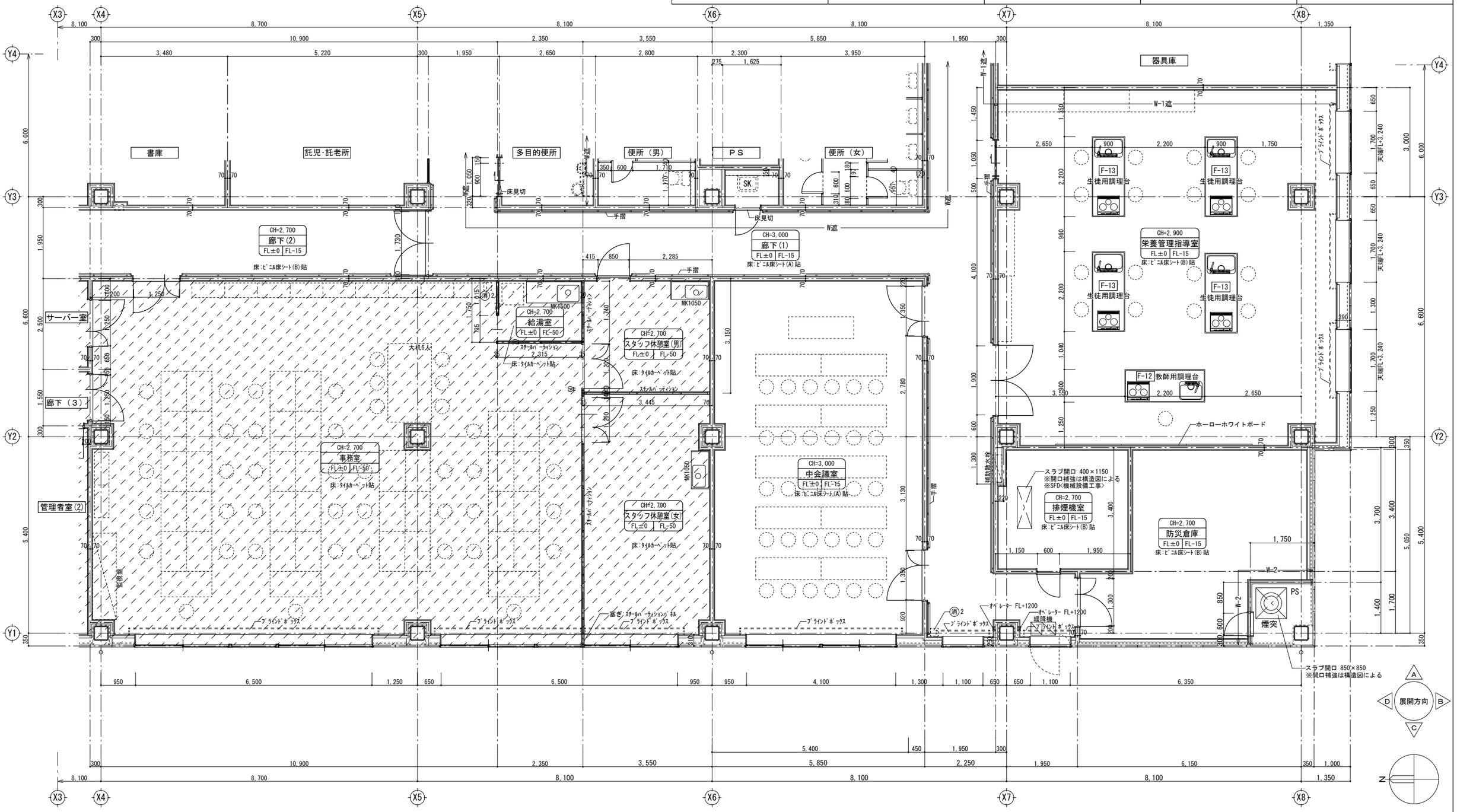
株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO,LTD.	代表 設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事	図面内容 ３階平面詳細図（３）	図面内容 A-041
					縮尺 1/50(A1),1/100(A3)	区分 意匠図

■壁リスト

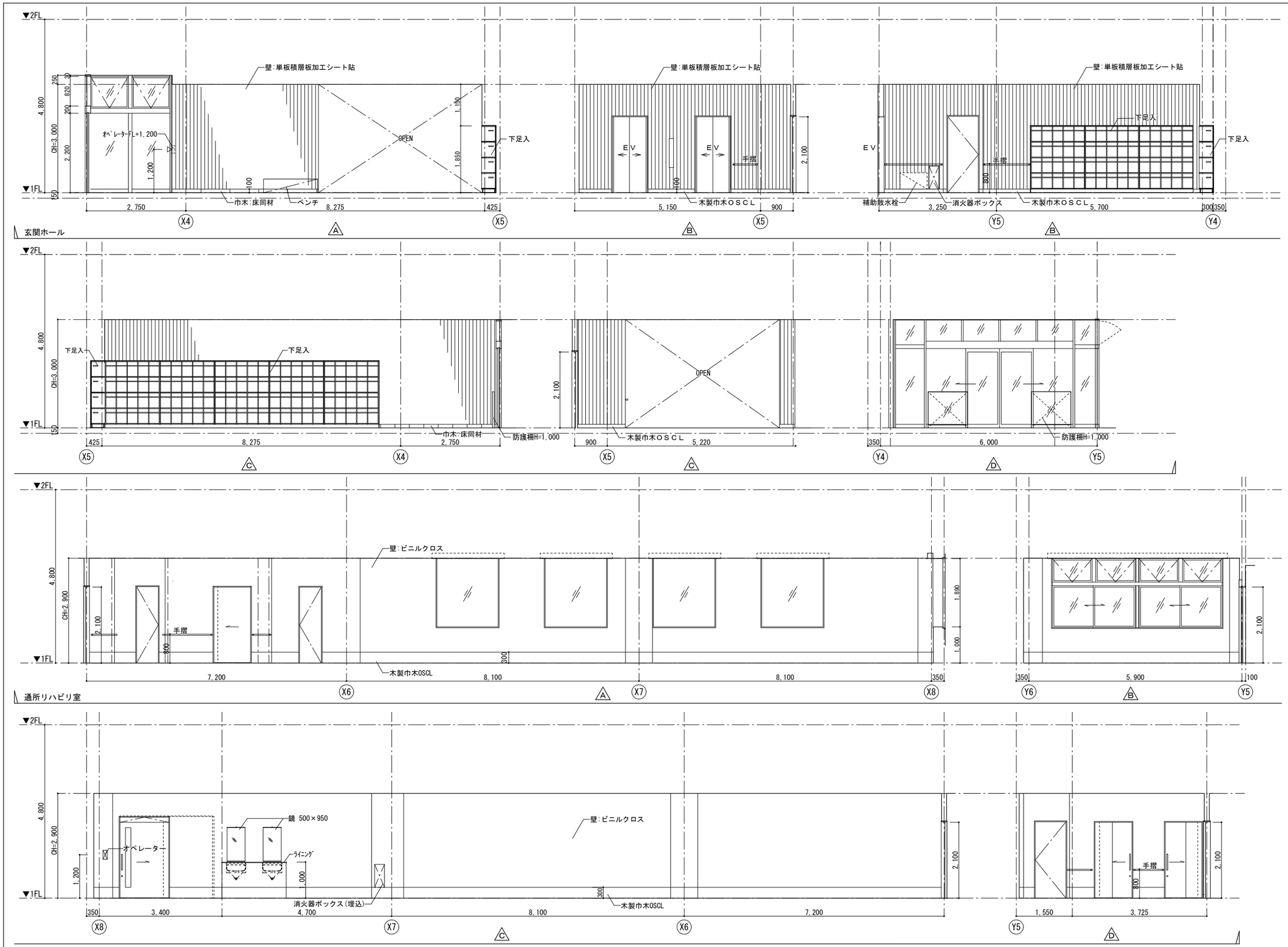
W-1 LGS +GB-F t=12.5 +12.5(両面) 一時間耐火：吉野石膏(株) S12目透し仕様(FP060NP-0289)同等品	W-3 LGS +GB-Ft=21 +GB-R-Ht=9.5(両面) 一時間耐火：吉野石膏(株) A-2000・WⅡ(FP060NP-0383(2))同等品	W遮 グラスウール24kg/m3充填	
W-1遮 LGS +GB-F t=12.5 +12.5(両面) グラスウール充填 一時間耐火：吉野石膏(株) S12・WⅠ目透し仕様(FP060NP-0290)同等品	W-4 押出成形セメント板t=60(間仕切壁) 一時間耐火：(株)ノザワ アスロック(FP060NP-9240)同等品	特記なき間仕切壁 LGS +GB-Rt=12.5 +12.5（水廻りはGB-S） ※LGS及び石膏ボード下貼はスラブ～スラブとする	
W-2 LGS +GB-F t=21+21(片面) 一時間耐火：吉野石膏(株) Sウォール(FP060NP-0007)同等品	(放) 放射線区画(内壁)：無鉛ボードXPt=15+15(片面)	〈備考〉 ・乾式耐火間仕切壁は、スラブ～スラブとする。 ・外壁及びPS等に面する内壁は、全て片面張とする。 ・特記なきLGS下地は、下記のとおりとする。 1階：100型、2,3階：90型、外壁廻り：65型 ・外壁は、押出成形セメント板t=60 とする。	

■凡　例

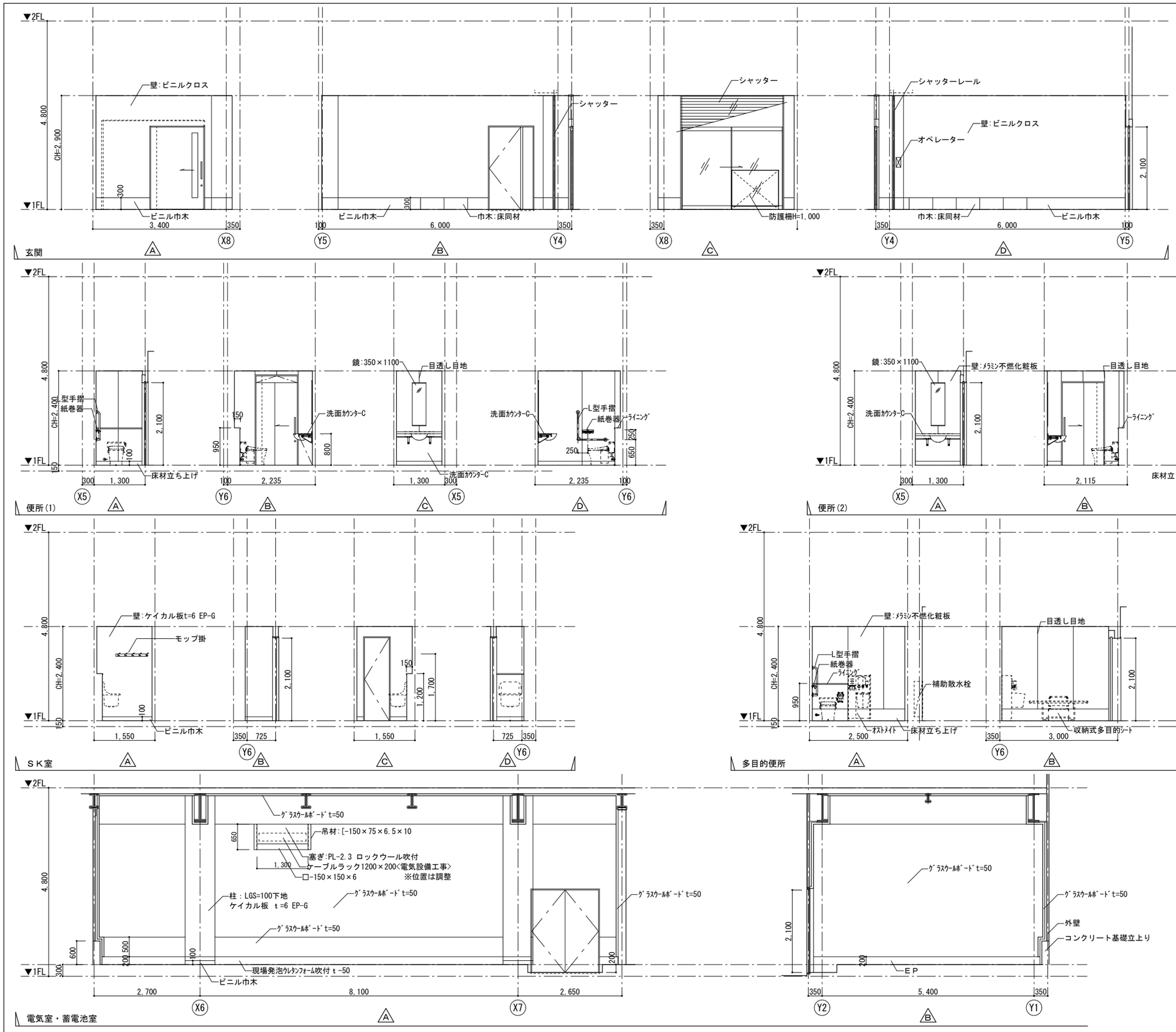
- CH=*,***　床面からの天井仕上面の高さ
- ＊＊室　室名
- FL±0　FL±0　基準床面からの構造躯体の高さ / 基準床面からの床仕上面の高さ
- DT **：詳細符号を示す ※詳細図参照
- (消)*　消火器ボックス　※粉末(ABC)消火器〈備品〉　消1：埋込型　消2：据置型　消3：補助散水栓一体型
- F-*　：家具符号を示す
- ：遮音壁を示す ※仕様は壁記号による
- ：乾式耐火間仕切壁を示す （防火区画）※仕様は壁記号による



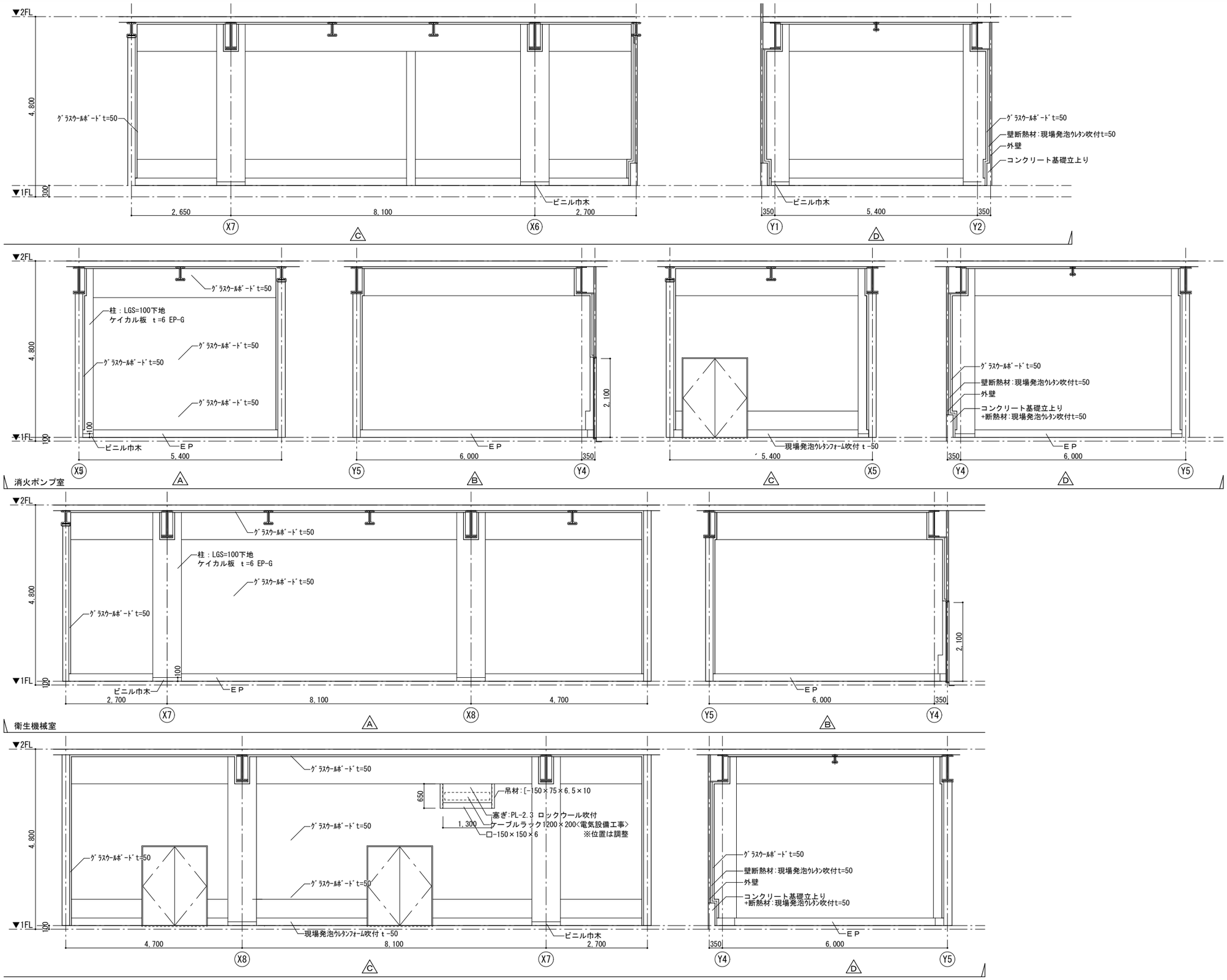
株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO.,LTD.	代表設計者　一級建築士　第147732号　松崎　正志	日付	特記	件名：健診施設等建設事業　建築工事	図面内容：３階平面詳細図（４） 縮尺：1/50(A1)，1/100(A3)
					図面番号：A-042 区分：意匠図



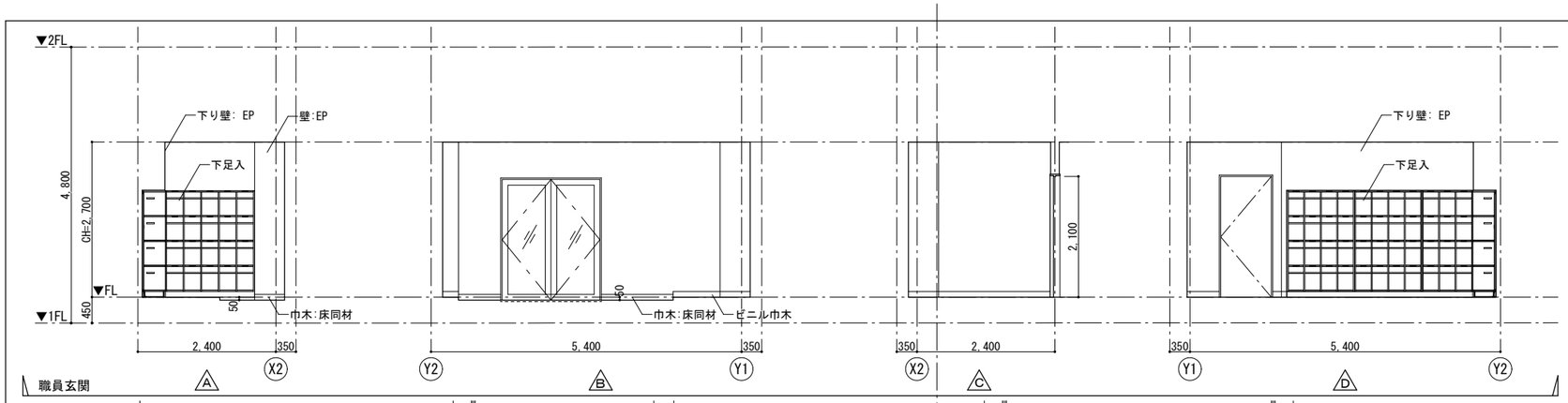
株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO.,LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 1階展開図(1) 【玄関ホール、通所リハビリ室】 縮尺 1/50(A1),1/100(A3)	図面番号 A-043 区分 意匠図

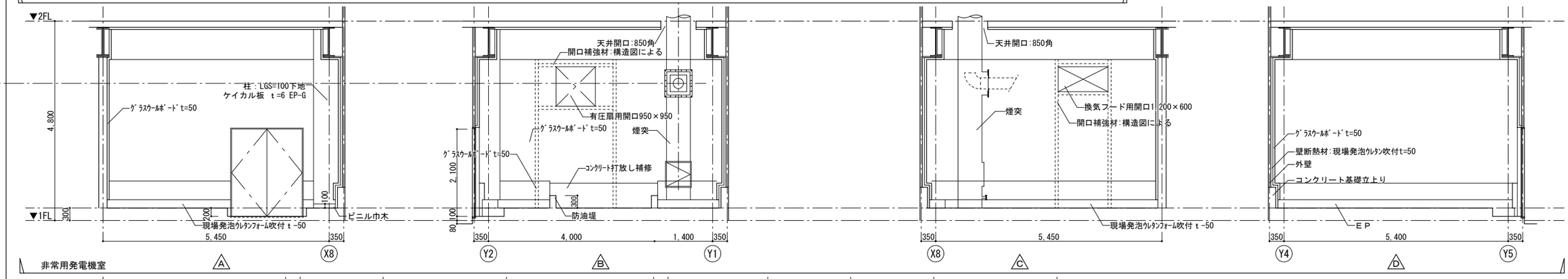


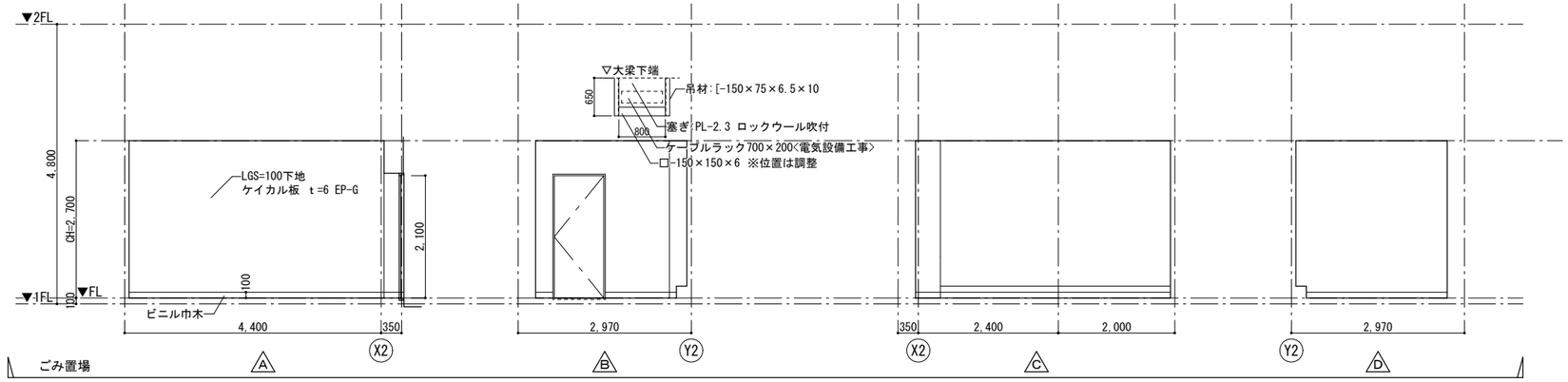
株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 1階展開図(2) 【便所(1)(2)、SK室、ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰ便所、電気室・蓄電池室】 縮尺 1/50(A1),1/100(A3)
					図面番号 A-044 区分 意匠図



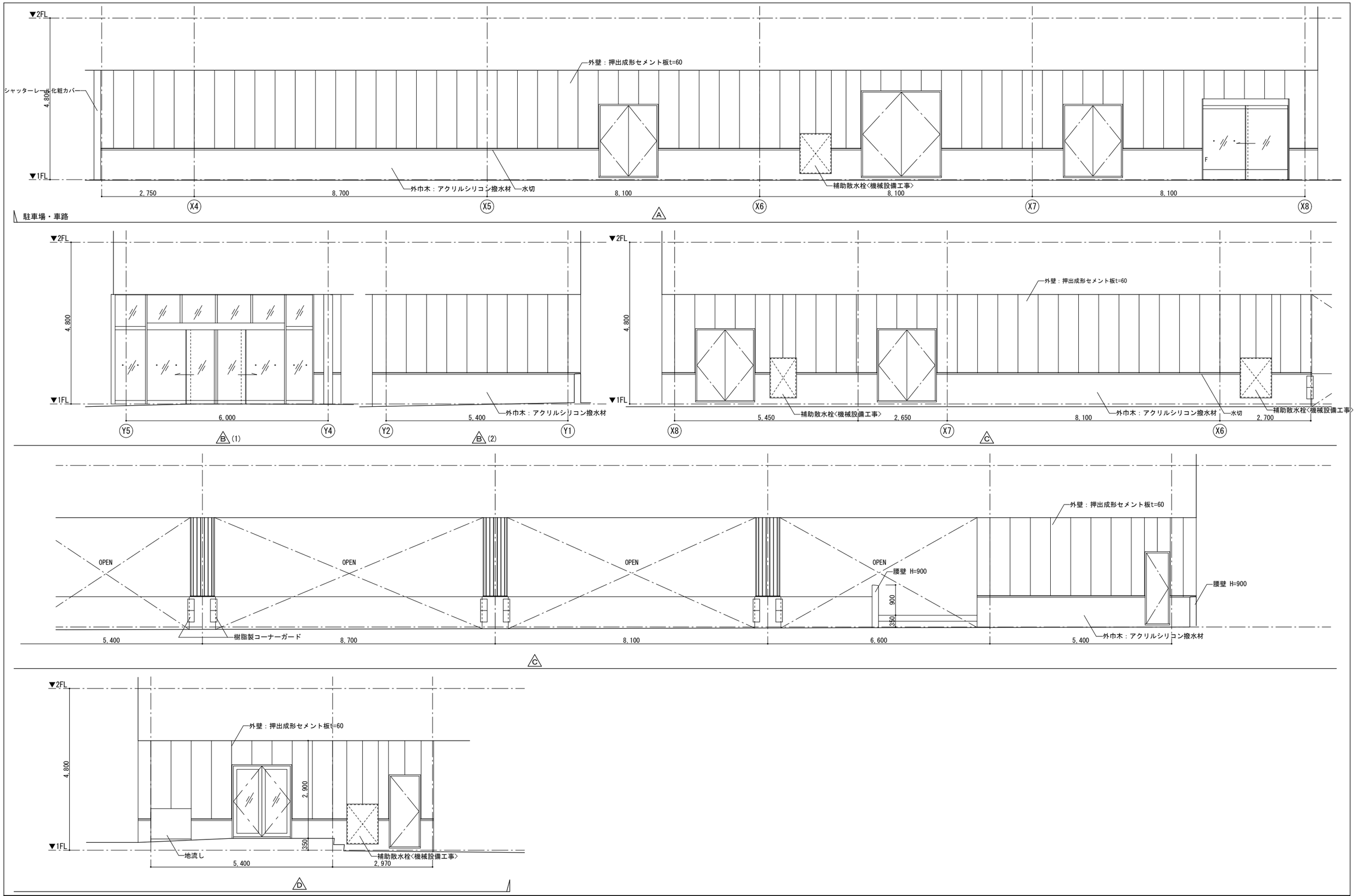
株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 1階展開図(3) 【電気室・蓄電気室、消火ポンプ室、衛生機械室】 縮尺 1/50(A1),1/100(A3)	図面番号 A-045 区分 意匠図



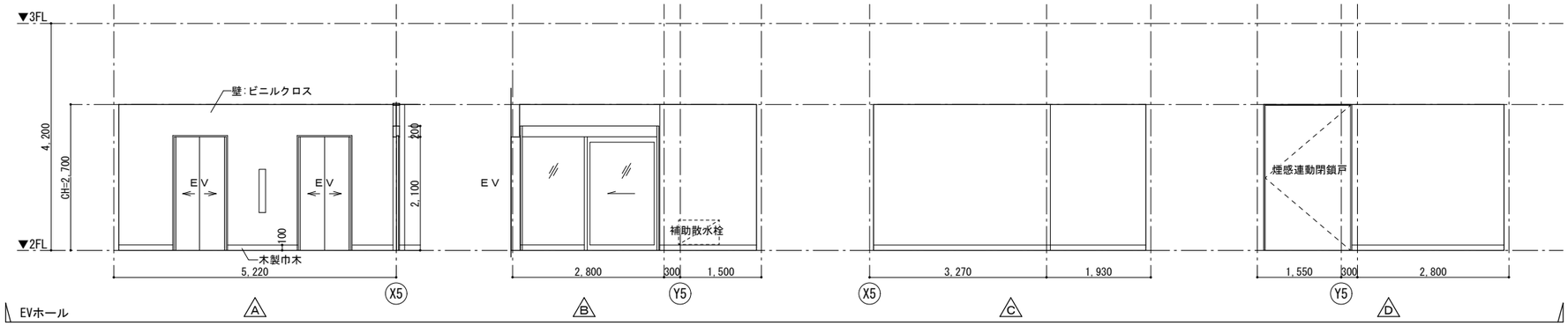


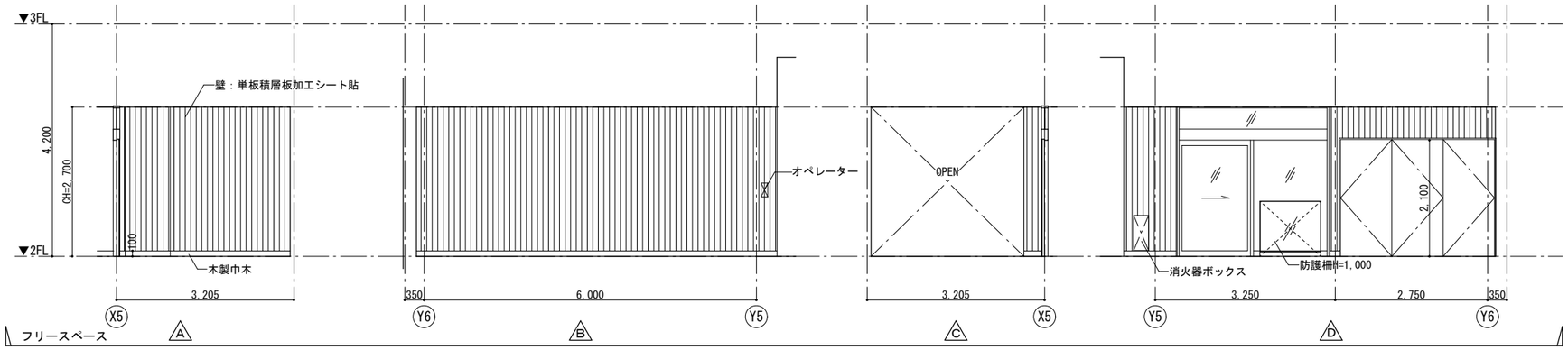


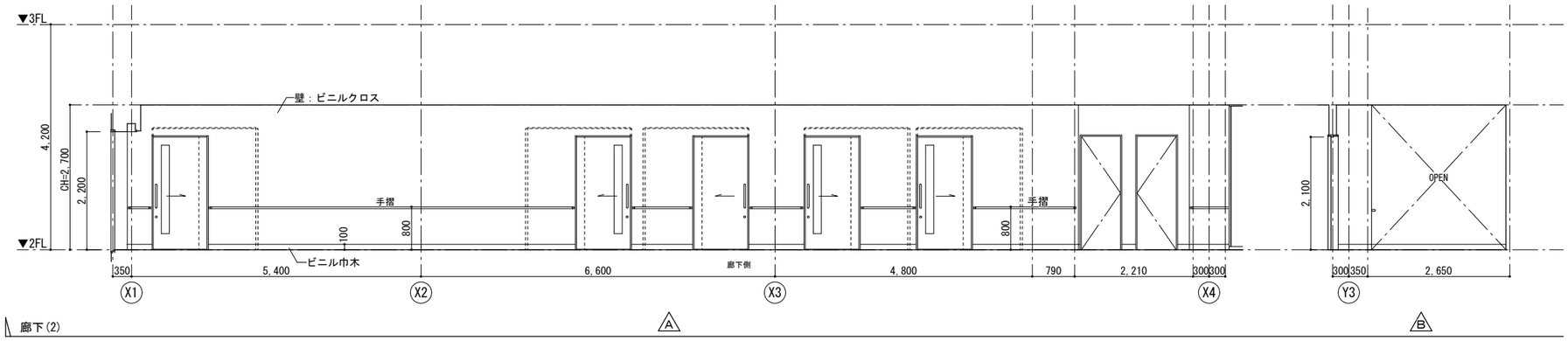
株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表 設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 1階展開図(4) 【職員玄関、非常用発電機室、ごみ置場】
					縮尺 1/50(A1),1/100(A3)
					図面番号 A-046
					区分 意匠図

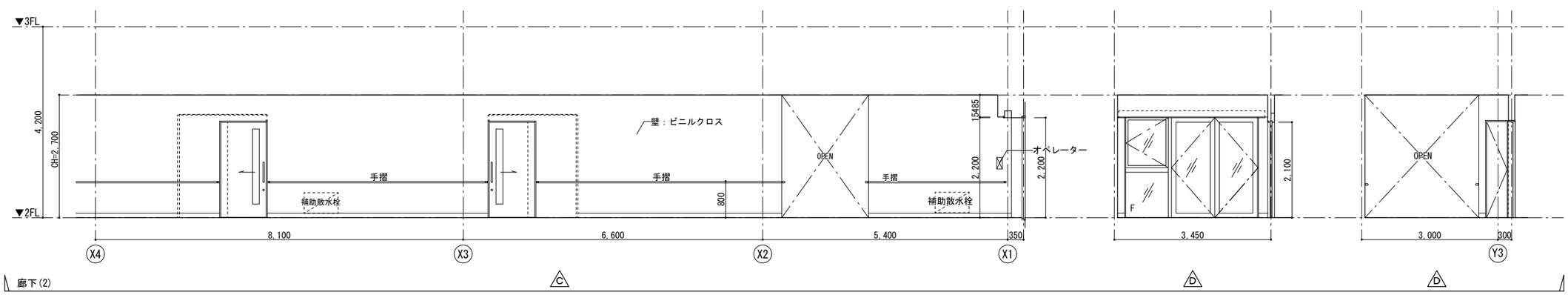


株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 1階展開図(1) 【駐車場・車路】 縮尺 1/50(A1), 1/100(A3)	図面番号 A-047 区分 意匠図

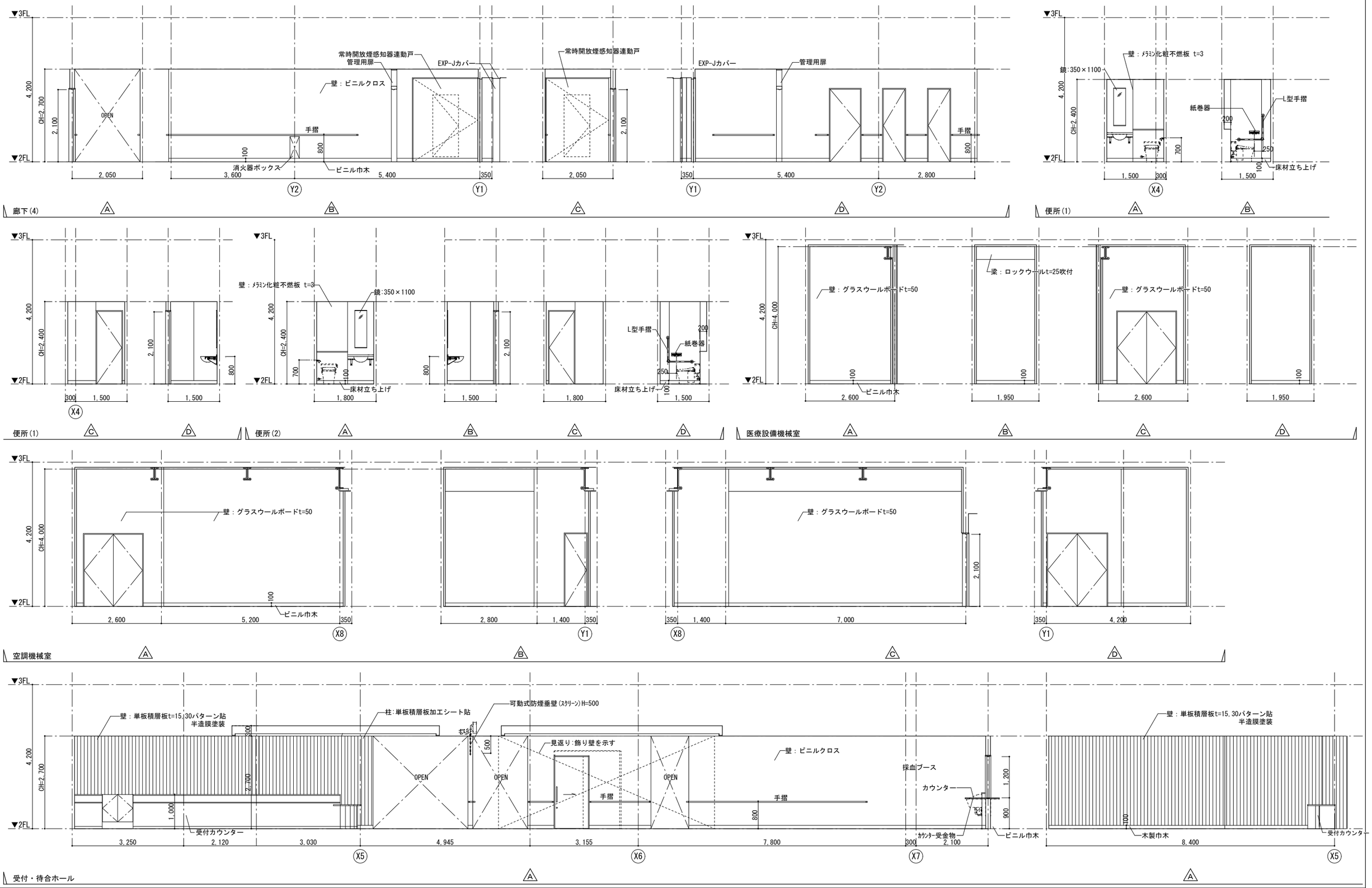




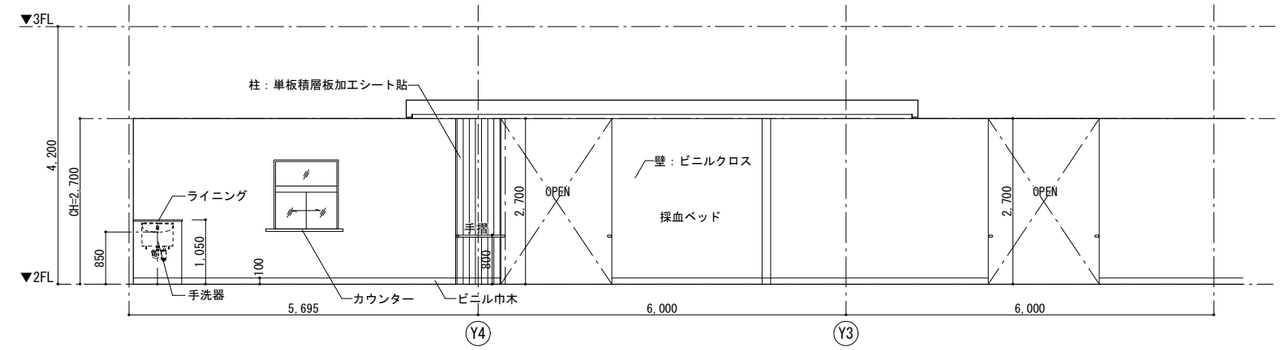




株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 2階展開図(1)【EVホール、フリースペース、廊下(2)】 縮尺 1/50(A1), 1/100(A3)
					図面番号 A-048 区分 意匠図

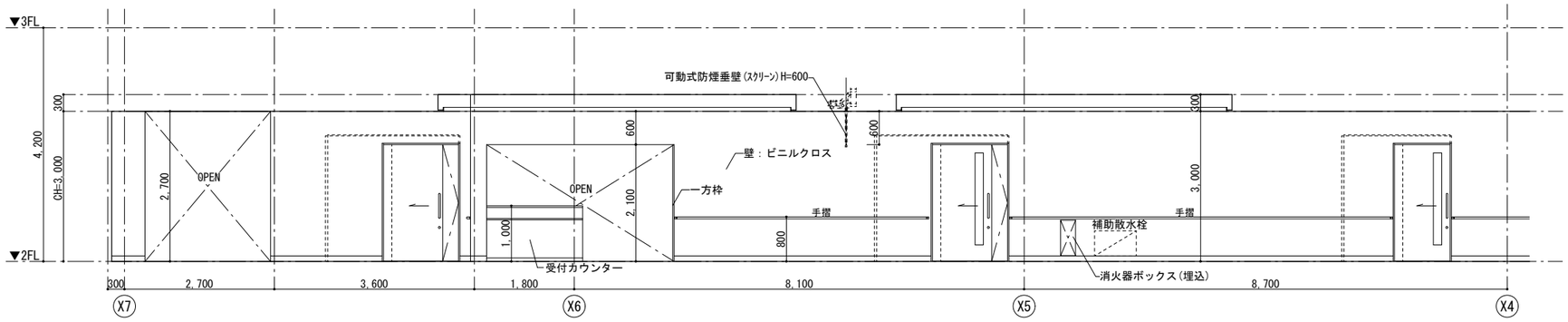


株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 2階展開図(2) 【廊下(4)、便所(1)(2)、空調機械室、受付、待合ホール】 縮尺 1/50(A1), 1/100(A3)
					図面番号 A-049 区分 意匠図

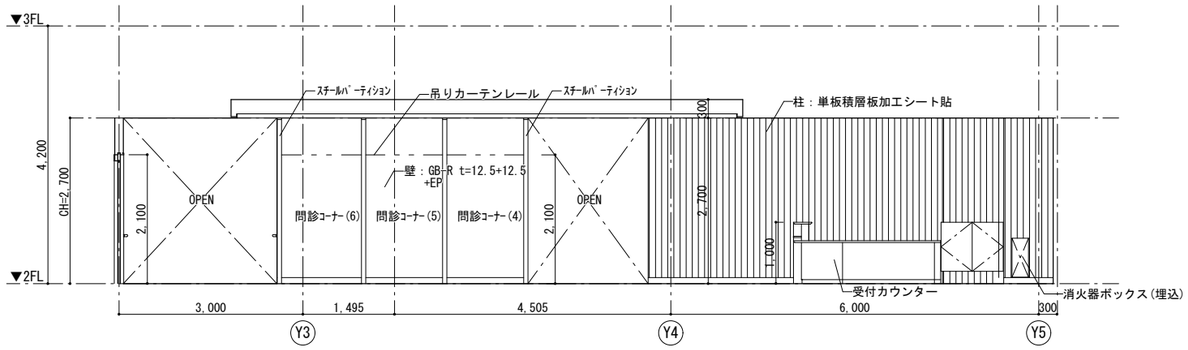


受付・待合ホール

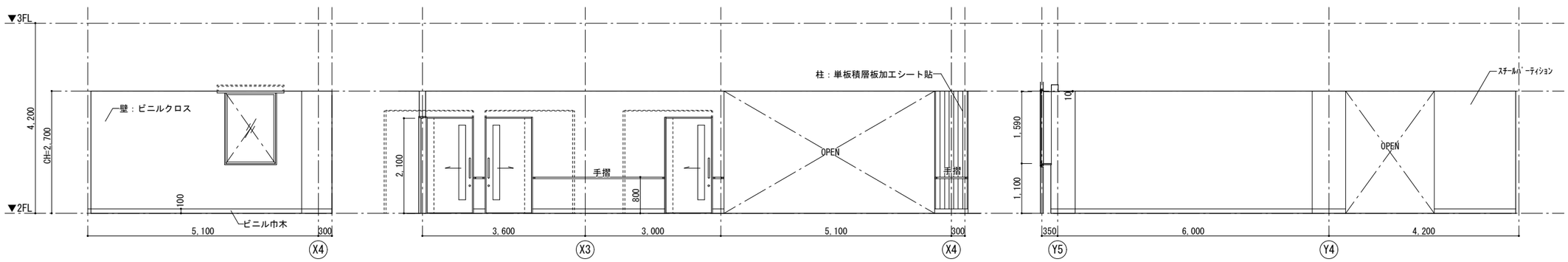
B



C



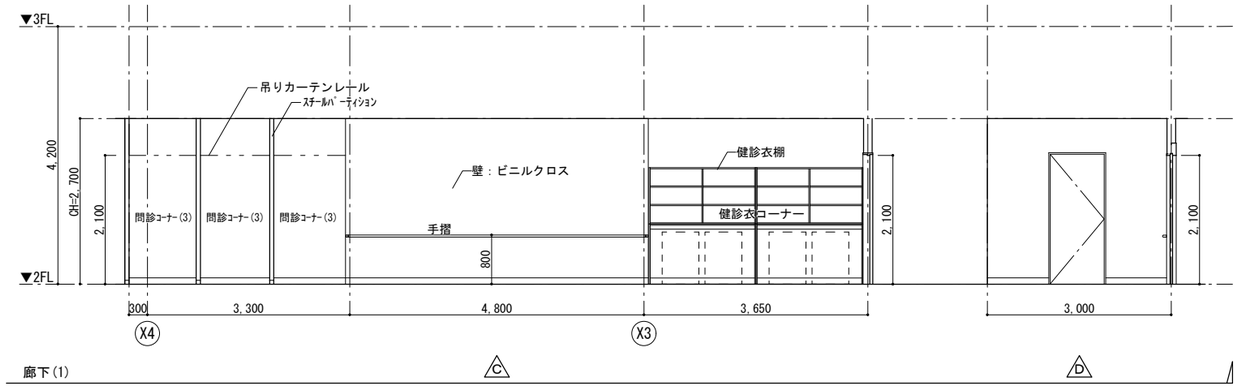
D

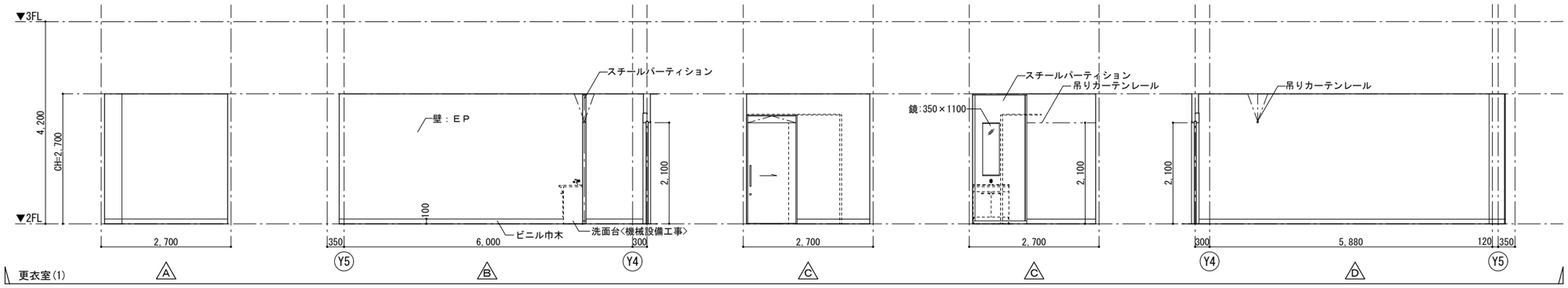


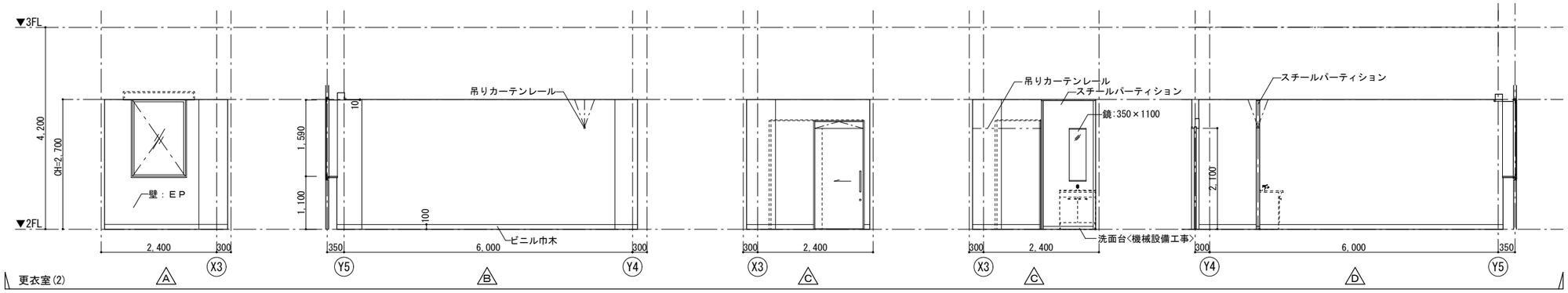
廊下(1)・相談コーナー

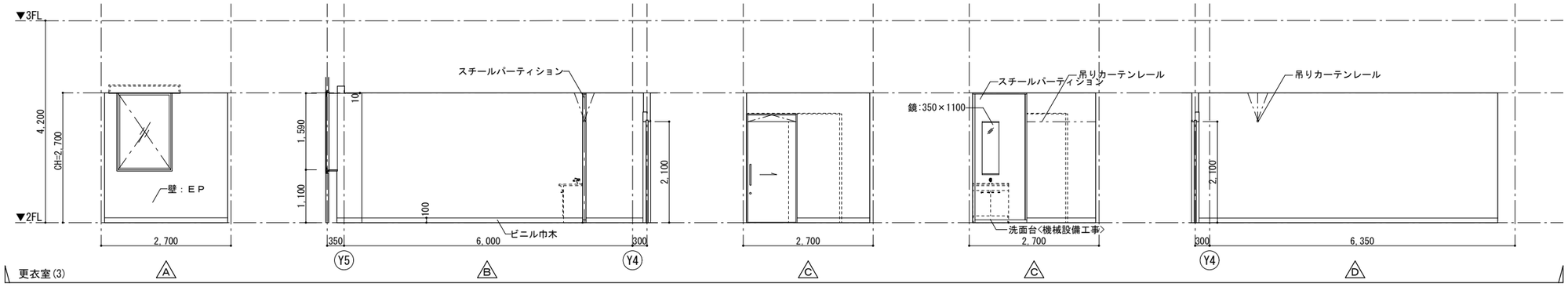
A A B

株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO.,LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 2階展開図(3)【受付、待合ホール、廊下(1)】 縮尺 1/50(A1),1/100(A3)
					図面番号 A-050 区分 意匠図

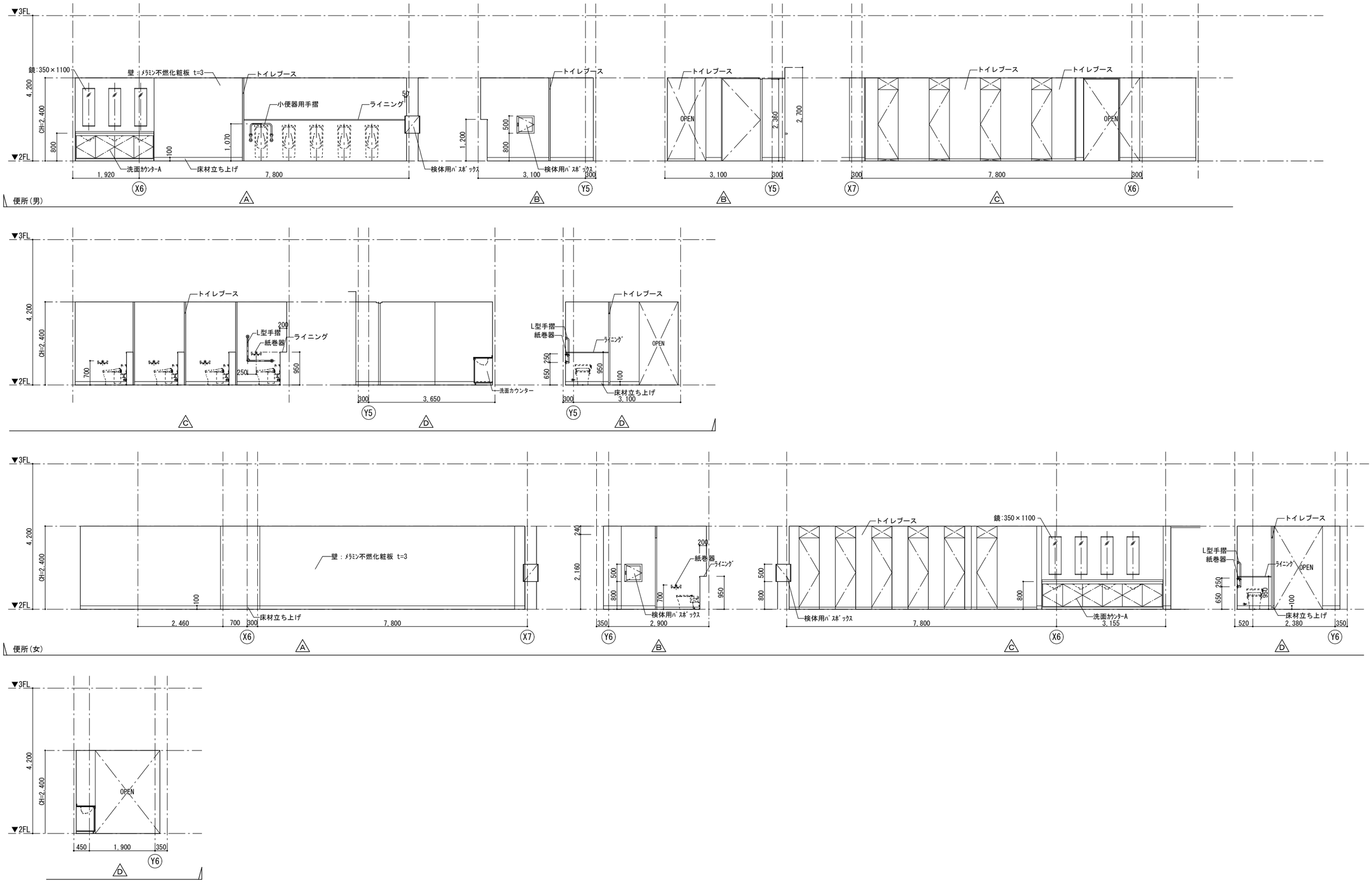




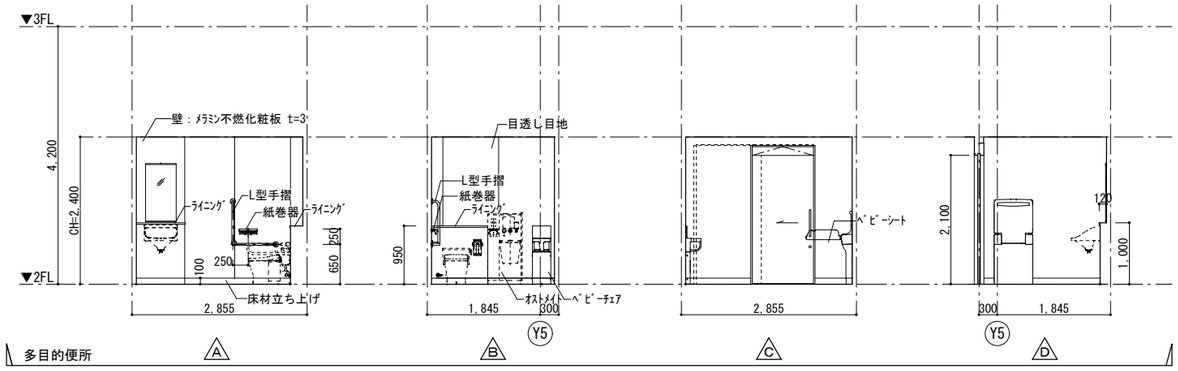


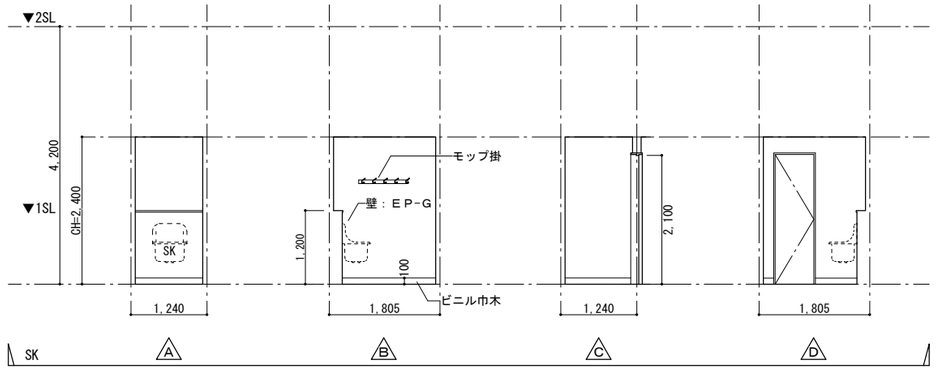


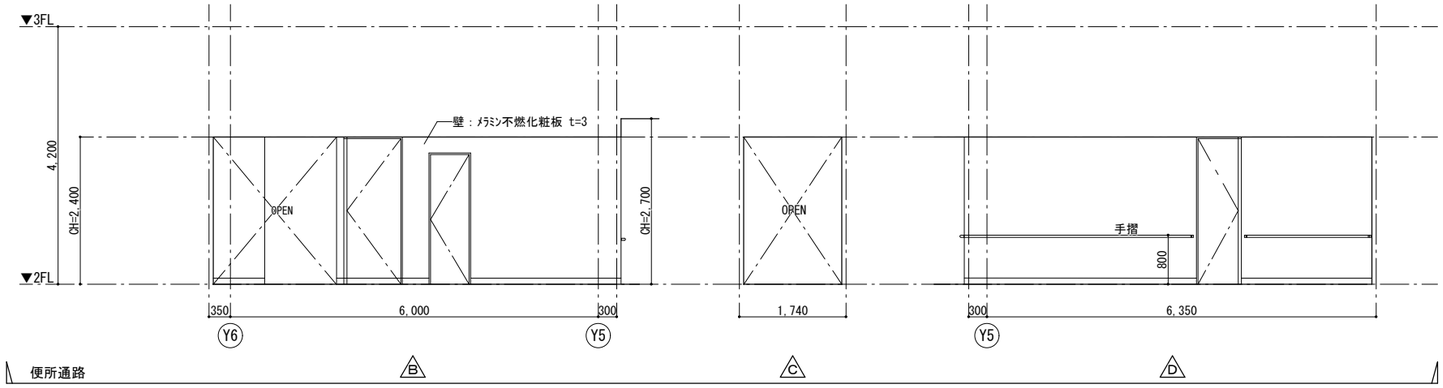
株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO.,LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事	図面内容 2階展開図(4) 【廊下(1)、更衣室(1)、(2)、(3)】 縮尺 1/50(A1),1/100(A3)	図面番号 A-051 区分 意匠図

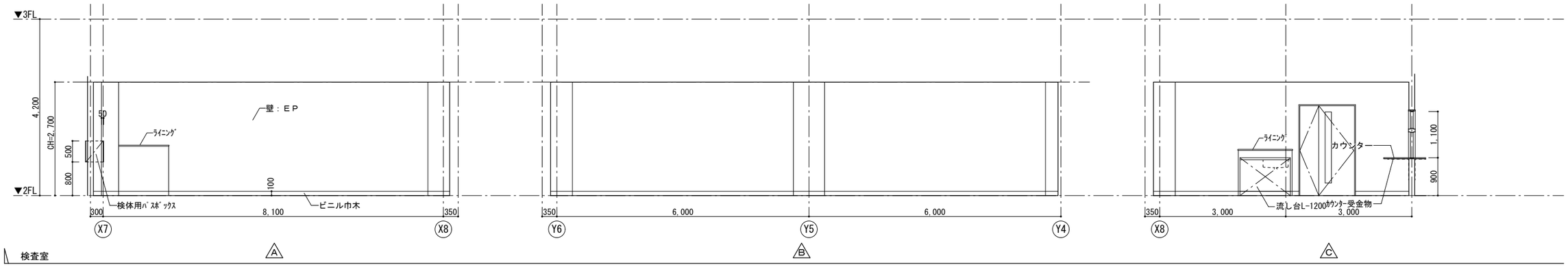


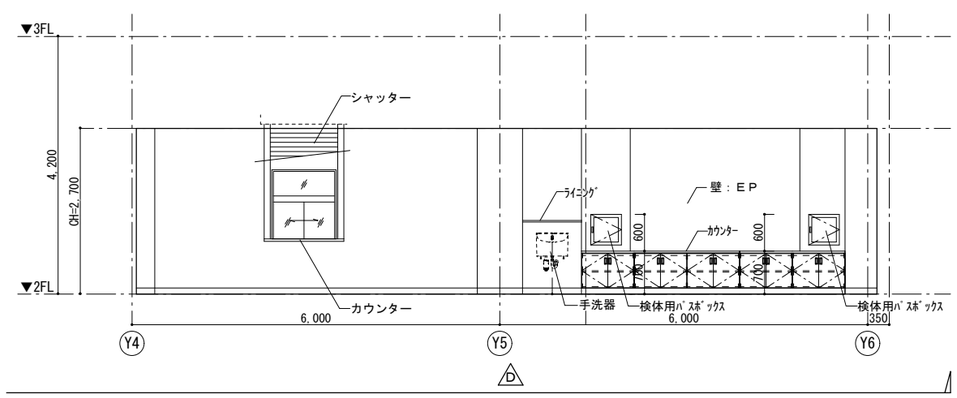
株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 2階展開図(5) 【便所(男)(女)】 縮尺 1/50(A1), 1/100(A3)	図面番号 A-052 区分 意匠図



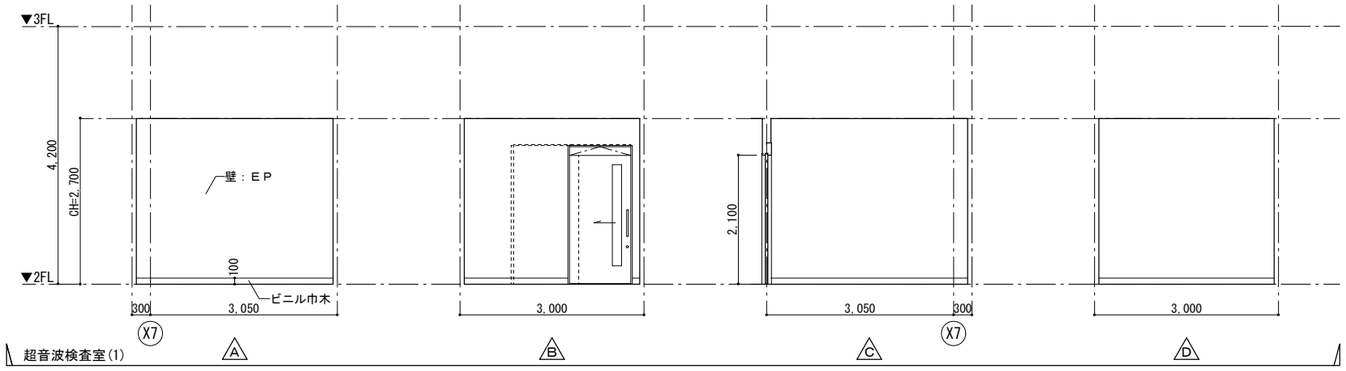




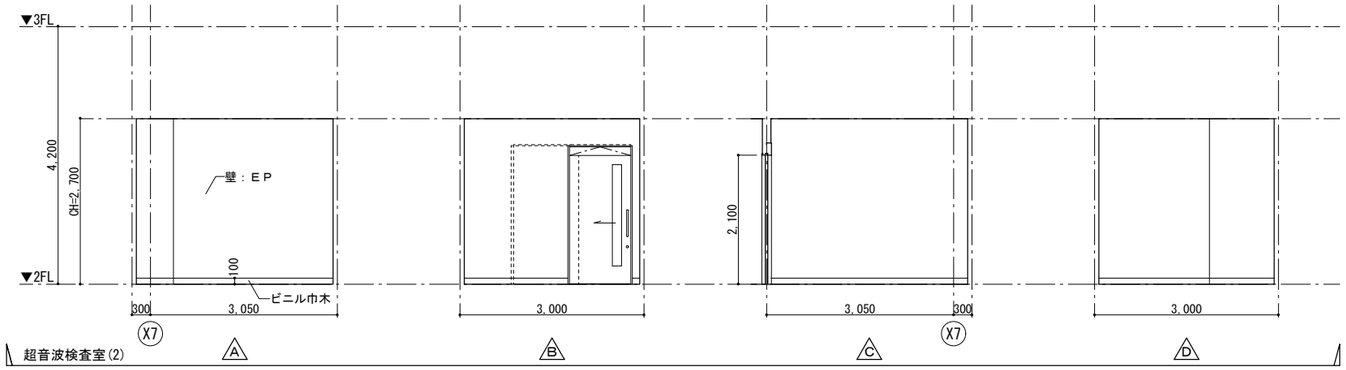




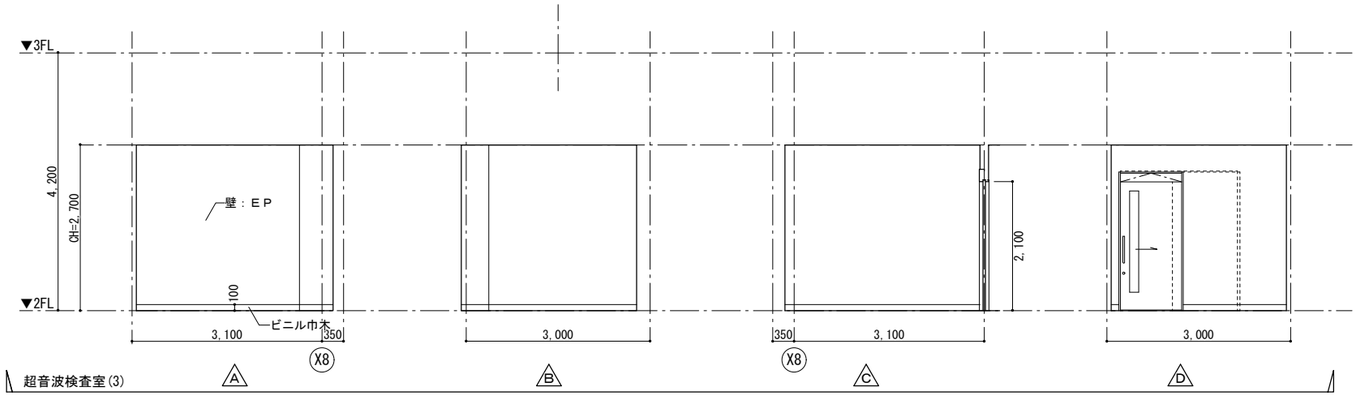
株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO.,LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 2階展開図(6) 【多目的便所、SK、便所通路、検査室】 縮尺 1/50(A1),1/100(A3)	図面番号 A-053 区分 意匠図



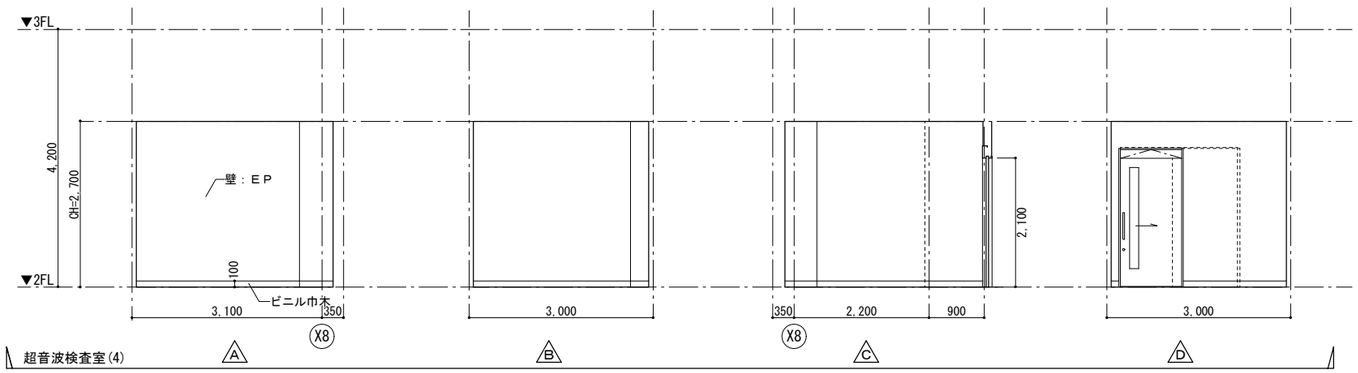
超音波検査室(1)



超音波検査室(2)

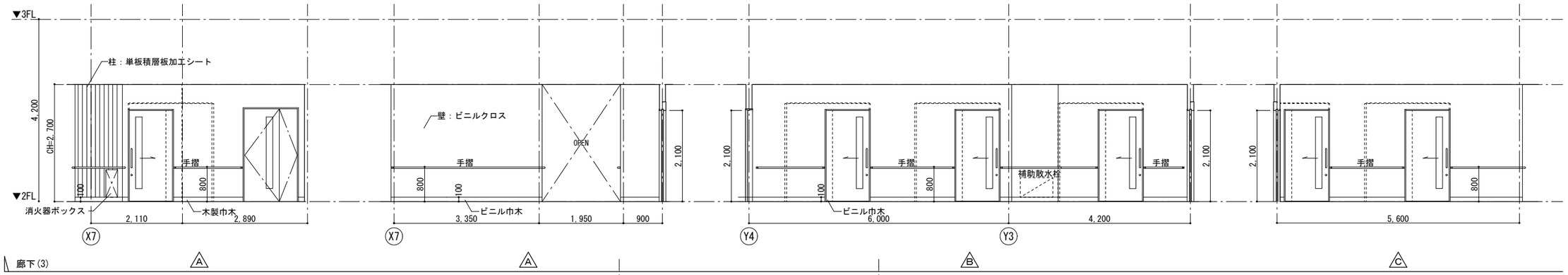


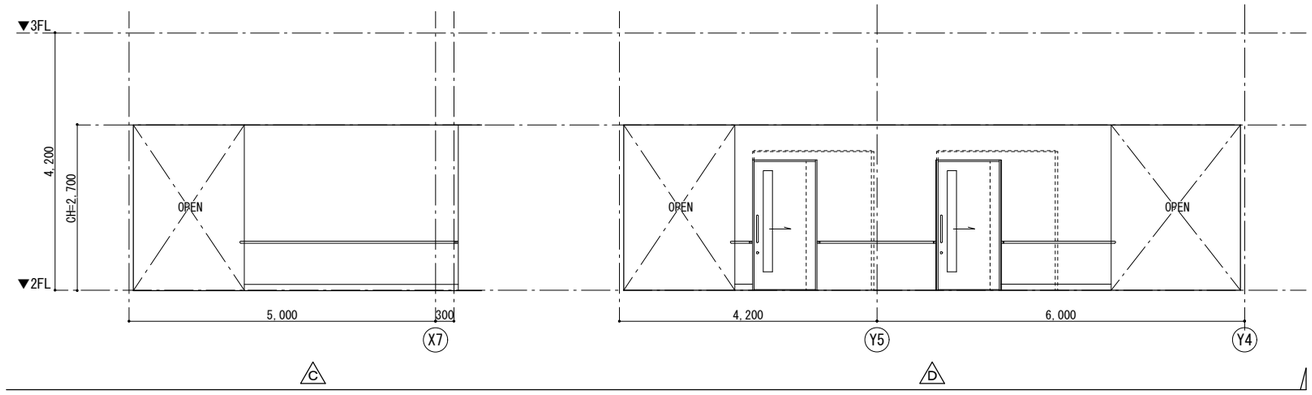
超音波検査室(3)

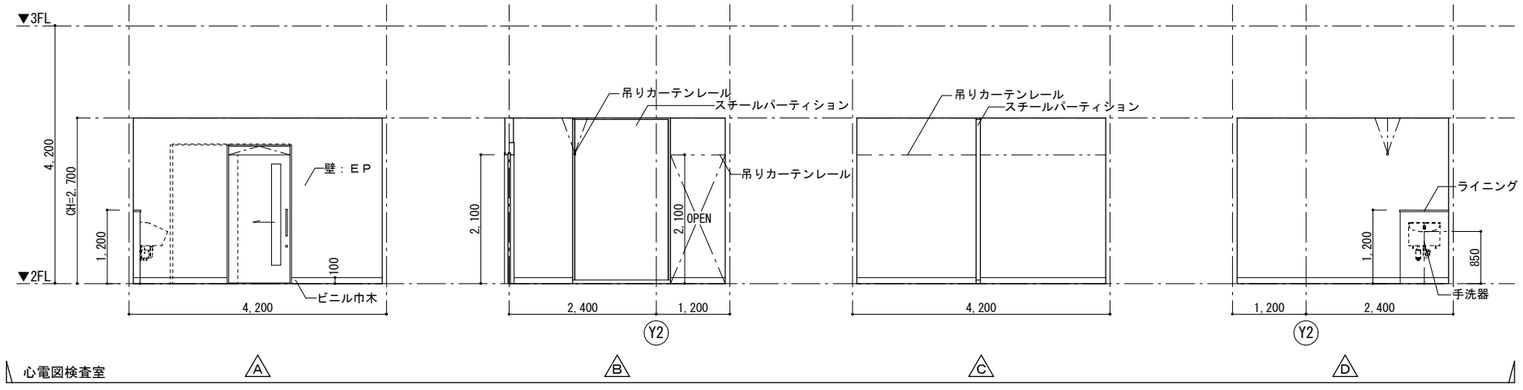


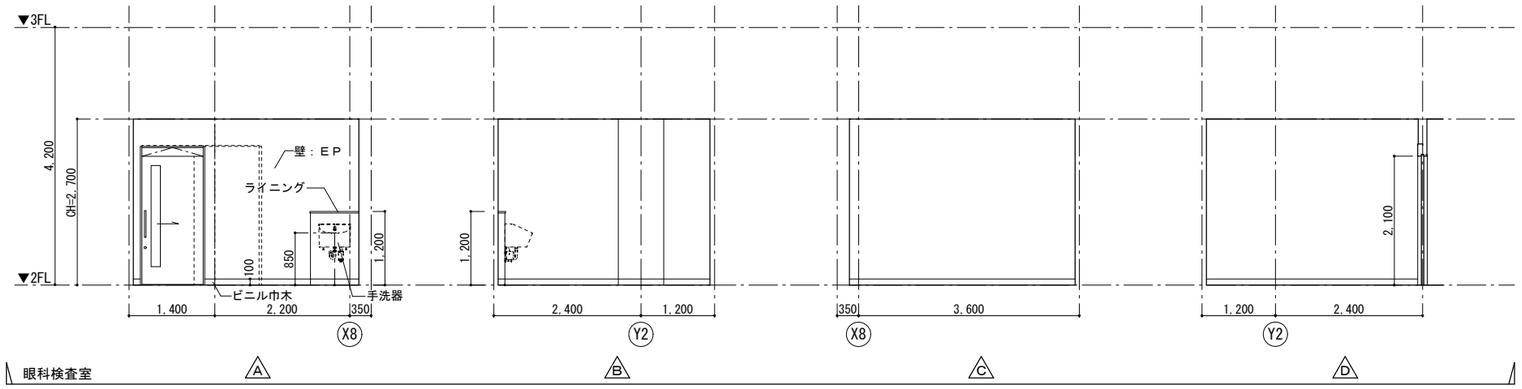
超音波検査室(4)

株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事	図面内容 2階展開図(7) 【超音波検査室(1)～(4)】 縮尺 1/50(A1), 1/100(A3)	図面番号 A-054 区分 意匠図

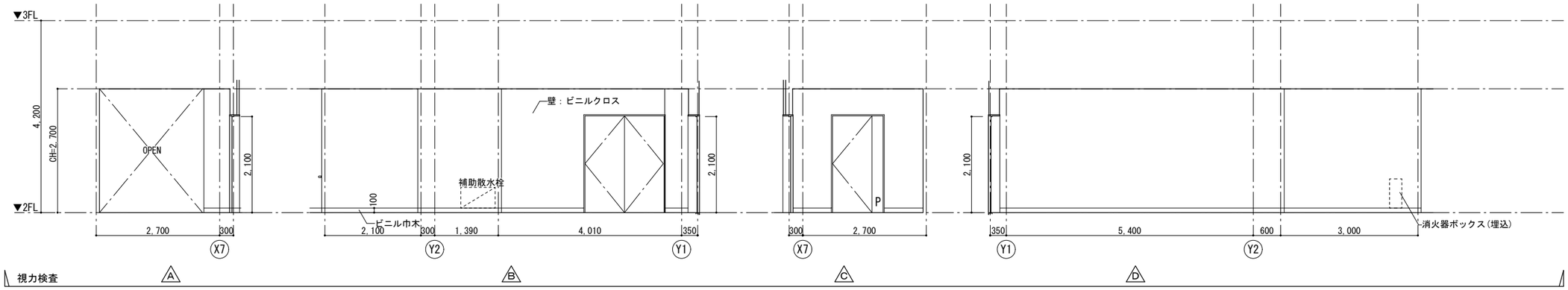




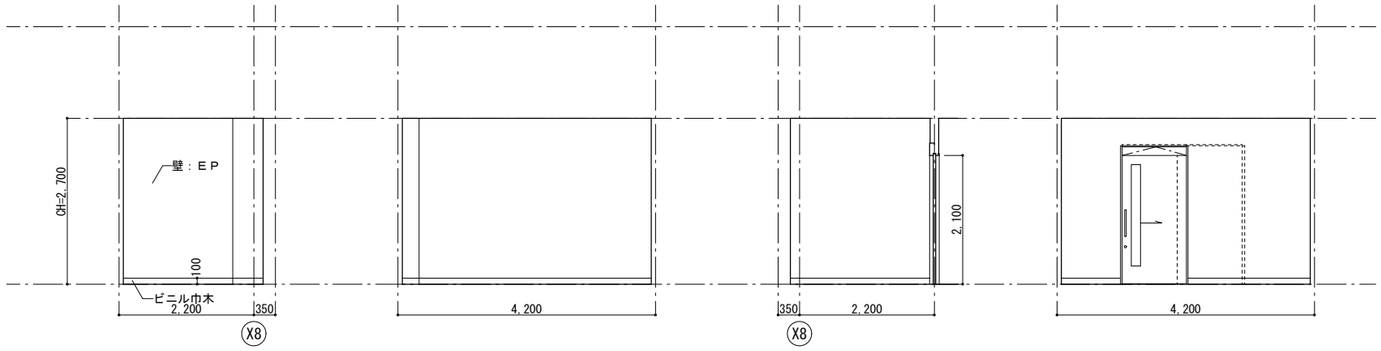




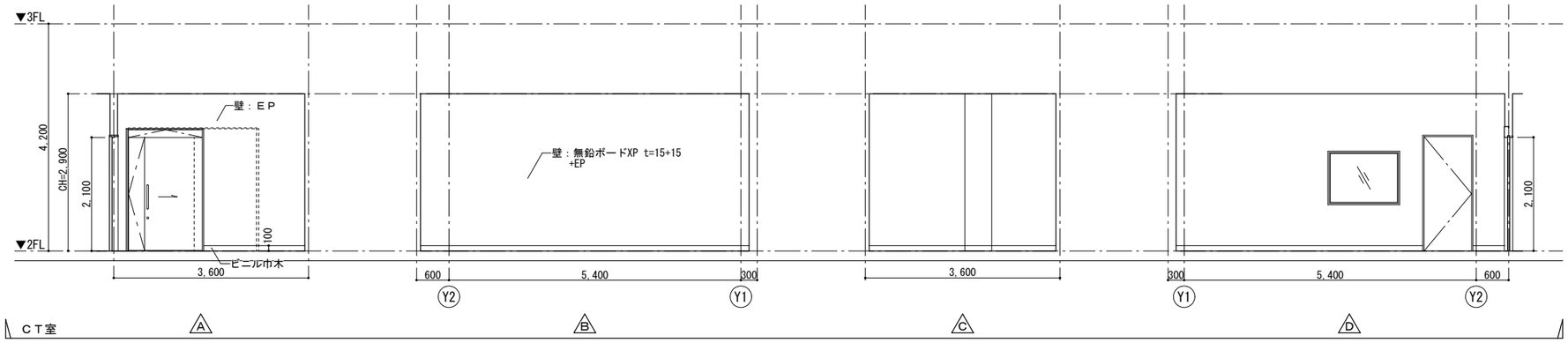
株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事	図面内容 2階展開図(8)【廊下(3)、心電検査室(1)(2)、眼科検査室】 縮尺 1/50(A1), 1/100(A3)
					図面番号 A-055 区分 意匠図



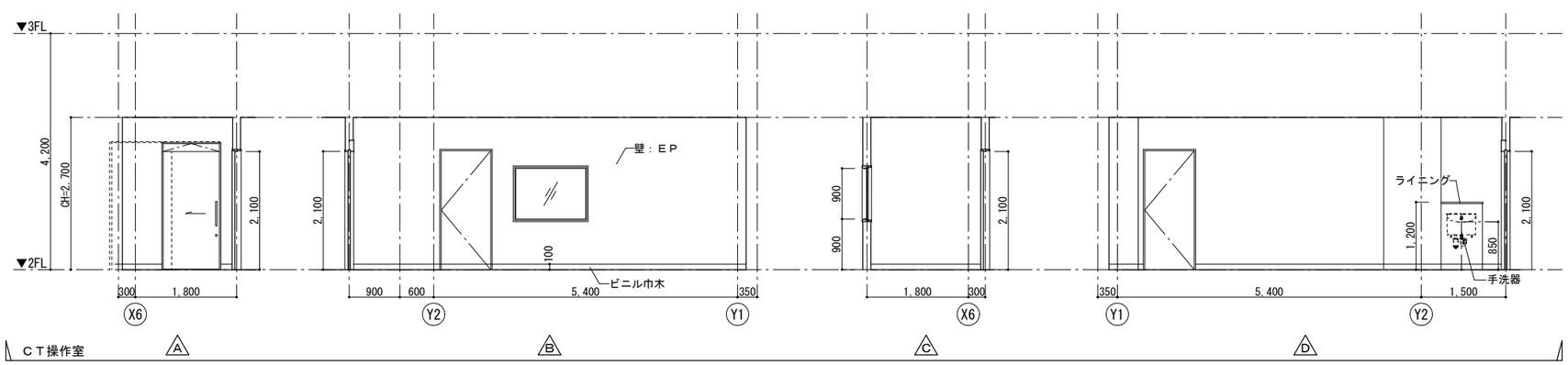
視力検査



肺機能検査室

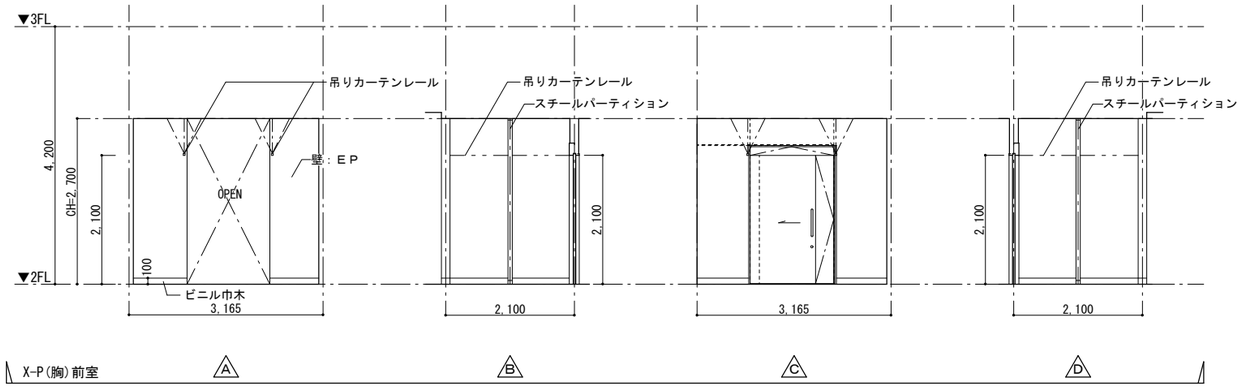


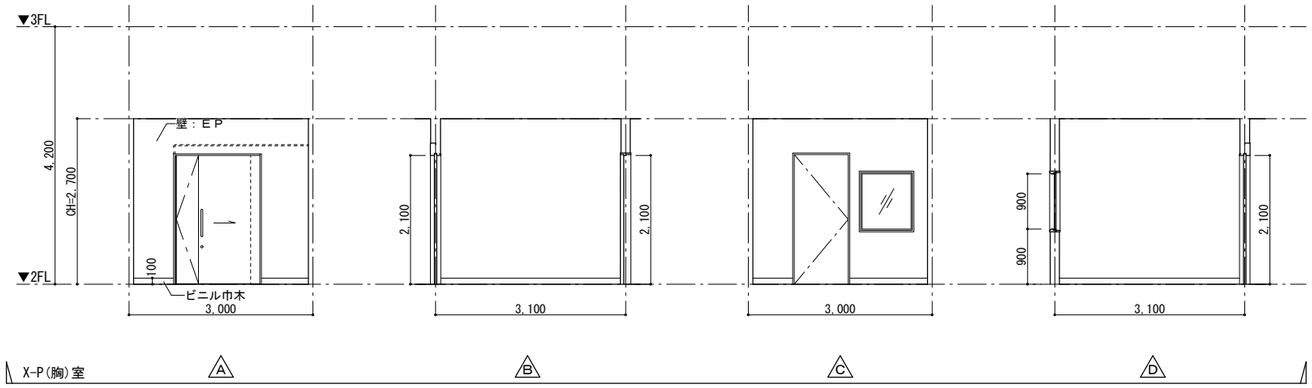
ＣＴ室

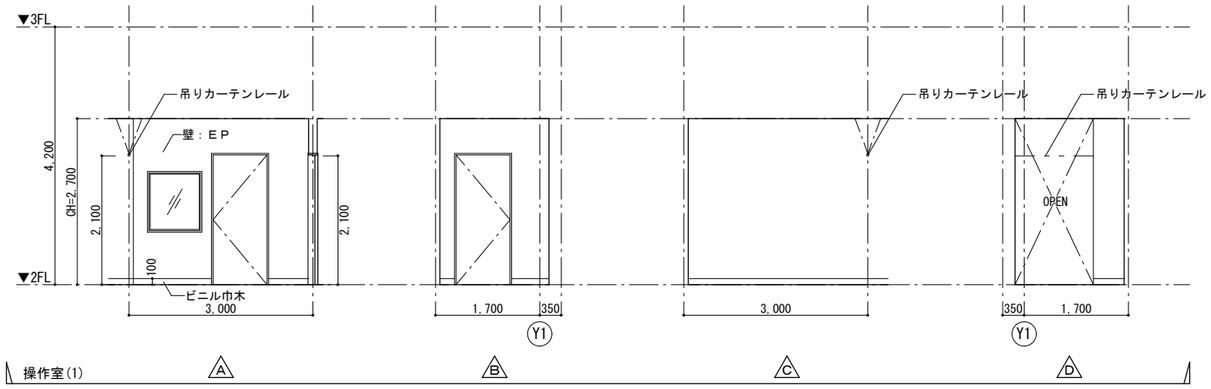


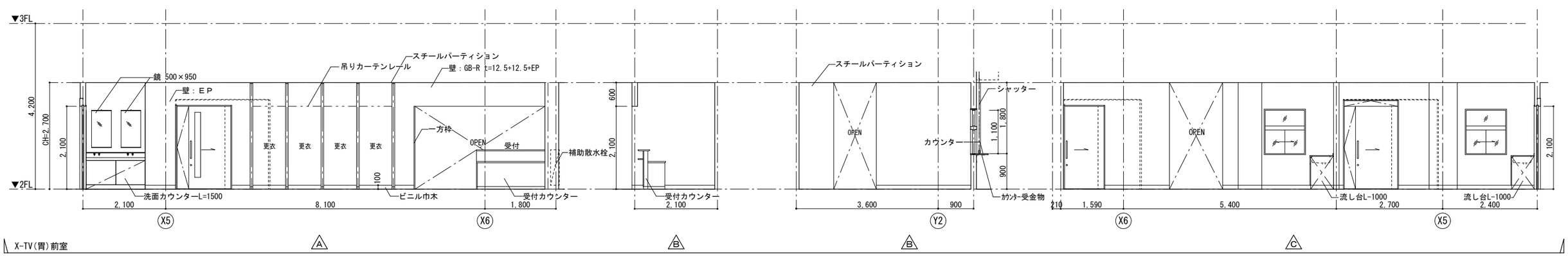
ＣＴ操作室

株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO.,LTD.	代表 設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 2階展開図(9) 【視力検査室、肺機能検査室、CT室、CT操作室】 縮尺 1/50(A1),1/100(A3)
					図面番号 A-056 区分 意匠図

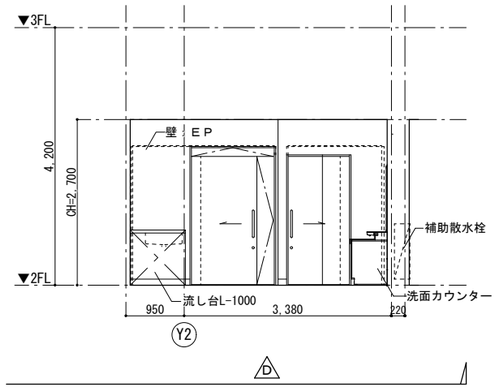


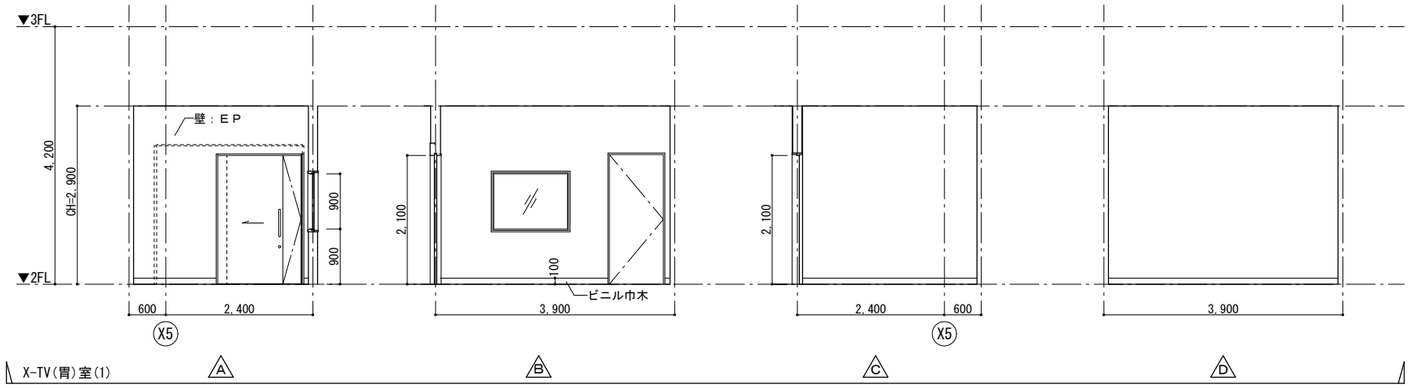




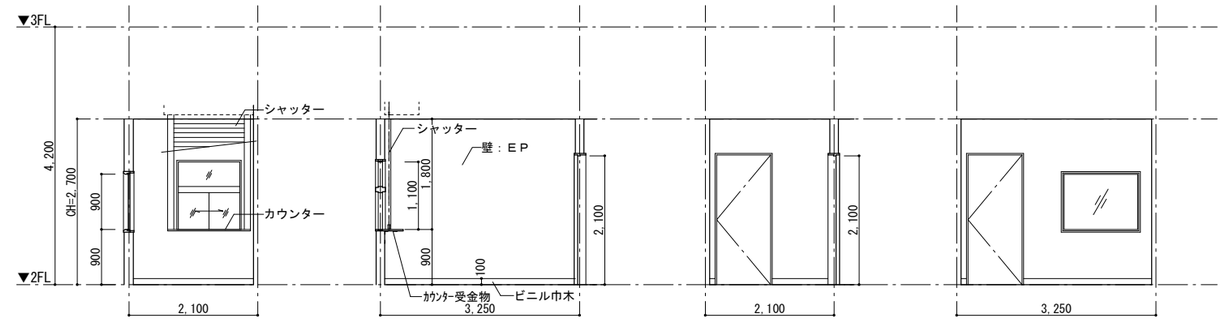


株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO.,LTD.	代表 設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 2階展開図(10) 【X-P(胸)前室、X-P(胸)室、操作室(1)、X-TV(胃)前室】 縮尺 1/50(A1),1/100(A3)
					図面番号 A-057 区分 意匠図

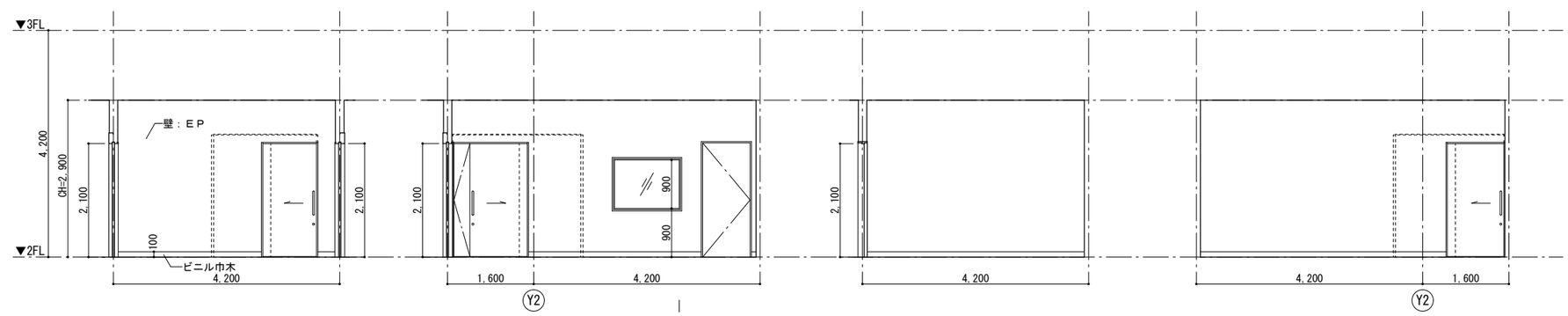




X-TV(胃)室(1)

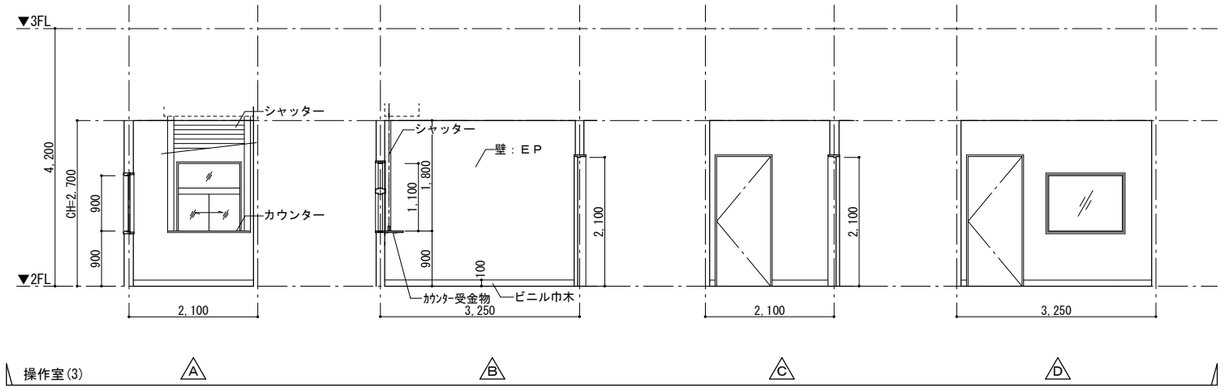


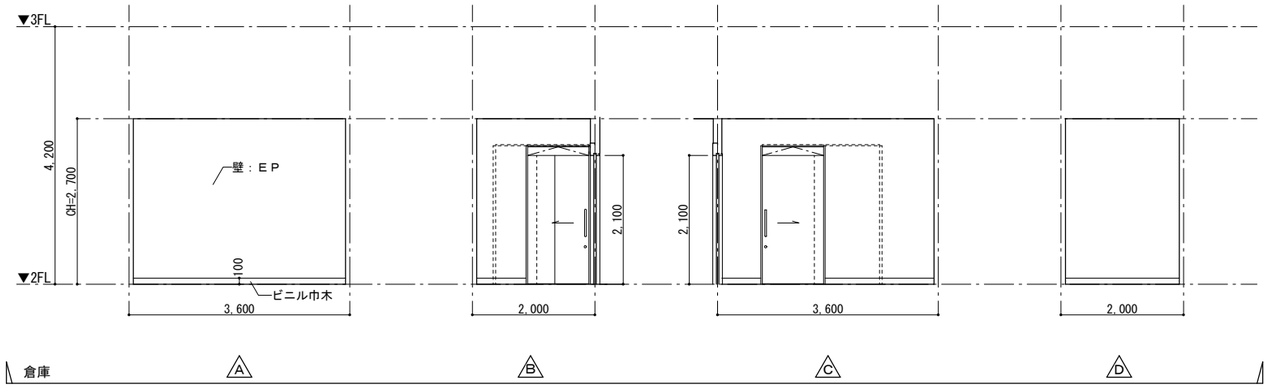
操作室(2)

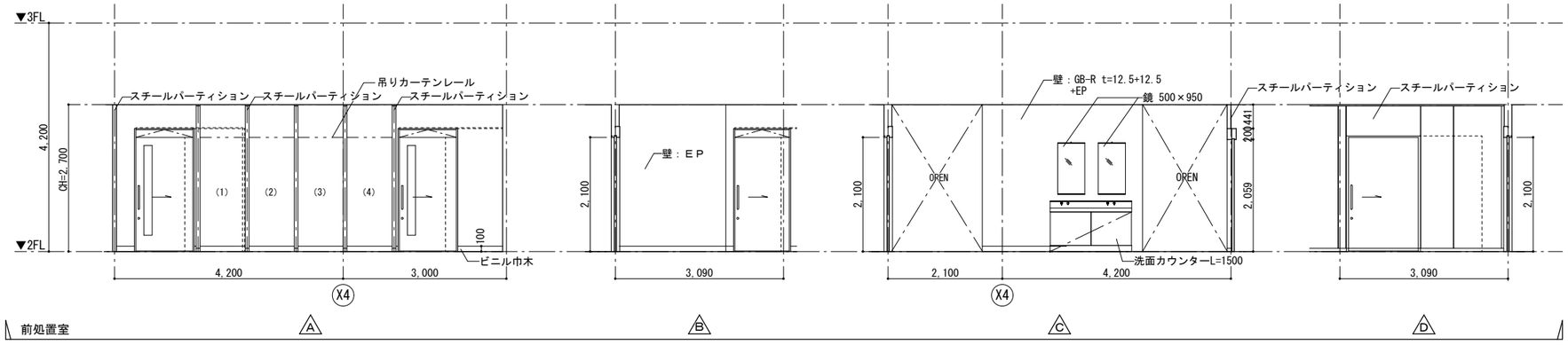


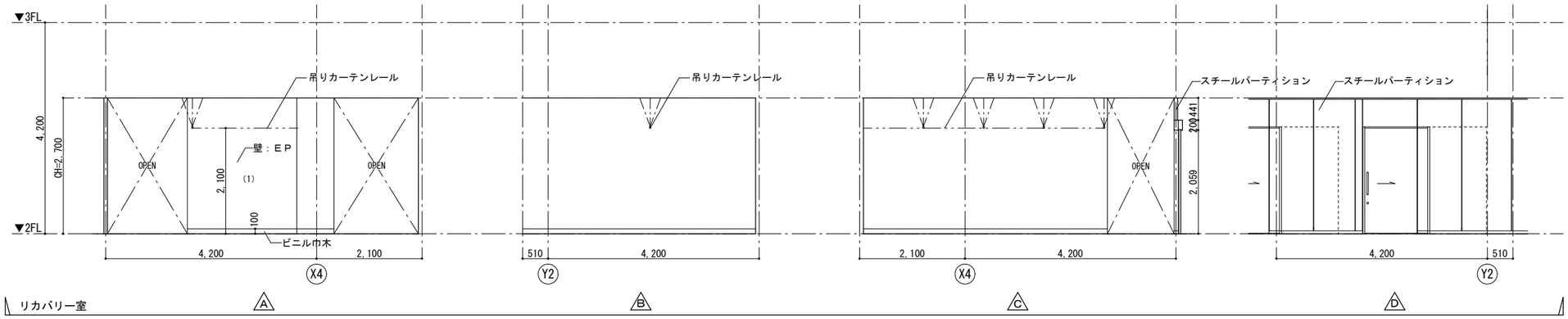
X-TV(胃)室(2)

株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO.,LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 2階展開図(11) 【X-TV(胃)前室、X-TV(胃)室(1)、操作室(2)】 縮尺 1/50(A1),1/100(A3)
					図面番号 A-058 区分 意匠図

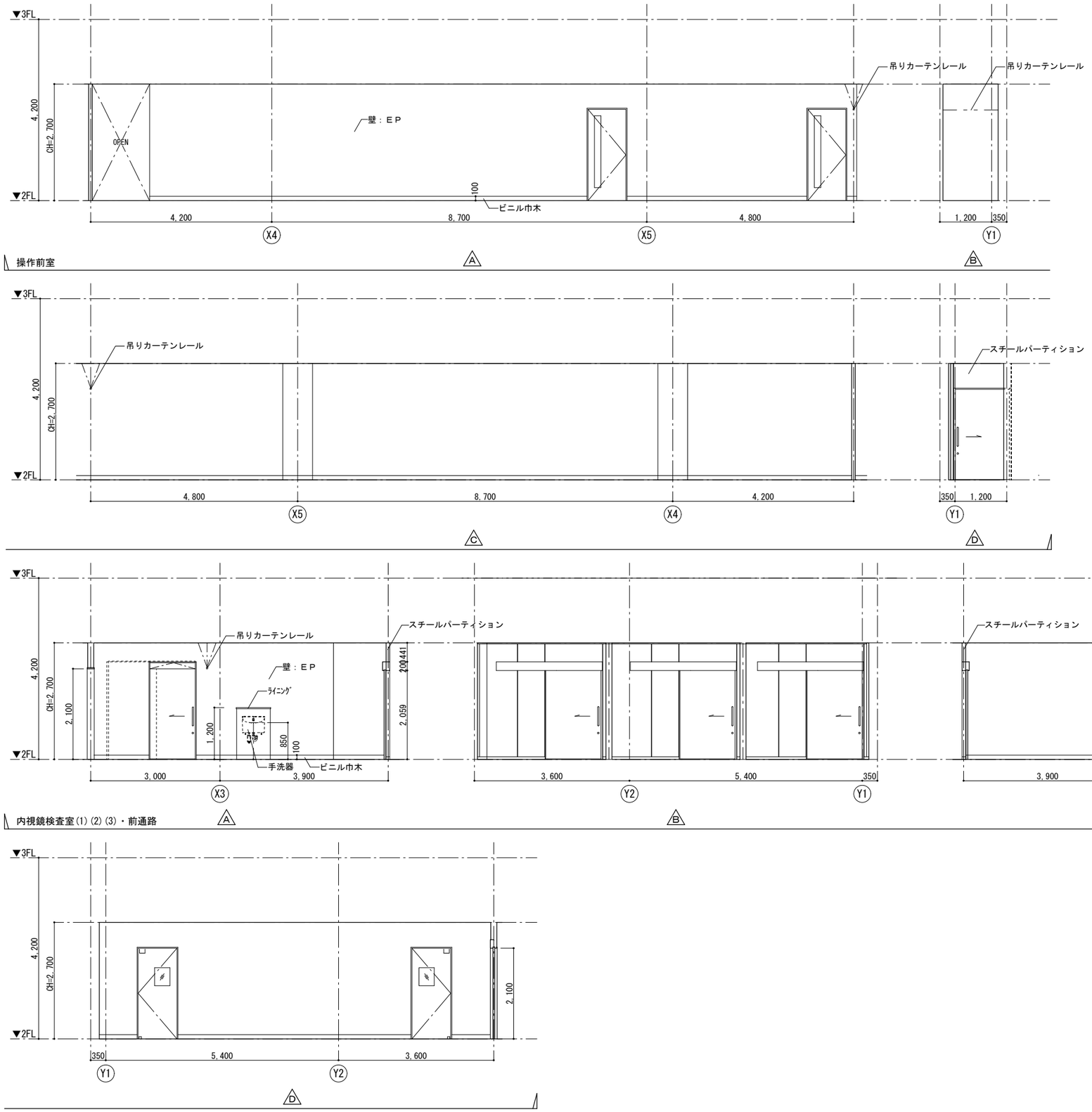




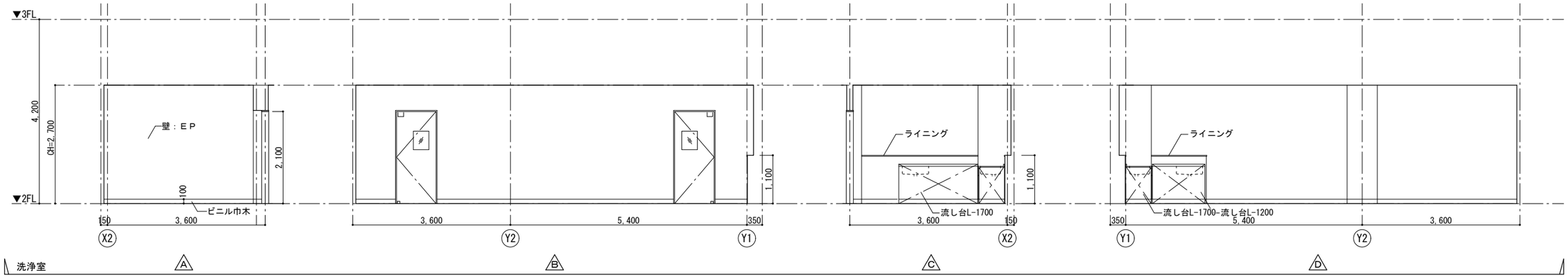


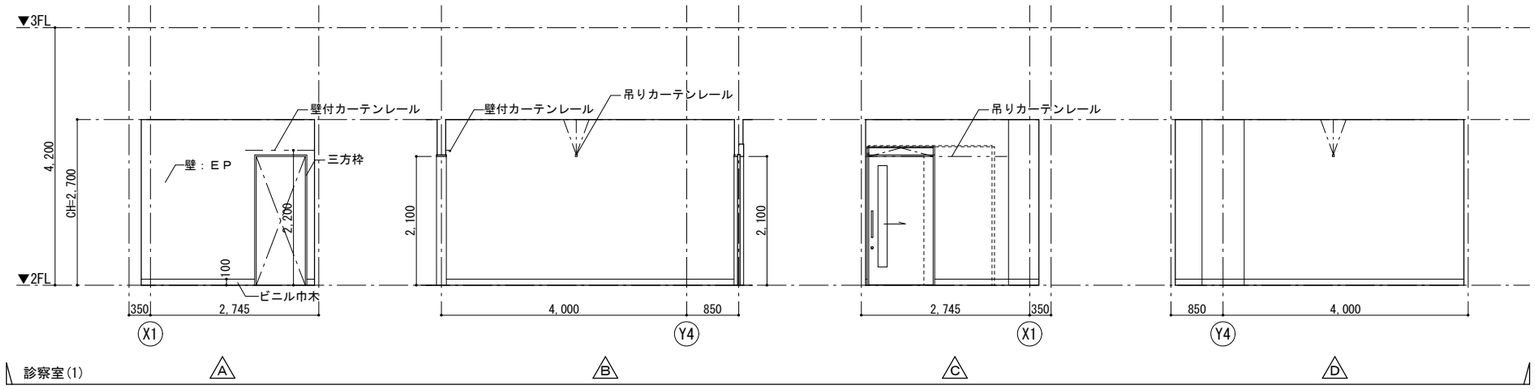


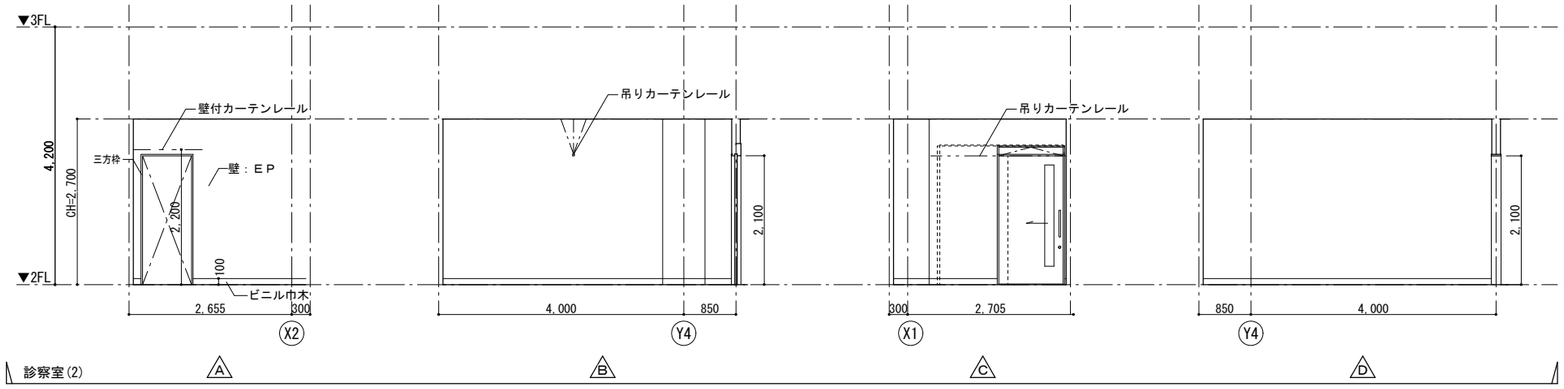
株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事	図面内容 2階展開図(12) 【操作室(3)、倉庫、前処理室、リカバリー室】 縮尺 1/50(A1), 1/100(A3)	図面番号 A-059 区分 意匠図

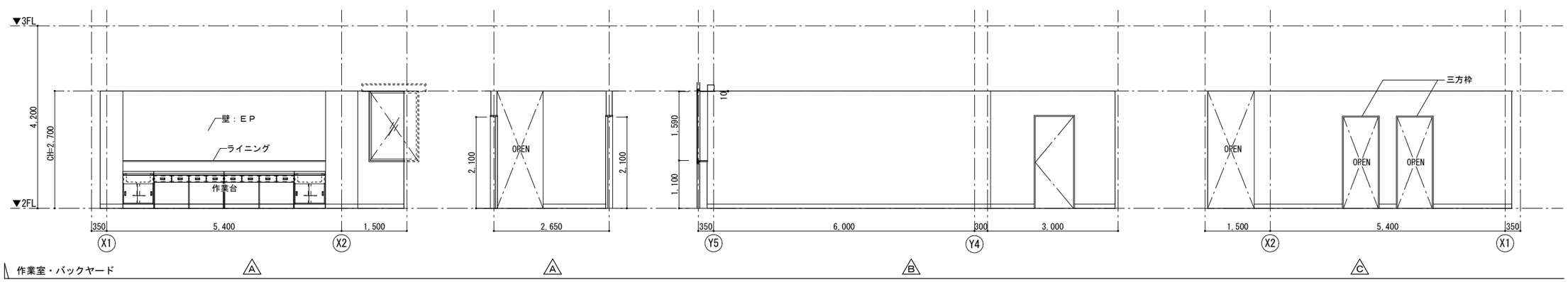


株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 2階展開図(13)【操作前室、内視鏡検査室(1)(2)(3)】 縮尺 1/50(A1), 1/100(A3)
					図面番号 A-060 区分 意匠図

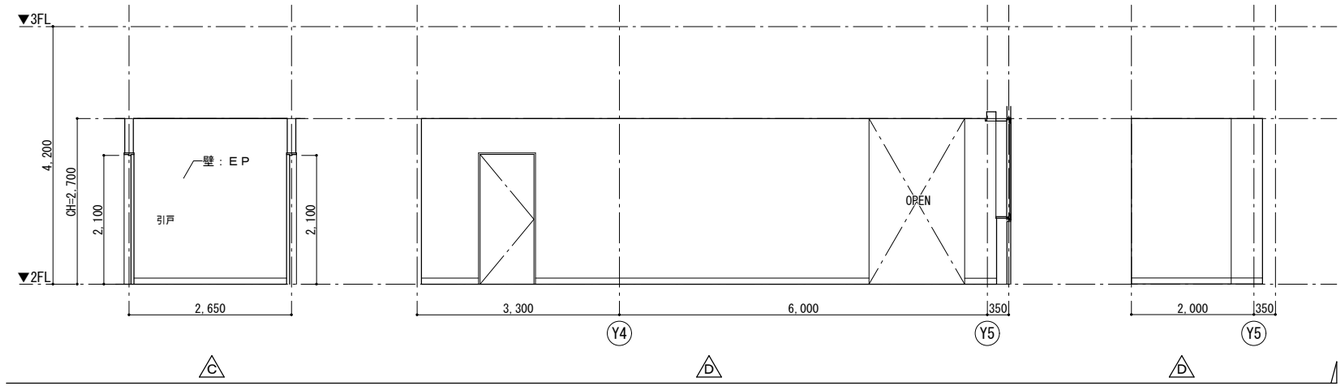


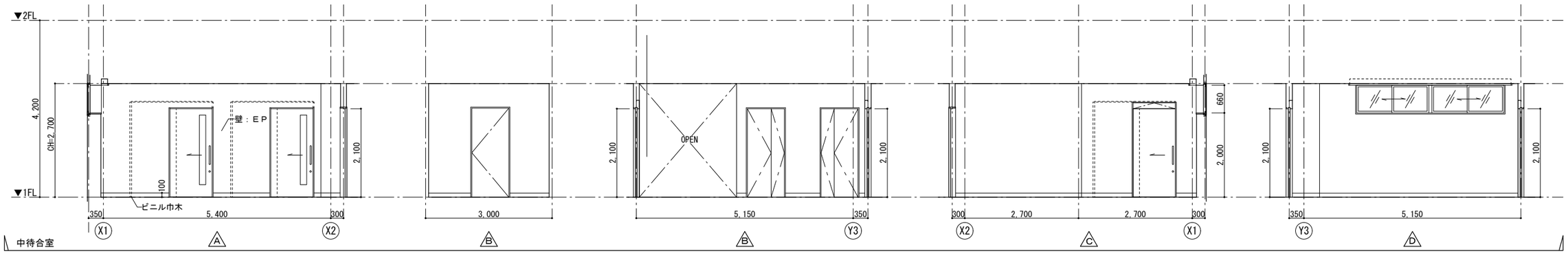


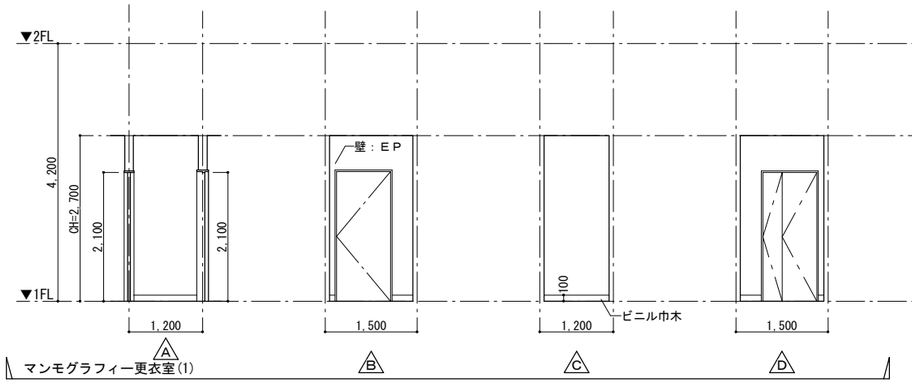


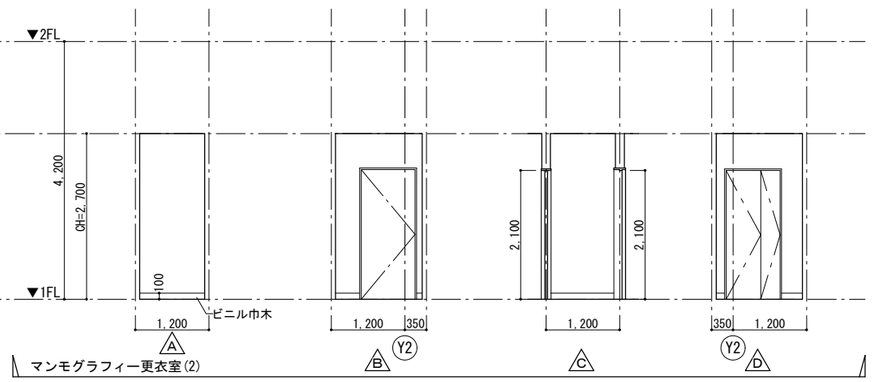


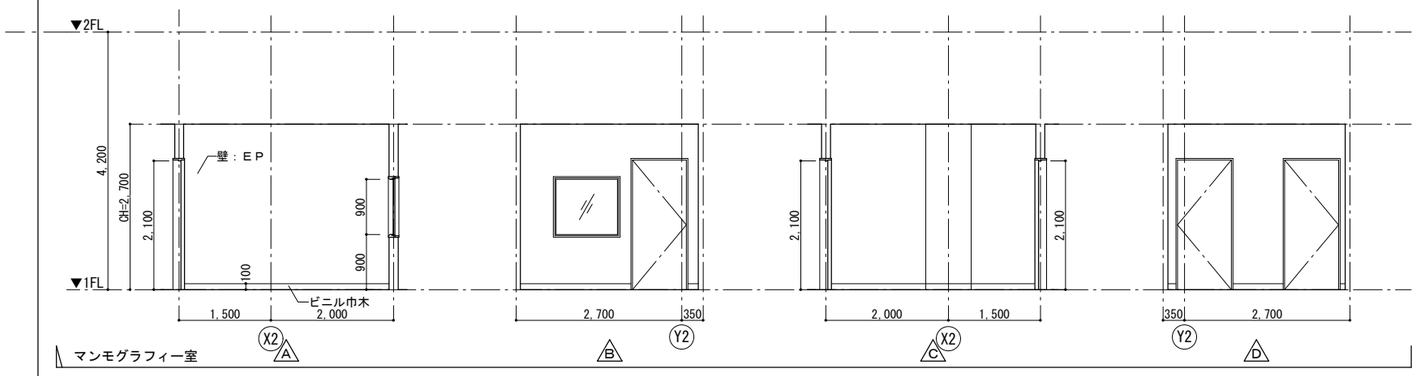
株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO.,LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 2階展開図(14) 【洗浄室、診察室(1)(2)、作業室・バックヤード】 縮尺 1/50(A1),1/100(A3)
					図面番号 A-061 区分 意匠図



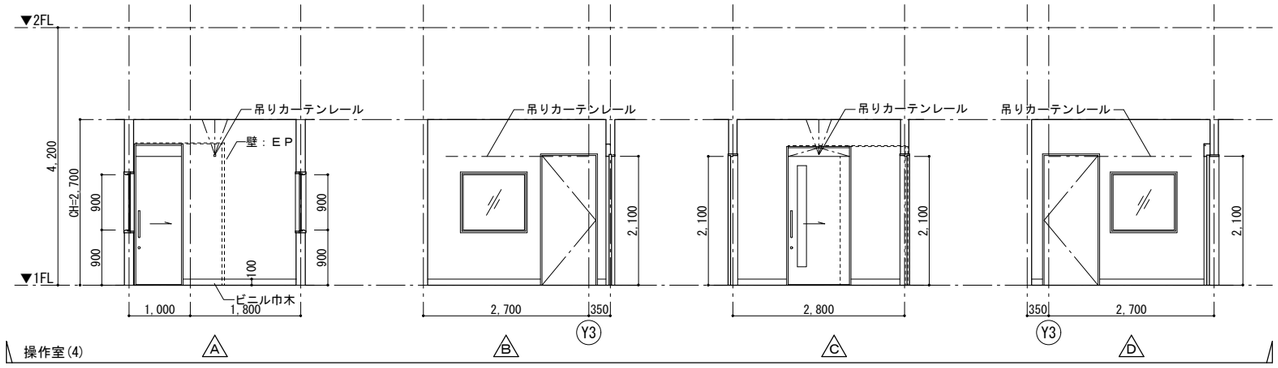


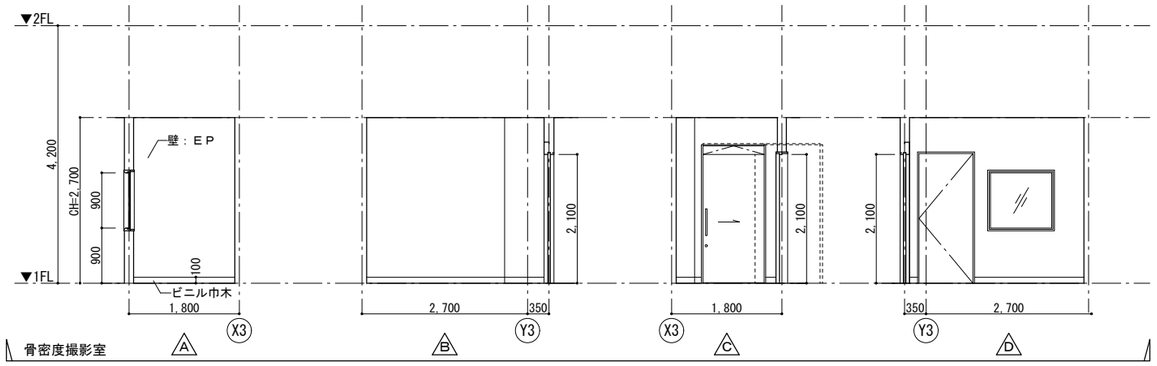


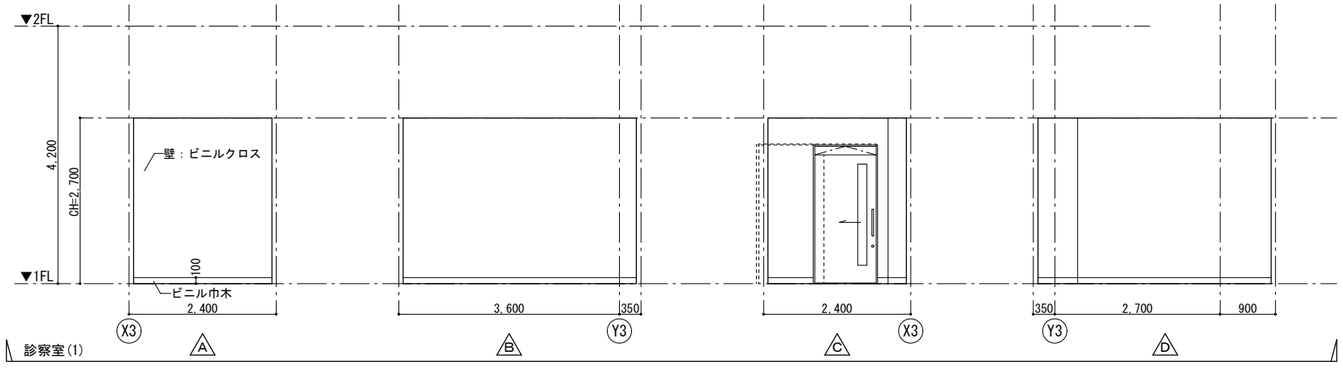


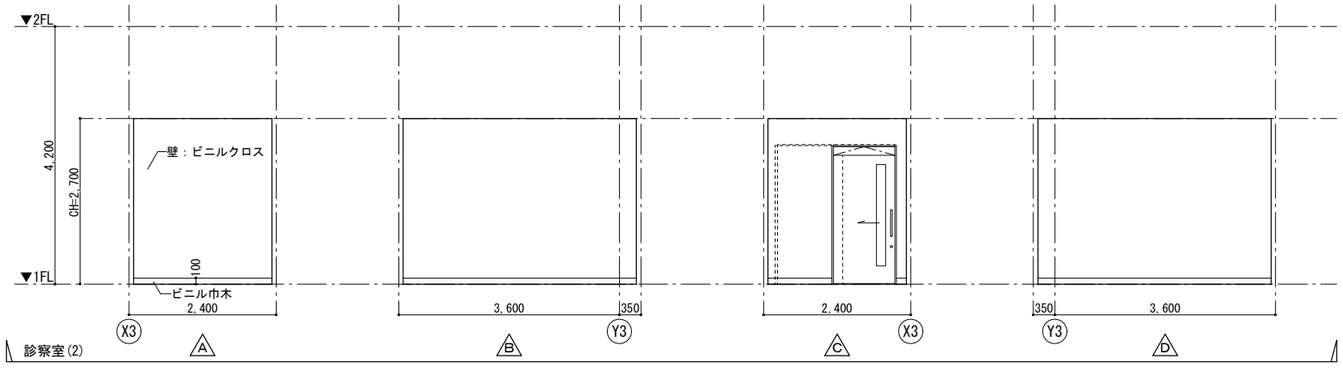


株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 2階展開図(15) 【中待合室、マンモグラフィー更衣室(1)(2)、マンモグラフィー室】 縮尺 1/50(A1),1/100(A3)	図面番号 A-062 区分 意匠図

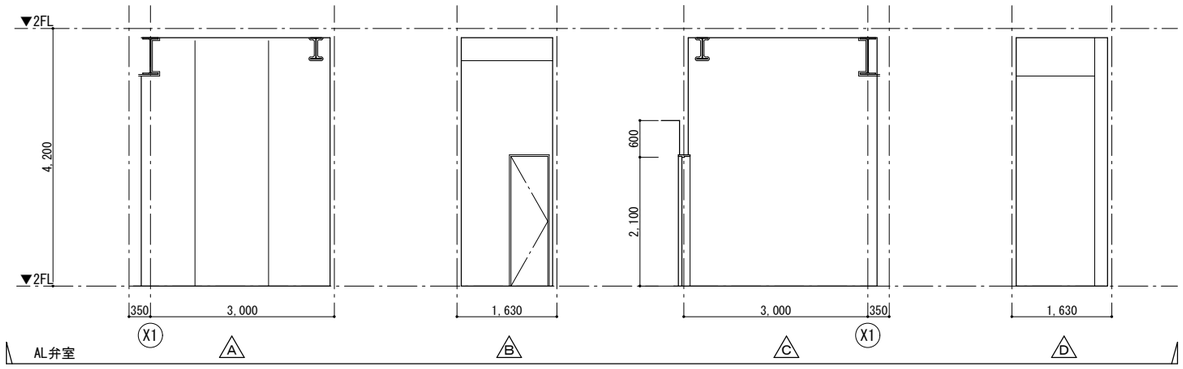


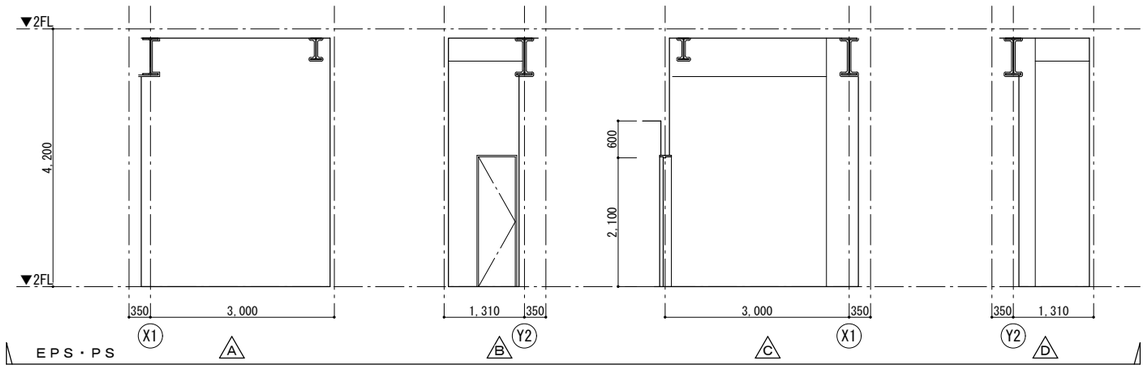




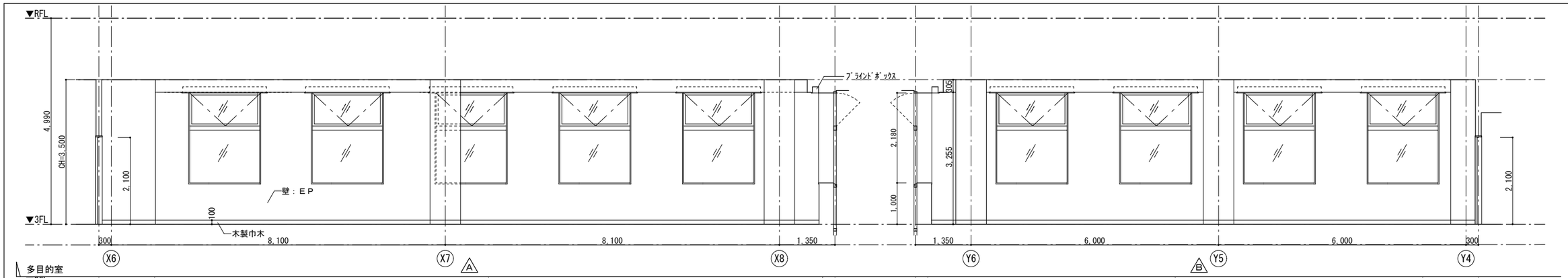


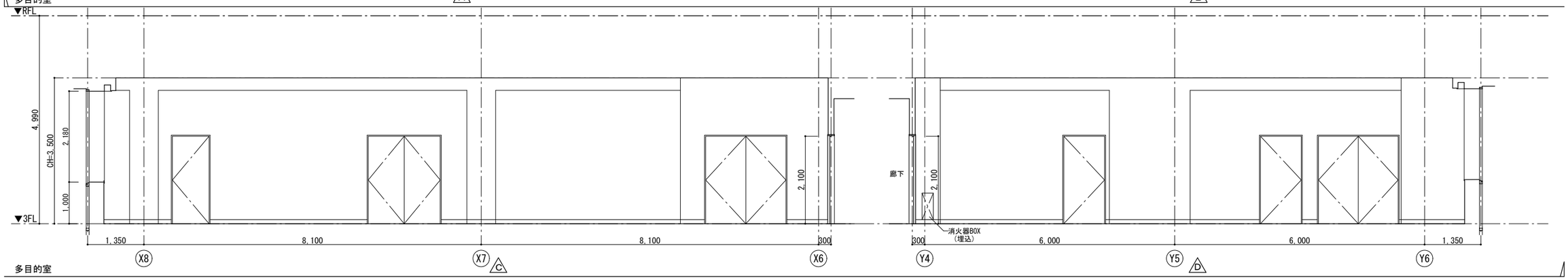
株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事	図面内容 2階展開図(16) 【操作室(4)、骨密度撮影室、診察室(1)(2)】 縮尺 1/50(A1), 1/100(A3)	図面番号 A-063 区分 意匠図

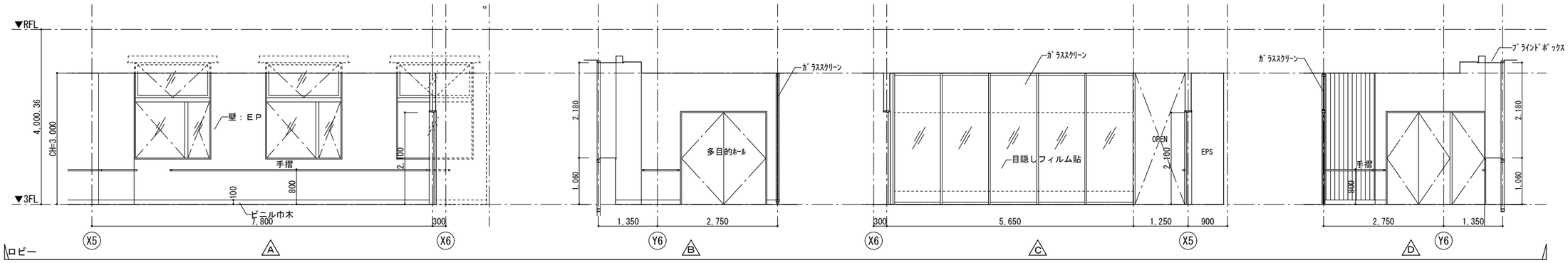


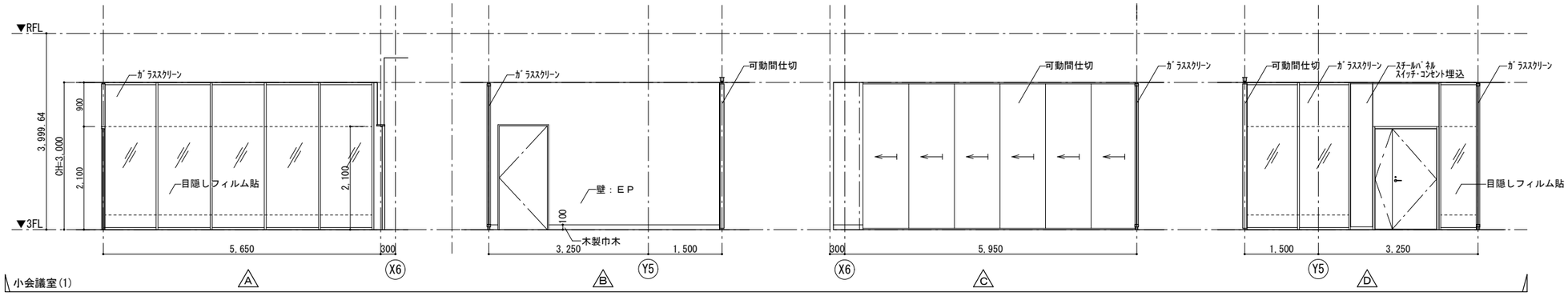


株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 2階展開図(17) 【AL弁室、EPS・PS】 縮尺 1/50(A1),1/100(A3)	図面番号 A-064 区分 意匠図

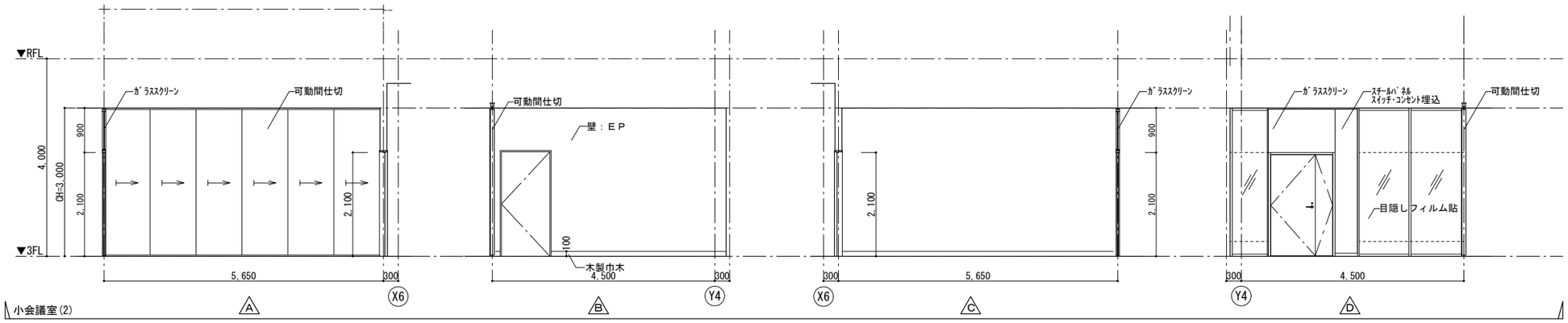




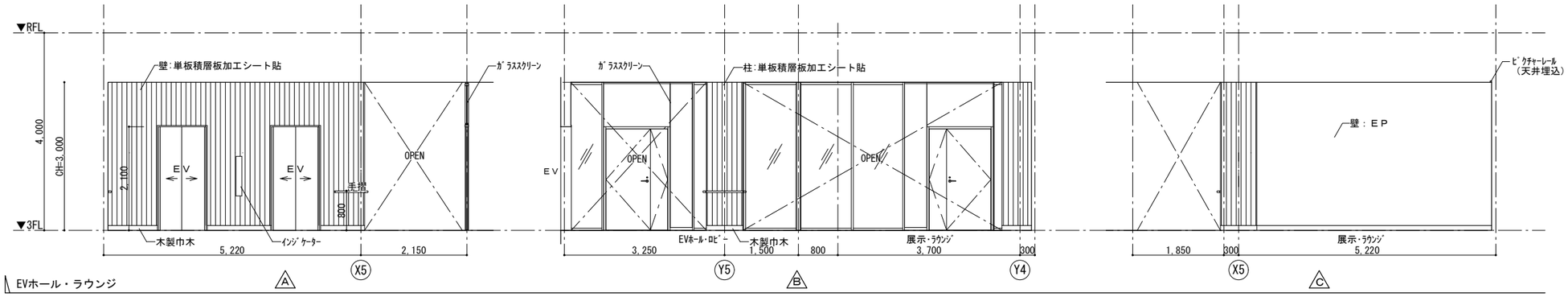




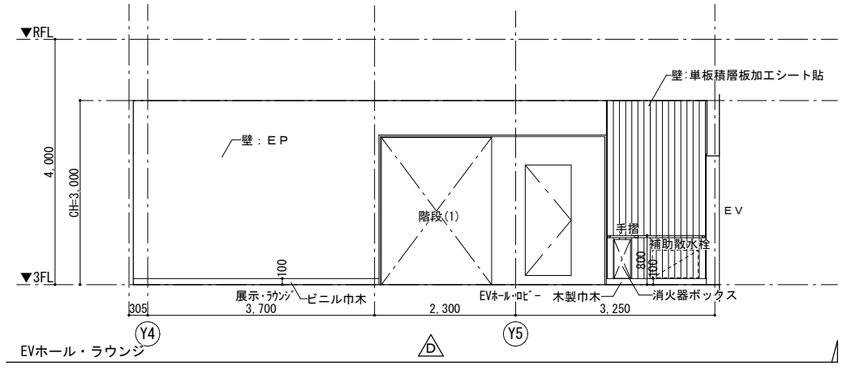
株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 3階展開図(1)【多目的室、ロビー、小会議室(1)】 縮尺 1/50(A1), 1/100(A3)
					図面番号 A-065 区分 意匠図



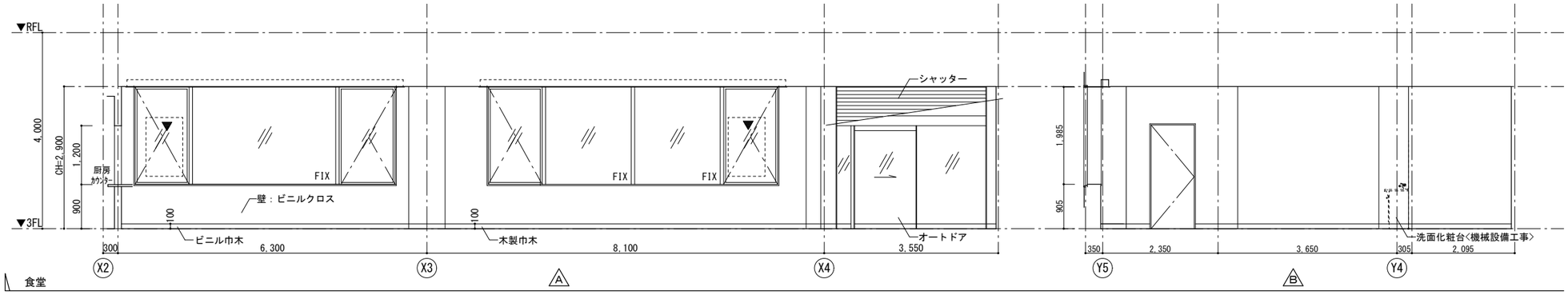
小会議室(2)



EVホール・ラウンジ

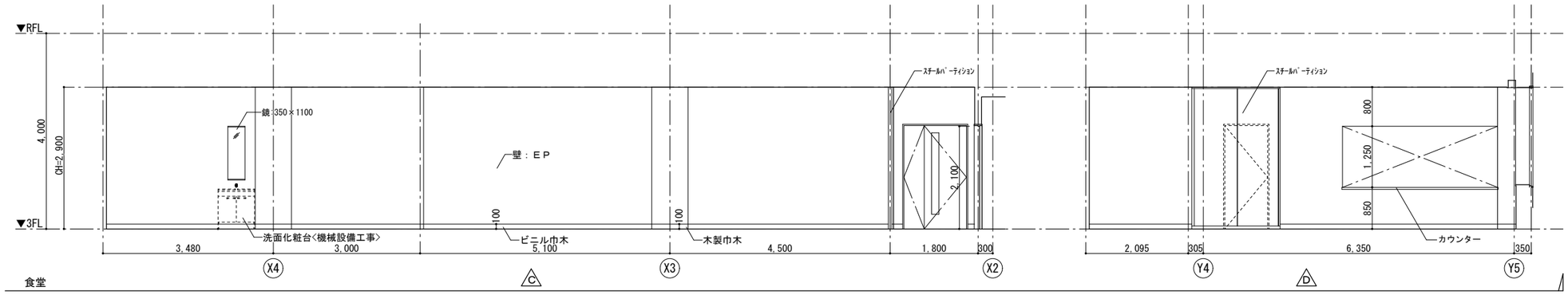


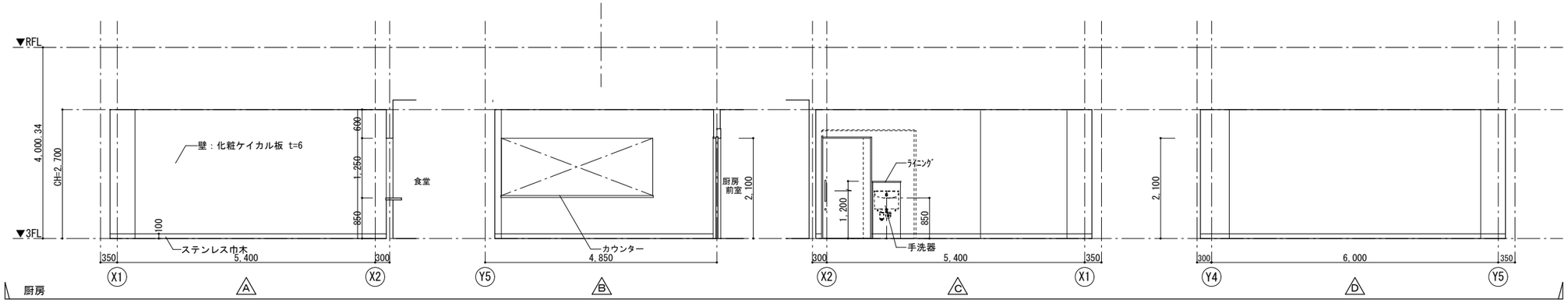
EVホール・ラウンジ

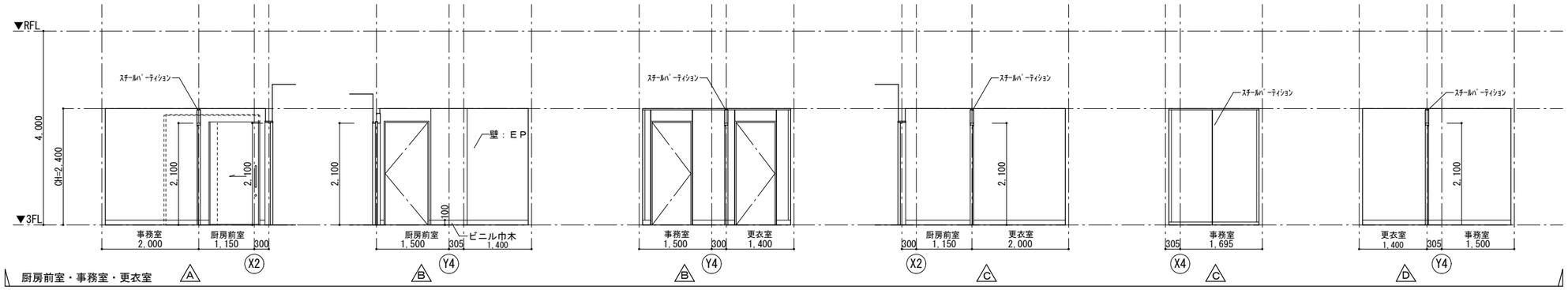


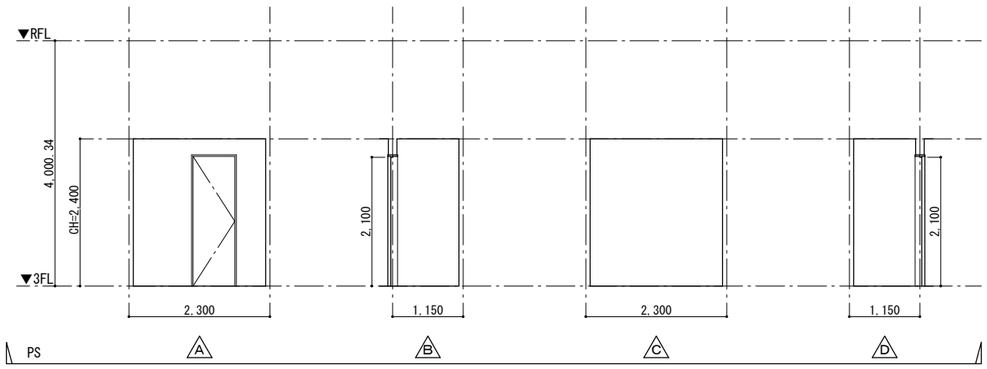
食堂

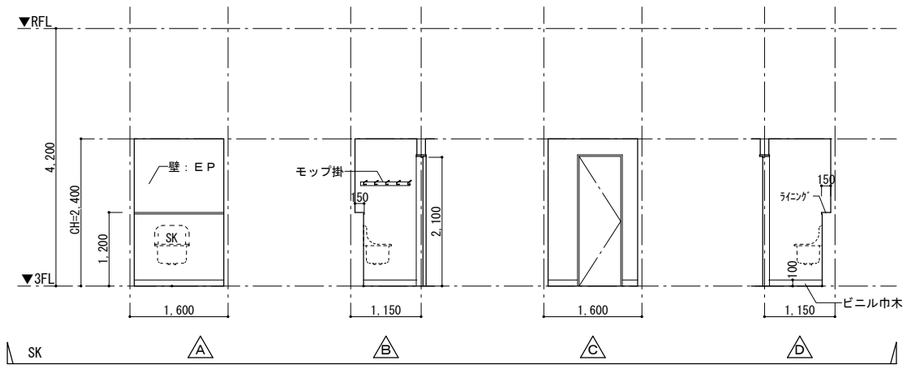
株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事	図面内容 3階展開図(2) 【小会議室(2)、EVホール・ラウンジ、食堂】 縮尺 1/50(A1),1/100(A3)	図面番号 A-066 区分 意匠図



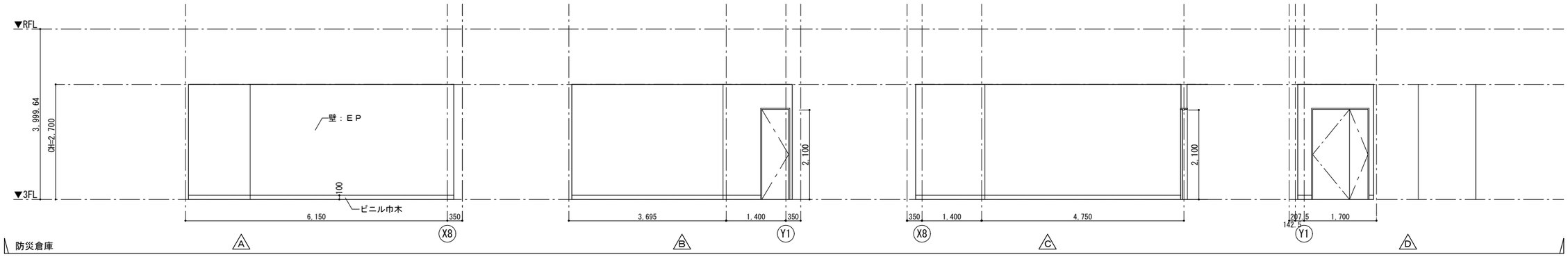


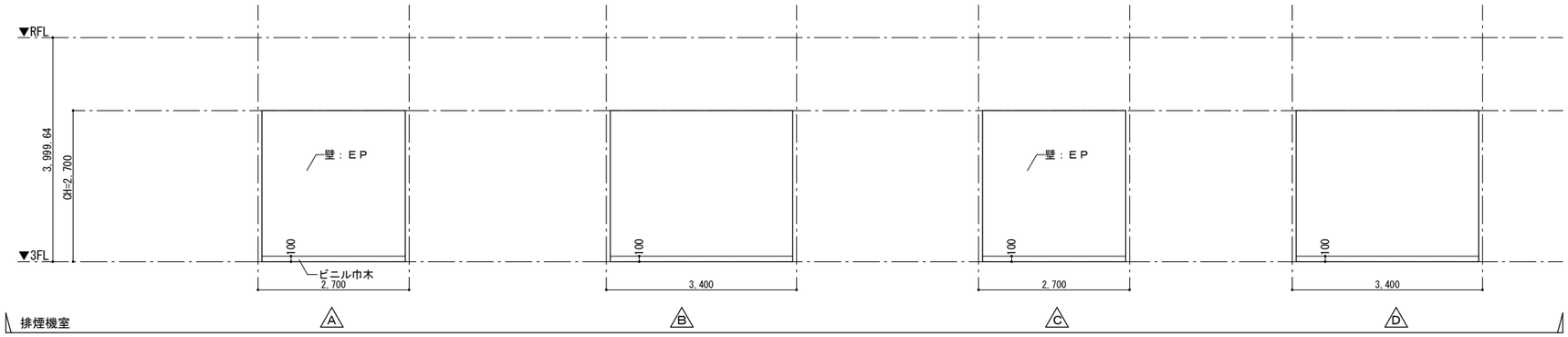


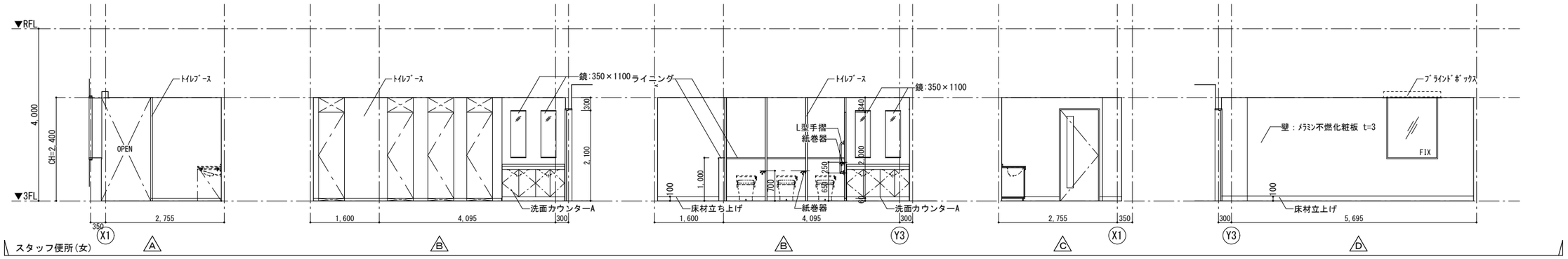


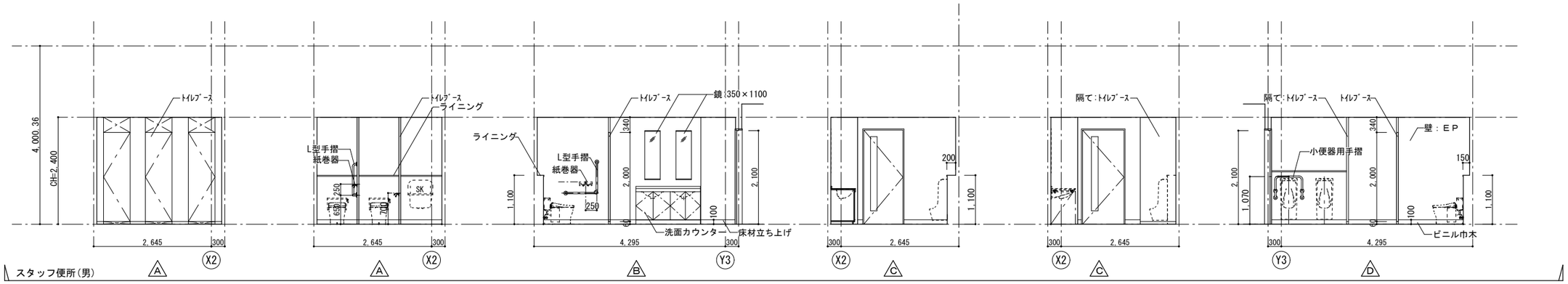


株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO.,LTD.	代表 設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 3階展開図(3)【厨房、厨房前室、事務室、更衣室】 縮尺 1/50(A1),1/100(A3)
					図面番号 A-067 区分 意匠図

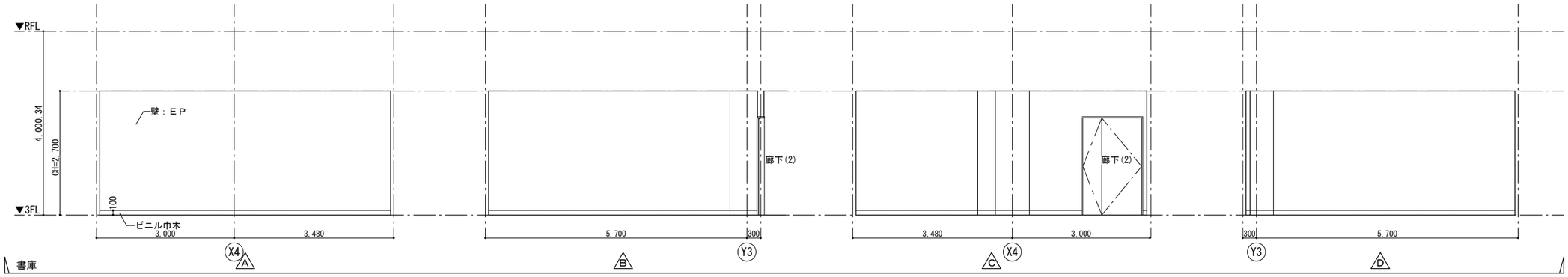




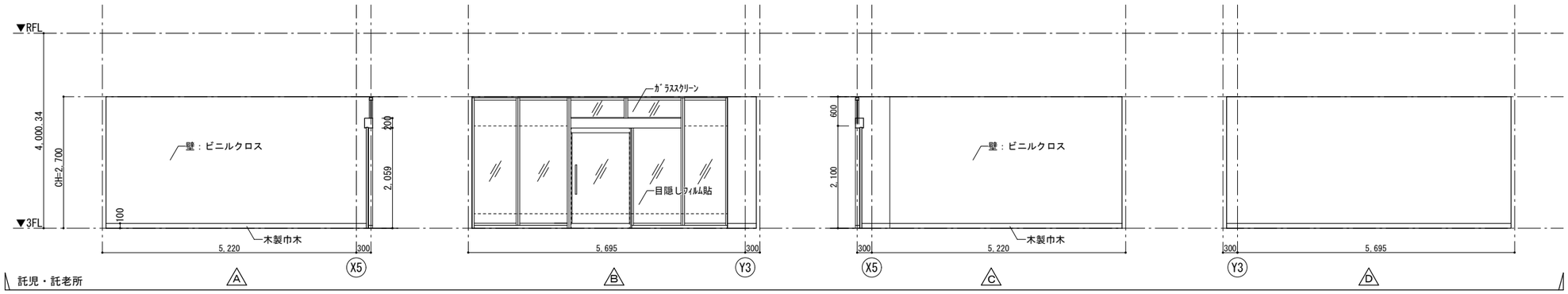




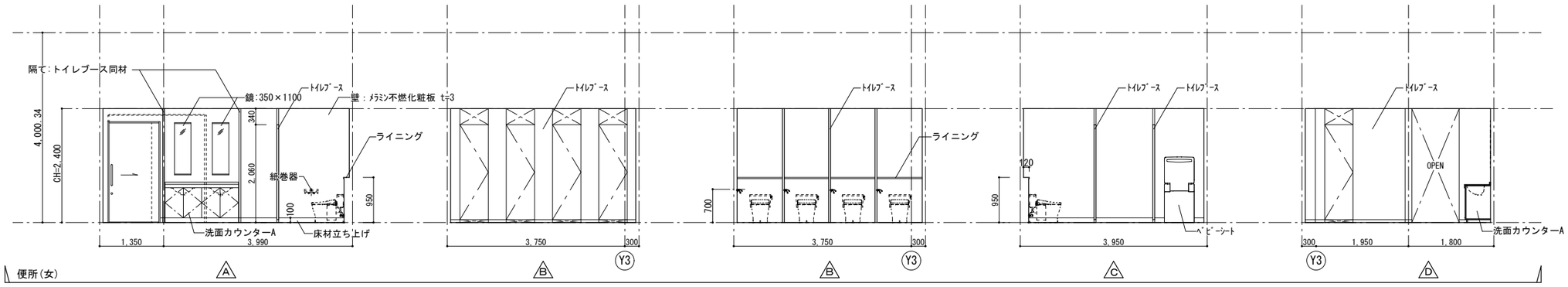
株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表 設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 3階展開図(4) 【防災倉庫、便所(女)(男)、休憩室(女)】 縮尺 1/50(A1),1/100(A3) 図面番号 A-068 区分 意匠図



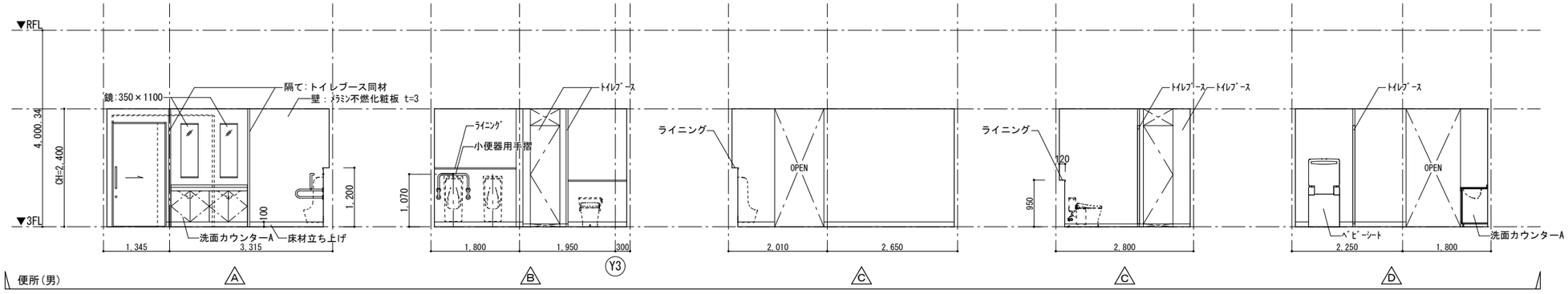
書庫



託児・託老所

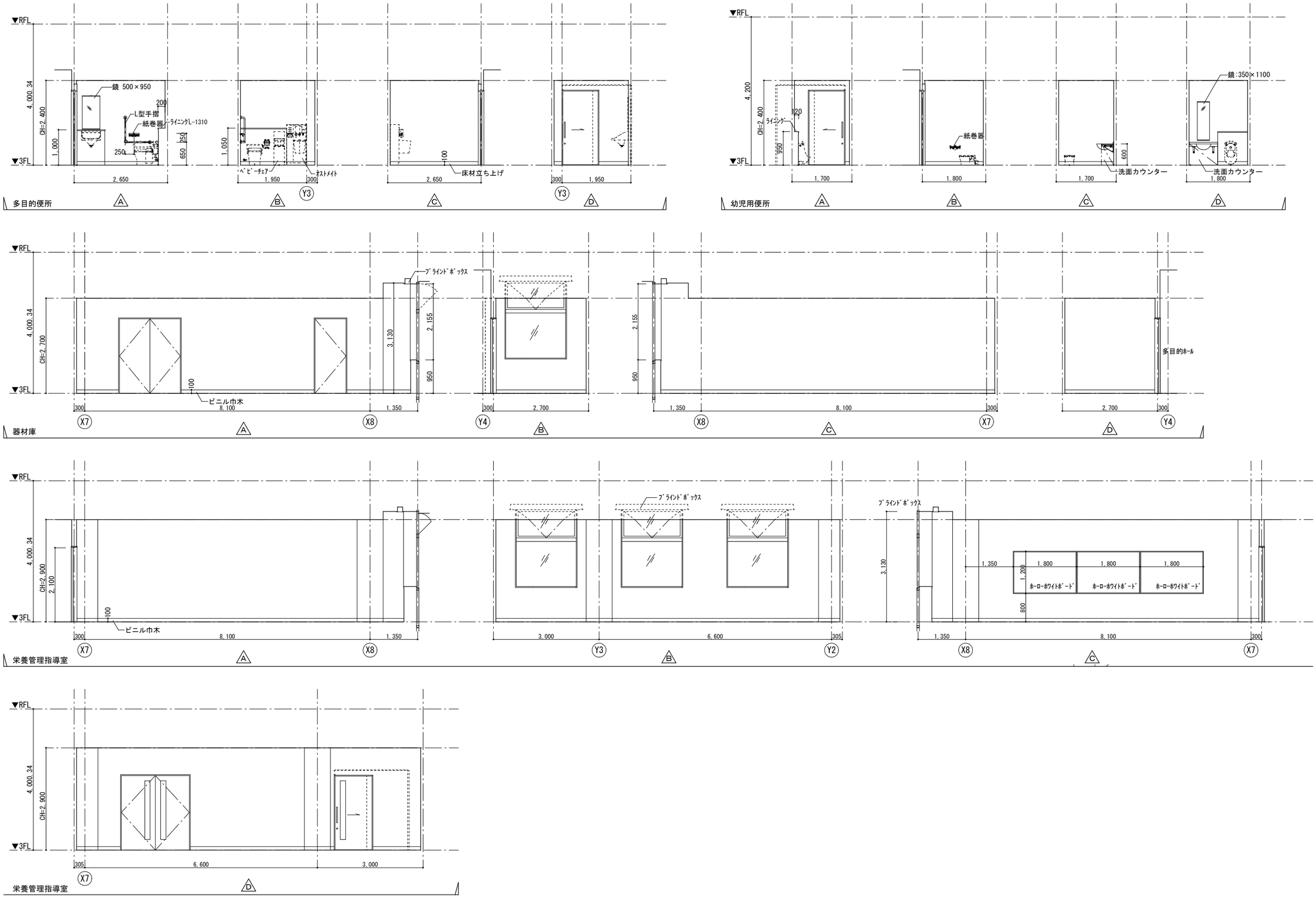


便所(女)

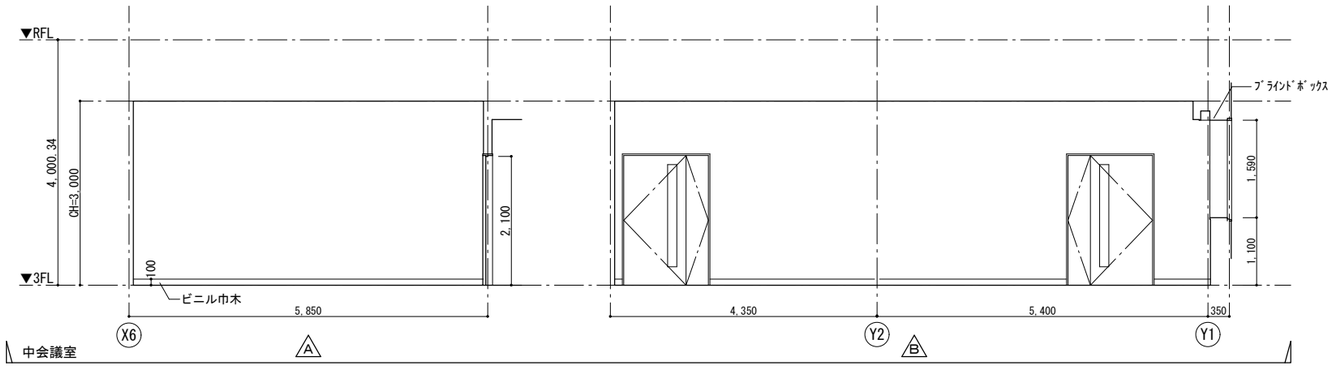


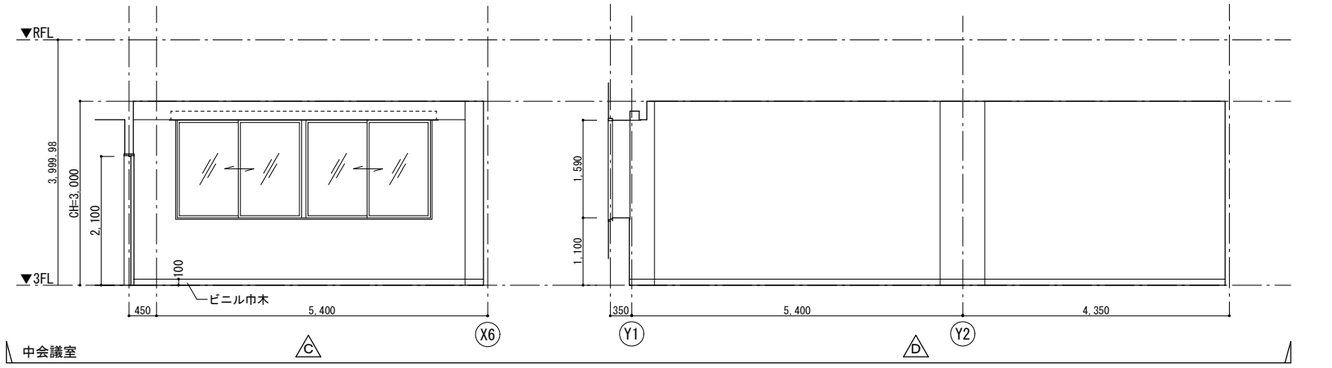
便所(男)

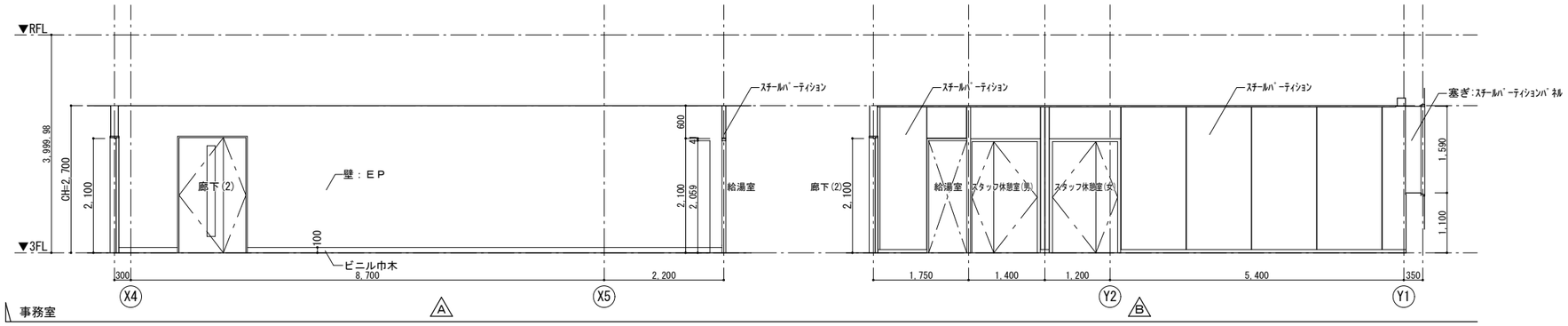
株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表 設計者	一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 3階展開図(5) 【書庫、託児・託老所、便所(女)、便所(男)】 縮尺 1/50(A1),1/100(A3)	図面番号 A-069 区分 意匠図

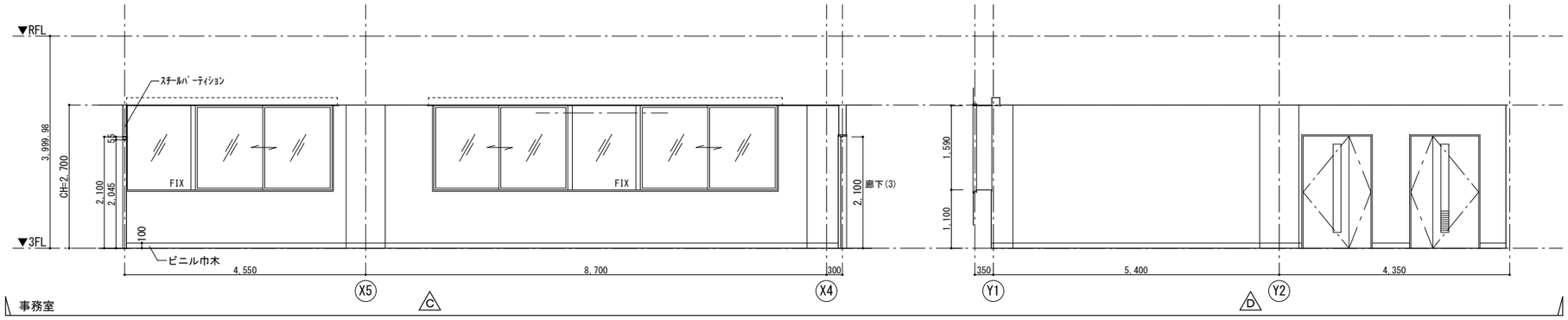


株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO.,LTD.	代表 設計者	一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 3階展開図(6) 【多目的便所、幼児用便所、器材庫、栄養管理指導室】 縮尺 1/50(A1),1/100(A3)	図面番号 A-070 区分 意匠図

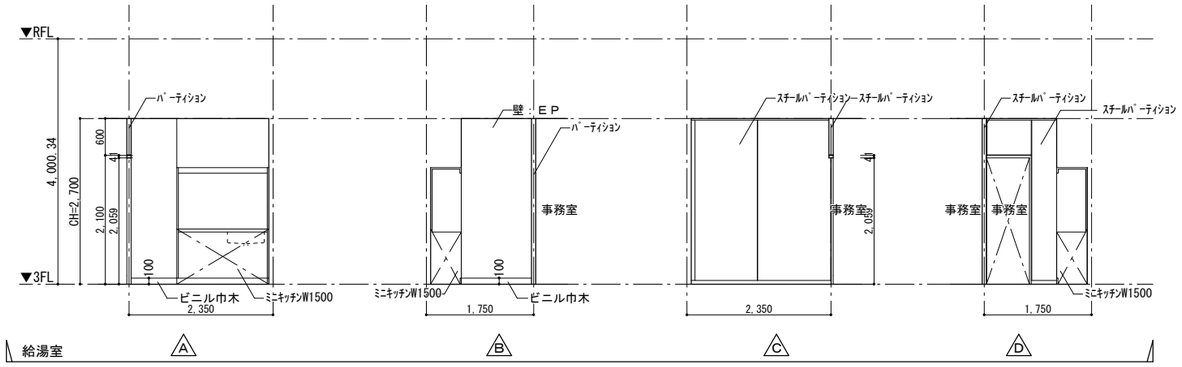


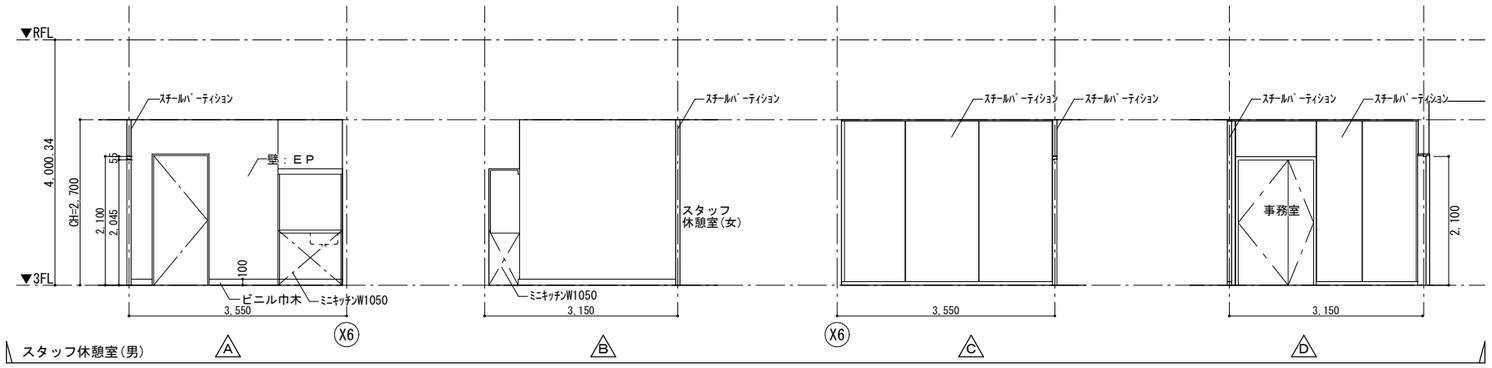


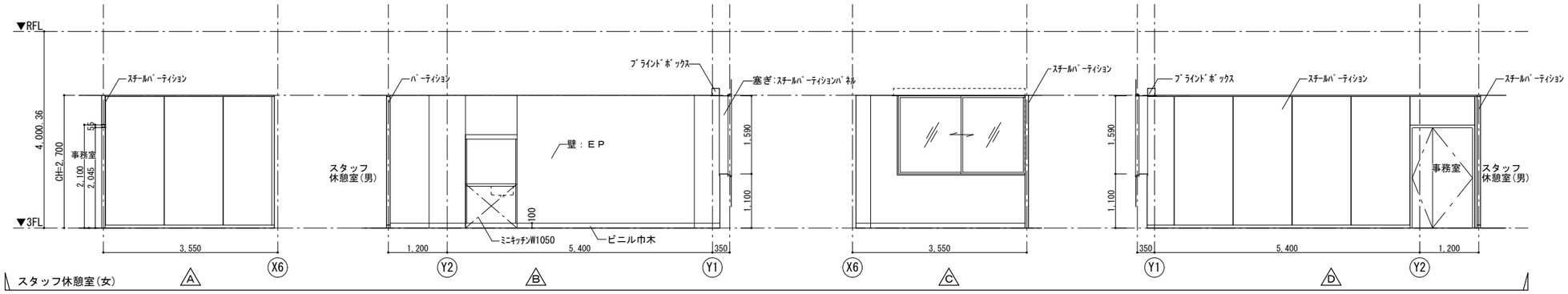


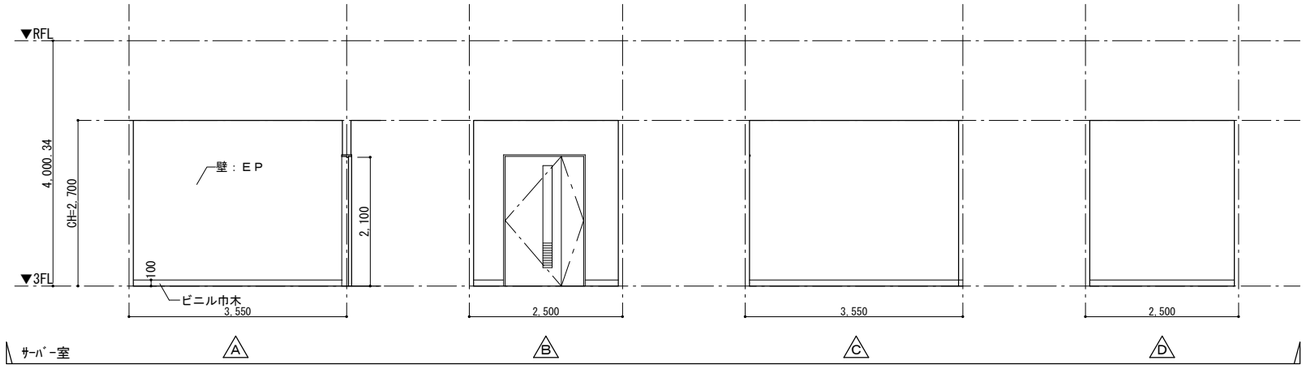


株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表 設計者	一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 3階展開図(7) 【中会議室、事務室】 縮尺 1/50(A1), 1/100(A3)	図面番号 A-071 区分 意匠図

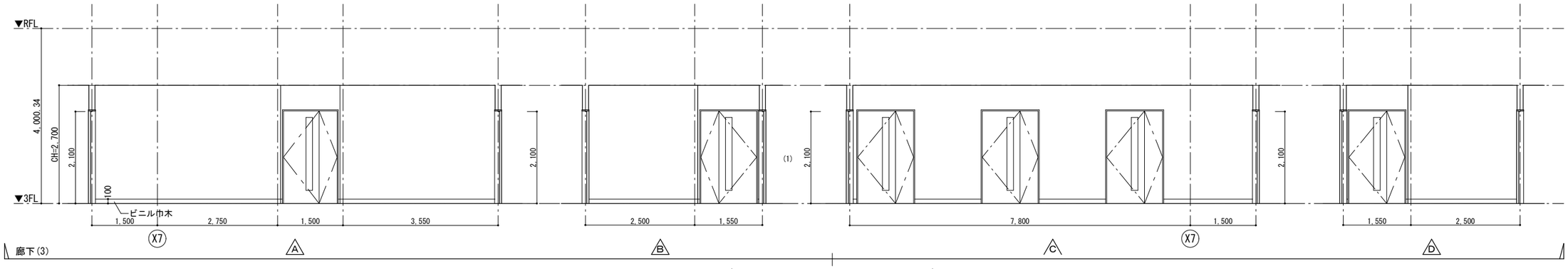


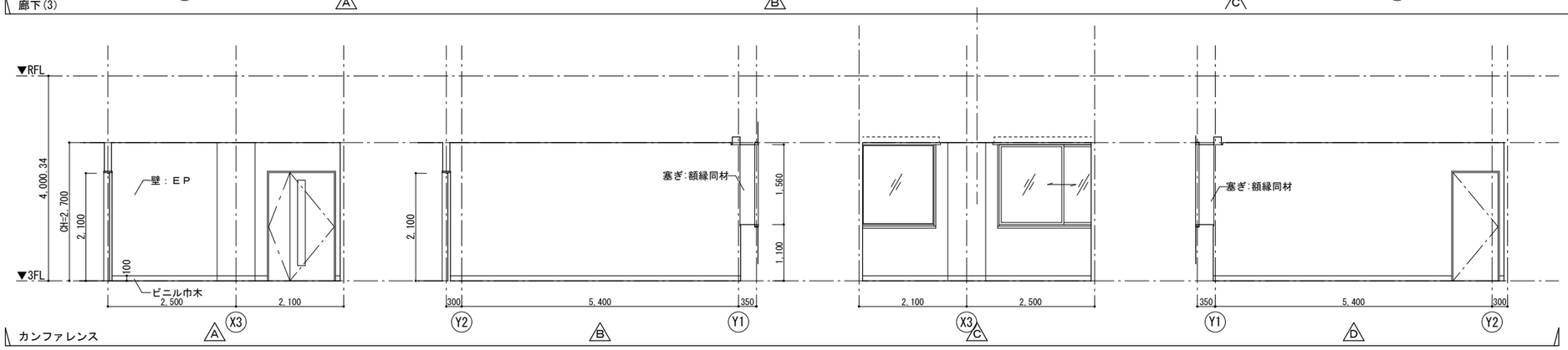


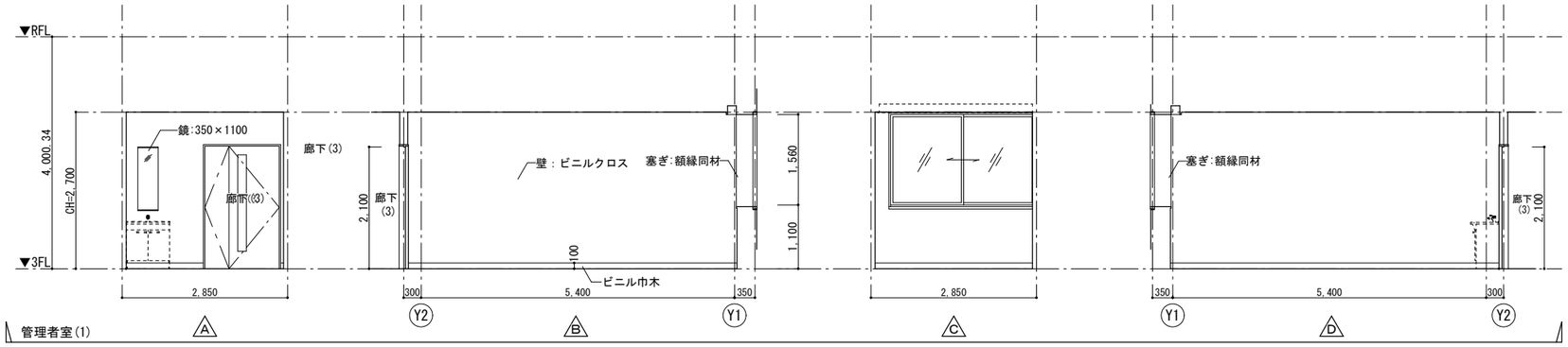


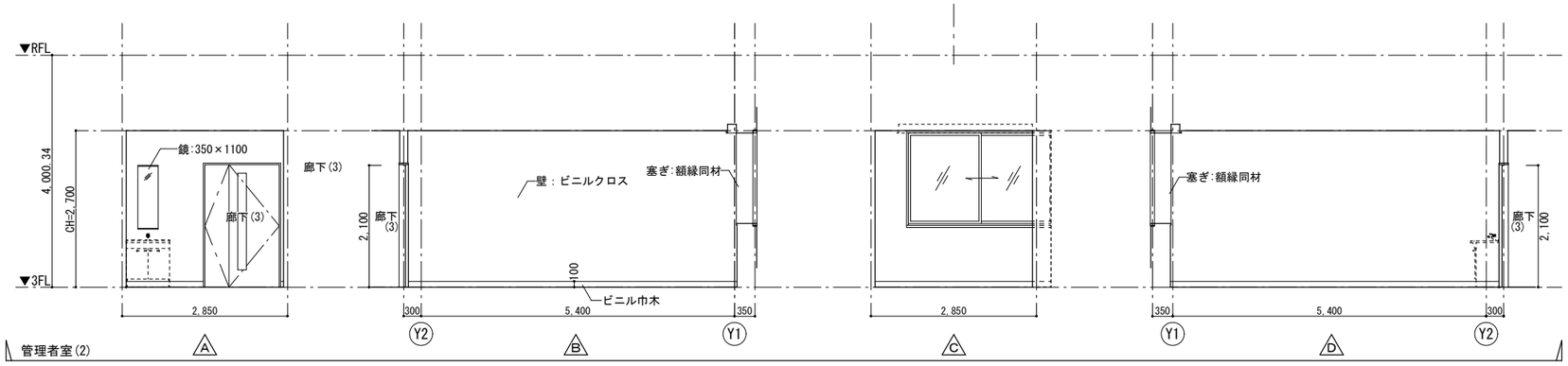


株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO.,LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 3階展開図(8) 【給湯、スタッフ休憩室(男)(女)、サーバー室】 縮尺 1/50(A1),1/100(A3)
					図面番号 A-072 区分 意匠図

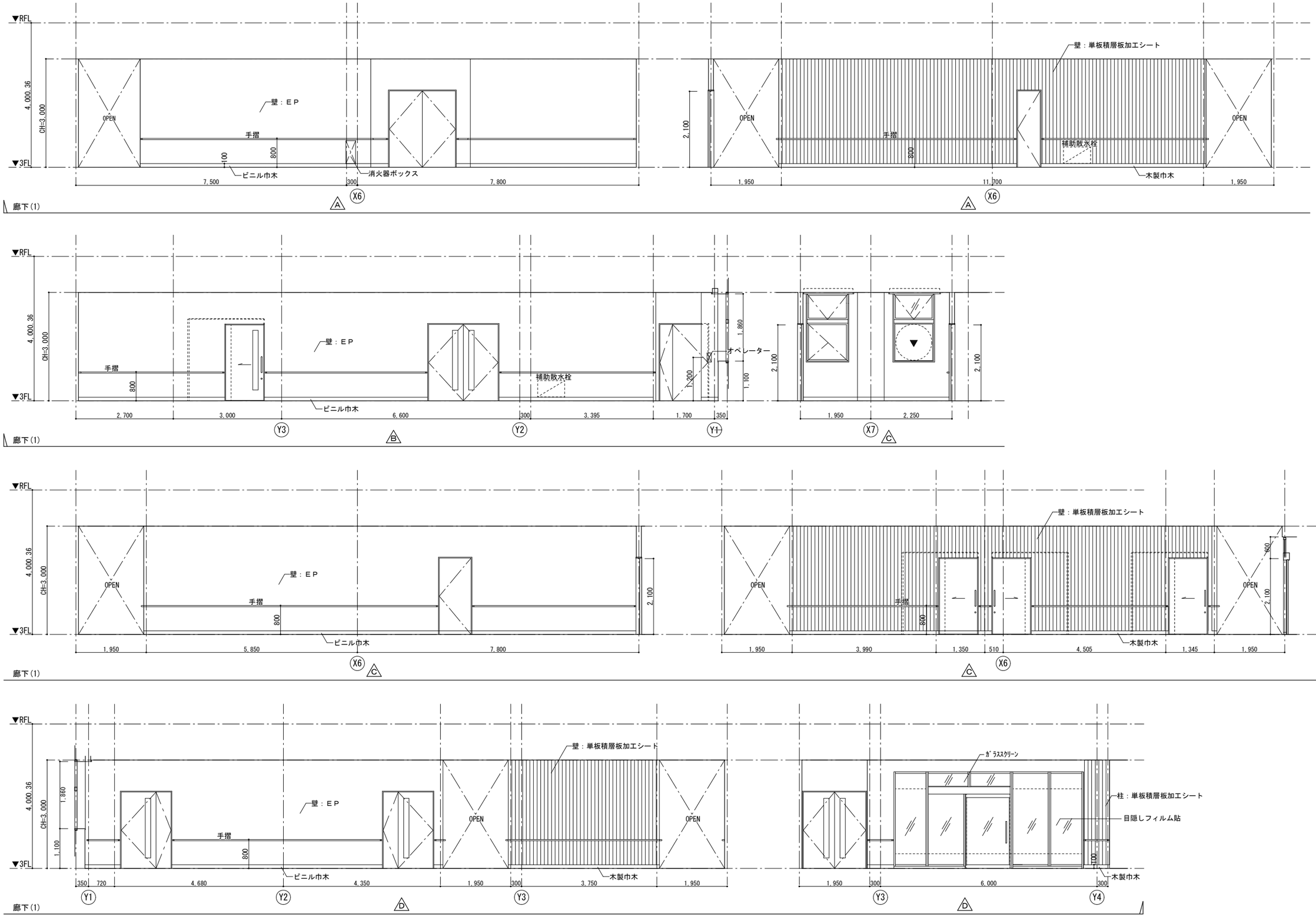




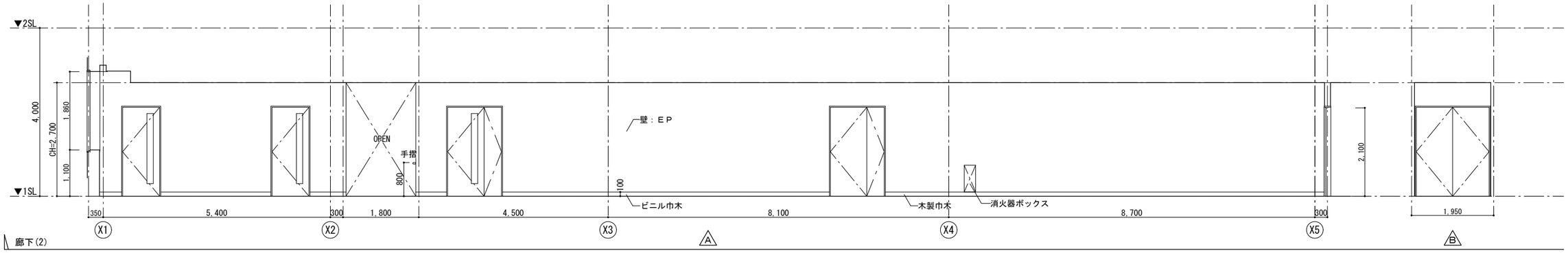


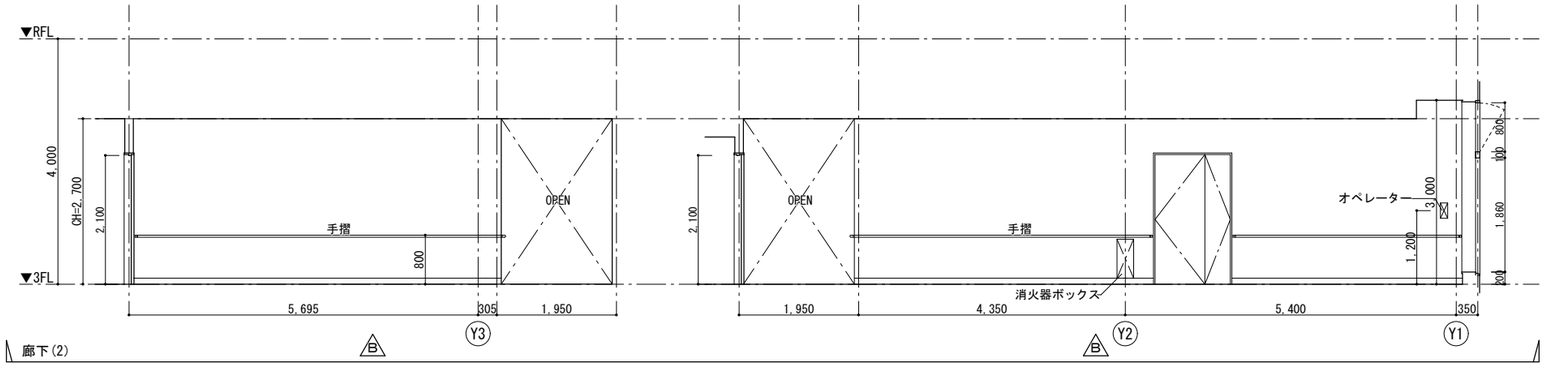


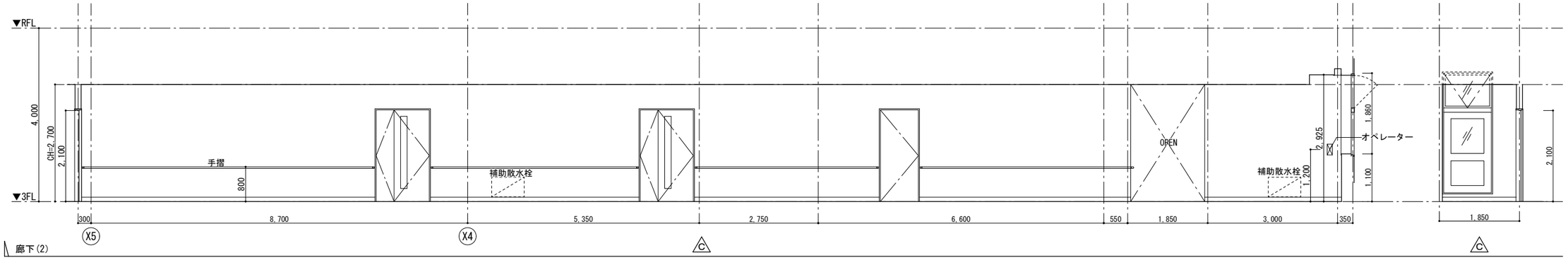
株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表 設計者	一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 3階展開図(9) 【廊下(3)、カンファレンス、管理者室(1)(2)】 縮尺 1/50(A1),1/100(A3)	図面番号 A-073 区分 意匠図

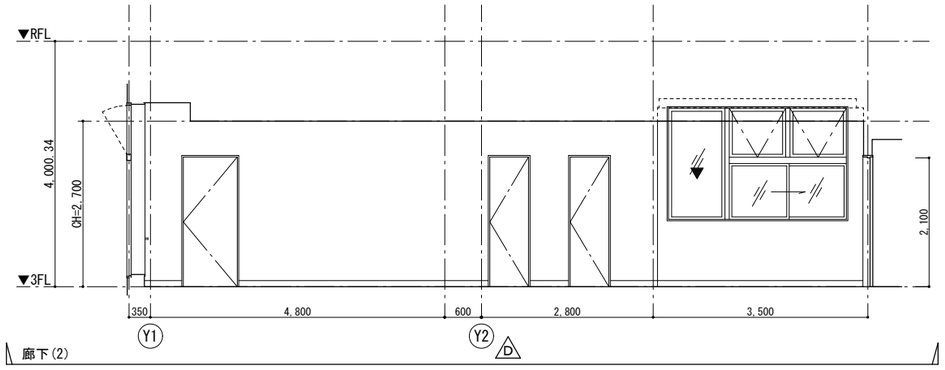


株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 3階展開図(10) 【廊下(1)】
					縮尺 1/50(A1), 1/100(A3)
					図面番号 A-074
					区分 意匠図

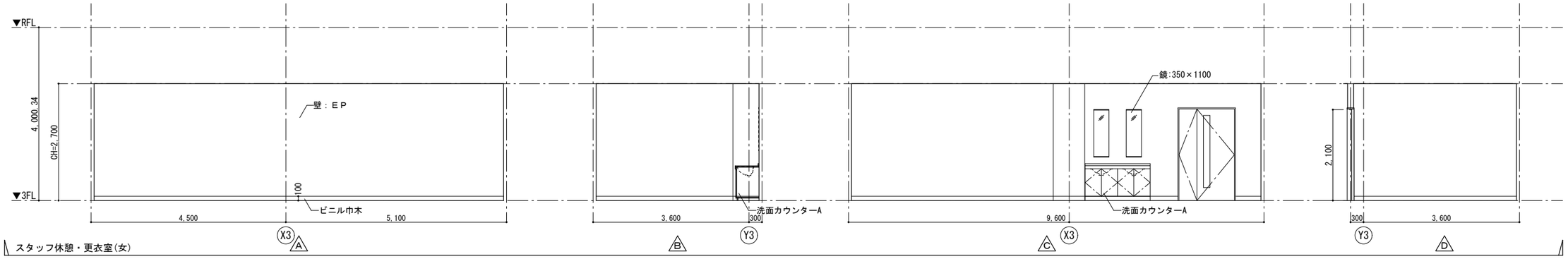


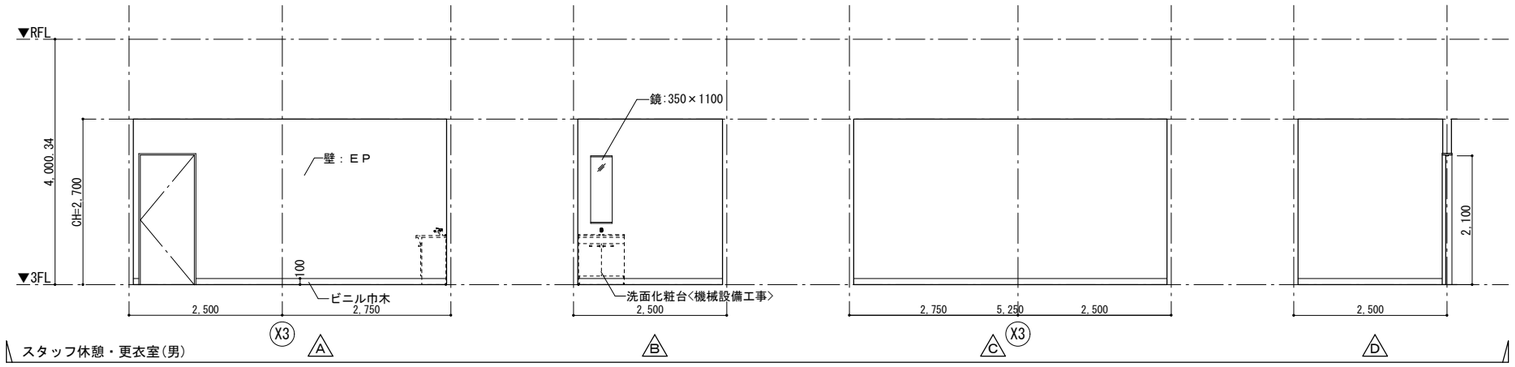


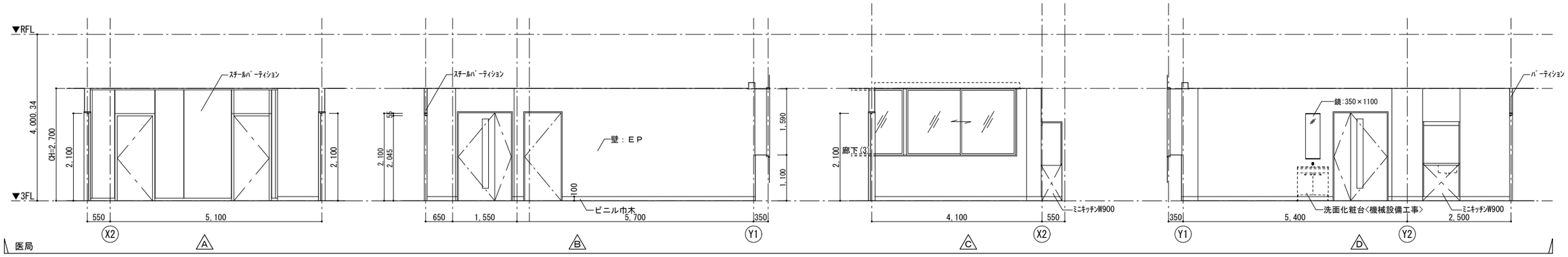


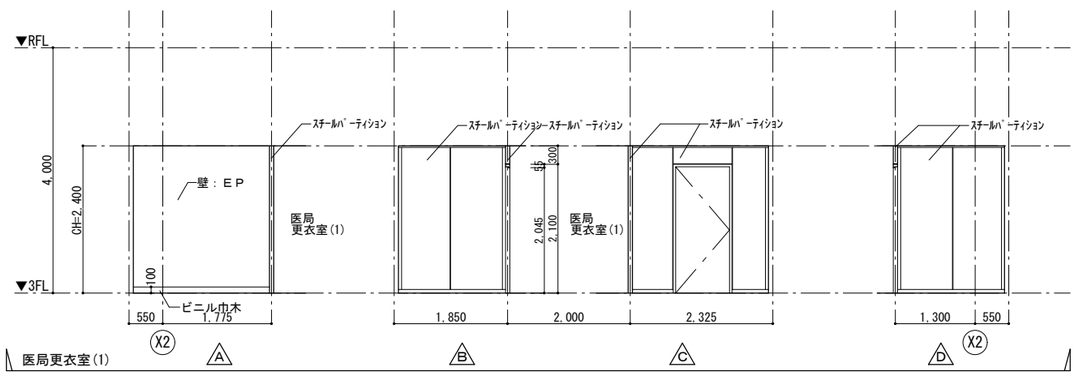


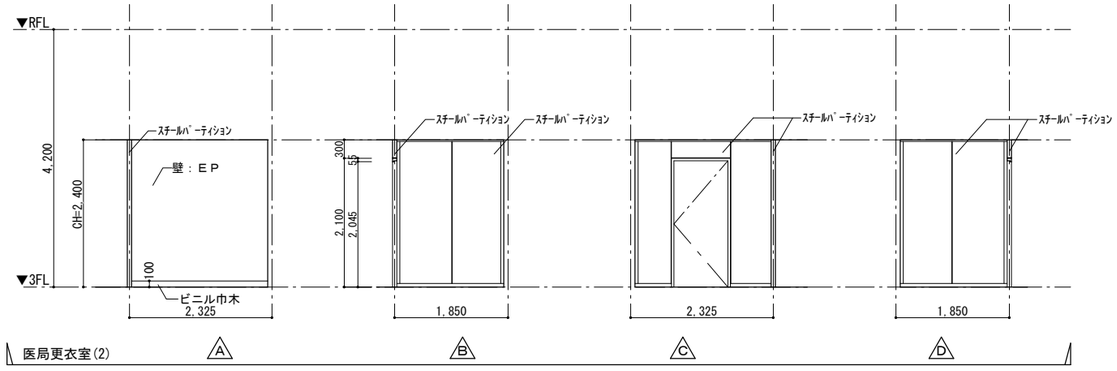
株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 3階展開図(11) 【廊下(2)】 縮尺 1/50(A1), 1/100(A3)	図面番号 A-075 区分 意匠図



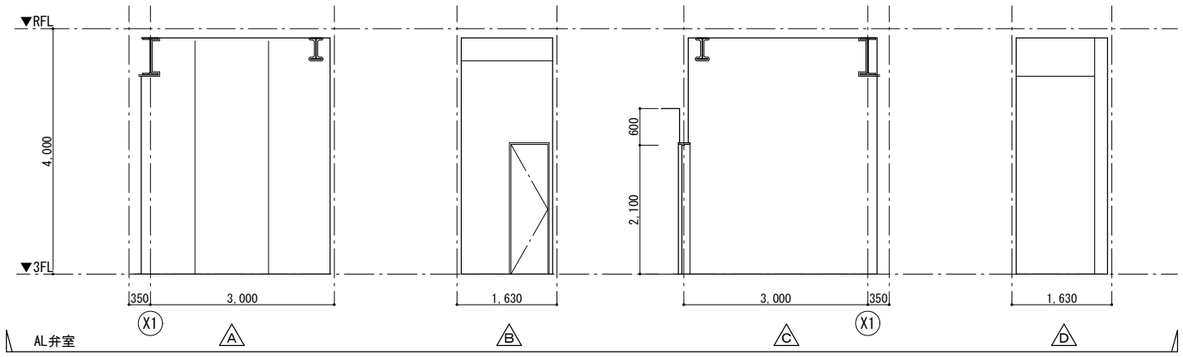


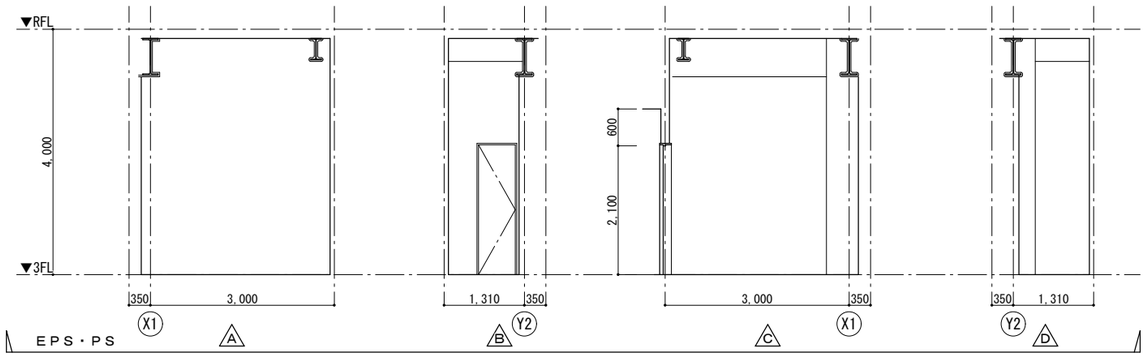




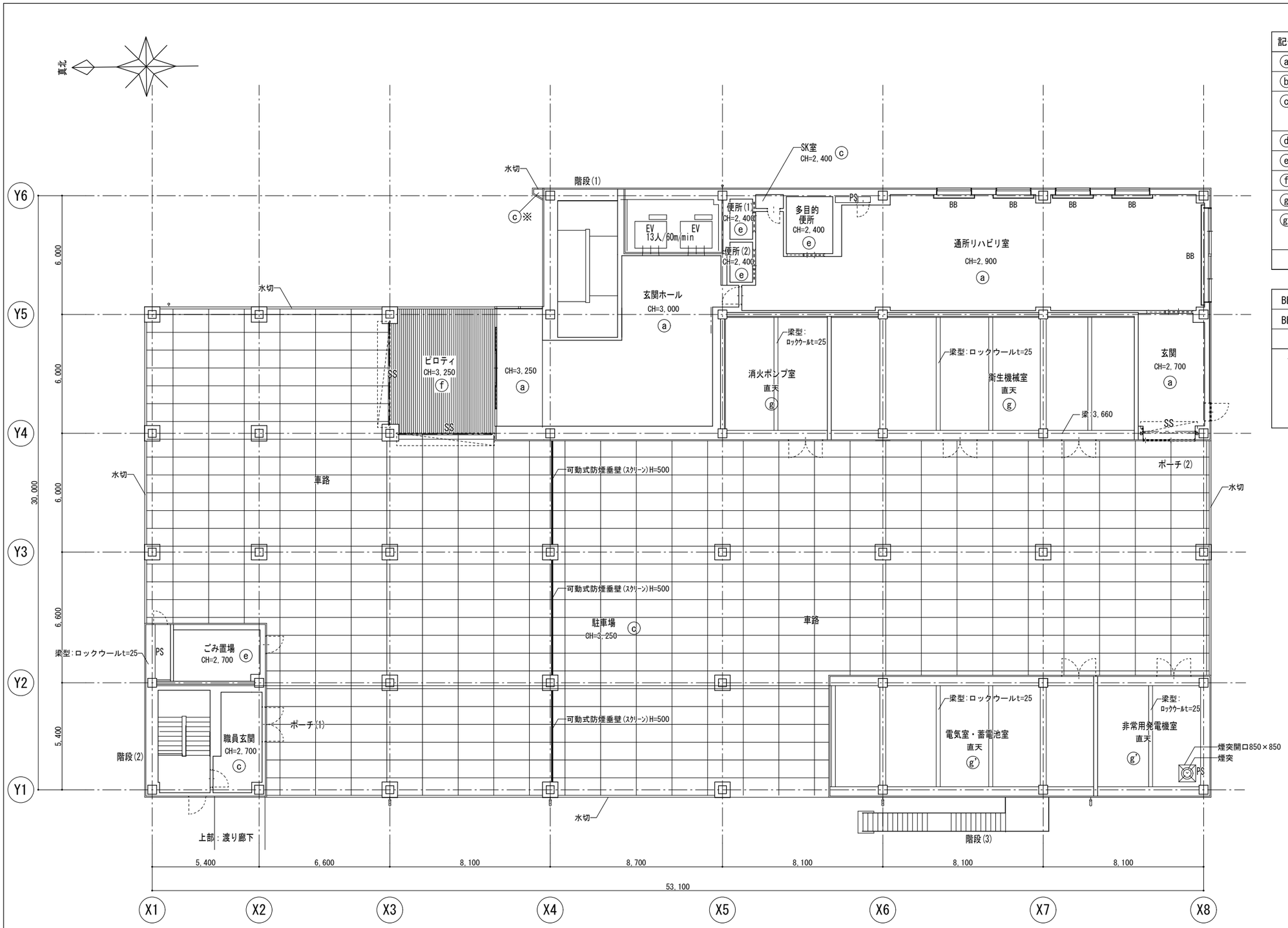


株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 3階展開図(12) 【スタッフ更衣室(男)、医局、医局更衣室(1)(2)】 縮尺 1/50(A1), 1/100(A3)	図面番号 A-076 区分 意匠図





株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者	一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 3階展開図(13) 【AL弁室、EPS・PS】 縮尺 1/50(A1),1/100(A3)	図面番号 A-077 区分 意匠図



1階天井伏図

記号	天井仕上材
ⓐ	CB-Rt=9.5 +DRt=9
ⓑ	GB-NCt=9.5 +DRt=9
ⓒ	ケイカル板t=6 +EP ※印：仕上げ内側にSt PLt=1.6 ロックウールt=30吹付
ⓓ	GB-Dt=9.5
ⓔ	不燃GB-Dt=9.5
ⓕ	アルミスパンドレル 木目塗装（フッ素樹脂焼付塗装）
ⓖ	グラスウールボード（ガラスクロス貼り） t50ピン押え
ⓖ'	断熱材t=50吹付の上、 グラスウールボード（ガラスクロス貼り） t50ピン押え

BB	スチール製ブラインドボックス（額縁一体型） NAD
BB2	スチール製ブラインドボックス NAD

＜ 注記 ＞

・ボックス形状は、部分詳細図による
・ブラインドは別途工事とする

天井点検口リスト

開口寸法	1F
600 × 600	27
450 × 450	51

※天井点検口は目地タイプとする
※開口補強共とする

天井開口補強(機械設備用)リスト

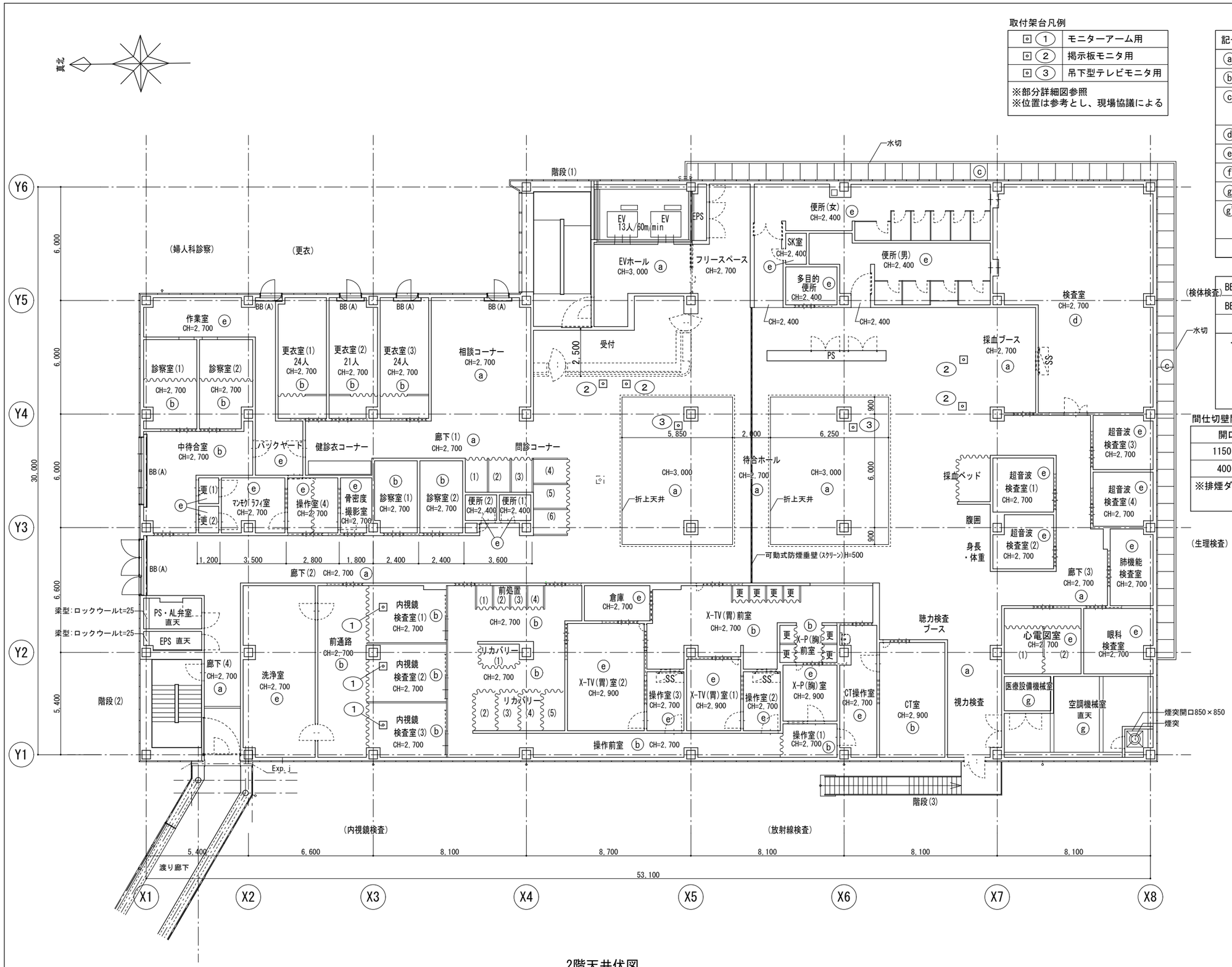
開口寸法	1F	
100 × 100	1	
150 × 150		
200 × 200		
250 × 250		
300 × 300	4	
340 × 340		
350 × 350	3	
400 × 400		
500 × 500		
700 × 400		
750 × 400		
800 × 800		
950 × 950	5	
1,300 × 700	1	
670 × 670	2	
300 × 300	3	
208 × 216	3	

天井開口補強(電気設備用)リスト

開口寸法	1F	
620 × 150		
1,235 × 150	59	
450 × 450	23	
φ100	97	
φ100	25	

株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表 設計者	一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 1階天井伏図
						縮尺 1/100(A1), 1/200(A3)

図面番号	A-078
区分	意匠図



2階天井伏図

取付架台凡例

①	モニターアーム用
②	掲示板モニタ用
③	吊下型テレビモニタ用

※部分詳細図参照
※位置は参考とし、現場協議による

記号	天井仕上材
ⓐ	CB-Rt=9.5 +DRt=9
ⓑ	GB-NCt=9.5 +DRt=9
ⓒ	ケイカル板t=6 +EP ※印：仕上げ内側にSt PLt=1.6 ロックウールt=30吹付
ⓓ	GB-Dt=9.5
ⓔ	不燃GB-Dt=9.5
ⓕ	アルミスパンドレル 木目塗装（フッ素樹脂焼付塗装）
ⓖ	グラスウールボード（ガラスクロス貼り） t 50ピン押え
ⓖ'	断熱材t=50吹付の上、 グラスウールボード（ガラスクロス貼り） t 50ピン押え

BB	スチール製ブラインドボックス（額縁一体型） NAD
BB2	スチール製ブラインドボックス NAD

＜ 注記 ＞

・ボックス形状は、部分詳細図による
・ブラインドは別途工事とする

間仕切壁開口補強

開口寸法	2F
1150 × 400	1
400 × 400	1

※排煙ダクト貫通用

天井点検口リスト

開口寸法	2F
600 × 600	48
450 × 450	220

※天井点検口は目地タイプとする
※開口補強共とする

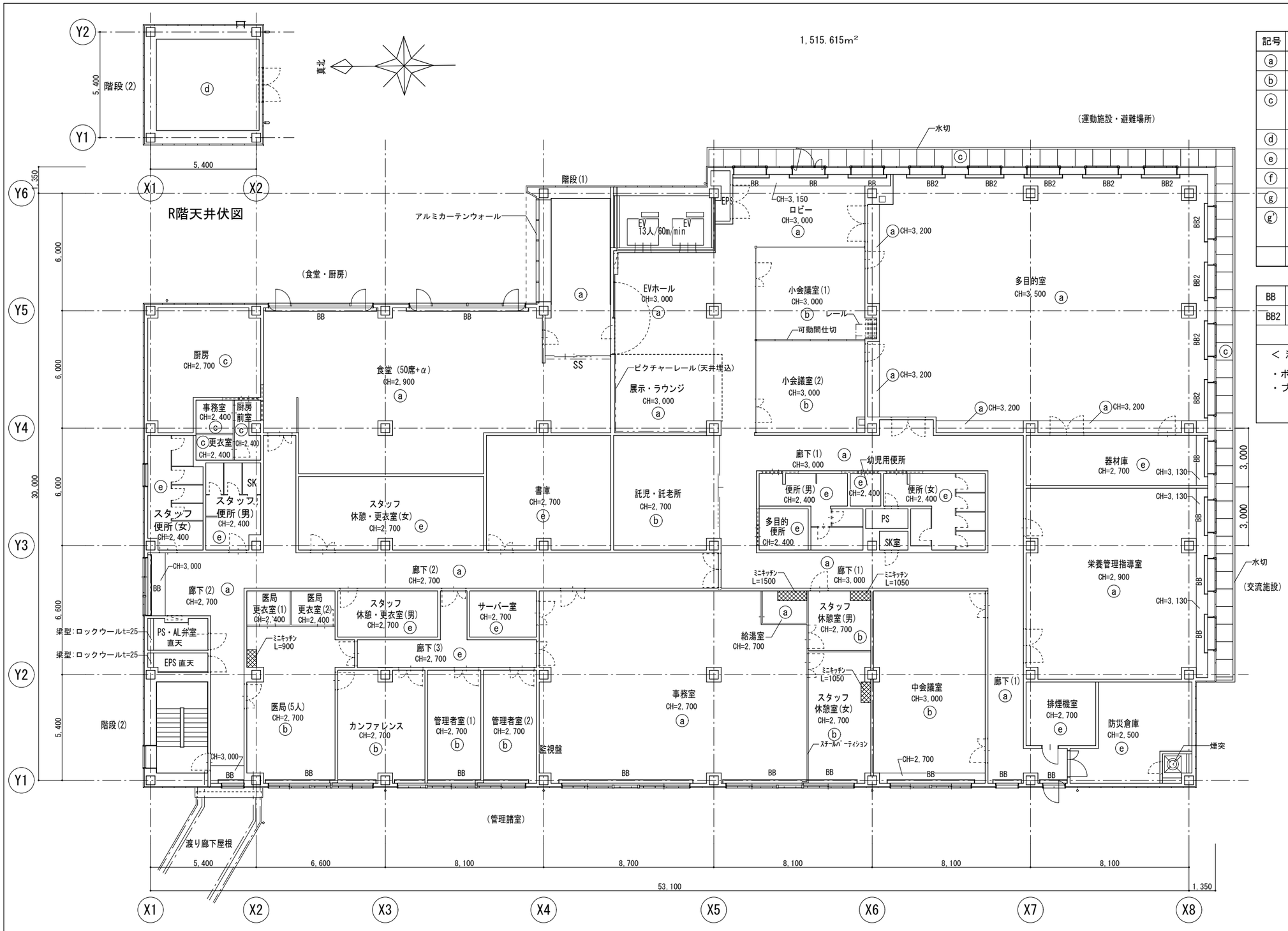
天井開口補強(機械設備用)リスト

開口寸法	2F	2F軒天
100 × 100	1	
150 × 150	44	
200 × 200	26	
250 × 250	16	
300 × 300	22	16
340 × 340	2	
350 × 350		
400 × 400	3	
500 × 500		
700 × 400		
750 × 400		
800 × 800	2	
950 × 950	29	
1,300 × 700	28	
670 × 670	7	
300 × 300	4	
208 × 216	19	

天井開口補強(電気設備用)リスト

開口寸法	2F	
620 × 150		
1,235 × 150	175	
450 × 450	52	
φ100	63	
φ100	73	

株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表 設計者	一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 2階天井伏図	図面番号 A-079
						縮尺 1/100(A1), 1/200(A3)	区分 意匠図



3階天井伏図

記号	天井仕上材
ⓐ	CB-Rt=9.5 +DRt=9
ⓑ	GB-NCt=9.5 +DRt=9
ⓒ	ケイカル板t=6 +EP ※印：仕上げ内側にSt PLt=1.6 ロックウールt=30吹付
ⓓ	GB-Dt=9.5
ⓔ	不燃GB-Dt=9.5
ⓕ	アルミスパンドレル 木目塗装（フッ素樹脂焼付塗装）
ⓖ	グラスウールボード（ガラスクロス貼り） t 50ピン押え
ⓖ'	断熱材t=50吹付の上、 グラスウールボード（ガラスクロス貼り） t 50ピン押え

BB	スチール製ブラインドボックス（額縁一体型） NAD
BB2	スチール製ブラインドボックス NAD

＜ 注記 ＞

・ボックス形状は、部分詳細図による
・ブラインドは別途工事とする

天井点検口リスト

開口寸法	3F	PHF
600 × 600	40	1
450 × 450	250	

※天井点検口は目地タイプとする
※開口補強共とする

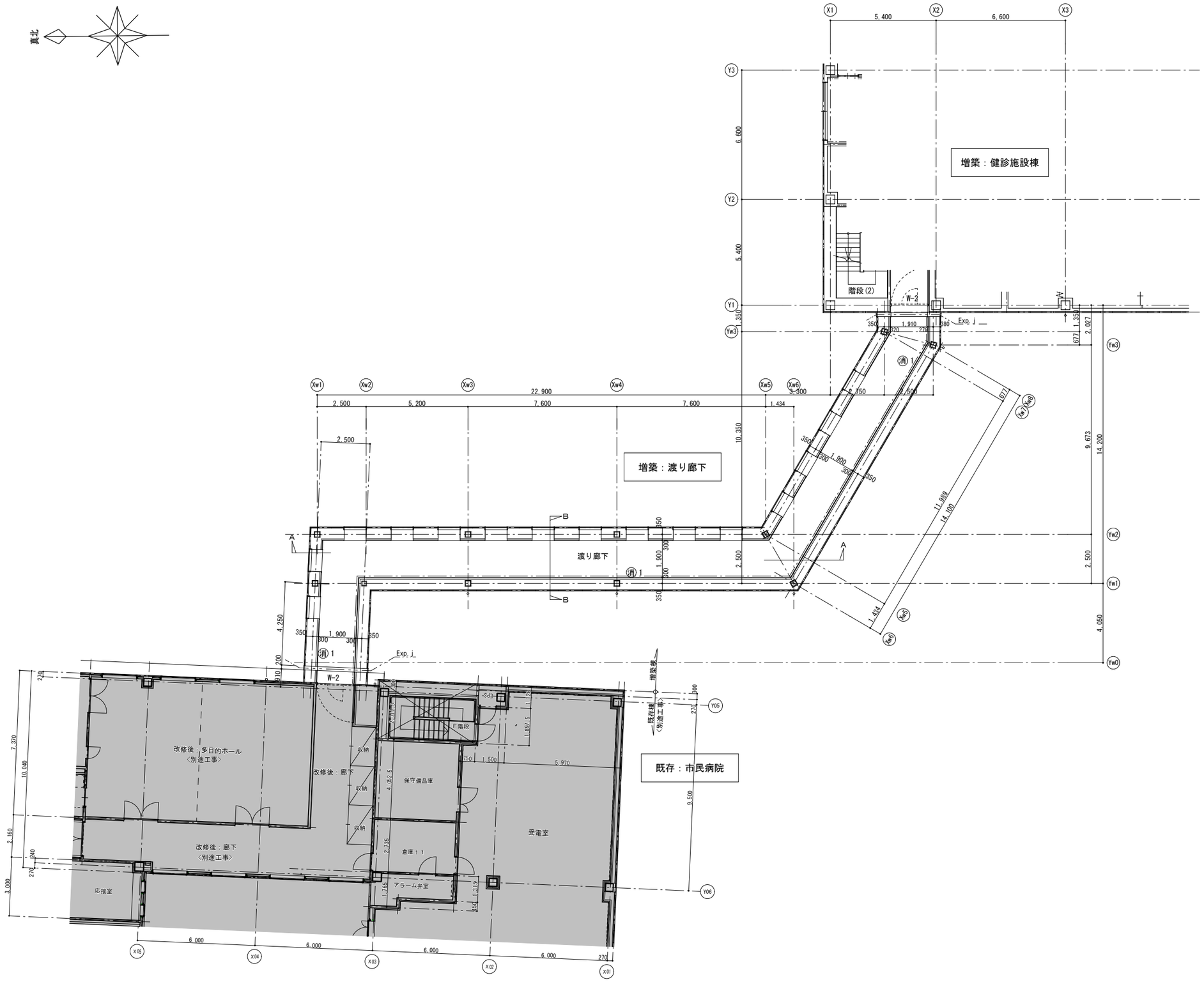
天井開口補強(機械設備用)リスト

開口寸法	3F	3F軒天
100 × 100	1	
150 × 150	20	
200 × 200	26	
250 × 250	20	
300 × 300	28	19
340 × 340		
350 × 350	7	
400 × 400	2	
500 × 500	3	
700 × 400	1	
750 × 400	1	
800 × 800		
950 × 950	36	
1,300 × 700	14	
670 × 670	18	
300 × 300	9	
208 × 216	11	

天井開口補強(電気設備用)リスト

開口寸法	3F	3F軒天
620 × 150	5	
1,235 × 150	125	
450 × 450	58	
φ100	70	
φ100	52	

株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 3階・R階天井伏図 縮尺 1/100(A1), 1/200(A3)	図面番号 A-080 区分 意匠図



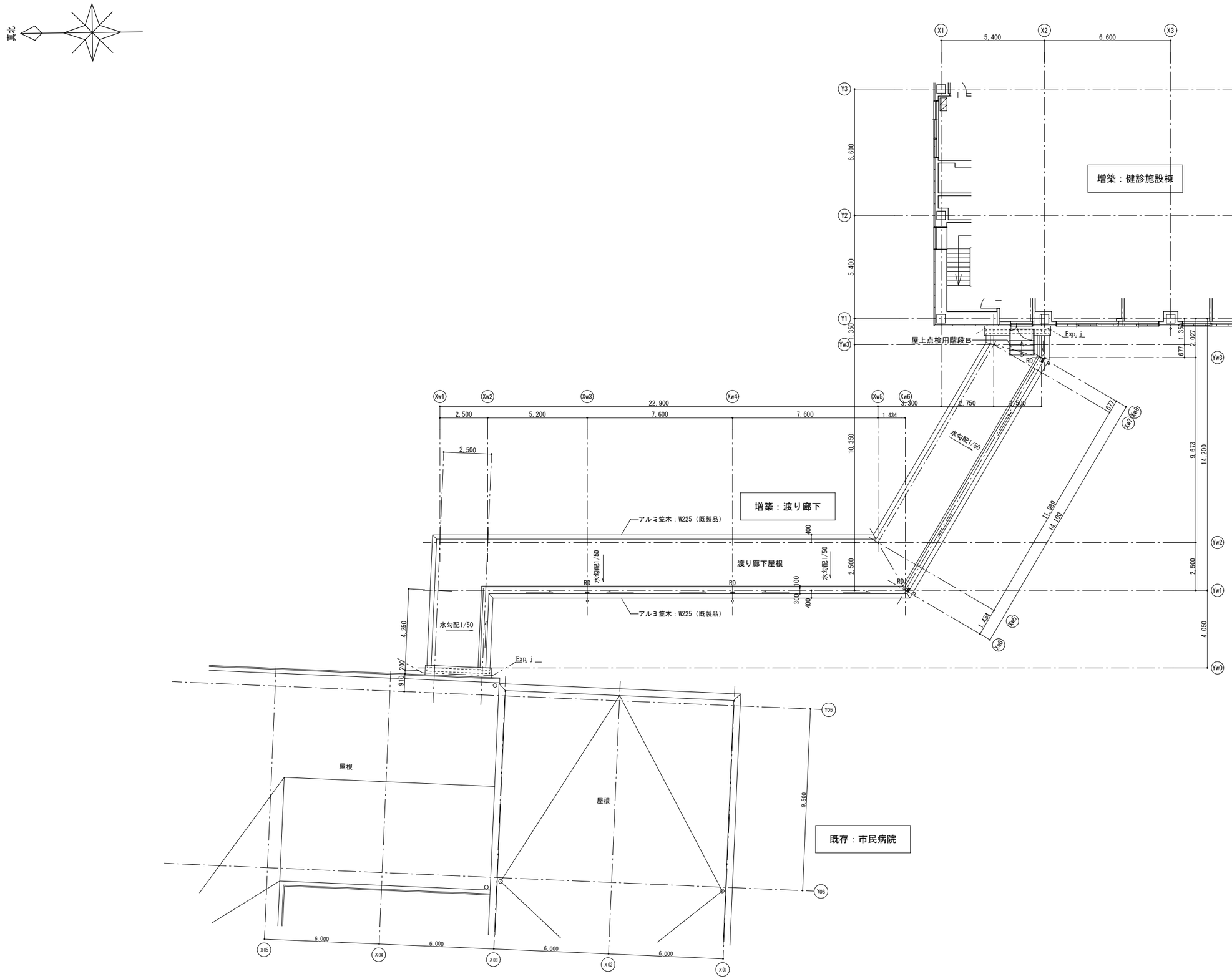
〈凡例〉

	間仕切壁(防煙区画、LGS下地)を示す
	スチールパーティション(防煙区画)を示す
	カーテンレール(中間吊り、上部開放)を示す
	カーテンレール(壁付、上部垂壁)を示す
±0	FLよりのレベルを示す　(1FL＝設計GL＝KBM.2-1.481)
	避難器具 (緩降機)
消*	粉末(ABC)消火器〈別途工事〉 (消1:埋込型、消2:据置、消3:補助散水栓一体型)
	補助散水栓〈機械設備工事〉

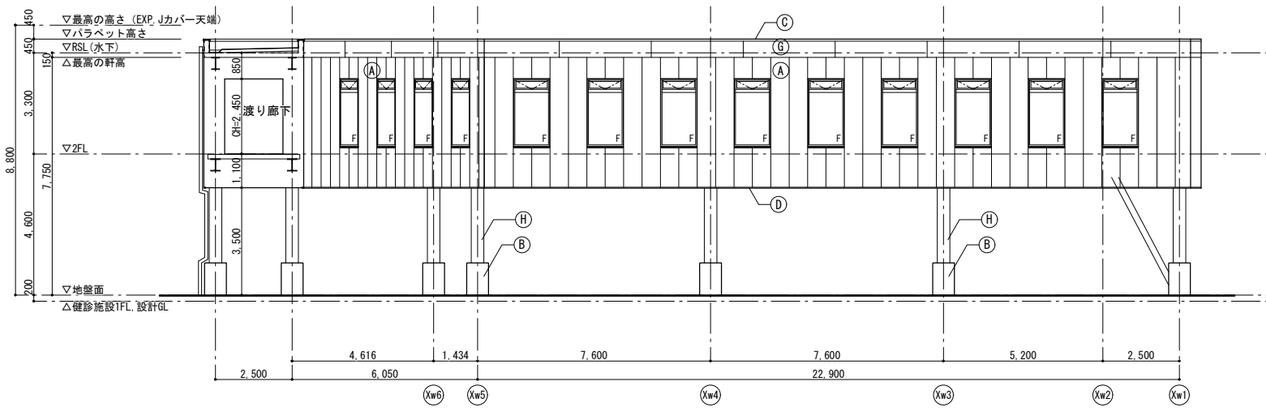
〈壁リスト〉

W-1	LGS +GB-F t=12.5 +12.5(両面) 一時間耐火：吉野石膏(株) S12目透し仕様(FP060NP-0289)同等品
W-1遮	LGS +GB-F t=12.5 +12.5(両面) グラスウール充填 一時間耐火：吉野石膏(株) S12・WⅠ目透し仕様(FP060NP-0290)同等品
W-2	LGS +GB-F t=21+21(片面) 一時間耐火：吉野石膏(株) Sウォール(FP060NP-0007)同等品
W-3	LGS +GB-Ft=21 +GB-R-Ht=9.5(両面) 一時間耐火：吉野石膏(株) A-2000・WⅡ(FP060NP-0383(2))同等品
W-4	押出成形セメント板t=60(間仕切壁) 一時間耐火：(株)ノザワ アスロック(FP060NP-9240)同等品
(W-*)	天井裏～上階スラブまでを示す ※天井面以下は建具
放	放射線区画(内壁)：無鉛ボードXPt=15+15(片面)
W遮	グラスウール24kg/m3充填
備考	・乾式耐火間仕切壁は、スラブ～スラブとする。 ・特記なき間仕切壁は、LGS +GB-Rt=12.5+12.5(水廻りはGB-S)とし、LGS及び石膏ボード下貼はスラブ～スラブとする。 ・外壁及びXPS等に面する内壁は、全て片面張とする。 ・特記なきLGS下地は、下記のとおりとする。 1階：100型、2,3階：90型、外壁廻り：65型 ・外壁は、押出成形セメント板t=60 とする。

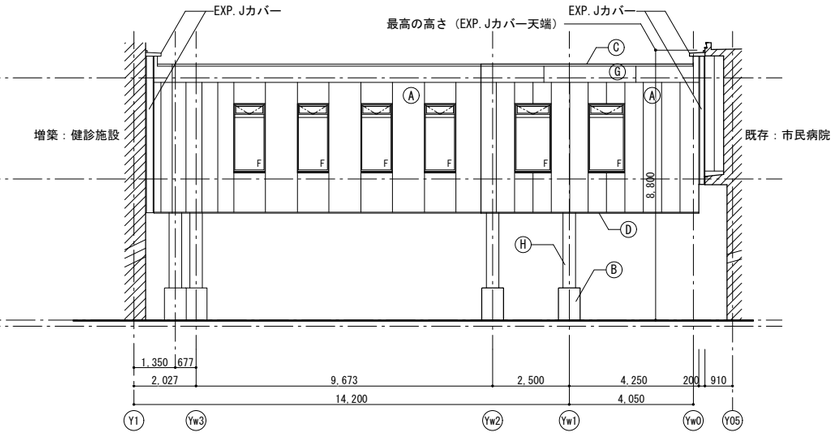
株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事	図面内容 渡り廊下棟：2階平面図 / 図面番号 A-081
					縮尺 1/100(A1), 1/200(A3) / 区分 意匠図



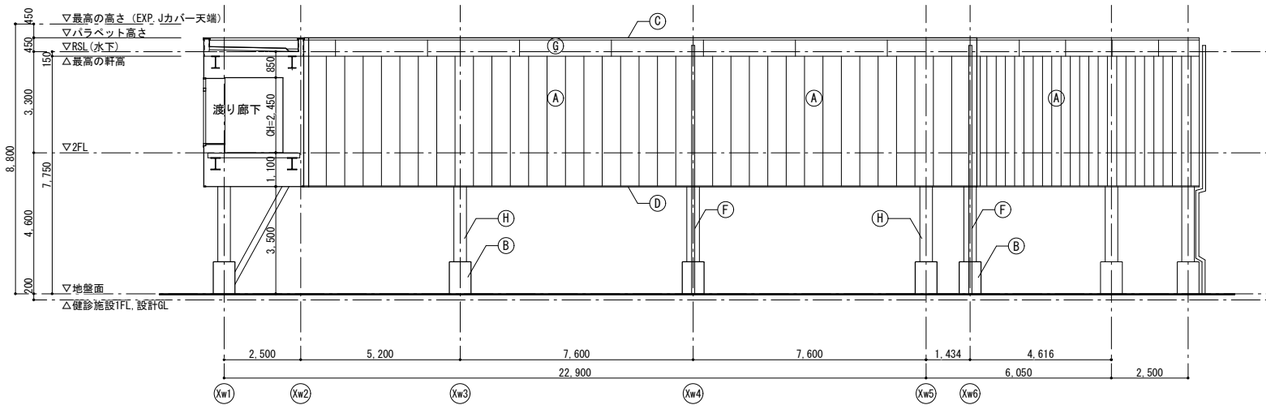
株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事	図面内容 渡り廊下棟：屋根伏図 縮尺 1/100(A1), 1/200(A3)	図面番号 A-082 区分 意匠図



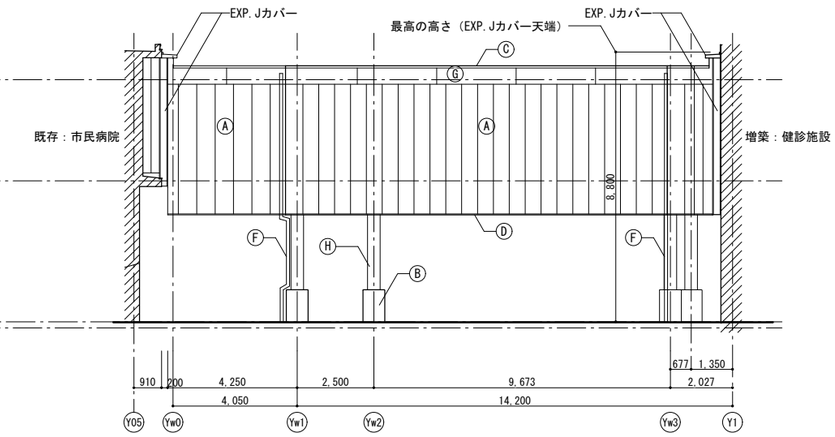
西側立面図



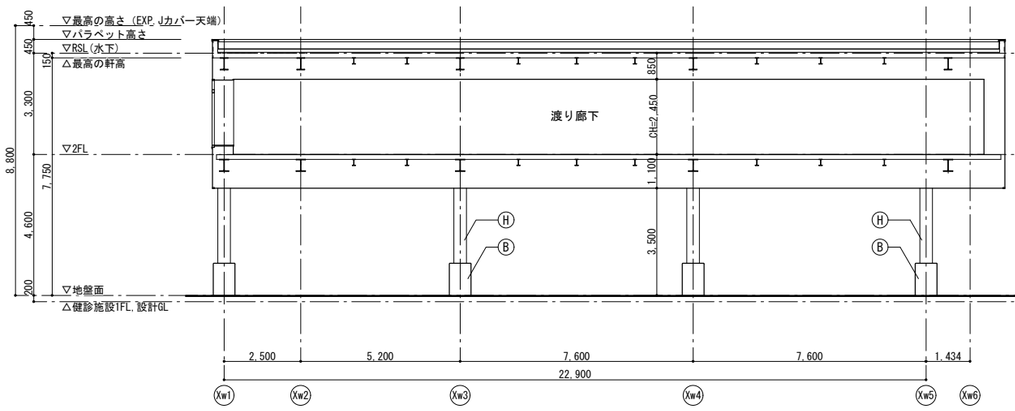
北側立面図



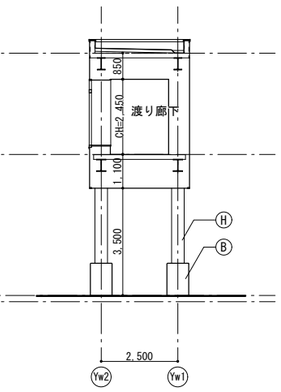
東側立面図



南側立面図



Ａ－Ａ断面図

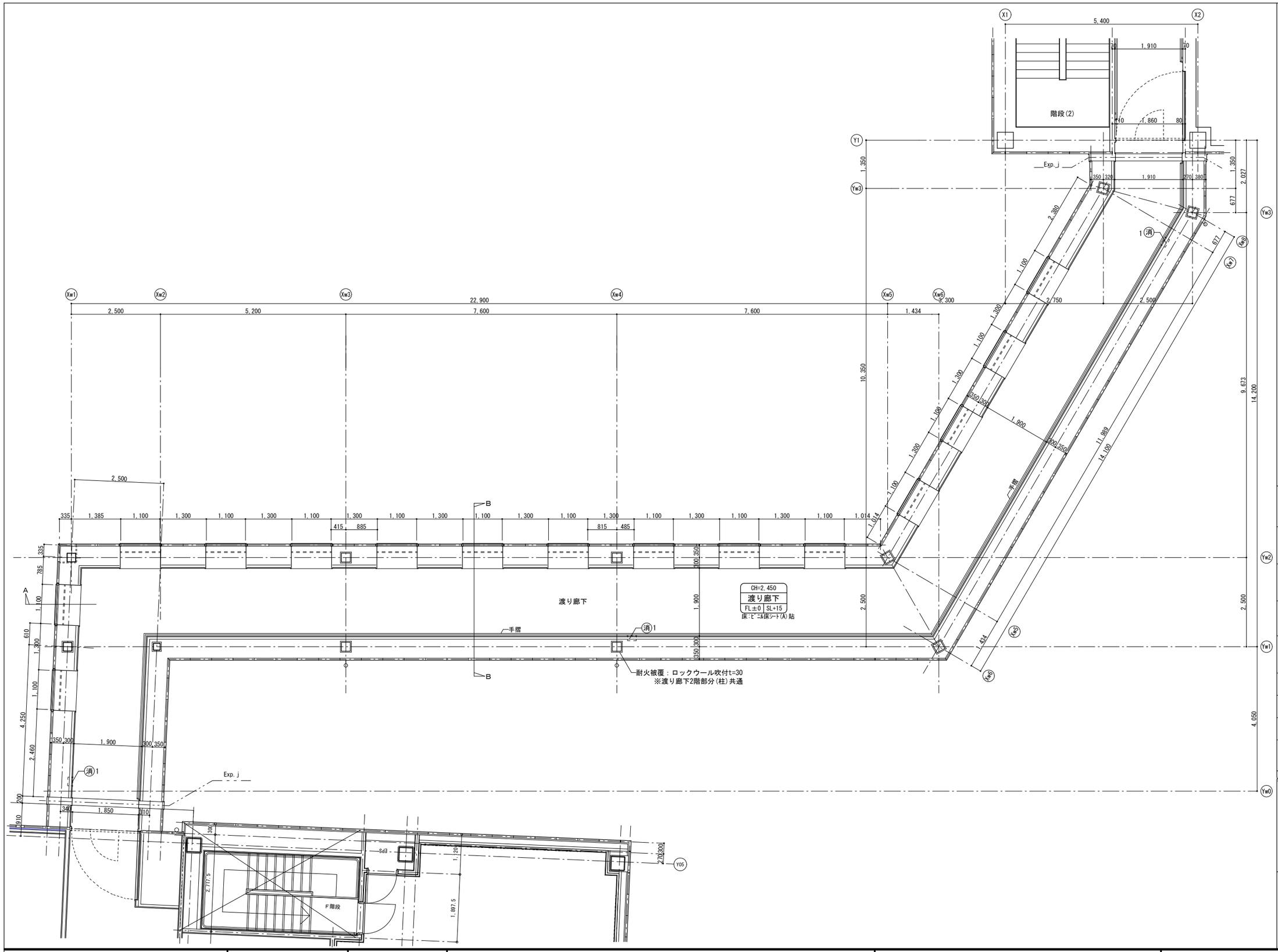


Ｂ－Ｂ断面図

<仕上リスト>

記号	仕上
Ⓐ	外壁：押出成形セメント板 t=60 アクリルシリコン樹脂塗装 トップコート仕上
Ⓑ	RC打放し補修 アクリルシリコン撥水材
Ⓒ	アルミ笠木
Ⓓ	アルミ水切
Ⓔ	アルミスパンドレル張
Ⓕ	竪樋：硬質カラー塩ビ管φ100
Ⓖ	外壁：RC打放し補修の上 アクリルシリコン樹脂塗装 トップコート仕上
Ⓗ	柱：耐火塗装（1時間・準屋外仕様・フッ素樹脂系上塗材）

株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 渡り廊下棟：立面図・断面図 縮尺 1/100(A1), 1/200(A3)	図面番号 A-083 区分 意匠図



■凡　例

CH=*,***
＊＊室
FL±0 SL+***
床面からの天井仕上面の高さ
室名
躯体床面からの床仕上面の高さ
基準床面からの床仕上面の高さ

DT ** ：詳細符号を示す ※詳細図参照

消＊ 粉末(ABC)消火器
（消1:埋込型、消2:据置、
消3:補助散水栓一体型）

■壁リスト

W-1
LGS +GB-F t=12.5 +12.5(両面)
一時間耐火：吉野石膏(株) S12(FP060NP-0174)
同等品

W-1遮
LGS +GB-F t=12.5 +12.5(両面) グラスウール充填
一時間耐火：吉野石膏(株) S12・WⅡ
(FP060NP-0175)同等品

W-2
LGS +GB-F t=21+21(片面)
一時間耐火：吉野石膏(株) Sウォール
(FP060NP-0007)同等品

W-3
LGS +GB-Ft=21 +GB-R-Ht=9.5(両面)
一時間耐火：吉野石膏(株) A-2000・WⅡ
(FP060NP-0383(2))同等品

W-4
押出成形セメント板t=60(間仕切壁)
一時間耐火：(株)ノザワ アスロック
(FP060NP-9240)同等品

(W-＊)
天井裏～上階スラブまでを示す ※天井面以下は建具

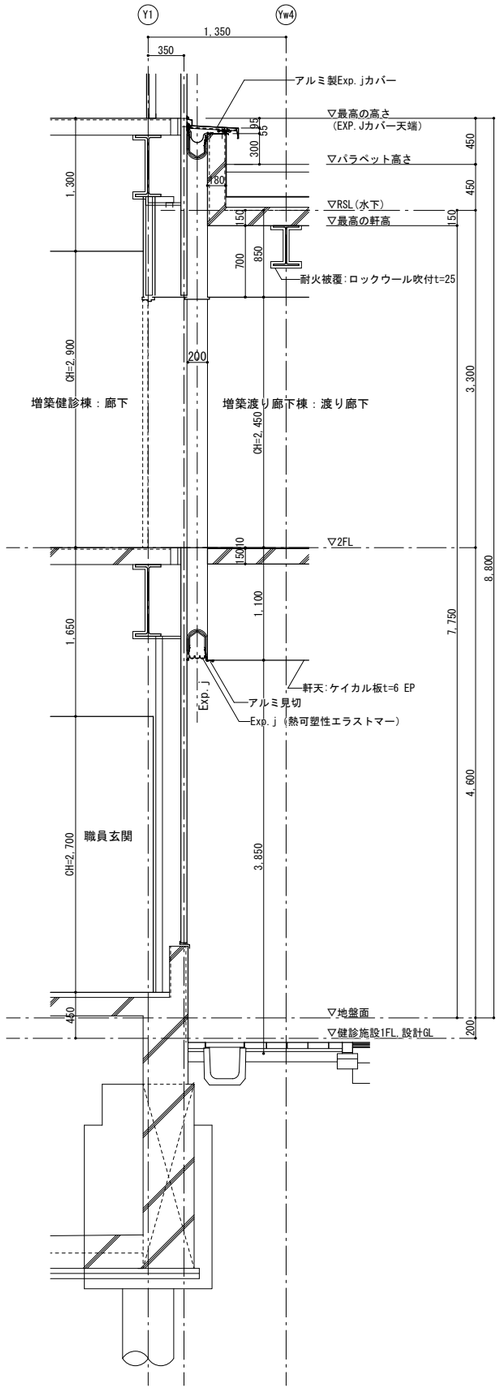
(放)
放射線区画(内壁)：無鉛ボードXPt=15+15(片面)

W遮
グラスウール充填

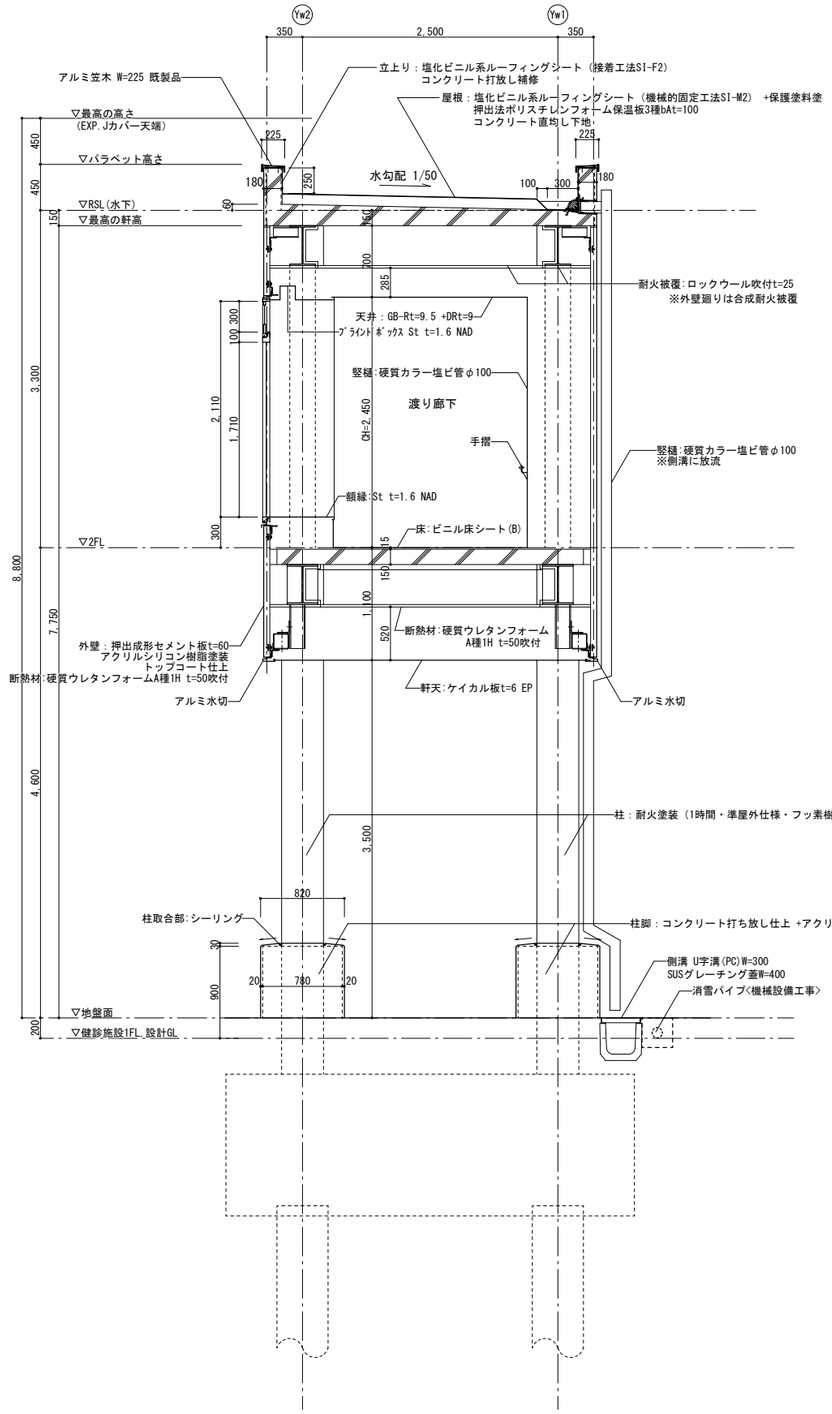
備考
・乾式耐火間仕切壁は、スラブ～スラブとする。
・特記なき間仕切壁は、LGS +GB-Rt=12.5+12.5
（水廻りはGB-S)とし、LGS及び石膏ボード一枚は
スラブ～スラブとする。
・外壁及びPS等に面する内壁は、全て片面張とする。
・特記なきLGS下地は、下記のとおりとする。
1階：100型、2,3階：90型、外壁廻り：65型
・外壁は、押出成形セメント板t=60 とする。

展開方向

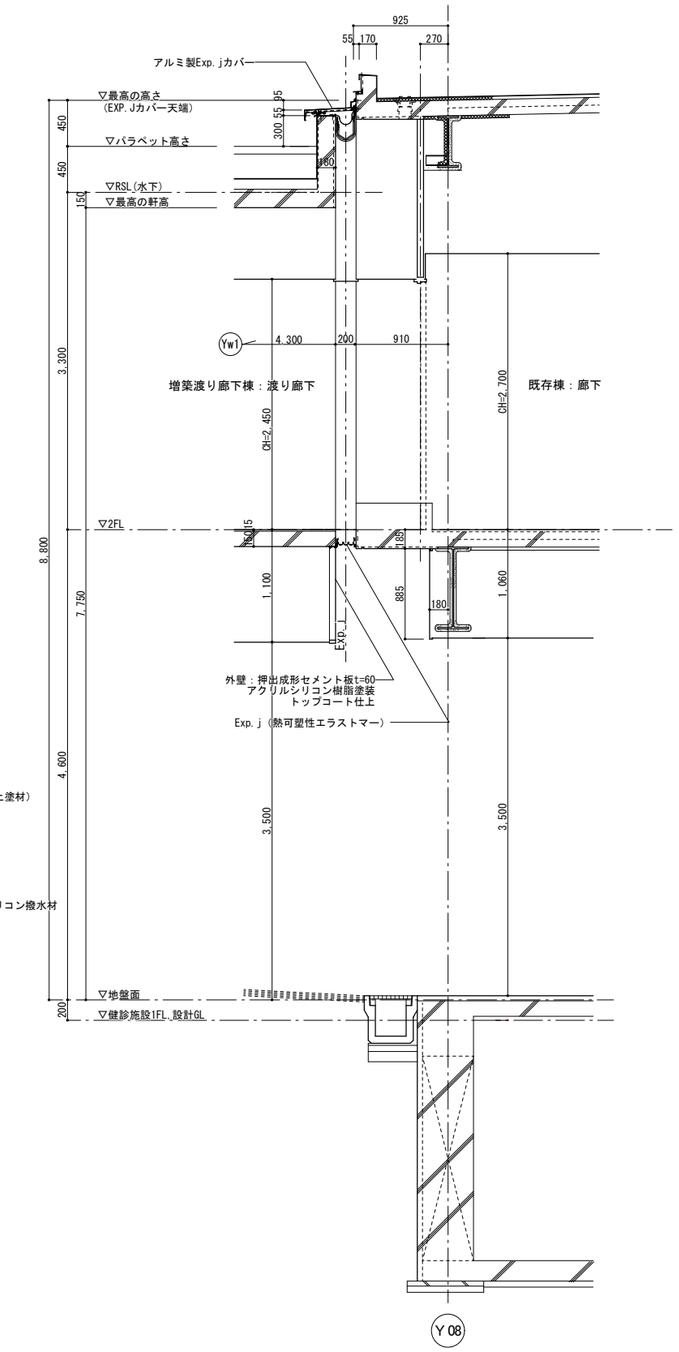
株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO,LTD.	代表 設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事
図面内容 渡り廊下棟：2階平面詳細図	図面番号 A-084			
縮尺 1/50(A1),1/100(A3)	区分 意匠図			



Ａ－Ａ断面詳細図

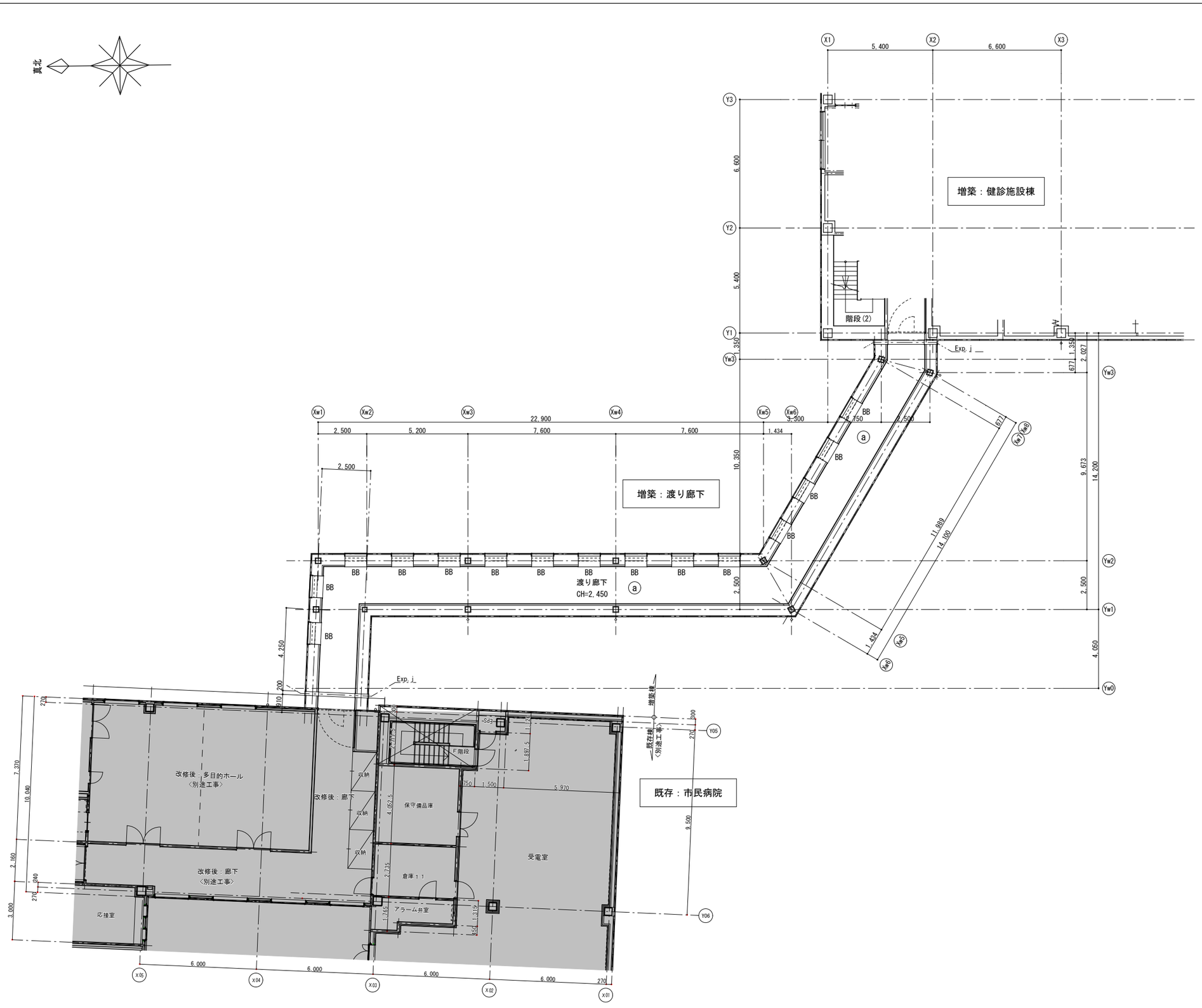


Ｂ－Ｂ断面詳細図



Ｃ－Ｃ断面詳細図

株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者	一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 渡り廊下棟：断面詳細図	図面番号 A-085
						縮尺 1/30(A1),1/60(A3)	区分 意匠図



記号	天井仕上材
ⓐ	CB-Rt=9.5 +DRt=9
ⓑ	GB-NCt=9.5 +DRt=9
ⓒ	ケイカル板t=6 +EP ※印：仕上げ内側にSt PLt=1.6 ロックウールt=30吹付
ⓓ	GB-Dt=9.5
ⓔ	不燃GB-Dt=9.5
ⓕ	アルミスパンドレル 木目塗装（フッ素樹脂焼付塗装）
ⓖ	グラスウールボード（ガラスクロス貼り） t 50ピン押え
ⓖ'	断熱材t=50吹付の上、 グラスウールボード（ガラスクロス貼り） t 50ピン押え

BB	スチール製ブラインドボックス（額縁一体型） NAD
BB2	スチール製ブラインドボックス NAD

＜ 注記 ＞

・ボックス形状は、部分詳細図による
・ブラインドは別途工事とする

天井点検口リスト

開口寸法	4F
600 × 600	
450 × 450	20

※天井点検口は目地タイプとする
※開口補強共とする

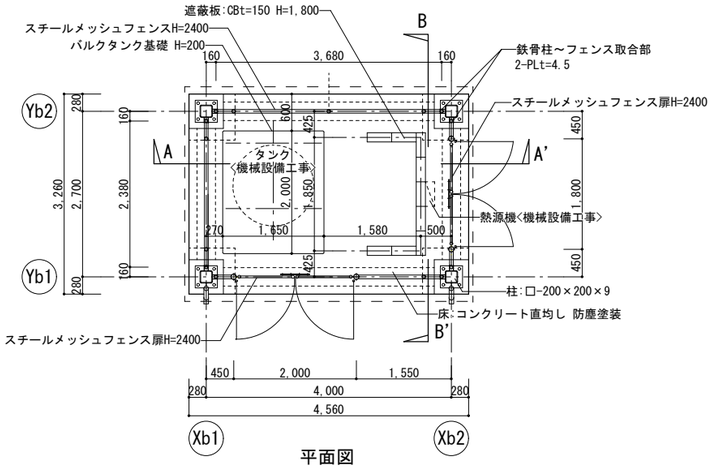
天井開口補強(機械設備用)リスト

開口寸法	渡り廊下	
100 × 100		
150 × 150		
200 × 200		
250 × 250		
300 × 300		
340 × 340		
350 × 350		
400 × 400		
500 × 500		
700 × 400		
750 × 400		
800 × 800		
950 × 950	4	
1,300 × 700		
670 × 670		
300 × 300		
208 × 216		

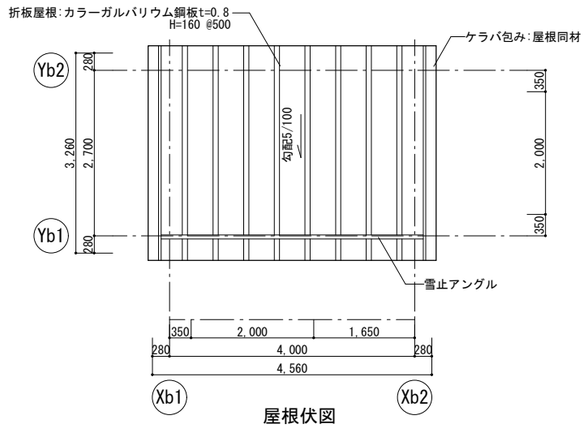
天井開口補強(電気設備用)リスト

開口寸法	渡り廊下	
620 × 150		
1,235 × 150	12	
450 × 450		
φ100		
φ100	5	

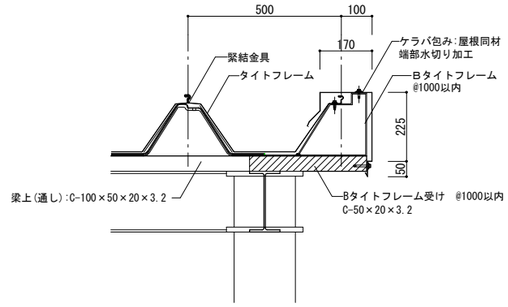
株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO.,LTD.	代表 設計者	一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事
図面内容 渡り廊下天井伏図	図面番号 A-086	縮尺 1/100(A1),1/200(A3)	区分 意匠図		



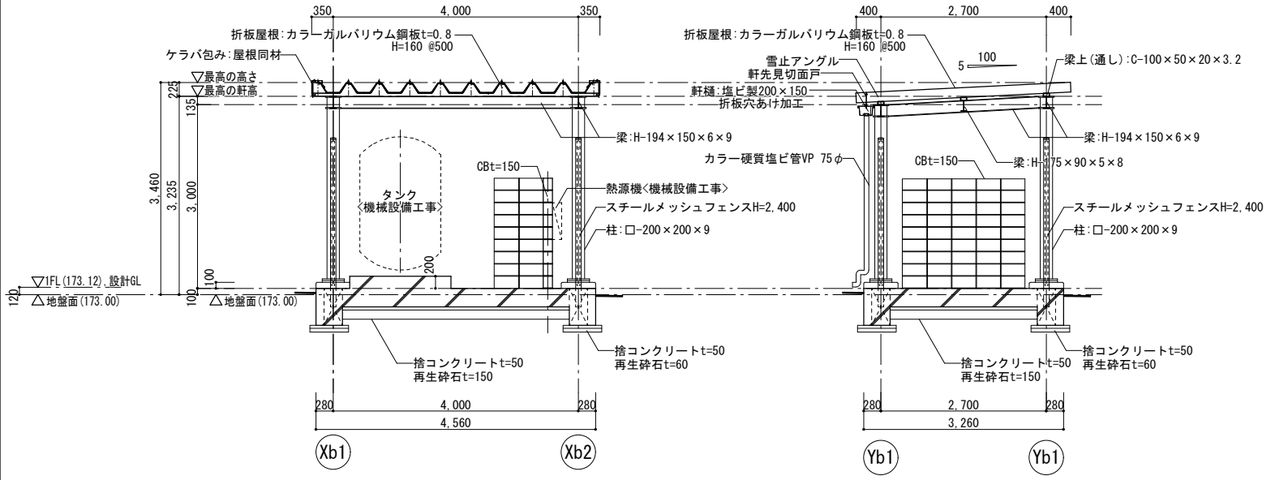
平面図



屋根伏図

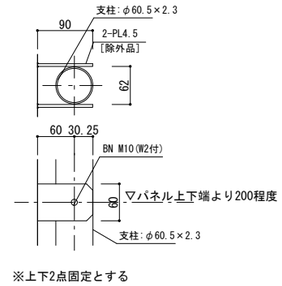


屋根ケラバ詳細図 S=1/10

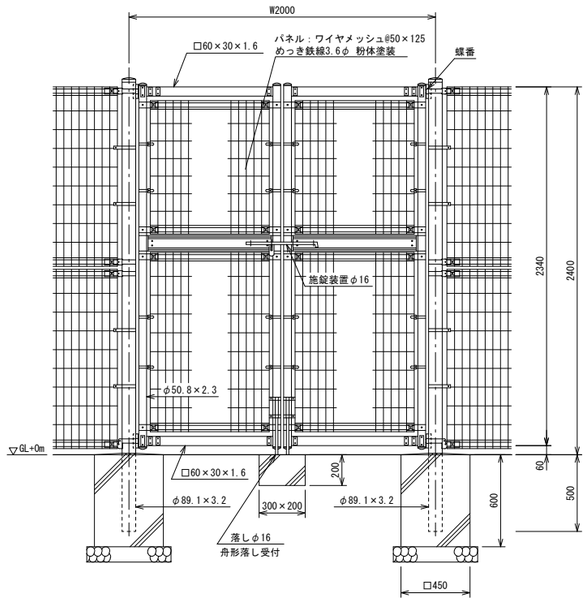


A-A'断面図

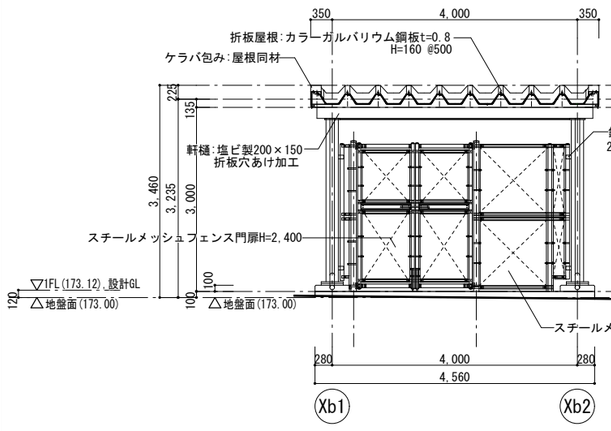
B-B'断面図



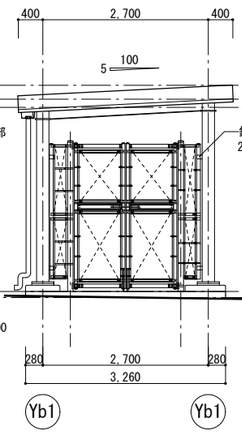
鉄骨柱～フェンス支柱
取合詳細図 S=1/5



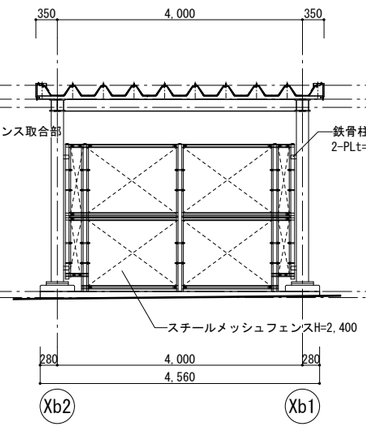
メッシュフェンス扉詳細参考図 S=1/20



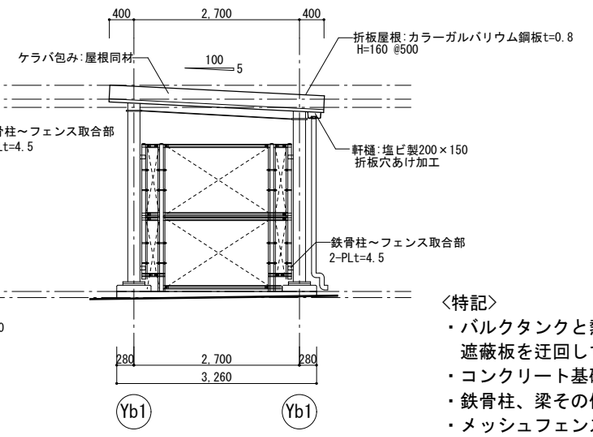
西側立面図



南側立面図



東側立面図

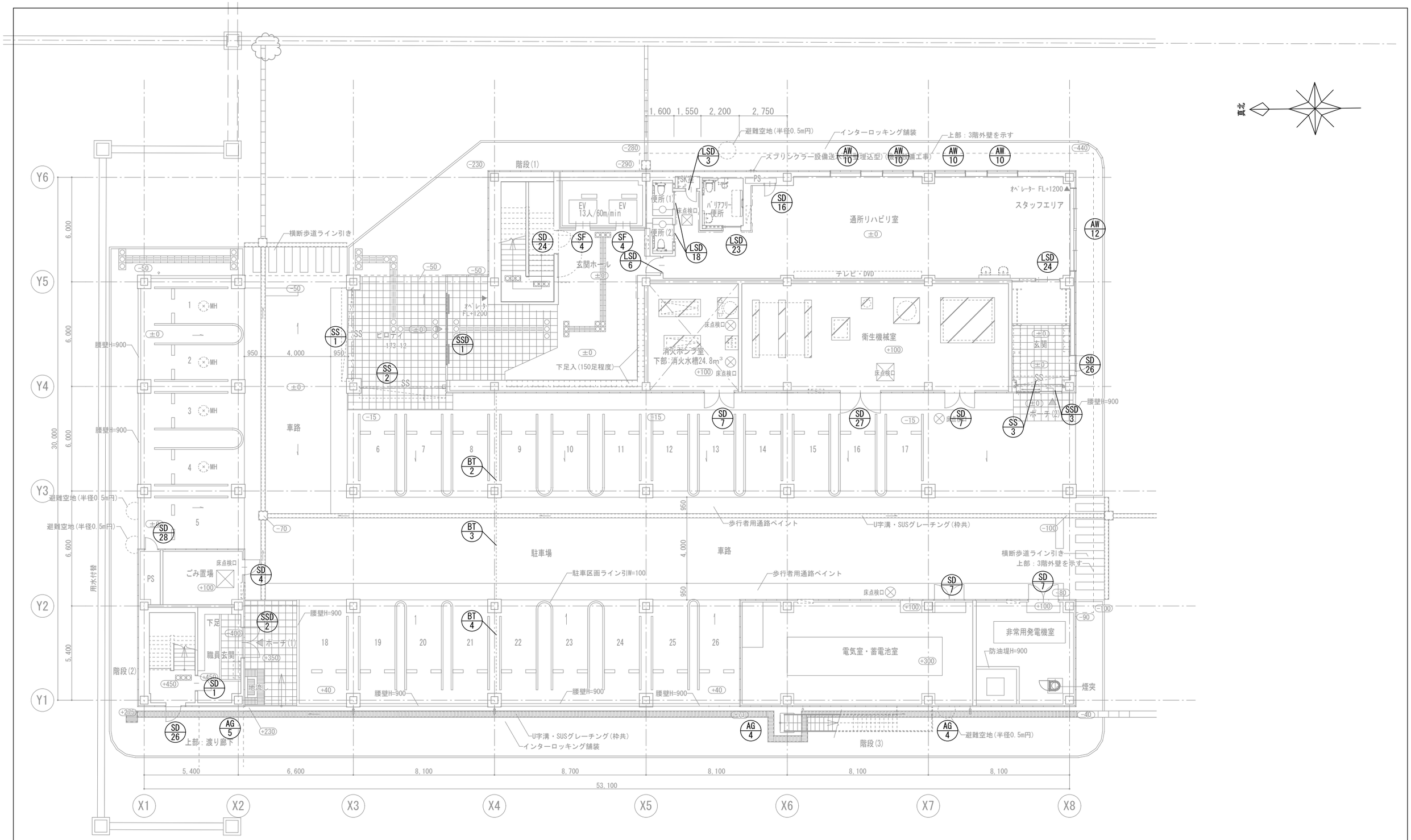


南側立面図

〈特記〉

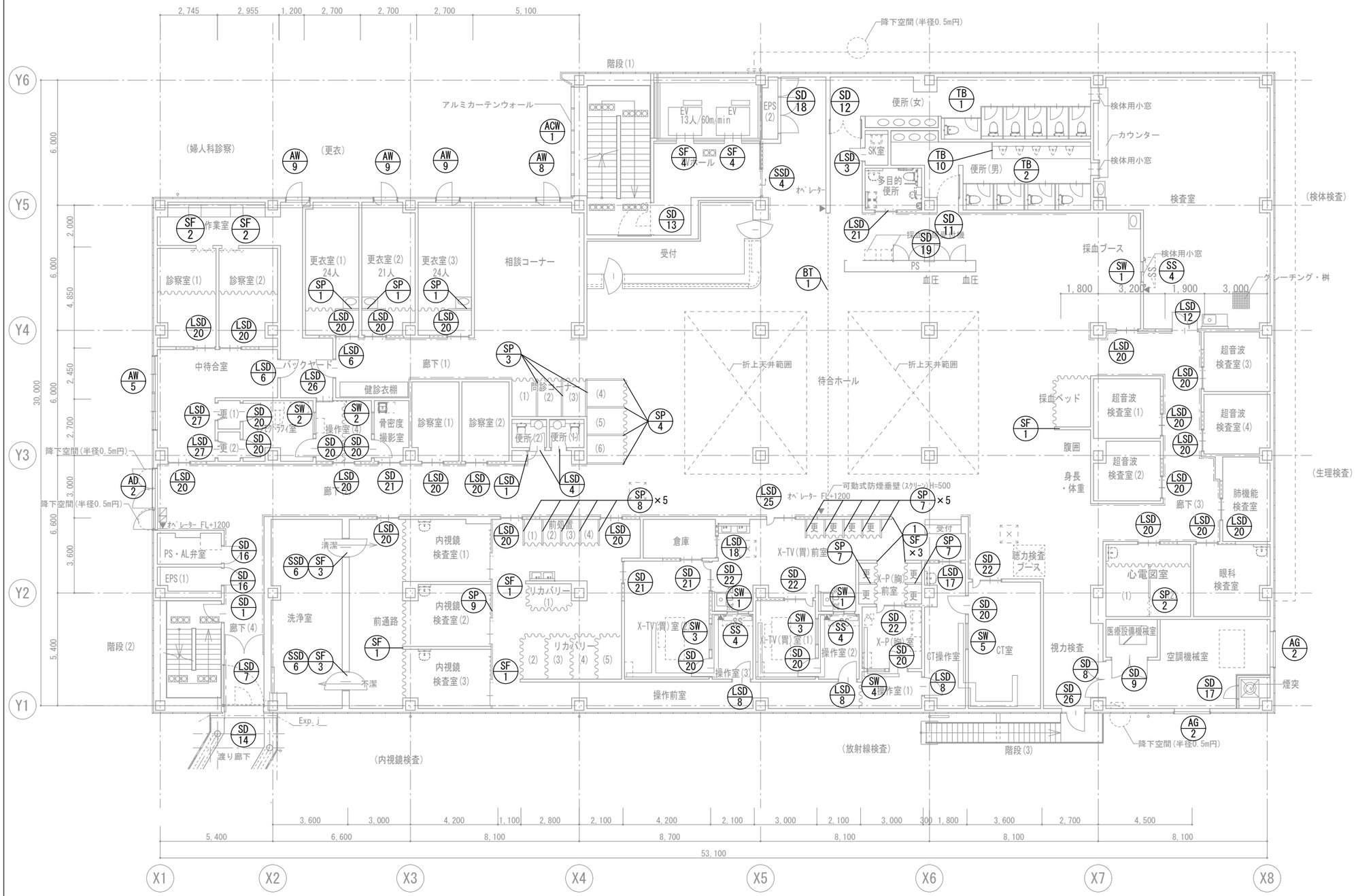
- バルクタンクと熱源機の離隔は、コンクリートブロックによる遮蔽板を迂回して2メートル以上を確保すること。
- コンクリート基礎の出隅は全て面取りを行う。
- 鉄骨柱、梁その他鋼材は全て溶融亜鉛メッキとする。
- メッシュフェンス門扉は全て、外部から南京錠<本工事>施錠とする。

株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO, LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 バルクタンク置場詳細図	図面番号 A-087
					縮尺 1/50(A1),1/100(A3)	区分 意匠図



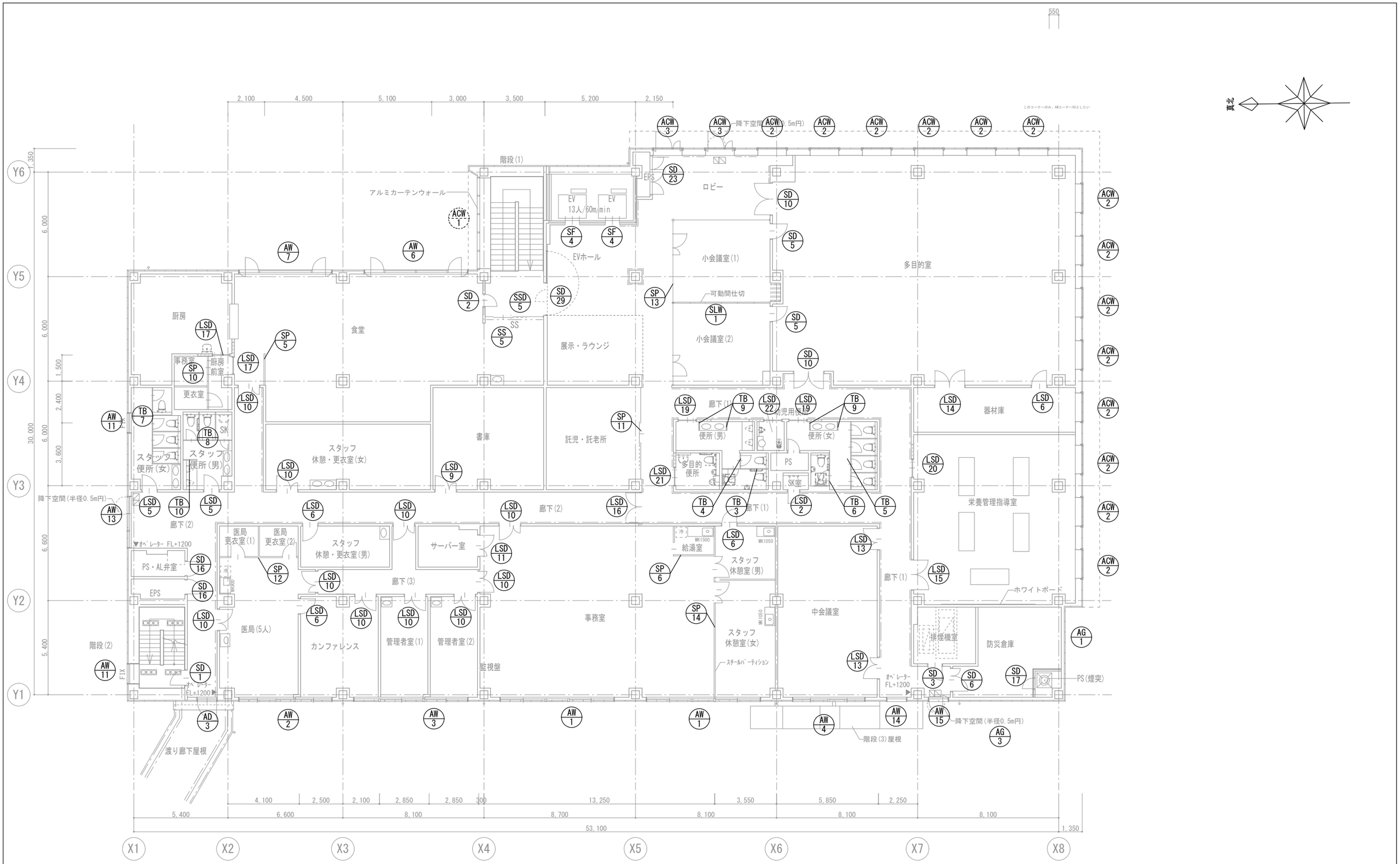
1階平面図

株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO, LTD.	代表設計者	一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 健診施設棟 1階建具キープラン	図面番号 A-088
						縮尺 1/200 (A3)	区分 意匠図



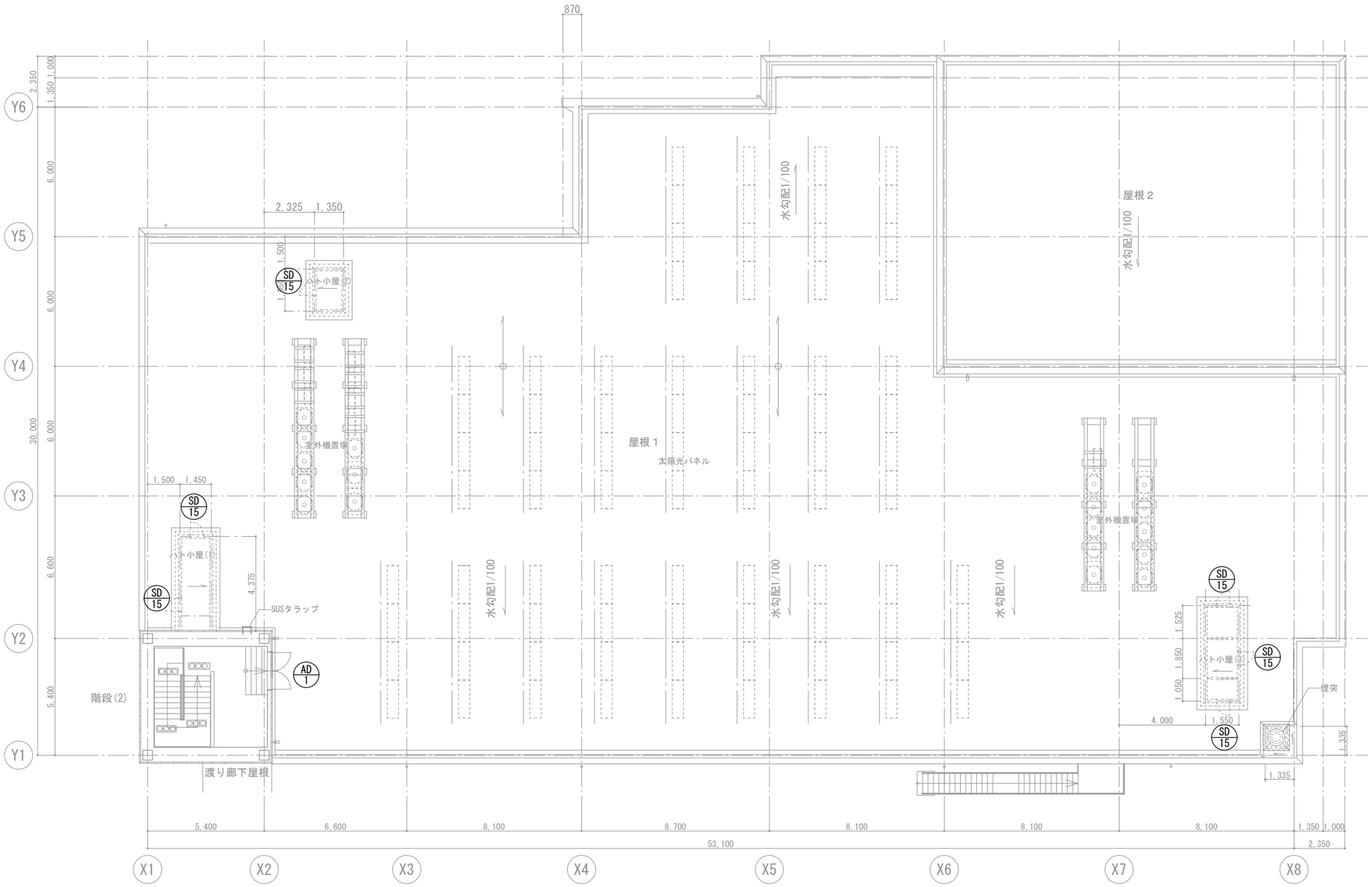
2階平面図

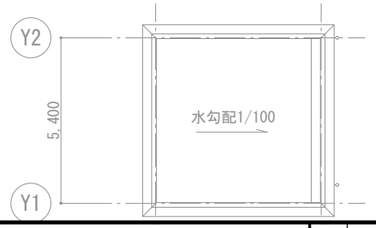
株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者	一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 健診施設棟 2階建具キープラン	図面番号 A-089
						縮尺 1/200 (A3)	区分 意匠図



3階平面図

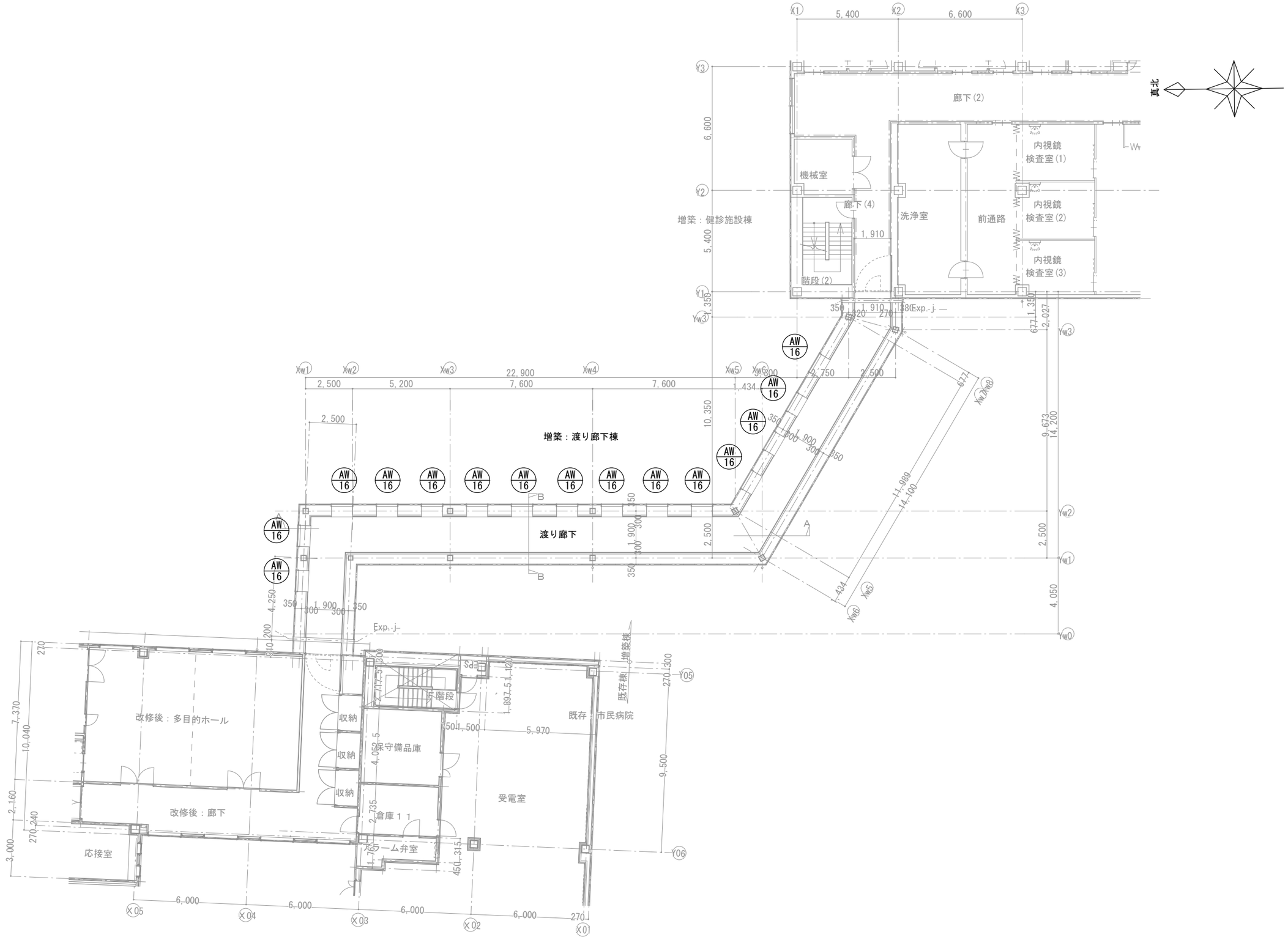
株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者	一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 健診施設棟 3階建具キープラン	図面番号 A-090
						縮尺 1/200 (A3)	区分 意匠図





屋根伏図

株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 南魚沼市健診施設基本設計	図面内容 PH階棟建具キープラン	図面番号 A-091
	PH屋根平面図				縮尺 1/200 (A3)	区分 意匠図



株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者	一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事	図面内容 渡り廊下棟建具キープラン 縮尺 1/200 (A3)	図面番号 A-092 区分 意匠図

■建具記号

建具種別
SD
000
番号

記号	種別
AD	アルミ製戸
AW	アルミ製窓
AG	アルミ製ガラリ
SD	鋼製戸
SW	鋼製窓
SSD	ステンレス製ドア
SS	シャッター（鋼製・SUS製・シート）
SF	鋼製枠
LSD	軽量鋼製ドア
WD	木製建具（ふすま・格子含む）
M	特殊建具（面格子・特殊鋼製ドアなど）

記号	種別
SLW	スライディングウォール
SP	スチールパーティション
TB	トイレブース
SB	シャワーブース
BT	防煙垂壁（可動スクリーン式）

■遮音・気密性能

遮音性建具枠の凡例

記号	性能（500Hz）
T-1	25db程度以上
T-2	30db程度以上
T-3	35db程度以上
T-4	40db程度以上

気密性建具枠の凡例

記号	性能
AT	エアタイト扉：ロックウール充填・防音扉締付錠
SAT	セミエアタイト扉：ロックウール充填ドアチェックにより クロロプレンゴムを締め付け、レバーハンドルとする

■付属金物リスト(窓)

※特記無き限り窓の付属金物一式は下記のものとする

記号	付属金物一式
引違い・片引き	戸車、レール、締り、引手、指挟み防止金物、アングル、水切（外部窓）
片開き	丁番、締り、取手、あおり止め、アングル、水切（外部窓）
竪軸回転	ピボットヒンジ、締り、取手、あおり止め、アングル、水切（外部窓）
横軸回転	ピボットヒンジ、締り、取手、ストッパー、アングル、水切（外部窓）
すべり出し	ピボットヒンジ、締り、取手、すべり出しアーム、アングル、水切（外部窓）
突出し、内倒し、外倒し	丁番類、締り、取手、ストッパー、アングル、水切（外部窓）

■付属金物リスト(扉)

※特記無き限り扉の付属金物一式は下記のものとする

記号	ヒンジ	錠	押板・引手	その他
一般	ピボットヒンジ（外部の時は丁番）	本締り箱錠	レバーハンドル	ドアチェック
点検扉	スプリングヒンジ	点検口錠		
戸袋付防火扉	中心吊り型オートヒンジ	煙感知機連動電磁レリーズ	ケースハンドル	くぐり戸がある場合・盗込把手
ＡＴ扉	ピボットヒンジ	グレモン錠	レバーハンドル（脱着式）	ドアチェック
便所・湯沸	ピボットヒンジ	空錠	押板・引手	ドアチェック
電気錠扉	ピボットヒンジ	電気錠	レバーハンドル	ドアチェック・通電金物
事務室扉	ピボットヒンジ	本締箱錠	レバーハンドル	ドアチェック
倉庫扉	ピボットヒンジ	本締箱錠	レバーハンドル	ドアチェック
引き戸	戸車・レール・ガイドローラ	引戸錠	引手	

■建具一般共通事項

[1]共通事項

1. 仕様等については特記仕様書を遵守すること。
2. 類別は建築工事標準仕様書による。
3. 建具は製作、施工に先立ち、施工図を製作し、監督員の承認を受けること。
4. 特記なき限り、外部出入口の建具金物はシリンダー箱錠とする。ドアノブはレバーハンドル形式とする。
   ただし、押板付きの場合はシリンダー本締り錠とする。
5. 特記なき限り、内外部出入口の両開き扉、親子開き扉にはフランス落しとを設置する。取合詳細番号は該当部分のみを適用する。
6. 開き戸のヒンジは特記なき限りピボットヒンジとする。
7. ガラスつきつけ部のシーリングはS-1（無色）シーリングとする。
8. 外部に面する扉はＳＡＴ(A-3)級以上とする。
9. 煙感知器連動閉鎖型シャッター及び扉は手動及び自動閉鎖装置までを含む。
10. 鍵は各錠前毎３個とし、鍵箱（スチール既製品）に収納し引き渡す。
11. 居室出入口両開き扉には、押　引マークを貼りつける（ﾌﾗﾝｽ落しのない側の扉に取付）。
12. ガラス入り特定防火設備防火戸は個別認定品とする。
13. 特記なき限り外部に面する窓でバルコニー等が無い場合は、落下防止のための開口制限用ストッパー設置とする。
14. 防火戸の扉のサイズが３㎡を超えるものはくぐり戸（幅750mm以上、高さ1800mm以上、下端の床面からの
    高さ150mm以下）を設けること。
15. 安全対策が必要なガラス面（ガラスかまち扉、FIXガラス等）には、ステンレス衝突防止シール
    （φ30mm、t2mm、鏡面）を裏表面に概ね@600で設置する
16. 沓摺りは特記無き限りSUS製HL仕上とする。
17. マスターキー対応とする。

■建具一般共通事項

[2]鋼製建具・軽量鋼製建具

1. 煙感知器連動で閉鎖する両開き防火扉等は、排煙機の作動等による気圧の変化によって
   気密性能が損なわれないように、自動フランス落しを設けること。
2. 防火区画上の両開き扉・親子扉は、順位調整器を取り付け、また両方の扉共ドアクローザーを取り付けること。
3. 戸当りは全扉に付くものとし、材質はステンレスゴムクッション付とする。
4. 扉枠には戸当たりゴム2ヶ所を取り付ける。
5. ピボットヒンジはステンレス鋳造品とする。
6. 煙感知連動装置付き戸及び防火戸のドアチェック、フロアヒンジ、オートヒンジはストッパーなしとする。
7. 各階機械室出入り口気密扉（AT）のグレモンハンドルは三点締まり型とする。
8. 気密性扉（AT,SAT）は枠の４周に折り曲げ加工による溝を設けクロロプレンゴム等の気密材を充填する。
9. 気密扉（AT）の握手はグレモンハンドルとし、扉内部にロックウール（80kg/m3）充填する。
10. 特記なき限り、特定防火設備防火戸・防火設備防火戸は自閉式とする。
11. 特記なき限り、引戸は全て上吊りハンガー方式とする。

[3]アルミ製建具

1. サッシの性能は特記仕様による
2. アルミサッシの附属金物は原則としてサッシと同色同仕上とする。
3. 窓開口部には原則として結露受（サッシと同材、同色）を取り付けること。
4. 開閉窓にはステンレス製あおり止め用ステー（隠蔽型）を取り付けるものとし、ステー角度は15°・30°・60°・90°とする。
5. 特記なき限り、額縁取付け用アルミアングル-3×25×25（四方）付きとする。
6. 額縁との取合部（四方）は、絶縁ゴムt=2を設ける。
7. 外部に面するアルミサッシ、アルミカーテンウォールは、二次電解着色（黒色）とする。
8. アルミサッシ：YKKAP(株)EXIMA31 同等品
9. アルミカーテンウォール：YKKAP(株)EXIMA91c 同等品

[4]シャッター、昇降式防火垂壁

1. 竪穴区画に使用する特定防火設備シャッターは遮煙性能を有するシャッターとする。
2. シャッターレール、マグサ及びボトムレールはステンレス製とし、壁・天井取合部の枠はSUS-FB（HL仕上）とする。
3. シャッターボックスは特記なき限りスチール製SOP塗仕上とする。
4. シャッターは特記以外電動昇降装置付きとする。
5. 昇降式防煙垂壁はすべて煙感知機連動とする。
6. シャッターには全てシャッターケースを設置する。また、二軸シャッターのケースは三面設置とする。
7. 袖付きシャッターの場合における、袖扉の幕板は（裏板が著しく高い場合（H>500））下がり壁に準ずる耐火性能
   をもたせるものとし、「強化石膏ボードt21 三枚」（一時間耐火認定品）+スチールプレートSOPとする。

[5]排煙

1. ハンドル式オペレーターは、ワンタッチ押しボタン開放、ハンドル閉鎖型とする。

[6]ガラリ及びルーバー

1. 特記なき限り外部に面するガラリは室内側にSUS防鳥網(1.5mm@15mm)付、取外し可能としアルミ製水返しを設ける。
2. 設備図によりダクト接続のあるガラリにはカーテンウォール工事の特記による水密チャンバーボックスを取り付ける。
3. ガラリは特記又は図示なき限り内部はⅠ型，外部はⅡ型とする。
4. 防火扉に付くドアガラリはヒューズダンパー付きとする。
5. ドアガラリはＳＤ及びＬＳＤはスチール製、ＷＤは木製とし、扉と同仕上とする。ＷＳは木製無塗装とする。
6. W=1500を越えるガラリの裏面には中間補強方立を裏面に取付ける。

[7]電気錠

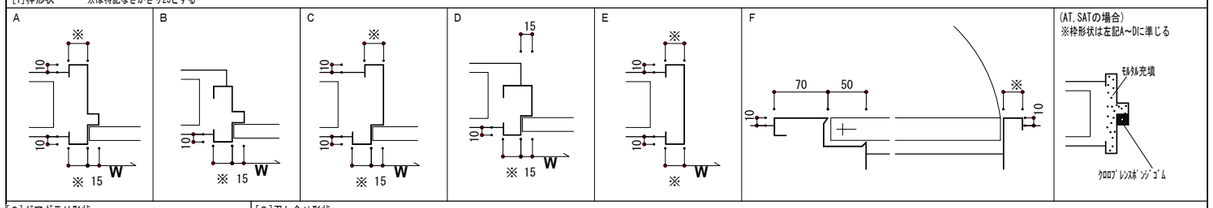
1. 停電時に手動開放できるなど避難上支障とならない構造とすること
2. 火災発生時には全ての自動火災報知設備の感知器と連動して自動的に該当戸の施錠を解除するものであること
3. 防災設備・設備の制御及び作動状況を集中的に監視する防災センター（管理室）その他これらに類するもの
   から遠隔解除が出来るものであること
4. 電気錠及びスイッチストライクに必要な配線、配管類は隠蔽とする。

[8]その他

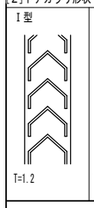
1. 消火ホース取出口は、所轄消防署の認定仕様とする。
2. 防水層の立ち上がり部に干渉する外部建具の下枠にはSUSのフラッシングt2.0以上を取り付ける。
3. ステンレス製建具は、内部角出し、外部普通曲げとする。
4. WDの材質は特記以外シナベニアt6.0フラッシュ上下かまち大手納めとする。
5. 特記なき限り、外部扉及び窓には偏り止めを設置する。
6. 自動扉は、方立部分に安全装置組み込みとする。
7. 外部に面するサッシ・扉の枠廻りは、二重シールとする。
8. 外部に面するサッシ・扉の枠廻りは、ロックウール充填とする。
9. 外部に面する扉の上部には水切りを設置する。
10. ガラスには全て飛散防止フィルムを張ること。
11. 玄関ホール部分の自動扉はパニックオープン機能付とする。

■建具形状

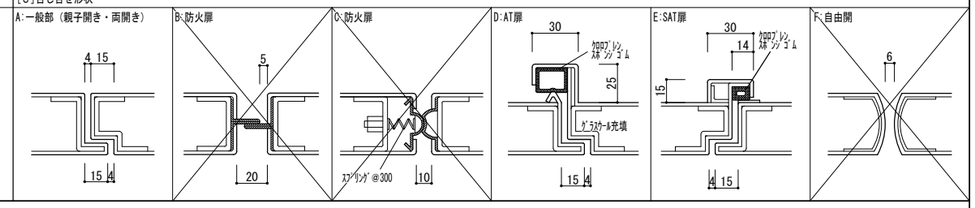
[1]枠形状　※は特記なきかぎり25とする



[2]ドアガラリ形状

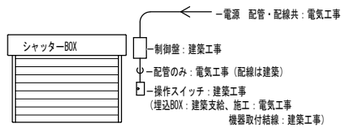


[3]召し合せ形状

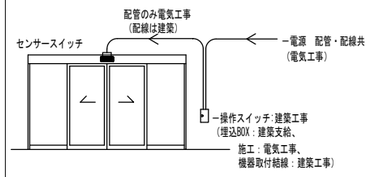


■建築工事ー電気工事 工事区分

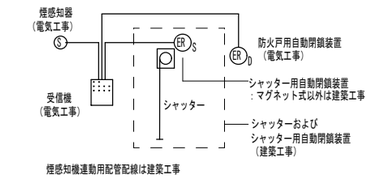
[1]シャッター工事における工事区分



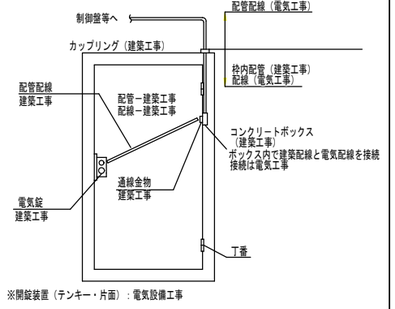
[2]自動扉工事における工事区分



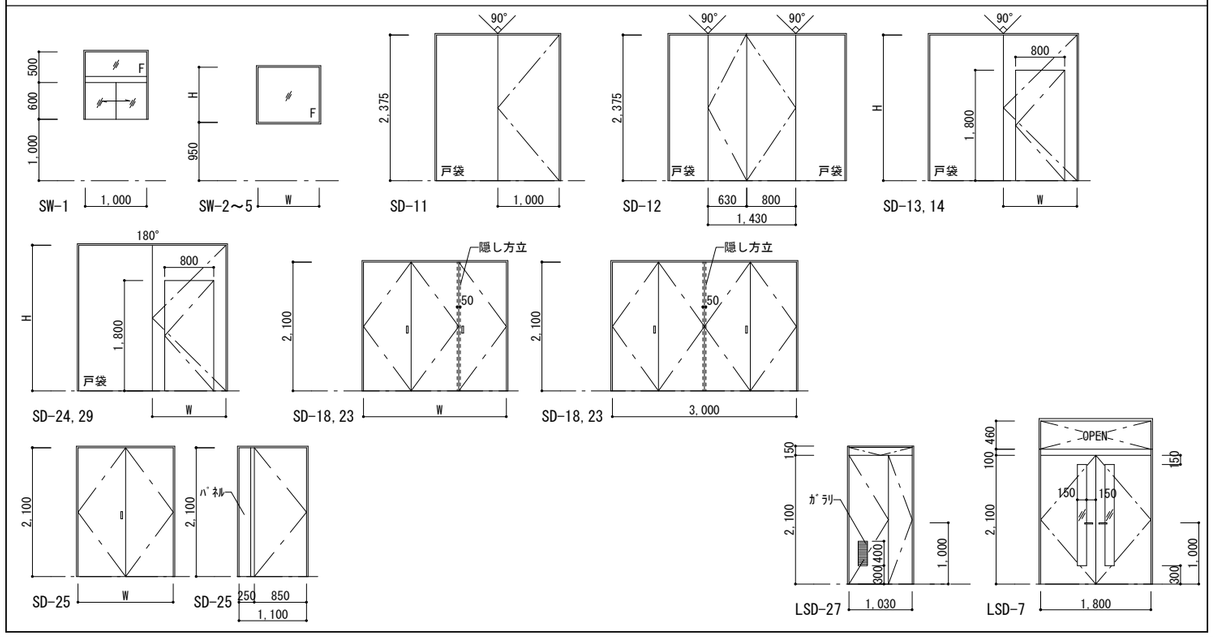
[3]煙感知器連動閉鎖型扉・シャッター工事における工事区分



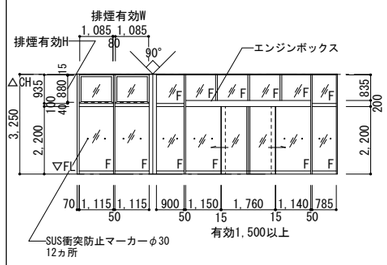
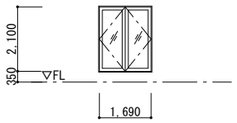
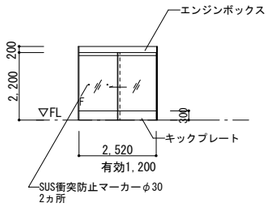
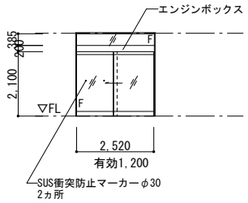
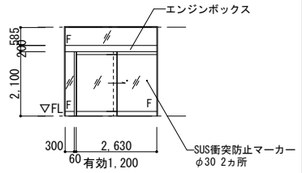
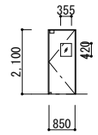
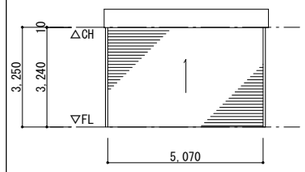
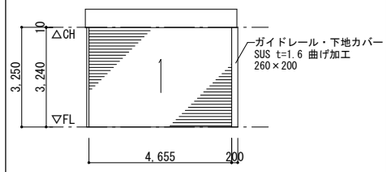
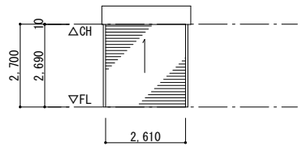
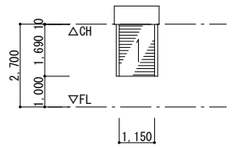
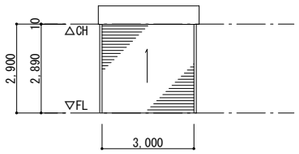
[4]電気錠工事における工事区分



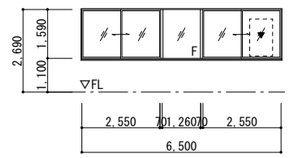
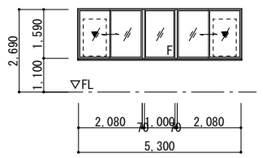
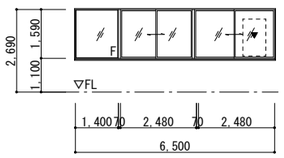
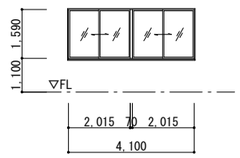
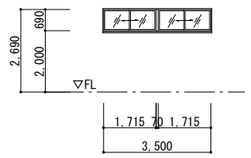
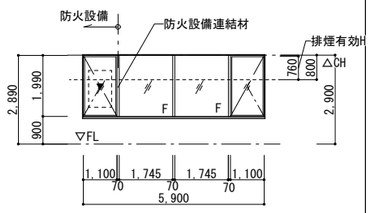
■図示建具姿図

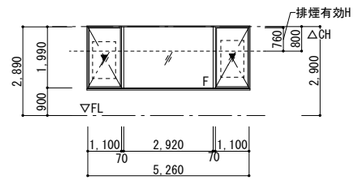
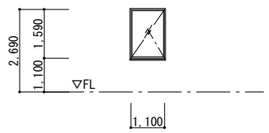
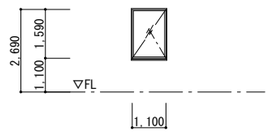
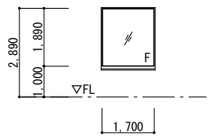
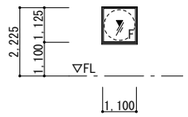
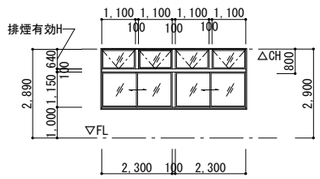


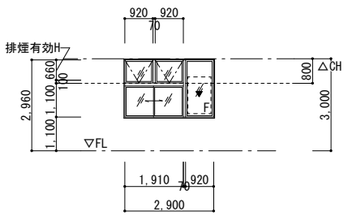
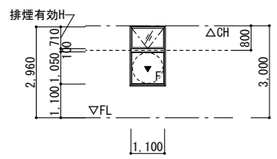
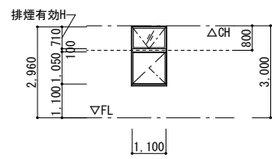
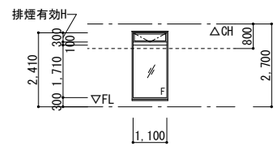
株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者　一級建築士　第147732号　松崎　正志	日付	特記
件名：健診施設等建設事業　建築工事	図面内容：建具特記	縮尺：N.S	図面番号：A-093
			区分：意匠図

符号名称	SSD 1 SUS製両引分け自動ドア +排煙窓(外倒し45°)	SSD 2 SUS製両開きドア	SSD 3 SUS製片引き自動ドア	SSD 4 SUS製片引き自動ドア +ランマFIX	SSD 5 SUS製片引き自動ドア +ランマFIX	SSD 6 SUS製スイングドア
位置個数	1F:エントランスホール 1	1F:職員玄関 1	1F:通所リハビリ室 1	2F:EVホール 1	3F:食堂 1	2F:洗浄室 2
形状寸法						
材質 仕上	SUS製 / カラーSUS(黒)	SUS製 / カラーSUS(黒)	SUS製 / カラーSUS(黒)	SUS製 / HL	SUS製 / HL	SUS製 / HL
金物	自動ドアエンジン一式、補助光電スイッチ シリンダー錠、起動センサー(非接触タッチ仕様) ステイダンパー、オペレータ(隠蔵式)、付属金物一式	レバーハンドル錠(ｻﾑﾗｲﾝﾀﾞｰ/内ｻﾑﾀｰﾝ) ドアチェック、付属金物一式	自動ドアエンジン一式、補助光電スイッチ、 シリンダー錠、起動センサー(非接触タッチ仕様)、 SUSキックプレート、付属金物一式	自動ドアエンジン一式、補助光電スイッチ、 シリンダー錠、起動センサー、付属金物一式	自動ドアエンジン一式、補助光電スイッチ、 シリンダー錠、起動センサー、付属金物一式	スイングドア標準付属金物一式
硝子	強化FLt=10.0	認定品仕様による	強化FLt=10.0	強化FLt=10.0	強化FLt=10.0	アクリル
見込	130	100	130	130	130	70
沓摺 ガラリ	— / —	SUS製 / —	— / —	— / —	— / —	c / —
備考	衝突防止、上部安全センサ、防振仕様、細框タイプ ナブコ：ロスカドアⅡ型 同等品	特定防火設備（認定品）、遮煙性能 三和シャッター工業(株)：ファイヤードS(EA-0430-1) 同等品	衝突防止、上部安全センサ、防振仕様、細框タイプ ナブコ：ロスカドアⅡ型 同等品	衝突防止、上部安全センサ、防振仕様、細框タイプ ナブコ：ロスカドアⅡ型 同等品	衝突防止、上部安全センサ、防振仕様、細框タイプ ナブコ：ロスカドアⅡ型 同等品	不燃仕様 ユニフロー：SCP-3 同等品
符号名称	SS 1 鋼製防火防煙シャッター(電動式・天井内納まり)	SS 2 鋼製防火防煙シャッター(電動式・天井内納まり)	SS 3 鋼製防火防煙シャッター(電動式・天井内納まり)	SS 4 鋼製防火防煙シャッター(電動式・天井内納まり)	SS 5 鋼製防火防煙シャッター(電動式・天井内納まり)	
位置個数	1F:ピロティ 1	1F:ピロティ 1	1F:通所リハビリ玄関 1	2F 操作室2, 操作室3、検査室 3	3F:食堂 1	
形状寸法						
材質 仕上	鋼製 / DP	鋼製 / DP	鋼製 / NAD	鋼製 / NAD	鋼製 / NAD	
金物	ガイドレール・まぐさ・座板：SUS製、手動閉鎖装置、降下位置表示 急降下停止装置、障害物検知装置(座板スイッチ)、付属金物一式	ガイドレール・まぐさ・座板：SUS製、手動閉鎖装置、降下位置表示 急降下停止装置、障害物検知装置(座板スイッチ)、付属金物一式	ガイドレール・まぐさ・座板：SUS製、手動閉鎖装置、降下位置表示 急降下停止装置、障害物検知装置(座板スイッチ)、付属金物一式	ガイドレール・まぐさ・座板：SUS製、手動閉鎖装置、降下位置表示 急降下停止装置、障害物検知装置(座板スイッチ)、付属金物一式	ガイドレール・まぐさ・座板：SUS製、手動閉鎖装置、降下位置表示 急降下停止装置、障害物検知装置(座板スイッチ)、付属金物一式	
硝子	—	—	—	—	—	
見込	—	—	—	—	—	
沓摺 ガラリ	— / —	— / —	— / —	— / —	— / —	
備考	特定防火設備(随時閉鎖式・煙感連動閉鎖)(遮煙性能)	特定防火設備(随時閉鎖式・煙感連動閉鎖)(遮煙性能)	特定防火設備(随時閉鎖式・煙感連動閉鎖)(遮煙性能)	特定防火設備(随時閉鎖式・煙感連動閉鎖)(遮煙性能)	特定防火設備(随時閉鎖式・煙感連動閉鎖)(遮煙性能)	
符号名称						
位置個数						
形状寸法						
材質 仕上						
金物						
硝子						
見込						
沓摺 ガラリ						
備考						

株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付 / 特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 建具表(1) 縮尺 1/100(A1), 1/200(A3)
				図面番号 A-094 区分 意匠図

符号名称	AW 1 アルミ製引違い窓 +FIX窓	AW 2 アルミ製引違い窓 +FIX窓	AW 3 アルミ製引違い窓 +FIX窓	AW 4 アルミ製引違い窓	AW 5 アルミ製引違い窓	AW 6 アルミ製FIX窓 +たてすべり出し窓
位置個数	3F:事務室 2	3F:医局 1	3F:管理者室 1	3F:中会議室 1	2F:中待合室(婦人科) 1	3F:食堂 1
形状寸法						
材質 仕上	アルミ製 二次電解着色	アルミ製 二次電解着色	アルミ製 二次電解着色	アルミ製 二次電解着色	アルミ製 二次電解着色	アルミ製 二次電解着色
金物	クレセント、アルミ水切り、指はさみ防止、開放制限、網戸 アングルピース、付属金物一式	クレセント、アルミ水切り、指はさみ防止、開放制限、網戸 アングルピース、付属金物一式	クレセント、アルミ水切り、指はさみ防止、開放制限、網戸 アングルピース、付属金物一式	クレセント、アルミ水切り、指はさみ防止、開放制限、網戸 アングルピース、付属金物一式	クレセント、アルミ水切り、指はさみ防止、開放制限、網戸 アングルピース、付属金物一式	指はさみ防止、角度調整器、開放制限、プリーツ網戸、グレモンハンドル アングルピース、アルミ水切り、付属金物一式
硝子	ペアガラス Low-E6.0 +A12 +FLt=6.0	ペアガラス Low-E6.0 +A12 +FLt=6.0	ペアガラス Low-E6.0 +A12 +FLt=6.0	ペアガラス Low-E6.0 +A12 +FLt=6.0	ペアガラス Low-E6.0 +A12 +FLt=6.0	非防火設備：ペアガラス Low-E6.0 +A12 +FLt=6.0 防火設備：ペアガラス PWt=6.8(外側) +A12 +LowE6.0(内部側)
見込	70	70	70	70	70	70
召摺 ガラリ	— —	— —	— —	— —	— —	— —
備考	St額縁(4周・ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ150×150一体型)D=285 NAD※ｻｯｼ取合部:断熱ｺﾞﾑt=2	St額縁(4周・ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ150×150一体型)D=285 NAD※ｻｯｼ取合部:断熱ｺﾞﾑt=2 St額縁(間仕切壁取合部材)D=285	St額縁(4周・ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ150×150一体型)D=285 NAD※ｻｯｼ取合部:断熱ｺﾞﾑt=2 St額縁(間仕切壁取合部材)D=285	St額縁(4周・ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ150×150一体型)D=285 NAD※ｻｯｼ取合部:断熱ｺﾞﾑt=2	St額縁(4周・ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ150×150一体型)D=265 NAD※ｻｯｼ取合部:断熱ｺﾞﾑt=2	一部:防火設備 St額縁(4周・ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ150×150一体型)D=285 NAD※ｻｯｼ取合部:断熱ｺﾞﾑt=2

符号名称	AW 7 アルミ製FIX窓 +たてすべり出し窓	AW 8 たてすべり出し窓	AW 9 たてすべり出し窓	AW 10 アルミ製FIX窓	AW 11 アルミ製FIX窓	AW 12 アルミ製排煙窓(外倒し45°) +引違い連窓
位置個数	3F:食堂 1	2F:相談コーナー 1	2F:作業室、更衣室(2)、更衣室(3) 3	1F:通所リハビリ室 4	3F：スタッフ便所(女)、階段(2) 2	1F:通所リハビリ室 1
形状寸法						
材質 仕上	アルミ製 二次電解着色	アルミ製 二次電解着色	アルミ製 二次電解着色	アルミ製 二次電解着色	アルミ製 二次電解着色	アルミ製 二次電解着色
金物	指はさみ防止、角度調整器、開放制限、プリーツ網戸、グレモンハンドル アングルピース、アルミ水切り、付属金物一式	指はさみ防止、角度調整器、開放制限、プリーツ網戸、 アングルピース、アルミ水切り、付属金物一式	指はさみ防止、角度調整器、開放制限、プリーツ網戸、 アングルピース、アルミ水切り、付属金物一式	アングルピース、アルミ水切り、付属金物一式	アングルピース、アルミ水切り、付属金物一式	ステイダンパー、オペレータ(隠蔽式)、網戸、クレセント、 指はさみ防止、開放制限、アングルピース、アルミ水切り、付属金物一式
硝子	ペアガラス Low-E6.0 +A12 +FLt=6.0	ペアガラス PWt=6.8(外側) +A12 +LowE6.0(内部側)	ペアガラス Low-E6.0 +A12 +FLt=6.0	ペアガラス Low-E6.0 +A12 +FLt=6.0	ペアガラス Low-E6.0 +A12 +FLt=6.0	ペアガラス Low-E6.0 +A12 +FLt=6.0
見込	70	70	70	70	70	70
召摺 ガラリ	— —	— —	— —	— —	— —	— —
備考	St額縁(4周・ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ150×150一体型)D=285 NAD※ｻｯｼ取合部:断熱ｺﾞﾑt=2	防火設備 St額縁(4周・ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ150×150一体型)D=225 NAD※ｻｯｼ取合部:断熱ｺﾞﾑt=2	St額縁(4周・ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ150×150一体型)D=225 NAD※ｻｯｼ取合部:断熱ｺﾞﾑt=2	St額縁(4周・ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ150×150一体型)D=275 NAD※ｻｯｼ取合部:断熱ｺﾞﾑt=2	St額縁(4周・ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ150×150一体型)D=225 NAD※ｻｯｼ取合部:断熱ｺﾞﾑt=2 ※階段(2)のみ、D=620 NAD ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽなし	St額縁(4周・ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ150×150一体型)D=285 NAD※ｻｯｼ取合部:断熱ｺﾞﾑt=2

符号名称	AW 13 アルミ製排煙窓(外倒し45°) +引違い窓	AW 14 アルミ製排煙窓(外倒し45°) +FIX窓	AW 15 アルミ製排煙窓(外倒し45°) +たてすべり出し窓	AW 16 アルミ製排煙窓(外倒し45°) +FIX窓		
位置個数	3F:廊下(2) 1	3F:廊下(1) 1	3F:廊下(1) 1	3F:渡り廊下 15		
形状寸法						
材質 仕上	アルミ製 二次電解着色	アルミ製 二次電解着色	アルミ製 二次電解着色	アルミ製 二次電解着色		
金物	ステイダンパー、オペレータ(隠蔽式)、網戸、クレセント、 指はさみ防止、開放制限、アングルピース、アルミ水切り、付属金物一式	ステイダンパー、オペレータ(隠蔽式) アングルピース、アルミ水切り、付属金物一式	ステイダンパー、オペレータ(隠蔽式)、開放制限、角度調整器、プリーツ網戸 アングルピース、アルミ水切り、付属金物一式	ステイダンパー、オペレータ(隠蔽式) アングルピース、アルミ水切り、付属金物一式		
硝子	ペアガラス Low-E6.0 +A12 +FLt=6.0	ペアガラス Low-E6.0 +A12 +FLt=6.0	ペアガラス Low-E6.0 +A12 +FLt=6.0	ペアガラス Low-E6.0 +A12 +FLt=6.0		
見込	70	70	70	70		
召摺 ガラリ	— —	— —	— —	— —		
備考	St額縁(4周・ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ150×150一体型)D=235 NAD※ｻｯｼ取合部:断熱ｺﾞﾑt=2	St額縁(4周・ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ150×150一体型)D=225 NAD※ｻｯｼ取合部:断熱ｺﾞﾑt=2	St額縁(4周・ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ150×150一体型)D=225 NAD※ｻｯｼ取合部:断熱ｺﾞﾑt=2	St額縁(4周・ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ150×150一体型)D=620 NAD※ｻｯｼ取合部:断熱ｺﾞﾑt=2		

株式会社 山下テクノス
YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.

代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志

日付

特記

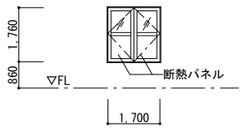
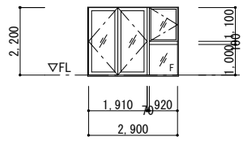
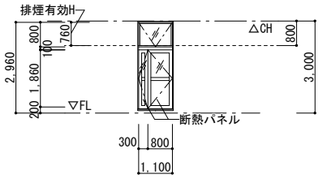
件名 健診施設等建設事業 建築工事

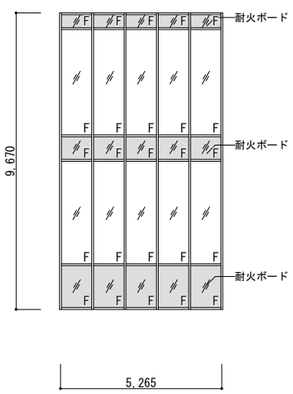
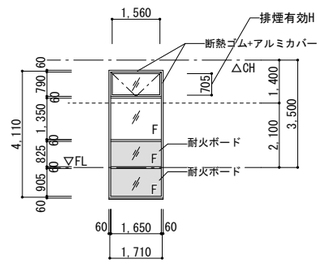
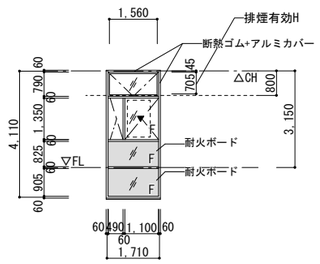
図面内容 建具表(2)

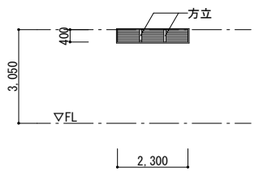
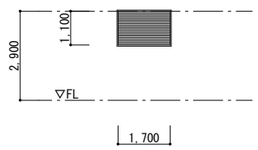
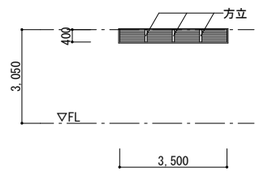
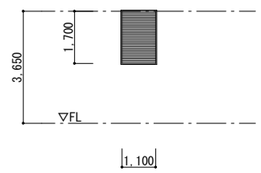
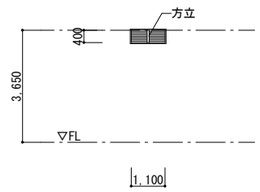
図面番号 A-095

縮尺 1/100(A1), 1/200(A3)

区分 意匠図

符号名称	AD 1 アルミ製両開き戸	AD 2 両開き窓 +FIXランマ外開き窓	AD 3 アルミ製親子開き戸 +排煙窓(外倒し45°)
位置個数	PH階:階段(2) 1	2F:廊下(2) 1	3F:廊下(2) 1
形状寸法			
材質 仕上	アルミ製 二次電解着色	アルミ製 二次電解着色	アルミ製 二次電解着色
金物	T番、レバーハンドル錠(外空錠/内シリンダー)、 ドアチェック、アルミ水切り、付属金物一式	レバーハンドル錠(外シリンダー/内シリンダー) ハンドル保護カバー、開き角度90°のみ(段階ストップなし) アングルピース、アルミ水切り、付属金物一式	T番、レバーハンドル錠(外空錠/内シリンダー)、 スティダンパー、オペレータ(隠蔽式) ドアチェック、アルミ水切り、付属金物一式
硝子	ペアガラス Low-E6.0 +A12 +FLt=6.0	ペアガラス Low-E6.0 +A12 +FLt=6.0	ペアガラス Low-E6.0 +A12 +FLt=6.0
見込	70	70	70
沓摺 ガラリ	ー ー	ー ー	ー ー
備考	St額縁(4周)D=180 NAD※ｻｯｼ取合部:断熱ｺﾞﾑt=2	St額縁(4周・ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ150×150ー体型)D=235 NAD※ｻｯｼ取合部:断熱ｺﾞﾑt=2	St額縁(4周・ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ150×150ー体型)D=225 NAD※ｻｯｼ取合部:断熱ｺﾞﾑt=2

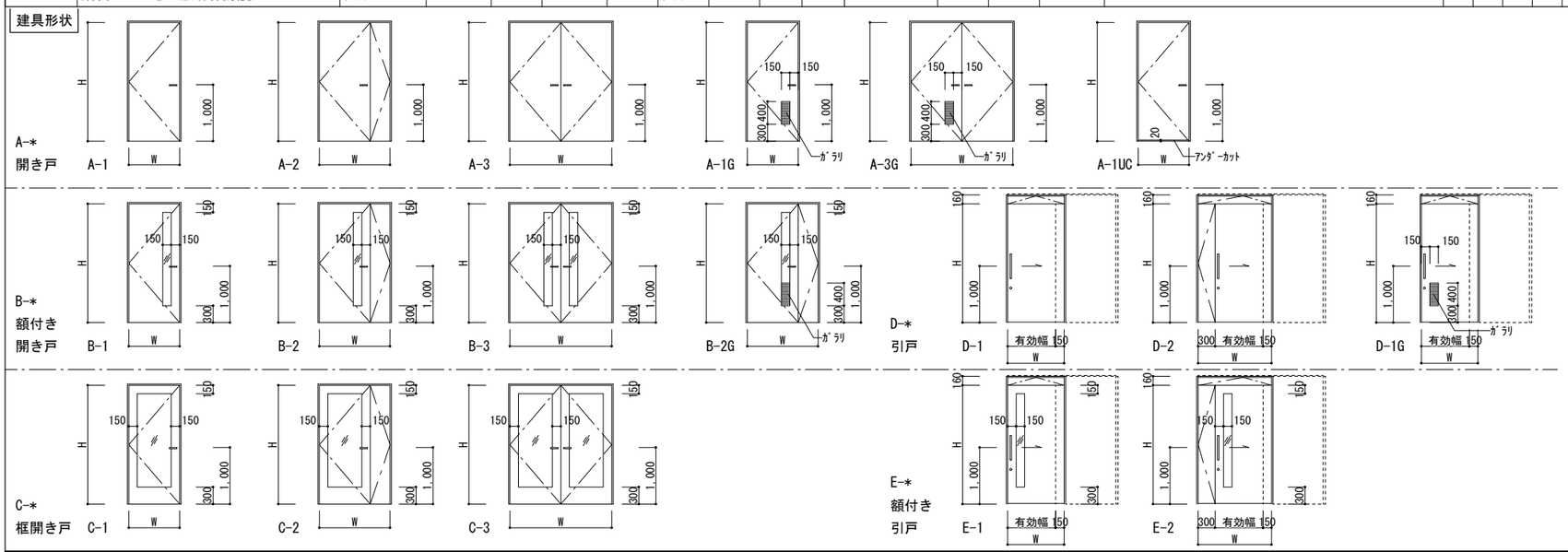
符号名称	ACW 1 アルミ製カーテンウォール	ACW 2 アルミ製カーテンウォール：排煙窓（外倒し45°）	ACW 3 アルミ製カーテンウォール： 排煙窓（外倒し45°） +たてすべり出し窓
位置個数	階段(1) 1	3F:ロビー、多目的室、器材庫、栄養管理指導室 14	3F:ロビー 2
形状寸法		※平均天井高さ3m以上、床面から2.1m以上かつ平均天井高さの1/2以上 	
材質 仕上		アルミ製 二次電解着色	アルミ製 二次電解着色
金物		アルミ水切り、断熱カバー、耐火ボードt=20、 額縁取合部:絶縁ゴムt=2、付属金物一式	アルミ水切り、断熱カバー、耐火ボードt=20、 額縁取合部:絶縁ゴムt=2、付属金物一式
硝子		一般部：ペアガラス Low-E6.0 +A12 +FLt=6.0 耐火ボード部：FLt=6.0	一般部：ペアガラス Low-E6.0 +A12 +FLt=6.0 耐火ボード部：FLt=6.0
見込		70	70
沓摺 ガラリ		ー ー	ー ー
備考		St額縁(4周)D=360 NAD ※ｻｯｼ取合部:断熱ｺﾞﾑt=2	St額縁(4周)D=360 NAD ※ｻｯｼ取合部:断熱ｺﾞﾑt=2

符号名称	AG 1 アルミ製ガラリ	AG 2 アルミ製ガラリ	AG 3 アルミ製ガラリ	AG 4 アルミ製ガラリ	AG 5 アルミ製ガラリ
位置個数	3F:防災倉庫 1	2F:空調機械室 2	3F:防災倉庫 1	1F:電気室 2	1F:職員玄関 1
形状寸法					
材質 仕上	アルミ製 二次電解着色	アルミ製 二次電解着色	アルミ製 二次電解着色	アルミ製 二次電解着色	アルミ製 二次電解着色
金物	SUS防虫網、フランジ(チャンバーボックス受)、 付属金物一式	SUS防虫網、フランジ(チャンバーボックス受)、 付属金物一式	SUS防虫網、フランジ(チャンバーボックス受)、 付属金物一式	SUS防虫網、フランジ(チャンバーボックス受)、 付属金物一式	SUS防虫網、フランジ(チャンバーボックス受)、 付属金物一式
硝子	ー	ー	ー	ー	ー
見込	70	70	70	70	70
沓摺 ガラリ	ー 開口率35%	ー 開口率35%	ー 開口率35%	ー 開口率35%	ー 開口率35%
備考					

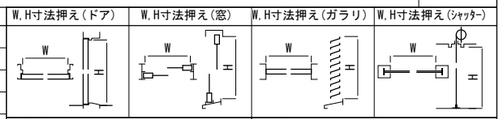
符号名称	AD 1 アルミ製両開き戸	AD 2 両開き窓 +FIXランマ外開き窓	AD 3 アルミ製親子開き戸 +排煙窓(外倒し45°)
材質 仕上	アルミ製 二次電解着色	アルミ製 二次電解着色	アルミ製 二次電解着色
備考	St額縁(4周)D=695 NAD ※ｻｯｼ取合部:断熱ｺﾞﾑt=2 梁カバー St t=1.6 500×990		

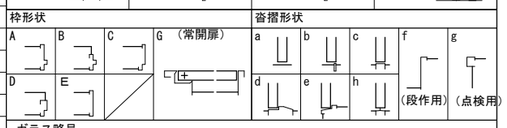
建具記号	名称	形状	寸法			建具枠			ガラス		仕上		気密性	防火種別	建具金物	箇所数						備考	建具記号
			幅（W）	親扉幅	高さ（H）	枠見込	枠形状	沓摺	種類	厚さ（mm）	扉	枠				1階	2階	3階	ＰＨ		計		
ＳＤ-1	鋼製片開き戸	Ａ-1	850		2100	160	Ａ	c			ＮＡＤ	ＮＡＤ		特定防火	ＰＨ、ＤＣ、Ｃ、ＬＨ、ＤＳ	1	1	1			3	遮煙性能	ＳＤ-1
ＳＤ-2	鋼製片開き戸	Ａ-1	850		2100	160	Ａ	c			ＮＡＤ	ＮＡＤ		特定防火	ＰＨ、ＤＣ、ＣＰ、ＬＨ、ＤＳ		1	1			2	遮煙性能	ＳＤ-2
ＳＤ-3	鋼製片開き戸	Ａ-1Ｇ	850		2100	160	Ａ	c			ＮＡＤ	ＮＡＤ		特定防火	ＰＨ、ＤＣ、ＣＰ、ＬＨ、ＤＳ			1			1	ドアガラリ	ＳＤ-3
ＳＤ-4	鋼製片開き戸	Ａ-1	850		2100	130	Ａ	d			ＤＰ	ＤＰ	ＳＡＴ	特定防火	Ｈ、ＤＣ、ＣＰ、ＬＨ、ＤＳ	1					1	外部建具　遮煙性能	ＳＤ-4
ＳＤ-5	鋼製片開き戸	Ａ-1	950		2100	160	Ａ	c			化粧フィルム	ＮＡＤ	ＳＡＴ		ＰＨ、ＤＣ、ＣＰ、ＬＨ、ＤＳ			2			2	ゼロタイト	ＳＤ-5
ＳＤ-6	鋼製親子開き戸	Ａ-2	1250	850	2100	160	Ａ	d			ＮＡＤ	ＮＡＤ	ＡＴ	特定防火	ＰＨ、ＤＣ、Ｆ、ＪＣ、ＧＲ、ＤＳ			1			1		ＳＤ-6
ＳＤ-7	鋼製両開き戸	Ａ-3	1680		2100	180	Ａ	e			ＤＰ	ＤＰ	ＡＴ	特定防火	Ｈ、ＤＣ、Ｆ、ＪＣ、ＧＲ、ＤＳ	4					4	外部建具　遮煙性能	ＳＤ-7
ＳＤ-8	鋼製両開き戸	Ａ-3	1700		2100	210	Ａ	d			ＮＡＤ	ＮＡＤ	ＡＴ	特定防火	ＰＨ、ＤＣ、Ｆ、ＪＣ、ＧＲ、ＤＳ		1				1		ＳＤ-8
ＳＤ-9	鋼製両開き戸	Ａ-3Ｇ	1700		2100	210	Ａ	c			ＮＡＤ	ＮＡＤ			ＰＨ、ＤＣ、Ｆ、ＪＣ、ＬＨ、ＤＳ		1				1	ドアガラリ	ＳＤ-9
ＳＤ-10	鋼製両開き戸	Ａ-3	1900		2100	160	Ａ	c			化粧フィルム	ＮＡＤ	ＳＡＴ		ＦＨ、ＤＣ、Ｆ、ＪＣ、Ｃ、ＰＢ、ＤＳ			2			2	ゼロタイト	ＳＤ-10
ＳＤ-11	鋼製片開き戸（常時開放）	図示	1010		2375	85	Ｇ	b			ＮＡＤ	ＮＡＤ			ＦＨ、引手		1				1	煙感連動、	ＳＤ-11
ＳＤ-12	鋼製親子開き戸（常時開放）	図示	1430	800	2375	85	Ｇ	b			ＮＡＤ	ＮＡＤ			ＦＨ、引手、ＪＣ		1				1	煙感連動、	ＳＤ-12
ＳＤ-13	鋼製片開き防火戸（常時開放）	図示	1500		2400	130	Ｇ	b			ＮＡＤ	ＮＡＤ		特定防火	ＦＨ、ＳＨ、引手		1				1	煙感連動、くぐり戸付き　遮煙性能	ＳＤ-13
ＳＤ-14	鋼製片開き防火戸（常時開放）	図示	1870		2400	85	Ｇ	b			ＮＡＤ	ＮＡＤ		特定防火	ＦＨ、ＳＨ、引手		1				1	煙感連動、くぐり戸付き　遮煙性能	ＳＤ-14
ＳＤ-15	鋼製片開き点検扉（片面フラッシュ扉）	Ａ-1	600		600	85	Ｇ	d			ＤＰ	ＤＰ	ＳＡＴ		Ｈ、ＰＤ、ＣＨ				6		6	外部建具	ＳＤ-15
ＳＤ-16	鋼製片開き点検扉（片面フラッシュ扉）	Ａ-1	600		2100	85	Ｄ	c			ＮＡＤ	ＮＡＤ			SH、点検口錠(鍵付)	1	2	2			5		ＳＤ-16
ＳＤ-17	鋼製片開き点検扉（片面フラッシュ扉）	Ａ-1	600		2100	85	Ｄ	c			ＮＡＤ	ＮＡＤ		特定防火	SH、点検口錠(鍵付)		1	1			2	遮煙性能	ＳＤ-17
ＳＤ-18	鋼製両開き点検扉（片面フラッシュ扉）	図示3枚開き	2780		2100	85	Ｄ	c			ＮＡＤ	ＮＡＤ			SH、Ｆ、点検口錠(鍵付)		1				1		ＳＤ-18
ＳＤ-19	鋼製両開き点検扉（片面フラッシュ扉）	図示4枚開き	2995		2100	85	Ｄ	c			ＮＡＤ	ＮＡＤ			SH、Ｆ、点検口錠(鍵付)		1				1		ＳＤ-19
ＳＤ-20	鋼製片開き戸（放射線防護）	Ａ-1	850		2100	160	Ａ	c			ＮＡＤ	ＮＡＤ			ＰＨ、ＤＣ、ＣＰ、ＬＨ、ＤＳ		8				8	放射線防護pb2.0mm	ＳＤ-20
ＳＤ-21	鋼製片引き戸（放射線防護）	Ｄ-1	1050		2100	160	図示	b			ＮＡＤ	ＮＡＤ			ＨＬ、ＰＢ、引き戸装置1式		3				3	放射線防護pb2.0mm	ＳＤ-21
ＳＤ-22	鋼製親子引き戸（放射線防護）	Ｄ-2	1350	1050	2100	160	図示	b			ＮＡＤ	ＮＡＤ			ＡＨ、ＨＬ、ＰＢ、Ｆ、引き戸装置1式		4				4	放射線防護pb2.0mm	ＳＤ-22
ＳＤ-23	鋼製両開き点検扉（片面フラッシュ扉）	図示3枚開き	2200		2100	85	Ｄ	c			ＮＡＤ	ＮＡＤ			SH、Ｆ、点検口錠(鍵付)			1			1		ＳＤ-23
ＳＤ-24	鋼製片開き防火戸（常時開放）	図示	1300		2400	130	Ｇ	b			ＮＡＤ	ＮＡＤ		特定防火	ＦＨ、ＳＨ、引手	1					1	煙感連動、くぐり戸付き　遮煙性能	ＳＤ-24
ＳＤ-25	欠番																						ＳＤ-25
ＳＤ-26	鋼製袖付き片開き戸	図示	1100	850	2100	220	Ａ	d			ＤＰ	ＤＰ	ＳＡＴ		Ｈ、ＤＣ、ＣＰ、ＬＨ、ＤＳ	2	1				3	外部建具	ＳＤ-26
ＳＤ-27	鋼製両開き戸	Ａ-3	2300		2500	180	Ａ	e			ＤＰ	ＤＰ	ＡＴ	特定防火	Ｈ、ＤＣ、Ｆ、ＪＣ、ＧＲ、ＤＳ	1					1	外部建具　遮煙性能	ＳＤ-27
ＳＤ-28	鋼製片開き点検扉（片面フラッシュ扉）	Ａ-1	600		2100	85	Ｄ	c			ＤＰ	ＤＰ		特定防火	SH、点検口錠(鍵付)	1					1	外部建具、遮煙性能	ＳＤ-28
ＳＤ-29	鋼製片開き防火戸（常時開放）	図示	1800		2400	265	Ｇ	b			ＮＡＤ	ＮＡＤ		特定防火	ＦＨ、ＳＨ、引手			1			1	煙感連動、くぐり戸付き　遮煙性能	
ＳＷ-1	鋼製受付窓	図示	1000		1100	160	図示		ＦＬ	6	ＮＡＤ	ＮＡＤ			引き違いレール、引手		3				3		ＳＷ-1
ＳＷ-2	鋼製ＦＩＸ窓（放射線防護）	図示	975		875	160	図示		ＸＰ	14	ＮＡＤ	ＮＡＤ					2				2	放射線防護pb2.0mm	ＳＷ-2
ＳＷ-3	鋼製ＦＩＸ窓（放射線防護）	図示	1175		875	160	図示		ＸＰ	14	ＮＡＤ	ＮＡＤ					2				2	放射線防護pb2.0mm	ＳＷ-3
ＳＷ-4	鋼製ＦＩＸ窓（放射線防護）	図示	775		875	160	図示		ＸＰ	14	ＮＡＤ	ＮＡＤ					1				1	放射線防護pb2.0mm	ＳＷ-4
ＳＷ-5	鋼製ＦＩＸ窓（放射線防護）	図示	1575		775	160	図示		ＸＰ	14	ＮＡＤ	ＮＡＤ					1				1	放射線防護pb2.0mm	ＳＷ-5

建具形状



建具表示記号	
Ｈ	丁番（ステンレス製）
ＰＨ	ピボットヒンジ（電気錠付きの場合は通電型）
ＦＨ	フロアヒンジ（薄型）
ＡＨ	オートヒンジ（ストッパー無）
ＤＣＳ	ドアチェック（ストッパー付）
ＤＣＮ	ドアチェック（ストッパー無）
ＡＳ	アームストッパー
ＤＳ	ドアストッパー（床付、壁付の別は現場指示）
Ｆ	フランス落とし
ＦＤ	ファイアーダンパー、温度ヒューズ付
ＳＨ	スプリングヒンジ（点検口用）
ＪＣ	順位調整器（上枠格納型）
ＰＤ	シリンダー本締錠
ＨＬ	シリンダー鎌錠
ＣＰ	シリンダー箱錠
Ｃ	空錠
ＧＲ	グレモン錠
ＬＩ	表示付きラッチ錠（非常時解錠型）
ＬＨ	レバーハンドル（ステンレス製）
ＣＨ	ケースハンドル（ステンレス製）
ＰＰ	押板
ＰＢ	把手





ガラス略号

FL	：フロートガラス	PL	：線入り磨き板ガラス	HS	：倍強度ガラス
F	：型板ガラス	L	：合わせガラス	GB	：ガラスブロック
FW	：網入型板ガラス	T	：強化ガラス	FZ	：耐熱強化ガラス
LW	：線入型板ガラス	ST	：学校用強化ガラス	A	：空気層
PW	：網入り磨き板ガラス	PG	：複層ガラス	XP	：放射線遮蔽ガラス

塗装略号

SOP	：合成樹脂調合ペイント	OS	：オイルステイン塗り
DP	：耐候性塗料	EP	：合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ
B-AE	：アクリル樹脂エナメル焼付塗装	EP-G	：つや有合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ
B-UE	：ポリウレタン系エナメル焼付塗装	UC	：ウレタンクリア塗装(艶消)
B-FUE	：フッ素樹脂系エナメル焼付塗装	NAD	：アクリル樹脂系非水分散形塗料塗

株式会社 山下テクノス
YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.
代表設計者　一級建築士　第147732号　松崎　正志

日付

特記

件名　健診施設等建設事業　建築工事

図面内容　建具表(4) <SD, SW>

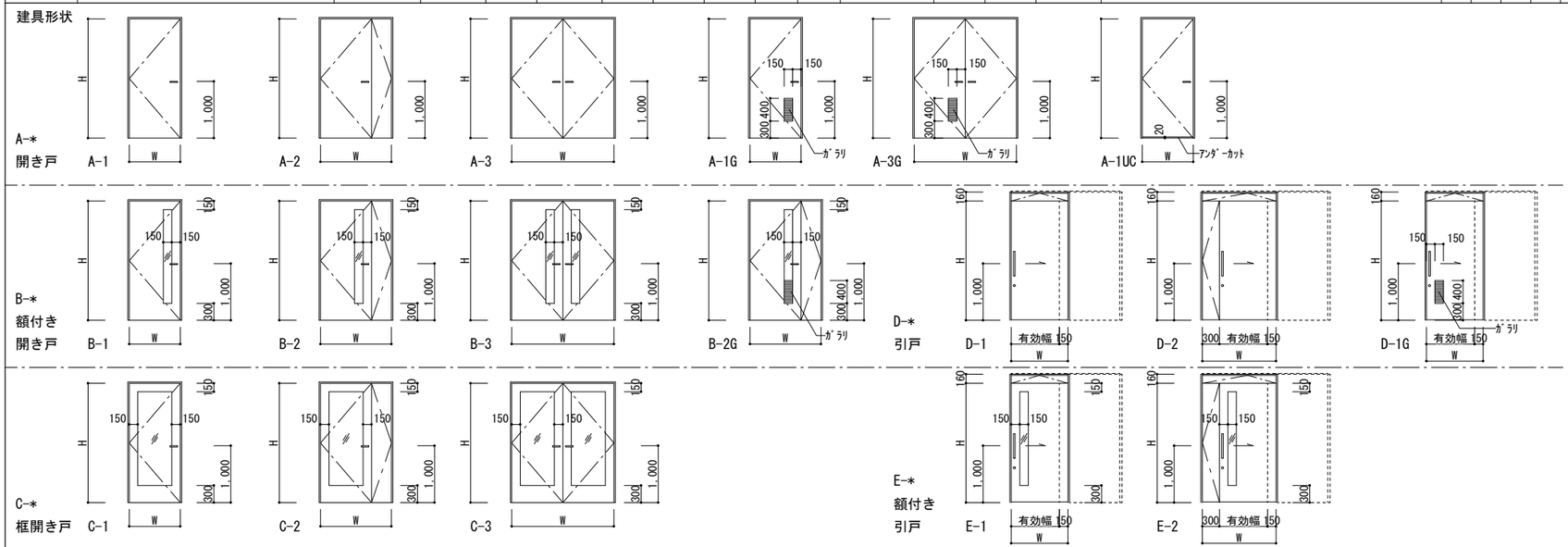
縮尺　1/50(A1), 1/100(A3)

図面番号　A-097

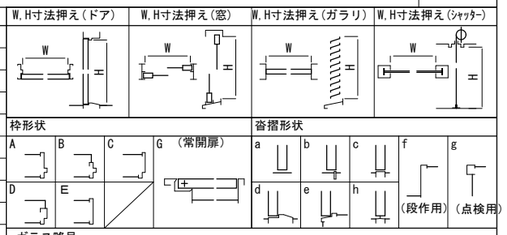
区分　意匠図

建具記号	名称	形状	寸法 幅(W)	寸法 親扉幅	寸法 高さ(H)	建具枠 枠見込	建具枠 枠形状	建具枠 沓摺	ガラス 種類	ガラス 厚さ(mm)	仕上 扉	仕上 枠	気密性	防火種別	建具金物	箇所数 1階	箇所数 2階	箇所数 3階	箇所数 PH	箇所数	箇所数 計	備考	建具記号
ＳＦ-1	鋼製見切り枠				2700	160	Ｅ					ＮＡＤ					8				8		ＳＦ-1
ＳＦ-2	鋼製三方枠		800		2100	160	Ｅ	a				ＮＡＤ					2				2		ＳＦ-2
ＳＦ-3	鋼製三方枠		850		2100	160	Ｅ	c				ＮＡＤ					2				2	ヒンジ用裏板補強t=3.5･L=200 各2ヵ所	ＳＦ-3
ＳＦ-4	鋼製三方枠		900		2100	160	Ｅ	a				ＮＡＤ				2	2	2			6		ＳＦ-3
ＬＳＤ-1	軽量鋼製片開き戸	A-1	430		2100	160	A	c			焼付塗装	ＮＡＤ			ＰＨ、ＤＣ、ＣＰ、ＬＨ、ＤＳ		1				1		ＬＳＤ-1
ＬＳＤ-2	軽量鋼製片開き戸	A-1	600		2100	160	A	c			焼付塗装	ＮＡＤ			ＰＨ、ＤＣ、ＣＰ、ＬＨ、ＤＳ			1			1		ＬＳＤ-2
ＬＳＤ-3	軽量鋼製片開き戸	A-1ＵＣ	600		2100	160	A	c			焼付塗装	ＮＡＤ			ＰＨ、ＤＣ、ＣＰ、ＬＨ、ＤＳ	1	1				2	アンダーカット20mm	ＬＳＤ-3
ＬＳＤ-4	軽量鋼製片開き戸	A-1G	700		2100	160	A	c			焼付塗装	ＮＡＤ			ＰＨ、ＤＣ、表示錠、ＰＢ、ＤＳ		2				2	ドアガラリ	ＬＳＤ-4
ＬＳＤ-5	軽量鋼製片開き戸	B-1	850		2100	160	A	c	ＳＴ	4	焼付塗装	ＮＡＤ			ＰＨ、ＤＣ、ＰＢ、ＤＳ			2			2		ＬＳＤ-5
ＬＳＤ-6	軽量鋼製片開き戸	A-1	850		2100	160	A	c			焼付塗装	ＮＡＤ			ＰＨ、ＤＣ、ＣＰ、ＬＨ、ＤＳ	1	2	5			8		ＬＳＤ-6
ＬＳＤ-7	軽量鋼製両開き戸（額・ランマ付き）	図示	1800		2660	160	A	c	ＳＴ	4	焼付塗装	ＮＡＤ			ＰＨ、ＤＣ、ＪＣ、Ｆ、ＣＰ、ＬＨ、ＤＳ		1				1	電気錠（テンキー）、火報連動開錠	ＬＳＤ-7
ＬＳＤ-8	軽量鋼製片開き戸（額付き）	B-1	850		2100	160	A	c	ＳＴ	4	焼付塗装	ＮＡＤ			ＰＨ、ＤＣ、ＣＰ、ＬＨ、ＤＳ		3				3		ＬＳＤ-8
ＬＳＤ-9	軽量鋼製親子開き戸	A-2	1250	850	2100	160	A	c			焼付塗装	ＮＡＤ			ＰＨ、ＤＣ、ＡＨ、ＪＣ、Ｆ、ＣＰ、ＬＨ、ＤＳ			1			1		ＬＳＤ-9
ＬＳＤ-10	軽量鋼製親子開き戸（額付き）	B-2	1250	850	2100	160	A	c	ＳＴ	4	焼付塗装	ＮＡＤ			ＰＨ、ＤＣ、ＡＨ、ＪＣ、Ｆ、ＣＰ、ＬＨ、ＤＳ			10			10		ＬＳＤ-10
ＬＳＤ-11	軽量鋼製親子開き戸（額・ガラリ付き）	B-2G	1250	850	2100	160	A	c	ＳＴ	4	焼付塗装	ＮＡＤ			ＰＨ、ＤＣ、ＡＨ、ＪＣ、Ｆ、ＣＰ、ＬＨ、ＤＳ			1			1	ドアガラリ	ＬＳＤ-11
ＬＳＤ-12	軽量鋼製親子開き戸（額付き）	B-2	1350	850	2100	160	A	c	ＳＴ	4	焼付塗装	ＮＡＤ			ＰＨ、ＤＣ、ＡＨ、ＪＣ、Ｆ、ＣＰ、ＬＨ、ＤＳ		1				1		ＬＳＤ-12
ＬＳＤ-13	軽量鋼製親子開き戸（額付き）	B-2	1350	950	2100	160	A	c	ＳＴ	4	焼付塗装	ＮＡＤ			ＰＨ、ＤＣ、ＡＨ、ＪＣ、Ｆ、ＣＰ、ＬＨ、ＤＳ			2			2		ＬＳＤ-13
ＬＳＤ-14	軽量鋼製両開き戸	A-3	1700		2100	160	A	c			焼付塗装	ＮＡＤ			ＰＨ、ＤＣ、ＪＣ、Ｆ、ＣＰ、ＬＨ、ＤＳ			1			1		ＬＳＤ-14
ＬＳＤ-15	軽量鋼製両開き戸（額付き）	B-3	1900		2100	160	A	c	ＳＴ	4	焼付塗装	ＮＡＤ			ＰＨ、ＤＣ、ＪＣ、Ｆ、ＣＰ、ＬＨ、ＤＳ			1			1		ＬＳＤ-15
ＬＳＤ-16	軽量鋼製両開き戸（額付き）	B-3	1730		2100	160	A	c	ＳＴ	4	焼付塗装	ＮＡＤ			ＰＨ、ＤＣ、ＪＣ、Ｆ、ＣＰ、ＬＨ、ＤＳ			1			1	カバー付きサムターン	ＬＳＤ-16
ＬＳＤ-17	軽量鋼製引き戸	D-1	1000		2100	160	A	a			焼付塗装	ＮＡＤ			引き戸装置1式、ＨＬ、ＰＢ		1	2			3		ＬＳＤ-17
ＬＳＤ-18	軽量鋼製引き戸（二重引戸）	D-1G	1050		2100	160	A	b			焼付塗装	ＮＡＤ			引き戸装置1式、ＨＬ、ＰＢ	2	1				3	ドアガラリ	ＬＳＤ-18
ＬＳＤ-19	軽量鋼製引き戸	E-1	1050		2100	160	A	a	ＳＴ	4	焼付塗装	ＮＡＤ			引き戸装置1式、ＰＢ			2			2		ＬＳＤ-19
ＬＳＤ-20	軽量鋼製引き戸	E-1	1050		2100	160	A	a	ＳＴ	4	焼付塗装	ＮＡＤ			引き戸装置1式、ＨＬ、ＰＢ		20	1			21		ＬＳＤ-20
ＬＳＤ-21	軽量鋼製引き戸	D-1	1050		2100	160	A	a			焼付塗装	ＮＡＤ			引き戸装置1式、表示付き鎌錠、ＰＢ		1	1			2		ＬＳＤ-21
ＬＳＤ-22	軽量鋼製引き戸	D-1G	1050		2100	160	A	a			焼付塗装	ＮＡＤ			引き戸装置1式、表示付き鎌錠、ＰＢ			1			1	ドアガラリ	ＬＳＤ-22
ＬＳＤ-23	軽量鋼製引き戸（自動ドア）	D-1	1050		2100	160	A	b			焼付塗装	ＮＡＤ			自動ドア装置1式(※)、引手	1					1	面付・片面戸袋パネル （※)電気錠、エンジン装置、補助光電センサ4ヵ所、押し釦スイッチ	ＬＳＤ-23
ＬＳＤ-24	軽量鋼製引き戸	E-1	1350		2100	160	A	b	ＳＴ	4	焼付塗装	ＮＡＤ			引き戸装置1式、ＨＬ、ＰＢ	1					1		ＬＳＤ-24
ＬＳＤ-25	軽量鋼製親子引き戸	E-2	1350	1050	2100	160	A	a	ＳＴ	4	焼付塗装	ＮＡＤ			引き戸装置1式、ＨＬ、ＰＢ，Ｆ		1						ＬＳＤ-25
ＬＳＤ-26	軽量鋼製引き戸	D-1	750		2100	160	A	a			焼付塗装	ＮＡＤ			引き戸装置1式、ＨＬ、ＰＢ		1				1		ＬＳＤ-26
ＬＳＤ-27	軽量鋼製折り戸	図示	1030		2100	160	A	a			焼付塗装	ＮＡＤ			付属金物1式、ＰＢ、ＣＰ		2				2	三和シヤッター工業(株)：カイラクエン 同等品	ＬＳＤ-27

建具形状



建具表示記号	
Ｈ	丁番（ステンレス製）
ＰＨ	ピボットヒンジ（電気錠付きの場合は通電型）
ＦＨ	フロアヒンジ（薄型）
ＡＨ	オートヒンジ（ストッパー無）
ＤＣＳ	ドアチェック（ストッパー付）
ＤＣＮ	ドアチェック（ストッパー無）
ＡＳ	アームストッパー
ＤＳ	ドアストッパー（床付、壁付の別は現場指示）
Ｆ	フランス落とし
ＦＤ	ファイアーダンパー、温度ヒューズ付
ＳＨ	スプリングヒンジ（点検口用）
ＪＣ	順位調整器（上枠格納型）
ＰＤ	シリンダー本締錠
ＨＬ	シリンダー鎌錠
ＣＰ	シリンダー箱錠
Ｃ	空錠
ＧＲ	グレモン錠
ＬＩ	表示付きラッチ錠（非常時解錠型）
ＬＨ	レバーハンドル（ステンレス製）
ＣＨ	ケースハンドル（ステンレス製）
ＰＰ	押板
ＰＢ	把手



ガラス略号

FL ：フロートガラス	PL ：線入り磨き板ガラス	HS ：倍強度ガラス
F ：型板ガラス	L ：合わせガラス	GB ：ガラスブロック
FW ：網入型板ガラス	T ：強化ガラス	FZ ：耐熱強化ガラス
LW ：線入型板ガラス	ST ：学校用強化ガラス	A ：空気層
PW ：網入り磨き板ガラス	PG ：複層ガラス	XP ：放射線遮蔽ガラス

塗装略号

SOP ：合成樹脂調合ペイント	OS ：オイルステイン塗り
DP ：耐候性塗料	EP ：合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ
B-AE ：アクリル樹脂エナメル焼付塗装	EP-G ：つや有合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ
B-UE ：ポリウレタン系エナメル焼付塗装	UC ：ウレタンクリア塗装(艶消)
B-FUE ：フッ素樹脂系エナメル焼付塗装	NAD ：アクリル樹脂系非水分散形塗料塗

株式会社 山下テクノス
YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.
代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志

日付

特記

件名：健診施設等建設事業　建築工事

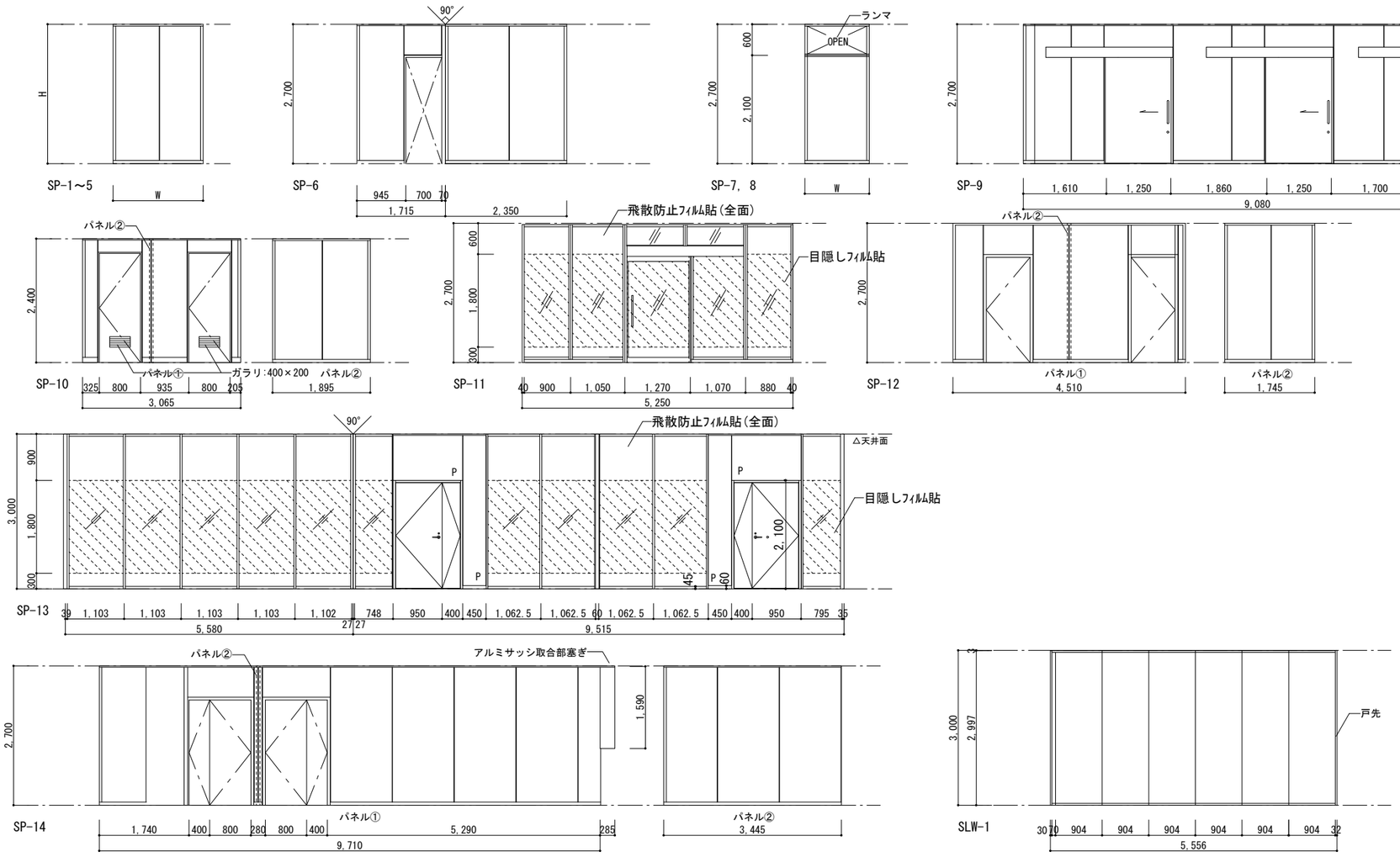
図面内容：建具表(5) <SW, LSD>

縮尺：1/50(A1), 1/100(A3)

図面番号：A-098

区分：意匠図

建具記号	名称	パネル寸法			扉				ガラス		仕上		建具金物	箇所数					備考	建具記号
		幅（W）	高さ（H）	厚さ	形状	幅	親扉幅	高さ	種類	厚さ	パネル	扉		1階	2階	3階	ＰＨ	計		
ＳＰ-1	鋼製パーティション	1,130	2700	70							焼付塗装				3			3		ＳＰ-1
ＳＰ-2	鋼製パーティション	1,595	2700	70							焼付塗装				1			1		ＳＰ-2
ＳＰ-3	鋼製パーティション	1,765	2700	70							焼付塗装				3			3		ＳＰ-3
ＳＰ-4	鋼製パーティション	1,800	2700	70							焼付塗装				4			4		ＳＰ-4
ＳＰ-5	鋼製パーティション	1,800	2900	70							化粧フィルム貼り					1		1		ＳＰ-5
ＳＰ-6	鋼製パーティション	1715+2350	2700	70	開口パネル	735		2100			焼付塗装					1		1		ＳＰ-6
ＳＰ-7	上部ランマ付き鋼製パーティション	900	2700	70							焼付塗装				7			7		ＳＰ-7
ＳＰ-8	上部ランマ付き鋼製パーティション	1,265	2700	70							焼付塗装				5			5		ＳＰ-8
ＳＰ-9	引き戸付鋼製パーティション	9,080	2700	70	方引き戸	1250		2100			焼付塗装	焼付塗装	引き戸装置1式、ＰＢ、ＨＬ		1			1	引き戸3か所	ＳＰ-9
ＳＰ-10	片開き戸付き鋼製パーティション	3,065+1,895	2400	70	片開き扉ガラリ付き	800		2100			焼付塗装	焼付塗装	ＰＨ、ＤＣ、ＰＤ、ＤＳ			1		1	″片開き戸2か所ドアガラリ（400×200）″	ＳＰ-10
ＳＰ-11	引き戸付きガラスパーティション	5,250	3000	70	方引き戸	1200		2100	ＦＬ	10	焼付塗装	焼付塗装	引き戸装置1式、ＰＢ、ＨＬ			1		1	三和シヤッター工業(株)NGP-3-70 同等品	ＳＰ-11
ＳＰ-12	片開き戸付き鋼製パーティション	4,510+1,745	2700	70	片開き扉	800		2100			焼付塗装	焼付塗装	ＰＨ、ＤＣ、ＰＤ、ＤＳ			1		1	片開き戸2か所	ＳＰ-12
ＳＰ-13	親子扉付きガラスパーティション	5,580+9,480	3000	70	親子扉	1200	850	2100	ＦＬ	10	焼付塗装	焼付塗装	ＰＨ、ＤＣ、ＰＤ、ＤＳ			1		1	詳細図参照　三和シヤッター工業(株)NGP-3-70,NSP-3-70 同等品	ＳＰ-13
ＳＰ-14	親子開き戸付き鋼製パーティション	9,710+3,445	2700	70	親子扉	1200	850	2100			焼付塗装	焼付塗装	ＰＨ、ＤＣ、ＰＤ、ＤＳ			1		1	親子開き戸2か所、アルミサッシ取合部SP材塞ぎ285×1590	ＳＰ-14
ＳＬＷ―1	移動間仕切り	5,556	2997	60							カラー鋼板		付属金物1式		1			1	詳細図参照　三和シヤッター工業(株)NSW-60 同等品	ＳＬＷ―1
ＢＴ－１	可動式防煙垂れ壁（煙感連動）	14,560	500										付属金物1式		1			1	2連　三和シヤッター工業(株)防煙スクリーンBSM4 同等品	ＢＴ－１
ＢＴ－２	可動式防煙垂れ壁（煙感連動）	5,230	500										付属金物1式	1				1		ＢＴ－２
ＢＴ－３	可動式防煙垂れ壁（煙感連動）	5,820	500										付属金物1式	1				1		ＢＴ－３
ＢＴ－４	可動式防煙垂れ壁（煙感連動）	4,620	500										付属金物1式	1				1		ＢＴ－４



建具表示記号		W,H寸法押え（ドア）	W,H寸法押え（窓）	W,H寸法押え（ガラリ）	W,H寸法押え（ｼｬｯﾀｰ）
Ｈ	丁番（ステンレス製）				
ＰＨ	ピボットヒンジ（電気錠付きの場合は通電型）				
ＦＨ	フロアヒンジ（薄型）				
ＡＨ	オートヒンジ（ストッパー無）				
ＤＣＳ	ドアチェック（ストッパー付）				
ＤＣＮ	ドアチェック（ストッパー無）				
ＡＳ	アームストッパー				
ＤＳ	ドアストッパー（床付、壁付の別は現場指示）				
Ｆ	フランス落とし				
ＦＤ	ファイアーダンパー、温度ヒューズ付				
ＳＨ	スプリングヒンジ（点検口用）				
ＪＣ	順位調整器（上枠格納型）				
ＰＤ	シリンダー本締錠				
ＨＬ	シリンダー鎌錠				
ＣＰ	シリンダー箱錠				
Ｃ	空錠				
ＧＲ	グレモン錠				
ＬＩ	表示付きラッチ錠（非常時解錠型）				
ＬＨ	レバーハンドル（ステンレス製）				
ＣＨ	ケースハンドル（ステンレス製）				
ＰＰ	押板				
ＰＢ	把手				

枠形状					沓摺形状					
A	B	C	G（常開扉）		a	b	c	f	g	
D	E				d	e	h	（段作用）	（点検用）	

ガラス略号		
FL ：フロートガラス	PL ：線入り磨き板ガラス	HS ：倍強度ガラス
F ：型板ガラス	L ：合わせガラス	GB ：ガラスブロック
FW ：網入型板ガラス	T ：強化ガラス	FZ ：耐熱強化ガラス
LW ：線入型板ガラス	ST ：学校用強化ガラス	A ：空気層
PW ：網入り磨き板ガラス	PG ：複層ガラス	XP ：放射線遮蔽ガラス

塗装略号	
SOP ：合成樹脂調合ペイント	OS ：オイルステイン塗り
DP ：耐候性塗料	EP ：合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ
B-AE ：アクリル樹脂エナメル焼付塗装	EP-G ：つや有合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ
B-UE ：ポリウレタン系エナメル焼付塗装	UC ：ウレタンクリア塗装(艶消)
B-FUE ：フッ素樹脂系エナメル焼付塗装	NAD ：アクリル樹脂系非水分散形塗料塗

株式会社 山下テクノス
YAMASHITA TECHNOS CO.,LTD.

代表設計者　一級建築士　第147732号　松崎　正志

日付

特記

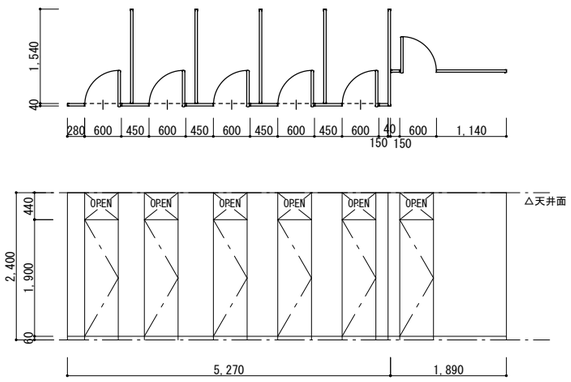
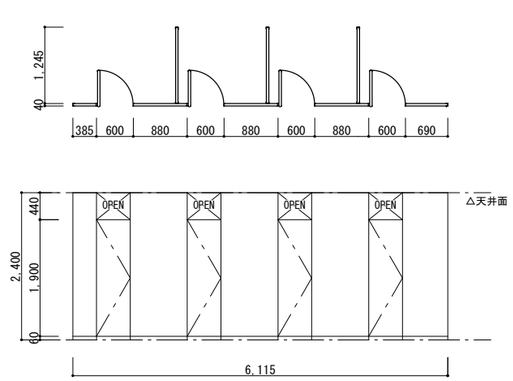
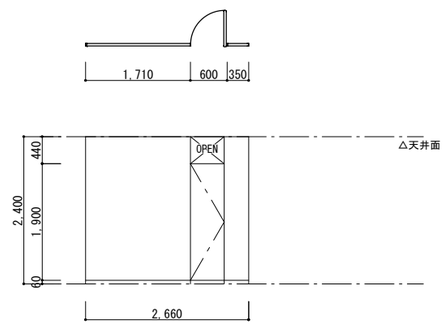
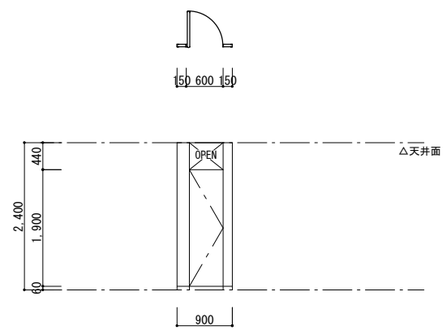
件名　健診施設等建設事業　建築工事

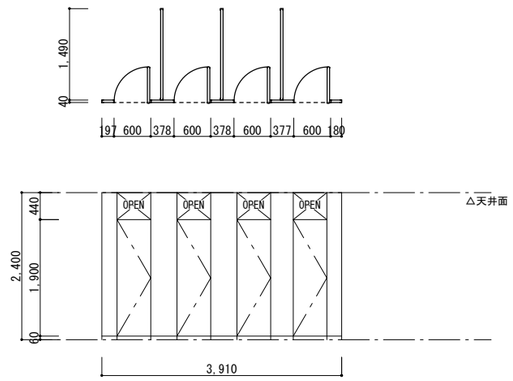
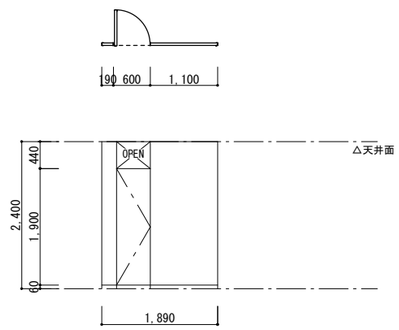
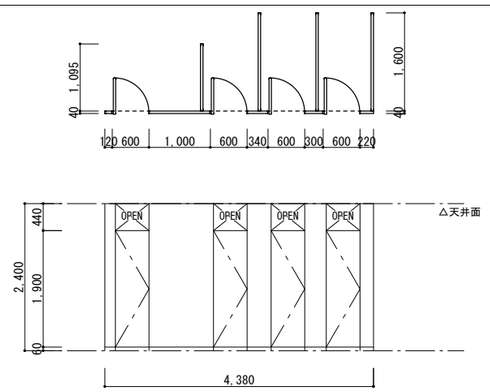
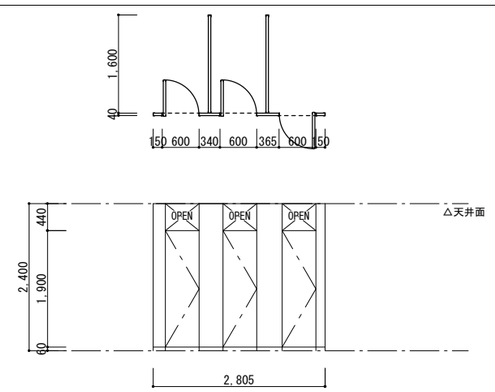
図面内容　建具表(6)〈SP,BT,SLW〉

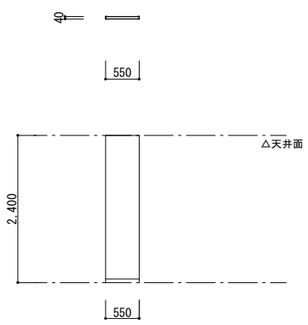
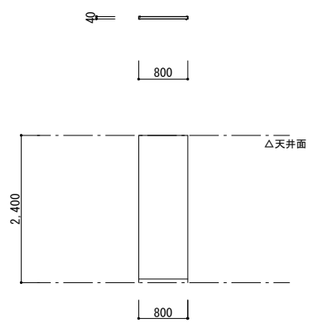
図面番号　A-099

縮尺　1/50(A1),1/100(A3)

区分　意匠図

符号	場所	数量	TB 1 2F 便所（女）	1	TB 2 2F 便所（男）	1	TB 3 3F 便所（男）	1	TB 4 3F 便所（男）	1
姿図										
形式(見込)			トイレブース(天井納まり・中心吊・SUS巾木)(40)		トイレブース(天井納まり・中心吊・SUS巾木)(40)		トイレブース(天井納まり・中心吊・SUS巾木)(40)		トイレブース(天井納まり・中心吊・SUS巾木)(40)	
仕上			表面材：高圧メラミン化粧板 エッジ：アルミ押出型材焼付塗装		表面材：高圧メラミン化粧板 エッジ：アルミ押出型材焼付塗装		表面材：高圧メラミン化粧板 エッジ：アルミ押出型材焼付塗装		表面材：高圧メラミン化粧板 エッジ：アルミ押出型材焼付塗装	
金物			表示錠、非常解錠(外開き)、指詰防止 フック付戸当り、付属金物一式　三和シヤッター工業（株）TA-40D 同等品		表示錠、非常解錠(外開き)、指詰防止 フック付戸当り、付属金物一式　三和シヤッター工業（株）TA-40D 同等品		表示錠、非常解錠(外開き)、指詰防止 フック付戸当り、付属金物一式　三和シヤッター工業（株）TA-40D 同等品		表示錠、非常解錠(外開き)、指詰防止 フック付戸当り、付属金物一式　三和シヤッター工業（株）TA-40D 同等品	

符号	場所	数量	TB 5 3F 便所（女）	1	TB 6 3F 便所（女）	1	TB 7 3F スタッフ便所（女）	1	TB 8 3F スタッフ便所（女）	1
姿図										
形式(見込)			トイレブース(天井納まり・中心吊・SUS巾木)(40)		トイレブース(天井納まり・中心吊・SUS巾木)(40)		トイレブース(天井納まり・中心吊・SUS巾木)(40)		トイレブース(天井納まり・中心吊・SUS巾木)(40)	
仕上			表面材：高圧メラミン化粧板 エッジ：アルミ押出型材焼付塗装		表面材：高圧メラミン化粧板 エッジ：アルミ押出型材焼付塗装		表面材：高圧メラミン化粧板 エッジ：アルミ押出型材焼付塗装		表面材：高圧メラミン化粧板 エッジ：アルミ押出型材焼付塗装	
金物			表示錠、非常解錠(外開き)、指詰防止 フック付戸当り、付属金物一式　三和シヤッター工業（株）TA-40D 同等品		表示錠、非常解錠(外開き)、指詰防止 フック付戸当り、付属金物一式　三和シヤッター工業（株）TA-40D 同等品		表示錠、非常解錠(外開き)、指詰防止 フック付戸当り、付属金物一式　三和シヤッター工業（株）TA-40D 同等品		表示錠、非常解錠(外開き)、指詰防止、SK用取手 フック付戸当り、付属金物一式　三和シヤッター工業（株）TA-40D 同等品	

符号	場所	数量	TB 9 3F 便所（女）（男）	4	TB 10 2F 便所（男）、3F スタッフ便所（男）	2				
姿図										
形式(見込)			トイレブース(天井納まり・中心吊・SUS巾木)(40)		トイレブース(天井納まり・中心吊・SUS巾木)(40)					
仕上			表面材：高圧メラミン化粧板 エッジ：アルミ押出型材焼付塗装		表面材：高圧メラミン化粧板 エッジ：アルミ押出型材焼付塗装					
金物			付属金物一式　三和シヤッター工業（株）TA-40D 同等品		付属金物一式　三和シヤッター工業（株）TA-40D 同等品					

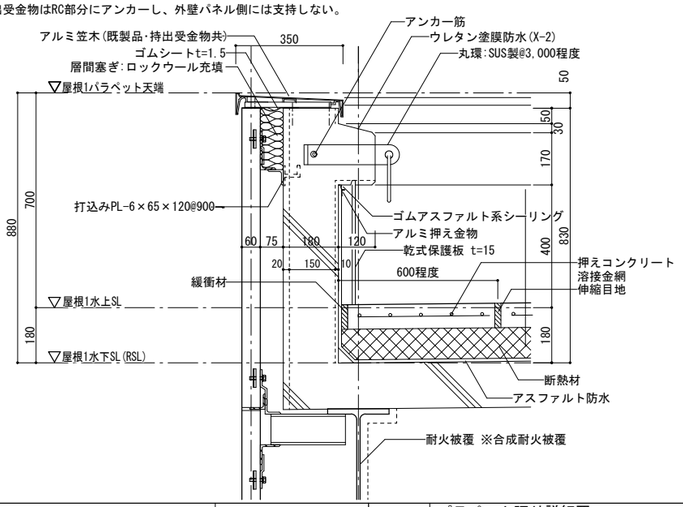
株式会社 山下テクノス
YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.

代表設計者　一級建築士　第147732号　松崎　正志

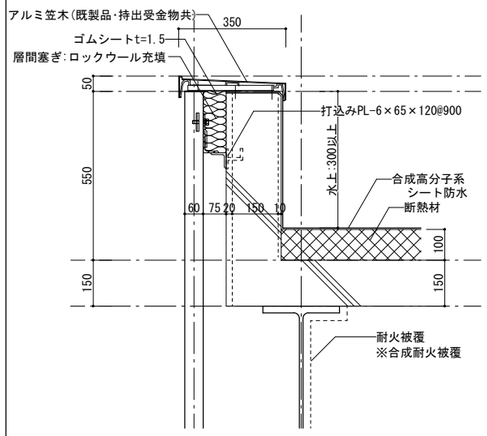
日付	特記	件名	図面内容	図面番号
		健診施設等建設事業　建築工事	建具表(7) <TB>	A-100
			縮尺 1/50(A1), 1/100(A3)	区分 意匠図

パラペット廻り詳細図 健診施設棟 屋根1, 2
1/10(A1), 1/20(A3)

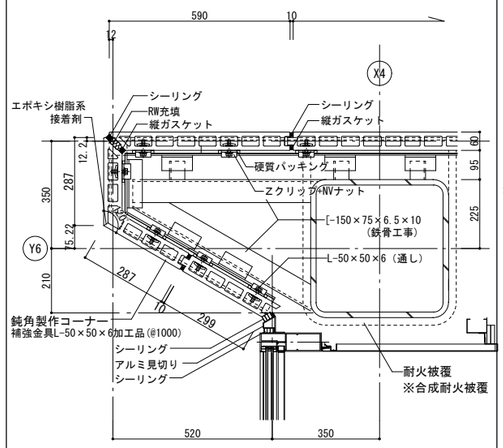
※アルミ笠木の持出受金物はRC部分にアンカーし、外壁パネル側には支持しない。



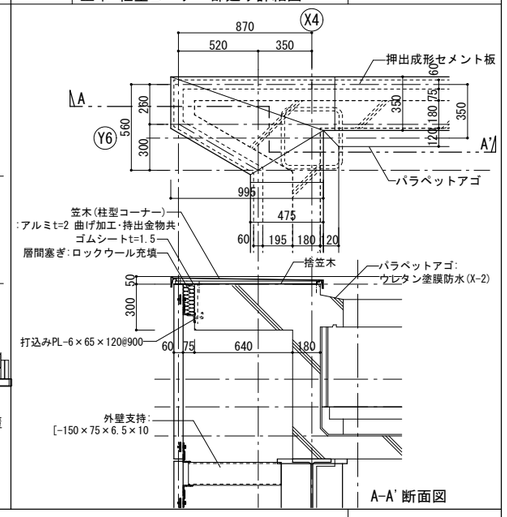
パラペット廻り詳細図 健診施設棟 塔屋屋根
1/10(A1), 1/20(A3)



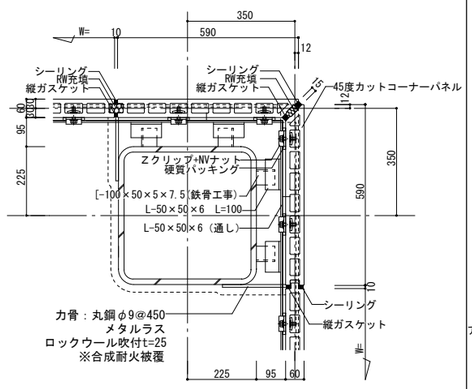
Y6通り出隅部廻り詳細図
1/10(A1), 1/20(A3)



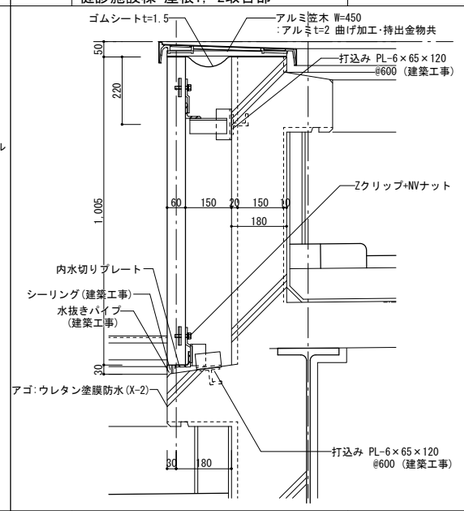
Y6通り出隅部 笠木 柱型コーナー部廻り詳細図
1/20(A1), 1/40(A3)



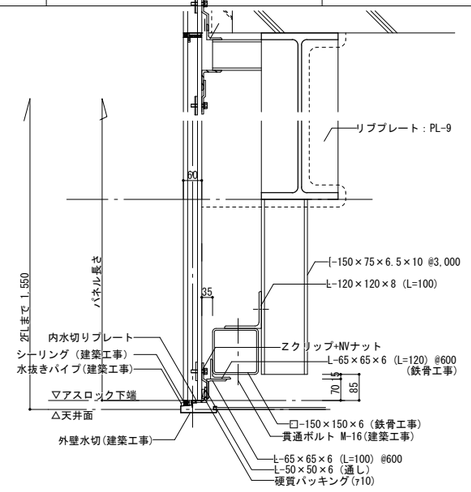
柱出隅部詳細図
1/10(A1), 1/20(A3)



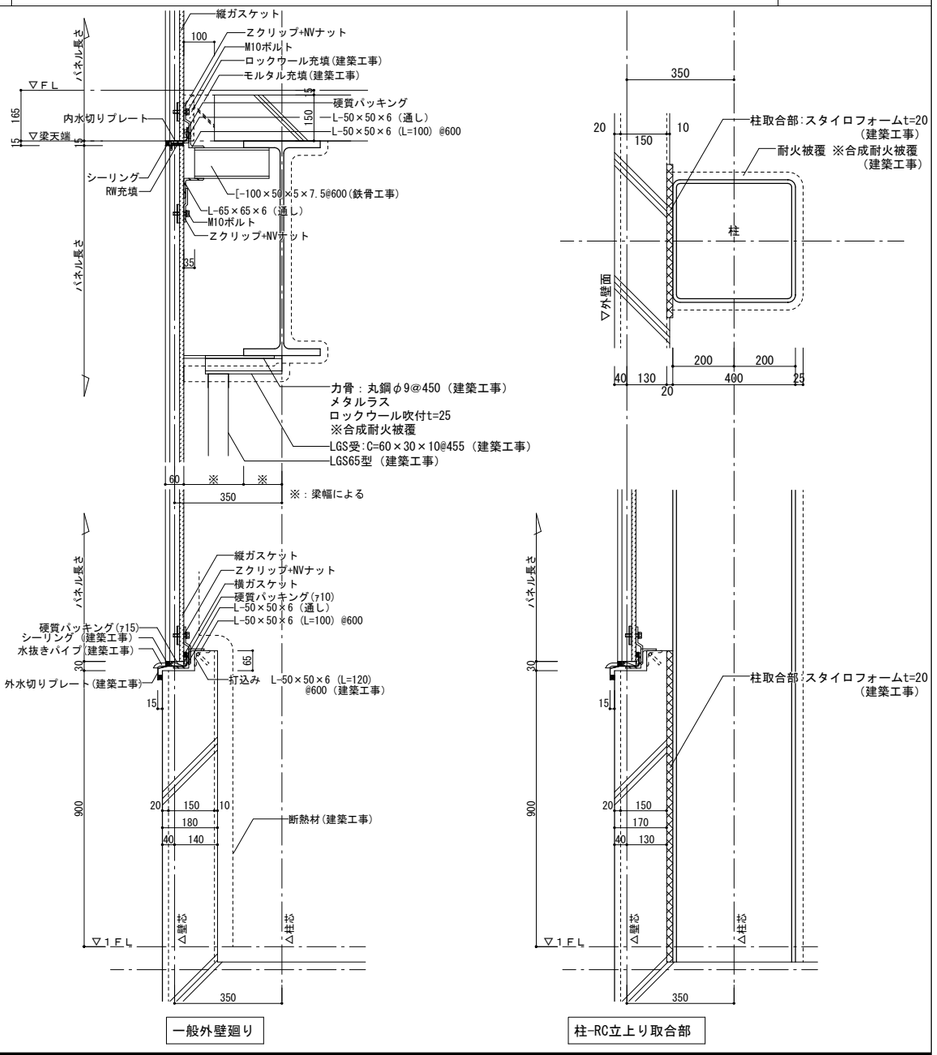
パラペット廻り詳細図 健診施設棟 屋根1, 2取合部
1/10(A1), 1/20(A3)



下り壁部分詳細図
1/10(A1), 1/20(A3)

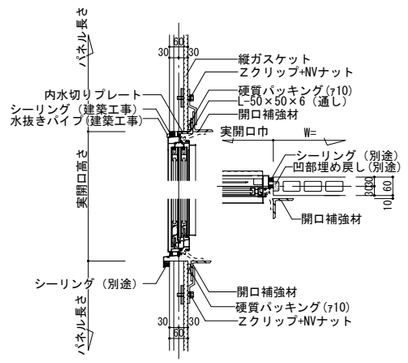


押出成形セメント板(縦張)詳細図
1/10(A1), 1/20(A3)

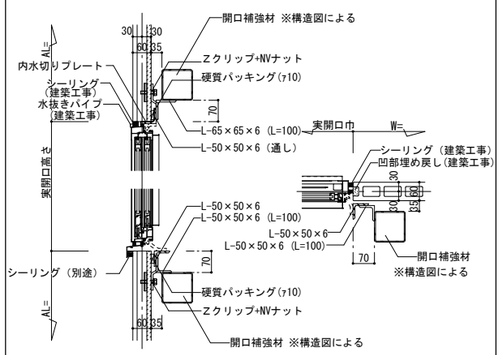


開口部(アングル開口補強)詳細図
1/10(A1), 1/20(A3)

※開口補強をECP工事で設置するものに適用する

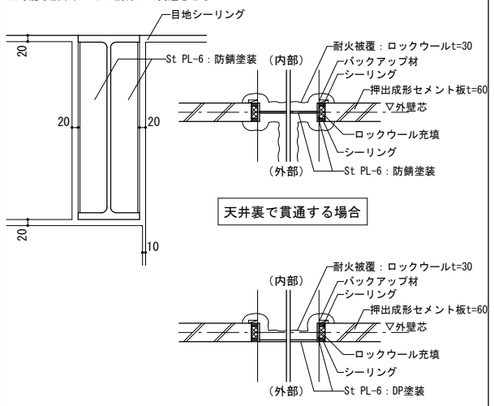


開口部(鉄骨開口補強)詳細図
1/10(A1), 1/20(A3)



押出成形セメント板 鉄骨梁貫通部要領図
1/10(A1), 1/20(A3)

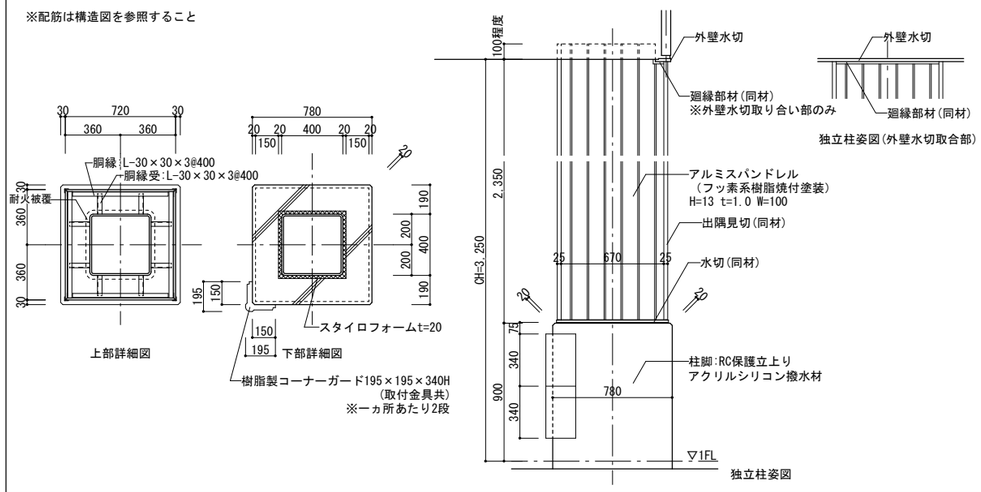
※可能な限り、パネル割付にて貫通させる



株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付 2024.3	特記
件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 部分詳細図(1)	図面番号 A-101	
	縮尺 図示	区分 意匠図	

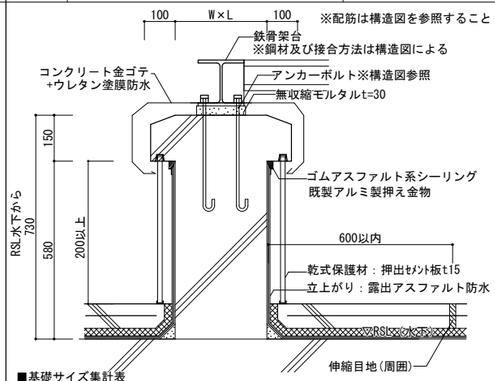
ピロティ、駐車場独立柱詳細図　1/20(A1), 1/40(A3)

※配筋は構造図を参照すること



屋外設備基礎詳細図　1/10(A1), 1/20(A3)

※配筋は構造図を参照すること

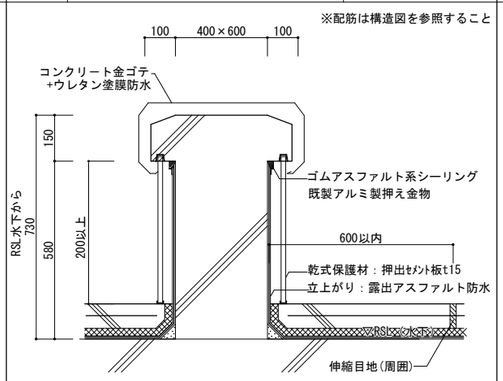


■基礎サイズ集計表

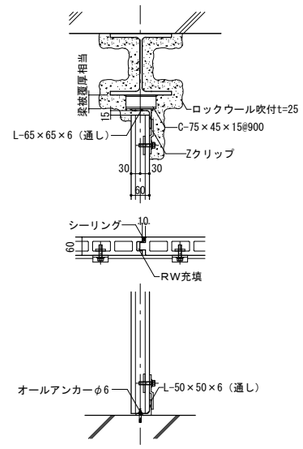
室名	W	L	数量	鉄骨架台	数量
空調機置場(A)	300	1,100	10	構造図による	
空調機置場(B)	300	1,100	10	構造図による	

太陽光パネル基礎詳細図　1/10(A1), 1/20(A3)

※配筋は構造図を参照すること

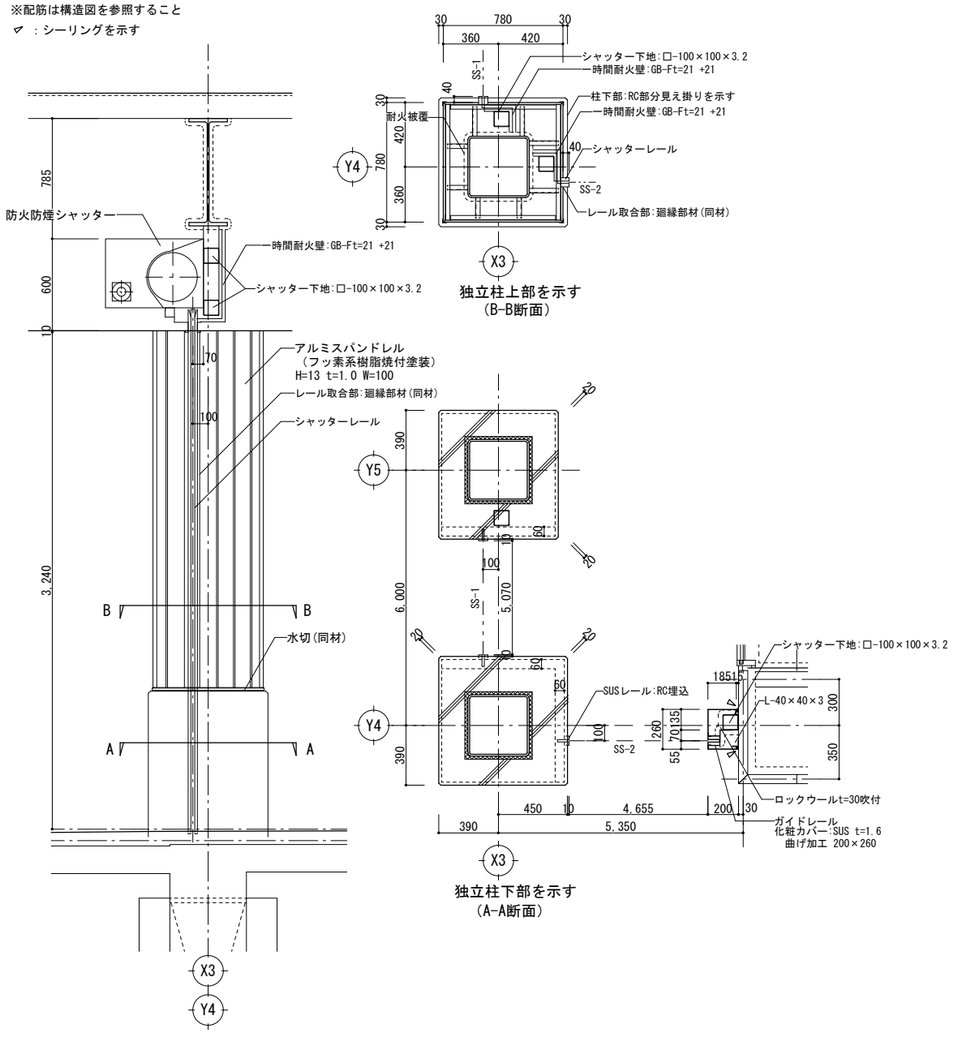


押出成形セメント板 間仕切壁工法部分要領図　1/10(A1), 1/20(A3)



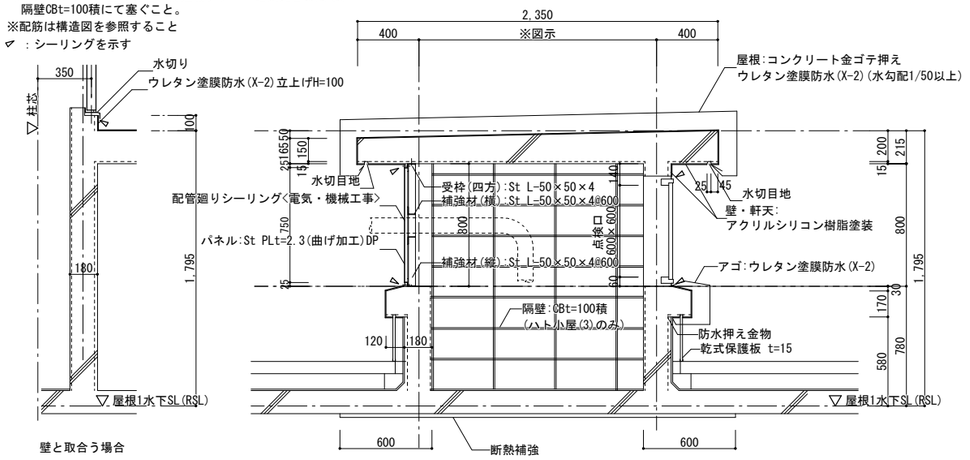
1Fピロティ 防火防煙シャッター廻り詳細図　1/20(A1), 1/40(A3)

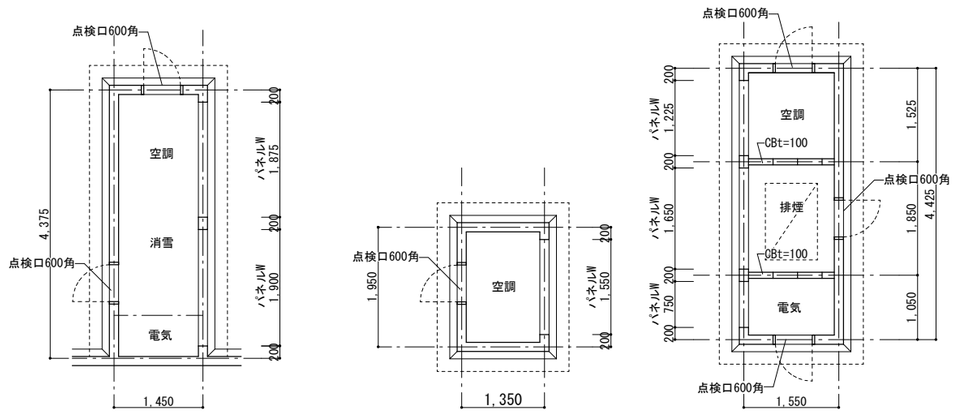
※配筋は構造図を参照すること
▽：シーリングを示す



ハト小屋　1/20(A1), 1/40(A3) 1/50(A1), 1/100(A3)

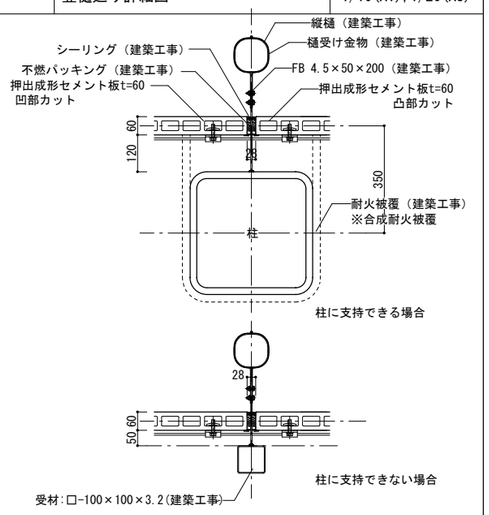
※排煙機ダクト～空調配管、排煙機ダクト～電気配管の間は、
隔壁CBt=100積にて塞ぐこと。
※配筋は構造図を参照すること
▽：シーリングを示す



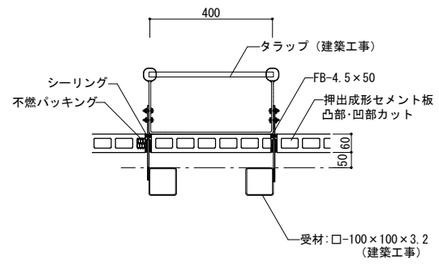


ハト小屋(1)　ハト小屋(2)　ハト小屋(3)

竪樋廻り詳細図　1/10(A1), 1/20(A3)



タラップ詳細図　1/10(A1), 1/20(A3)

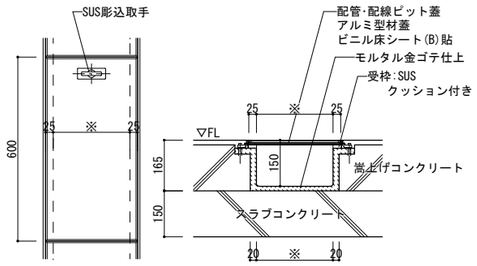


株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付 2024.3	特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事	図面内容 部分詳細図(2) / 縮尺 図示 / 図面番号 A-102 / 区分 意匠図

床配線ピット（放射線室） 1/10(A1), 1/20(A3)

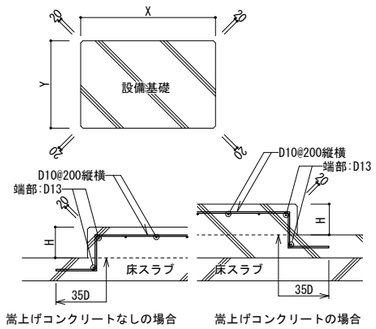
※溝巾は平面詳細図による

・取手：1ヵ所/5枚（各室ごと）
・配線取出口：1ヵ所/室



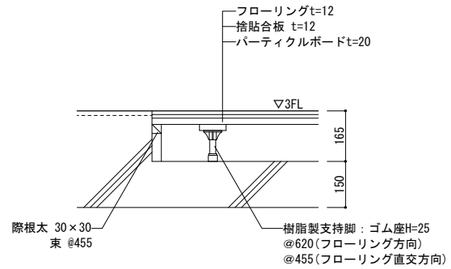
溝蓋：カネソウ(株) ラインピットAC 同等品

設備基礎（屋内） 1/20(A1), 1/40(A3)



嵩上げコンクリートなしの場合　嵩上げコンクリートの場合

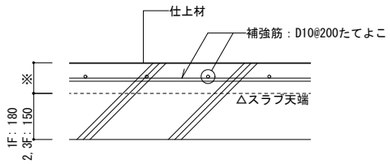
遮音乾式二重床（多目的室） 1/20(A1), 1/40(A3)



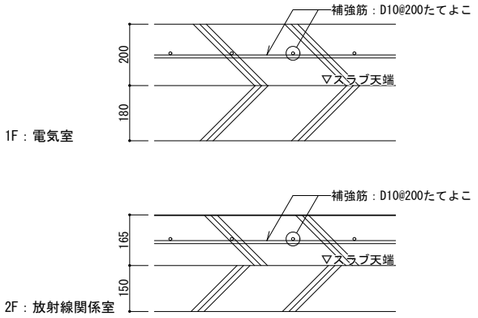
フクビ：乾式遮音二重床システム フリーフロアーCRP 同等品

床詳細図 1/20(A1), 1/40(A3)

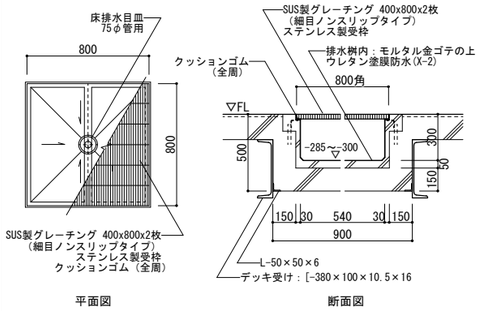
※：仕上下地までの床フカシ厚さが75を超える場合は、補強筋を設ける



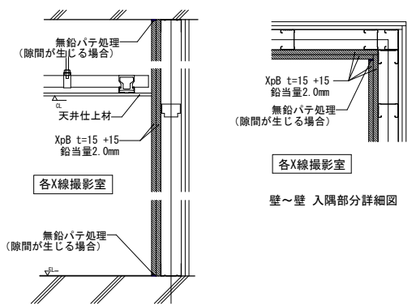
床詳細図（嵩上げコンクリート） 1/20(A1), 1/40(A3)



室内排水桝（検査室） 1/20(A1), 1/40(A3)



無鉛ボード納まり図 X線撮影室 1/10(A1), 1/20(A3)

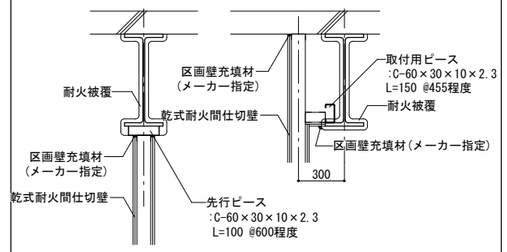


壁～壁 入隅部分詳細図

XpB：医健エンジニアリング(株) 無鉛ボードXP 同等品

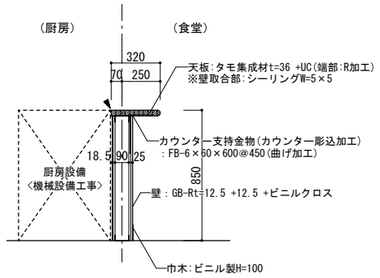
乾式耐火壁・鉄骨梁取合 1/20(A1), 1/40(A3)

※フラットデッキのリブと乾式耐火壁が干渉する場合は、
作業影響範囲のカットを行う。



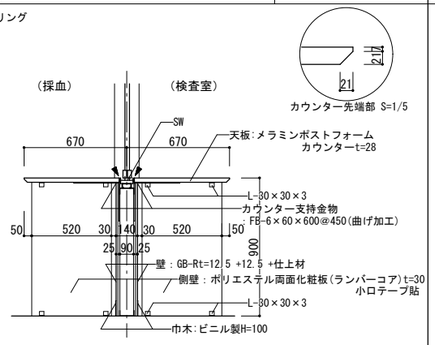
カウンター（厨房） 1/20(A1), 1/40(A3)

◄：シーリング（シリコン系・防カビ）壁取合部



カウンター（検査室） 1/20(A1), 1/40(A3)

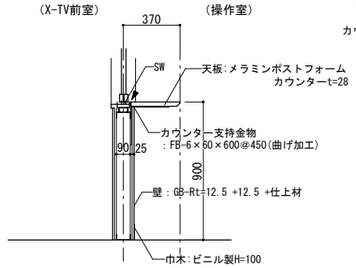
◄：シーリング

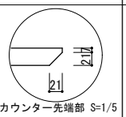


カウンター先端部 S=1/5

アイカ：バリューエッジカウンター 同等品

カウンター（操作室2, 3） 1/20(A1), 1/40(A3)

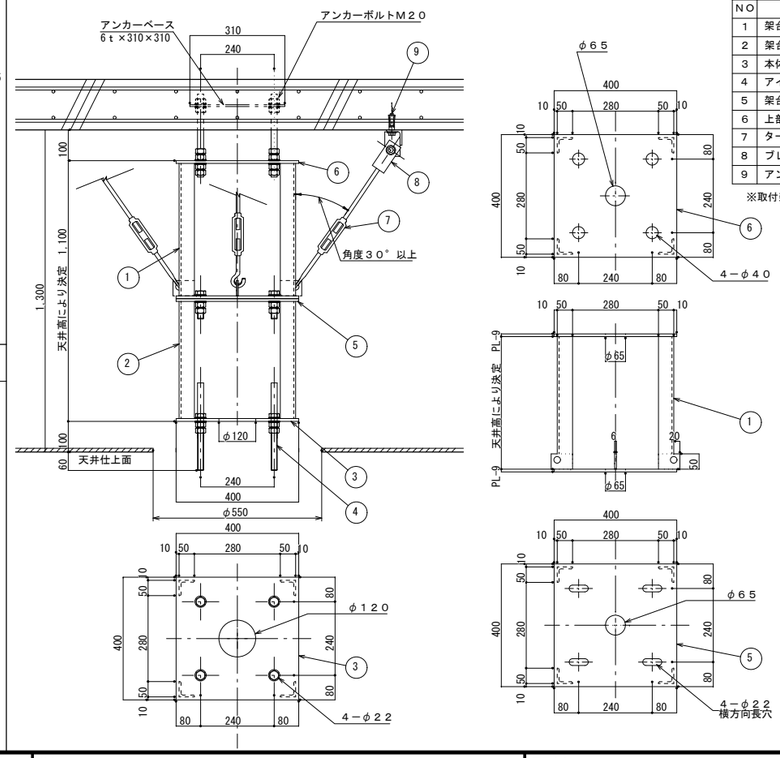




カウンター先端部 S=1/5

アイカ：バリューエッジカウンター 同等品

天井付けモニタ取付架台 1/10(A1), 1/20(A3)

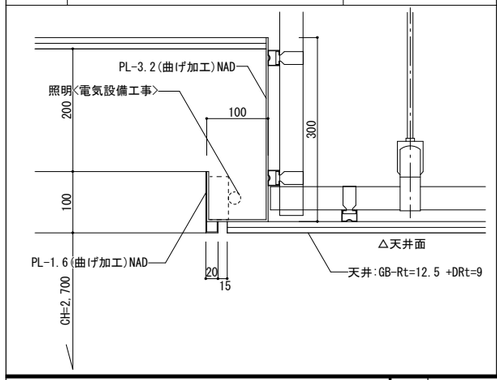


品名リスト

NO	品名	備考	数量
1	架台（上）	L50×50×6ｔ	1
2	架台（下）	L50×50×6ｔ	1
3	本体取付ベース	9ｔ×400×400	1
4	アイボルト	M20×285	4
5	架台接続ベース	9ｔ×400×400	2
6	上部架台接続ベース	9ｔ×400×400	1
7	ターンバックル	1／2	4
8	ブレスフック		4
9	アンカー	5／8×75	8

※取付架台、天井開口、開口補強は全て建築工事

折上天井（待合ホール） 1/10(A1), 1/20(A3)



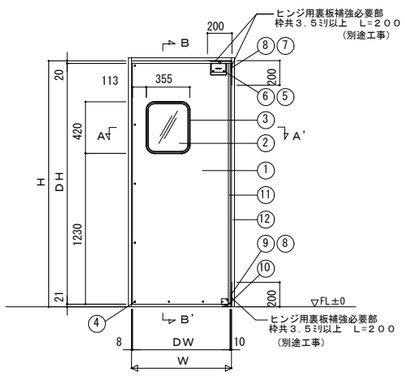
株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表 設計者	一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付 2024.3	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事

図面内容	図面番号
部分詳細図(3)	A-103
縮尺 図示	区分 意匠図

スイングドア参考図

1/50(A1), 1/100(A3)

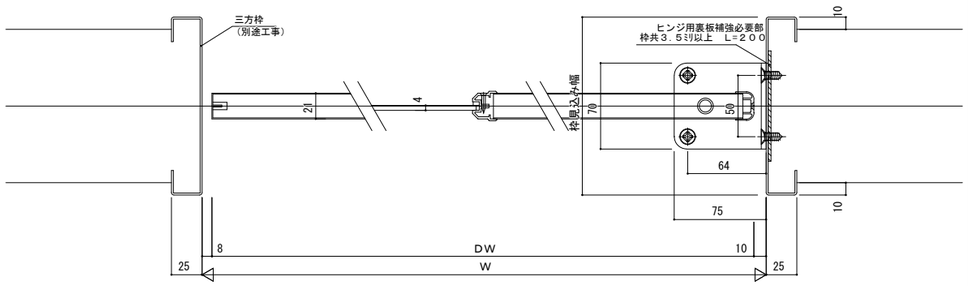
※参考図とし、メーカー仕様による



番号	名　称	材　質	備　考
1	表面材	ステンレス鋼板（Ｎｏ．４）	t=0.8mm
2	窓	アクリル	t=4.0mm
3	窓枠	アルミ	色：アルマイトシルバー
4	ねじ	ステンレス	+Ａトラスタッピングねじ 5×18
5	上部ヒンジカバー	ＡＢＳ樹脂	130×97×25.7
6	ヒンジカバーねじ	ステンレス	+丸皿小ねじ M4×8
7	上部枠側金具	スチール　ＳＰＣ	ユニクロメッキ
8	枠側金具ねじ	ステンレス（ＳＵＳ３０４）	皿M6×15
9	下部枠側金具	ステンレス鋼板	-
10	床側金具ねじ	ステンレス（ＳＵＳ３０４）	皿タッピング6×30 カールＰＣプラグ8-35
11	チャンネル	アルミニウム	ＮＡ-チャンネルＰ
12	三方枠（SF-3 建具表参照)-		-

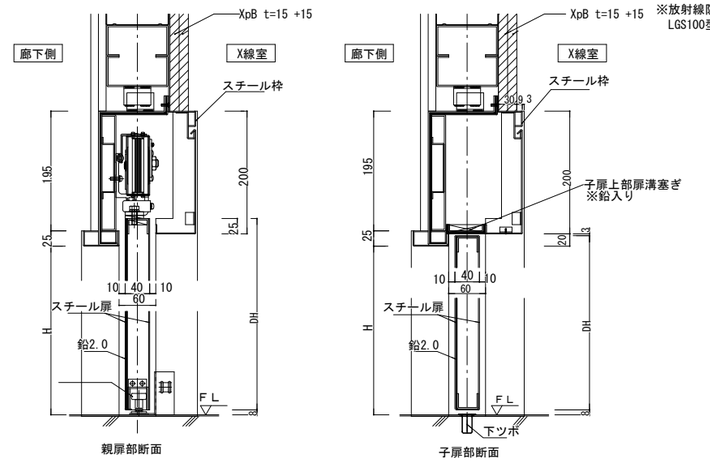
（株）ユニフロー：イージースイングドアＳＣＰ-３ 同等品

扉芯材・・ランバーコア

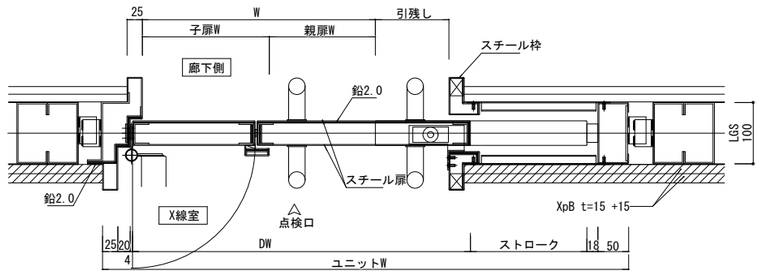


放射線防護建具：子扉付壁収納引戸

1/5(A1), 1/10(A3)



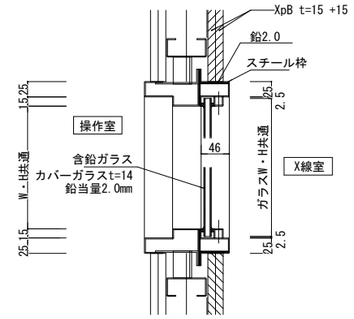
※放射線防護建具（壁収納タイプ）を設置する壁は、LGS100型下地とする。



医健エンジニアリング(株) ホーシャットスチールハンガードア 同等品

放射線防護建具：観察窓

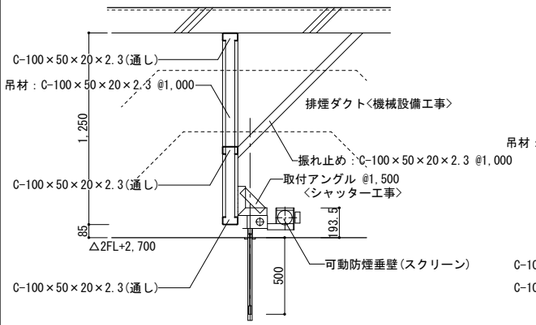
1/5(A1), 1/10(A3)



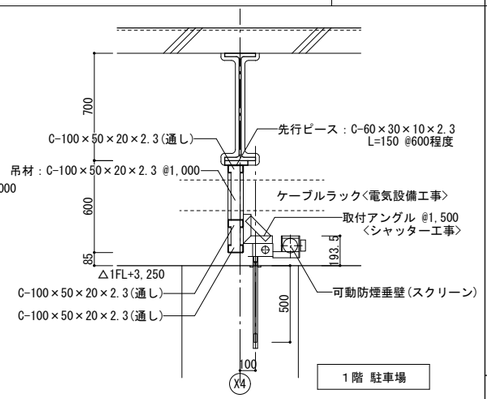
医健エンジニアリング(株) ホーシャット観察窓枠 同等品
医健エンジニアリング(株) ホーシャット含鉛ガラスGS 同等品

可動防煙垂壁（スクリーン）参考図

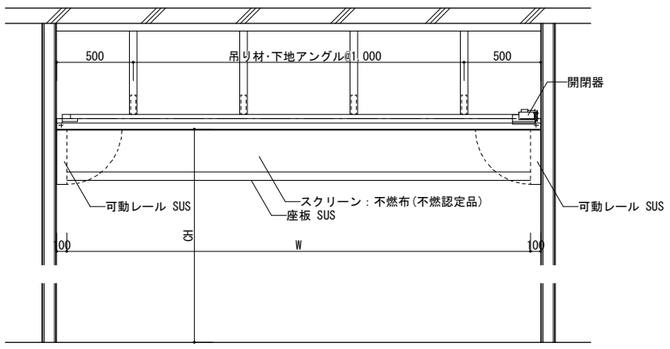
1/20(A1), 1/40(A3)



２階 待合ホール



１階 駐車場



※可動防煙垂壁(スクリーン)
：三和シヤッター株式会社 BSM4 同等品

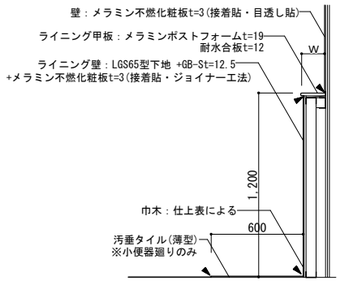
株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付 2024.3	特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事	図面内容 部分詳細図(4) 縮尺 図示
					図面番号 A-104 区分 意匠図

ライニング　1/20(A1),1/40(A3)

◄：シーリング（シリコン系・防カビ）壁取合部

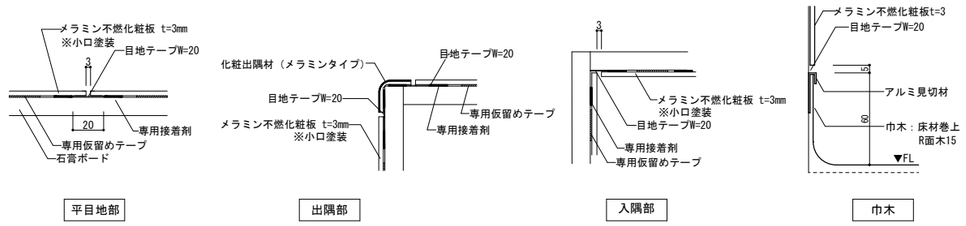
箇所	H
流し台（2階）	1,100
スタッフ用壁掛手洗器	1,200
病院用壁掛洗面器	1,000
大便器	950
小便器	1,200
幼児用小便器	950
SK	1,200

※Wは平面詳細図による



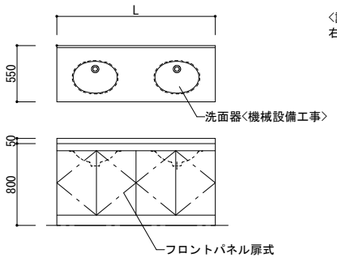
汚垂タイル(薄型)：TOTO(株) ハイドロセラフロアPU 同等品

メラミン不燃化粧板(目透し)詳細図　1/10(A1),1/20(A3)



※アイカ：セラール 同等品

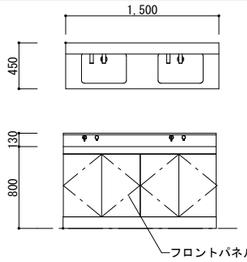
洗面カウンターA　1/20(A1),1/40(A3)



<設置場所>
右記以外すべて

TOTO(株) マーブライトカウンター(陶器タイプ) 同等品
ML55 +L531<機械設備工事>
フロントパネル扉式
排水金具、底板、取手
※側壁がない箇所については、エプロンを設置する

洗面カウンターB　1/20(A1),1/40(A3)

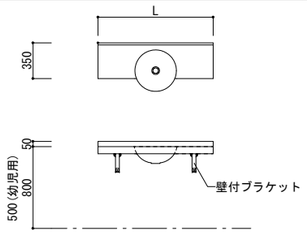


<設置場所>
2F：X-TV(胃)前室
2F：リカバリー室

TOTO(株) ツインデッキカウンター（ボウル一体）奥行450タイプ 同等品

フロントパネル扉式
排水金具、底板、取手
※側壁がない箇所については、エプロンを設置する

洗面カウンターC　1/20(A1),1/40(A3)



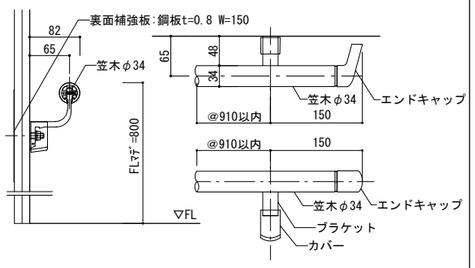
<設置場所>
3F：幼児用便所
2F：便所(1)(2)
1F：便所(1)(2)

TOTO(株) マーブライトカウンター（ボウル一体） 奥行き350タイプ 同等品
MC35
ブラケット式
排水金具
※側壁がない箇所については、エプロンを設置する

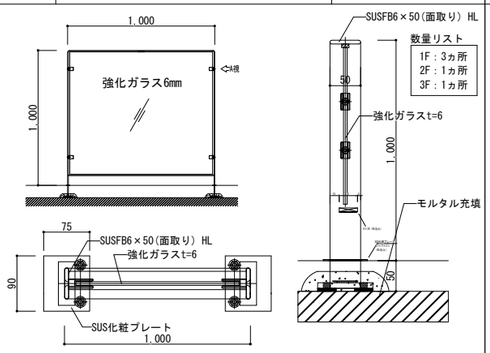
株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表 設計者	一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付 2024.3	特記
件名	健診施設等建設事業　建築工事	図面内容	部分詳細図(5)	図面番号 A-105
縮尺	図示	区分	意匠図	

手摺(壁付)　1/5(A1),1/10(A3)

※塩ビ被覆アルミ製手摺34φ既製品とする。

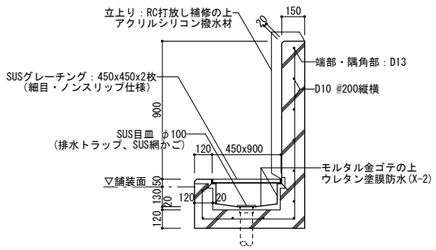


防護柵（自動ドア廻り）参考図　1/5(A1),1/10(A3)



ナブコ:セフティウォールC型床埋込納り 同等品

地流し詳細図　1/20(A1),1/40(A3)

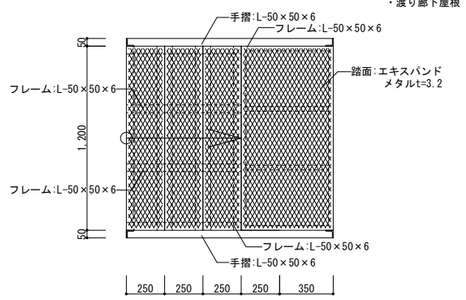


断面図

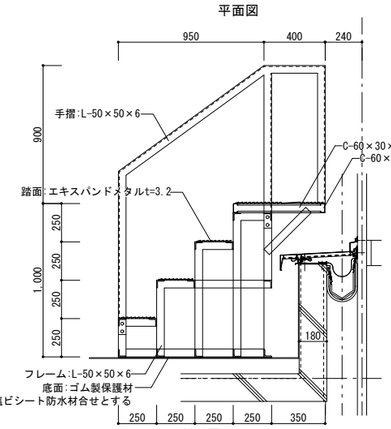
屋上点検用階段B　1/20(A1),1/40(A3)

※鋼材は、全て溶融亜鉛メッキとする

数量:1ヵ所
・渡り廊下屋根



平面図

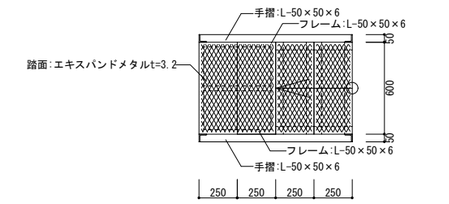


断面図

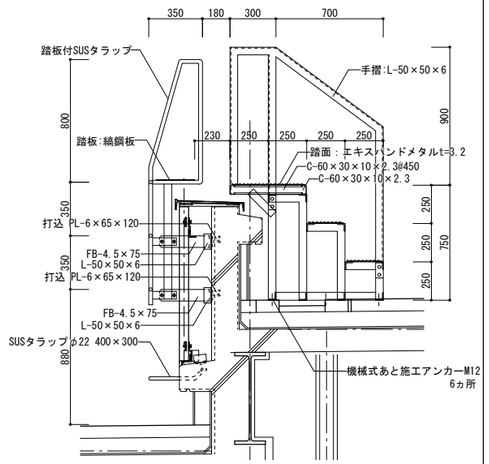
屋上点検用階段C 踏板付SUSタラップ(屋根1～屋根2)　1/20(A1),1/40(A3)

※鋼材は、全て溶融亜鉛メッキとする

数量:1ヵ所
・屋根1～屋根2



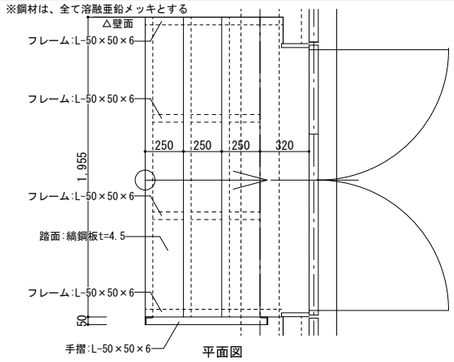
平面図



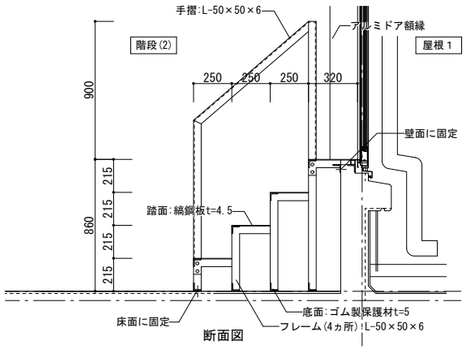
踏板付SUSタラップ:ナスタ 塔屋タラップRTR831S-I 同等品

屋上点検用階段（階段2 PH階）　1/20(A1),1/40(A3)

※鋼材は、全て溶融亜鉛メッキとする



平面図

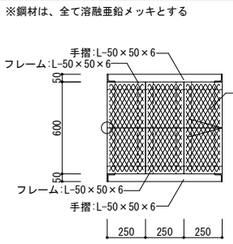


断面図

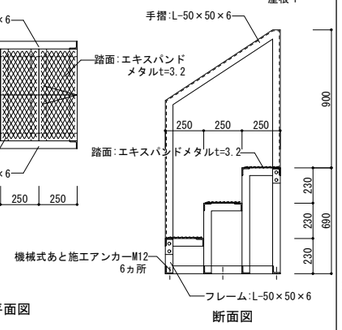
屋上点検用階段A　1/20(A1),1/40(A3)

※鋼材は、全て溶融亜鉛メッキとする

数量:1ヵ所
・屋根1



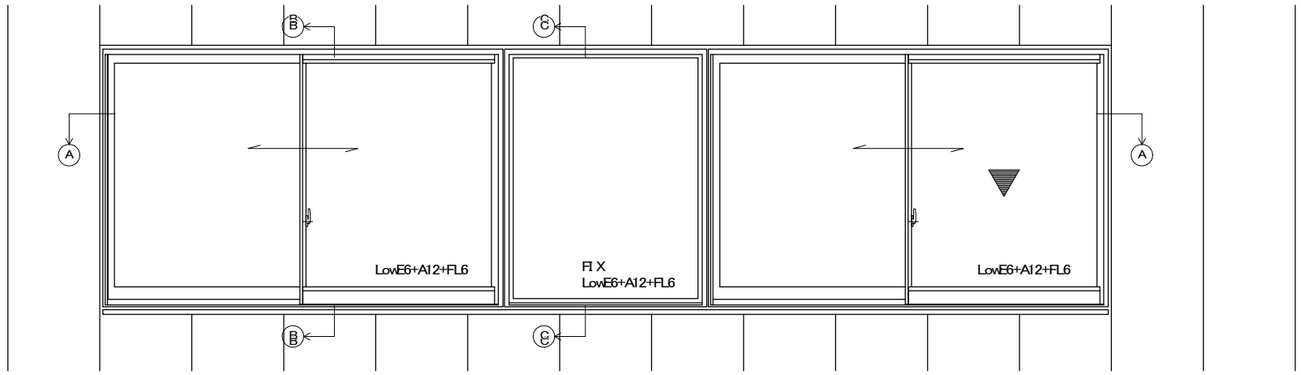
平面図

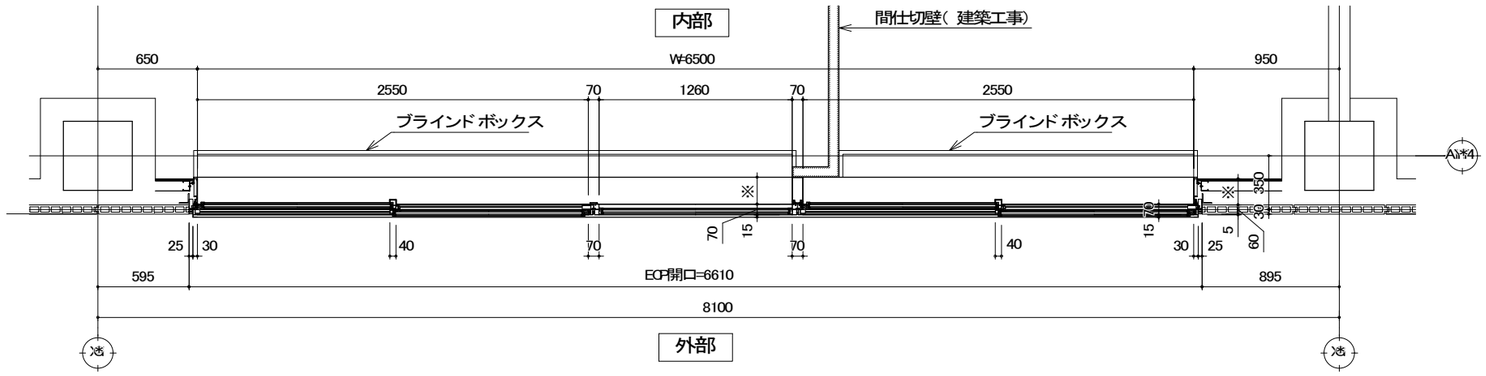


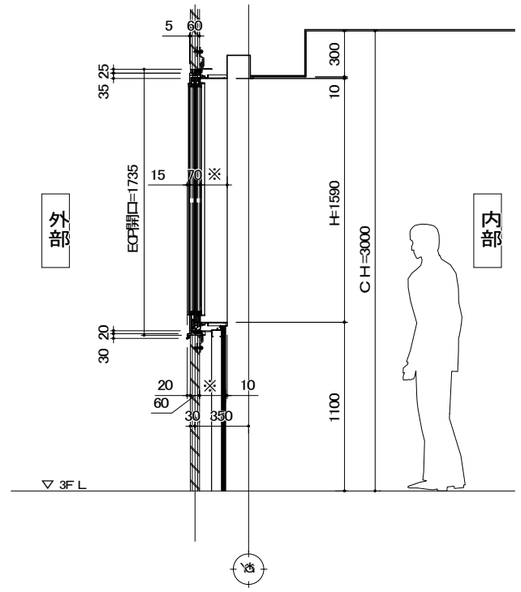
断面図

株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付 2024.3	特記
件名 健診施設等建設事業　建築工事	図面内容 部分詳細図(6)	図面番号 A-106	
	縮尺 図示	区分 意匠図	

外観姿図



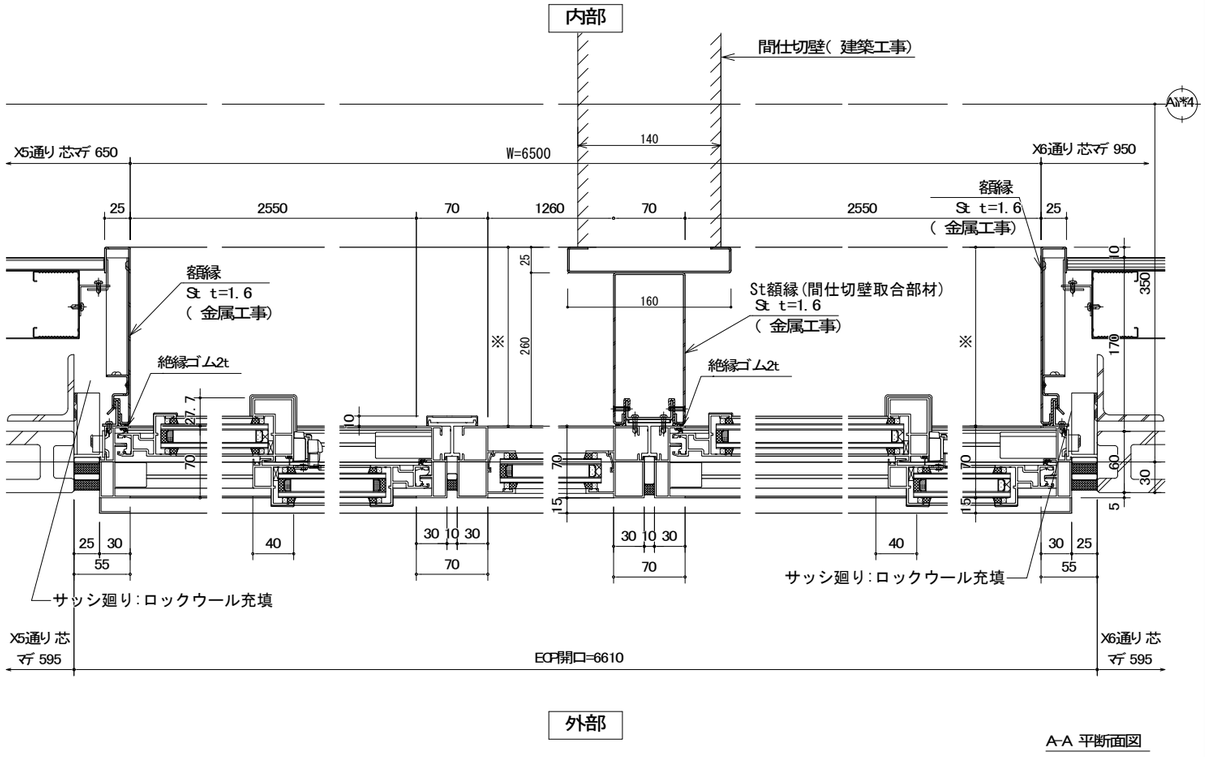




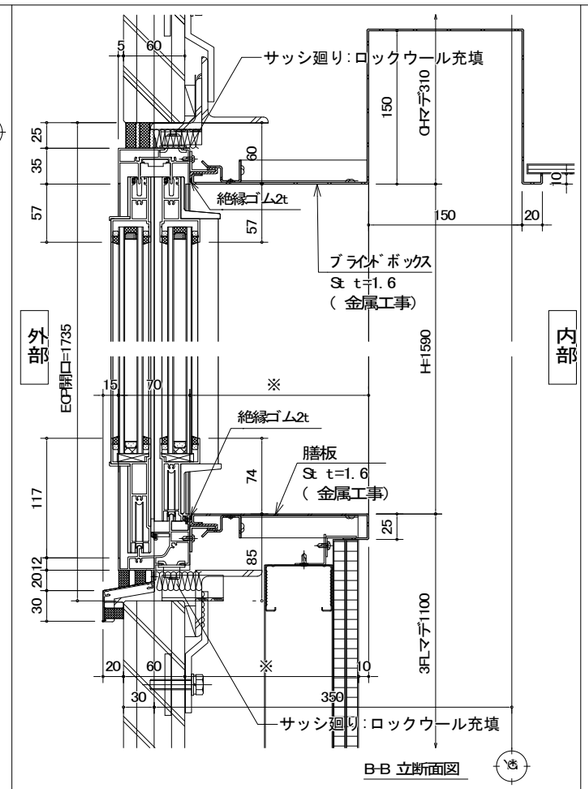
設計仕様

耐風圧性能	S-4（2000Pa）
気密性能	A-4
水密性能	W-5（500Pa）
遮音性能	T-1
断熱性能	ガラス性能値による
防火性能	なし
表面処理	二次電解着色
製品	EXIMA31

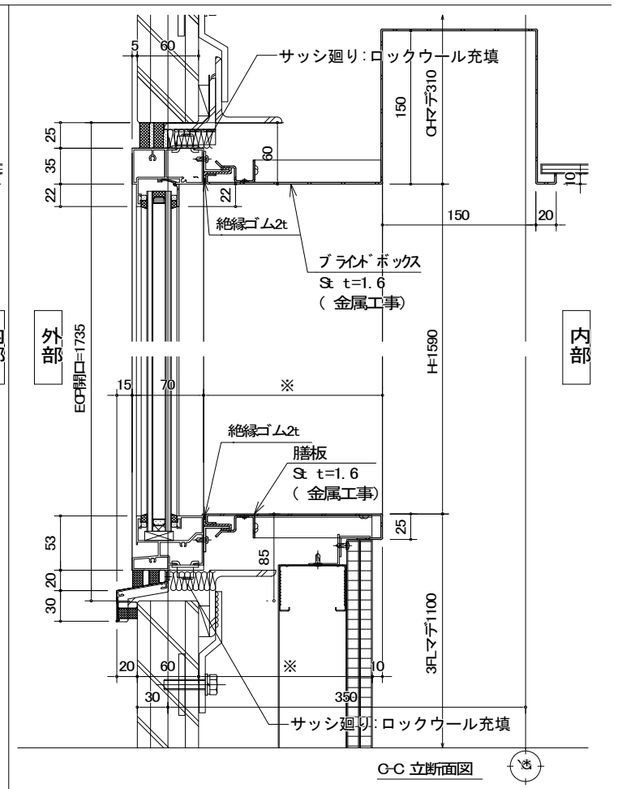
※額縁D：建具表による
※壁の厚さ：平面詳細図による



A-A 平断面図



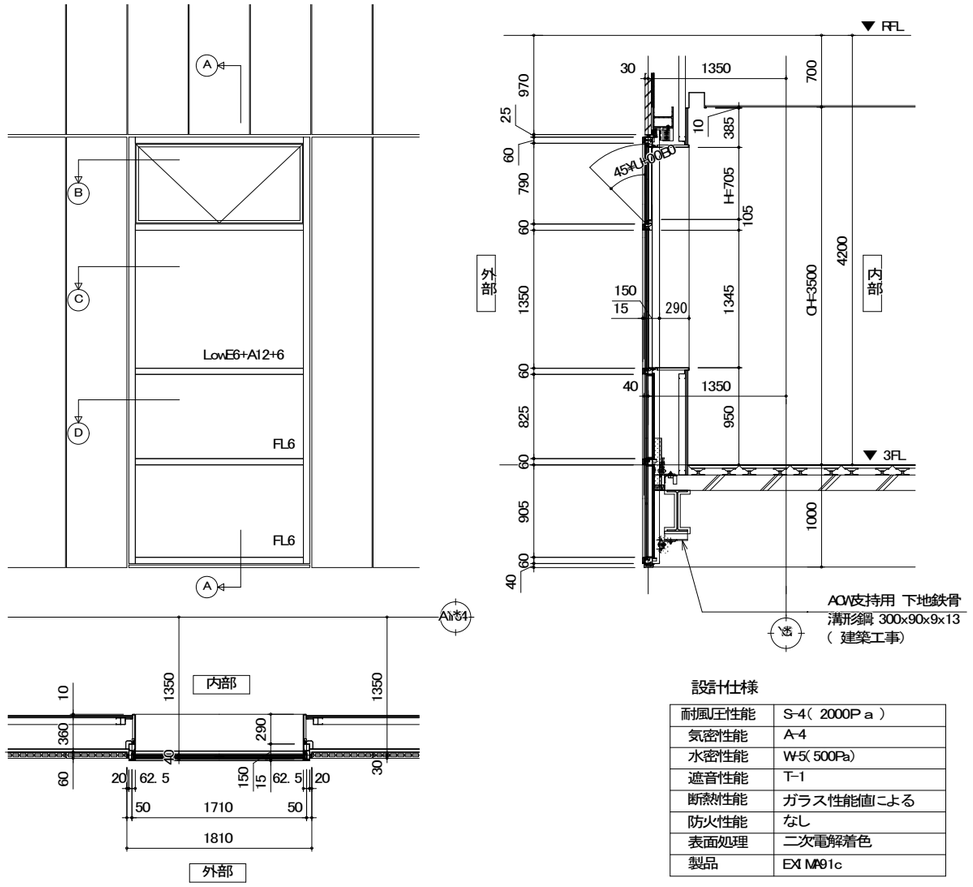
B-B 立断面図



C-C 立断面図

株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 部分詳細図〈AW〉	図面番号 A-107
					縮尺 N.S	区分 意匠図

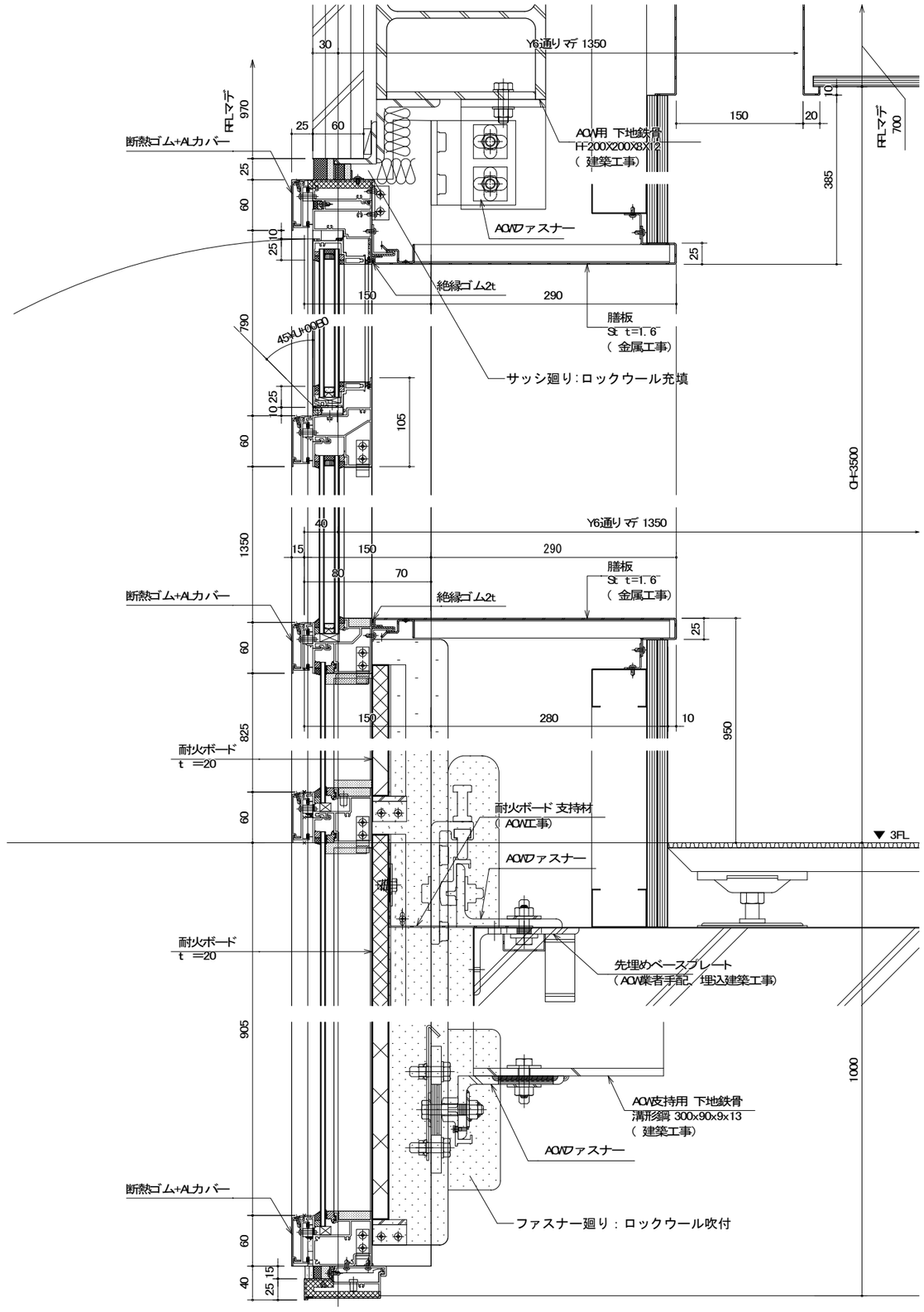
外観姿図　S 1/30



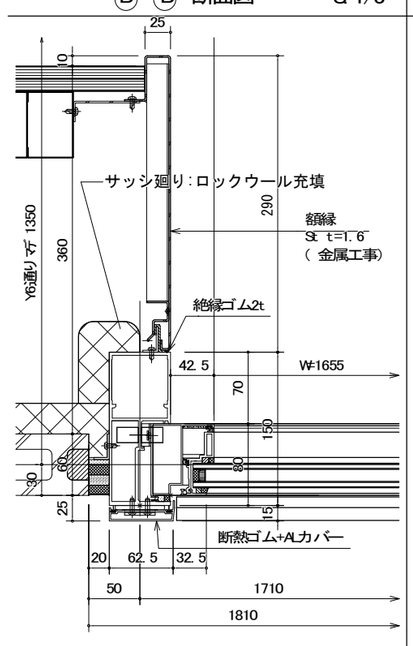
設計仕様

耐風圧性能	S-4（ 2000P a ）
気密性能	A-4
水密性能	W-5（500Pa）
遮音性能	T-1
断熱性能	ガラス性能値による
防火性能	なし
表面処理	二次電解着色
製品	EXI M91c

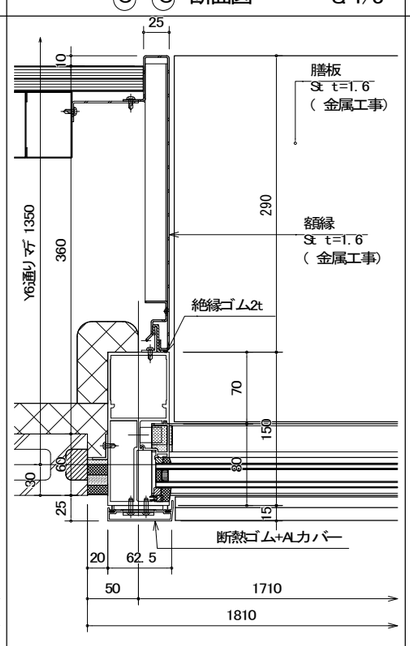
Ⓐ−Ⓐ 断面図　S 1/3



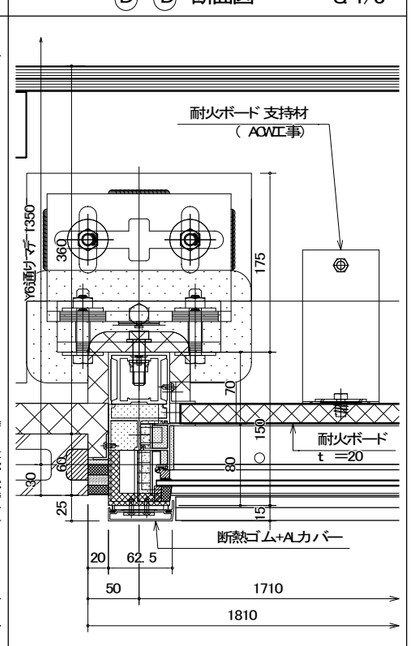
Ⓑ−Ⓑ 断面図　S 1/3



Ⓒ−Ⓒ 断面図　S 1/3

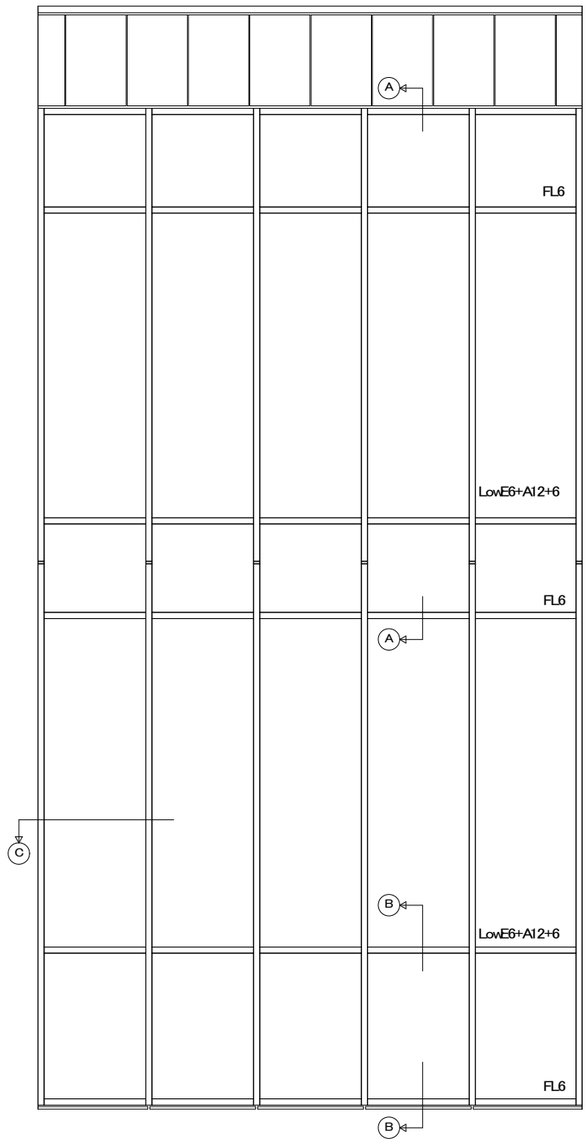


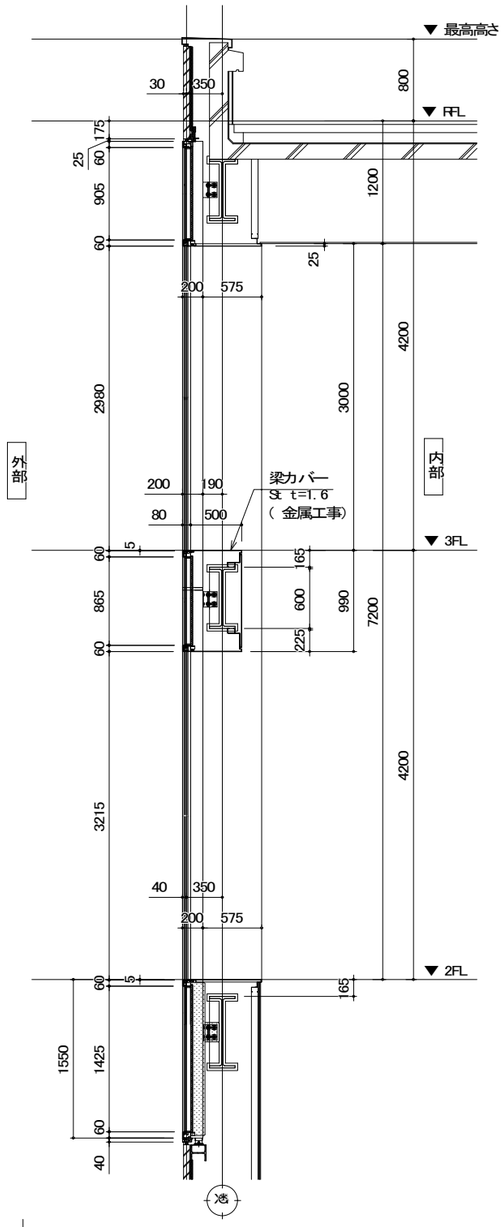
Ⓓ−Ⓓ 断面図　S 1/3

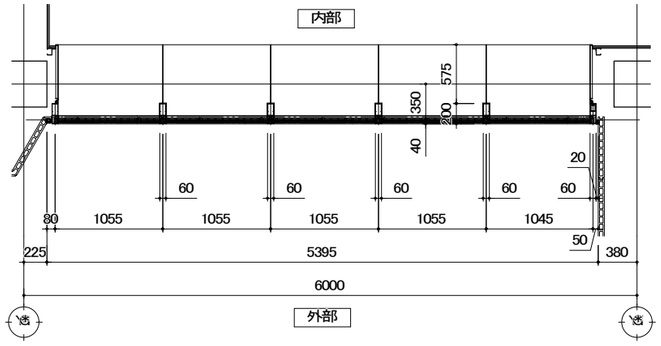


株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表 設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事	図面内容 部分詳細図 〈ACW(2)〉 / 縮尺 N.S	図面番号 A-108 / 区分 意匠図

外観姿図　S 1/30



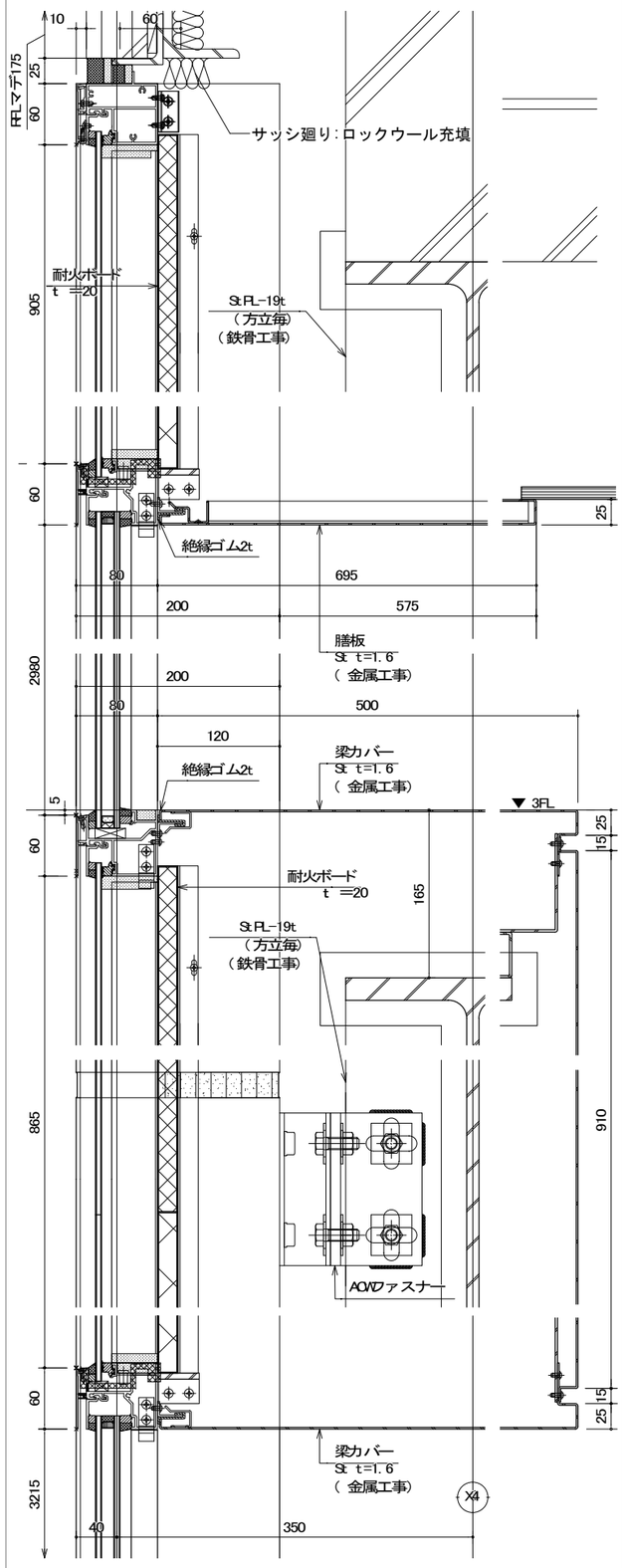




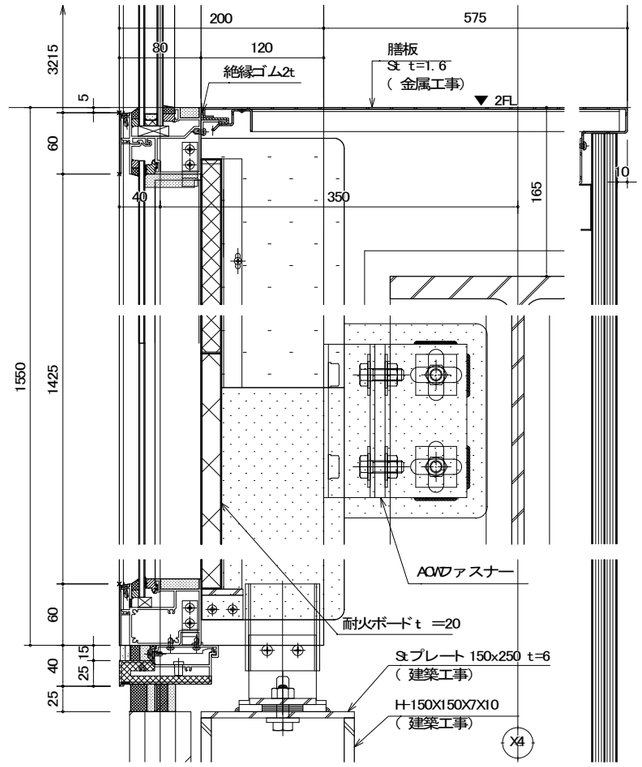
設計仕様

耐風圧性能	S-4（ 2000Pａ）
気密性能	A-4
水密性能	W-5（500Pa）
遮音性能	T-1
断熱性能	ガラス性能値による
防火性能	なし
表面処理	二次電解着色
製品	EXIMA91c

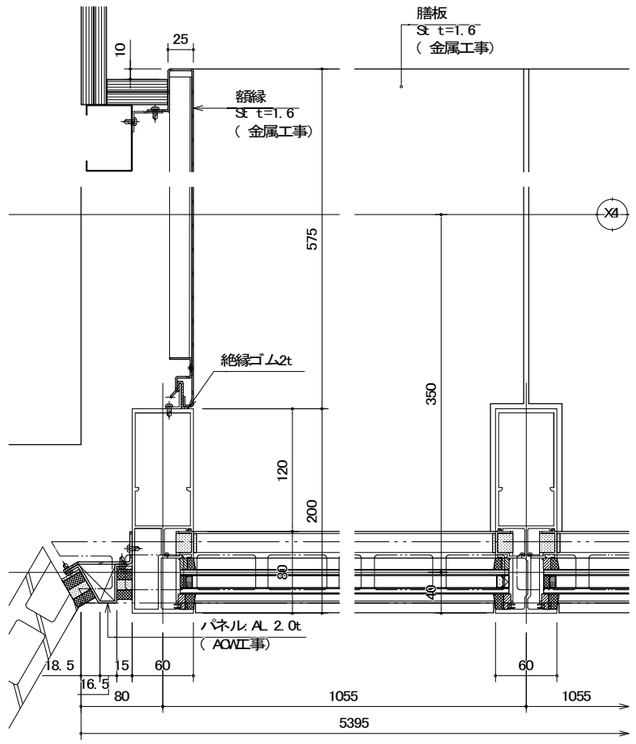
Ⓐ-Ⓐ 断面図　S 1/3



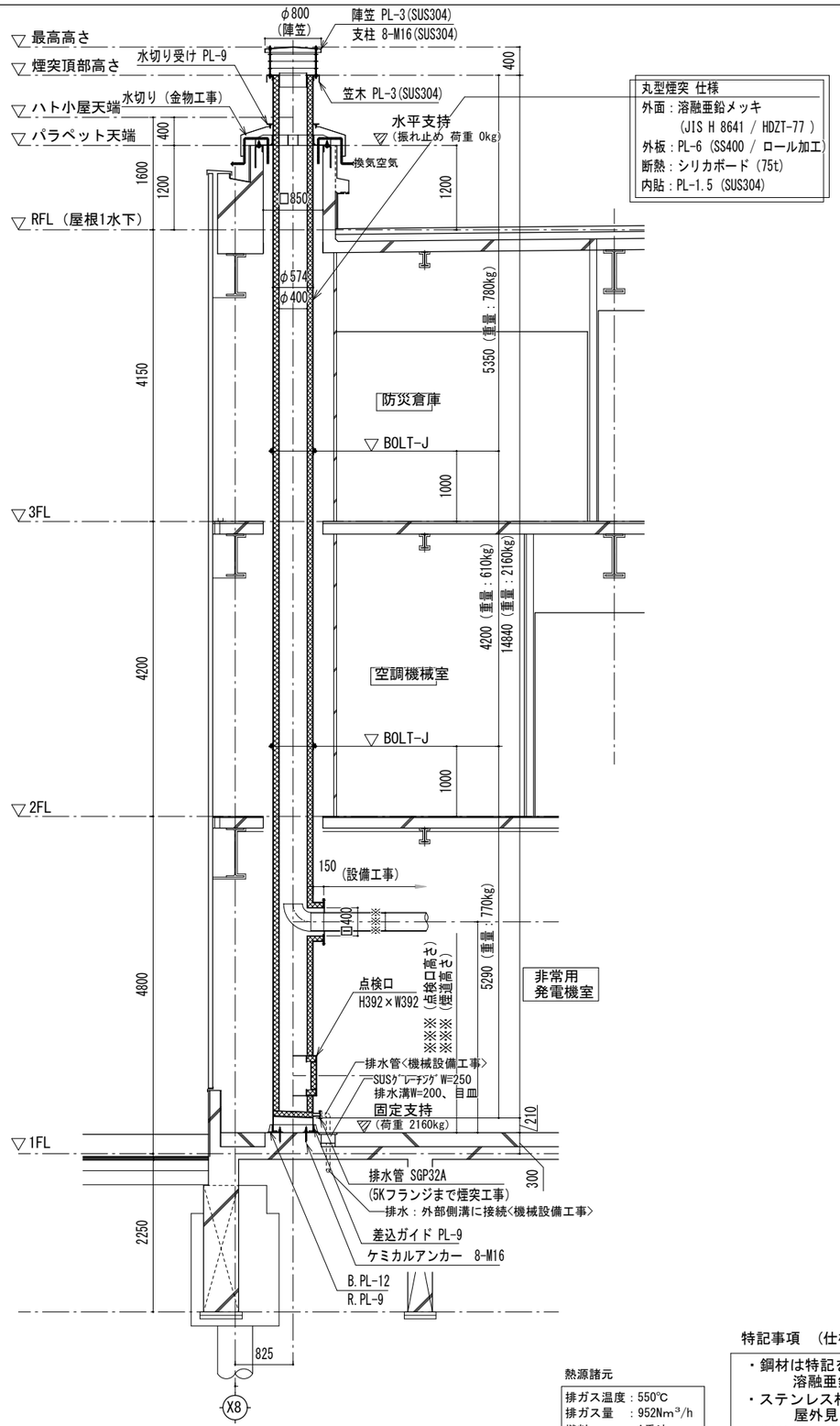
Ⓑ-Ⓑ 断面図　S 1/3



Ⓒ-Ⓒ 断面図　S 1/3

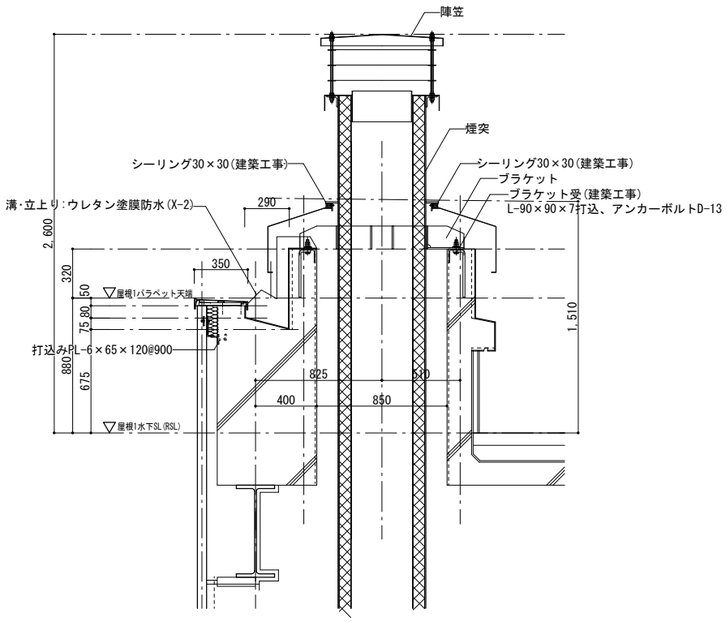


株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事	図面内容 部分詳細図 <SCW(1)>	図面番号 A-109
					縮尺 N.S	区分 意匠図

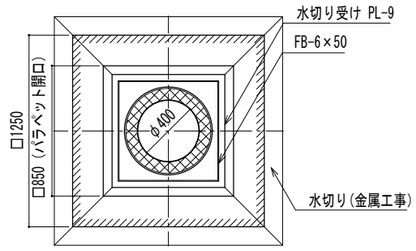


煙突全体図 1/80

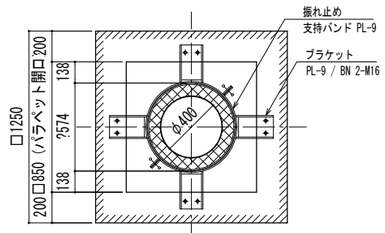
丸型煙突 仕様
外面：溶融亜鉛メッキ
(JIS H 8641 / HDZT-77)
外板：PL-6 (SS400 / ロール加工)
断熱：シリカボード (75t)
内貼：PL-1.5 (SUS304)



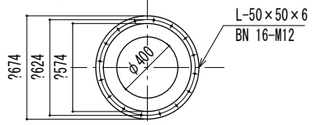
頂部詳細図 1/20



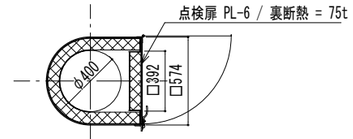
水切り受け 平面図 1/20



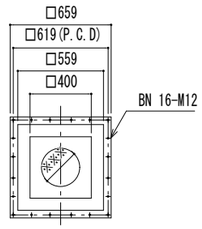
水平支持 (RFL+1200) 平面図 1/20



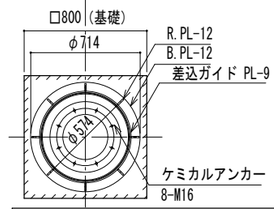
BOLT-J (2FL/3FL+1000)平面図 1/20



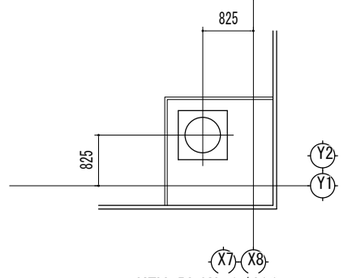
点検扉 平面図 1/20



煙道フランジ 正面図 1/20



脚部 (1FL+300) 平面図 1/20



KEY-PLAN 1/400

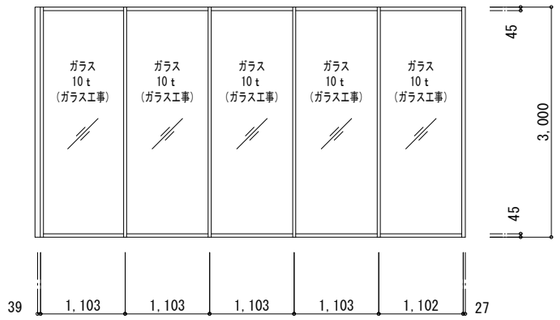
熱源諸元

排ガス温度	550℃
排ガス量	952Nm³/h
燃料	A重油 又は軽油

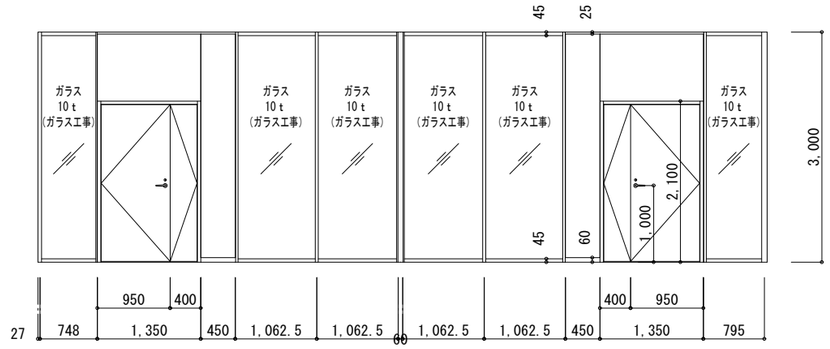
特記事項 （仕様書）

- 鋼材は特記を除き全て SS-400材とし、防錆は下記による
  溶融亜鉛メッキ (JIS H 8641 / HDZT-77)
- ステンレス材は SUS304/2B材 とする
  屋外見え掛かり部分は耐熱塗料(600℃/シルバー×2回)とする
- 断熱材は、けい酸カルシウム保温材 シリカボード『ニチアス株式会社』とする
- 使用条件：排ガス温度＝650℃以下、煙突排気流速＝25m/SEC以下

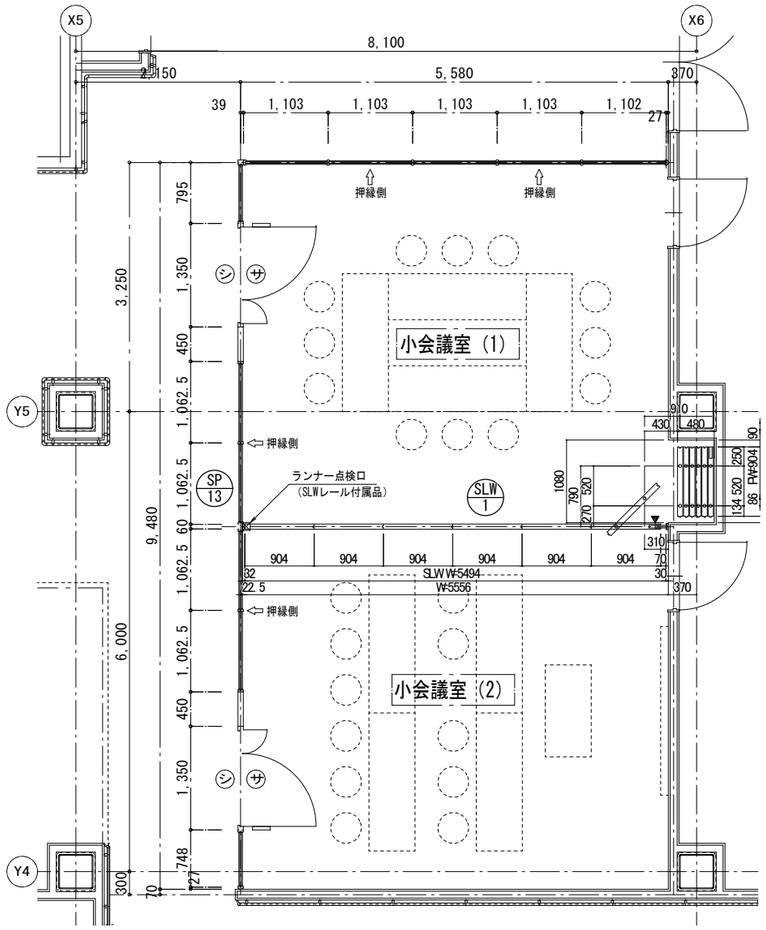
株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO.,LTD.	代表 設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付 2024.3	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 部分詳細図 <煙突> / 縮尺 図示	図面番号 A-110 / 区分 意匠図



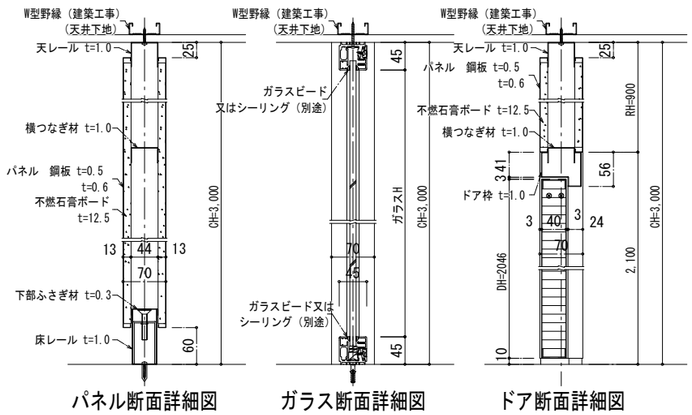
SP-13展開図 S=1/40(A1)



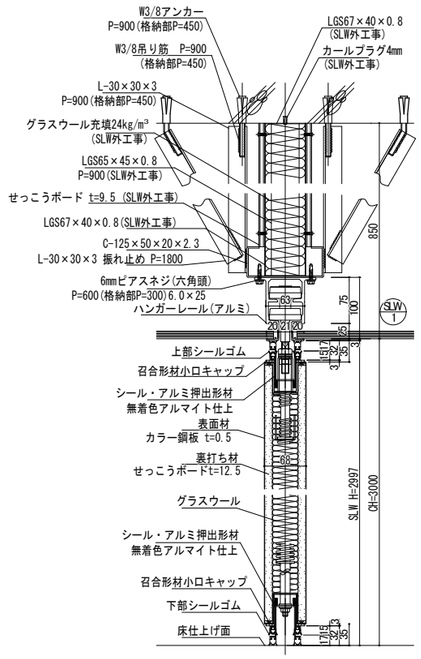
SP-13展開図 S=1/40(A1)



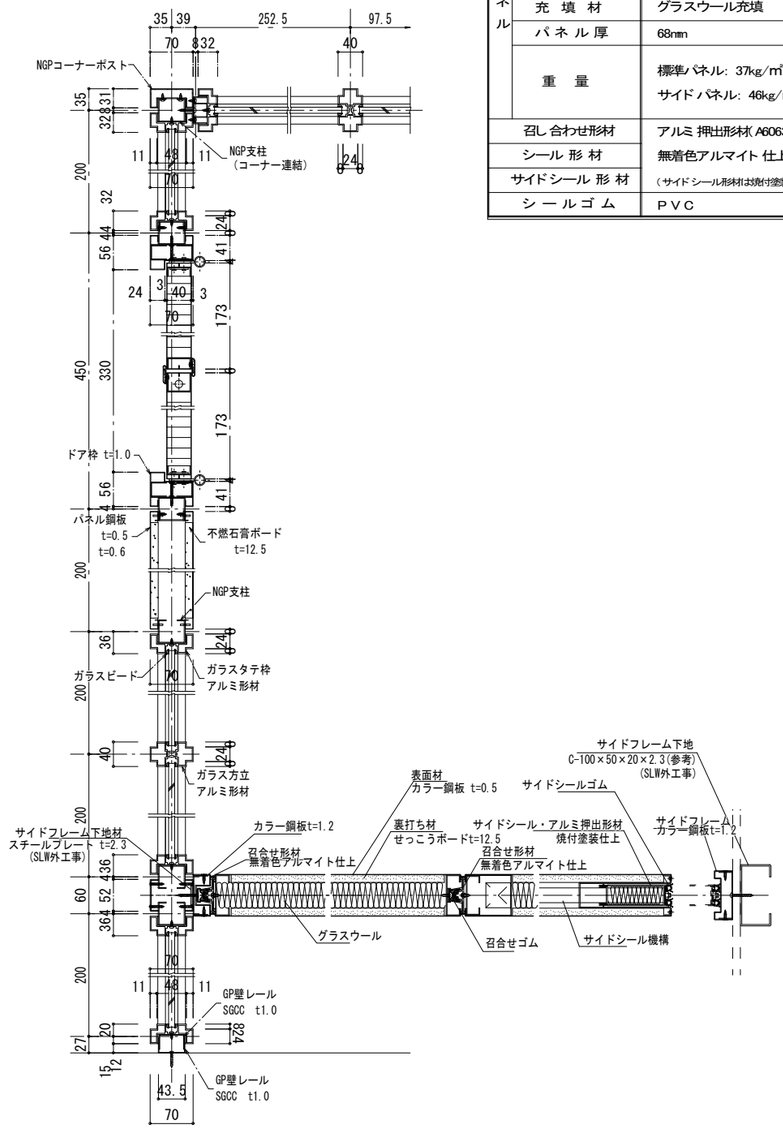
小会議室平面図 S=1/40(A1)



スチールパーティション詳細図 S=1/5(A1)



スライディングウォール詳細図 S=1/5(A1)



スチールパーティション・スライディングウォール取合詳細図
S=1/5(A1)

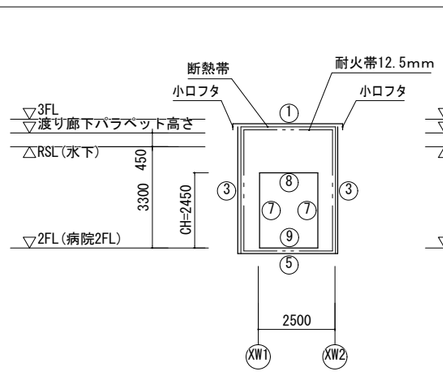
商品名	遮音スライディングウォール60SBα
商品略号	SW-60SBA-L
シール機構	レバー式
レール,ランナー	クロスタイプ アルミ押出形材(A6063S-T5) 無着色アルマイト仕上
パネル 表面板	カラー鋼板:(0.5mm厚)
パネル 表面板色	標準カラー: S-300・S-303・S-306・S-315
パネル 裏打材	せっこうボード 12.5mm
パネル 充填材	グラスウール充填
パネル パネル厚	68mm
パネル 重量	標準パネル: 37kg/m² サイドパネル: 46kg/m²
召し合わせ形材	アルミ押出形材(A6063S-T5)
シール形材	無着色アルマイト仕上
サイドシール形材	(サイドシール形材は焼付塗装仕上)
シールゴム	PVC

株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付 2024.3	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 部分詳細図 スライディングウォール廻り詳細図 縮尺 図示
					図面番号 A-111 区分 意匠図

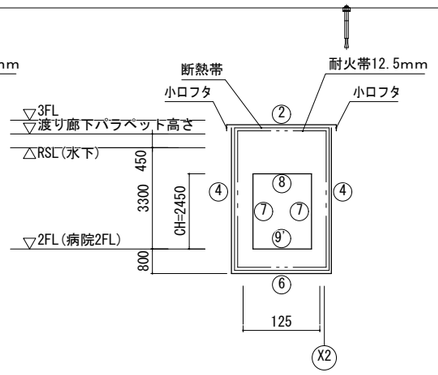
EXP.Jキープラン

【耐震EXP.J.C特記仕様書】
部位別要求性能

共　通	●一般社団法人 日本免震構造協会（ＪＳＳＩ）「免震エキスパンションジョイントガイドライン」の性能指標Ａ種に準じ、振動台実験により損傷しないことを確認したA種相当製品とするキスパンション ●耐火帯は日本エキスパンションジョイント工業会の適合証を取得した耐火帯とする。
外壁・軒天 内壁・天井 (ｱｰｷｳｪｲﾌﾞ)	●2.4mm以上の厚みを有すること。 ●樹脂製Exp.J.C.として15年以上の施工実績のある商品とすること。 ●促進耐候性試験、温冷繰返し試験、塩水噴霧複合サイクル試験の耐候性試験を実施している製品とする。 ●気密性試験を実施し、通気量が100Paの圧力差で約2.36m3/(h·m2)以下の性能を有する製品とする。 ●動風圧試験装置による加圧試験で5000Paにおいて脱落がないことを確認した製品とする。 ●意匠性・漏水危険性・施工安定性・気密性を考慮し、樹脂本体は最小15mを1本物とし、樹脂同士のジョイント部を極力少なくすること。（2m又は３m定尺物は不可） ●ジョイント部、端部フサギ材の締結は、強固なビスもしくはピン挿入式とし、外側嵌合式は不可とする。
屋根・床 （アルミ製）	●屋根Exp.J.C.は動風圧試験装置による加圧試験で4000Paにおいて脱落がないことを確認した製品とする。 ●屋根Exp.J.C.の端部可動フタはアングルアクシス機構とし、Y方向の可動量にも追従できる仕様とする。 ●水平面の耐火帯はスライド機構を設けてY方向の可動量にも追従できる仕様とする。 ●床の耐荷重性能は集中荷重とし、指定された荷重条件を保持できる製品とする。
耐火帯	●可動性能を確認した製品とする。



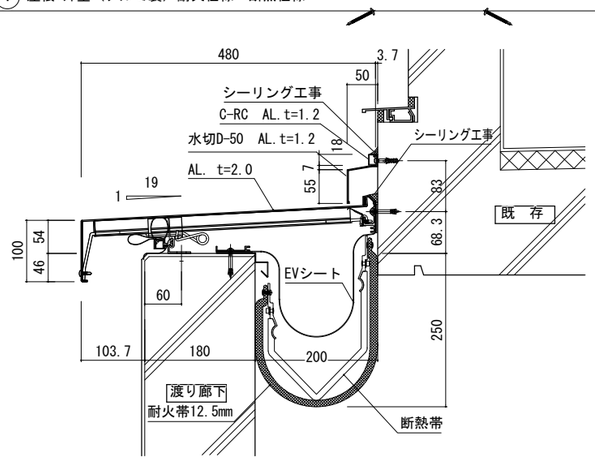
EXP.J-1
<Y05通り:増築渡り廊下～既存病院間>



EXP.J-2
<Y1通り:渡り廊下ー増築健診施設>

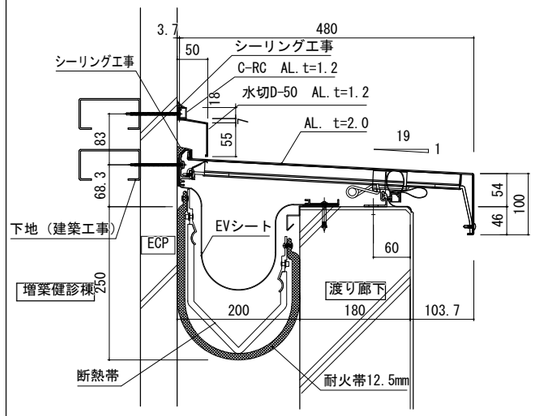
① 屋根+外壁（アルミ製）耐火仕様・断熱仕様　H480-APW　S=1:5

クリアランス	200mm
可動量(X,Y)	100mm



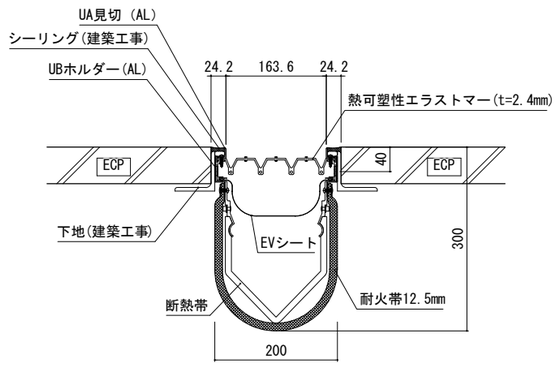
② 屋根+外壁（アルミ製）耐火仕様・断熱仕様　H480-APW　S=1:5

クリアランス	200mm
可動量(X,Y)	100mm



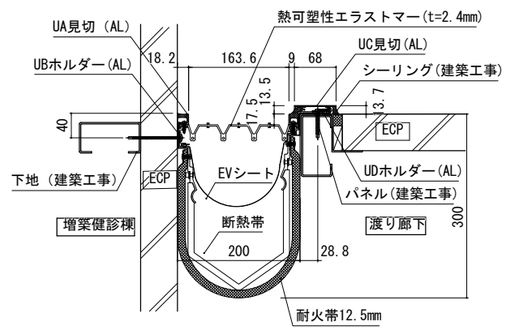
③ 外壁＋外壁（熱可塑性エラストマー）耐火仕様・断熱仕様　EU-200　S=1:5

クリアランス	200mm
可動量(X,Y)	100mm



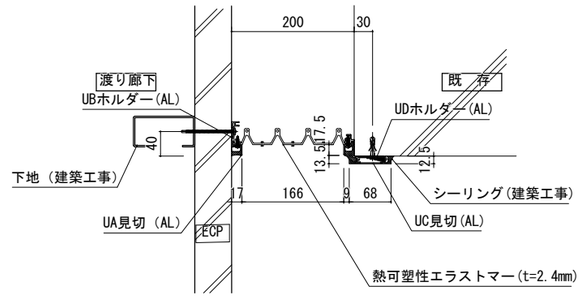
④ 外壁コーナー（熱可塑性エラストマー）耐火仕様・断熱仕様　EU-200C　S=1:5

クリアランス	200mm
可動量(X,Y)	100mm



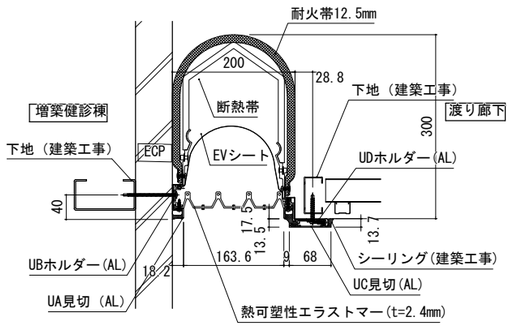
⑤ 軒天コーナー（熱可塑性エラストマー）耐火仕様　EU-200C　S=1:5

クリアランス	200mm
可動量(X,Y)	100mm



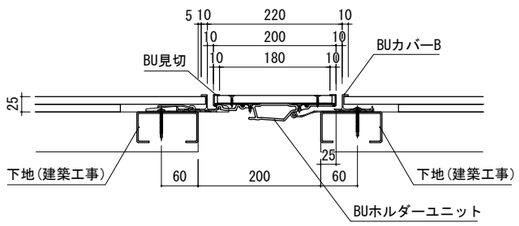
⑥ 軒天コーナー（熱可塑性エラストマー）耐火仕様・断熱仕様　EU-200C　S=1:5

クリアランス	200mm
可動量(X,Y)	100mm



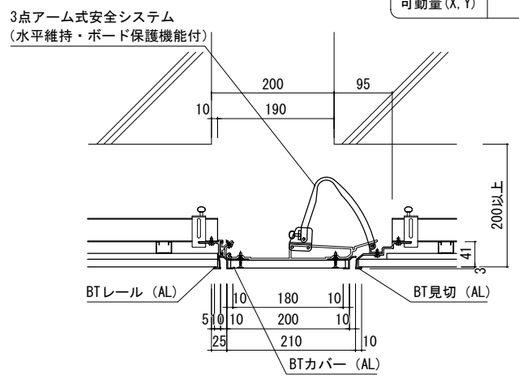
⑦ ボード内壁+ボート内壁（アルミ製）耐火仕様　N-BU200　S=1:5

クリアランス	200mm
可動量(X,Y)	67mm



⑧ ボード天井+ボード天井（アルミ製）　N-BT200　S=1:5

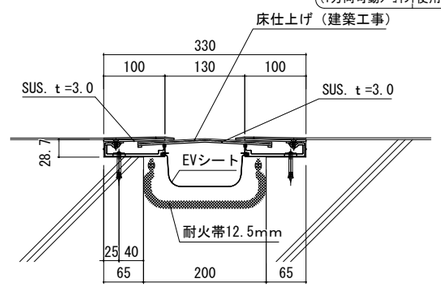
クリアランス	200mm
可動量(X,Y)	67mm



⑨ 床+床(ステンレス製）耐火仕様　重載荷・化粧床S20-JKFX-B　S=1:5

⑨' 床+床(ステンレス製)　重載荷・化粧床S20-JKFX-B　S=1:5

クリアランス	200mm
可動量(X) 可動量(Y) (Y方向可動ｼﾞｮｲﾝﾄ使用時)	+83mm-82mm 75mm



株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO.,LTD.	代表 設計者	一級建築士　第147732号 松崎　正志	日付　2024.3	特記	件名　健診施設等建設事業　建築工事
図面内容　部分詳細図 〈Exp.j〉	図面番号　A-112	縮尺　図示	区分　意匠図		

家具共通仕様　「 図面中に特記なき所は下記の仕様とする。」

1 本体・棚板　室内ＶＯＣ（ ホルムアルデヒド等 ）の低減効果と抗菌機能を持った可視光増感型触媒を工業的に配合した
両面メラミン化粧パーティクルボード（ ユニボードピュアＨｉ ）厚さ２０ｍｍ、Ｆ☆☆☆を使用する。
上記材料は、ＪＩＳ－Ａ５９０８適合、１８タイプ（ 曲げ強さ１８Ｎ／平方ミリメートル以上 ）とし、
ＪＩＳマーク認定の国内工場での生産品、且つグリーン購入法適合品とする。

2 木口処理　躯体からの水分浸入を防ぐために、本体は背面も含めてフラットエッジ（ ＡＢＳ製樹脂をホットメルト練付 ）加工とする。
開き扉・抽斗前板はセフティーエッジ（ ＡＢＳ製　厚さ３ｍｍ　ホットメルト練付 ）加工とする。

3 表面処理　本体・棚板・建具等は使用時の擦り傷の発生を抑制するために鉛筆硬度　９Ｈ　以上の表面材を使用する。
本体色については色見本帳（ ４５色以上 ）を提出の上決定する。

4 裏板　ポリエステル化粧合板　Ｆ☆☆☆　厚さ４ｍｍを使用し、
片面フラッシュ（ ４５０ｍｍ　ピッチ以内に格子状桟組構造 ）とする。

5 本体組立て　組立ては、製作工場での木製ダボ組接合とし、接合部のノックダウン金物は使用不可とする。

6 巾木・台輪　ポリエステル化粧合板仕上げ　Ｆ☆☆☆☆（ 塗装不要 ）とする。

7 建具　板戸・戸枠は、くるいやホゾ抜け防止のため、かまち組み等は不可とし１枚物とする。
引違戸の鴨居側には耐震外れ止めスライドガイド、敷居側には上下調整戸車を使用する。
戸枠付きガラス戸は、安全性のため透明強化の刻印入り　厚さ４ｍｍを使用し
メンテナンスが容易な樹脂成型（ ＡＢＳ製 ）の押縁で固定する。

8 把手　樹脂成型品（ ＡＢＳ製 ）の把手・引手を使用する。

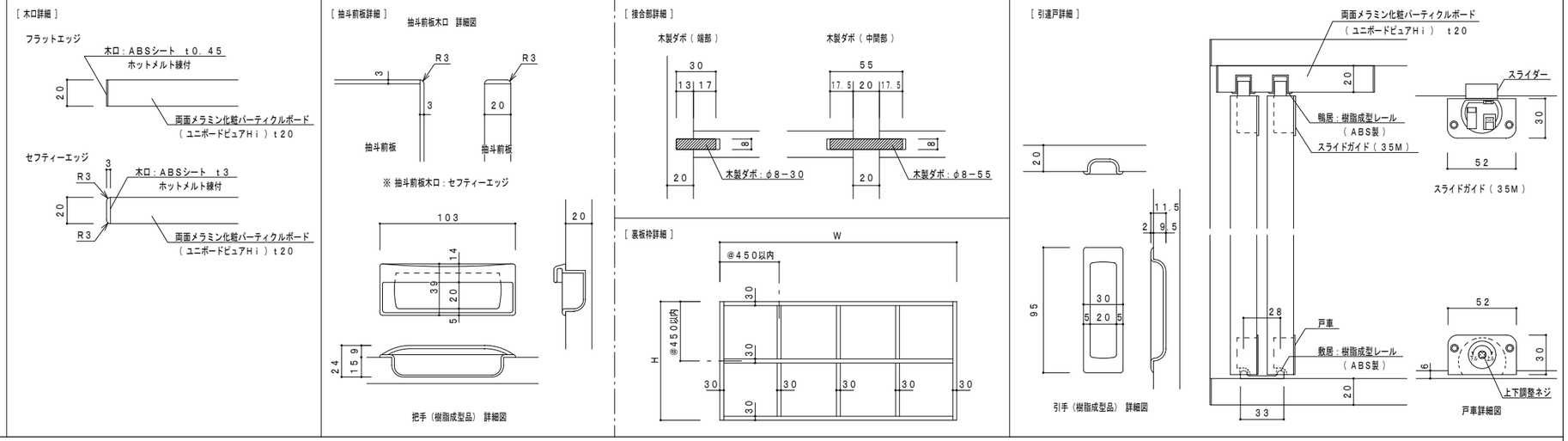
9 鴨居・敷居　メンテナンス性が容易な樹脂成型レール（ ＡＢＳ製 ）を埋め込んだ鴨居と面付けの敷居（ ＡＢＳ製 ）とする。

10 抽斗箱　細菌・カビ・悪臭のつきにくい樹脂化粧ＭＤＦ　厚さ１５ｍｍとする。

11 棚板受け　安全で外れにくいネジ込み式で、錆びにくいステンレス製ダボ　φ８－Ｍ６を使用する。
棚板は外れ止めシャクリ加工を施す。

12 特記事項　環境配慮及び品質確保のため、取り扱いは ＩＳＯ １４００１、製作は ＩＳＯ ９００１ 取得企業とする。
製作にあたり、事前に製品の品質証明書及び材料と接着剤の安全データシートを提出し、素材・金物の承認を受ける。

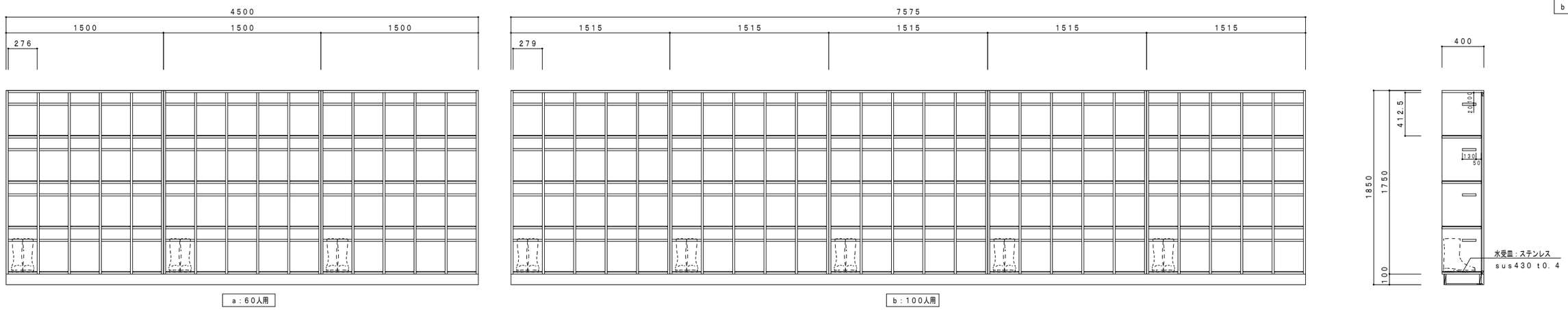
13 施工　家具取付け、安全のため壁や床に耐震固定を施す。



Ｆ－１　下足入れ　１階　エントランスホール／２ヶ所

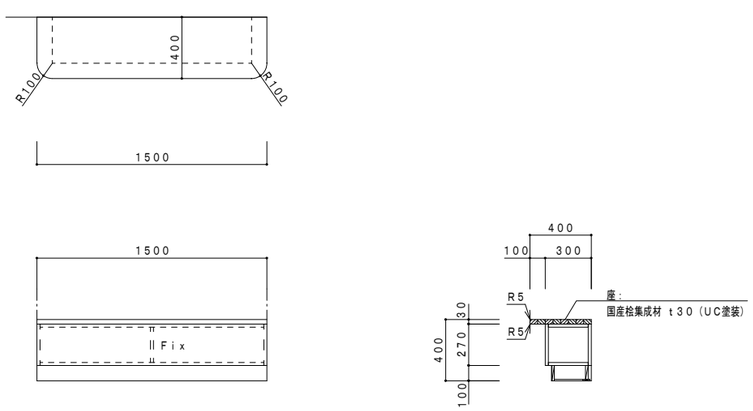
※壁との取合部にはシーリングを施すこと

	L	箇所数
a	４５００	１
b	７５７５	１



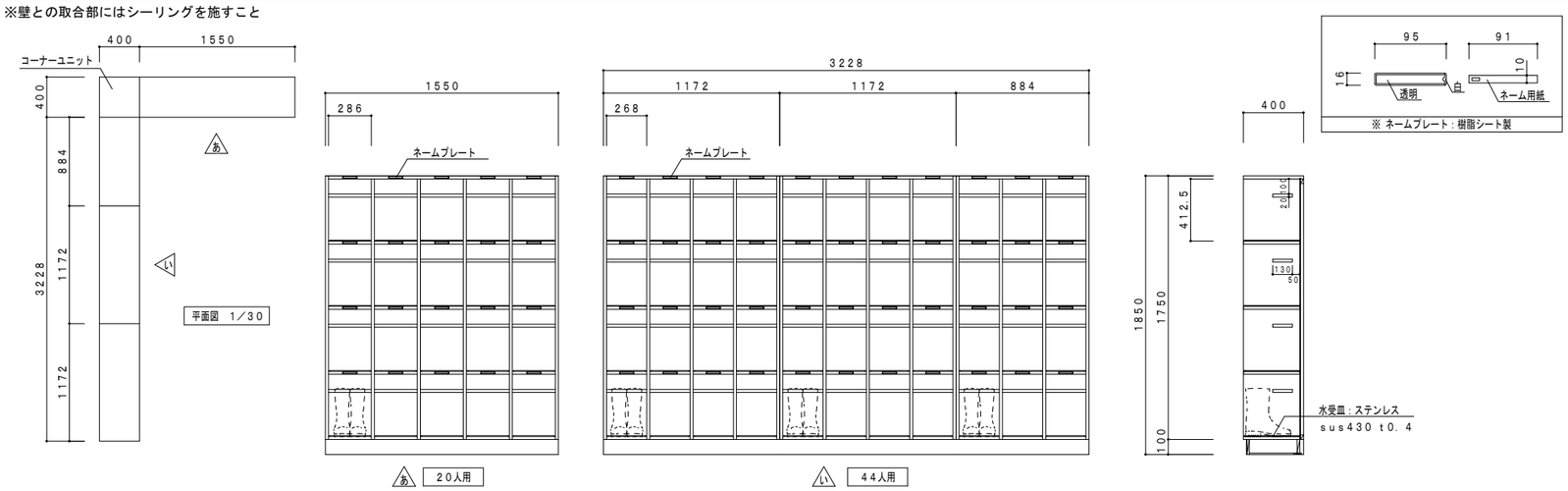
Ｆ－２　ベンチ　１階　エントランスホール／１ヶ所

※壁との取合部にはシーリングを施すこと



Ｆ－３　下足入れ　１階　職員玄関／１ヶ所

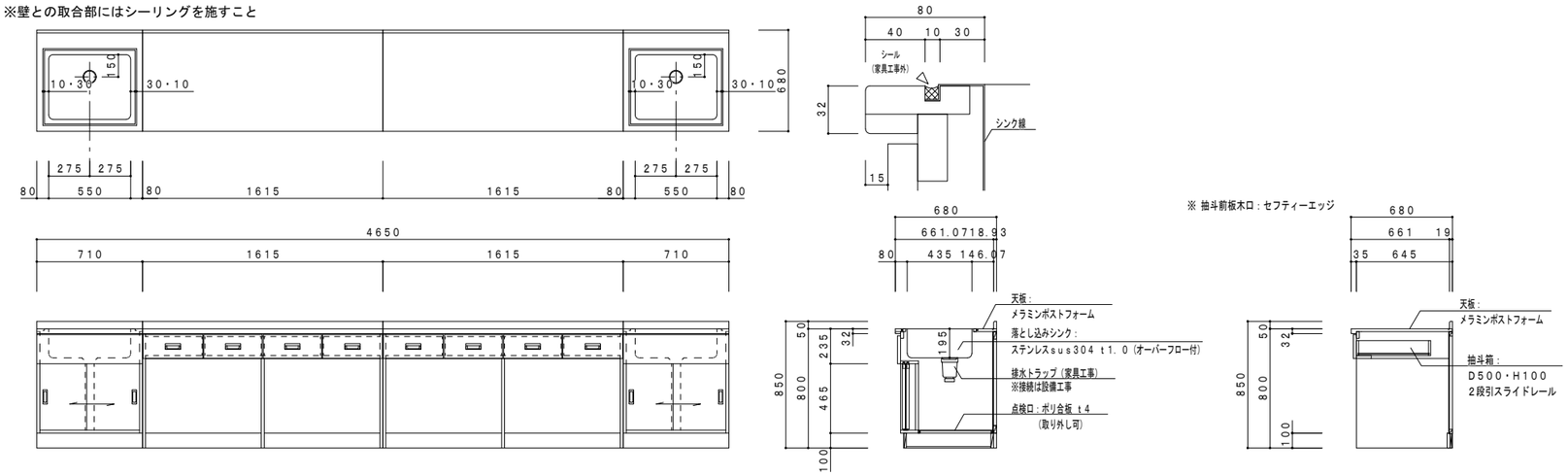
※壁との取合部にはシーリングを施すこと



株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表 設計者	一級建築士　第147732号 松崎　正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事	図面内容 家具詳細図(1) 縮尺 1/20(A1), 1/40(A3)	図面番号 A-113 区分 意匠図

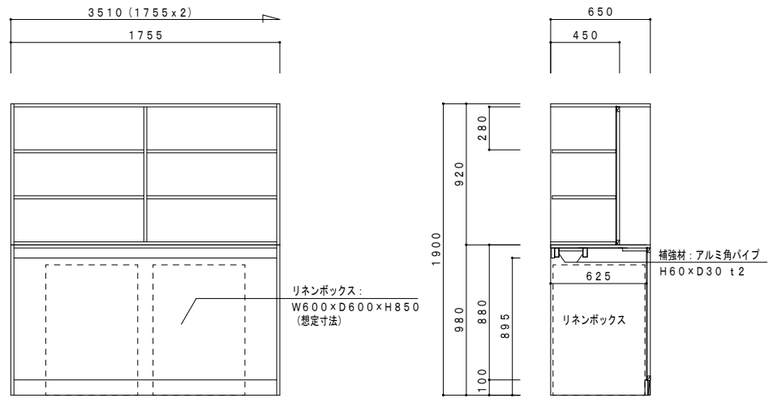
F－4　流し台・カウンター　　2階　作業室／1ヶ所

※壁との取合部にはシーリングを施すこと



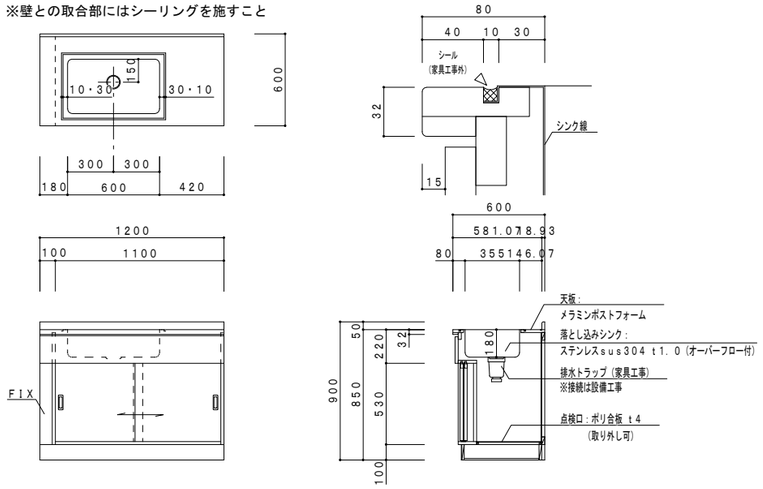
F－5　健診衣棚　　2階　健診衣コーナー／1ヶ所

※壁との取合部にはシーリングを施すこと



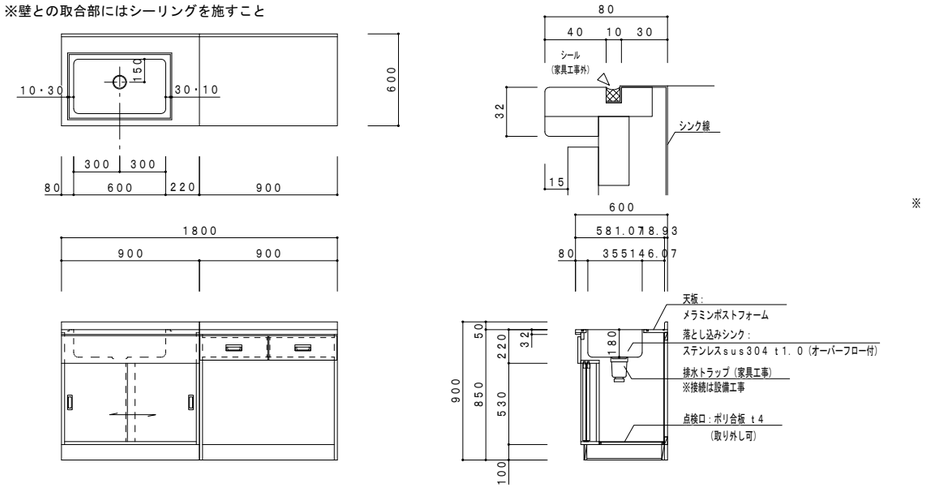
F－6　流し台　　2階　洗浄室／1ヶ所

※壁との取合部にはシーリングを施すこと



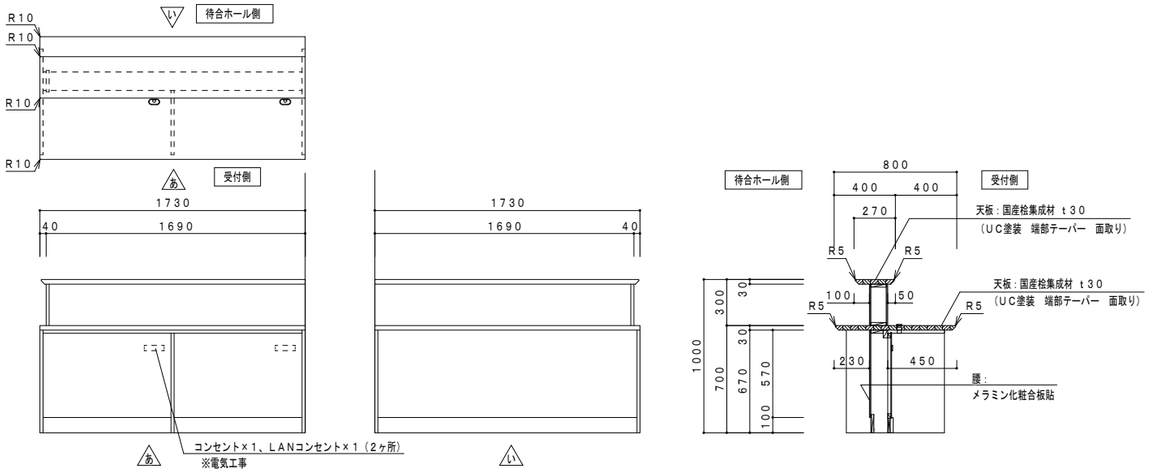
F－7　流し台・カウンター　　2階　洗浄室／1ヶ所

※壁との取合部にはシーリングを施すこと



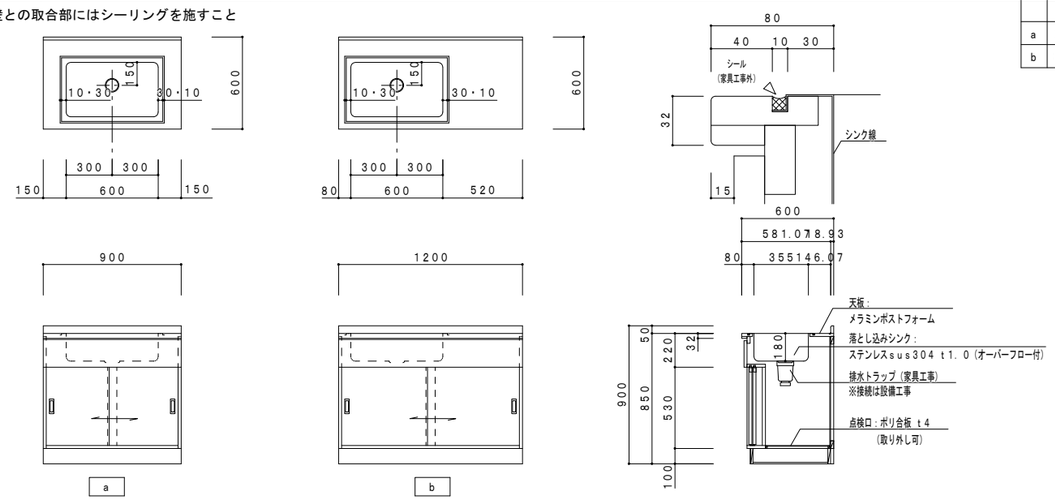
F－8　受付カウンター　　2階　X－TV(胃)前室／1ヶ所

※壁との取合部にはシーリングを施すこと



F－9　流し台　　2階　各室／3ヶ所

※壁との取合部にはシーリングを施すこと

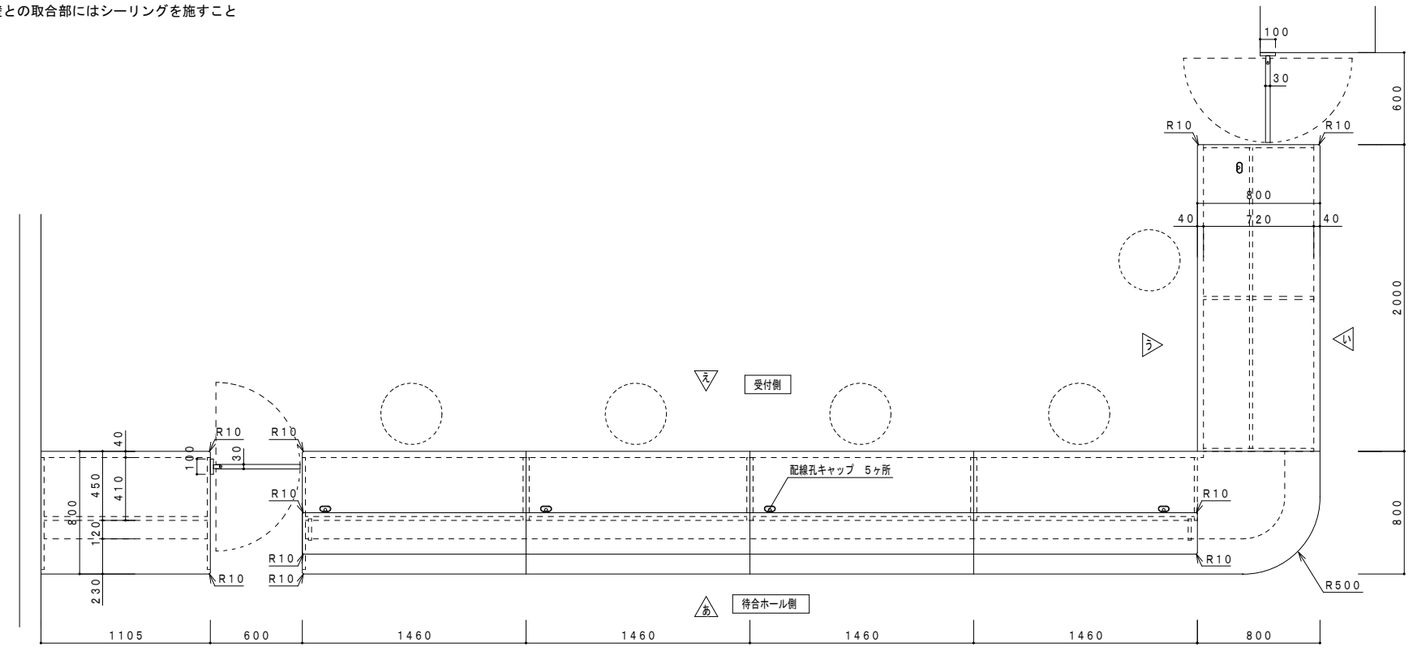


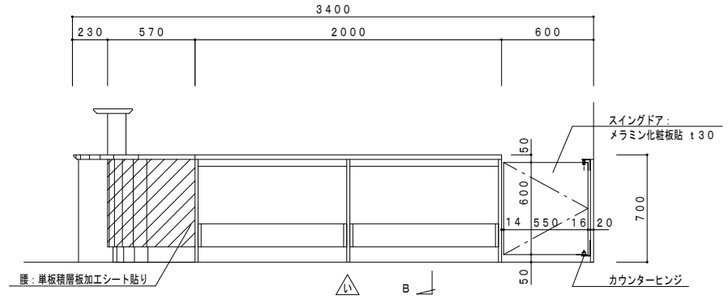
	室名	箇所数
a	X－TV(胃)前室	2
b	検査室	1

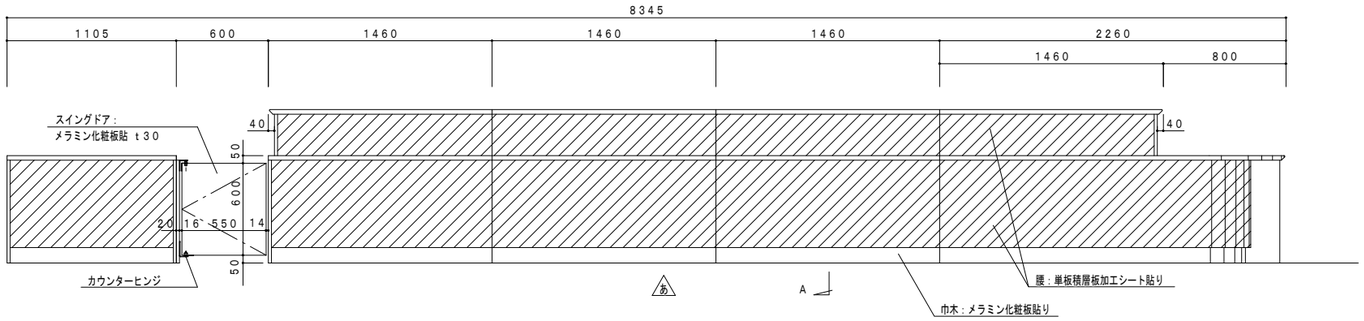
株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者	一級建築士　第147732号 松崎　正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事	図面内容 家具詳細図(2) 縮尺 1/20(A1), 1/40(A3)	図面番号 A-114 区分 意匠図

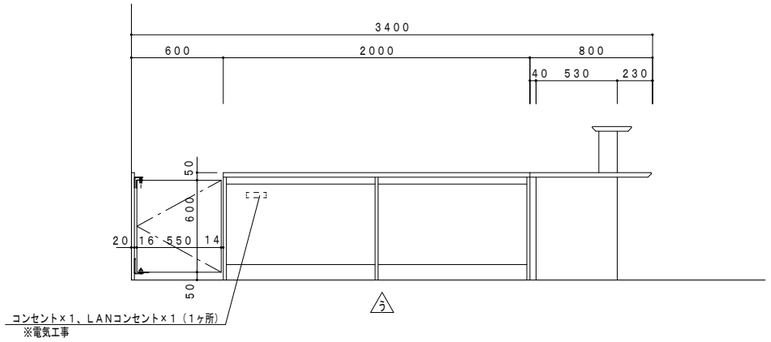
F－１０	受付カウンター	２階　受付／１ヶ所

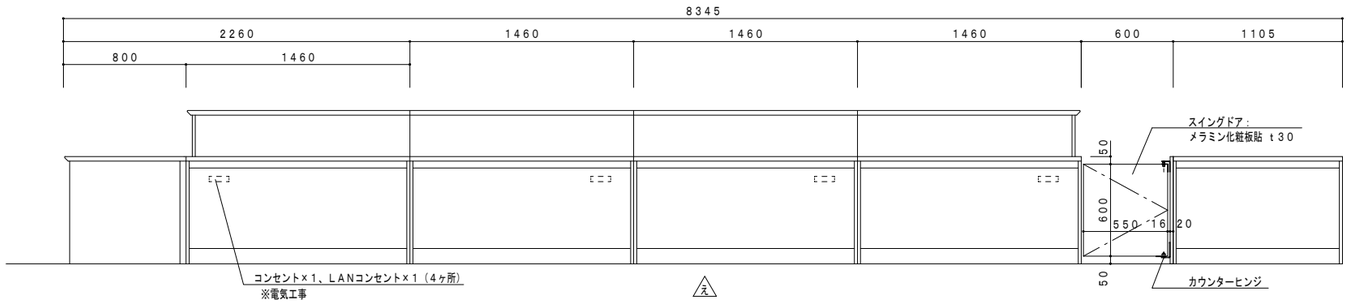
※壁との取合部にはシーリングを施すこと

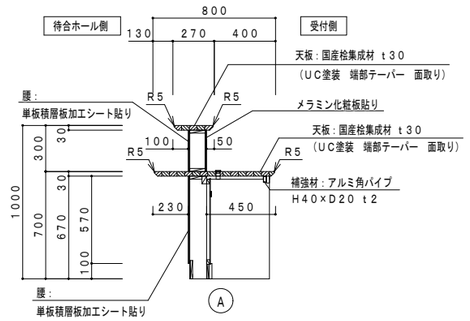


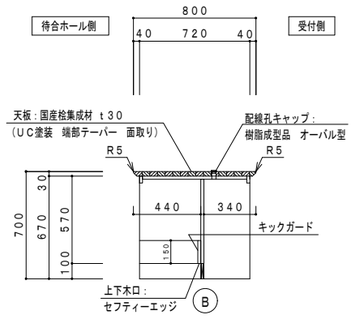








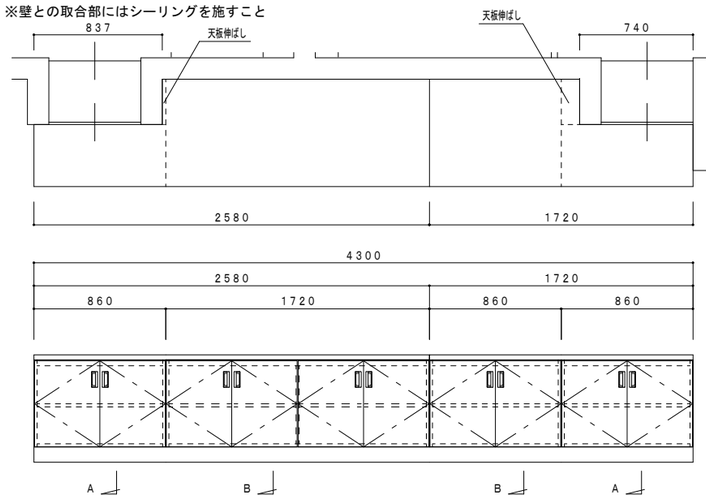




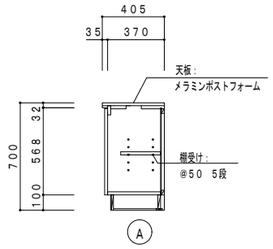
株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者	一級建築士　第147732号　松崎　正志	日付	特記	件名	図面内容	図面番号
					健診施設等建設事業　建築工事	家具詳細図(3)	A-115
						縮尺 1/20(A1), 1/40(A3)	区分 意匠図

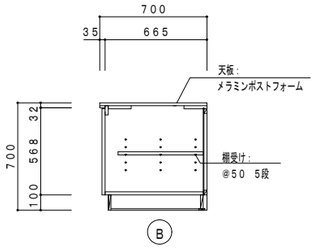
F－11　カウンター　　2階　検査室／1ヶ所

※壁との取合部にはシーリングを施すこと



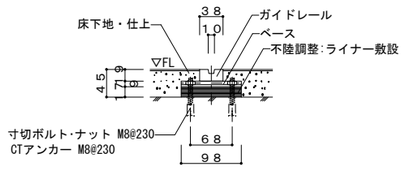
※ 扉木口：セフティーエッジ



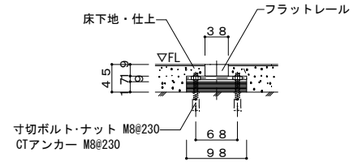


F－14　可動棚埋込レール詳細図　　3階　書庫

※レール埋込：本工事
　可動棚本体は別途工事とする
※想定可動棚
(株)内田洋行 BSDコンパックルneo
・4連複式可動棚6段 ×9
・4連単式固定棚6段 ×2

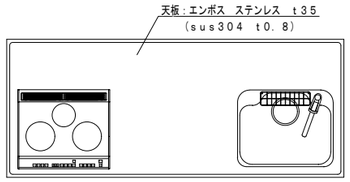


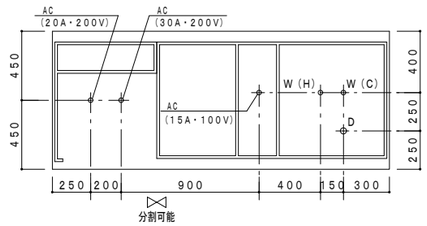
ガイドレール詳細図 S=1/5



フラットレール詳細図 S=1/5

F－12　教師用調理台　　3階　栄養管理指導室／1ヶ所





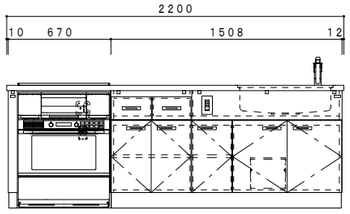
配管立上り位置平面図

配管（床上90mm以内）	
W	2×15A型
D	40VP
AC	15A－100V
	20A－200V
	30A－200V

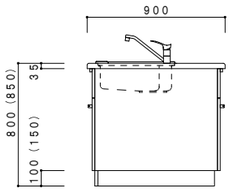
教師用調理台　ST－603R－IQ－KH／T		
寸法	W2200×D900×H800（850）mm	
天板	エンボス ステンレス sus304 t0.8mm （L面R加工）	
厚さ	t35mm	
シンク	ステンレス sus304 t0.7mm ブレス成型品	
	洗剤・スポンジ用カゴ付き	
本体	ユニボード ピュアHi t18mm F☆☆☆☆	
	（パウダーグレー：U－160）	
エッジ	樹脂シート t0.45mm ホットメルト接着 F☆☆☆☆	
建具類	ユニボード ピュアHi t18mm F☆☆☆☆（10色より選択可）	
エッジ	セフティーエッジ t3mm ホットメルト接着	
抽斗箱	シュブラーゼ t15mm （MSスライドレール使用）	
台輪	ウレタン塗装（水性） F☆☆☆☆ U－200色	

蝶番	ゼンシスヒンジ110°開き（ソフトクローズ機構）	
把手	樹脂成型品 B－2	
水栓	シングルワンホール混合栓 （逆止弁付／寒冷地用）	1
排水トラップ	樹脂製ゴミ収納器付 φ180mm 40A用	1
調理器具	ビルトインIHクッキングヒーター KZ－G32AK	1
	ビルトインオーブンレンジ NE－DB700P	1
コンセント	AC：100V 2口アースターミナル付	1
	AC：クッキングヒーター用30A・200V 露出1口接地極付	1
	AC：オーブン用20A・200V 露出1口接地極付	1
包丁掛け	樹脂成型品	1
床固定アングル	樹脂成型品 B－1	2

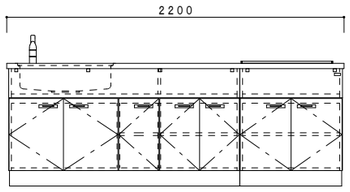
※ユニボード ピュアHi：VOC低減・抗菌機能付
※調理器具がメーカー廃番の場合は、後継機種または同等品以上とする。



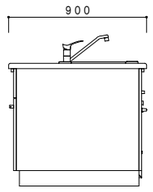
教 師 側



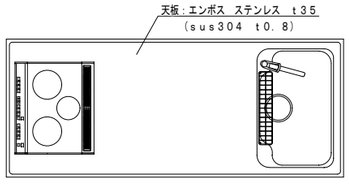
※H寸法は現場確認の上、製作すること。

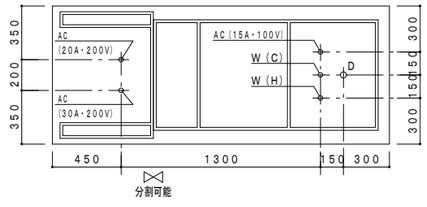


生 徒 側



F－13　生徒用調理台　　3階　栄養管理指導室／4ヶ所





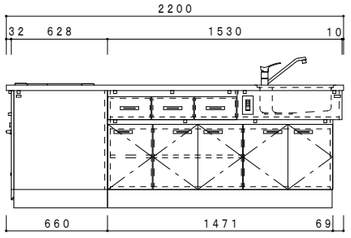
配管立上り位置平面図

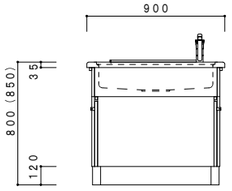
配管（床上90mm以内）	
W	2×15A型
D	40VP
AC	15A－100V
	20A－200V
	30A－200V

生徒用調理台　ST－640Z－IQ－KH／T		
寸法	W2200×D900×H800（850）mm	
天板	エンボス ステンレス sus304 t0.8mm （L面R加工）	
厚さ	t35mm	
シンク	ステンレス sus304 t0.7mm ブレス成型品	
	洗剤・スポンジ用カゴ付き	
本体	ユニボード ピュアHi t18mm F☆☆☆☆	
	（パウダーグレー：U－160）	
エッジ	樹脂シート t0.45mm ホットメルト接着 F☆☆☆☆	
建具類	ユニボード ピュアHi t18mm F☆☆☆☆（10色より選択可）	
エッジ	セフティーエッジ t3mm ホットメルト接着	
抽斗箱	シュブラーゼ t15mm （MSスライドレール使用）	
台輪	ウレタン塗装（水性） F☆☆☆☆ U－200色	

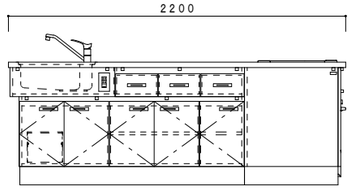
蝶番	ゼンシスヒンジ110°開き（ソフトクローズ機構）	
把手	樹脂成型品 B－2	
水栓	シングルワンホール混合栓 （逆止弁付／寒冷地用）	1
排水トラップ	樹脂製ゴミ収納器付 φ180mm 40A用	1
調理器具	ビルトインIHクッキングヒーター KZ－G32AK	1
	ビルトインオーブンレンジ NE－DB700P	1
コンセント	AC：100V 2口アースターミナル付	2
	AC：クッキングヒーター用30A・200V 露出1口接地極付	1
	AC：オーブン用20A・200V 露出1口接地極付	1
包丁掛け	樹脂成型品	1
床固定アングル	樹脂成型品 B－1	2

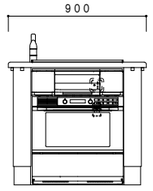
※ユニボード ピュアHi：VOC低減・抗菌機能付
※調理器具がメーカー廃番の場合は、後継機種または同等品以上とする。





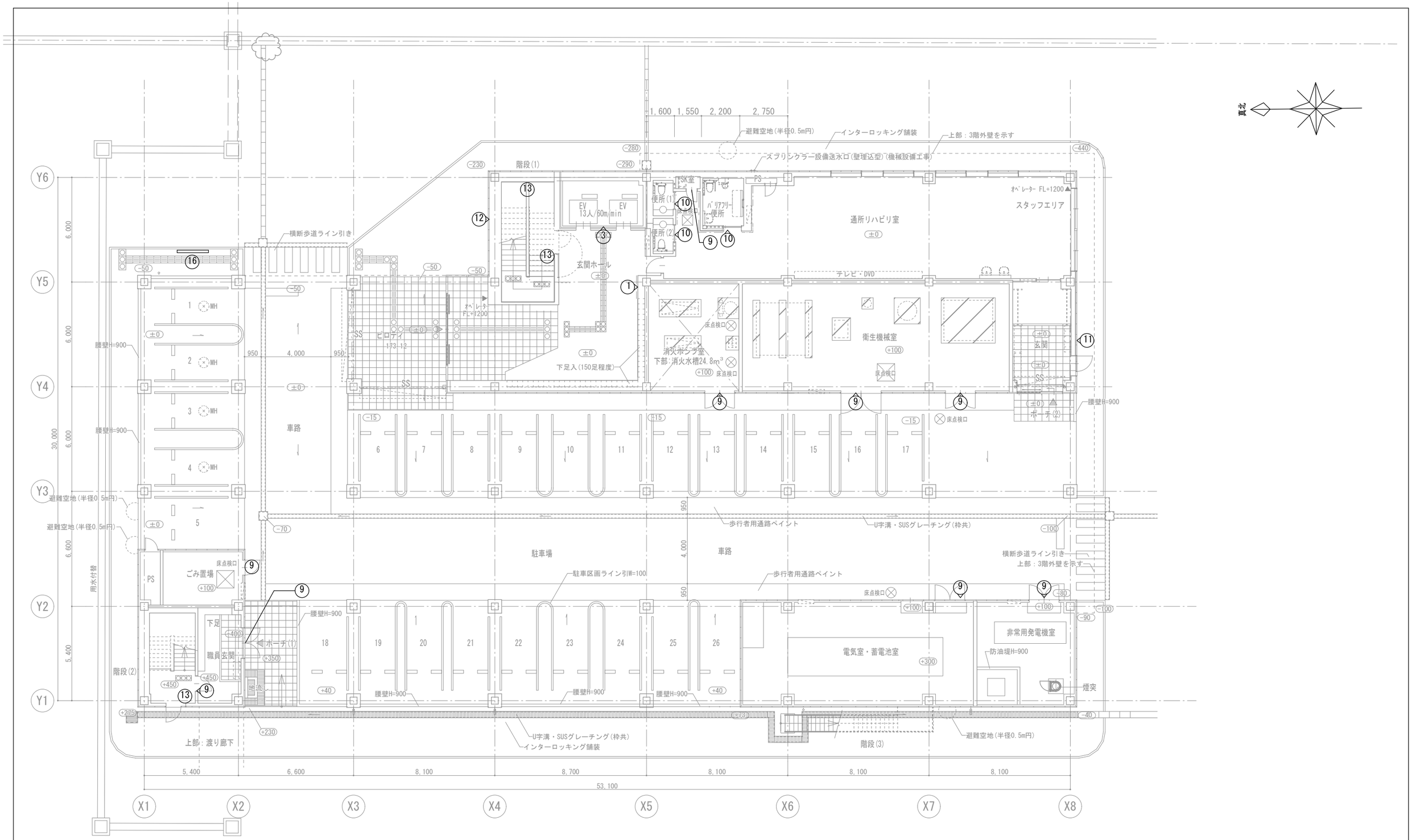
※H寸法は現場確認の上、製作すること。





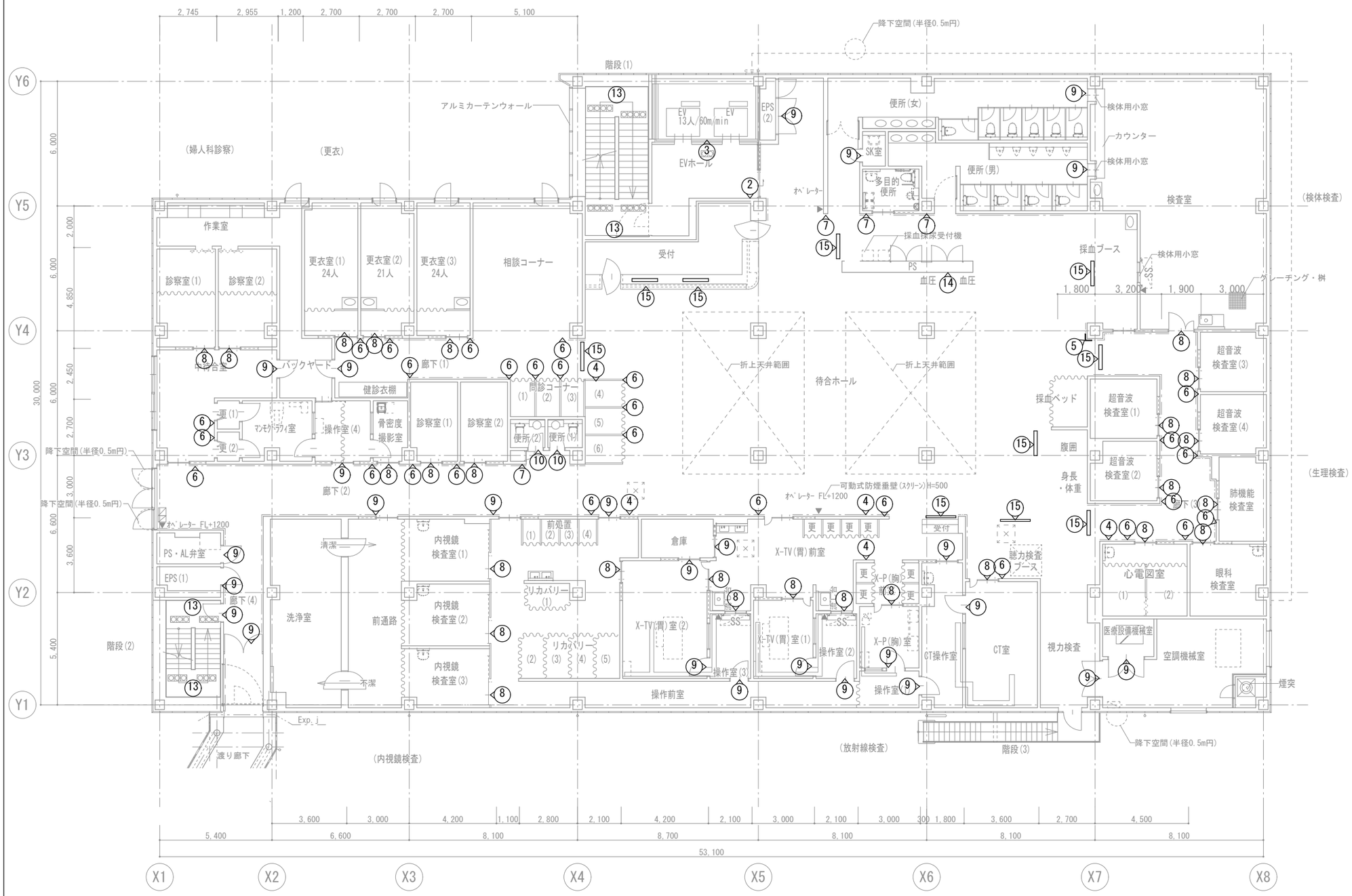
株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表 設計者	一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事

図面内容	家具詳細図(4)
縮尺	1/5,20(A1),1/10,40(A3)
図面番号	A-116
区分	意匠図



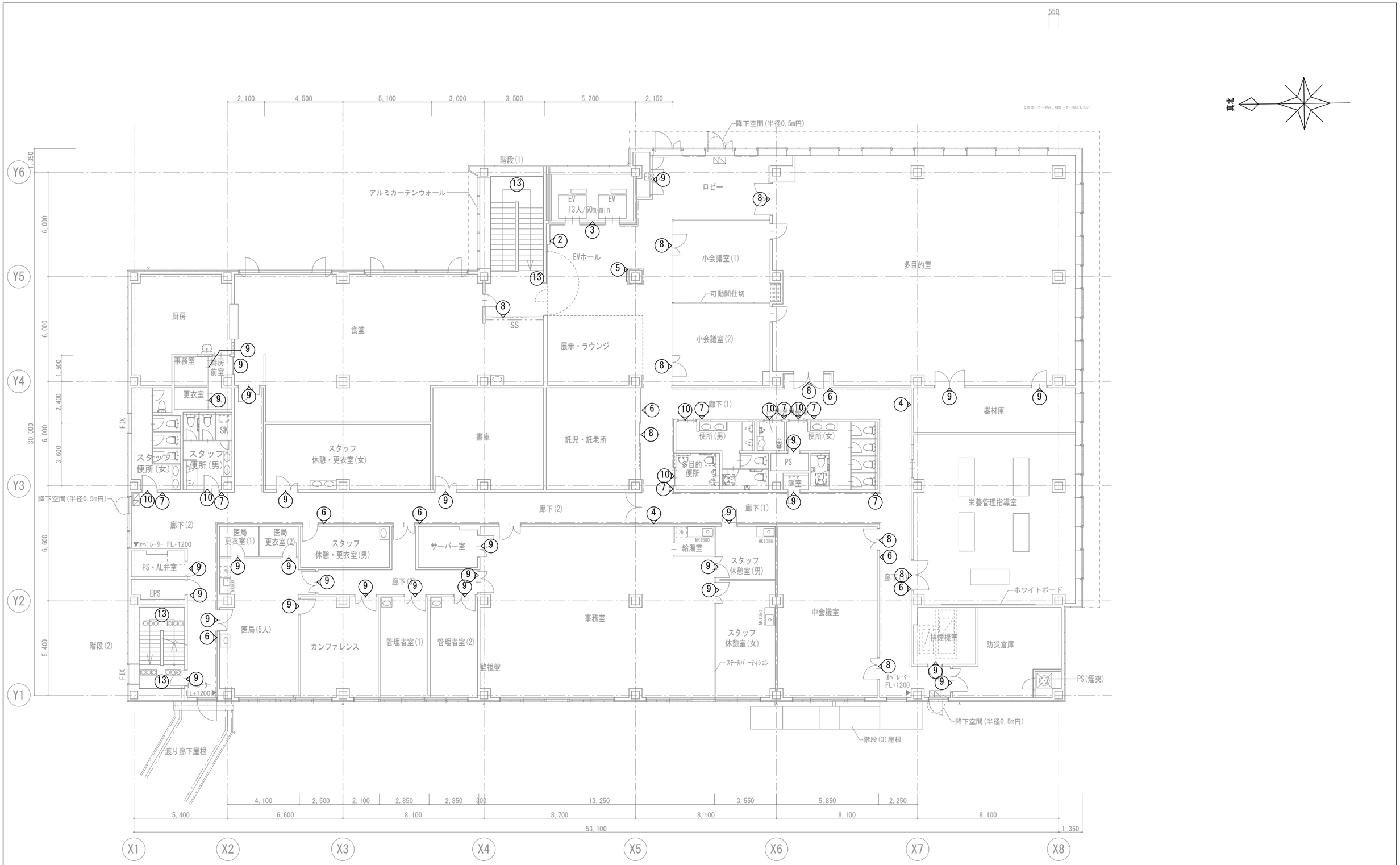
1階平面図

株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表 設計者	一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 健診施設棟 1階サインキープラン	図面番号 A-117
						縮尺 1/100(A1), 1/200(A3)	区分 意匠図



2階平面図

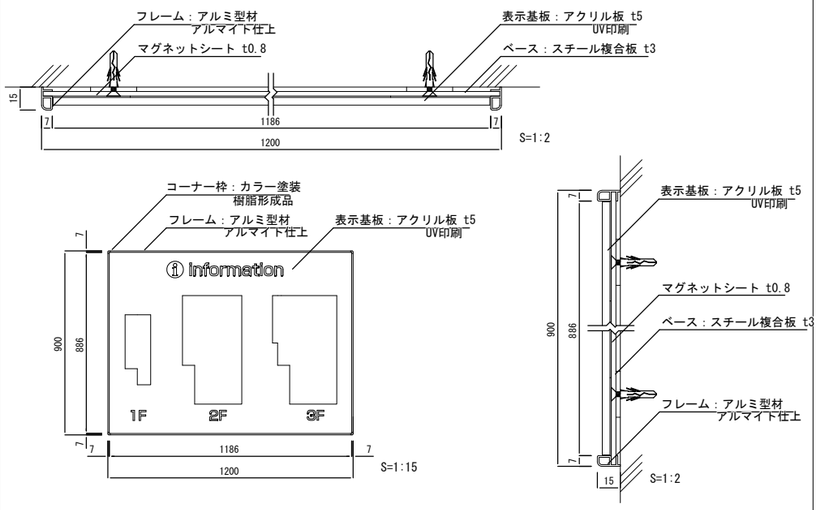
株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者	一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 健診施設棟 2階サインキープラン	図面番号 A-118
						縮尺 1/100(A1), 1/200(A3)	区分 意匠図



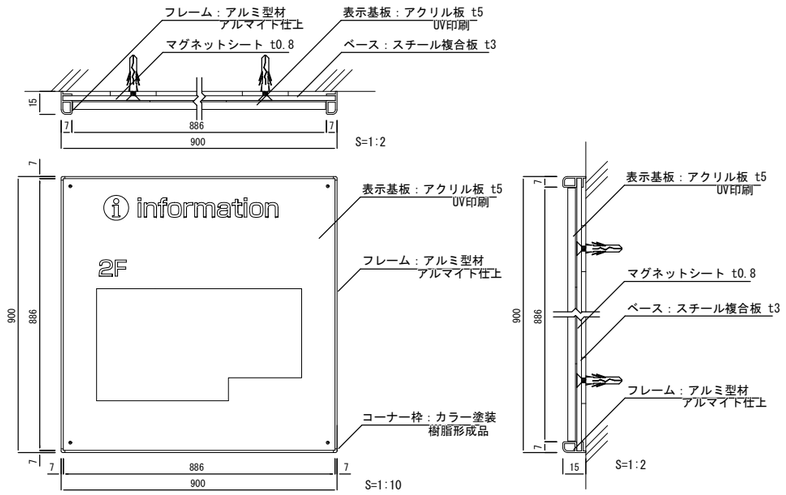
3階平面図

株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者	一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 健診施設棟 3階サインキープラン	図面番号 A-119
						縮尺 1/100(A1), 1/200(A3)	区分 意匠図

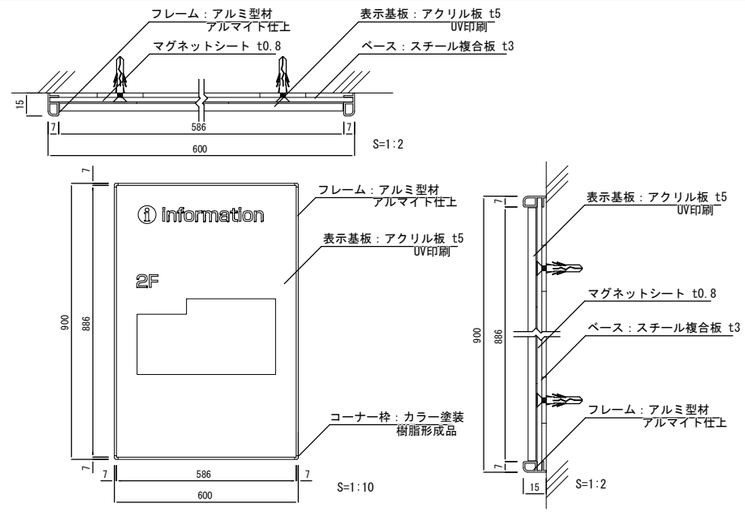
1	総合案内板	縮尺 1:2,1:15	数量 1



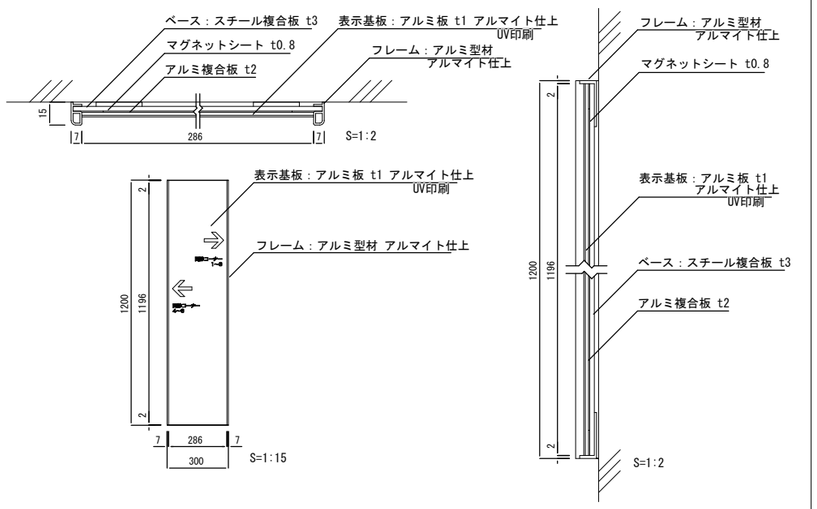
2	フロア案内板	縮尺 1:2,1:10	数量 2



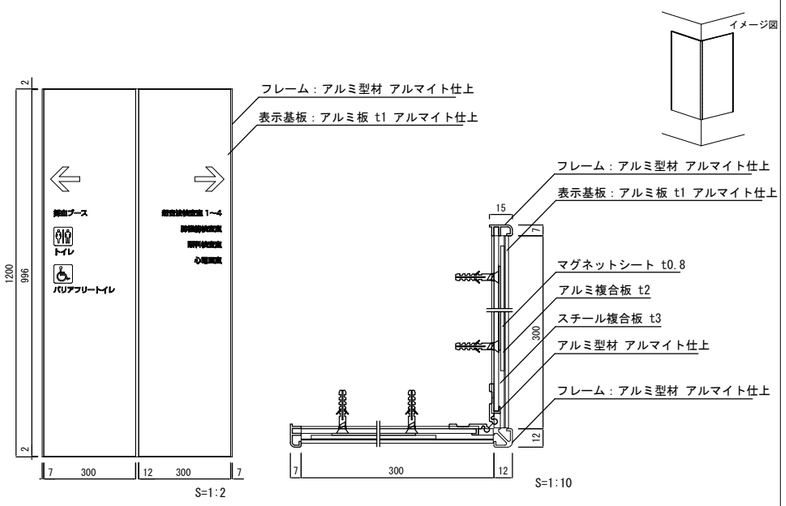
3	EV前案内板	縮尺 1:2,1:10	数量 3



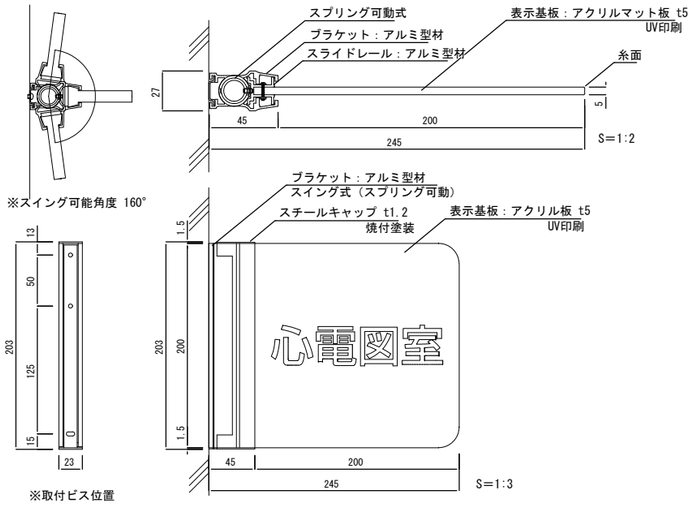
4	誘導サイン1	縮尺 1:2,1:15	数量 7



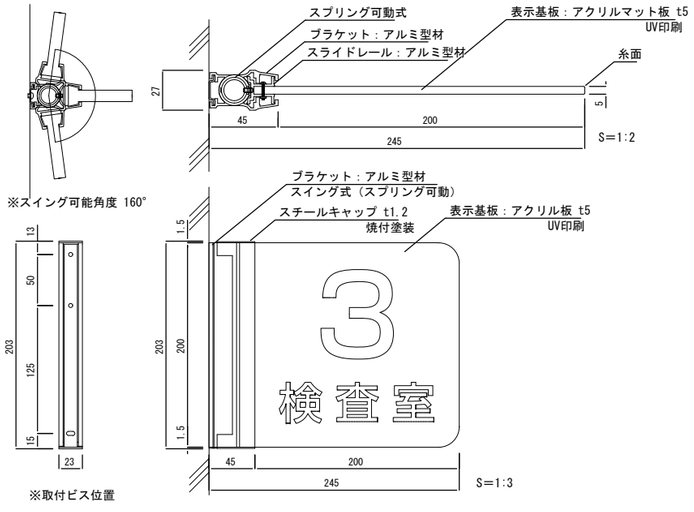
5	誘導サイン2	縮尺 1:2,1:10	数量 2



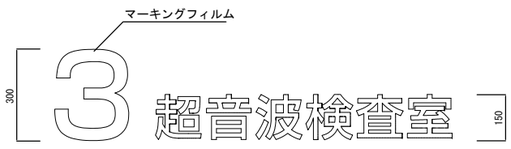
6	突出型室名サイン	縮尺 1:2,1:3	数量 35



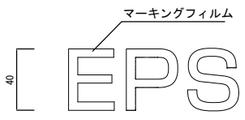
7	突出型ピクトサイン	縮尺 1:2,1:3	数量 11



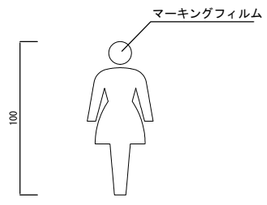
8	扉サイン	縮尺 1:10	数量 35



9	バックヤードサイン	縮尺 1:2	数量 64



10	トイレピクトサイン	縮尺 1:2	数量 11



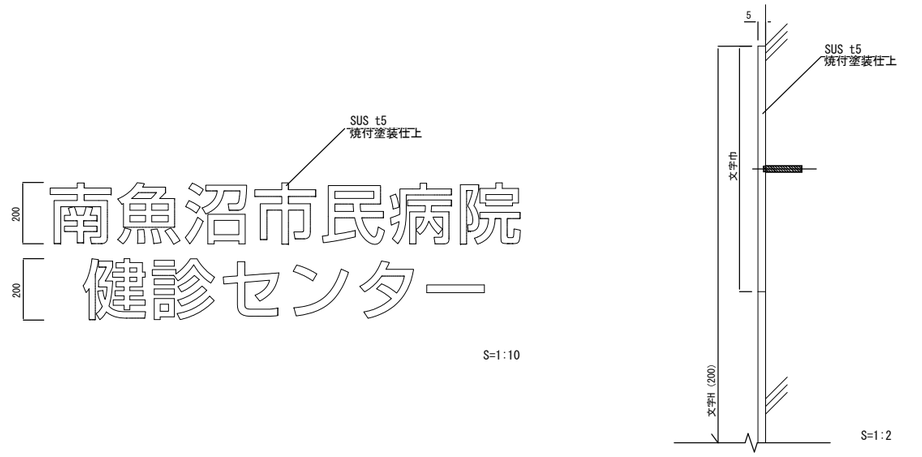
株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 サイン詳細図(1) 縮尺 図示(A1)
					図面番号 A-120 区分 意匠図

11 館名文字1

縮尺 1:2, 1:5　数量 1

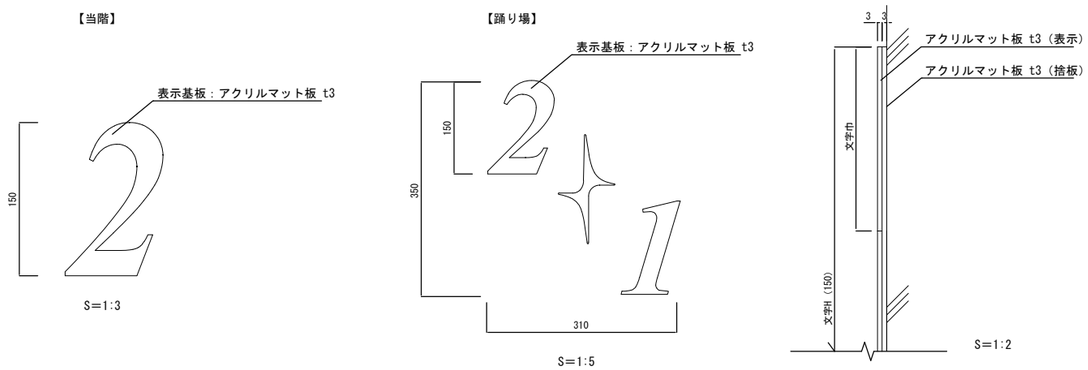
12 館名文字2

縮尺 1:2, 1:10　数量 1



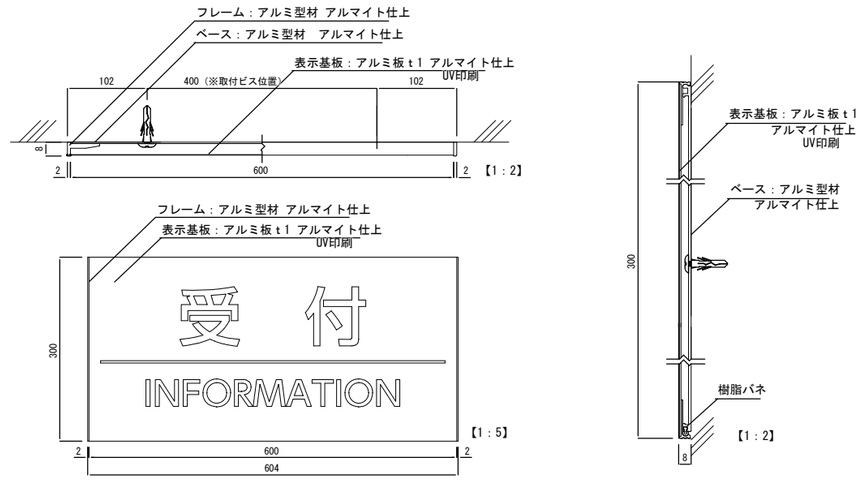
13 階数表示

縮尺 1:2, 1:3, 1:5　数量 11



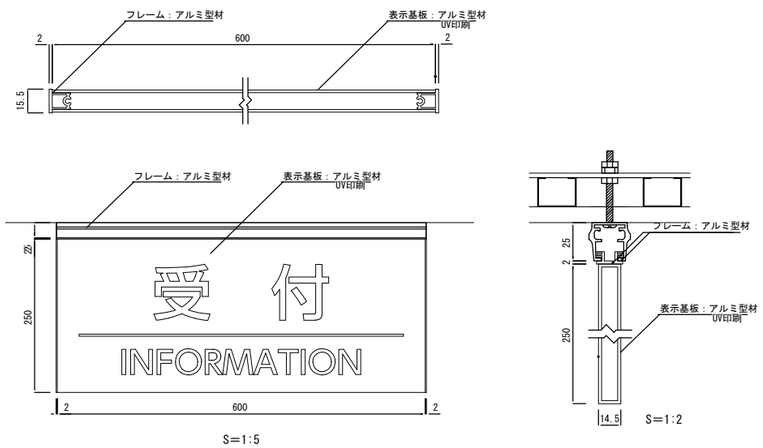
14 受付サイン壁付

縮尺 1:2, 1:5　数量 1



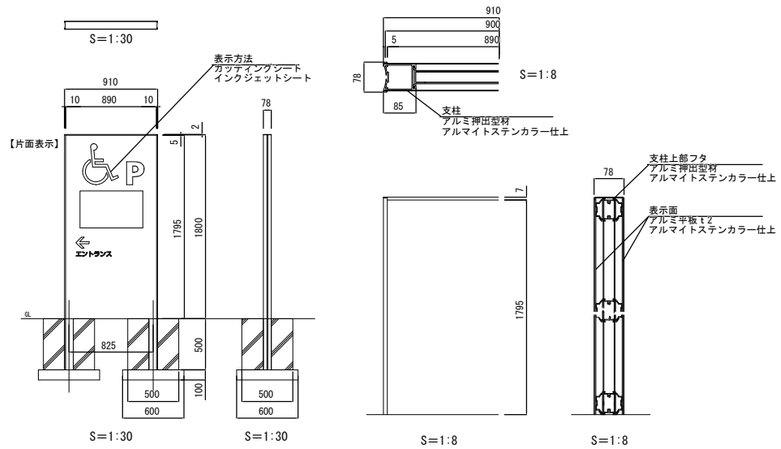
15 受付サイン　天吊

縮尺 1:2, 1:5　数量 10



16 誘導自立サイン

縮尺 1:8, 1:30　数量 1



■サイン特記仕様

［１］使用材料
　ａ．木材　　：ＶＯＣ商品（ホルムアルデヒド基準Ｆ☆☆☆☆対応）
　ｂ．アルミ　　：ＪＩＳ－Ｈ４１００　Ａ－６０６３　Ｓ－Ｔ５（アルミ押出型材）
　ｃ．アクリル　：ＪＩＳ－Ｋ－６７１８－１（キャスト板），ＪＩＳ－Ｋ－６７１８－２（押出板）
　ｄ．ステンレス　：ＪＩＳ－Ｇ４３０５　ＳＵＳ３０４、ＨＬ仕上

［２］フォント
　ａ．書体については、丸ゴシックは「スーラＤＢ」、角ゴシックは「新ゴＭ」を基準とする。
　　※ただし、係員より特定の書体の指示があった場合にはこの限りではない。

［３］ピクトグラム
　ａ．図柄については、原稿を作成し係員の承認を受けること。

［４］ユニバーサルデザイン
　ａ．ピクトグラム表示や点字サインの導入を推奨する。
　ｂ．多様な色覚に対応した配色や明度差を理解しているＣＵＤ賛助会員による製作を推奨する。

［５］取付位置・方法
　ａ．取付位置については、視認性を考慮し係員と協議の上決定する。
　ｂ．取付方法については、取付位置の下地などを考慮し適切な方法で取り付けを行うこと。
　ｃ．障害者用サインについては、自治体福祉要綱に基づき、係員と協議の上決定する。

［６］その他
　ａ．室名札については、部屋の移動・名称変更に対応できるよう脱着式を基本とする。
　　又、室名札脱着の際には　スライドロック機構、専用吸盤などを利用し
　　商品の損傷等がなくスムーズに脱着できる仕様を推奨する。
　ｂ．サイン計画については、当施設の他工事と充分に調整協議をすること。

株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表 設計者	一級建築士　第147732号 松崎　正志	日付	特記	件名：健診施設等建設事業　建築工事	図面内容：サイン詳細図(2) 縮尺：図示(A1)	図面番号：A-121 区分：意匠図

エレベーター仕様

基本仕様	号機名		NO.1	NO.2
	型式		機械室レス標準型エレベーター	機械室レス標準型エレベーター
	用途		乗用兼車いす用	乗用兼車いす用
	定格積載質量/定員		900kg/13人乗	900kg/13人乗
	定格速度		60m/min	60m/min
	運転方式		群乗合全自動方式（分散待機運転付）	群乗合全自動方式（分散待機運転付）
	制御方式		インバータ制御方式（マイコン制御）	インバータ制御方式（マイコン制御）
	停止階		3箇所（1~3 階）	3箇所（1~3 階）
	かご寸法		間口1600mm 奥行1350mm 天井高さ2250mm	間口1600mm 奥行1350mm 天井高さ2250mm
	出入口寸法		幅900mm 高さ2100mm	幅900mm 高さ2100mm
	戸型式		2枚戸中央開き	2枚戸中央開き
	電動機		AC 5.6kW	AC 5.6kW
	動力用電源		AC 3φ 200V 50Hz	AC 3φ 200V 50Hz
	照明用電源		AC 1φ 100V 50Hz	AC 1φ 100V 50Hz
	運転装置設置場所		同時通話式インターホン（ ）	同時通話式インターホン（ ）
	監視装置		リモートメンテナンスインターフェース付（リモートメンテナンスを提供するためには、別途保守契約をしていただく必要があります）	リモートメンテナンスインターフェース付（リモートメンテナンスを提供するためには、別途保守契約をしていただく必要があります）
管制運転	地震		有り（P波およびS波感知）（リスタート機能付）	有り（P波およびS波感知）（リスタート機能付）
	火災		有り（火報と連動した接点による自動式）	有り（火報と連動した接点による自動式）
	停電		有り	有り
	自家発		無し	無し
乗場仕様	三方枠		1~3階 小枠 ステンレスヘアライン仕上	1~3階 小枠 ステンレスヘアライン仕上
	乗場戸		1~3階 鋼板塗装仕上（5分ツヤ）	1~3階 鋼板塗装仕上（5分ツヤ）
	幕板		1~3階 鋼板塗装仕上（5分ツヤ）	1~3階 鋼板塗装仕上（5分ツヤ）
	敷居		1~3階 硬質アルミ	1~3階 硬質アルミ
	ホールランタン		1~3階 無し	1~3階 無し
	インジケーター		1~3階 縦型デジタル表示 カバー：ステンレスヘアライン仕上	1~3階 縦型デジタル表示 カバー：ステンレスヘアライン仕上
	ホールボタン		1~3階 抗菌凸文字ボタン（φ45）（ＳＩＡＡ認証） インジケーターに組込	1~3階 抗菌凸文字ボタン（φ45）（ＳＩＡＡ認証） インジケーターに組込
かご仕様	天井		スタンダード（メーカー標準）（天井照明色：白色）	スタンダード（メーカー標準）（天井照明色：白色）
	前側板		化粧鋼板	化粧鋼板
	側板		化粧鋼板	化粧鋼板
	戸		化粧鋼板	化粧鋼板
	出入口上部		化粧鋼板	化粧鋼板
	床		樹脂タイル（2T）	樹脂タイル（2T）
	幅木		化粧鋼板	化粧鋼板
	敷居		硬質アルミ	硬質アルミ
	操作盤	ボタン	抗菌凸文字ボタン（φ33）（ＳＩＡＡ認証）	抗菌凸文字ボタン（φ33）（ＳＩＡＡ認証）
		カバー	ステンレスヘアライン仕上	ステンレスヘアライン仕上
	インジケーター		カラー液晶表示（背景色：白）操作盤に組込	カラー液晶表示（背景色：白）操作盤に組込
	車いす用操作盤	ボタン	抗菌凸文字ボタン（φ33）（ＳＩＡＡ認証）	抗菌凸文字ボタン（φ33）（ＳＩＡＡ認証）
		カバー	ステンレスヘアライン仕上	ステンレスヘアライン仕上
	気くばり操作盤	ボタン	無し	無し
		カバー	無し	無し
	鏡		ガラス製	ガラス製
	ハンドレール		ステンレスパイプ：ステンレスヘアライン仕上	ステンレスパイプ：ステンレスヘアライン仕上
監視盤			無し	無し
耐震クラス			A_{14}	A_{14}

	NO.1	NO.2
	昇降機技術基準の解説 2016年版対応	昇降機技術基準の解説 2016年版対応
	オーバーヘッド寸法短縮	オーバーヘッド寸法短縮
	音声案内装置（福祉のまちづくり条例対応）付	音声案内装置（福祉のまちづくり条例対応）付
	遮煙性能付乗場戸（大臣認定品）（火災、停電付）（1~3階）	遮煙性能付乗場戸（大臣認定品）（火災、停電付）（1~3階）
	点字注意銘板付（横型）	点字注意銘板付（横型）
	車いす仕様付	車いす仕様付
	視覚障がい者仕様付（全ての操作盤と乗場ボタンに点字銘板付）	視覚障がい者仕様付（全ての操作盤と乗場ボタンに点字銘板付）
	運転休止スイッチ（1階に取付）	運転休止スイッチ（1階に取付）
	戸当り目地付（かご戸）	戸当り目地付（かご戸）
	フェッシャプレート付	フェッシャプレート付
	車いす呼び戸開き時間延長	車いす呼び戸開き時間延長
特記仕様	一般呼び戸開き時間延長	一般呼び戸開き時間延長
	発音式ボタン（かご）	発音式ボタン（かご）
	非常放送用スピーカー付（かご天井上）	非常放送用スピーカー付（かご天井上）
	ひも挟まれ検知機能付	ひも挟まれ検知機能付
	かご内荷摺り（ステンレスヘアライン仕上，床からH=300mm）	かご内荷摺り（ステンレスヘアライン仕上，床からH=300mm）
	漏電検出器付	漏電検出器付
	高調波抑制リアクトル付	高調波抑制リアクトル付
	絶縁トランス付	絶縁トランス付
	警報ブザーをかご上に取付	警報ブザーをかご上に取付
	かご内操作盤スイッチボックス内の波型スイッチによるサービス切離（各階個別）	かご内操作盤スイッチボックス内の波型スイッチによるサービス切離（各階個別）
	出発階復帰運転	出発階復帰運転
	非常ボタン連動　無電圧接点支給	非常ボタン連動　無電圧接点支給
	煙感知器点検扉用ドアスイッチ付	
	公共建築工事標準仕様書適用	公共建築工事標準仕様書適用
	4ｍレール使用	4ｍレール使用
	ステンレス材一式：ＳＵＳ３０４	ステンレス材一式：ＳＵＳ３０４
	ピット冠水退避運転（基本仕様）	ピット冠水退避運転（基本仕様）
	戸開き時間延長ボタン付	戸開き時間延長ボタン付
	多光軸ドアセンサー（お知らせサイン付）	多光軸ドアセンサー（お知らせサイン付）
	乗り場利用者検知機能付	乗り場利用者検知機能付
	かご戸袋引き込まれ低減機能付	かご戸袋引き込まれ低減機能付
	空気清浄機能付（イオン発生機能同等品）	空気清浄機能付（イオン発生機能同等品）
	製本（完成図書他）	製本（完成図書他）
	工事・完成写真	工事・完成写真
	予備品	予備品
	-V-	-V-

工事区分

号機名	NO.1,2				
	項目	工事名	建築	電気	空衛	ELV
昇降路	1	昇降路の築造と誤差修正工事 1）壁または囲いは隙間なきものとする 2）昇降路の壁又は囲い及び出入口の戸は、任意の5cの面にこれと直角方向の300Nのみが昇降路外から作用した場合において15mmを超える変形や塑性変形が発生しないこと 3）コンクリート厚さは150mm以上とする 4）コンクリート基準圧縮強度 21N/mm²以上とする	○			
	2	昇降路内鉄骨構造階の構造耐火処理工事および補修工事	○			
	3	各階出入口まわり壁の穴あけ工事（出入口、ホールボタン、インジケータ、ホールモニターなど）	○			
	4	エレベーター据付後の出入口壁および床その他建築仕上及び補修工事	○			
	5	三方枠、インジケータなどと壁間の防火区画処理	○			
	6	三方枠、インジケータなどと壁間のすきま塞ぎ工事（ふさぎ板またはラス材）				○
	7	ピット内防水仕上工事（ピット仕上面の水平度は1/200以下）	○			
	8	並設されたエレベーターの最下階が異なる場合のピット間仕切り工事（H=1800以上）	○			
	9	オーバーヘッド・ピット寸法が図面と異なる場合のはつり・埋め戻し工事	○			
	10	ピット点検用タラップまたは梯子の設置工事				○
	11	ピット点検用コンセント設置工事（1ヶ/台）		○		
	12	インターホンならびにその他の機器（放送（一般・非常）用自家発商用電源識別接点・火災時管制用接点・防犯カメラ等）用配管、配線工事（配線サイズ、本数は電気設備欄による）		○		
	13	昇降路内の受電制御盤への動力電源、照明用電源およびアース線の引き込みならびにつなぎ込み工事（配線サイズ、本数は電気設備欄による）		○		
	14	監視盤がある場合の監視盤用配管配線工事（監視盤配置場所より昇降路最下階の制御盤位置まで引き込み）		○		
	15	昇降路頂部の煙感知器の設置工事（昇降路外部から保守点検可能な構造）（点検扉は、厚さ1.5mm以上の鉄板製）		○		
	16	昇降路頂部の煙感知器点検扉ELV連動停止スイッチ取付				○
	17	リモートメンテナンス用として電話中継盤から昇降路までの配管（最小直径25mm）、配線工事（配線サイズ、本数は電気設備欄による）		○		
	18	昇降路出入口側内壁（敷居下および出入口上部）とかご前端が125mm以上離れる場合のフェッシャプレート取付用下地設置工事	○			
	19	昇降路出入口側内壁（敷居下および出入口上部）とかご前端が125mm以上離れる場合のフェッシャプレート設置工事				○
	20	昇降路内配管工事に伴う区画貫通部の耐火処理工事		○		
	21	昇降路頂部への吊りビーム設置工事	○			
	22	昇降路内の中間ビーム及び立柱設置工事（鉄骨階）	○			
	23	レール・三方枠・敷居・ホールボタン・インジケータなどの固定用鋼材設置工事および誤差是正工事	○			
	24	不停止階の昇降路救出口扉の設置工事（施行令129条の7の1による）	○			
	25	かごドレン式クーラー設置時のピット排水管工事	○			
	26	昇降路内温度が40℃超過の場合のガラリ設置工事	○			
	27	昇降路内温度が40℃超過の場合の換気扇設置工事		○		
	28	昇降路内温度が5℃未満40℃超過の場合の空調設備設置工事			○	
その他	1	エレベーター部品搬入経路の確保（必要に応じてコンクリートの穴あけおよび埋め戻し工事）	○			
	2	エレベーター重量部品搬入の際の仮設揚重機の貸与	○			
	3	エレベーター据付工事員現場詰所および材料置場の確保	○			
	4	エレベーター据付工事用電力の供給（動力用および照明用電源）	○	○		
	5	エレベーター運転調整用電力の供給（動力用および照明用電源ともに本設電源配管経路で引き込み）	○	○		
	6	医療機器、放送用機器、コンピューター機器などの電源とエレベーター動力用電源およびアース線の系統分離工事		○		
	7	昇降路と居室が隣接する場合の居室側防音および防振工事	○			
	8	昇降路内建築工事仮設床（水平養生）用の金網・デッキプレートなどの撤去工事	○			
	9	エレベーター着工前の各階出入り口開口部の塞ぎ材支給および施工	○			
	10	出入口が直接外気と接する乗場における雨水よけ工事（庇、水切り等）	○			
	11	昇降路内仮設足場の設置および解体工事	○			
	12	エレベーター承認図と躯体が異なる場合の手直し	○			
	13	昇降路がガラスの場合の養生施工および塗装工事	○			
	14	ALC継目の補修、セパボルトの撤去	○			
	15	監視盤用電源の監視盤までの引き込み工事		○		

電気設備

号機名	NO.1,2			
動力用電源	AC 3φ 200V 50Hz 14mm²×1回路（CV）/台			
	線サイズ（mm²）	8	14	22
	最大引込距離（m）	56	97	149
	ＭＣＢ容量	40A/台		
	トランス容量	6kVA/台		
	起動KVA	18kVA/台		
照明用電源	AC 1φ 100V 50Hz 5.5mm²×1回路/台			
アース線	3.5mm²（D種）/台			
インターホン用配管配線	FCPEV0.9-5P/台（300mまで）			
リモートメンテナンス用配管配線（電話線）	OPEV0.9-1P，配管サイズφ25/台（MDF～昇降路間）			
ピット点検用コンセント	AC100V 1.5kVA以上×1個/台（最下階FL+200の出入口付近に設置）			
インターホン運動用の無電圧ａ接点支給及び配管配線	印加電圧DC48V　接点容量0.1A以下			
火災報知信号無電圧ａ接点支給及び配管配線	印加電圧DC24V　接点容量1A以上/台			
非常放送用スピーカー用配管配線	HP1.2-2C/台			
注意事項	上記の配管配線はエレベーター制御盤から各設備ならびに機器の設置場所まで引込み 上記の配管配線はエレベーターの着工前までに本設配線で引込み			

労基法適用（本設用）：　有（設置届・感電報告）・　無

標準型エレベーターの荷役制限について

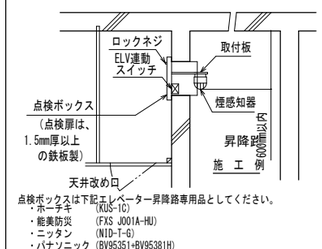
・軽台車などで荷物を運搬する場合には、250kg以下/回。

遮煙性能付乗場戸設置上の条件

・遮煙性能付乗場戸を設置するためには、自動火災報知設備が必要です。
　設置義務の無い建物であっても、必ず設けてください。
・自動火災報知設備の設置義務の無い建物の場合には、遮煙性能付乗場戸設置階の
　エレベーターホールに必ず煙感知器などの火災感知器設置し、
　火災感知信号を自動火災警報盤を介してエレベーター制御盤に供給してください。

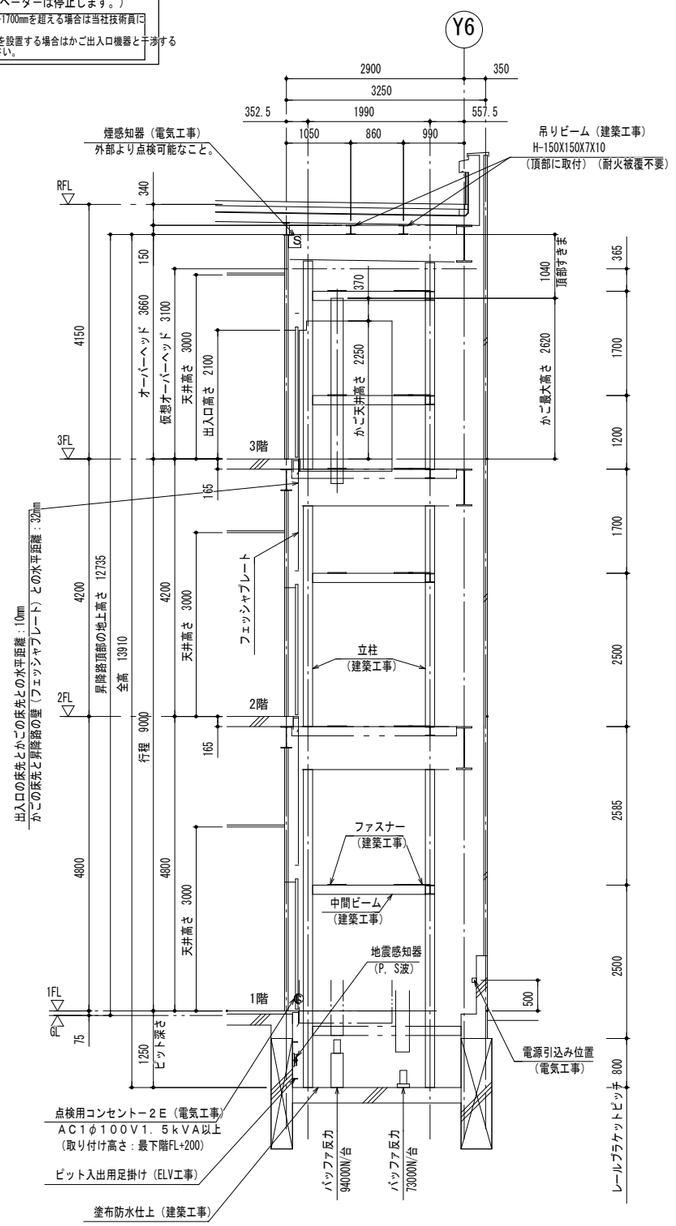
特定防火設備：防犯窓ガラス設置不可（防犯あみ入りガラス窓付きの場合は防火設備となります）
大臣認定番号　CAS-0216

煙感知器施工例



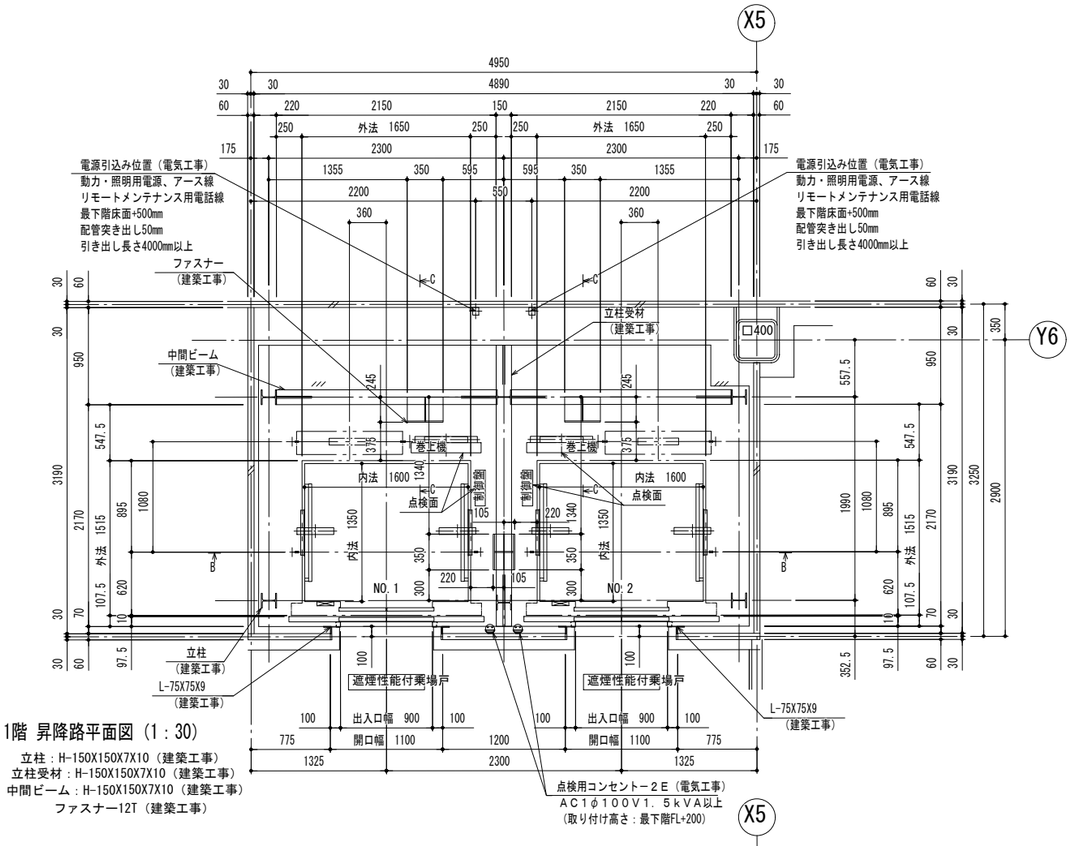
点検ボックスは下記エレベーター昇降路専用品としてください。
・ホーチキ　（KUS-1C）
・能美防災　（FXS J001A-HU）
・ニッタン　（N1D-T-G）
・パナソニック（BV95351+BV95381H）
（点検扉を開いた場合はエレベーターは停止します。）

・煙感知器取付高さがかご天井高さ+1700mmを超える場合は当社技術員にご相談ください。
・エレベーター出入口側に煙感知器を設置する場合はかご出入口機器と干渉する恐れがあるので事前にご相談ください。



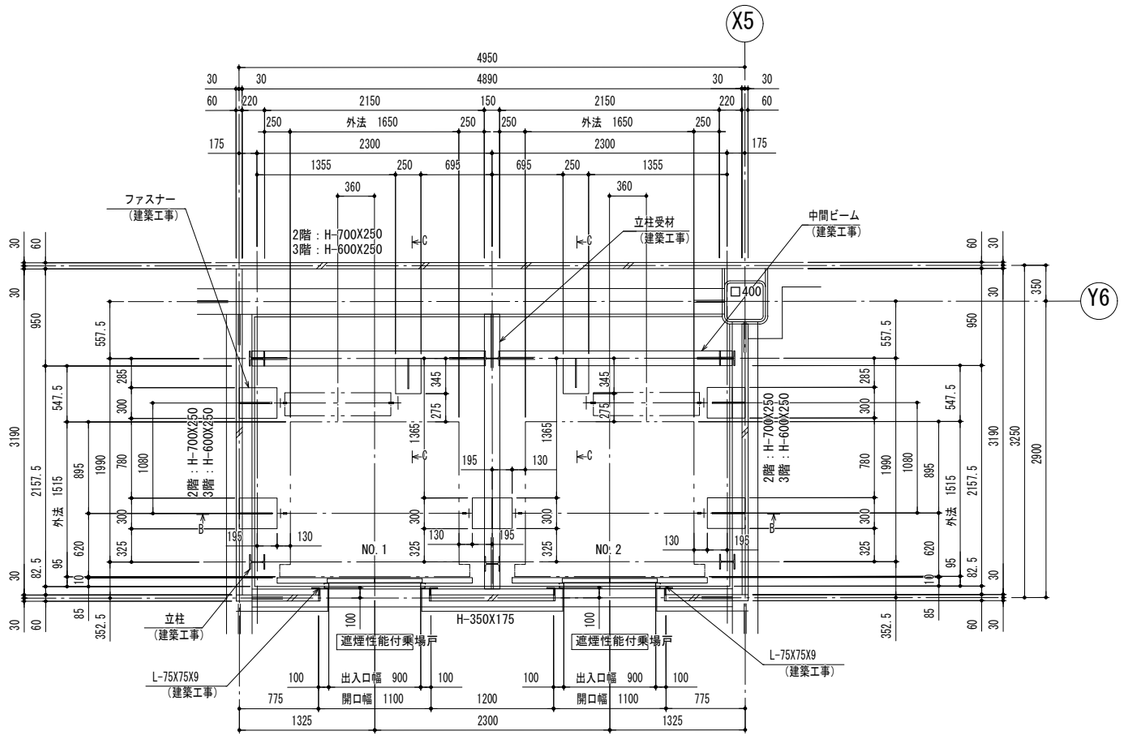
NO.1,2 昇降路断面図（1：50）

株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO.,LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付 2024.3	特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事	図面内容 〈参考図〉 エレベーター詳細図（1） 縮尺 1/50(A1)，1/100(A3)	図面番号 A-200 区分 意匠図



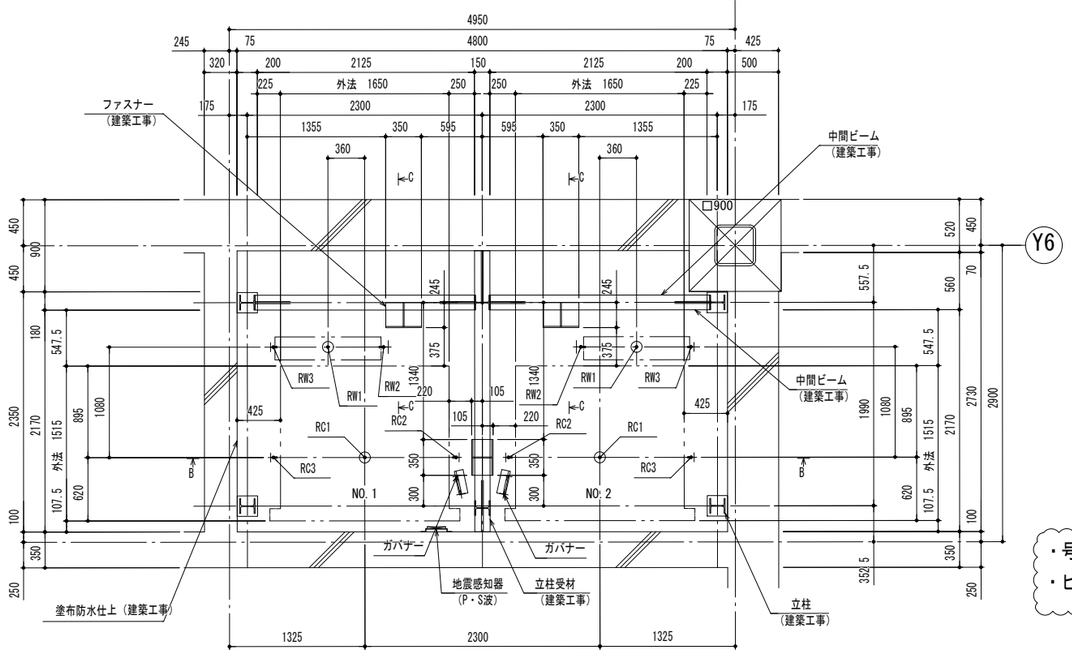
1階 昇降路平面図（1：30）

立柱：H-150X150X7X10（建築工事）
立柱受材：H-150X150X7X10（建築工事）
中間ビーム：H-150X150X7X10（建築工事）
ファスナー12T（建築工事）



2,3階 昇降路平面図（1：30）

立柱：H-150X150X7X10（建築工事）
立柱受材：H-150X150X7X10（建築工事）
中間ビーム：H-150X150X7X10（建築工事）
ファスナー12T（建築工事）



ピット平面図（1：30）

立柱：H-150X150X7X10（建築工事）
立柱受材：H-150X150X7X10（建築工事）
中間ビーム：H-150X150X7X10（建築工事）
ファスナー12T（建築工事）

ピット反力値（N/台）

号機名	短期荷重 RC1	短期荷重 RW1	長期荷重 RC2	長期荷重 RC3	長期荷重 RW2	長期荷重 RW3
NO.1,2	94000	73000	22500	22500	44000	16000

コンクリート厚さは150mm以上とする
コンクリート基準圧縮強度21N/mm²以上とする

・号機間の中間ビームは1FL-250に設置しています
・ピットから設置した立柱は1階階高（4800mm）にてたわみ計算しています

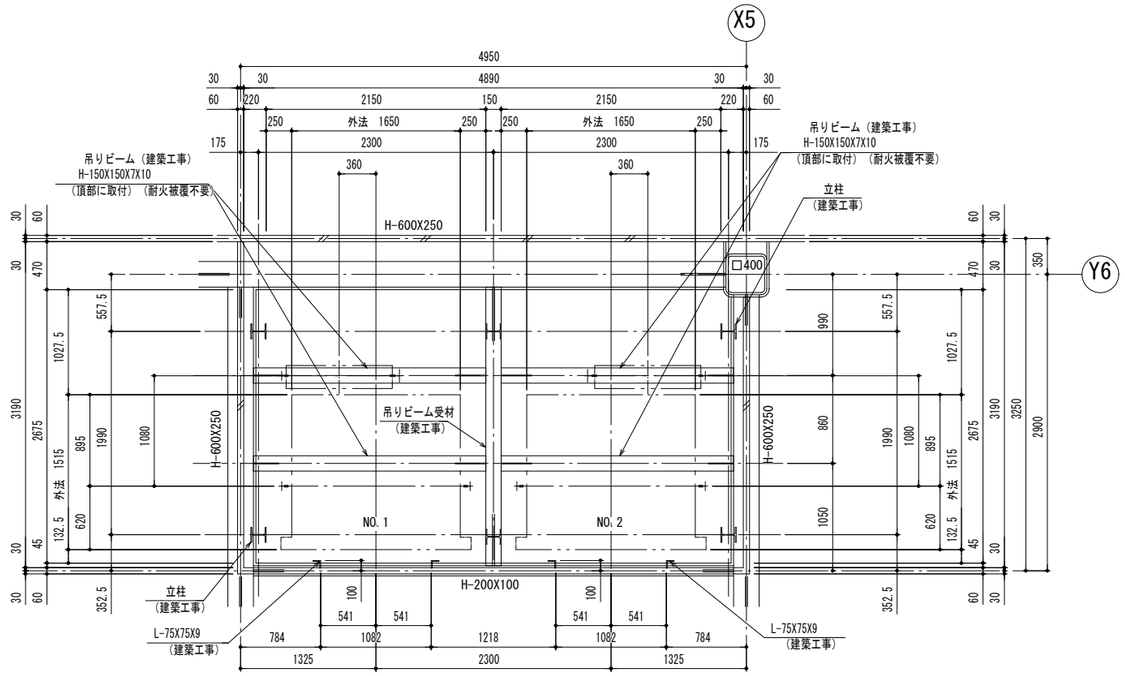
耐震クラス：Ａ１４

ガイドレール部分荷重（N/台）	かご側 PX	かご側 PY	ウェート側 PX	ウェート側 PY
NO.1,2	4850	2800	7550	3800

注） 上記荷重により柱及びはりのたわみは
５mm以下になるよう部材を設計下さい

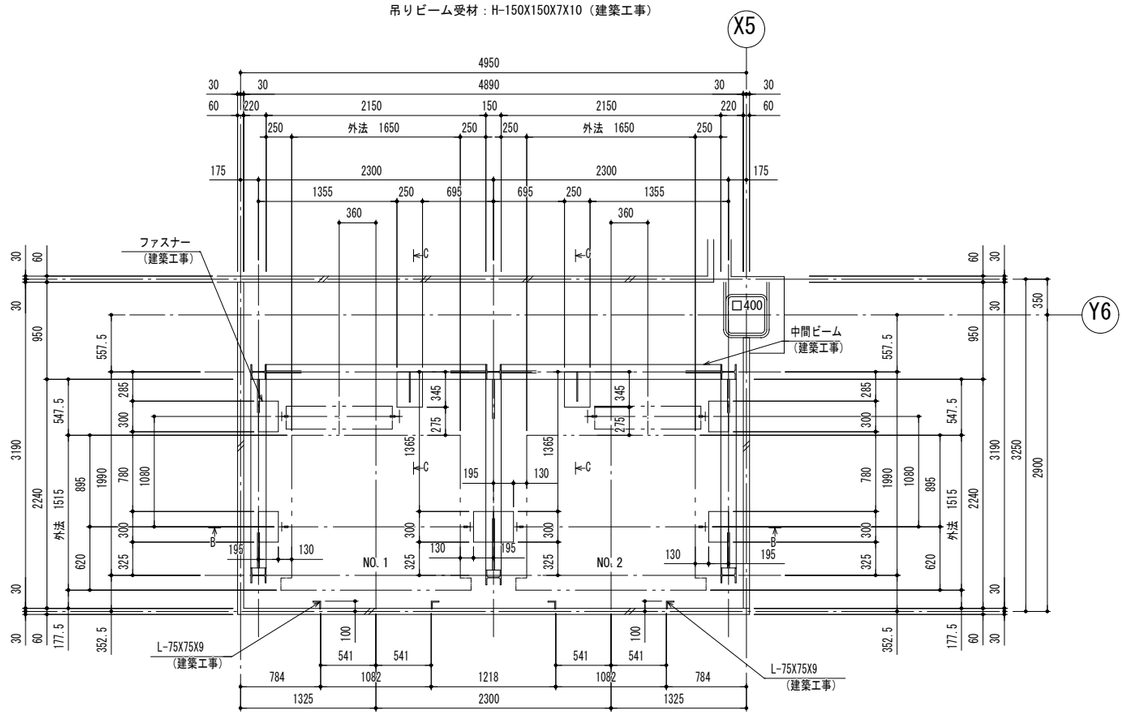
地震時建物に掛る荷重

株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付 2024.3	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 〈参考図〉エレベーター詳細図（2）	図面番号 A-201
					縮尺 1/30(A1), 1/60(A3)	区分 意匠図



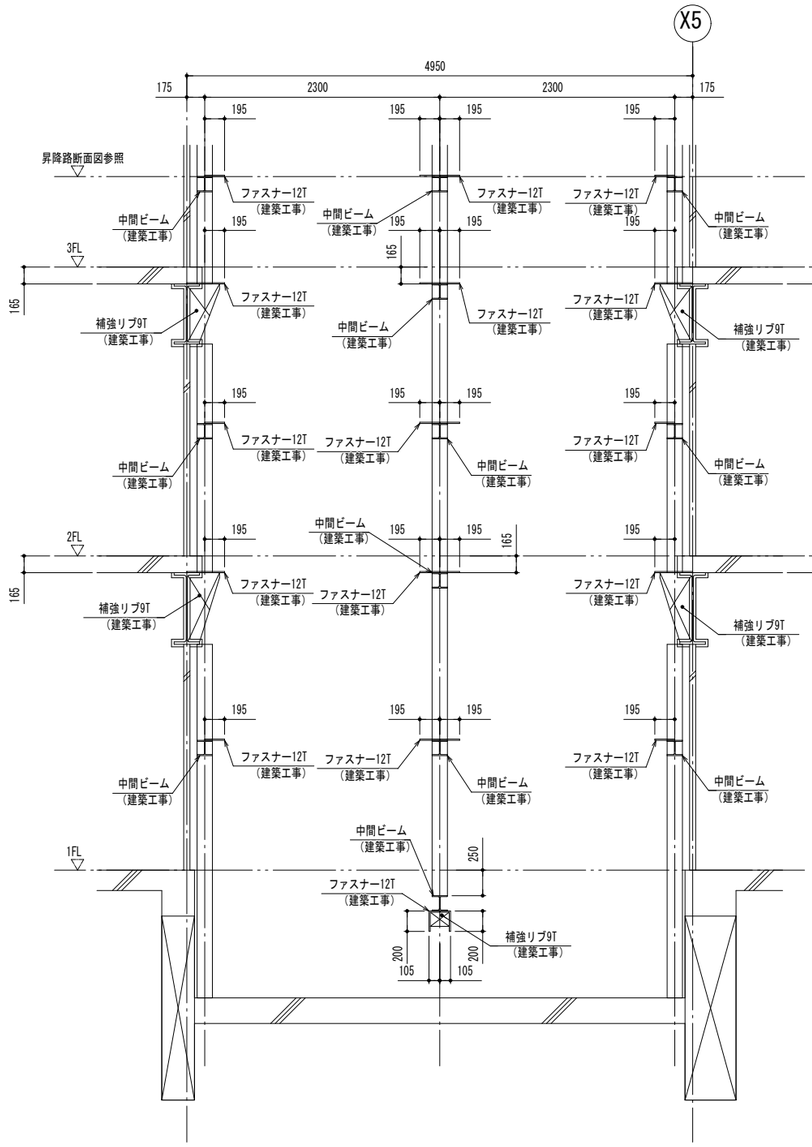
頂部 昇降路平面図（1：30）

立柱：H-150X150X7X10（建築工事）
吊りビーム受材：H-150X150X7X10（建築工事）

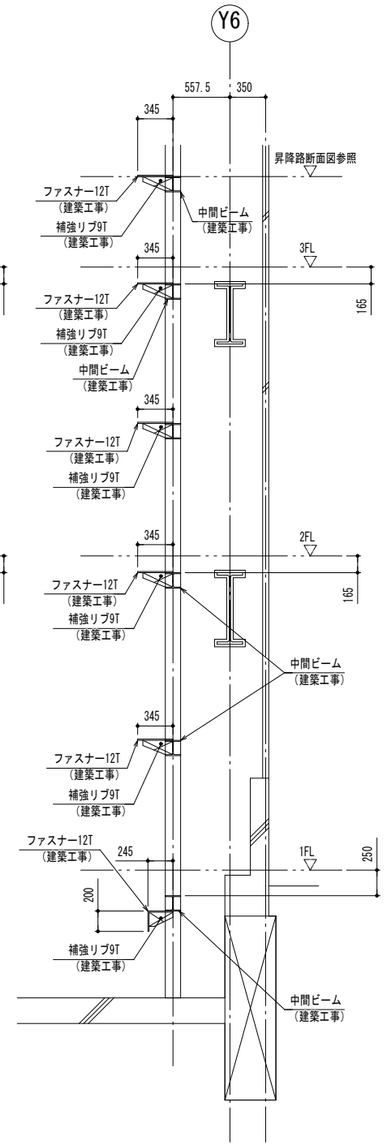


1～3階中間部 昇降路平面図（1：30）

立柱：H-150X150X7X10（建築工事）
中間ビーム：H-150X150X7X10（建築工事）
ファスナー12T（建築工事）

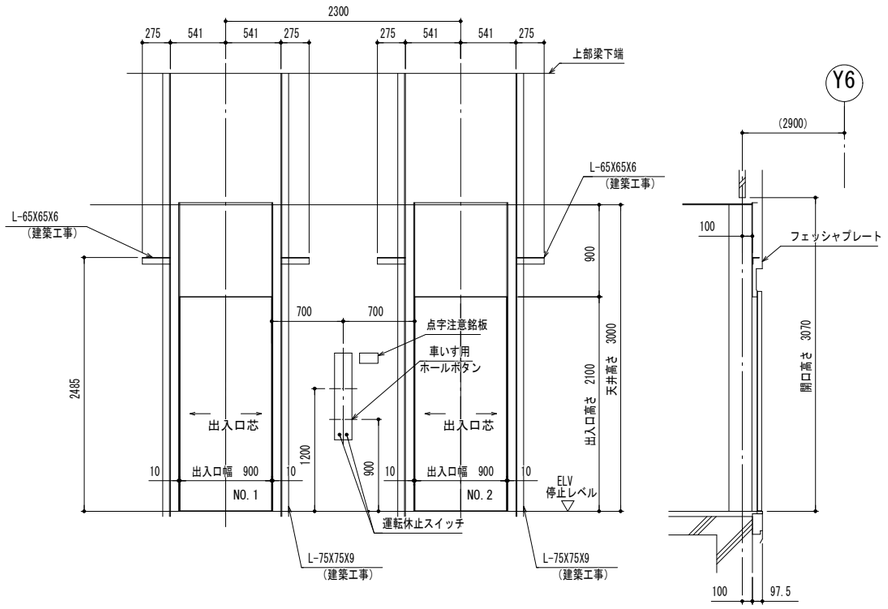


断面 BB



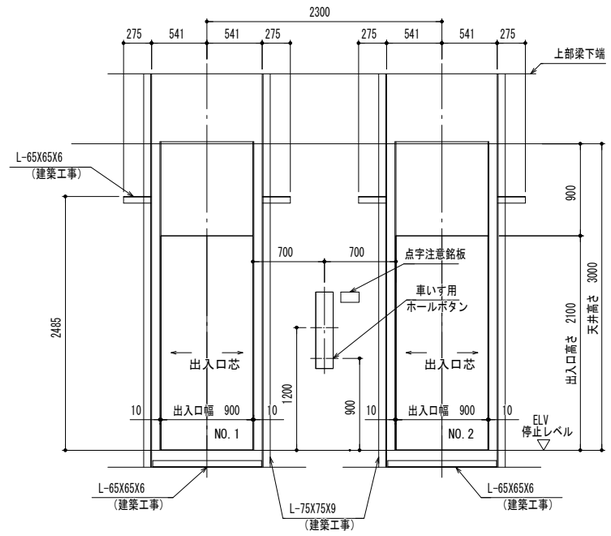
断面 CC

株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表 設計者	一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付 2024.3	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 〈参考図〉 エレベーター詳細図（3）	図面番号 A-202
						縮尺 1/30(A1)，1/60(A3)	区分 意匠図

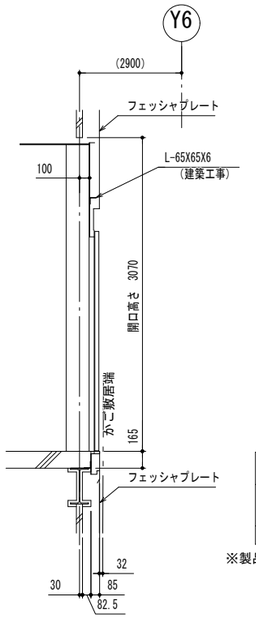


1階 出入口正面及断面図 (1 : 30)

※製品に貼付けするシールです。

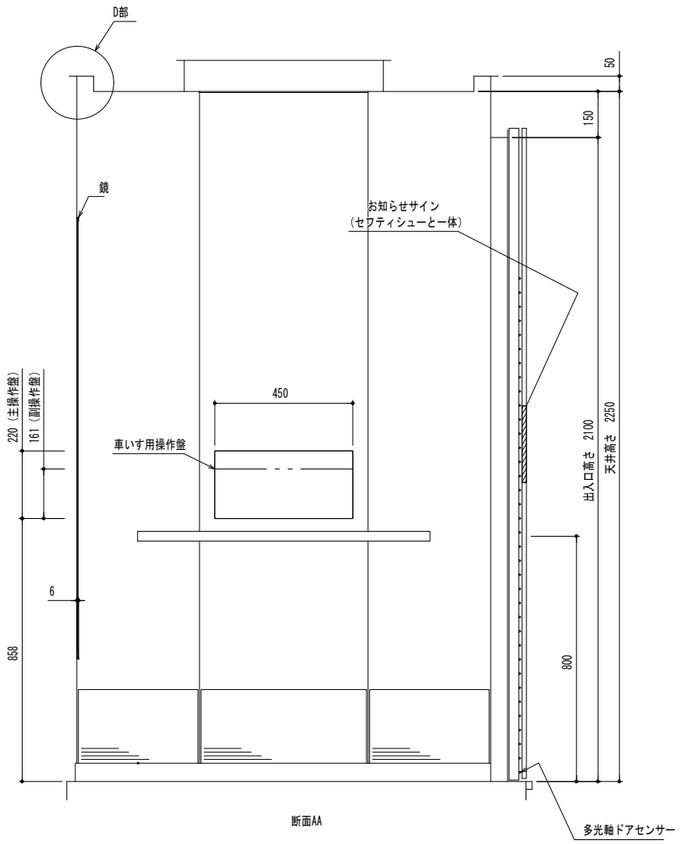


2,3階 出入口正面及断面図 (1 : 30)

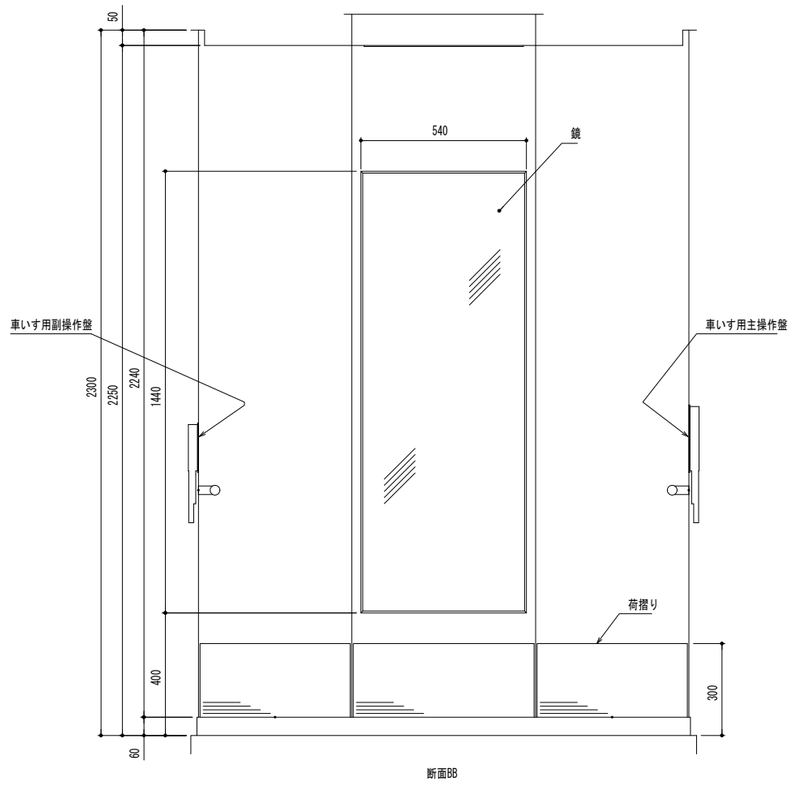


※製品に貼付けするシールです。

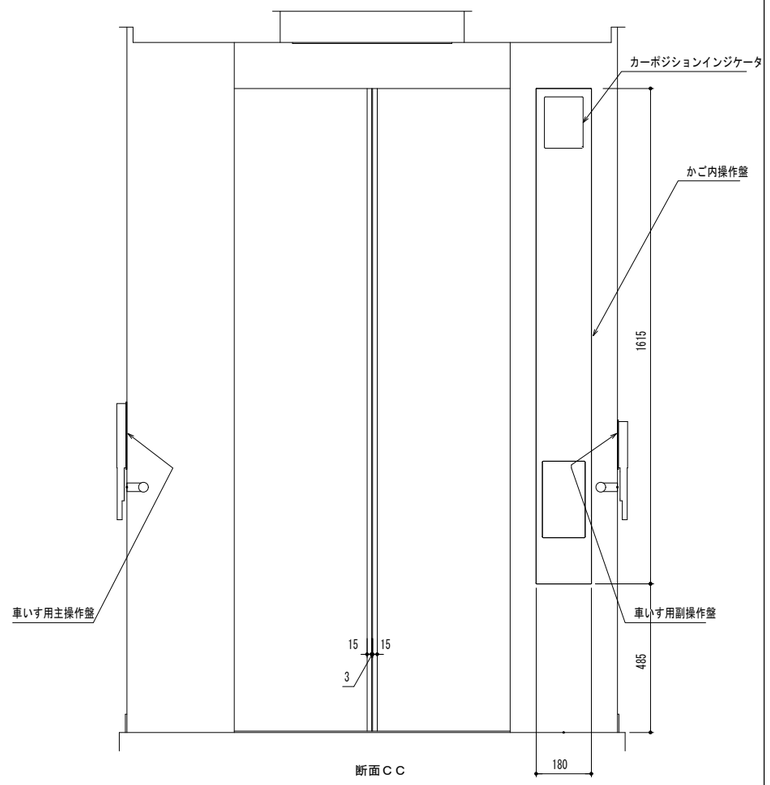
株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表 設計者	一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付 2024.3	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 〈参考図〉 エレベーター詳細図 (4) 縮尺 1/30(A1), 1/60(A3)	図面番号 A-203 区分 意匠図



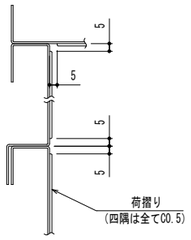
断面AA



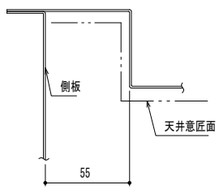
断面BB



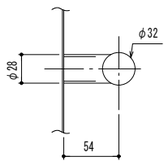
断面ＣＣ



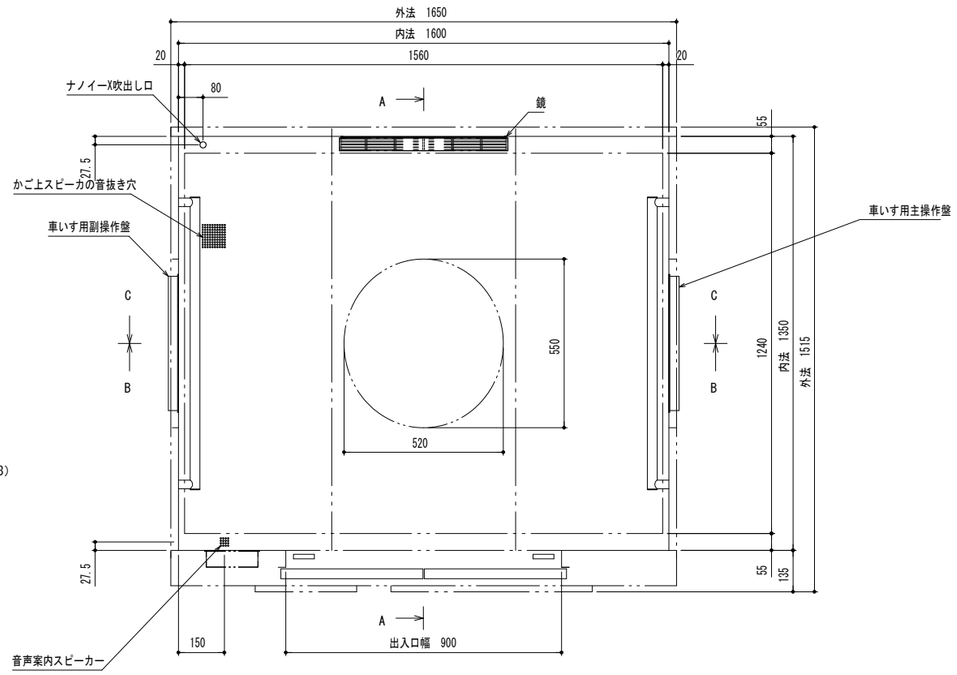
側板コーナー及び中間継目詳細（1：2）



D部詳細（1：2）



ハンドレール取付部詳細（1：3）



品　名	仕　様
前側板，出入口上部枠	化粧鋼板
幅　木	化粧鋼板
側板，戸	化粧鋼板
天井	化粧鋼板
照　明	乳白色アクリルカバーLED照明 （天井照明色：白色）
停電灯	LED
換　気	ファン
床	樹脂タイル（2T）
敷　居	硬質アルミ
鏡	額縁付　ガラス製鏡
ハンドレール	ステンレスパイプ（ヘアライン仕上）
光電装置	多光軸ドアセンサー（お知らせサイン付）
天井換気ルーバー	ABS樹脂（グレー）
荷摺り	ステンレスヘアライン仕上（床から300mm）
付属品	車いす仕様付，視覚障がい者仕様付
	ひも挟まれ検知機能付：3mm検知 （かご戸当り部にステンレスヘアライン仕上 フォーミング目地付）
	乗り場側利用者検知機能付，かご戸袋引き込まれ低減機能付
	空気清浄機能付，音声案内装置付
	非常放送用スピーカー付

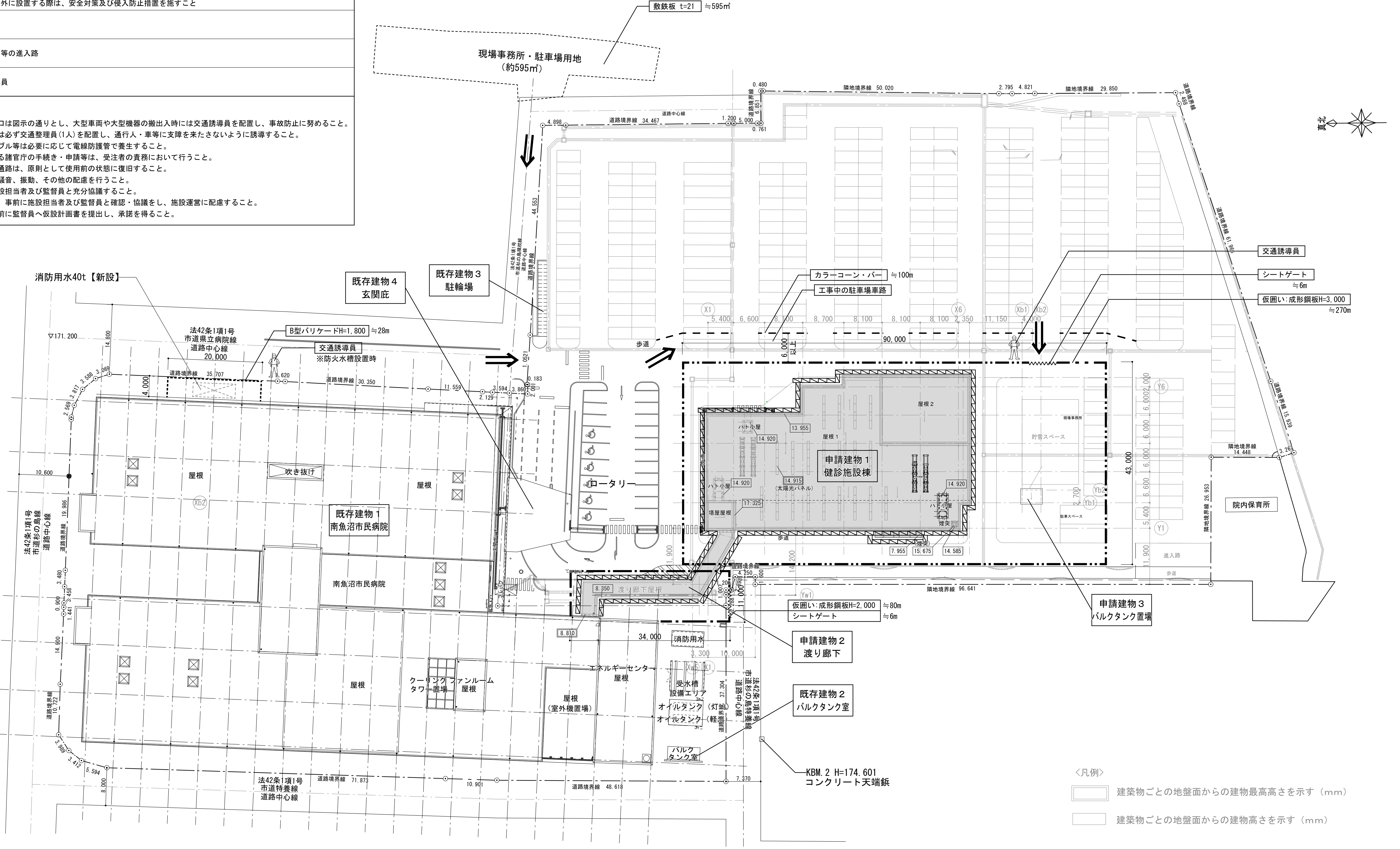
株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表 設計者	一級建築士 第147732号 松崎　正志	日付 2024.3	特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事	図面内容 〈参考図〉 エレベーター詳細図（5） 縮尺 1/10(A1)，1/20(A3)	図面番号 A-204 区分 意匠図

〈凡例〉

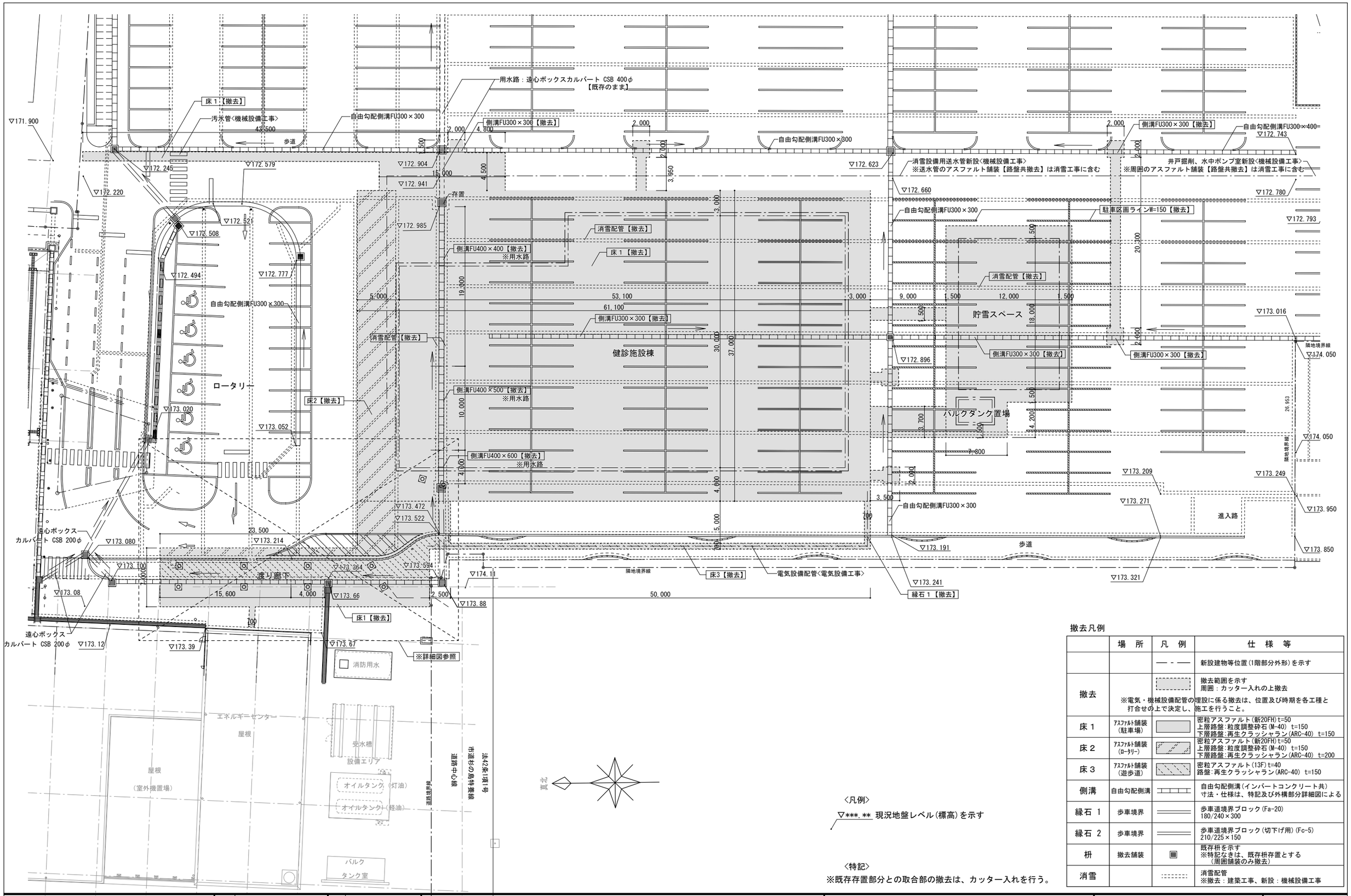
凡例	内容
(灰色塗り)	計画建物
(線種)	屋外仮囲い：成形鋼板H=3,000
(線種)	屋外仮囲い：成形鋼板H=2,000
(ハッチ)	手摺先行枠組足場W=900 +メッシュシート ※仮囲い外に設置する際は、安全対策及び侵入防止措置を施すこと
⇒	工事車両等の進入路
(人物記号)	交通誘導員

〈備考〉

※　工事の主な出入口は図示の通りとし、大型車両や大型機器の搬出入時には交通誘導員を配置し、事故防止に努めること。
※　資材搬入搬出時は必ず交通整理員(1人)を配置し、通行人・車等に支障を来たさないように誘導すること。
※　既存電線、ケーブル等は必要に応じて電線防護管で養生すること。
※　作業に必要となる諸官庁の手続き・申請等は、受注者の責務において行うこと。
※　敷地内及び屋外通路は、原則として使用前の状態に復旧すること。
※　周辺住宅地への騒音、振動、その他の配慮を行うこと。
※　工事手順は、施設担当者及び監督員と充分協議すること。
※　仮設設置の際は、事前に施設担当者及び監督員と確認・協議をし、施設運営に配慮すること。
※　足場敷設は、事前に監督員へ仮設計画書を提出し、承諾を得ること。



株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者	一級建築士 第147732号 松﨑 正志	日付
特記	配置図		
件名	健診施設等建設事業 建築工事		
図面内容	〈参考図〉仮設計画図	図面番号	A-205
縮尺	1/400(A1)，1/800(A3)	区分	意匠図



撤去凡例

	場　所	凡　例	仕　様　等
		— - —	新設建物等位置（1階部分外形）を示す
撤去	※電気・機械設備配管の埋設に係る撤去は、位置及び時期を各工種と打合せの上で決定し、施工を行うこと。		撤去範囲を示す 周囲：カッター入れの上撤去
床１	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装（駐車場）		密粒アスファルト（新20FH）t=50 上層路盤：粒度調整砕石（M-40）t=150 下層路盤：再生クラッシャラン（ARC-40）t=150
床２	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装（ﾛｰﾀﾘｰ）		密粒アスファルト（新20FH）t=50 上層路盤：粒度調整砕石（M-40）t=150 下層路盤：再生クラッシャラン（ARC-40）t=200
床３	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装（遊歩道）		密粒アスファルト（13F）t=40 路盤：再生クラッシャラン（ARC-40）t=150
側溝	自由勾配側溝		自由勾配側溝（インバートコンクリート共） 寸法・仕様は、特記及び外構部分詳細図による
縁石１	歩車境界		歩車道境界ブロック（Fa-20） 180/240×300
縁石２	歩車境界		歩車道境界ブロック（切下げ用）（Fc-5） 210/225×150
枡	撤去舗装		既存枡を示す ※特記なきは、既存枡存置とする （周囲舗装のみ撤去）
消雪			消雪配管 ※撤去：建築工事、新設：機械設備工事

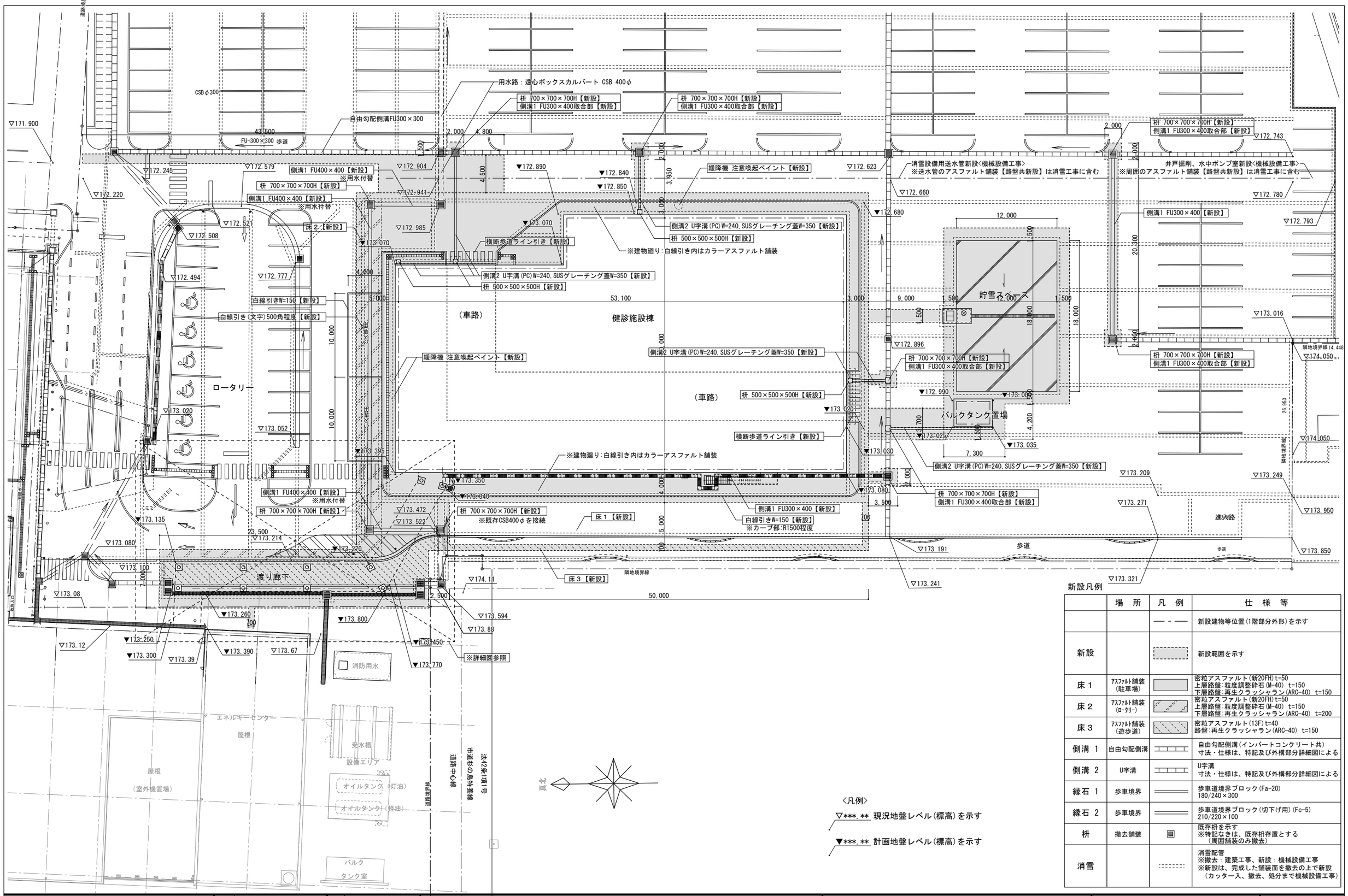
〈凡例〉

▽***.** 現況地盤レベル（標高）を示す

〈特記〉

※既存存置部分との取合部の撤去は、カッター入れを行う。

株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表 一級建築士 第147732号 設計者 松崎 正志	日付	特記	件名：健診施設等建設事業　建築工事
図面内容：（既存）外構平面図	図面番号：G-001	縮尺：1/200(A1)，1/400(A3)	区分：意匠図	



新設凡例

	場　所	凡　例	仕　様　等
		— - —	新設建物等位置(1階部分外形)を示す
新設			新設範囲を示す
床 1	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装(駐車場)		密粒アスファルト(新20FH)t=50 上層路盤:粒度調整砕石(M-40) t=150 下層路盤:再生クラッシャラン(ARC-40) t=150
床 2	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装(ロータリー)		密粒アスファルト(新20FH)t=50 上層路盤:粒度調整砕石(M-40) t=150 下層路盤:再生クラッシャラン(ARC-40) t=200
床 3	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装(遊歩道)		密粒アスファルト(13F)t=40 路盤:再生クラッシャラン(ARC-40) t=150
側溝 1	自由勾配側溝		自由勾配側溝(インバートコンクリート共) 寸法・仕様は、特記及び外構部分詳細図による
側溝 2	U字溝		U字溝 寸法・仕様は、特記及び外構部分詳細図による
縁石 1	歩車境界		歩車道境界ブロック(Fa-20) 180/240×300
縁石 2	歩車境界		歩車道境界ブロック(切下げ用)(Fc-5) 210/220×100
枡	撤去舗装		既存枡を示す ※特記なきは、既存枡存置とする (周囲舗装のみ撤去)
消雪			消雪配管 ※撤去：建築工事、新設：機械設備工事 ※新設は、完成した舗装面を撤去の上で新設 (カッター入、撤去、処分まで機械設備工事)

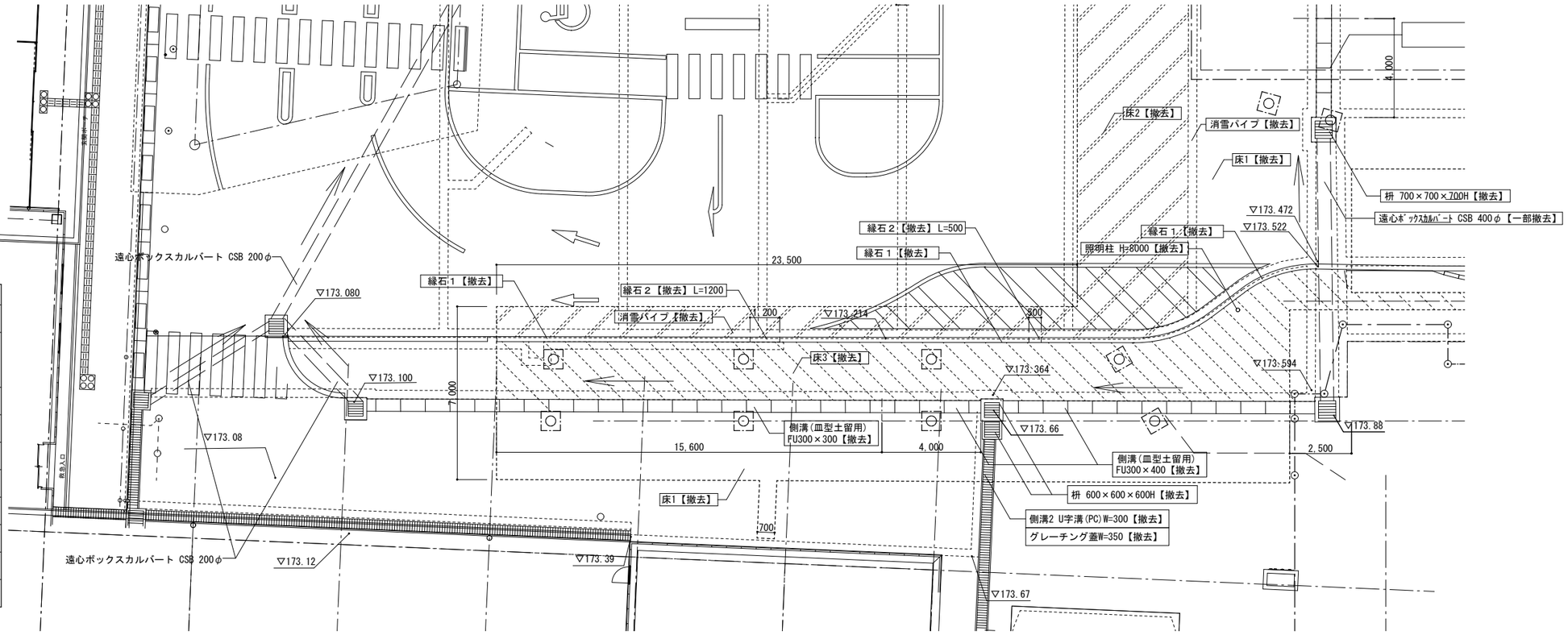
〈凡例〉

▽***.** 現況地盤レベル(標高)を示す

▼***.** 計画地盤レベル(標高)を示す

株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表 設計者	一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事
図面内容 (新設) 外構平面図	図面番号 G-002	縮尺 1/200(A1), 1/400(A3)	区分 意匠図		

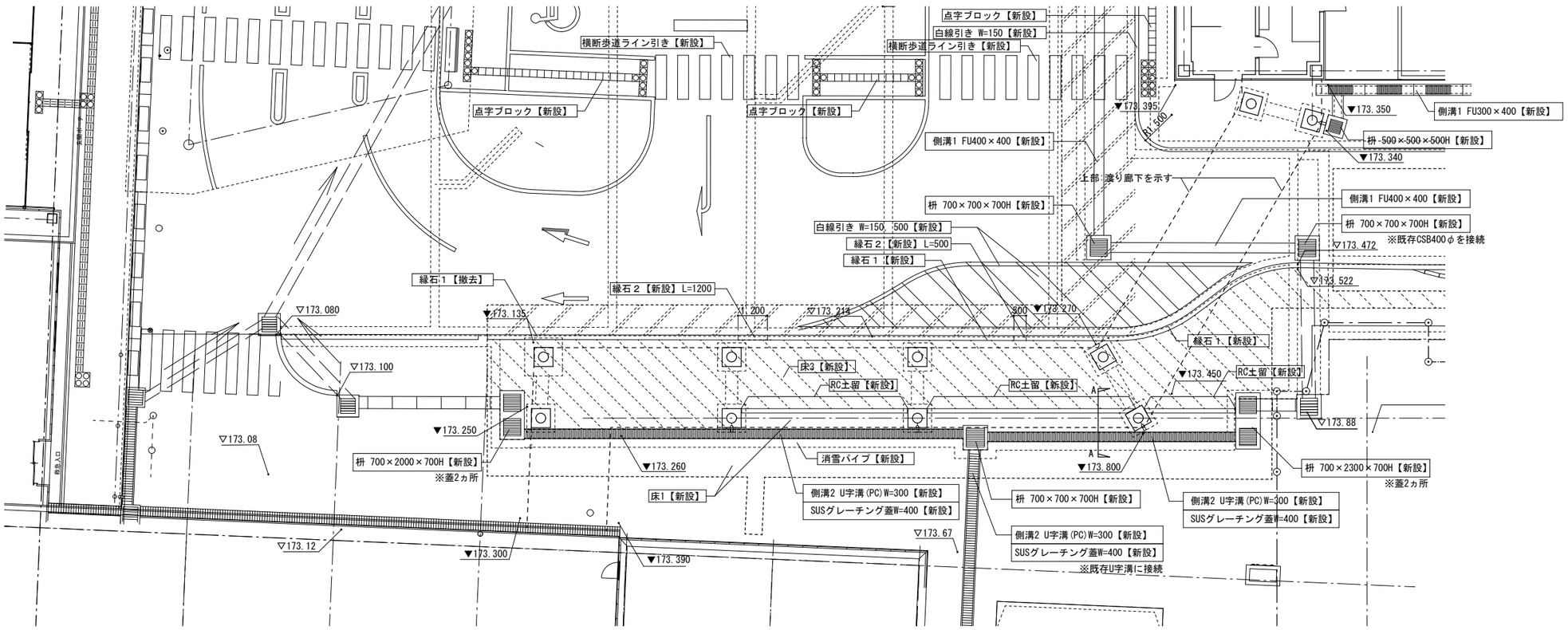
（既存）渡り廊下廻り詳細図



撤去凡例

	場　所	凡　例	仕　様　等
			新設建物等位置(1階部分外形)を示す
撤去	※電気・機械設備配管の埋設に係る撤去は、位置及び時期を各工種と打合せの上で決定し、施工を行うこと。		撤去範囲を示す 周囲：カッター入れの上撤去
床 1	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装(駐車場)		密粒アスファルト(新20FH)t=50 上層路盤:粒度調整砕石(M-40) t=150 下層路盤:再生クラッシャラン(ARC-40) t=150
床 2	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装(ﾛｰﾀﾘｰ)		密粒アスファルト(新20FH)t=50 上層路盤:粒度調整砕石(M-40) t=150 下層路盤:再生クラッシャラン(ARC-40) t=200
床 3	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装(遊歩道)		密粒アスファルト(13F)t=40 路盤:再生クラッシャラン(ARC-40) t=150
側溝	自由勾配側溝		自由勾配側溝(インバートコンクリート共) 寸法・仕様は、特記及び外構部分詳細図による
縁石 1	歩車境界		歩車道境界ブロック(Fa-20) 180/240×300
縁石 2	歩車境界		歩車道境界ブロック(切下げ用)(Fc-5) 210/225×150
枡	撤去舗装		既存枡を示す ※特記なきは、既存枡存置とする (周囲舗装のみ撤去)
消雪			消雪配管 ※撤去：建築工事、新設：機械設備工事

（改修後）渡り廊下廻り詳細図



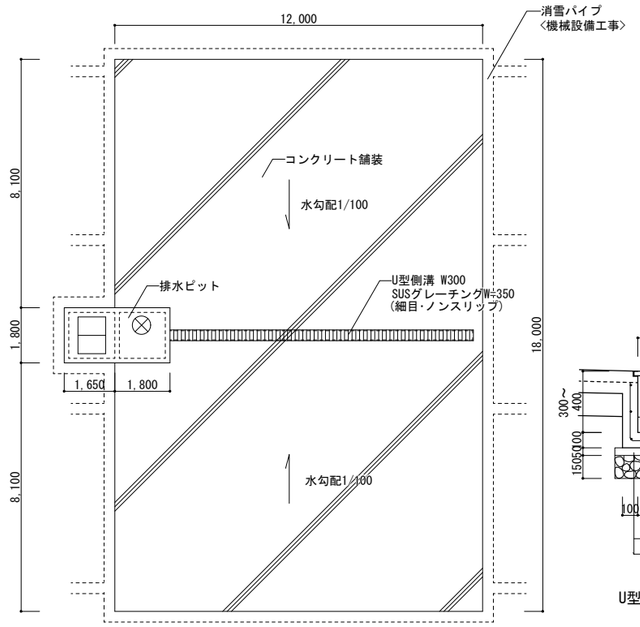
新設凡例

	場　所	凡　例	仕　様　等
			新設建物等位置(1階部分外形)を示す
新設			新設範囲を示す
床 1	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装(駐車場)		密粒アスファルト(新20FH)t=50 上層路盤:粒度調整砕石(M-40) t=150 下層路盤:再生クラッシャラン(ARC-40) t=150
床 2	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装(ﾛｰﾀﾘｰ)		密粒アスファルト(新20FH)t=50 上層路盤:粒度調整砕石(M-40) t=150 下層路盤:再生クラッシャラン(ARC-40) t=200
床 3	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装(遊歩道)		密粒アスファルト(13F)t=40 路盤:再生クラッシャラン(ARC-40) t=150
側溝 1	自由勾配側溝		自由勾配側溝(インバートコンクリート共) 寸法・仕様は、特記及び外構部分詳細図による
側溝 2	U字溝		U字溝 寸法・仕様は、特記及び外構部分詳細図による
縁石 1	歩車境界		歩車道境界ブロック(Fa-20) 180/240×300
縁石 2	歩車境界		歩車道境界ブロック(切下げ用)(Fc-5) 210/220×100
枡	撤去舗装		既存枡を示す ※特記なきは、既存枡存置とする (周囲舗装のみ撤去)
消雪			消雪配管 ※撤去：建築工事、新設：機械設備工事

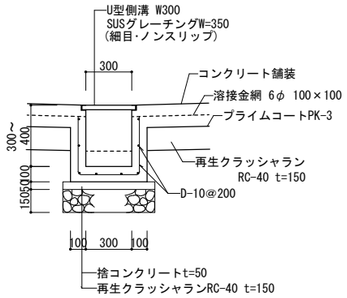
株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO.,LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事	図面内容 （既存）外構平面図 縮尺 1/100(A1), 1/200(A3)
					図面番号 G-003 区分 意匠図

貯雪スペース詳細図　1/100(A1), 1/200(A3) 1/20(A1), 1/40(A3)

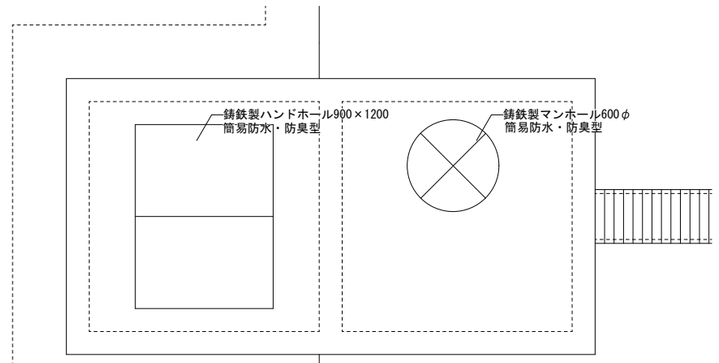
※新設



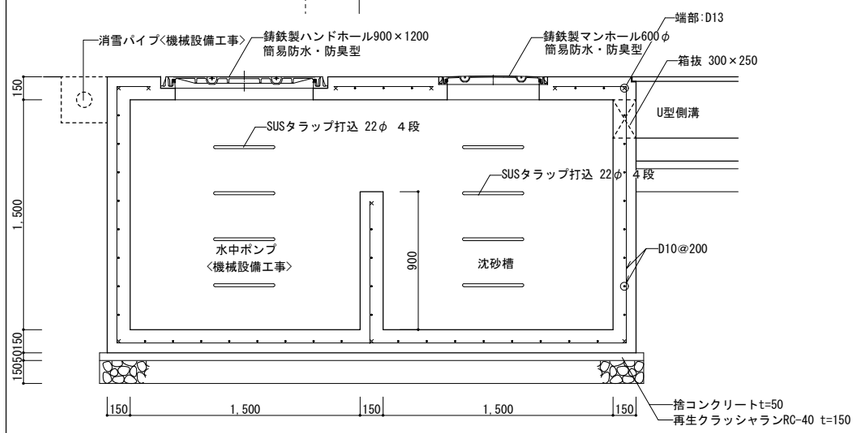
貯雪スペース平面図 S=1/100



U型側溝詳細図 S=1/20



排水ピット平面図 S=1/20

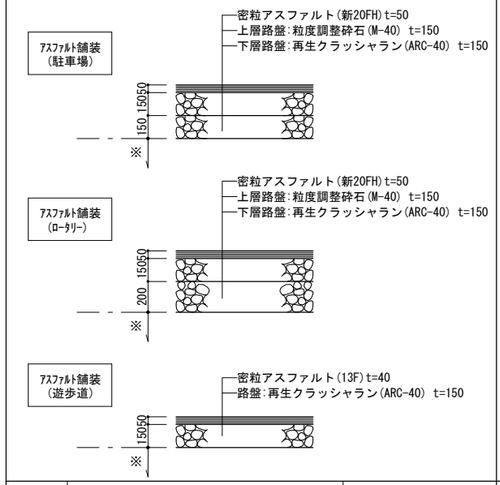


排水ピット断面図 S=1/20

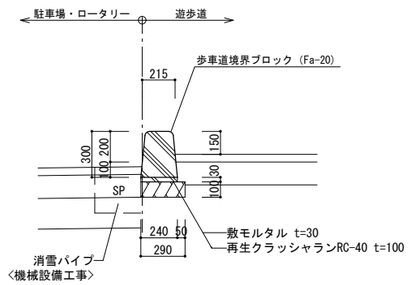
※鋳鉄製ハンドホール：カネソウ SMKY900×1200 同等品

アスファルト舗装詳細図　1/20(A1), 1/40(A3)

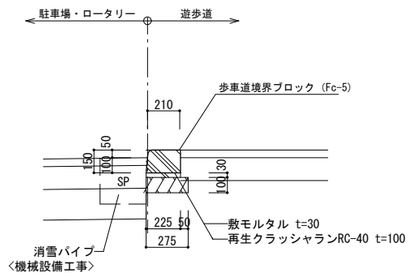
※設備工事のための掘削の場合、路盤より下は設備工事とする。



歩車道境界ブロック詳細図　1/20(A1), 1/40(A3)

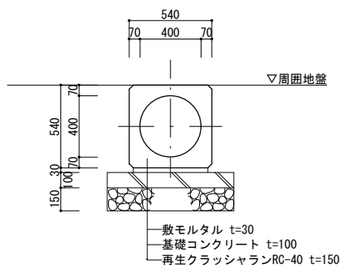


歩車道境界ブロック詳細図(切り下げ部)　1/20(A1), 1/40(A3)



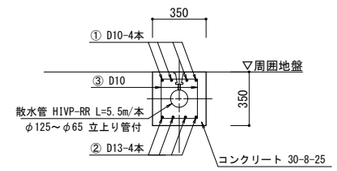
遠心ボックスカルバート詳細図　1/20(A1), 1/40(A3)

※撤去

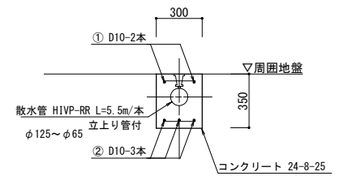


既存消雪パイプ詳細図　1/20(A1), 1/40(A3)

※撤去



断面図（ロータリー部分）



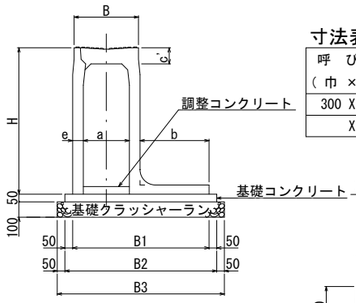
断面図（駐車場、遊歩道部分）

株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付 / 特記	件名: 健診施設等建設事業　建築工事
図面内容: 外構詳細図(1)	図面番号: G-004	縮尺: 図示	区分: 意匠図

自由勾配側溝詳細図　1/20(A1),1/40(A3)

※撤去・新設
※調整コンクリートは、50～200程度とする（50以上）
※新設のグレーチング蓋は、細目･ノンスリップ仕様とする

側溝（皿型土留用）FU300サイズ

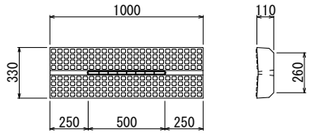


寸法表

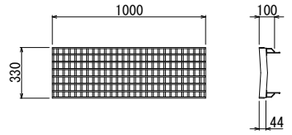
呼び名（巾×深）	寸法 B	B1	B2	B3	H	a	b	c'	e
300 X 300	420	670	770	870	455	300	250	105	60
X 400		720	820	920	555		300		

（mm）

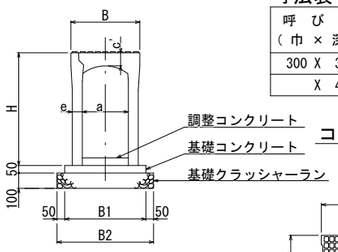
コンクリート蓋版



グレーチング蓋版



FU300サイズ

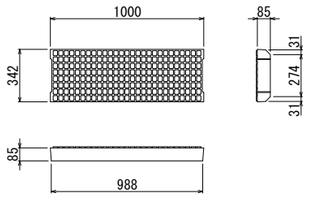


寸法表

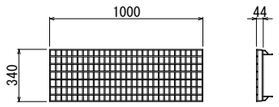
呼び名（巾×深）	寸法 B	B1	B2	H	a	c'	e
300 X 300	450	500	600	435	300	85	50
X 400		510	610	535			55

（mm）

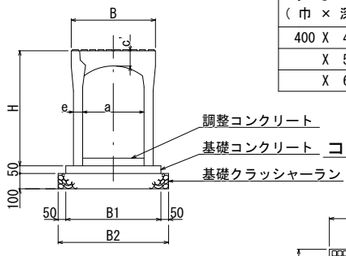
コンクリート蓋版



グレーチング蓋版



FU400サイズ

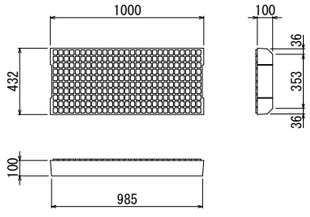


寸法表

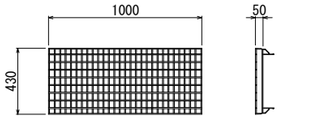
呼び名（巾×深）	寸法 B	B1	B2	H	a	c'	e
400 X 400	550	620	720	550	400	100	60
X 500				650			
X 600				750			

（mm）

コンクリート蓋版

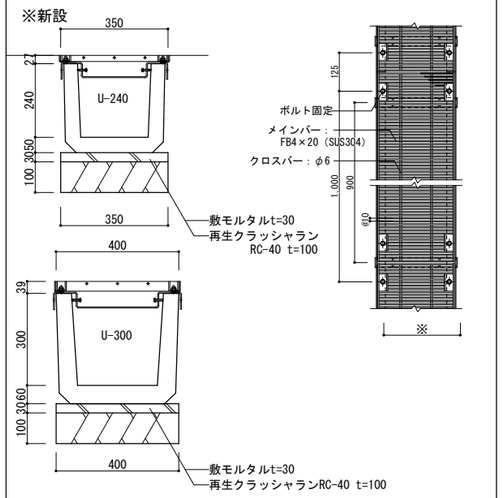


グレーチング蓋版

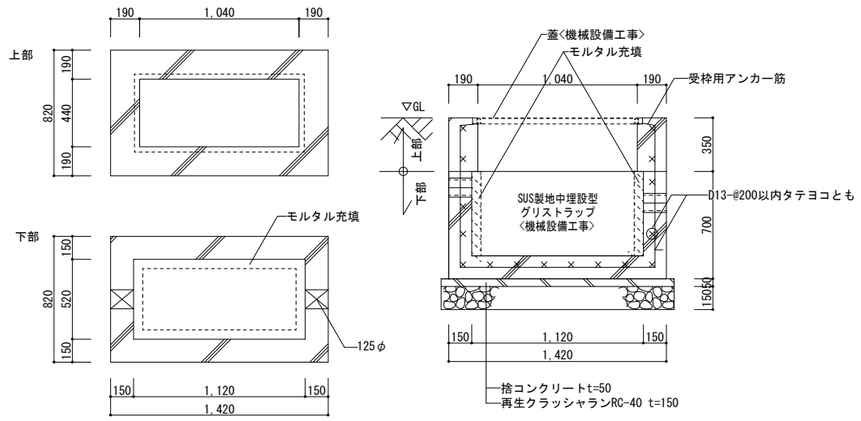


U形側溝 +SUSグレーチング蓋　1/10(A1),1/20(A3)

※新設

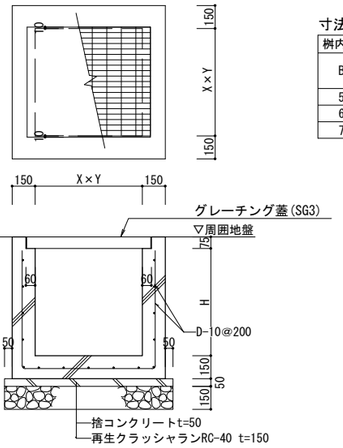


グリストラップ詳細図　1/20(A1),1/40(A3)



集水桝詳細図（グレーチング蓋 M1型）　1/20(A1),1/40(A3)

※撤去・新設



寸法表（集水桝 M１）

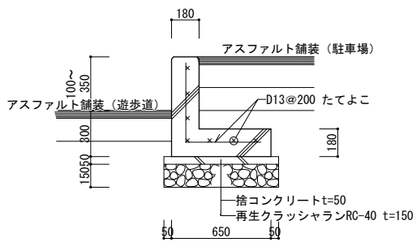
桝内寸法（mm） B	L	寸法表（mm） H	b1	b2	l	h1	h	摘要（蓋規格）
500	500	500	150	900	900	150	65	SG3-B 500×L 500
600	600	600	150	1,000	1,000	150	75	SG3-B 600×L 600
700	700	700	150	1,100	1,100	150	75	SG3-B 700×L 700

〈撤去〉
600×600×600H ：0ヵ所
600×600×600H ：1ヵ所
700×700×700H ：2ヵ所
〈新設〉
500×500×500H ：4ヵ所
600×600×600H ：0ヵ所
700×700×700H ：10ヵ所
700×2000×700H ：1ヵ所 ※蓋2ヵ所
700×2300×700H ：1ヵ所 ※蓋2ヵ所

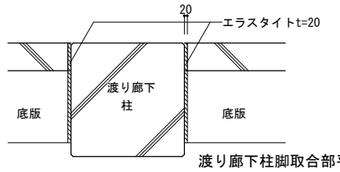
※新潟県土木部標準設計図集「集水桝（グレーチング蓋）」による。

RC土留め A-A断面図　1/20(A1),1/40(A3)

※新設



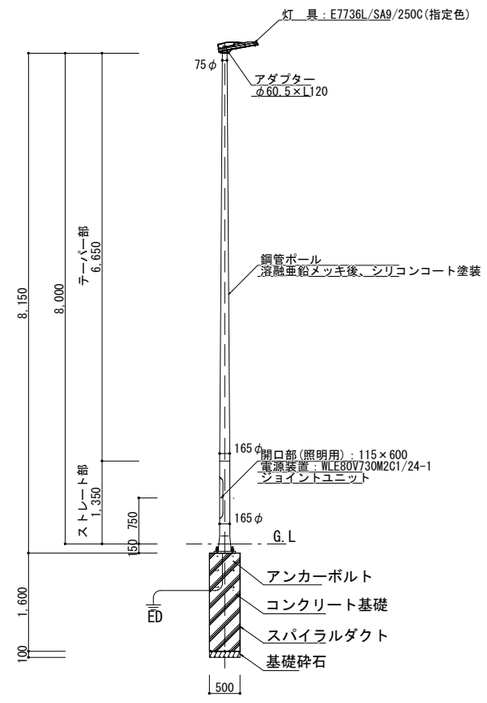
断面図



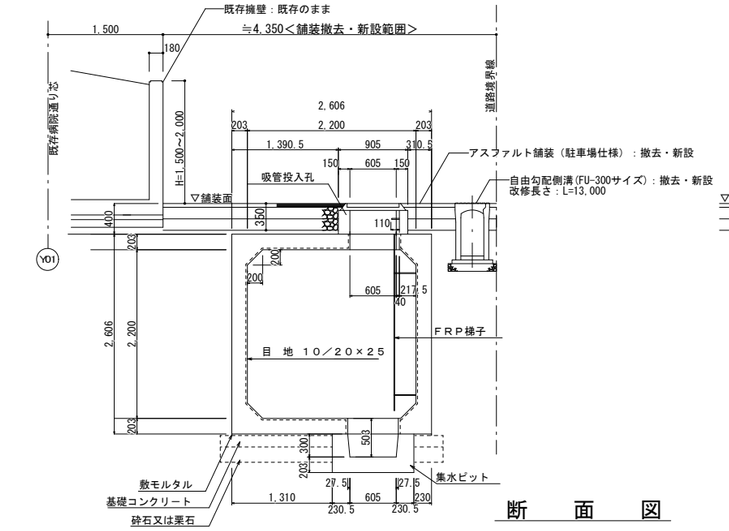
渡り廊下柱脚取合部平面図

既存 照明柱詳細図　1/50(A1),1/100(A3)

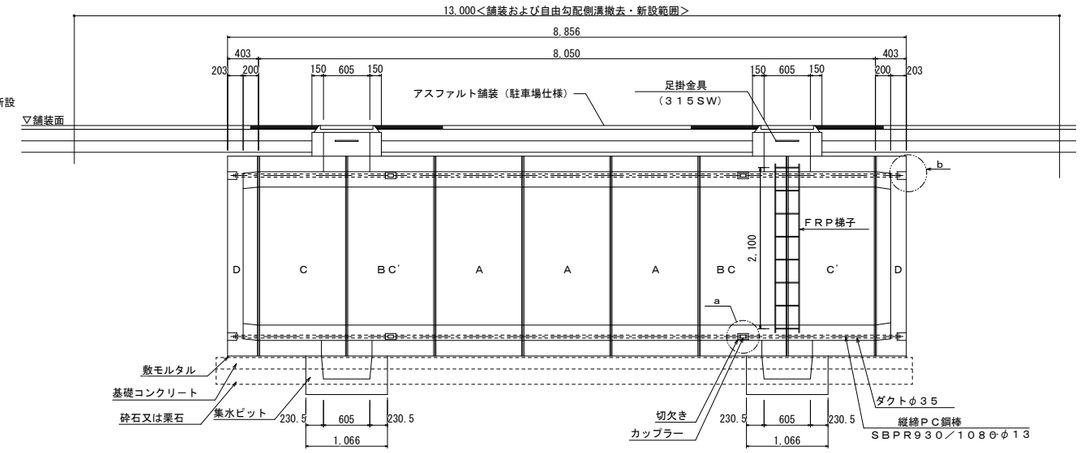
※撤去



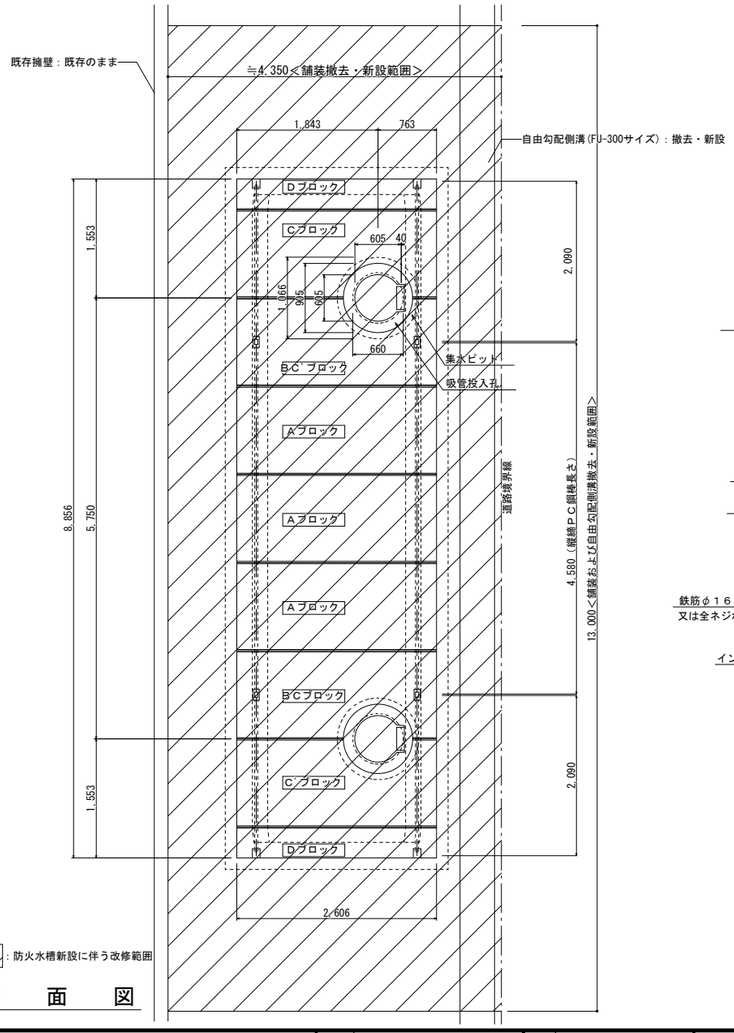
株式会社 山下テクノス TECHNOS YAMASHITA TECHNOS CO.,LTD.	代表設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業　建築工事	図面内容 外構詳細図(2) / 縮尺 図示 / 図面番号 G-005 / 区分 意匠図



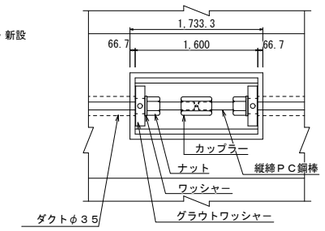
断　面　図



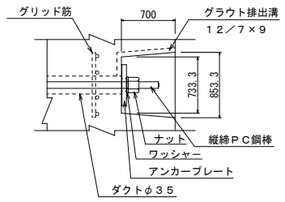
側　面　図



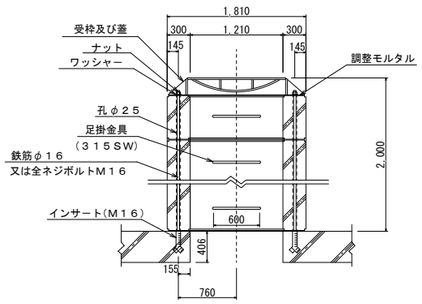
平　面　図



a 部 詳 細 図

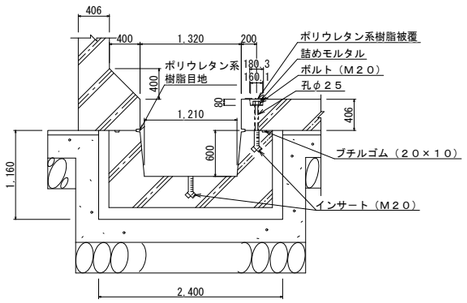


b 部 詳 細 図



吸管投入孔 S=1／20

断　面　図



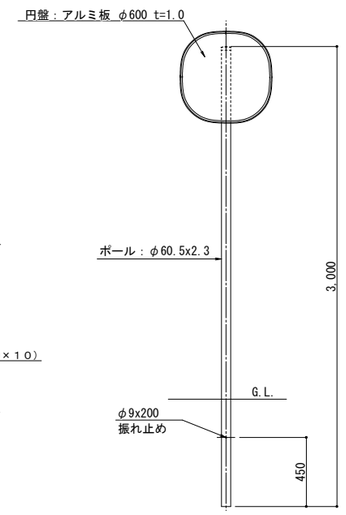
集水ピット S=1／20

断　面　図

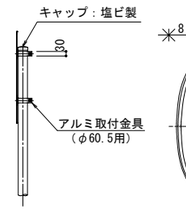
二次製品耐震性貯水槽（40m³）仕様書

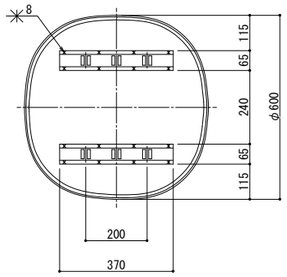
型式記号	ASH220C－I型 N－0.1／1.55 ※旭コンクリート工業㈱ 同等品			
認定番号	耐－11001－1号			
容量	40 m³			
設置場所	I型（空地用）			
荷重	10 kN／m²			
土かぶり	Hd ＝ 0.1 ～ 1.55 m			
主材料	細目	数量	備考	
A ブロック	2200×2200×1150	3	個	標準型
BC ブロック	2200×2200×1150	1	個	切欠付人孔型
BC' ブロック	2200×2200×1150	1	個	切欠付人孔型
C ブロック	2200×2200×1150	1	個	人孔型
C' ブロック	2200×2200×1150	1	個	人孔型
D ブロック	2200×2200× 403	2	個	背面版
吸管投入孔ブロック	φ605, H=		個	
吸管投入孔ブロック	φ605, H=		個	
集水ピットブロック	φ660, H=503	2	個	
FRP梯子			個	
縦締PC鋼棒	SBPR－930／1080－φ13, L=4580	4	本	
縦締PC鋼棒	SBPR－930／1080－φ13, L=2090	8	本	
カップラー	φ13用	8	個	縦締用
定着具（中間部）	φ13用 ナット, ワッシャー, グラウトワッシャー	16	組	縦締用
定着具（端部）	φ13用 ナット, ワッシャー, アンカープレート	8	組	縦締用
取付用金具	M20ボルト, ワッシャー	8	組	集水ピット用
受枠及び蓋	φ600	2	組	
取付用金具	鉄筋φ16（M16ネジ切り）, 又は全ネジボルトM16 ナット, ワッシャー	8	組	吸管投入孔及び受枠用

※ 集水ピットブロックは高さ303mmに変更できる。
※ 吸管投入孔ブロックの数量は土かぶりにより決定する。
※ 吸管投入孔及び、集水ピットの位置は変更可能。打ち合わせを必要とする。
※ FRP梯子はオプション取付とし、梯子の有無、数量及び位置は打合せを必要とする。

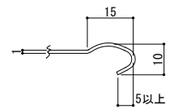


姿図 S=1/20

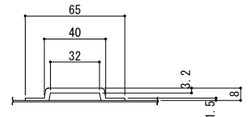




標識板裏面図 S=1/10

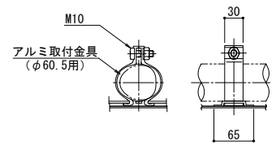


板端末詳細図 S=1/1



補強材断面詳細図 S=1/2

名称	材料	仕上
円盤	アルミ板 t=1.0 外径 φ600	反射シート圧着クリア仕上（封入プリズム型）
ポール	STK400 外径 φ60.5 t=2.3 L=3000	静電気粉体塗装 白色塗装
キャップ	塩化ビニール（白）	
信号器材㈱ 同等品		



取付金具詳細図 S=1/5

消防水利標識図

※標識の設置位置および表示する文字については、事前に管轄消防に確認の上、決定すること。

株式会社 山下テクノス YAMASHITA TECHNOS CO., LTD.	代表 設計者 一級建築士 第147732号 松崎 正志	日付	特記	件名 健診施設等建設事業 建築工事	図面内容 外構詳細図(3) / 縮尺 図示 / 図面番号 G-006 / 区分 意匠図